

# 上智大学履修要覧

## 学科科目編

神・文・総合人間科学・法  
・経済・外国語・理工学部  
※国際教養学部，理工学部英語コース  
は別冊もあり

2013年度

## 本学の教育理念

上智大学は、キリスト教精神を基底とし、真実と価値を求めて、人間形成につとめるものの共同社会である。したがって、本学は、構成員のおのおのが、人格の尊厳と基本的人権を認め合い、責任ある連帯感と謙虚な心構えをもって、それぞれの持ち場で大学の形成に参加することを期待する。

教授は、学術の研究を尊重し、みずからの研究を深めることを通して、人類の精神的・知的文化を新しい世代に伝達するとともに、現代に生起する諸問題に目をそそぎ、人類の当面する課題について、意識を喚起するよう心掛けることが必要である。

学生は、専攻の学問を研究すると同時に、現代社会に対する鋭敏な問題意識と判断力を養成することが必要である。これによって、学生はみずからの人格を形成し、社会の建設に貢献する力を身につけることができるのである。

本学は、その特色をいかして、キリスト教とその文化を研究する機会を提供する。これと同時に、本学は思想の多様性を認め、多種の思想の学問的研究を奨励する。このようにして、人間と世界の問題についての洞察力と批判的精神が養われる。

学問の発展のためには、思想と研究の自由が保障され、厳正な学問的態度が堅持されなければならない。したがって、本学は思想と研究に対して加えられる政治的、イデオロギー的圧力及びいかなる権力の介入も、これを許さない。

われわれは、激動する現代世界に向かって広く窓を開き、人類の希望と苦悩をわかちあい、世界の福祉と創造的進歩に奉仕することを念願する。



### 【校章と校名（ソフィア）の由来】

校章の鷲は真理の光を目ざして力強くはばたく鷲をかたどったもので、その姿は上智大学の本質と理想とを表わしている。

中央に示るされた文字は、本学の標語「真理の光」Lux Veritatisの頭文字である。

上智大学は、海外では早くからソフィア・ユニバーシティの名で親しまれてきたが、このソフィアはギリシア語のΣΟΦΙΑからとったものであり、その意味は「人を望ましい人間へと高める最上の叡智」である。この叡智こそ本学が学生に与えようとする究極のものであり、本学の名称“上智”（SOPHIA）にほかならない。

# 目 次

本学の教育理念	(2)	掲示板の場所・内容	後見返し	
開講科目担当表の見方	(4)			
<b>1. 神 学 部</b>	神学科		(5)	
<b>2. 文 学 部</b>	文学部共通専門科目	(26)	ドイツ文学科	(73)
	哲学科	(28)	フランス文学科	(85)
	史学科	(40)	新聞学科	(94)
	国文学科	(52)		
	英文学科	(62)		
<b>3. 総合人間科学部</b>	総合人間科学部共通専門科目	(106)	社会学科	(135)
	教育学科	(110)	社会福祉学科	(146)
	心理学科	(123)	看護学科	(171)
<b>4. 法 学 部</b>	法律学科・国際関係法学科・地球環境法学科共通			(184)
	法律学科	(190)	地球環境法学科	(206)
	国際関係法学科	(198)		
<b>5. 経 済 学 部</b>	経済学科	(216)	経済学部共通	(246)
	経営学科	(231)		
<b>6. 外国語学部</b>	外国語学部説明			(248)
	外国語学部基礎科目			(250)
	英語学科			(253)
	ドイツ語学科			(270)
	フランス語学科			(284)
	イスパニア語学科			(299)
	ロシア語学科			(321)
	ポルトガル語学科			(331)
	言語学研究専門分野（言語学副専攻）			(347)
	国際関係研究専門分野（国際関係副専攻）			(353)
	アジア文化研究専門分野（アジア文化副専攻）			(358)
ヨーロッパ研究専門分野			(363)	
ラテンアメリカ研究専門分野			(368)	
<b>7. 国際教養学部</b>	国際教養学科	(372)		
<b>8. 理 工 学 部</b> (08年次生以降)	理工学部の学生諸君へ・理工学部共通科目			(404)
	物質生命理工学科	(423)	情報理工学科	(465)
	機能創造理工学科	(442)	理工学部合併科目一覧	(478)

※ガイド、全学共通科目、一般外国語科目については『履修要覧（共通科目編）』を参照してください。

※教職課程科目及び学芸員課程科目については、『履修要覧（課程編）』を参照してください。

※理工学部機械工学科、電気・電子工学科、数学科の学生は、本学ホームページの学事センター情報ページを参照してください。

# 開講科目担当表の見方

科目コードが同一の科目は、

原則として重複履修できない。

(重複して履修しても卒業単位にはならない)

[ ] は抽選科目を示す。[ ] 内は定員 (共通編p.28参照)

\*は非常勤教員を示す。

別科目名の授業と  
合同で行われる場合もある。

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担 当 者	年次	備考
選 択 科 目  C 群	158006	社会心理学入門 I	2	春	上智 花子	1~4	[200名]
	280403	イギリス文学研究 I	2	春	* 紀尾井 太郎	2~4	
	700517	地球環境とその生物	1	秋	{ 四ツ谷 次郎 市谷 良子 千代田 三郎	1~3	「地球環境概論」と合併
	776160	化学実験	2		* 目白 肇	3・4	夏期集中
	761016	ドイツ文化と発展	2	休講	HOFFMAN Michael	2・3	隔年開講
	700219	次世代テクノロジー	1	春	石神井 香	2	同時担当
	550929	貧困と格差1	2	春	コーディネータ 秦野 唯	1	輪講 旧「貧困と格差」
	460623	看護学演習2	2	秋	* 越谷 智子	2~4	
	他学部他学科科目		他学部他学科開講科目担当表を 参照		09年次以降・・・20単位 まで選択科目に算入可 08年次以前・・・12単位 まで選択科目に算入可		
	course : IBEで開講されているすべての科目						2~4

集中講義につ  
いては共通編  
p.22参照

同一の授業に  
おいて複数の  
教員が同時に  
担当する科目

複数教員によ  
り輪講形式で  
行われる科目

今年度休講の科目

履修対象とする年次。この年次以外の学生で  
履修を希望する学生は、担当教員の許可を得  
てから登録すること。

備考欄には重要な注意が書かれているので  
見落とさないこと。

他学部他学科開講科目であるが、自学科の科目として  
扱うことのできるもの。  
開講元が記載されているので時間割では開講学科の  
ページを参照すること。

◎ 担当表欄外にも履修に関する注意事項が記載されているので、必ず確認すること。

# 1 神学部

---

神学科

神

# 神学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 13年次生

全学共通科目	30単位	}	必 修 10単位	}	体 育 2単位
					外国語科目 8単位
					選択必修 4単位 [キリスト教人間学]
			選 択 16単位		
学 科 科 目	94単位				[必修28単位， 選択必修28単位， 選択38単位]
合 計	124単位				

### 09～12年次生

全学共通科目	30単位	}	必 修 12単位	}	体 育 2単位
					情 報 2単位
					外国語科目 8単位
			選択必修 4単位 [キリスト教人間学]		
			選 択 14単位		
学 科 科 目	94単位				[必修28単位， 選択必修28単位， 選択38単位]
合 計	124単位				

【宣教実務系】	宣教実務系の学科科目は下記のとおりとなります
学 科 科 目	94単位 [必修28単位， 選択必修 <b>36単位</b> ， 選択 <b>30単位</b> ]
合 計	124単位

### 08年次生以前

全学共通科目		
必 修	14単位	[人間学2単位， 体育2単位， 情報2単位， 外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選 択	10単位	
学 科 科 目	94単位	[必修40単位， 選択必修16単位， 選択38単位]
合 計	124単位	

## 2. 標準配当表

### 13年次生

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語もしくはラテン語	4	英語もしくはラテン語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (28単位)	キリスト教入門	2	現代世界の中の	2	卒業論文ゼミナール	卒業論文Ⅰ	2
		キリスト教と哲学Ⅰ	2	キリスト教Ⅰ			卒業論文Ⅱ	2
		キリスト教と哲学Ⅱ	2	現代世界の中の	2			
キリスト教倫理Ⅰ		2	キリスト教Ⅱ	2				
キリスト教倫理Ⅱ		2	キリスト教の歴史Ⅰ	2				
		キリスト教の歴史Ⅱ	2					
		旧約聖書概説			2			
		新約聖書概説			2			
	選択必修 (28単位)		神学系					28
			キリスト教倫理系					
			キリスト教文化系					
	選択 (38単位)	神学系 キリスト教倫理系 キリスト教文化系	①選択した系以外の系から ②古典語・現代語 ③演習科目 ④課程科目(実習を除く) ⑤他学部他学科開講科目 ⑥全学共通科目(必修科目を除いて12単位まで)から自由選択					38

## 09～12年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語もしくはラテン語	4	英語もしくはラテン語	4			

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (28単位)	キリスト教入門	2	現代世界の中の	2	卒業論文ゼミナール	卒業論文Ⅰ	2	
		キリスト教と哲学Ⅰ	2	キリスト教Ⅰ	2				卒業論文Ⅱ
		キリスト教と哲学Ⅱ	2	現代世界の中の	2				
		キリスト教倫理Ⅰ	2	キリスト教Ⅱ	2				
キリスト教倫理Ⅱ		2	キリスト教の歴史Ⅰ	2					
		キリスト教の歴史Ⅱ	2						
		旧約聖書概説			2				
		新約聖書概説			2				
	選択必修 (28単位)		神学系					28	
			キリスト教倫理系						
			キリスト教文化系						
	選択 (38単位)		①選択した系以外の系から ②古典語・現代語 ③演習科目 ④課程科目（実習を除く）⑤他学部他学科開講科目 ⑥全学共通科目（12単位まで）から自由選択						38

### ○ 宣教実務系のみ対象の学科科目（選択必修・選択※）

学科科目 (36単位)	選択必修		宣教実務系	36
学科科目 (66単位)	選択	宣教実務系	①選択した系以外の系から ②古典語・現代語 ③演習科目 ④課程科目（実習を除く）⑤他学部他学科開講科目 ⑥全学共通科目（12単位まで）から自由選択	30

※学科科目の必修科目は、履修要覧 p.10 の履修上の注意 1) 学科カリキュラム全般についてを熟読の上、卒業に必要な単位を履修すること。

※選択必修科目については、履修要覧 p.20 の表から、各分野の必要単位数を履修すること。



## 08年次生以前

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウエルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)					6		
選択 (10単位)					10			
外国語科目必修 (8単位)	英語もしくはラテン語		8					

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (40単位)	旧約聖書概説 (聖書の周辺世界Ⅰ)	2					
		新約聖書概説 (聖書の周辺世界Ⅱ)	2					
		旧約聖書Ⅰ	2				卒業論文Ⅰ・Ⅱ	4
		旧約聖書Ⅱ	2					
		新約聖書Ⅰ	2					
		新約聖書Ⅱ	2					
			キリスト教の成立とその時代 (キリスト教史Ⅰ)	2				
			キリスト教の歴史Ⅰ (キリスト教史Ⅱ)	2				
			キリスト教の歴史Ⅱ (キリスト教史Ⅲ)	2				
			情報社会のキリスト教演習 (キリスト教史Ⅳ)	2				
		イエス・キリストⅠ (04年度のみ組織神学総論Ⅰ)	2					
		イエス・キリストⅡ (04年度のみ組織神学総論Ⅱ)	2					
		神と人間Ⅰ	2					
		神と人間Ⅱ	2					
		キリストの教会Ⅰ (キリストの教会)	2					
		キリストの教会Ⅱ (キリストの教会)	2					
		キリスト教倫理Ⅰ	2					
		キリスト教倫理Ⅱ	2					
選択必修 (16単位)		現代外国語・古典語					8	
選択 (38単位)		哲学					8	
		①本学科開講科目 ②副専攻科目 ③課程科目 (実習を除く) ④他学部他学科開講科目 ⑤全学共通科目 (必修科目を除いて12単位まで) から自由選択					38	

### 3. 履修上の注意

#### 13年次生

- 1) 学科カリキュラムは、13年度から導入の以下の前提科目を除き、09年次生～12年次生の内容に基づく。

前提科目について

「卒業論文ゼミナール」および「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」は、1年次必修科目「キリスト教学入門」および2年次必修科目「現代世界の中のキリスト教Ⅰ・Ⅱ」の単位を取得していない場合には受講できない。また、「卒業論文Ⅰ／Ⅱ」は、原則として「卒業論文ゼミナール」の履修を前提とする。「卒業論文ゼミナール」と「卒業論文Ⅰ」あるいは「卒業論文Ⅱ」を同一年度に履修する場合は、必ず学科長に連絡の上、指導を受けねばならない。

#### 09～12年次生

- 1) 学科カリキュラム全般について

本学科で学ぶ学生は1年次から2年次にかけて学科共通基礎科目（必修）を指定された年次に履修する。

2年次から神学系、キリスト教倫理系、キリスト教文化系に分かれ、それぞれの系で選択必修科目（28単位）を履修する。系への所属は1年次終了時に神学科事務室に登録する。一旦選んだ系は変更することができない。

選択科目（38単位）は2年次から履修することができる。

3年次秋学期に「卒業論文ゼミナール」（学科共通基礎科目、必修2単位）を履修し、論文執筆の準備をする。

4年次に原則として春学期に「卒業論文Ⅰ」、秋学期に「卒業論文Ⅱ」を履修する。休学・留学等やむを得ない事情がある場合は、履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。指導教員の指導の下に論文執筆をおこなうほか、卒業論文中間発表および卒業論文審査が課される。

「宣教実務系」には、編入生のみ所属することができる。卒業のために124単位を必要とするが、全学共通科目（30単位）を履修した上で、学科科目から必修科目（28単位）と選択必修科目（36単位）および選択科目（30単位）を履修する。必修科目のうち「キリスト教学入門」・「現代世界の中のキリスト教Ⅰ・Ⅱ」・「卒業論文ゼミナール」・「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」（計12単位）の代わりに「**宣教実務基礎演習Ⅰ～Ⅵ**」（計12単位）を履修する。卒業論文は提出せず、代わりに「**課題研究報告書**」を学科長に提出する。選択必修科目（36単位）は、諸分野から規定単位数以上を履修する。

- 2) 全学共通科目について

外国語科目は原則として一般外国語教育センター開講の「英語」（8単位）か哲学科開講の「ラテン語Ⅰ」「ラテン語Ⅱ」あわせて8単位を選択履修すること。ただしラテン語履修のためには英語プレイスメント・テストで中級以上であることを要件とする。事情によっては学科長の指導の下に、他の外国語（一般外国語および外国人の場合はFLA開講の日本語を含む）の履修も認められるが、いずれにせよ、全学共通科目としての外国語は同一言語が8単位以上なければならない。

- 3) 選択科目について

選択科目は、キリスト教ラテン語、聖書ギリシア語、聖書ヒブル語などの聖書言語や演習科目、あるいは現代言語の履修が勧められる。また課程科目（実習は除く）、他学部・他学科科目を含めることができる。全学共通科目からは必修科目を除いて12単位までを神学科の卒業に必要な科目に含めることができる。

所属する系以外の系の科目は選択科目として履修し卒業に必要な科目に含めることができる。ただし、所属する系の科目を選択科目に登録することはできず、自系の選択必修28単位を超えて履修しても卒業に必要な単位に含めることができない。

- 4) 学部4年次生に限り、所定の条件を満たせば大学院科目の履修が認められ、大学院進学後は大学院学則の定めによる単位数まで既修科目として認定される。

履修登録できる科目は下記のとおりである。ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

「入信の秘跡」、「聖餐の秘跡」、「ゆるしと叙階の秘跡」、「基礎神学Ⅰ／Ⅱ」、「マリア論」、「日本キリスト教史」、「ギリシア教父学」、「東方キリスト教学」、「倫理神学特講Ⅰ／Ⅱ／Ⅲ／Ⅳ」、「恩恵論」、「説教学」、「現代の靈性Ⅰ／Ⅱ」、「キリスト教ラテン語原典研究」

5) 名称変更科目の履修について

名称変更を行った科目は、以下のとおり。科目名変更前の科目と変更後の科目とを重複して履修してもいずれか一方しか卒業単位として認められないため、注意すること。

変更年度	変更前科目名 (単位数)	変更後科目名 (単位数)
2010	神と人間Ⅰ (2)	神と人間Ⅰ (罪と原罪) (2)
	神と人間Ⅱ (2)	神と人間Ⅱ (創造と救済) (2)
2013	キリスト教建築 (2)	キリスト教建築Ⅰ (2)
	諸宗教と神学 (2)	諸宗教の神学 (2)

6) 「卒業論文Ⅰ／Ⅱ」について

卒業論文のためには、定められた時期までに学科の専任教員の中から指導者を選び、テーマと方法について相談し、神学科事務室に届けること。他学部・他学科の教員からの指導を仰ぐこともできるが、その場合は、必ず学科長に連絡し、神学科教員主査の下で卒業論文を作成すること。

卒業論文は必修科目であるが、履修中止(W)を認める。

「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文Ⅰ」の履修を前提とする。留学などやむを得ぬ理由がある場合は、学科長の許可を受けて、「卒業論文Ⅰ」を3年次秋学期に履修することができる。同様に「卒業論文Ⅱ」を春学期に履修することができる。ただし「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文Ⅰ」の履修を前提とするという条件は守らなければならない。

卒業論文の提出要領は、下記の通りである。

- ア 規格：特に指定無し
- イ 綴じ方：特に指定無し
- ウ その他：ワープロ使用可
- エ 期間：12月9日(月)～12月13日(金)
- オ 時間：9：30～11：30, 12：30～17：00
- カ 場所：四谷キャンパス学事センター窓口

7) 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することはできない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。
- (注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	49	28	28	49	28	28	49	28	28	49	196

08年次生以前

1) 主専攻と副専攻について

- ① 神学科に入学した学生はみな基本的には主専攻に所属しており、規定の全学共通科目30単位と学科科目94単位以上を履修すれば、学士(神学)の学位を取得できる。
- ② 副専攻に所属を希望する者は、2年次生の新年度初めに神学科事務室に登録し、副専攻主任の指導を受けること。卒業までに修了要件を満たせば、学士(神学)に合わせて副専攻修了証書を取得できる。司祭志願者およびカトリック教会のSTB/STL学位取得を希望する者は組織神学副専攻に、宗教科教員やカテキスタの資格取得を希望する者はキリスト教学副専攻に所属することが勧められる。

2) 全学共通科目について

- ① 外国語科目は原則として一般外国語教育センター開講の「英語」(8単位)か哲学科開講の「ラテン語Ⅰ」「ラテン語Ⅱ」(あわせて8単位)を選択履修すること。ただし、ラテン語履修のためには英語プレイスメント・テストで中級以上であることを要件とする。事情によっては学科長の指導のもとに、他の外国語(一般外国

語および外国人の場合はFLA開講の日本語を含む)の履修も認められるが、いずれにせよ、全学共通科目としての外国語は同一言語が8単位以上なければならない。

- ② STB/STL取得のためには選択必修科目の中から「キリスト教概説Ⅰ/Ⅱ」あるいは「現代世界の中のキリスト教Ⅰ/Ⅱ」(あわせて4単位)、学全科目の中から「倫理学Ⅰ/Ⅱ」(4単位)「人間論Ⅰ/Ⅱ」(4単位)の履修が、また教職免許状取得のためには選択科目の中から「憲法」(2単位)の履修が求められている。

### 3) 学科科目について

- ① 必修の「新約聖書Ⅰ/Ⅱ」「旧約聖書Ⅰ/Ⅱ」は、学科長の指導のもとに全学共通科目「新約聖書入門Ⅰ/Ⅱ」「旧約聖書入門Ⅰ/Ⅱ」,「新約聖書入門」,「パウロとヨハネ」,「旧約聖書入門」,「旧約聖書と暴力」で換えることができる。
- ② 選択必修の現代外国語・古典語科目(8単位)は、以下の科目から選択し履修すること。  
「キリスト教英語Ⅰ/Ⅱ」(英語初級修了が前提)、「英語文献研究Ⅰ/Ⅱ」,「キリスト教英語」,「キリスト教英語文献研究」,「シンボルと sacramentⅠ/Ⅱ」(学科長の指導のもとに、原則として神学系もしくは組織神学副専攻所属の学生に限る)、「聖書ギリシア語Ⅰ/Ⅱ」(英語中級以上もしくは修了見込みを前提)、「聖書ヒブル語Ⅰ/Ⅱ」(英語中級以上もしくは修了見込みを前提)、「ラテン語Ⅰ」「ラテン語Ⅱ」(上記2)①参照)、「キリスト教ラテン語Ⅰ/Ⅱ」,「ギリシア語原典研究Ⅰ/Ⅱ」(2008年度まで開講)「聖書ギリシア語原典研究Ⅰ(物語文学の講読)」「聖書ギリシア語原典研究Ⅱ(書簡文学の講読)」,「ヒブル語原典研究Ⅰ/Ⅱ」(2008年度まで開講)、「聖書ヒブル語原典研究Ⅰ(物語テキストの講読)」「聖書ヒブル語原典研究Ⅱ(韻文テキストの講読)」,「ラテン語原典研究」(2004年度まで開講。それぞれ基礎知識を前提)、「古典語原典研究」(2008年度まで開講)、「キリスト教ラテン語原典研究」。
- 事情によって学科長の指導のもとに、他の外国語(外国人の場合は日本語を含む)で換えることができる。8単位以上履修したものは選択科目として卒業に必要な単位に算入することができる。
- ③ 選択必修の哲学は、「哲学と神学Ⅰ/Ⅱ」「キリスト教と哲学Ⅰ/Ⅱ」「信仰と知識Ⅰ/Ⅱ」「哲学思想史Ⅰ/Ⅱ」,哲学科開講の「古代哲学史」から8単位以上を履修すること。8単位以上履修したものは選択科目として卒業に必要な単位に算入することができる。なお、学科長の指導のもとに全学共通科目「哲学思想史Ⅰ/Ⅱ」を選択必修の哲学に含めることができる。
- ④ 選択科目の38単位は、副専攻科目および他学部・他学科、課程科目(実習は除く)の開講科目から履修すること。また全学共通科目からは必修科目を除いて12単位までを神学科の卒業に必要な単位数に加算することができる。
- ⑤ 学部4年次生に限り、所定の条件を満たせば大学院科目の履修が認められ、大学院進学後は大学院学則の定めによる単位数まで既修科目として認定される。**ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。**

履修登録できる科目は下記のとおりである。

「入信の秘跡」,「聖餐の秘跡」,「ゆるしと叙階の秘跡」,「基礎神学Ⅰ/Ⅱ」,「マリア論」,「日本キリスト教史特講」,「日本キリスト教史」,「ギリシア教父学」,「東方キリスト教学」,「東方教会史Ⅰ/Ⅱ」,「生命倫理」,「性の倫理特講」,「倫理神学特講Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ/Ⅳ」,「恩恵論」,「説教学」,「霊性神学Ⅰ/Ⅱ」,「現代の霊性Ⅰ/Ⅱ」,「キリスト教ラテン語原典研究」

### 4) 名称変更科目の履修について

名称変更を行った科目は、以下のとおり。科目名変更前の科目と変更後の科目とを重複して履修してもいずれか一方しか卒業単位として認められないため、注意すること。

変更年度	変更前科目名(単位数)	変更後科目名(単位数)
2010	神と人間Ⅰ(2)	神と人間Ⅰ(罪と原罪)(2)
	神と人間Ⅱ(2)	神と人間Ⅱ(創造と救済)(2)
2013	キリスト教建築(2)	キリスト教建築Ⅰ(2)
	諸宗教と神学(2)	諸宗教の神学(2)

### 5) 卒業論文・卒業ゼミナールについて

卒業論文・卒業ゼミナールは、定められた時期までに学科の専任教員の中から指導教員を選び、テーマと方法について相談し、神学科事務室に届け出ること。関連する他学部・他学科のテーマを選び、指導を仰ぐこともできるが、必ず神学科の指導教員と相談して神学的統合に努めなければならない。

卒業論文は必修科目であるが、履修中止(W)を認める。

「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文Ⅰ」の履修を前提とする。留学などやむを得ぬ理由がある場合は、学科長の許可を受けて、「卒業論文Ⅰ」を3年次秋学期に履修することができる。同様に「卒業論文Ⅱ」を春学期に履修することができる。ただし「卒業論文Ⅱ」は「卒業論文Ⅰ」の履修を前提とするという条件は守らなければならない。

卒業論文の提出要領は、下記のとおりである。

- ア 規格：特に指定なし
- イ 綴じ方：特に指定なし
- ウ その他：ワープロ使用可
- エ 期間：12月9日（月）～12月13日（金） オ 時間：9：30～11：30，12：30～17：00
- カ 場所：四谷キャンパス学事センター窓口

6) 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)とする。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。
- (注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生】 (単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	49	28	28	49	28	28	49	28	28	49	196

【2007年次生以前】 (単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	56	28	28	56	28	28	48	208

7) 新カリキュラム発足に伴う科目の読み替えについて

- ① 必修科目のうち、科目が削除されるものについては、以下に示す新カリキュラムの科目で読み替えることとする。

- 「聖書の周辺世界Ⅰ」 → 「旧約聖書概説」
- 「聖書の周辺世界Ⅱ」 → 「新約聖書概説」
- 「キリスト教史Ⅰ」 → 「キリスト教の成立とその時代」
- 「キリスト教史Ⅱ」 → 「キリスト教の歴史Ⅰ」
- 「キリスト教史Ⅲ」 → 「キリスト教の歴史Ⅱ」
- 「キリスト教史Ⅳ」 → 「情報社会のキリスト教演習」
- 「キリストの教会」 → 「キリストの教会Ⅰ／Ⅱ」（合わせて4単位）

- ② 新カリキュラムにおいて新設される科目を履修すれば、学科科目の選択（38単位）として、卒業単位に含めることができる。
- ③ 全学共通科目の「人間学」（必修2単位）は、「キリスト教人間学」科目のうちから、「人間学」未履修者用に指定されている科目を履修すること。
- ④ 全学共通科目の「ウエルネスの理論と実践」は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

## 組織神学副専攻

- 組織神学副専攻は、原則として全学に開かれており、所定の単位を履修すれば、副専攻修了証明書を取得できる。全世界のカトリック教会に共通のSTB/STL学位を取得するためには、この副専攻修了が前提となる。
- 副専攻修了のためには、神学部神学科の主専攻の必修科目（40単位）と選択必修（16単位）に加えて、下記の諸分野（\*哲学科開講）から計38単位が求められる。「その他」の分野では、キリスト教学副専攻のそれから履修してもよい。
- STB/STL取得のためには体系的哲学、すなわち哲学科開講の「認識論Ⅰ/Ⅱ」または「認識論（4単位）」（神学科開講「信仰と知識Ⅰ/Ⅱ」、旧カリキュラム「神学基礎論Ⅱ」、哲学科開講「哲学の方法Ⅰ/Ⅱ」で充当できる）、「倫理学Ⅰ/Ⅱ」または「倫理学（4単位）」（神学科開講「キリスト教倫理Ⅰ/Ⅱ」で充当できる）、「人間論Ⅰ/Ⅱ」または「人間論（4単位）」（学全科目で履修できる）、「形而上学Ⅰ/Ⅱ」または「形而上学（philosophia entis）Ⅰ/Ⅱ」、「形而上学（4単位）」（「形而上学特殊問題」と「宗教哲学」で充当できる）、「自然神学Ⅰ/Ⅱ」または「自然神学（4単位）」から20単位以上と、哲学史すなわち哲学科開講の「古代哲学史」「中世哲学史」「中世哲学発達史」「近世哲学史」「現代哲学Ⅰ/Ⅱ（または「現代哲学」（4単位））」、主専攻選択必修科目「哲学思想史Ⅰ/Ⅱ」から12単位以上の履修が求められる。

哲学（12）	*認識論Ⅰ/Ⅱ（各2）または認識論（4） *倫理学Ⅰ/Ⅱ（各2）または倫理学（4） *人間論Ⅰ/Ⅱ（各2）または人間論（4） *自然神学Ⅰ/Ⅱ（各2）または自然神学（4） *形而上学Ⅰ/Ⅱ（各2）または「形而上学（philosophia entis）Ⅰ/Ⅱ」（各2）、形而上学（4） 自然科学とキリスト教Ⅰ/Ⅱ（各2）	*古代哲学史（4） *中世哲学史（4） *中世哲学発達史（2） *近世哲学史（4） *現代哲学Ⅰ/Ⅱ（各2）または現代哲学（4） 哲学思想史Ⅰ（2） 哲学思想史Ⅱ（2）
旧約聖書（4）	モーセ五書Ⅰ（2） モーセ五書Ⅱ（2） モーセ五書（2） 預言者Ⅰ（2） 預言者Ⅱ（2） 預言者（2） 旧約聖書の物語文学（2）	詩編と知恵Ⅰ（2） 詩編と知恵Ⅱ（2） 詩編と知恵（2）
新約聖書（4）	福音書Ⅰ（2） 福音書Ⅱ（2） 福音書（2） ヨハネ（2） ヨハネ福音書と初代教会の諸文書（2） 初代教会の諸文書（2）	パウロⅠ（2） パウロⅡ（2） パウロ（2）
実践神学（14）	倫理神学総論（または「倫理神学の諸問題」）（2） キリスト教倫理Ⅰ（2） キリスト教倫理Ⅱ（2） 霊性神学総論（2） 霊性の歴史（2） 典礼の歴史と霊性（2） 典礼概論（または「キリスト教の礼拝」）（2） 教会法概論（2） 性の倫理（2）	司牧カウンセリング基礎（2） 司牧ケーススタディⅠ（2） 司牧ケーススタディⅡ（2） 司牧ケーススタディ（2） パストラル・ケア（2） ボランティア論（2） 宗教科教育法Ⅰ（2） 宗教科教育法Ⅱ（2） 宗教科教育法Ⅲ（2） 宗教科教育法Ⅳ（2）
その他（4）	カトリック社会思想（2） 日本キリスト教史（2） 教父たちの思想（2）	聖書学演習Ⅰ（2） 聖書学演習Ⅱ（2） 聖書学演習（2） 教義学演習Ⅰ（2） 教義学演習Ⅱ（2） 教義学演習Ⅲ（2） 教義学演習Ⅳ（2） 教義学演習Ⅴ（2） 教義学演習Ⅰ（信仰と教義学）（2） 教義学演習Ⅱ（神学とスピリチュアリティ）（2）

## キリスト教学副専攻

- キリスト教学副専攻は、原則として全学に開かれており、所定の単位を履修すれば、副専攻修了証明書を取得できる。宗教科教員もしくは日本カトリック教会においてカテキスタとして奉仕するためには、この副専攻修了が求められる。
- 副専攻修了のためには、神学部神学科の主専攻の必修科目（40単位）と選択必修（16単位）に加えて、下記の諸分野から計20単位が求められる。
- 実践神学分野では、組織神学副専攻のそれから履修してもよい。
- 「その他」の分野では、組織神学副専攻のそれから履修してもよい。

キリスト教文化 (8)	キリスト教の文学Ⅰ (2) キリスト教の文学Ⅱ (2) キリスト教文学Ⅰ (2) キリスト教文学Ⅱ (2) キリスト教の美術Ⅰ (2) キリスト教の美術Ⅱ (2) キリスト教の美術 (2) 西洋美術史 (2)	キリスト教の音楽Ⅰ (2) キリスト教の音楽Ⅱ (2) 教会音楽Ⅰ (中世からバロック) (2) 教会音楽Ⅱ (古典派から20世紀) (2) または 教会音楽Ⅰ (歴史でたどる教会音楽) (2) 教会音楽Ⅱ (典礼のテーマで学ぶ教会音楽) (2) グレゴリオ聖歌と典礼音楽 (2) 聖書と音楽 (2) キリスト教建築Ⅰ (2) キリスト教建築Ⅱ (2)
実践神学 (8)	信徒の霊性Ⅰ (2) 信徒の霊性Ⅱ (2) キリスト教の霊性 (2) 典礼の歴史と霊性 (2) 教会実習 (2) 教会実習Ⅰ (2) 教会実習Ⅱ (2) ボランティア論 (2) ボランティア演習 (2) 情報社会のキリスト教 (2) 情報社会のキリスト教演習 (2)	生活と聖書Ⅰ (2) 生活と聖書Ⅱ (2) 生活と聖書 (2) 宗教科教育法Ⅰ (2) 宗教科教育法Ⅱ (2) 宗教科教育法Ⅲ (2) 宗教科教育法Ⅳ (2)
その他 (4)	宗教史 (2) 諸宗教の神学 (2) 諸宗教と神学 (2) 諸教会と神学 (2) 現代宗教論 (2) 宗教体験と人間性 (2) カトリックとプロテスタント (2) 終末論 (2)	しるしと秘跡Ⅰ (2) しるしと秘跡Ⅱ (2) しるしと秘跡 (4) シンボルと sacramentⅠ (2) シンボルと sacramentⅡ (2)

#### 4. 開講科目担当表

##### 09年次生以降

##### 学科科目（必修科目）・・・28単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	950200	キリスト教学入門	2	春	コ) 川中 仁	1	輪講
	950300	キリスト教と哲学Ⅰ	2	春	Haidar Juan	1	
	950301	キリスト教と哲学Ⅱ	2	秋	Haidar Juan	1	
	950920	キリスト教倫理Ⅰ	2	春	竹内 修一	1	
	950921	キリスト教倫理Ⅱ	2	秋	竹内 修一	1	
	950910	旧約聖書概説	2	春	雨宮 慧	1・2	
	950911	新約聖書概説	2	秋	川中 仁	1・2	
	950930	キリスト教の歴史Ⅰ	2	春	川村 信三	2	
	950931	キリスト教の歴史Ⅱ	2	秋	川村 信三	2	
	950940	現代世界の中のキリスト教Ⅰ	2	春	コ) 光延 一郎	2	輪講
	950941	現代世界の中のキリスト教Ⅱ	2	秋	コ) 具 正謨	2	輪講
	977000	卒業論文ゼミナール	2	秋	神学科教員	3	
	977004	卒業論文Ⅰ	2	春	各指導教員	4	
	977005	卒業論文Ⅱ	2	春	各指導教員	4	「卒業論文Ⅰ」の既履修を条件とする
	977004	卒業論文Ⅰ	2	秋	各指導教員	4	
	977005	卒業論文Ⅱ	2	秋	各指導教員	4	「卒業論文Ⅰ」の既履修を条件とする
	940000	宣教実務基礎演習Ⅰ (旧約聖書研究)	2	休講	佐久間 勤	3・4	宣教実務系のみ対象
	940001	宣教実務基礎演習Ⅱ (新約聖書研究)	2	秋	川中 仁	3・4	宣教実務系のみ対象
	940002	宣教実務基礎演習Ⅲ (カテキズム研究)	2	休講	光延 一郎	3・4	宣教実務系のみ対象
	940003	宣教実務基礎演習Ⅳ (教会の社会教説研究)	2	春	瀬本 正之	3・4	宣教実務系のみ対象
	940004	宣教実務基礎演習Ⅴ (教会法研究)	2	休講	菅原 裕二	3・4	宣教実務系のみ対象
	940005	宣教実務基礎演習Ⅵ (神学文献研究)	2	秋	増田 祐志	3・4	宣教実務系のみ対象
	977006	卒業論文ゼミナール	2	休講	神学科教員	3	※1
	977007	卒業論文Ⅰ	2	休講	各指導教員	4	※2
	977008	卒業論文Ⅱ	2	休講	各指導教員	4	「卒業論文Ⅰ」の既履修を条件とする
	977007	卒業論文Ⅰ	2	休講	各指導教員	4	※2 2016年度に開講
	977008	卒業論文Ⅱ	2	休講	各指導教員	4	2016年度に開講 「卒業論文Ⅰ」の既履修を条件とする

※1 2013年次生より「キリスト教学入門」および「現代世界の中のキリスト教Ⅰ・Ⅱ」の既履修を条件とする。

※2 2013年次生より「卒業論文ゼミナール」の既履修を条件とする

##### 学科科目（選択必修科目）・・・28単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
<b>【神学系】</b>							
選択必修科目	<教義学>						
	971000	イエス・キリストⅠ	2	春	岩島 忠彦	2~4	
	971010	イエス・キリストⅡ	2	秋	岩島 忠彦	2~4	
	951028	神と人間Ⅰ（罪と原罪）	2	春	光延 一郎	2~4	旧「神と人間Ⅰ」
	951029	神と人間Ⅱ（創造と救済）	2	秋	光延 一郎	2~4	旧「神と人間Ⅱ」





履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	951031	キリストの教会Ⅰ	2	春	川中 仁	2～4		
	951032	キリストの教会Ⅱ	2	秋	川中 仁	2～4		
	951033	シンボルと sacrament Ⅰ	2	春	具正 謨	2～4		
	951034	シンボルと sacrament Ⅱ	2	秋	具正 謨	2～4		
	952602	終末論	2	秋	光延 一郎	2～4		
	955700	諸宗教の神学	2	春	増田 祐志	2～4	旧「諸宗教と神学」	
	955702	カトリックとプロテスタント	2	休講	山岡 三治	2～4	隔年開講	
	<哲学>							
		120604	認識論Ⅰ	2	春	大橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科 注①
		120605	認識論Ⅱ	2	秋	大橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科 注①
		126802	倫理学Ⅰ	2	春	寺田 俊郎	1・2	(他) 哲学科 注①
		126803	倫理学Ⅱ	2	秋	寺田 俊郎	1・2	(他) 哲学科 注①
		126721	人間論Ⅰ	2	春	鈴木 伸国	1・2	(他) 哲学科 注①
		126722	人間論Ⅱ	2	秋	鈴木 伸国	1・2	(他) 哲学科 注①
		126504	自然神学Ⅰ	2	春	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科
		126505	自然神学Ⅱ	2	秋	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科
		120704	形而上学Ⅰ	2	春	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科
		120705	形而上学Ⅱ	2	秋	佐藤 直子	1・2	(他) 哲学科
		124768	形而上学 (philosophia entis) Ⅰ	2	春	中村 秀樹	1・2	(他) 哲学科
		124769	形而上学 (philosophia entis) Ⅱ	2	休講	中村 秀樹	1・2	(他) 哲学科
		120902	宗教哲学	2	秋	長町 裕司	1・2	(他) 哲学科 注①
		125701	古代哲学史	4	秋	荻野 弘之	1・2	(他) 哲学科
		128301	中世哲学史	4	春	佐藤 直子	1・2	(他) 哲学科
		128110	近世哲学史	4	秋	大橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科
		128003	現代哲学Ⅰ	2	休講		1・2	(他) 哲学科, 輪講, 隔年開講
		128004	現代哲学Ⅱ	2	春	コ) 長町 裕司	1・2	(他) 哲学科, 輪講, 隔年開講
	<教会史>							
		970590	キリスト教の成立とその時代	2	春	宮本 久雄	2～4	
		970603	教父たちの思想	2	休講	*手塚 奈々子	2～4	隔年開講 (但し, 2012年度に継続し, 2013年度は開講とする)
	<司牧神学>							
		967003	教会法概論	2	休講	*菅原 裕二	2～4	集中講義
		972120	司牧ケーススタディ	2	秋	岩島 忠彦	2～4	隔年開講
<演習>								
	955821	教義学演習Ⅰ (信仰と教義学)	2	春	岩島 忠彦	2～4		
<b>【キリスト教倫理系】</b>								
選択必修科目	<哲学・神学・聖書>							
		126802	倫理学Ⅰ	2	春	寺田 俊郎	2～4 (他) 哲学科 注①②	
		126803	倫理学Ⅱ	2	秋	寺田 俊郎	2～4 (他) 哲学科 注①②	
		126721	人間論Ⅰ	2	春	鈴木 伸国	2～4 (他) 哲学科 注①②	
		126722	人間論Ⅱ	2	秋	鈴木 伸国	2～4 (他) 哲学科 注①②	
		125701	古代哲学史	2	秋	荻野 弘之	2～4 (他) 哲学科 注②	
		128301	中世哲学史	2	春	佐藤 直子	2～4 (他) 哲学科 注②	
		128110	近世哲学史	2	秋	大橋 容一郎	2～4 (他) 哲学科 注②	
		951028	神と人間Ⅰ (罪と原罪)	2	春	光延 一郎	2～4 注②	
		951029	神と人間Ⅱ (創造と救済)	2	秋	光延 一郎	2～4 注②	
		952602	終末論	2	秋	光延 一郎	2～4 注②	
		974808	生活と聖書	2	春	武田 なほみ	2～4 注②	
		957001	モーセ五書	2	春	佐久間 勤	2～4 注②	
		957605	預言者	2	秋	雨宮 慧	2～4 注②	
		957505	詩編と知恵	2	春	佐久間 勤	2～4 注②	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	953532	福音書	2	春	小 林 稔	2～4	注②	
	<いのちの倫理>							
	965105	性の倫理	2	春	竹 内 修 一	2～4		
	965007	倫理神学の諸問題	2	秋	竹 内 修 一	2～4		
	965221	パストラル・ケア	2	秋	武 田 なほみ	2～4		
	965222	宗教体験と人間性	2	秋	武 田 なほみ	2～4		
	965223	現代宗教論	2	休講	高 山 貞 美	2～4	[80名]	
	965224	倫理と霊性	2	春	片 山 はるひ	2～4		
	965226	生圏の倫理	2	春	瀬 本 正 之	2～4		
	965227	ボランティア論	2	春	*品 田 典 子	2～4		
	291107	社会福祉倫理学	2	休講	コ 柄本 一三郎	2～4	(他) 社会福祉学科, 輪講, 隔年開講	
	<社会倫理>							
	974831	道徳哲学	2	春	Haidar Juan	2～4		
	974830	カトリック社会思想	2	秋	小 山 英 之	2～4		
	974832	民族関係論	2	秋	小 山 英 之	2～4		
	974833	平和学	2	秋	小 山 英 之	2～4		
	974834	人権と対話の政治学	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4		
	974835	政治と宗教	2	秋	AUGUSTINE Sali	2～4		
	606991	南アジア地域研究A	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4	(他) アジア文化副専攻	
	407610	経済・経営の倫理	2	秋	ブテンガラム ジョンジョセフ	2～4	(他) 経営学科	
	600804	国際政治経済論1	2	春	下 川 雅 嗣	2～4	[200名] (他) 国際関係副専攻	
	600805	国際政治経済論2	2	秋	下 川 雅 嗣	2～4	[200名] (他) 国際関係副専攻	
	517601	アイルランド研究2	2	秋	小 山 英 之	2～4	[200名] (他) 英語学科	

## 【キリスト教文化系】

選択必修科目	<思想>							
	950503	哲学思想史Ⅰ	2	春	宮 本 久 雄	2～4		
	950604	哲学思想史Ⅱ	2	秋	宮 本 久 雄	2～4		
	974801	悪の思想史	2	春	高 山 貞 美	2～4	[80名]	
	974802	愛とケアの思想史	2	春	高 山 貞 美	2～4	[80名]	
	974800	宗教史	2	秋	島 菌 進	2～4		
	974803	霊性の歴史	2	春	島 菌 進	2～4		
	974805	自然科学とキリスト教Ⅰ	2	春	瀬 本 正 之	2～4	隔年開講	
	974806	自然科学とキリスト教Ⅱ	2	休講	瀬 本 正 之	2～4	隔年開講	
	974807	キリスト教文学思想	2	春	片 山 はるひ	2～4		
	974808	生活と聖書	2	春	武 田 なほみ	2～4		
	517600	アイルランド研究1	2	休講	小 山 英 之	2～4	(他) 英語学科	
	<芸術>							
	970712	キリスト教文学Ⅰ	2	春	片 山 はるひ	2～4		
	970713	キリスト教文学Ⅱ	2	秋	片 山 はるひ	2～4		
	970737	聖書と音楽	2	秋	* HENSELER Ewald	2～4	[35名]	
	174004	西洋美術史	2	春	児 嶋 由 枝	2～4	(他) 史学科	
	970735	教会音楽Ⅰ (歴史でたどる教会音楽)	2	春	*宮 越 俊 光	2～4	[180名]	
	970736	教会音楽Ⅱ (典礼のテーマで学ぶ教会音楽)	2	秋	*宮 越 俊 光	2～4	[180名]	
	970734	グレゴリオ聖歌と典礼音楽	2	春	* HENSELER Ewald	2～4	[35名]	
	970743	キリスト教建築Ⅰ	2	春	具 正 謨	2～4	旧「キリスト教建築」	
	970744	キリスト教建築Ⅱ	2	秋	具 正 謨	2～4		
	970740	キリスト教の礼拝	2	春	具 正 謨	2～4		
	970742	典礼の歴史と霊性	2	秋	*石 井 祥 裕	2～4		



履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	<聖書>						
	950812	旧約聖書Ⅰ	2	春	雨宮 慧	2～4	
	950813	旧約聖書Ⅱ	2	秋	雨宮 慧	2～4	
	950810	新約聖書Ⅰ	2	春	川中 仁	2～4	
	950811	新約聖書Ⅱ	2	秋	川中 仁	2～4	
	957001	モーセ五書	2	春	佐久間 勤	2～4	
	957460	旧約聖書の物語文学	2	秋	佐久間 勤	2～4	
	957605	預言者	2	秋	雨宮 慧	2～4	
	963902	聖書学演習	2	休講	雨宮 慧	2～4	隔年開講
	957505	詩編と知恵	2	春	佐久間 勤	2～4	
	953532	福音書	2	春	小林 稔	2～4	
	953541	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2	秋	小林 稔	2～4	
	964932	パウロ	2	春	* 朴 憲 郁	2～4	

### 学科科目（選択科目）・・・38単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	<古典語・現代外国語>						
	964700	キリスト教ラテン語Ⅰ	2	春	宮本 久雄	2～4	
	964701	キリスト教ラテン語Ⅱ	2	秋	宮本 久雄	2～4	
	122208	ラテン語ⅠA	2	春	* 芝元 航平	2～4	(他) 哲学科
	122209	ラテン語ⅠB	2	秋	* 芝元 航平	2～4	(他) 哲学科
	122206	ラテン語ⅡA	2	春	樋笠・佐藤	2～4	(他) 哲学科
	122207	ラテン語ⅡB	2	秋	樋笠・佐藤	2～4	(他) 哲学科
	964000	聖書ギリシア語Ⅰ	2	春	小林 稔	2～4	
	964001	聖書ギリシア語Ⅱ	2	秋	小林 稔	2～4	
	964600	聖書ヒブル語Ⅰ	2	春	雨宮 慧	2～4	
	964601	聖書ヒブル語Ⅱ	2	秋	雨宮 慧	2～4	
	964510	キリスト教ラテン語原典研究	2	休講	宮本 久雄	2～4	隔年開講
	964511	聖書ギリシア語原典研究Ⅰ (物語文学の講読)	2	秋	小林 稔	2～4	※毎年開講
	964512	聖書ギリシア語原典研究Ⅱ (書簡文学の講読)	2	春	小林 稔	2～4	※毎年開講
	964610	聖書ヒブル語原典研究Ⅰ (物語テキストの講読)	2	春	佐久間 勤	2～4	
	964611	聖書ヒブル語原典研究Ⅱ (韻文テキストの講読)	2	秋	佐久間 勤	2～4	
		その他外国語					要覧共通編p.142参照
	<教職課程>						
	973001	宗教科教育法Ⅰ	2	休講	山岡 三治	2～4	隔年開講
	973104	宗教科教育法Ⅱ	2	休講	武田 なほみ	2～4	隔年開講
	973201	宗教科教育法Ⅲ	2	秋	雨宮 慧	2～4	隔年開講
973202	宗教科教育法Ⅳ	2	春	武田 なほみ	2～4	隔年開講	
<演習>							
973010	情報社会のキリスト教演習	2	秋	コ) 佐久間 勤	2～4	輪講	
973410	ボランティア演習	2	秋	山岡・*品田	2～4	同時担当	
【他 選択科目】							
974900	宗教的共生の思想	2	秋	コ) 宮本 久雄	2～4	輪講, 教育イノベーション科目	

注①当科目は、全学共通科目の選択科目-学全科目として履修することができる。学科科目から全学共通科目への区分変更を希望する場合は、2年次以降（自系確定後）、Loyolaにおいて各自行うこと。

注②2013年次生のみ選択必修科目とする。2009年次生～2012年次生のキリスト教倫理系の学生が該科目を履修した場合、選択となる。

宣教実務系（選択必修科目）・・・36単位

哲学 (4)	哲学思想史Ⅰ (2) 哲学思想史Ⅱ (2) ※ 原則として上記科目を履修する。場合により、学科長の指導のもとで下記科目に代替することもできる。 *認識論Ⅰ／Ⅱ (各2) *倫理学Ⅰ／Ⅱ (各2) *人間論Ⅰ／Ⅱ (各2)	*自然神学Ⅰ／Ⅱ (各2) *形而上学Ⅰ／Ⅱ (各2) 自然科学とキリスト教Ⅰ／Ⅱ (各2) *古代哲学史 (4) *中世哲学史 (4) *中世哲学発達史 (2) *近世哲学史 (4) *現代哲学Ⅰ／Ⅱ (各2)
旧約聖書 (6)	旧約聖書Ⅰ (2) 旧約聖書Ⅱ (2) モーセ五書 (2) 預言者 (2) 旧約聖書の物語文学 (2)	詩編と知恵 (2)
新約聖書 (6)	新約聖書Ⅰ (2) 新約聖書Ⅱ (2) 福音書 (2) ヨハネ (2) ヨハネ福音書と初代教会の諸文書 (2) パウロ (2)	
教義神学 (10)	イエス・キリストⅠ (2) イエス・キリストⅡ (2) 神と人間Ⅰ (2) 神と人間Ⅱ (2) キリストの教会Ⅰ (2) キリストの教会Ⅱ (2) シンボルと sacramentⅠ (2) シンボルと sacramentⅡ (2) 終末論 (2) 諸宗教と神学 (2) カトリックとプロテスタント (2)	
実践神学 (10)	霊性の歴史 (2) 典礼の歴史と霊性 (2) 教会法概論 (2) 性の倫理 (2) キリスト教の礼拝 (2) 教会音楽Ⅰ (2) 教会音楽Ⅱ (2) 司牧ケーススタディ (2) パストラル・ケア (2) ボランティア論 (2)	キリスト教文学Ⅰ (2) キリスト教文学Ⅱ (2) グレゴリオ聖歌と教会音楽 (2) 聖書と音楽 (2)

## 08年次生以前

## 学科科目（必修科目）・・・40単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	950910	旧約聖書概説	2	春	雨宮 慧	1	旧「聖書の周辺世界Ⅰ」
	950911	新約聖書概説	2	秋	川中 仁	1	旧「聖書の周辺世界Ⅱ」
	950812	旧約聖書Ⅰ	2	春	雨宮 慧	1・2	
	950813	旧約聖書Ⅱ	2	秋	雨宮 慧	1・2	
	950810	新約聖書Ⅰ	2	春	川中 仁	1・2	
	950811	新約聖書Ⅱ	2	秋	川中 仁	1・2	
	970590	キリスト教の成立とその時代	2	春	宮本 久雄	2・3	旧「キリスト教史Ⅰ」
	950930	キリスト教の歴史Ⅰ	2	春	川村 信三	2・3	旧「キリスト教史Ⅱ」
	950931	キリスト教の歴史Ⅱ	2	秋	川村 信三	3・4	旧「キリスト教史Ⅲ」
		※キリスト教史Ⅳ	2			3・4	
	971000	イエス・キリストⅠ	2	春	岩島 忠彦	3	
	971010	イエス・キリストⅡ	2	秋	岩島 忠彦	3	
	951028	神と人間Ⅰ（罪と原罪）	2	春	光延 一郎	2	旧「神と人間Ⅰ」
	951029	神と人間Ⅱ（創造と救済）	2	秋	光延 一郎	2	旧「神と人間Ⅱ」
	951031	キリストの教会Ⅰ	2	春	川中 仁	4	旧「キリストの教会」
	951032	キリストの教会Ⅱ	2	秋	川中 仁	4	旧「キリストの教会」
	950920	キリスト教倫理Ⅰ	2	春	竹内 修一	1・2	
	950921	キリスト教倫理Ⅱ	2	秋	竹内 修一	1・2	
	977002	卒業論文Ⅰ	2	春	各指導教員	4	
	977003	卒業論文Ⅱ	2	春	各指導教員	4	「Ⅰ」の既履修を条件とする
977002	卒業論文Ⅰ	2	秋	各指導教員	4		
977003	卒業論文Ⅱ	2	秋	各指導教員	4	「Ⅰ」の既履修を条件とする	

※「キリスト教史Ⅳ」の代わりに「情報社会のキリスト教演習」を履修すること。

## 学科科目（選択必修科目）・・・16単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	現代外国語・古典語	964000	聖書ギリシア語Ⅰ	2	春	小林 稔	2～4	
		964001	聖書ギリシア語Ⅱ	2	秋	小林 稔	2～4	
		964600	聖書ヒブル語Ⅰ	2	春	雨宮 慧	2～4	
		964601	聖書ヒブル語Ⅱ	2	秋	雨宮 慧	2～4	
		122208	ラテン語ⅠA	2	春	*芝元 航平	1	(他) 哲学科
		122209	ラテン語ⅠB	2	秋	*芝元 航平	1	(他) 哲学科
		122206	ラテン語ⅡA	2	春	樋笠・佐藤	2	(他) 哲学科
		122207	ラテン語ⅡB	2	秋	樋笠・佐藤	2	(他) 哲学科
		964700	キリスト教ラテン語Ⅰ	2	春	宮本 久雄	2～4	
		964701	キリスト教ラテン語Ⅱ	2	秋	宮本 久雄	2～4	
		964511	聖書ギリシア語原典研究Ⅰ（物語文学の講読）	2	秋	小林 稔	3・4	旧「ギリシア語原典研究Ⅰ」隔年開講（但し、2012年度に継続し、2013年度は開講とする）
		964512	聖書ギリシア語原典研究Ⅱ（書簡文学の講読）	2	春	小林 稔	3・4	旧「ギリシア語原典研究Ⅱ」隔年開講（但し、2012年度に継続し、2013年度は開講とする）
		964610	聖書ヒブル語原典研究Ⅰ（物語テキストの講読）	2	春	佐久間 勤	3・4	旧「ヒブル語原典研究Ⅰ」
		964611	聖書ヒブル語原典研究Ⅱ（韻文テキストの講読）	2	秋	佐久間 勤	3・4	旧「ヒブル語原典研究Ⅱ」
		964510	キリスト教ラテン語原典研究	2	休講	宮本 久雄	3・4	旧「古典語原典研究」隔年開講
		951033	シンボルと sacramentⅠ	2	春	具 正 謨	2～4	旧「しるしと秘跡」「しるしと秘跡Ⅰ・Ⅱ」「教会と秘跡Ⅰ・Ⅱ」

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	現代外国語・古典語	951034	シンボルと sacrament II	2	秋	具 正 謨	2~4	
		950300	キリスト教と哲学 I	2	春	Haidar Juan	1・2	旧「哲学と神学 I」
		950301	キリスト教と哲学 II	2	秋	Haidar Juan	1・2	旧「哲学と神学 II」
		125701	古代哲学史	4	秋	荻 野 弘 之	1・2	(他) 哲学科
		950503	哲学思想史 I	2	春	宮 本 久 雄	1・2	
		950604	哲学思想史 II	2	秋	宮 本 久 雄	1・2	

### 学科副専攻科目（選択科目）・・・38単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	組織神学副専攻・哲学	120604	認識論 I	2	春	大 橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科
		120605	認識論 II	2	秋	大 橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科
		126802	倫理学 I	2	春	寺 田 俊 郎	1・2	(他) 哲学科
		126803	倫理学 II	2	秋	寺 田 俊 郎	1・2	(他) 哲学科
		126721	人間論 I	2	春	鈴 木 伸 国	1・2	(他) 哲学科
		126722	人間論 II	2	秋	鈴 木 伸 国	1・2	(他) 哲学科
		126504	自然神学 I	2	春	長 町 裕 司	1・2	(他) 哲学科
		126505	自然神学 II	2	秋	長 町 裕 司	1・2	(他) 哲学科
		120704	形而上学 I	2	春	長 町 裕 司	1・2	(他) 哲学科
		120705	形而上学 II	2	秋	佐 藤 直 子	1・2	(他) 哲学科
		124768	形而上学 (philosophia entis) I	2	春	中 村 秀 樹	1・2	(他) 哲学科
		124769	形而上学 (philosophia entis) II	2	休講	中 村 秀 樹	1・2	(他) 哲学科
		120902	宗教哲学	2	秋	佐 藤 直 子	1・2	(他) 哲学科
		128301	中世哲学史	4	春	佐 藤 直 子	1・2	(他) 哲学科
		128110	近世哲学史	4	秋	大 橋 容一郎	1・2	(他) 哲学科
		128003	現代哲学 I	2	休講		1・2	(他) 哲学科, 輪講, 隔年開講
128004	現代哲学 II	2	春	コ) 長町 裕司	1・2	(他) 哲学科, 輪講, 隔年開講		
旧約聖書	957001	モーセ五書	2	春	佐久間 勤	2~4	旧「モーセ五書 I」	
	957605	預言者	2	秋	雨 宮 慧	2~4	旧「預言者 I」	
	957505	詩編と知恵	2	春	佐久間 勤	2~4	旧「詩編と知恵 I」	
新約聖書	953532	福音書	2	春	小 林 稔	2~4	旧「福音書 I」	
	953541	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2	秋	小 林 稔	2~4	旧「ヨハネ」	
	964932	パウロ	2	春	* 朴 憲 郁	2~4	旧「パウロ I」	
実践神学副専攻	965007	倫理神学の諸問題	2	秋	竹 内 修 一	3・4		
	965105	性の倫理	2	春	竹 内 修 一	3・4	旧カリキュラム・実践神学	
	974803	霊性の歴史	2	春	島 薊 進	3・4	旧「霊性神学総論」	
	970740	キリスト教の礼拝	2	春	具 正 謨	2~4		
	967003	教会法概論	2	休講	* 菅 原 裕 二	3・4		
	965221	パストラル・ケア	2	秋	武 田 なほみ	3・4	旧「司牧カウンセリング基礎」	
	972120	司牧ケーススタディ	2	秋	岩 島 忠 彦	2~4	旧「司牧ケーススタディ I」, 隔年開講	
その他学副専攻	952602	終末論	2	秋	光 延 一 郎	3・4	旧カリキュラム・体系的教義学	
	974830	カトリック社会思想	2	秋	小 山 英 之	2~4		
	970603	教父たちの思想	2	休講	* 手 塚 奈々子	2~4	隔年開講 (但し, 2012年度に継続し, 2013年度は開講とする)	
	963902	聖書学演習	2	休講	雨 宮 慧	2~4	旧「聖書学演習 I」, 隔年開講	
	955821	教義学演習 I (信仰と教義学)	2	春	岩 島 忠 彦	2~4	旧「教義学演習 I」	
キリスト教文化	970712	キリスト教文学 I	2	春	片 山 はるひ	2~4		
	970713	キリスト教文学 II	2	秋	片 山 はるひ	2~4		
	970735	教会音楽 I (歴史でたどる教会音楽)	2	春	* 宮 越 俊 光	2~4	[180名] 旧「キリスト教の音楽 I」	
	970736	教会音楽 II (典礼のテーマで学ぶ教会音楽)	2	秋	* 宮 越 俊 光	2~4	[180名] 旧「キリスト教の音楽 II」	

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
キリスト神学 実践神学 教学副専攻・	970742	典礼の歴史と霊性	2	秋	*石井 祥裕	2～4	旧「信徒の霊性Ⅱ」
	973410	ボランティア演習	2	秋	山岡・*品田	2～4	旧「教会実習」, 同時担当
	974808	生活と聖書	2	春	武田 なほみ	2～4	旧「生活と聖書Ⅰ」
	973001	宗教科教育法Ⅰ	2	休講	山岡 三治	2～4	隔年開講
	973104	宗教科教育法Ⅱ	2	休講	武田 なほみ	2～4	隔年開講
	973201	宗教科教育法Ⅲ	2	秋	雨宮 慧	2～4	隔年開講
	973202	宗教科教育法Ⅳ	2	春	武田 なほみ	2～4	隔年開講
	973010	情報社会のキリスト教演習	2	秋	コ) 佐久間 勤	2～4	旧「情報社会のキリスト教」 輪講
キリストその他 教学副専攻・	974800	宗教史	2	秋	島 菌 進	2～4	
	955700	諸宗教の神学	2	春	増田 祐志	2～4	旧「諸宗教と神学」
	955702	カトリックとプロテスタント	2	休講	山岡 三治	2～4	隔年開講, 旧「諸教会の神学」
		他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)・全学共通科目 (12単位まで算入可)		各開講科目担当表を参照			選択38単位に算入可

### 学科科目 (自由選択科目)

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	950200	キリスト教学入門	2	春	コ) 川中 仁	2～4	輪講
	950940	現代世界の中のキリスト教Ⅰ	2	春	コ) 光延 一郎	2～4	輪講
	950941	現代世界の中のキリスト教Ⅱ	2	秋	コ) 具 正謨	2～4	輪講
	965222	宗教体験と人間性	2	秋	武田 なほみ	2～4	
	965223	現代宗教論	2	休講	高山 貞美	2～4	[80名]
	965224	倫理と霊性	2	春	片山 はるひ	2～4	
	965226	生圏の倫理	2	春	瀬本 正之	2～4	
	965227	ボランティア論	2	春	*品田 典子	2～4	
	974831	道德哲学	2	春	HAIDAR Juan	2～4	
	974832	民族関係論	2	秋	小山 英之	2～4	
	974833	平和学	2	秋	小山 英之	2～4	
	974834	人権と対話の政治学	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4	
	974835	政治と宗教	2	秋	AUGUSTINE Sali	2～4	
	974801	悪の思想史	2	春	高山 貞美	2～4	[80名]
	974802	愛とケアの思想史	2	春	高山 貞美	2～4	[80名]
	974805	自然科学とキリスト教Ⅰ	2	春	瀬本 正之	2～4	隔年開講
	974806	自然科学とキリスト教Ⅱ	2	休講	瀬本 正之	2～4	隔年開講
	974807	キリスト教文学思想	2	春	片山 はるひ	2～4	
	970734	グレゴリオ聖歌と典礼音楽	2	春	*HENSELER Ewald	2～4	[35名]
	970743	キリスト教建築Ⅰ	2	春	具 正謨	2～4	旧「キリスト教建築」
	957460	旧約聖書の物語文学	2	秋	佐久間 勤	2～4	

### 学科科目 (その他の自由選択科目)

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	291107	社会福祉倫理学	2	休講	コ) 栃本 一三郎	2～4	(他) 社会福祉学科, 輪講, 隔年開講
	606991	南アジア地域研究A	2	春	AUGUSTINE Sali	2～4	(他) アジア文化副専攻
	407610	経済・経営の倫理	2	秋	ブテンカラム ジョンジョセフ	2～4	(他) 経営学科
	600804	国際政治経済論1	2	春	下川 雅嗣	2～4	[200名] (他) 国際関係副専攻
	600805	国際政治経済論2	2	秋	下川 雅嗣	2～4	[200名] (他) 国際関係副専攻
	517600	アイルランド研究1	2	休講	小山 英之	2～4	[200名] (他) 英語学科

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	517601	アイルランド研究2	2	秋	小 山 英 之	2～4	(他) 英語学科
	174004	西洋美術史	2	春	児 嶋 由 枝	2～4	(他) 史学科
	974900	宗教的共生の思想	2	秋	コ) 宮本 久雄	2～4	輪講, 教育イノベーション科目
	970744	キリスト教建築Ⅱ	2	秋	具 正 謨	2～4	
	970737	聖書と音楽	2	秋	* HENSELER Ewald	2～4	[35名]



## 2 文学部

### 文学部共通専門科目

哲学科

史学科

国文学科

英文学科

ドイツ文学科

フランス文学科

新聞学科

学  
部  
共  
通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

文

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

学

科

# 文学部共通専門科目について

文学部は、専門領域の特性を活かし、各学科毎にカリキュラムを設け、1年次から卒業時まで、多角的かつ段階的に履修できる工夫を行っている。

他方、学部として総合的に理解を深める機会を新たに設けるために、2006年度より文学部共通専門科目を開講する。また、学科間の連携を強める工夫として、従来より、各学科開講の学科科目のなかから、相互に自学科の指定選択科目として認めている科目がある。これも併せてここに一覧の形で掲げる。

## 【文学部共通専門科目】

○ 2006年度より文学部学生を対象とする文学部共通の専門科目として開講する。この科目を履修した場合は、各学科共通の自学科選択科目として扱う。

開講学科	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
文学部共通科目	120001	書物文化論	2	休講		2～4	輪講, [100名]
〃	120002	神話と文学	2	秋	コーディネータ 小倉博孝	2～4	輪講, [100名]
〃	120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すI)	2	休講		2～4	輪講, [100名]
〃	120005	人間の尊厳をめぐる宗教 思想と倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すII)	2	春	コーディネータ 長町裕司	2～4	輪講, [100名]
〃	120006	翻訳文化論—文化交流・ 文化創造の基盤としてI	2	休講		2～4	輪講, [100名]
〃	120007	翻訳文化論—文化交流・ 文化創造の基盤としてII	2	休講		2～4	輪講, [100名]
〃	120009	19世紀ヨーロッパの文化	2	春	POTTHAST Barbara	2～4	海外招聘客員 教員担当科目, 英語による授業(注1)

(注1) 全学共通教育科目「INSIDE THE KALEIDOSCOPE - 19<sup>th</sup> CENTURY EUROPEAN CULTURE」と合併

## 【文学部学科指定選択科目】

○ 文学部各学科開講科目のうち、開講学科以外の学科が、自学科選択科目として認めて指定する科目である。従って、一覧表中、指定学科の学生が当該科目を履修した場合、その学科の自学科選択科目として扱う。

開講学科	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	指定学科 (履修年次)
哲学科	121400	キリスト教思想史	2	休講	長町裕司	史学科(2～4)
〃	125701	古代哲学史	4	秋	荻野弘之	史学科(2～4), ドイツ文学科(2～4)
〃	128301	中世哲学史	4	春	佐藤直子	史学科(2～4), ドイツ文学科(2～4)
〃	128110	近世哲学史	4	秋	大橋容一郎	史学科(2～4), ドイツ文学科(2～4)
〃	128003	現代哲学I	2	休講		輪講 史学科(2～4), ドイツ文学科(3・4)
〃	128004	現代哲学II	2	春	コーディネータ 長町裕司	輪講 史学科(2～4), ドイツ文学科(3・4)
〃	126721	人間論I	2	春	鈴木伸国	史学科(2～4)
〃	126722	人間論II	2	秋	鈴木伸国	史学科(2～4)
〃	127206	美学I	2	春	樋笠勝士	史学科(2～4), 国文学科(3・4), ドイツ文学科(3・4)
〃	127207	美学II	2	秋	樋笠勝士	史学科(2～4), 国文学科(3・4), ドイツ文学科(3・4)
〃	127905	芸術学I	2	春	*平山敬二	史学科(2～4), 国文学科(3・4), ドイツ文学科(3・4)
〃	127906	芸術学II	2	秋	*西村清和	史学科(2～4), 国文学科(3・4), ドイツ文学科(3・4)

開講学科	科目 コード	授業科目	単位	開講期	担当者	指定学科 (履修年次)
哲学科	129005	仏教思想Ⅰ	2	春	*松本史朗	国文学科(3・4)
〃	129006	仏教思想Ⅱ	2	秋	*松本史朗	国文学科(3・4)
史学科	162605	日本美術史	2	春	佐々木英夫	哲学科(3・4), 国文学科(2~4)
〃	165701	東洋美術史	2	春	*石田恵子	哲学科(3・4), 国文学科(2~4)
史学科	169449	西洋史特講 (中世・ルネサンスの歴史と美術)	2	休講	児嶋由枝	ドイツ文学科(3・4)
〃	169463	西洋史特講 (近現代の政治と社会)	2	春	井上茂子	ドイツ文学科(3・4)
〃	169469	西洋史特講 (フランス史の諸問題)	2	春	長井伸仁	フランス文学科(3・4)
〃	174004	西洋美術史	2	春	児嶋由枝	フランス文学科(2~4)
国文学科	186822	日本文化史Ⅰ	2	休講		哲学科(3・4), 史学科(1~4)
〃	186821	日本文化史Ⅱ	2	秋	河野至恩	哲学科(3・4), 史学科(1~4)
〃	184001	中国文化史Ⅰ	2	休講		哲学科(3・4), 史学科(1~4)
〃	184101	中国文化史Ⅱ	2	秋	長尾直茂	哲学科(3・4), 史学科(1~4)
〃	184201	キリシタン文化史Ⅰ	2	休講		史学科(1~4)
〃	184301	キリシタン文化史Ⅱ	2	春	豊島正之	史学科(1~4)
ドイツ文学科	220408	ドイツ文化・思想史1	2	春	DUPPEL-高山 Mechthild	史学科(3・4)
〃	220409	ドイツ文化・思想史2	2	秋	DUPPEL-高山 Mechthild	史学科(3・4)
フランス文学科	240130	歴史と文学Ⅰ	2	春	BERNARO-MIRTIL Laurence	史学科(2~4), 授業内抽選科目
〃	240131	歴史と文学Ⅱ	2	秋	BERNARO-MIRTIL Laurence	史学科(2~4), 授業内抽選科目
〃	240140	現代のフランスⅠ	2	春	PEYRON Bruno	史学科(2~4), 授業内抽選科目
〃	240141	現代のフランスⅡ	2	秋	PEYRON Bruno	史学科(2~4), 授業内抽選科目
新聞学科	263503	出版論Ⅰ	2	春	柴野京子	国文学科(2~4), [100名]
〃	263504	出版論Ⅱ	2	秋	柴野京子	国文学科(2~4), [100名]

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

文

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

# 哲学科

1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準 甲選択者：ドイツ語選択 乙選択者：英語選択  
卒業要件の単位数は，哲学思想・倫理学・芸術文化の3系列とも同じ

## 12年次生以降

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 } 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 16単位	{ 甲：ドイツ語 乙：英語
学科科目	96単位		
合計	126単位	{ 甲選択者 必修 42単位，選択必修 22単位，選択 32単位 乙選択者 必修 40単位，選択必修 26単位，選択 30単位	

## 11年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 } 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 16単位	{ 甲：ドイツ語 乙：英語
学科科目	100単位		
合計	130単位	{ 甲選択者 必修 42単位，選択必修 24単位，選択 34単位 乙選択者 必修 40単位，選択必修 28単位，選択 32単位	

## 09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 { 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 } 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 14単位	{ 甲：ドイツ語 乙：英語
学科科目	100単位		
合計	130単位	{ 甲選択者 必修 42単位，選択必修 24単位，選択 34単位 乙選択者 必修 40単位，選択必修 28単位，選択 32単位	

**08年次生以前**

全学共通科目	30単位	{ 必修 14単位 <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>{</td> <td>人間学</td> <td>2単位</td> </tr> <tr> <td></td> <td>体育</td> <td>2単位</td> </tr> <tr> <td></td> <td>情報</td> <td>2単位</td> </tr> <tr> <td></td> <td>外国語科目</td> <td>8単位</td> </tr> </table>	{	人間学	2単位		体育	2単位		情報	2単位		外国語科目	8単位	{ 甲：ドイツ語 乙：英語
{	人間学		2単位												
	体育	2単位													
	情報	2単位													
	外国語科目	8単位													
		選択必修 6単位 選択 10単位													
学科科目	100単位	甲選択者 42単位, 選択必修 24単位, 選択 34単位 乙選択者 40単位, 選択必修 28単位, 選択 32単位													
合計		130単位													

学部共通
哲
史
国
文
英
文
ドイツ文
フランス文
新
聞

## 2. 標準配当表

### 12年次生以降

甲：ドイツ語選択

哲思：哲学思想系列

芸文：芸術文化系列

乙：英語選択

倫理：倫理学系列

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
		選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4		
	選択 (16単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	甲	ドイツ語 I	8		
乙		英語	4	英語	4	

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (96単位)	必修 (42または40単位)	哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文	4	
		古代哲学史	4	近世哲学史	4					
				哲学演習ⅡA・ⅡB***	4					
	甲	英語* ラテン語(I) フランス語**	} 外国語を選択	ドイツ語Ⅱ	8	左記のものから選 んだ同一外国語	2			
				乙	英語 I ドイツ語** ラテン語(I) フランス語**					
	選択必修 (22または26単位)	哲学演習Ⅰ	4			甲	文献講読(ドイツ語) 各系列別の選択必修から10単位	8	10	
				乙のみ	文献講読 (英語2年用)	4	乙	文献講読(英語) 各系列別の選択必修から10単位	8	10
選択 (32または30単位)			甲	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位の充当できる。				32		
			乙	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を30単位まで選択科目として卒業単位の充当できる。				30		

\* 英語については、外国語科目(要覧共通編 p.158～)を参照のこと。

\*\* フランス語、および英語選択者のドイツ語については、外国語科目(要覧共通編 p.158～)を参照のこと。

\*\*\* 哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。

# 11年次生

甲：ドイツ語選択

哲思：哲学思想系列

芸文：芸術文化系列

乙：英語選択

倫理：倫理学系列

## ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (16単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	甲	ドイツ語 I	8		
乙		英語	4	英語	4	

## ○ 学科学目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科学目 (100単位)	必修 (42または40単位)	哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文	4
		古代哲学史	4	近世哲学史	4				
				哲学演習IIA・IIB***	4				
	甲	英語*	4	ドイツ語II	8	左記のものから選んだ同一外国語	2		
		ラテン語(I) フランス語**							
	乙	英語I	4	左記下段のものから選んだ同一外国語	4				
		ドイツ語** ラテン語(I) フランス語**	4						
選択必修 (24または28単位)	哲学演習I	4			甲	文献講読(ドイツ語) 各系列別の選択必修から12単位	8 12		
乙のみ				4	乙	文献講読(英語) 各系列別の選択必修から12単位	8 12		
選択 (34または32単位)			甲		自学科他系列および他学部・他学科開講科目を34単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。			34	
			乙		自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。			32	

\* 英語については、外国語科目(要覧共通編 p.158~)を参照のこと。

\*\* フランス語、および英語選択者のドイツ語については、外国語科目(要覧共通編 p.158~)を参照のこと。

\*\*\* 哲学演習IIA・IIBについては各系列のものを履修すること。

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

09・10年次生

甲：ドイツ語選択  
乙：英語選択

哲思：哲学思想系列 芸文：芸術文化系列  
倫理：倫理学系列

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (14単位)					
外国語科目必修 (8単位)	甲	ドイツ語 I	8			
	乙	英語	4	英語	4	

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (100単位)	必修 (42または40単位)	哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文	4
		古代哲学史	4	近世哲学史	4				
				哲学演習IIA・IIB***	4				
	甲	英語*	4	ドイツ語II	8	左記のものから選んだ同一外国語	2		
		ラテン語(I) フランス語**							
	乙	英語I	4	左記下段のものから選んだ同一外国語	4				
		ドイツ語** ラテン語(I) フランス語**							
選択必修 (24または28単位)	哲学演習I	4			甲	文献講読(ドイツ語) 各系列別の選択必修から12単位	8 12		
			乙のみ	文献講読 (英語2年用)	4	乙	文献講読(英語) 各系列別の選択必修から12単位	8 12	
選択 (34または32単位)			甲	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を34単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。			34		
			乙	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。			32		

\* 英語については、外国語科目(要覧共通編 p.158～)を参照のこと。

\*\* フランス語、および英語選択者のドイツ語については、外国語科目(要覧共通編 p.158～)を参照のこと。

\*\*\* 哲学演習IIA・IIBについては各系列のものを履修すること。



08年次生以前

甲：ドイツ語選択  
乙：英語選択

哲思：哲学思想系列 芸文：芸術文化系列  
倫理：倫理学系列

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウエルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)						
選択 (10単位)							
外国語科目必修 (8単位)	甲	ドイツ語 I	8				
	乙	英語	4	英語	4		

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (100単位)	必修 (42または40単位)	哲学入門	4	中世哲学史	4	形而上学(哲思) 倫理学(倫理) 美学(芸文)	4	卒業論文	4	
		古代哲学史	4	近世哲学史	4					
				哲学演習ⅡA・ⅡB***	4					
	甲	英語*	4	ドイツ語Ⅱ	8	左記のものから選んだ同一外国語	2			
		ラテン語(I) フランス語**						外国語を選択		
	乙	英語I	4	左記下段のものから選んだ同一外国語	4					
		ドイツ語** ラテン語(I) フランス語**				外国語を選択				
	選択必修 (24または28単位)	哲学演習Ⅰ	4			甲	文献講読(ドイツ語)	8		
				乙のみ	文献講読(英語2年用)	4	乙	文献講読(英語)	8	
	選択 (34または32単位)			甲	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を34単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。				34	
		乙	自学科他系列および他学部・他学科開講科目を32単位まで選択科目として卒業単位に充当できる。				32			

\* 英語については、外国語科目(要覧共通編 p.158~)を参照のこと。

\*\* フランス語、および英語選択者のドイツ語については、外国語科目(要覧共通編 p.158~)を参照のこと。

\*\*\* 哲学演習ⅡA・ⅡBについては各系列のものを履修すること。

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新聞

### 3. 履修上の注意

#### ① 学科科目について

- (1) 他学部・他学科の学科科目〔外国語科目，哲学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目（科目コード620000番台）を含む〕は，【11年次生以前】ドイツ語選択者は34単位まで，英語選択者は32単位まで，【12年次生以降】ドイツ語選択者は32単位まで，英語選択者は30単位まで，選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合，その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (3) 自学科他系列の必修科目ないし選択必修科目を履修した場合，学科科目の選択科目として卒業単位に充当することができる。なお，ドイツ語選択者が英語コースの語学必修科目を，また英語選択者がドイツ語コースの語学必修科目を履修する場合は，学科長との相談を経た上で，選択科目として卒業単位に充当することができる。

#### ② 外国語科目について

- (1) 必修語学の単位は，すべて1・2年次の間に履修すること。
- (2) ラテン語Ⅰを他の外国語同様，第三外国語として履修することができる。ただし，修得した単位は卒業に必要な単位数には算入されない。
- (3) 以下の表の通り「全」と「学」の区分の上で登録・履修すること。（全＝全学共通科目，学＝学科科目）

コース	1年次	履修	2年次	履修
ドイツ語	ドイツ語Ⅰ (8)	全	ドイツ語Ⅱ (8)	学
	英語 (4) ラテン語Ⅰ (4) フランス語 (4)	この中から 1ヶ国語を 選択	英語 (2) ラテン語Ⅱ(2) フランス語 (2)	1年次に 選択した 外国語
英語	英語 (4)	全	英語 (4)	全
	英語Ⅰ (4)	学		
	ドイツ語 (4) ラテン語Ⅰ (4) フランス語 (4)	この中から 1ヶ国語を 選択	ドイツ語 (4) ラテン語Ⅱ (4) フランス語 (4)	1年次に 選択した 外国語

#### ③ 卒業論文について

- (1) まず卒業論文のテーマと指導教員に関し，卒業前年度の10月下旬までに「哲学科卒業論文指導教員希望票」を哲学科事務室に提出する。次に，教員会議で仮決定された指導教員と面談し，12月中旬までに卒業論文仮登録票を提出する。さらに，卒業年度の4月下旬までに「哲学科卒業論文本登録票」を提出する。手続きの詳細に関しては，哲学科発行の「哲学科卒業論文作成の手引き」を参照すること。年度初頭の在校生学科別ガイダンス時に正確な日程を発表するので，その指示に従うこと。
- (2) 卒業年度の4月に，他の科目と同様にLoyolaで「卒業論文」を通年科目として履修登録しなければならない。
- (3) 装丁についてはできるだけA4版とし，簡易製本とすること。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
  - ア 期間 12月9日（月）～12月13日（金）
  - イ 場所 学事センター窓口
  - ウ 時間 9：30～11：30，12：30～17：00
- (5) 卒業論文は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

#### ④ 開講科目担当表備考欄注について

- (1) 神学部に進学を希望する学生は，これらの科目を履修すること。
- (2) 神学部に進学を希望する学生は，これらの科目から6単位を履修すること。

⑤ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は同一科目とみなす。重複履修は認められない。

2005年度以前の開講科目		2006年度以降の開講科目	
122300	英語 I	122303 122304	英語 I A 英語 I B
122206	ラテン語 II A	122210 122211	ラテン語 II A (2006年度のみ) ラテン語 II B (2006年度のみ)
122207	ラテン語 II B	122212	ラテン語 II C (2006年度のみ)
2007年度以前の開講科目		2008年度以降の開講科目	
126503	自然神学	126504 126505	自然神学 I 自然神学 II
2010年度以前の開講科目		2011年度以降の開講科目	
129711	ギリシア語初級 I	129715	ギリシア語 I
129712	ギリシア語初級 II	129716	ギリシア語 II

⑥ その他

重複履修可能な科目（2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる科目）に関しては、開講科目担当表・備考欄のマーク（+）を参照すること。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

（注1）通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

（注2）春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

（注3）3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

【2007年次生以前】

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

学部  
共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ド  
イ  
ツ  
文  
フ  
ラ  
ン  
ス  
文  
新  
聞

#### 4. 開講科目担当表

##### 05年次生以降

全学共通科目としての外国語・・・ドイツ語選択者 8単位

英語選択者 8単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	全学共通科目	122105	ドイツ語 I A	4	春	正木・*浜野	1	ドイツ語選択者対象
		122106	ドイツ語 I B	4	秋	正木・*浜野	1	ドイツ語 I A既修者対象
		英語選択者は全学共通科目としての英語を各自ブレイスされたレベルに従い履修すること（要覧共通編 p.158～参照）						

学科科目（必修科目）・・・ドイツ語選択者 42単位

英語選択者 40単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	外国語科目	ドイツ語選択者は英語、ラテン語、フランス語より一外国語を6単位、英語選択者はラテン語、ドイツ語、フランス語から一外国語を8単位。						
		122303	英語 I A	2	春	*小幡裕子	1	(英語選択)
		122304	英語 I B	2	秋	*小幡裕子	1	(英語選択) 英語 I A既修者対象
		122107	ドイツ語 II A	4	春	*朝広・大橋	2	(ドイツ語選択) ドイツ語 I B既修者対象
		122108	ドイツ語 II B	4	秋	*朝広・寺田	2	(ドイツ語選択) ドイツ語 II A既修者対象
		122208	ラテン語 I A	2	春	*芝元航平	1～3	ドイツ語及び英語選択者対象
		122209	ラテン語 I B	2	秋	*芝元航平	1～3	同上・ラテン語 I A既修者対象
		122206	ラテン語 II A	2	春	樋笠・佐藤	2～4	ラテン語 I A・B履修後、ドイツ語選択者は II Aを履修、英語選択者は II A, II Bをすべて履修
	122207	ラテン語 II B	2	秋	樋笠・佐藤	2～4		
	哲学思想系列	121227	哲学演習 II (哲思) A	2	春	寺田俊郎	2	
		121228	哲学演習 II (哲思) B	2	秋	荻野弘之	2	
		120704	形而上学 I	2	春	長町裕司	3・4	p.34 注④-(1)参照
		120705	形而上学 II	2	秋	佐藤直子	3・4	p.34 注④-(2)参照
	倫理学系列	121229	哲学演習 II (倫理) A	2	春	佐藤直子	2	
		121230	哲学演習 II (倫理) B	2	秋	長町裕司	2	
		126802	倫理学 I	2	春	寺田俊郎	3・4	p.34 注④-(1)参照
		126803	倫理学 II	2	秋	寺田俊郎	3・4	p.34 注④-(2)参照
	芸術文化系列	121231	哲学演習 II (芸文) A	2	春	荻野弘之	2	
		121232	哲学演習 II (芸文) B	2	秋	佐藤直子	2	
		127206	美学 I	2	春	樋笠勝士	3・4	
		127207	美学 II	2	秋	樋笠勝士	3・4	
全系列共通	120104	哲学入門	4	春	長町裕司	1		
	125701	古代哲学史	4	秋	荻野弘之	1		
	128301	中世哲学史	4	春	佐藤直子	2		
	128110	近世哲学史	4	秋	大橋容一郎	2		
	121000	卒業論文	4	通年	各担当教員	4		

学科科目（選択必修科目）・・・【12次生以降】

ドイツ語選択者 22単位  
英語選択者 26単位

【11年次生以前】

ドイツ語選択者 24単位  
英語選択者 28単位

a. 全系列共通選択必修科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 必 修 科 目	121102	哲学演習 I	4	通年	寺 田 俊 郎	1	
	121102	哲学演習 I	4	通年	樋 笠 勝 士	1	
	121102	哲学演習 I	4	通年	大 橋 容 一 郎	1	
	122004	文献講読（英語2年用）A	2	春	鈴 木 伸 国	2	英語選択者のみ
	122005	文献講読（英語2年用）B	2	秋	*早 川 正 祐	2	英語選択者のみ
	123106	文献講読 I A（ドイツ語）	2	春	長 町 裕 司	3・4	+
	123107	文献講読 I B（ドイツ語）	2	秋	長 町 裕 司	3・4	+
	123205	文献講読 II A（ドイツ語）	2	休講		3・4	+
	123206	文献講読 II B（ドイツ語）	2	休講		3・4	+
	123309	文献講読 III A（ドイツ語）	2	春	中 村 秀 樹	3・4	+
	123310	文献講読 III B（ドイツ語）	2	秋	大 橋 容 一 郎	3・4	+
	123521	文献講読 VA（英語）	2	休講		3・4	+
	123522	文献講読 VB（英語）	2	休講		3・4	+
	123613	文献講読 VIA（英語）	2	春	樋 笠 勝 士	3・4	+
	123614	文献講読 VIB（英語）	2	秋	樋 笠 勝 士	3・4	+
	123710	文献講読 VIIA（英語）	2	春	寺 田 俊 郎	3・4	+
123711	文献講読 VIIB（英語）	2	秋	寺 田 俊 郎	3・4	+	

b. 系列別（哲学思想・倫理学・芸術文化）選択必修科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選 択 必 修 科 目	全 系 列 共 通	120604	認識論 I	2	春	大 橋 容 一 郎	3・4 p.34 注④-(1)参照	
		120605	認識論 II	2	秋	大 橋 容 一 郎	3・4 p.34 注④-(1)参照	
		126721	人間論 I	2	春	鈴 木 伸 国	3・4 p.34 注④-(1)参照	
		126722	人間論 II	2	秋	鈴 木 伸 国	3・4 p.34 注④-(1)参照	
		126504	自然神学 I	2	春	長 町 裕 司	2~4 p.34 注④-(1)参照	
		126505	自然神学 II	2	秋	長 町 裕 司	2~4 p.34 注④-(1)参照	
		124000	科学と宗教	2	春	島 菌 進	2~4	
	哲 学 思 想 系 列	128003	現代哲学 I	2	休講		3・4	輪講，隔年開講
		128004	現代哲学 II	2	春	コーディネータ 長 町 裕 司	3・4	輪講，隔年開講
		125103	自然哲学	2	休講		3・4	
		120301	論理学	2	春	田 中 裕	2~4	
	倫 理 学 系 列	128702	西洋倫理思想史 I	2	春	長 町 裕 司	2~4	+
		128703	西洋倫理思想史 II	2	秋	コーディネータ 長 町 裕 司	2~4	+(輪講)
		126731	日本思想 I	2	秋	田 中 裕	2~4	+
		126732	日本思想 II	2	休講		2~4	+
	芸 術 文 化 系 列	121400	キリスト教思想史	2	休講		2~4	+(隔年開講)
120902		宗教哲学	2	秋	長 町 裕 司	2~4		
127905		芸術学 I	2	春	*平 山 敬 二	3・4		
127906		芸術学 II	2	秋	*西 村 清 和	3・4		

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新  
聞

学科科目（選択科目）・・・

【12年次生以降】

【11年次生以前】

ドイツ語選択者 32単位

ドイツ語選択者 34単位

英語選択者 30単位

英語選択者 32単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科選択科目	124761	演習文献講読Ⅰ	2	秋	*板橋 勇 仁	2～4	+
		124762	演習文献講読Ⅱ	2	秋	荻野 弘 之	2～4	+
		124763	演習文献講読Ⅲ	2	秋	樋笠 勝 士	2～4	+
		124764	演習文献講読Ⅳ	2	秋	鈴木 伸 国	2～4	+
		124765	演習文献講読Ⅴ	2	休講		2～4	+
		122213	ラテン語Ⅲ	2	春	中村 秀 樹	2～4	+
		122214	ラテン語Ⅳ	2	休講		2～4	+
		129715	ギリシア語Ⅰ	2	春	荻野 弘 之	2～4	
		129716	ギリシア語Ⅱ	2	秋	荻野 弘 之	2～4	ギリシア語Ⅰ既修者対象
		129717	ギリシア語Ⅲ	2	春	荻野 弘 之	3・4	+ギリシア語Ⅱ既修者対象
		129718	ギリシア語Ⅳ	2	秋	荻野 弘 之	3・4	+ギリシア語Ⅱ既修者対象
		124400	中世哲学発達史	2	秋	佐藤 直 子	2～4	+
		127515	哲学史研究演習Ⅰ	2	休講		3・4	+（隔年開講）
		127516	哲学史研究演習Ⅱ	2	春	*杉山 直 樹	3・4	+（隔年開講）
		126402	認識論研究演習	2	休講		3・4	+（隔年開講）p.34 注④-(1)参照
		126301	形而上学研究演習	2	春	長町 裕 司	2～4	+（隔年開講）p.34 注④-(2)参照
		124768	形而上学 (philosophia entis) Ⅰ	2	春	中村 秀 樹	2～4	
		124769	形而上学 (philosophia entis) Ⅱ	2	休講		2～4	
		124802	現代論理学	2	休講		3・4	
		126203	科学基礎論	2	秋	田中 裕	3・4	(隔年開講)
		127404	社会哲学Ⅰ	2	春	*山脇 直 司	3・4	(隔年開講)
		127405	社会哲学Ⅱ	2	秋	*山脇 直 司	3・4	(隔年開講)
		125302	政治哲学Ⅰ	2	休講		3・4	(隔年開講)
		125303	政治哲学Ⅱ	2	休講		3・4	(隔年開講)
		126741	応用倫理学Ⅰ	2	春	*早川 正 祐	3・4	p.34 注④-(2)参照
		126742	応用倫理学Ⅱ	2	秋	*大谷 弘	3・4	p.34 注④-(2)参照
		126613	倫理学研究演習Ⅰ	2	春	*三嶋 輝 夫	2～4	+
		126614	倫理学研究演習Ⅱ	2	秋	寺田 俊 郎	2～4	+
127907	芸術学研究演習Ⅰ	2	春	樋笠 勝 士	2～4	+		
127908	芸術学研究演習Ⅱ	2	秋	*川瀬 智 之	2～4	+		
129005	仏教思想Ⅰ	2	春	*松本 史 朗	3・4			
129006	仏教思想Ⅱ	2	秋	*松本 史 朗	3・4			
129008	東洋思想Ⅰ	2	休講		3・4			
129009	東洋思想Ⅱ	2	春	田中 裕	3・4			
文学部共通専門科目	120001	書物文化論	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]	
	120002	神話と文学	2	秋	コーディネータ 小倉 博 孝	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]	
	120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すⅠ)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]	
	120005	人間の尊厳をめぐる宗教思想と 倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すⅡ)	2	春	コーディネータ 長町 裕 司	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	文学部共通専門科目	120006	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅠ	2	休講		2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅡ	2	休講		2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120009	19世紀ヨーロッパの文化	2	春	POTTHAST Barbara	2～4 文学部共通科目 海外招聘客員教員担当科目, 英語による授業(注1)
他学科開講科目	953541	ヨハネ福音書と初代教会の諸文書	2	秋	小林 稔	2～4	(他)神学部
	953532	福音書	2	春	小林 稔	2～4	(他)神学部
	186822	日本文化史Ⅰ	2	休講		3・4	(他)国文学科
	186821	日本文化史Ⅱ	2	秋	河野 至 恩	3・4	(他)国文学科
	184001	中国文化史Ⅰ	2	休講		3・4	(他)国文学科
	184101	中国文化史Ⅱ	2	秋	長尾 直 茂	3・4	(他)国文学科
	140102	教育哲学Ⅰ	2	春	加藤 守 通	3・4	(他)教育学科
	140121	教育哲学Ⅱ	2	秋	加藤 守 通	3・4	(他)教育学科
	154012	認知心理学Ⅰ	2	春	道又 爾	1～4	(他)心理学科
	154022	認知心理学Ⅱ	2	秋	道又 爾	2～4	(他)心理学科, 認知心理学Ⅰ の単位取得者に限る
	291107	社会福祉倫理学	2	休講	コーディネータ 梶本 一三郎	3・4	(他)社会福祉学科, 輪講, 隔年開講
	162605	日本美術史	2	春	佐々木 英 夫	3・4	(他)史学科
	165701	東洋美術史	2	春	*石田 恵 子	3・4	(他)史学科
	284010	宗教社会学Ⅰ	2	春	芳賀 学	3・4	(他)社会学科
	284011	宗教社会学Ⅱ	2	秋	芳賀 学	3・4	(他)社会学科, 隔年開講
333000	法哲学	4	秋	奥田 純一郎	3・4	(他)法学部	
その他		他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照				各選択者ともに学科選択科目 に算入可。標準配当表を参照 のこと。

(注1) 全学共通科目「INSIDE THE KALEIDOSCOPE - 19<sup>th</sup> CENTURY EUROPEAN CULTURE」と合併

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新  
聞

---

---

# 史学科

---

---

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

全学共通科目	30単位	}	必修	10単位	}	体育	2単位
						外国語科目	8単位
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
			選択	16単位			

学科科目	94単位	(必修14単位，選択必修42単位，選択38単位)
合計	124単位	

### 09・10年次生

全学共通科目	30単位	}	必修	12単位	}	体育	2単位
						情報	2単位
						外国語科目	8単位
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
			選択	14単位			

学科科目	94単位	(必修14単位，選択必修42単位，選択38単位)
合計	124単位	

### 08年次生以前

全学共通科目		}	人間学	2単位		
必修	14単位				体育	2単位
					情報	2単位
					外国語科目	8単位

選択必修	6単位			
選択	10単位			
学科科目	94単位	(必修14単位，選択必修42単位，選択38単位)		
合計	124単位			



## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (14単位)	歴史学研究入門	2				卒業論文	8	
		歴史学入門演習	2	歴史学をめぐる諸問題				2	
	選択必修 (42単位)	日本史概説 東洋史概説 西洋史概説 ※概説	14	史学教養演習 (史料・原書) 講読演習	2 2	演習			4
		自専攻より 6 他の二専攻より 4 4 合計 14		特講				12	
		学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語)		4	左記のものから選 んだ同一の外国語	4			
選択 (38単位)	①本学科開講科目(史学科「開講科目担当表」所載科目)②他学部・他学科開講科目(①の科目を除く)③課程科目(実習を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは、あわせて24単位までである。 英語および学科としての外国語以外の外国語は、同一言語を4単位以上修得した場合のみ、4単位を卒業単位に充当できる(ただし1言語のみとし、②と③のあわせて24単位内に含まれる)							38	

学部  
共通

哲

史

国

文

英

文

ド  
イ  
ツ  
文

フ  
ラ  
ン  
ス  
文

新

聞

## 09・10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (14単位)	歴史学研究入門	2	歴史学概論 (2012年度より廃止)	2		卒業論文	8	
						歴史学をめぐる諸問題		2	
	選択必修 (42単位)	日本史概説 } 東洋史概説 } 西洋史概説 } ※概説	6	14	史学教養演習 (史料・原書) 講読演習	2 2	演習		4
		〔自専攻より 他の二専攻より〕			4 4	特講			
		〔合計〕	14						12
	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語)	4	左記のものから選 んだ同一の外国語	4					
選択 (38単位)	①本学科開講科目(史学科「開講科目担当表」所載科目)②他学部・他学科開講科目(①の科目を除く) ③課程科目(実習を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは、あわせて 24単位までである。 英語および学科としての外国語以外の外国語は、同一言語を4単位以上修得した場合のみ、4単位を 卒業単位に充当できる(ただし1言語のみとし、②と③のあわせて24単位内に含まれる)							38	

## 08年次生以前

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウェルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)						6
選択 (10単位)						10	
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (14単位)	歴史学研究入門	2	歴史学概論 (2012年度より廃止)	2		卒業論文	8	
						歴史学をめぐる諸問題		2	
	選択必修 (42単位)	日本史概説 } 東洋史概説 } 西洋史概説 } ※概説 { 専攻より 6 } { 4 } { 4 } 合計 14	14	史学教養演習 (史料・原書) 講読演習 2 2	2	2	演習		4
							特講		12
							学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語)	4	左記のものから選 んだ同一の外国語
選択 (38単位)	①本学科開講科目(史学科「開講科目担当表」所載科目)②他学部・他学科開講科目(①の科目を除く)③課程科目(実習を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは、あわせて24単位までである。 英語および学科としての外国語以外の外国語は、同一言語を4単位以上修得した場合のみ、4単位を卒業単位に充当できる(ただし1言語のみとし、②と③のあわせて24単位内に含まれる)							38	

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

### 3. 履修上の注意

#### ① 学科科目について

- (1) 必修科目は以下のとおり履修すること。

<11年次生以降>

第1年次に「歴史学研究入門」と「歴史学入門演習」、第2年次に「歴史学をめぐる諸問題」、第4年次に「卒業論文」を履修すること。「歴史学入門演習」のクラス振り分けは学科が行う。

<10年次生以前>

第1年次に「歴史学研究入門」、第2年次に「歴史学概論」(2012年度より廃止)、第3年次に「歴史学をめぐる諸問題」、第4年次に「卒業論文」を履修すること。なお、「歴史学概論」を未履修の者は「特講」(2単位)を修得して代替とするが、何を代替としてあてるかは、学科長に申し出て許可を得ること。

- (2) 日本史・東洋史・西洋史の各概説は各自の専攻より6単位、他の2専攻より各4単位、合計14単位を履修すること(14単位を超えて修得した場合、超過分は選択科目の単位数に算入される)。
- (3) 第2年次に「史学教養演習」と「(史料・原書)講読演習」が選択必修となる。なお、第2年次の当該2科目の単位修得が第3年次の「演習」履修の条件となる。当該2科目の決定は、第1年次の学年末(通常1月)の学科による振り分けにより、それを第2年次の履修登録(Loyolaで登録)で入力すること。学科による振り分けの前に、希望調査アンケート(通常7月と11月)、プレゼミ・ガイダンス(通常12月)、教員との面談期間と最終希望書提出(1月)を行うので、Loyolaの掲示板に注意すること。
- (4) 史学科開講の「特講」(古文書学概論(旧「古文書学」)・古文書学特論(旧「原典講読」)・各美術史を含む)は12単位以上を履修すること。なお、「特講」は第2年次より履修することができる(12単位を超えて修得した場合、超過分は選択科目の単位数に算入される)。
- (5) 第3年次より各自専攻の同一教員の「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」(各2単位以上)を履修すること。なお「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」の登録は、第2年次の学年末(通常1月)の学科での予備登録と、第3年次の履修登録(Loyolaで登録)を必要とする。その際、登録の条件などについては担当教員の指導を受けること。また各自専攻の演習単位修得が卒業論文の登録条件となる。
- (6) 重複履修の可否について  
「歴史学研究入門」、「歴史学入門演習」、「歴史学概論」、「卒業論文」、日本史・東洋史・西洋史の各概説、同一担当教員の「史学教養演習」・「史料講読演習」・「原書講読演習」、「古文書学概論」(旧「古文書学」)および選択科目は、重複履修することができないが、「歴史学をめぐる諸問題」、各特講(「古文書学概論(旧「古文書学」)を除く)、各演習、各美術史、「古文書学特論」は重複履修が可能である。
- (7) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目の単位数に算入される。
- (8) 他学部・他学科開講科目を履修した場合の単位について  
史学科開講科目(史学科開講科目担当表所載の科目)以外の他学部・他学科の開講科目を履修した場合は24単位まで選択科目の単位数に算入される。なお、他学部・他学科の開講科目には、外国語学部副専攻科目および教職課程・学芸員課程科目が含まれる。但し、教育実習および博物館実習は除外する。
- (9) 国際教養学部の科目を履修する場合は、登録方法が異なるので、要覧共通編p.29をよく読むこと。

#### ② 学科科目としての外国語について

- (1) 学科科目としての外国語は、選択必修科目として英語以外の同一外国語を8単位修得しなければならない。日本史専攻者は、その8単位のうち4単位までを「古文書学概論」(旧「古文書学」)(2単位)、「古文書学特論」(旧「原典講読」)(2単位)によって代替することができる(2005年度より古文書学特論(旧「原典講読」)は、重複履修が可能な科目とするが、学科科目としての外国語として充当できるのは2単位までとする)。なお、手続きは学事センターで行うこと。
- (2) 英語および(1)で履修した語学以外の同一の外国語を4単位以上修得した場合、1言語に限り4単位を選択科目として卒業に必要な単位に充当することができる。この場合の4単位は選択科目に算入されるが、他学部・他学科開講科目および課程科目のあわせて上限24単位内に含まれるので注意すること。

#### ③ 卒業論文について

- (1) 卒業論文を作成・提出するにあたって、第3年次の学年末(通常1月)に学科で卒業論文の予備登録を行い、指導教員の論文指導の許可を得なければならない。所定届け出用紙は、史学科事務室で配付する。
- (2) 第4年次の学年初めに、他の科目と同様履修登録(Loyolaで登録)をすること。

(3) 卒業論文の提出等については、学事センター掲示（Loyola）に注意すること。提出要領は下記のとおりである。

- ア 期間 12月9日（月）～12月13日（金）
- イ 場所 学事センター窓口
- ウ 時間 9：30～11：30，12：30～17：00

(4) その他装丁などの詳細については、各自指導教員の指示にしたがうこと。

(5) 卒業論文は8単位の必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。
- (注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

学部  
共通  
  
哲  
  
史  
  
国  
  
文  
英  
  
文  
ド  
イ  
ツ  
文  
フ  
ラ  
ン  
ス  
文  
新  
聞

#### 4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・14単位

##### 11年次生以降

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	160408	歴史学研究入門	2	春	川 村 信 三	1	
	160500	歴史学入門演習	2	秋	川 村 信 三 大 澤 正 昭 山 内 弘 一 児 嶋 由 枝 長 井 伸 仁 井 上 茂 子	1	6クラス制
	160711	歴史学をめぐる諸問題	2	春	コーディネータ 豊 田 浩 志 *小 島 浩 之 *八 木 健 治 *藤 井 慈 子 *西 田 知 己	2	輪講
	160600	卒業論文	8	通年	史 学 科 教 員	4	

##### 10年次生以前

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	160408	歴史学研究入門	2	春	川 村 信 三	1	
	160711	歴史学をめぐる諸問題	2	春	コーディネータ 豊 田 浩 志 *小 島 浩 之 *八 木 健 治 *藤 井 慈 子 *西 田 知 己	3・4	輪講
	160600	卒業論文	8	通年	史 学 科 教 員	4	

学科科目（選択必修科目）・・・42単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	外国語	学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語)	8			1・2	履修上の注意については要覧共通編p.158～を参照すること	
	概説	161108	日本史概説Ⅰ	2	休講	北 條 勝 貴	1	
		161121	日本史概説Ⅱ	2	休講	青 山 英 夫	1	
		161131	日本史概説Ⅲ	2	春	川 村 信 三	1	
		161142	日本史概説Ⅳ	2	秋	長 田 彰 文	1	
		161207	東洋史概説Ⅰ	2	春	笹 川 裕 史	1	
		161231	東洋史概説Ⅱ	2	春	*今 泉 牧 子	1	
		161241	東洋史概説Ⅲ	2	秋	山 内 弘 一	1	
		161511	西洋史概説Ⅰ	2	春	豊 田 浩 志	1	
		161521	西洋史概説Ⅱ	2	秋	児 嶋 由 枝	1	
		161531	西洋史概説Ⅲ	2	秋	長 井 伸 仁	1	
	161542	西洋史概説Ⅳ	2	春	井 上 茂 子	1		
教養演習	160518	史学教養演習（日本史）	2	休講	北 條 勝 貴	2		
	160518	史学教養演習（日本史）	2	春	青 山 英 夫	2		
	160518	史学教養演習（日本史）	2	春	川 村 信 三	2		
	160518	史学教養演習（日本史）	2	春	長 田 彰 文	2		
	160531	史学教養演習（東洋史）	2	春	大 澤 正 昭	2		
	160531	史学教養演習（東洋史）	2	秋	山 内 弘 一	2		
	160531	史学教養演習（東洋史）	2	春	笹 川 裕 史	2		
	160541	史学教養演習（西洋史）	2	春	豊 田 浩 志	2		
	160541	史学教養演習（西洋史）	2	春	児 嶋 由 枝	2		
	160541	史学教養演習（西洋史）	2	春	長 井 伸 仁	2		
講読演習	160910	史料講読演習（日本史）	2	休講	北 條 勝 貴	2		
	160910	史料講読演習（日本史）	2	秋	青 山 英 夫	2		
	160910	史料講読演習（日本史）	2	秋	川 村 信 三	2		
	160910	史料講読演習（日本史）	2	秋	長 田 彰 文	2		
	160920	史料講読演習（東洋史）	2	秋	大 澤 正 昭	2		
	160920	史料講読演習（東洋史）	2	春	山 内 弘 一	2		
	160920	史料講読演習（東洋史）	2	秋	笹 川 裕 史	2		
	160930	原書講読演習（西洋史）	2	秋	豊 田 浩 志	2		
	160930	原書講読演習（西洋史）	2	秋	児 嶋 由 枝	2		
	160930	原書講読演習（西洋史）	2	秋	長 井 伸 仁	2		
日本史	172206	古文書学概論	2	休講	青 山 英 夫	2	旧「古文書学」	
	172207	古文書学特論	2	秋	青 山 英 夫	2	旧「原典講読」	
	162605	日本美術史	2	春	佐々木 英 夫	2～4		
	163012	日本史特講（古代史）	2	休講	北 條 勝 貴	2～4		
	163130	日本史特講（中世史）	2	春	*末 柄 豊	2～4		
	162922	日本史特講（日欧交渉史）	2	秋	川 村 信 三	2～4		
	163203	日本史特講（近世史）Ⅰ	2	春	*井 上 智 勝	2～4		
	163204	日本史特講（近世史）Ⅱ	2	秋	*井 上 智 勝	2～4		
	162946	日本史特講（東アジア国際政治史）	4	春	長 田 彰 文	2～4	週2コマ開講	
	163801	日本史演習（古代史）Ⅰ	2	休講	北 條 勝 貴	3・4	} 旧「日本史演習（古代史）」	
	163802	日本史演習（古代史）Ⅱ	2	休講	北 條 勝 貴	3・4		
	163504	日本史演習（中世史）Ⅰ	2	春	青 山 英 夫	3・4	} 旧「日本史演習（中世史）」	
163505	日本史演習（中世史）Ⅱ	2	秋	青 山 英 夫	3・4			

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新  
聞

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	日本史	163601	日本史演習(近世史)Ⅰ	2	春	川村信三	3・4	} 旧「日本史演習(近世史)」
		163602	日本史演習(近世史)Ⅱ	2	秋	川村信三	3・4	
		163704	日本史演習(近代史)Ⅰ	2	春	長田彰文	3・4	} 旧「日本史演習(近代史)」
		163705	日本史演習(近代史)Ⅱ	2	秋	長田彰文	3・4	
	東洋史	165804	東洋史特講(東洋考古学)Ⅰ	2	春	*上野祥史	2~4	
		165805	東洋史特講(東洋考古学)Ⅱ	2	秋	*上野祥史	2~4	
		165803	東洋史特講(中国古代中世史)	2	春	*今泉牧子	2~4	
		165814	東洋史特講(朝鮮伝統社会と儒教倫理)	2	休講	山内弘一	2~4	
		166427	東洋史特講(中国現代史)	2	秋	笹川裕史	2~4	
		165701	東洋美術史	2	春	*石田恵子	2~4	
		167003	東洋史演習(中国古代中世史)Ⅰ	2	春	大澤正昭	3・4	} 旧「東洋史演習(中国古代中世史)」
		167004	東洋史演習(中国古代中世史)Ⅱ	2	秋	大澤正昭	3・4	
		166504	東洋史演習(朝鮮史)Ⅰ	2	春	山内弘一	3・4	} 旧「東洋史演習(朝鮮史)」
		166505	東洋史演習(朝鮮史)Ⅱ	2	秋	山内弘一	3・4	
166432	東洋史演習(中国近現代史)Ⅰ	2	春	笹川裕史	3・4	} 旧「東洋史演習(中国近現代史)」		
166433	東洋史演習(中国近現代史)Ⅱ	2	秋	笹川裕史	3・4			
西洋史	169010	西洋史特講(古代史)	2	秋	*新保良明	2~4		
	169449	西洋史特講(中世・ルネサンスの歴史と美術)	2	休講	児嶋由枝	2~4		
	169469	西洋史特講(フランス史の諸問題)	2	春	長井伸仁	2~4		
	169470	西洋史特講(近世史)Ⅰ	2	春	*山本信太郎	2~4		
	169471	西洋史特講(近世史)Ⅱ	2	秋	*山本信太郎	2~4		
	169463	西洋史特講(近現代の政治と社会)	2	春	井上茂子	2~4		
	169461	西洋史特講(現代アメリカ史)Ⅰ	2	休講		2~4		
	169462	西洋史特講(現代アメリカ史)Ⅱ	2	休講		2~4		
	169467	西洋史特講(ヨーロッパ研究)Ⅰ	2	休講		2~4		
	169468	西洋史特講(ヨーロッパ研究)Ⅱ	2	休講		2~4		
	174004	西洋美術史	2	春	児嶋由枝	2~4		
	169603	西洋史演習(古代史)Ⅰ	2	春	豊田浩志	3・4	} 旧「西洋史演習(古代史)」	
	169604	西洋史演習(古代史)Ⅱ	2	秋	豊田浩志	3・4		
	169702	西洋史演習(中世史)Ⅰ	2	春	児嶋由枝	3・4	} 旧「西洋史演習(中世史)」	
169703	西洋史演習(中世史)Ⅱ	2	秋	児嶋由枝	3・4			
169901	西洋史演習(近世史)Ⅰ	2	春	長井伸仁	3・4	} 旧「西洋史演習(近世史)」		
169902	西洋史演習(近世史)Ⅱ	2	秋	長井伸仁	3・4			
169922	西洋史演習(近現代史)Ⅰ	2	春	井上茂子	3・4	} 旧「西洋史演習(近現代史)」		
169923	西洋史演習(近現代史)Ⅱ	2	秋	井上茂子	3・4			

## 学科科目(選択科目)・・・38単位

### ◎史学科開講科目担当表

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	172001	地理学Ⅰ	2	春	*山本充	1~4	
	172002	地理学Ⅱ	2	秋	*山本充	1~4	
	120001	書物文化論	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120002	神話と文学	2	秋	コーディネータ 小倉博孝	2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すⅠ)	2	休講		2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120005	人間の尊厳をめぐる宗教思想と 倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すⅡ)	2	春	コーディネータ 長町裕司	2~4	文学部共通科目 輪講, [100名]



履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	120006	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅠ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120007	翻訳文化論—文化交流・文化創造の基盤としてⅡ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120009	19世紀ヨーロッパの文化	2	春	POTTHAST Barbara	2～4	文学部共通科目 海外招聘客員教員担当科目 英語による授業 (注1)
	622152	地誌学	2	春	*山本 充	1～4	(他) 教職課程
	624530	博物館学概論	2	春	佐々木 英夫	1～4	(他) 学芸員課程
	624580	博物館経営論	2	秋	佐々木 英夫	1～4	(他) 学芸員課程
	624550	博物館資料論	2	秋	佐々木 英夫	1～4	(他) 学芸員課程
	970590	キリスト教の成立とその時代	2	春	宮本 久雄	2～4	(他) 神学部
	950930	キリスト教の歴史Ⅰ	2	春	川村 信三	2～4	(他) 神学部
	950931	キリスト教の歴史Ⅱ	2	秋	川村 信三	2～4	(他) 神学部
	121400	キリスト教思想史	2	休講		2～4	(他) 哲学科, 隔年開講
	125701	古代哲学史	4	秋	荻野 弘之	2～4	(他) 哲学科
	128301	中世哲学史	4	春	佐藤 直子	2～4	(他) 哲学科
	128110	近世哲学史	4	秋	大橋 容一郎	2～4	(他) 哲学科
	128003	現代哲学Ⅰ	2	休講		2～4	(他) 哲学科, 隔年開講
	128004	現代哲学Ⅱ	2	春	コーディネータ 長町 裕司	2～4	(他) 哲学科, 隔年開講
	126721	人間論Ⅰ	2	春	鈴木 伸国	2～4	(他) 哲学科
	126722	人間論Ⅱ	2	秋	鈴木 伸国	2～4	(他) 哲学科
	127206	美学Ⅰ	2	春	樋笠 勝士	2～4	(他) 哲学科
	127207	美学Ⅱ	2	秋	樋笠 勝士	2～4	(他) 哲学科
	127905	芸術学Ⅰ	2	春	*平山 敬二	2～4	(他) 哲学科
	127906	芸術学Ⅱ	2	秋	*西村 清和	2～4	(他) 哲学科
	186822	日本文化史Ⅰ	2	休講		1～4	(他) 国文学科
	186821	日本文化史Ⅱ	2	秋	河野 至恩	1～4	(他) 国文学科
	184001	中国文化史Ⅰ	2	休講		1～4	(他) 国文学科
	184101	中国文化史Ⅱ	2	秋	長尾 直茂	1～4	(他) 国文学科
	184201	キリシタン文化史Ⅰ	2	休講		1～4	(他) 国文学科
	184301	キリシタン文化史Ⅱ	2	春	豊島 正之	1～4	(他) 国文学科
	220408	ドイツ文化・思想史1	2	春	DUPPEL 高山 Mechthild	3・4	(他) ドイツ文学科
	220409	ドイツ文化・思想史2	2	秋	DUPPEL 高山 Mechthild	3・4	(他) ドイツ文学科
	240140	現代のフランスⅠ	2	春	PEYRON Bruno	2～4	(他) フランス文学科, 授業内抽選科目
	240141	現代のフランスⅡ	2	秋	PEYRON Bruno	2～4	(他) フランス文学科, 授業内抽選科目
	240130	歴史と文学Ⅰ	2	春	*BERNARD-MIRTIL Laurence	2～4	(他) フランス文学科, 授業内抽選科目
	240131	歴史と文学Ⅱ	2	秋	*BERNARD-MIRTIL Laurence	2～4	(他) フランス文学科, 授業内抽選科目
	140341	外国教育史Ⅰ	2	春	高祖 敏明	1～4	(他) 教育学科
	140351	外国教育史Ⅱ	2	秋	高祖 敏明	1～4	(他) 教育学科
	140411	日本教育史Ⅰ	2	春	湯川 嘉津美	2～4	(他) 教育学科
	140412	日本教育史Ⅱ	2	秋	湯川 嘉津美	2～4	(他) 教育学科
	337011	西洋法制史	2	春	松本 尚子	3・4	(他) 法学部
	407711	日本経済史Ⅰ	2	春	鬼頭 宏	2～4	(他) 経済学科
	407721	日本経済史Ⅱ	2	秋	鬼頭 宏	2～4	(他) 経済学科
	467930	アメリカ経済史Ⅰ	2	休講		2～4	(他) 経済学科
	467931	アメリカ経済史Ⅱ	2	休講		2～4	(他) 経済学科
	506606	米国史概説Ⅰ	2	春	小塩 和人	2～4	(他) 英語学科, 旧「米国史概説」
506607	米国史概説Ⅱ	2	秋	小塩 和人	2～4	(他) 英語学科, 旧「米国史概説」	
506608	米国史特講Ⅰ	2	春	小塩 和人	2～4	(他) 英語学科, 旧「米国史特講」	
506609	米国史特講Ⅱ	2	秋	小塩 和人	2～4	(他) 英語学科, 旧「米国史特講」	

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新  
聞

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	537503	オーストリア文化史1	2	春	SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	(他) ドイツ語学科
	537504	オーストリア文化史2	2	秋	SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	(他) ドイツ語学科
	549410	フランス語圏の歴史研究1	2	春	高橋 暁生	3・4	(他) フランス語学科 (旧「フランス史研究1」)
	549411	フランス語圏の歴史研究2	2	秋	高橋 暁生	3・4	(他) フランス語学科 (旧「フランス史研究2」)
	552100	西概史	2	春	内村 俊太	2~4	(他) イスパニア語学科
	552200	西米概史	2	秋	*井上 幸孝	2~4	(他) イスパニア語学科
	557027	西史特講A	2	秋	*中島 聡子	2~4	(他) イスパニア語学科
	557028	西史特講B	2	秋	内村 俊太	2~4	(他) イスパニア語学科
	556006	西・西米美術史A-1	2	休講		2~4	(他) イスパニア語学科
	556007	西・西米美術史A-2	2	休講		2~4	(他) イスパニア語学科
	556008	西・西米美術史B-1	2	春	松原 典子	2~4	(他) イスパニア語学科
	556009	西・西米美術史B-2	2	秋	松原 典子	2~4	(他) イスパニア語学科
	582016	ブラジル史	2	秋	NEVES Mauro	1	(他) ポルトガル語学科 (旧「ポルトガル語圏の歴史C」)
	600506	国際政治史1	2	春	宮城 大蔵	2~4	(他) 国際関係副専攻
	600507	国際政治史2	2	秋	宮城 大蔵	2~4	(他) 国際関係副専攻
	608800	東アジア国際政治史1	2	春	高橋 久志	2~4	(他) 国際関係副専攻
	608850	東アジア国際政治史2	2	秋	高橋 久志	2~4	(他) 国際関係副専攻
	650760	アメリカ政治外交1	2	春	*前嶋 和弘	2~4	(他) 国際関係副専攻, [200名]
	650761	アメリカ政治外交2	2	秋	*前嶋 和弘	2~4	(他) 国際関係副専攻, [200名]
	606902	東南アジア考古学1	2	春	丸井 雅子	2~4	(他) アジア文化副専攻
	606903	東南アジア考古学2	2	秋	丸井 雅子	2~4	(他) アジア文化副専攻, 「東南アジア考古学1」を履修していることが望ましい。
	606912	東南アジア史(近現代)1	2	休講		2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「東南アジア史1」
	606913	東南アジア史(近現代)2	2	休講		2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「東南アジア史2」 旧「東南アジア史1」または「東南アジア史(近現代)1」を履修していることが望ましい。
	606731	東南アジア民族誌1	2	春	寺田 勇文	2~4	(他) アジア文化副専攻
	606732	東南アジア民族誌2	2	秋	寺田 勇文	2~4	(他) アジア文化副専攻
	606751	インドの宗教と思想1	2	休講		2~4	(他) アジア文化副専攻
	606752	インドの宗教と思想2	2	休講		2~4	(他) アジア文化副専攻
	606986	インドの文化と芸術1	2	春	ヴェリヤト シリル	2~4	(他) アジア文化副専攻
	606987	インドの文化と芸術2	2	秋	ヴェリヤト シリル	2~4	(他) アジア文化副専攻
	603095	中東イスラム史1	2	春	*渡邊 祥子	2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「中東イスラム史A(前近代)1」
	603096	中東イスラム史2	2	秋	*長谷部 圭彦	2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「中東イスラム史A(前近代)2」
	603024	中東政治史1	2	春	小牧 昌平	2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「中東イスラム史B(近現代)1」
	603025	中東政治史2	2	休講		2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「中東イスラム史B(近現代)2」
603022	中東社会論1	2	春	私市 正年	2~4	(他) アジア文化副専攻	
603023	中東社会論2	2	休講		2~4	(他) アジア文化副専攻	
606553	アジア文化遺産研究	2	休講		2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「アジア文化遺産研究1」	
606554	アジア文化財保存と国際協力	2	休講		2~4	(他) アジア文化副専攻, 旧「アジア文化遺産研究2」	

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	603074	中東文化論A	2	休講		2～4	(他) アジア文化副専攻, 旧「中東文化人類学A」
	603075	中東文化論B	2	休講		2～4	(他) アジア文化副専攻, 旧「中東文化人類学B」
	606563	アジア海域世界研究	2	春	鈴木 佑 紀	2～4	(他) アジア文化副専攻, 旧「アジア海域世界研究1」
	606564	現代アジア社会研究	2	秋	川 島 緑	2～4	(他) アジア文化副専攻, 旧「アジア海域世界研究2」
	HST300	史学方法論	4	春	GRAMLICH-OKA Bettina	3・4	(他) 国際教養学部
	HST463	アジア史演習	4	春	HESS Christian	3・4	(他) 国際教養学部, 隔年開講
	HST471	外交史演習	4	春	* SPANG Christian	3・4	(他) 国際教養学部, 隔年開講
	ART461	美術史演習 I	4	秋	林 道 郎	3・4	(他) 国際教養学部
	RPH303	西洋哲学史 II	4	休講	村 上 辰 雄	2～4	(他) 国際教養学部, 隔年開講
	HST201	西洋歴史 I	4	秋	* MAGYAR Judit	1～3	(他) 国際教養学部
	HST202	西洋歴史 II	4	春	* MAGYAR Judit	1～3	(他) 国際教養学部
	HST251	日本文化史 I	4	秋	GRAMLICH-OKA Bettina	1～3	(他) 国際教養学部
	HST252	日本文化史 II	4	春	SAALER Sven	1～3	(他) 国際教養学部
	HST261	中国史 I	4	春	HESS Christian	1～3	(他) 国際教養学部
	HST262	中国史 II	4	秋	HESS Christian	1～3	(他) 国際教養学部

選択科目については、備考欄にある各科目の開講学科記載の「履修上の注意」をよく読むこと。

(注1) 全学共通科目「INSIDE THE KALEIDOSCOPE - 19<sup>th</sup> CENTURY EUROPEAN CULTURE」と合併

### ◎他学部他学科開講科目担当表

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目		他学部他学科科目・外国語学部副専攻科目・課程科目(実習を除く)・学科科目としての外国語(必修・選択必修で履修した以外の同一外国語4単位)			各開講科目担当表を参照		24単位まで選択科目に算入可

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

# 国文学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

全学共通科目	30単位	}	必修	10単位	}	体育	2単位	
							外国語科目	8単位
							選択必修	4単位
				選択	16単位			
学科科目	100単位	(必修46単位，選択必修30単位，選択24単位)						
合計	130単位							

### 10年次生

全学共通科目	30単位	}	必修	12単位	}	体育	2単位	
							情報	2単位
							外国語科目	8単位
				選択必修	4単位	[キリスト教人間学]		
				選択	14単位			
学科科目	100単位	(必修46単位，選択必修30単位，選択24単位)						
合計	130単位							

### 09年次生

全学共通科目	30単位	}	必修	12単位	}	体育	2単位	
							情報	2単位
							外国語科目	8単位
				選択必修	4単位	[キリスト教人間学]		
				選択	14単位			
学科科目	102単位	(必修46単位，選択必修32単位，選択24単位)						
合計	132単位							

### 08年次生以前

全学共通科目								
	必修	14単位	}	人間学	2単位			
					体育	2単位		
					情報	2単位		
					外国語科目	8単位		
	選択必修	6単位						
	選択	10単位						
学科科目	102単位	(必修46単位，選択必修32単位，選択24単位)						
合計	132単位							

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語(1年次に履修した外国語と同一の外国語)	4			

(注) 外国語科目については要覧共通編 p.158 を確認すること。

また、全学共通科目〈国語〉については、2単位までしか卒業に必要な単位として認められない。詳細は、要覧共通編 p.103 を確認すること。

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (100単位)	必修 (46単位)	古典文学基礎Ⅰ	2	国文学概説Ⅰ	2	研究法(1)	2	卒業論文	6	
		古典文学基礎Ⅱ(注1)	2	国文学概説Ⅱ	2	研究法(2)	2			
		近代文学基礎Ⅰ	2	国語学概説Ⅰ	2					
		近代文学基礎Ⅱ	2	国語学概説Ⅱ	2					
		国語学基礎Ⅰ	2	漢文学概説Ⅰ	2					
		国語学基礎Ⅱ	2	漢文学概説Ⅱ	2					
		漢文学基礎Ⅰ	2							
		漢文学基礎Ⅱ	2							
		国文学史A			2					
		国文学史B			2					
	国文学史C			2						
	国文学史D			2						
	選択必修 (30単位)			卒業論文を国文学の分野で作成する場合	6	古典文学・近代文学特講科目		6		
					12	古典文学・近代文学演習科目(注2)		12		
					12	他に国語学および漢文学より各4単位以上(注3)		12		
				卒業論文を国語学の分野で作成する場合	6	国語学特講科目, 国語史概説Ⅰ・Ⅱ		6		
					12	国語学演習科目		12		
					12	他に国文学および漢文学より各4単位以上(注3)		12		
	選択 (24単位)			卒業論文を漢文学の分野で作成する場合	6	漢文学特講科目		6		
				12	漢文学演習科目		12			
				12	他に国文学および国語学より各4単位以上(注3)		12			
				24	①本学科開講科目(基礎科目・国文学史・概説科目・研究法, 及び同内容の科目の重複履修は認められない), ②課程科目(実習を除く), ③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし, ②と③で充当できるのは18単位までである。 外国語は同一言語を6単位以上修得した場合のみ, 6単位を卒業単位に充当できる(②と③の18単位に含まれる)。		24			

(注1) 古典文学基礎Ⅱは、古典文学基礎Ⅰを修得していなければ、履修することはできない。

(注2) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学演習4単位以上を含むこと。

(注3) 演習各分野2単位合計4単位以上を含むこと。

## 10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語 (1年次に履修した外国語と同一の外国語)	4				

(注) 外国語科目については要覧共通編 p.158 を確認すること。

また、全学共通科目〈国語〉については、2単位までしか卒業に必要な単位として認められない。詳細は、要覧共通編 p.103 を確認すること。

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (100単位)	必修 (46単位)	古典文学基礎Ⅰ	2	国文学概説Ⅰ	2	研究法 (1)	2	卒業論文	6
		古典文学基礎Ⅱ (注1)	2	国文学概説Ⅱ	2	研究法 (2)	2		
		近代文学基礎Ⅰ	2	国語学概説Ⅰ	2				
		近代文学基礎Ⅱ	2	国語学概説Ⅱ	2				
		国語学基礎Ⅰ	2	漢文学概説Ⅰ	2				
		国語学基礎Ⅱ	2	漢文学概説Ⅱ	2				
		漢文学基礎Ⅰ	2						
		漢文学基礎Ⅱ	2						
	国文学史A			2					
	国文学史B			2					
国文学史C			2						
国文学史D			2						
選択必修 (30単位)			卒業論文を国文学の分野で作成する場合	古典文学・近代文学特講科目				6	
				古典文学・近代文学演習科目 (注2)				12	
			他に国語学および漢文学より各4単位以上 (注3)						12
			卒業論文を国語学の分野で作成する場合	国語学特講科目、国語史概説Ⅰ・Ⅱ					
国語学演習科目						12			
他に国文学および漢文学より各4単位以上 (注3)								12	
卒業論文を漢文学の分野で作成する場合	漢文学特講科目						6		
	漢文学演習科目						12		
他に国文学および国語学より各4単位以上 (注3)								12	
選択 (24単位)			①本学科開講科目 (基礎科目・国文学史・概説科目・研究法、及び同内容の科目の重複履修は認められない)、②課程科目 (実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは18単位までである。外国語は同一言語を6単位以上修得した場合のみ、6単位を卒業単位に充当できる (②と③の18単位に含まれる)。						

(注1) 古典文学基礎Ⅱは、古典文学基礎Ⅰを修得していなければ、履修することはできない。

(注2) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学演習4単位以上を含むこと。

(注3) 演習各分野2単位合計4単位以上を含むこと。

## 09年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語(1年次に履修した外国語と同一の外国語)	4				

(注) 外国語科目については要覧共通編 p.158 を確認すること。

また、全学共通科目〈国語〉については、2単位までしか卒業に必要な単位として認められない。詳細は、要覧共通編 p.103 を確認すること。

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次				
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位			
学科科目 (102単位)	必修 (46単位)	古典文学基礎 I	2	国文学概説 I	2	研究法 (1)	2	卒業論文	6		
		古典文学基礎 II (注1)	2	国文学概説 II	2	研究法 (2)	2				
		近代文学基礎 I	2	国語学概説 I	2						
		近代文学基礎 II	2	国語学概説 II	2						
		国語学基礎 I	2	漢文学概説 I	2						
		国語学基礎 II	2	漢文学概説 II	2						
		漢文学基礎 I	2								
		漢文学基礎 II	2								
	選択必修 (32単位)	国文学史A								2	
		国文学史B								2	
		国文学史C								2	
		国文学史D								2	
				卒業論文を国文学の分野で作成する場合	古典文学・近代文学特講科目						8
					古典文学・近代文学演習科目 (注2)						12
			卒業論文を国語学の分野で作成する場合	他に国語学および漢文学より各4単位以上 (注3)						12	
				国語学特講科目、国語史概説 I・II						8	
			卒業論文を漢文学の分野で作成する場合	国語学演習科目						12	
他に国文学および漢文学より各4単位以上 (注3)								12			
漢文学特講科目								8			
			漢文学演習科目						12		
			他に国文学および国語学より各4単位以上 (注3)						12		
選択 (24単位)			①本学科開講科目(基礎科目・国文学史・概説科目・研究法、及び同内容の科目の重複履修は認められない)、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは18単位までである。外国語は同一言語を6単位以上修得した場合のみ、6単位を卒業単位に充当できる(②と③の18単位に含まれる)。						24		

(注1) 古典文学基礎 II は、古典文学基礎 I を修得していなければ、履修することはできない。

(注2) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学演習 4 単位以上を含むこと。

(注3) 演習各分野 2 単位合計 4 単位以上を含むこと。

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ文

フランス文

新

聞

## 07・08年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (6単位)					
選択 (10単位)						
外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語(1年次に履修した外国語と同一の外国語)	4		

(注1) 外国語科目については要覧共通編 p.158を確認すること。

また、全学共通科目〈国語〉については、2単位までしか卒業に必要な単位として認められない。詳細は、要覧共通編 p.103を確認すること。

(注2) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	必修 (46単位)	古典文学基礎Ⅰ	2	国文学概説Ⅰ	2	研究法(1)	2	卒業論文	6
		古典文学基礎Ⅱ(注1)	2	国文学概説Ⅱ	2	研究法(2)	2		
		近代文学基礎Ⅰ	2	国語学概説Ⅰ	2				
		近代文学基礎Ⅱ	2	国語学概説Ⅱ	2				
		国語学基礎Ⅰ	2	漢文学概説Ⅰ	2				
		国語学基礎Ⅱ	2	漢文学概説Ⅱ	2				
		漢文学基礎Ⅰ	2						
		漢文学基礎Ⅱ	2						
		国文学史A			2				
		国文学史B			2				
	国文学史C			2					
	国文学史D			2					
	選択必修 (32単位)			卒業論文を国文学の分野で作成する場合	2	古典文学・近代文学特講科目、近代文学史Ⅰ・Ⅱ		8	
					古典文学・近代文学演習科目(注2)		12		
					他に国語学および漢文学より各4単位以上(注3)		12		
			卒業論文を国語学の分野で作成する場合		国語学特講科目、国語史概説Ⅰ・Ⅱ		8		
				国語学演習科目		12			
				他に国文学および漢文学より各4単位以上(注3)		12			
			卒業論文を漢文学の分野で作成する場合		漢文学特講科目		8		
					漢文学演習科目		12		
					他に国文学および国語学より各4単位以上(注3)		12		
選択 (24単位)			①本学科開講科目(基礎科目・国文学史・概説科目・研究法、及び同内容の科目の重複履修は認められない)、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは18単位までである。 外国語は同一言語を6単位以上修得した場合のみ、6単位を卒業単位に充当できる(②と③の18単位に含まれる)。						24

(注1) 古典文学基礎Ⅱは、古典文学基礎Ⅰを修得していなければ、履修することはできない。

(注2) 近代文学の分野で作成する場合は、古典文学演習4単位以上を含むこと。

(注3) 演習合計4単位以上を含むこと。



### 3. 履修上の注意

#### ① 学科科目について

- (1) 必修科目は、「標準配当表」により履修することを原則とする。
- (2) 選択必修科目は「標準配当表」に所要単位数が記されている。所要単位以上に履修した場合は、選択科目として認められる。
- (3) 特講・演習科目については、重複履修を認め、所定の単位に充当する（ただし同内容のものは除く）。
- (4) 演習科目の受講者数は、原則として30人以内とする。登録方法については、在校生ガイダンスの指示に従うこと。
- (5) 他学部・他学科の学科科目〔国文学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習以外の課程科目（科目コード620000番台）を含む。〕は、18単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。

#### ② 外国語科目について

- (1) 全学共通科目としての外国語については、英語8単位の履修を標準とする。なお、英語以外の同一外国語を卒業単位に充当したい者は学科長に相談すること。また、履修上の注意については要覧共通編p.158～を参照のこと。
- (2) 学科科目としての外国語については、全学共通科目で選択した以外の同一外国語を6単位以上修得した場合のみ、6単位を選択科目として卒業単位に充当することができる。なお、履修上の注意については要覧共通編p.158～を参照のこと。

#### ③ 卒業論文について

- (1) 卒業論文を提出する者は、原則としてその前年度までに基礎科目、概説科目、国文学史、研究法を履修しなければならない。
- (2) 卒業論文は、最終学年において他の科目と同様に登録しなければならない。また、春学期は所定の時限に行う各指導教員の論文指導に毎週出席しなければならない。なお、11月末までに提出予定の卒業論文の題目を提出すること。
- (3) 装丁について
  - ア 規格 B5判縦書（ワープロ使用の上、プリントアウト）  
\* 上記以外の規格に従って提出する必要があると認められた者については、指導教員の許可を得て可とする。
  - イ 綴じ方 特に製本の必要はないが、黒表紙で綴じること。
  - ウ 梗概（800字以内）を添付すること。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
  - ア 期間 12月9日（月）～12月13日（金）
  - イ 場所 学事センター窓口
  - ウ 時間 9：30～11：30, 12：30～17：00
  - エ 部数 2部
- (5) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

#### ④ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。重複履修については、基礎科目・概説科目を除く。また、同内容の科目の重複履修は認められない。

2009年度以前の開講科目	2010年度以降の開講科目
183101 古典文学演習Ⅱ	183203 古典文学演習Ⅱa 183204 古典文学演習Ⅱb
183102 古典文学演習Ⅲ	183205 古典文学演習Ⅲa 183206 古典文学演習Ⅲb
183110 近代文学演習Ⅰ	183251 近代文学演習Ⅰa 183252 近代文学演習Ⅰb
183111 近代文学演習Ⅱ	183253 近代文学演習Ⅱa 183254 近代文学演習Ⅱb
180915 国語学演習Ⅰ	183301 国語学演習Ⅰa 183302 国語学演習Ⅰb

学部  
共通

哲

史

国

文

英

文

ド  
イ  
ツ  
文

フ  
ラ  
ン  
ス  
文

新

聞

2009年度以前の開講科目	2010年度以降の開講科目
180916 国語学演習Ⅲ	183305 国語学演習Ⅲa 183306 国語学演習Ⅲb
186903 漢文学演習Ⅰ	183351 漢文学演習Ⅰa 183352 漢文学演習Ⅰb
186906 漢文学演習Ⅱ	183353 漢文学演習Ⅱa 183354 漢文学演習Ⅱb
188106 書道Ⅰ	188107 書道Ⅰa 188108 書道Ⅰb
188207 書道Ⅱ	188208 書道Ⅱa 188209 書道Ⅱb

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分 (1/2) する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

#### 4. 開講科目担当表

##### 学科科目（必修科目）・・・46単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	181404	古典文学基礎Ⅰ	2	春	西澤美仁	1	
	181405	古典文学基礎Ⅱ	2	秋	瀬間正之	1	
	181502	近代文学基礎Ⅰ	2	春	小林幸夫	1	
	181602	近代文学基礎Ⅱ	2	秋	小林幸夫	1	
	181701	国語学基礎Ⅰ	2	春	服部隆	1	
	181801	国語学基礎Ⅱ	2	秋	豊島正之	1	
	181902	漢文学基礎Ⅰ	2	春	長尾直茂	1	
	181903	漢文学基礎Ⅱ	2	秋	福井辰彦	1	
	180225	国文学史A	2	春	瀬間正之	1・2	
	180226	国文学史B	2	秋	三田村雅子	1・2	
	180227	国文学史C	2	秋	木越治	1・2	
	180228	国文学史D	2	春	小林幸夫	1・2	
	180410	国文学概説Ⅰ	2	春	木越治	2	
	180411	国文学概説Ⅱ	2	秋	西澤美仁	2	
	180310	国語学概説Ⅰ	2	春	豊島正之	2	
	180311	国語学概説Ⅱ	2	秋	服部隆	2	
	180800	漢文学概説Ⅰ	2	春	福井辰彦	2	
	180801	漢文学概説Ⅱ	2	秋	長尾直茂	2	
	182002	研究法（1）	2	春	コーディネータ 福井辰彦 長尾直茂	3	輪講
	182003	研究法（2）	2	秋	コーディネータ 福井辰彦 長尾直茂	3	輪講
181200	卒業論文	6	通年	国文学科教員	4		

##### 学科科目（選択必修科目）・・・10年次生以降 30単位／09年次生以前 32単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	180300	国語史概説Ⅰ	2	休講		2～4	隔年開講
	180301	国語史概説Ⅱ	2	春	* 鯨澤千鶴	2～4	隔年開講
	183760	古典文学特講Ⅰa	2	春	瀬間正之	2～4	
	183761	古典文学特講Ⅰb	2	秋	瀬間正之	2～4	
	183762	古典文学特講Ⅱa	2	春	三田村雅子	2～4	
	183763	古典文学特講Ⅱb	2	秋	三田村雅子	2～4	
	183764	古典文学特講Ⅲa	2	春	西澤美仁	2～4	
	183765	古典文学特講Ⅲb	2	秋	西澤美仁	2～4	
	183766	古典文学特講Ⅳa	2	休講		2～4	
	183767	古典文学特講Ⅳb	2	休講		2～4	
	183768	古典文学特講Ⅴa	2	春	木越治	2～4	
	183769	古典文学特講Ⅴb	2	秋	木越治	2～4	
	183770	近代文学特講Ⅰa	2	春	小林幸夫	2～4	
	183771	近代文学特講Ⅰb	2	秋	小林幸夫	2～4	
	183772	近代文学特講Ⅱa	2	休講		2～4	
	183773	近代文学特講Ⅱb	2	秋	* 鈴木啓子	2～4	
	183774	近代文学特講Ⅲa	2	秋	* 宮坂 覺	2～4	
	183775	近代文学特講Ⅲb	2	休講		2～4	

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新  
聞

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	187827	国語学特講Ⅰa	2	春	服部 隆	2～4	
	187828	国語学特講Ⅰb	2	秋	服部 隆	2～4	
	187829	国語学特講Ⅱa	2	春	豊島 正之	2～4	
	187830	国語学特講Ⅱb	2	秋	豊島 正之	2～4	
	187831	国語学特講Ⅲa	2	秋	*櫻井 豪人	2～4	
	187832	国語学特講Ⅲb	2	休講		2～4	
	189003	漢文学特講Ⅰa	2	春	長尾 直茂	2～4	
	189004	漢文学特講Ⅰb	2	秋	長尾 直茂	2～4	
	189005	漢文学特講Ⅱa	2	春	福井 辰彦	2～4	
	189006	漢文学特講Ⅱb	2	秋	福井 辰彦	2～4	
	183201	古典文学演習Ⅰa	2	春	瀬間 正之	2～4	[30名]
	183202	古典文学演習Ⅰb	2	秋	瀬間 正之	2～4	[30名]
	183203	古典文学演習Ⅱa	2	春	三田村 雅子	2～4	[30名]
	183204	古典文学演習Ⅱb	2	秋	三田村 雅子	2～4	[30名]
	183205	古典文学演習Ⅲa	2	春	西澤 美仁	2～4	[30名]
	183206	古典文学演習Ⅲb	2	秋	西澤 美仁	2～4	[30名]
	183207	古典文学演習Ⅳa	2	春	木越 治	2～4	[30名]
	183208	古典文学演習Ⅳb	2	秋	木越 治	2～4	[30名]
	183209	古典文学演習Ⅴa	2	春	*高田 祐彦	2～4	[30名]
	183210	古典文学演習Ⅴb	2	秋	*高田 祐彦	2～4	[30名]
	183251	近代文学演習Ⅰa	2	春	小林 幸夫	2～4	[30名]
	183252	近代文学演習Ⅰb	2	秋	小林 幸夫	2～4	[30名]
	183253	近代文学演習Ⅱa	2	春	*有光 隆司	2～4	[30名]
	183254	近代文学演習Ⅱb	2	秋	*林 廣親	2～4	[30名]
	183255	近代文学演習Ⅲa	2	休講		2～4	
	183256	近代文学演習Ⅲb	2	休講		2～4	
	183301	国語学演習Ⅰa	2	春	服部 隆	2～4	[30名]
	183302	国語学演習Ⅰb	2	秋	服部 隆	2～4	[30名]
	183303	国語学演習Ⅱa	2	春	豊島 正之	2～4	[30名]
	183304	国語学演習Ⅱb	2	秋	豊島 正之	2～4	[30名]
	183305	国語学演習Ⅲa	2	春	*藤原 浩史	2～4	[30名]
	183306	国語学演習Ⅲb	2	秋	*櫻井 豪人	2～4	[30名]
	183351	漢文学演習Ⅰa	2	春	長尾 直茂	2～4	[30名]
	183352	漢文学演習Ⅰb	2	秋	長尾 直茂	2～4	[30名]
	183353	漢文学演習Ⅱa	2	春	福井 辰彦	2～4	[30名]
183354	漢文学演習Ⅱb	2	秋	福井 辰彦	2～4	[30名]	

### 学科科目（選択科目）・・・24単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科選択科目	186822	日本文化史Ⅰ	2	休講		1～4	
		186821	日本文化史Ⅱ	2	秋	河野 至恩	1～4	
		184001	中国文化史Ⅰ	2	休講		1～4	
		184101	中国文化史Ⅱ	2	秋	長尾 直茂	1～4	
		184201	キリシタン文化史Ⅰ	2	休講		1～4	
		184301	キリシタン文化史Ⅱ	2	春	豊島 正之	1～4	
		188107	書道Ⅰa	1	春	*石野 實	1～4	[36名]
		188108	書道Ⅰb	1	秋	*石野 實	1～4	[36名]
		188208	書道Ⅱa	1	春	*石野 實	1～4	[36名]
		188209	書道Ⅱb	1	秋	*石野 實	1～4	[36名]

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	187519	国語科教育法Ⅰ	2	春	*瀧 康 秀	3	
	187520	国語科教育法Ⅱ	2	秋	*瀧 康 秀	3	
	187521	国語科教育法Ⅲ	2	秋	*山 本 章 博	3・4	
学科選択科目		学科科目としての外国語					履修方法については要覧共通編p.158～を参照のこと
文学部共通専門科目	120001	書物文化論	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120002	神話と文学	2	秋	コーディネータ 小 倉 博 孝	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すⅠ)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120005	人間の尊厳をめぐる宗教思想 と倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すⅡ)	2	春	コーディネータ 長 町 裕 司	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120006	翻訳文化論—文化交流・文化 創造の基盤としてⅠ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120007	翻訳文化論—文化交流・文化 創造の基盤としてⅡ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
	120009	19世紀ヨーロッパの文化	2	春	POTTHAST Barbara	2～4	文学部共通科目 海外招聘客員教員担当科目 英語による授業(注1)
他学科開講科目	127206	美学Ⅰ	2	春	樋 笠 勝 士	3・4	(他) 哲学科
	127207	美学Ⅱ	2	秋	樋 笠 勝 士	3・4	(他) 哲学科
	127905	芸術学Ⅰ	2	春	*平 山 敬 二	3・4	(他) 哲学科
	127906	芸術学Ⅱ	2	秋	*西 村 清 和	3・4	(他) 哲学科
	129005	仏教思想Ⅰ	2	春	*松 本 史 朗	3・4	(他) 哲学科
	129006	仏教思想Ⅱ	2	秋	*松 本 史 朗	3・4	(他) 哲学科
	162605	日本美術史	2	春	佐々木 英 夫	2～4	(他) 史学科
	165701	東洋美術史	2	春	*石 田 恵 子	2～4	(他) 史学科
	263503	出版論Ⅰ	2	春	柴 野 京 子	2～4	(他) 新聞学科, [100名] 1年生履修不可
	263504	出版論Ⅱ	2	秋	柴 野 京 子	2～4	(他) 新聞学科, [100名] 1年生履修不可
その他		他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)		各開講科目担当表を参照		18単位まで選択科目に算入可	

(注1) 全学共通科目「INSIDE THE KALEIDOSCOPE - 19<sup>th</sup> CENTURY EUROPEAN CULTURE」と合併

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新聞

---

---

# 英文学科

---

---

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

全学共通科目	30単位	}	必修	10単位	}	体育	2単位
						外国語科目	8単位
						選択必修	4単位
			選択	16単位			
学 科 科 目	98単位	(必修38単位， 選択必修24単位， 選択36単位)					
合 計	128単位						

### 09・10年次生

全学共通科目	30単位	}	必修	12単位	}	体育	2単位
						情報	2単位
						外国語科目	8単位
			選択必修	4単位	[キリスト教人間学]		
			選択	14単位			
学 科 科 目	98単位	(必修38単位， 選択必修24単位， 選択36単位)					
合 計	128単位						

### 08年次生以前

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位， 体育2単位， 情報2単位， 外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学 科 科 目	98単位	(必修38単位， 選択必修24単位， 選択36単位)
合 計	128単位	

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4	左記と同じ外国語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (38単位)	Intensive Reading 1 Intensive Reading 2 Speaking 1 Speaking 2 Writing Skills 1 Writing Skills 2	4 4 4 4 2 2	Intensive Reading 3 Intensive Reading 4 Integrated Skills 1 Integrated Skills 2	2 2 4 4			卒業論文	6
	選択必修 (24単位)	基礎科目		16	演習	4	演習	4	
	選択 (36単位)		選択科目					36	

学部  
共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

文

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

## 09・10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4	左記と同じ外国語	4			

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (38単位)	Intensive Reading 1 Intensive Reading 2 Speaking 1 Speaking 2 Writing Skills 1 Writing Skills 2	4 4 4 4 2 2	Intensive Reading 3 Intensive Reading 4 Integrated Skills 1 Integrated Skills 2	2 2 4 4			卒業論文 6
	選択必修 (24単位)	基礎科目		16	演習	4	演習	4
	選択 (36単位)	選択科目						36



## 08年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウェルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)						
選択 (10単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4	左記と同じ外国語	4			

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (38単位)	Intensive Reading 1	4	Intensive Reading 3	2		卒業論文	6	
		Intensive Reading 2	4	Intensive Reading 4	2				
		Speaking 1	4	Integrated Skills 1	4				
		Speaking 2	4	Integrated Skills 2	4				
		Writing Skills 1*	2						
		Writing Skills 2*	2						
	選択必修 (24単位)	基礎科目			16	演習	4	演習	4
	選択 (36単位)	選択科目							36

\* 2007年度以降、Writing Skillsは「Writing Skills 1・2」という科目名に変更になりました。

学部共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

文

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

### 3. 履修上の注意

#### ① 学科科目について

##### I 必修科目

- (1) Speaking 1・2, Writing Skills 1・2およびIntegrated Skills 1・2は習熟度別に指定されたクラスに参加すること。
- (2) 1年次にSpeaking 1・2, Writing Skills 1・2のいずれかの単位を修得していない者は、2年次にIntegrated Skills 1とこれらの科目を同時に履修することができない。また、Integrated Skills 1の単位を修得していない者は、Integrated Skills 2を履修することができない。
- (3) Integrated Skills 1・2を履修するためには、TOEFLのスコア提出が必要。毎年12月頃学内で行われるTOEFL ITP (Institutional Test Program) の受験機会を利用するか、個別にTOEFL iBT (Internet-based Test) 受験の手続きを行い、テストの結果を新学期の始まる前、3月7日(金)までに学科に提出すること。スコアの提出がない場合は、履修することができないので注意すること。

##### II 選択必修科目

###### (1) 基礎科目について

- a. 1・2年次で16単位分を選び、履修する。同一科目を繰り返し履修しても卒業単位には認められない。
- b. 担当教員が異なっても、重複履修不可。2度以上履修しても、卒業に必要な単位数に算入できないので注意すること。
- c. 16単位を超えて履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当される。ただし、10年次生以降については選択必修科目のうちの基礎科目を16単位を超えて履修しても、超過分を選択科目として充当することはできない。

###### (2) 演習科目について

- a. 2012年度より演習科目を抽選科目化し、Loyolaで行う事前登録をもってクラス分けを行う。春学期の事前登録期間に必ずエントリーをすること。Loyolaで抽選を行うのは春学期のみである。秋学期は、春学期当選した担当教員のもを各自で履修登録しなければならない。詳細は、学科ガイダンスで配布する演習科目についての資料を参照すること(学科ホームページにも同内容の資料をアップロードする)。
- b. 演習科目は、3年次と4年次それぞれ異なる教員のもを履修しなければならない。

##### III 選択科目

- (1) 他学部・他学科の学科科目(外国語を除き、実習以外の課程科目(科目コード620000番台)を含む)は、20単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (2) 「英語科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」については、英文学科生は、英語学科開講ではなく、英文学科開講の英語科教育法を履修しなければならない。原則として、Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの順番で履修すること。教職課程履修者以外の履修は認めない。11年次生以降は、TEAPないしTOEFLの点数による履修制限がある。
- (3) 2011年度より科目コードを簡素化した。同一コードでも授業内容が異なっていれば履修することができる。
- (4) 英文学科開講科目中、英語科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳを除く選択科目の中で担当教員、科目名が同じものを繰り返し履修しても、卒業に必要な単位として算入される。ただし、同一科目を繰り返し履修するためには、前年度と内容が異なることを確認し、担当教員の許可を得なければならない。

#### ② 全学共通科目としての外国語科目について

外国語は英語以外の外国語から初級・中級あわせて8単位履修することが可能なものを選択する。異なる外国語をあわせて8単位履修しても卒業の要件を満たしたことはない。なお、履修上の注意に関しては、要覧共通編p.158～を参照のこと。

#### ③ 卒業論文について

- (1) 学生は3年次の12月に卒業論文ガイダンスを受け、3月に「卒業論文計画書」を提出する。また、他の科目と同様、春学期に通年科目としてLoyolaで履修登録しなければならない。4年次の4月にメンターを発表するので、その後はメンターの指導を受けながら作成する。必ず学科指定のファイルに綴じて期限内に提出すること。
- (2) 卒業論文形式規則
  - ア 用語  
日本語または英語。論文の途中で用語を変更してはならない。
  - イ 枚数  
日本語論文は、とびらと目次を除いて25頁以上(注と引証資料は25頁に含まれる)。ワードプロセッサを使用すること(A4サイズの用紙に1行35字、1ページ25行)。英語論文は、とびらと目次を除いて30頁以上(1ページに25行。NotesとWorks Citedは30頁に含まれる)。日英どちらも上限は定めない。

ウ 要旨

日本語論文には英語による要旨を、英語論文には日本語による要旨を添付する。書式は本文に準ずるが、章分けは不要である。英語による要旨の場合は5頁程度、日本語による要旨の場合は2～3頁程度とする。要旨はA4の用紙で作成し、本文の最後、参考書目の後に綴じること。

なお、英文要旨は、ネイティブの教員によるチェックを受けることが義務づけられている。11月25日（月）～11月29日（金）の期間に提出すること。

エ その他

論文の細かい書式等については、英文学科配布の「卒業論文の手引」に従うこと。

(3) 提出要領は下記のとおりである。

ア 期間 12月9日（月）～12月13日（金）

イ 場所 学事センター窓口

ウ 時間 9：30～11：30、12：30～17：00

エ 学事センターに「正本」1部、英文学科事務室に「副本」（コピー）1部を提出する。「副本」の装丁および提出期間は「正本」と同じ。

(4) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

#### 4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・38単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	200001	Intensive Reading 1	4	春	永 富 友 海	1	
	200001	Intensive Reading 1	4	春	山 本 浩	1	
	200001	Intensive Reading 1	4	春	増 井 志津代	1	
	200001	Intensive Reading 1	4	春	松 本 朗	1	
	200002	Intensive Reading 2	4	秋	永 富 友 海	1	
	200002	Intensive Reading 2	4	秋	山 本 浩	1	
	200002	Intensive Reading 2	4	秋	増 井 志津代	1	
	200002	Intensive Reading 2	4	秋	松 本 朗	1	
	200010	Speaking 1	4	春	PINNER Richard	1	
	200010	Speaking 1	4	春	* WILSON Richard	1	
	200010	Speaking 1	4	春	* DILLON Thomas	1	
	200010	Speaking 1	4	春	CHEETHAM Dominic	1	
	200010	Speaking 1	4	春	YAMAMOTO-WILSON John	1	
	200011	Speaking 2	4	秋	PINNER Richard	1	
	200011	Speaking 2	4	秋	* WILSON Richard	1	
	200011	Speaking 2	4	秋	* DILLON Thomas	1	
	200011	Speaking 2	4	秋	CHEETHAM Dominic	1	
	200011	Speaking 2	4	秋	YAMAMOTO-WILSON John	1	
	200021	Writing Skills 1	2	春	YAMAMOTO-WILSON John	1	
	200021	Writing Skills 1	2	春	* DILLON Thomas	1	
	200021	Writing Skills 1	2	春	O'LEARY Joseph	1	
	200021	Writing Skills 1	2	春	PINNER Richard	1	
	200021	Writing Skills 1	2	休講	CHEETHAM Dominic	1	
	200021	Writing Skills 1	2	春	* AOKI Quenby	1	
	200021	Writing Skills 1	2	春	*尾 嶋 万 紀	1	
	200022	Writing Skills 2	2	秋	YAMAMOTO-WILSON John	1	
	200022	Writing Skills 2	2	秋	* DILLON Thomas	1	
	200022	Writing Skills 2	2	秋	O'LEARY Joseph	1	
	200022	Writing Skills 2	2	秋	PINNER Richard	1	
	200022	Writing Skills 2	2	休講	CHEETHAM Dominic	1	
	200022	Writing Skills 2	2	秋	* AOKI Quenby	1	
	200022	Writing Skills 2	2	秋	*尾 嶋 万 紀	1	
	200030	Intensive Reading 3	2	春	*浦 口 理 麻	2	
	200030	Intensive Reading 3	2	春	大 塚 寿 郎	2	
	200030	Intensive Reading 3	2	春	飯 野 友 幸	2	
	200030	Intensive Reading 3	2	春	舟 川 一 彦	2	
	200031	Intensive Reading 4	2	秋	*浦 口 理 麻	2	
	200031	Intensive Reading 4	2	秋	大 塚 寿 郎	2	
200031	Intensive Reading 4	2	秋	飯 野 友 幸	2		
200031	Intensive Reading 4	2	秋	舟 川 一 彦	2		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	200040	Integrated Skills 1	4	春	YAMAMOTO-WILSON John	2	
	200040	Integrated Skills 1	4	春	CHEETHAM Dominic	2	
	200040	Integrated Skills 1	4	春	* WILSON Richard	2	
	200040	Integrated Skills 1	4	春	* DILLON Thomas	2	
	200040	Integrated Skills 1	4	春	PINNER Richard	2	
	200040	Integrated Skills 1	4	休講	LEYDA Julia	2	
	200041	Integrated Skills 2	4	秋	YAMAMOTO-WILSON John	2	
	200041	Integrated Skills 2	4	秋	CHEETHAM Dominic	2	
	200041	Integrated Skills 2	4	秋	* WILSON Richard	2	
	200041	Integrated Skills 2	4	秋	* DILLON Thomas	2	
	200041	Integrated Skills 2	4	秋	PINNER Richard	2	
	200041	Integrated Skills 2	4	休講	LEYDA Julia	2	
	200700	卒業論文	6	通年	英文学科教員	4	

### 学科科目（選択必修科目）・・・24単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	基礎科目	200301	英文学史Ⅰ	2	春	舟川一彦 永富友海 O'LEARY Joseph	2~4	輪講
		200302	英文学史Ⅱ	2	秋	舟川一彦 永富友海 松本 朗	2~4	輪講
		200401	米文学史Ⅰ	2	春	増井志津代	2~4	
		200402	米文学史Ⅱ	2	秋	飯野友幸 大塚寿郎	2~4	輪講
		200791	American Culture 1	2	休講		1・2	
		200792	American Culture 2	2	休講		1・2	
		200811	British Culture 1	2	春	YAMAMOTO-WILSON John	1・2	
		200812	British Culture 2	2	秋	YAMAMOTO-WILSON John	1・2	
		200821	European Culture 1	2	春	O'LEARY Joseph	1・2	
		200822	European Culture 2	2	秋	O'LEARY Joseph	1・2	
		200831	Bible and Literature 1	2	春	O'LEARY Joseph	1・2	
		200832	Bible and Literature 2	2	秋	O'LEARY Joseph	1・2	
		200502	英文法 1	2	春	*織田哲司	1・2	
		200503	英文法 2	2	秋	池田 真	1・2	
		200604	英語史 1	2	春	土家典生	1・2	
		200605	英語史 2	2	秋	土家典生	1・2	

学部  
共通

哲

史

国

文

英

文

ド

イ

ツ

文

フ

ラ

ン

ス

文

新

聞

学科科目（選択必修科目）・・・24単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目 (演習科目)	イギリス文学系列	213422	イギリス文学演習Ⅰa	2	春	舟川一彦	3・4	[17名]
		213424	イギリス文学演習Ⅱa	2	春	松本朗	3・4	[17名]
		213426	イギリス文学演習Ⅲa	2	春	永富友海	3・4	[17名]
		213428	イギリス文学演習Ⅳa	2	休講	西能史	3・4	
		213430	イギリス文学演習Ⅴa	2	春	*日臺晴子	3・4	[17名]
		213423	イギリス文学演習Ⅰb	2	秋	舟川一彦	3・4	注1 参照
		213425	イギリス文学演習Ⅱb	2	秋	松本朗	3・4	
		213427	イギリス文学演習Ⅲb	2	秋	永富友海	3・4	
		213429	イギリス文学演習Ⅳb	2	休講	西能史	3・4	
		213431	イギリス文学演習Ⅴb	2	秋	*日臺晴子	3・4	
	アメリカ文学系列	213522	アメリカ文学演習Ⅰa	2	春	大塚寿郎	3・4	[17名]
		213524	アメリカ文学演習Ⅱa	2	春	飯野友幸	3・4	[17名]
		213526	アメリカ文学演習Ⅲa	2	春	増井志津代	3・4	[17名]
		213528	アメリカ文学演習Ⅳa	2	休講		3・4	
		213530	アメリカ文学演習Ⅴa	2	休講	LEYDA Julia	3・4	
		213532	アメリカ文学演習Ⅵa	2	春	*高尾直知	3・4	[17名]
		213534	アメリカ文学演習Ⅶa	2	春	*一ノ瀬和夫	3・4	[17名]
		213523	アメリカ文学演習Ⅰb	2	秋	大塚寿郎	3・4	注1 参照
		213525	アメリカ文学演習Ⅱb	2	秋	飯野友幸	3・4	
		213527	アメリカ文学演習Ⅲb	2	秋	増井志津代	3・4	
213529	アメリカ文学演習Ⅳb	2	休講		3・4			
213531	アメリカ文学演習Ⅴb	2	休講	LEYDA Julia	3・4			
213533	アメリカ文学演習Ⅶb	2	秋	*高尾直知	3・4			
213535	アメリカ文学演習Ⅷb	2	秋	*一ノ瀬和夫	3・4			
英語学系列	213622	英語学演習Ⅰa	2	春	土家典生	3・4	[17名]	
	213624	英語学演習Ⅱa	2	春	池田真	3・4	[17名]	
	213623	英語学演習Ⅰb	2	秋	土家典生	3・4	注1 参照	
	213625	英語学演習Ⅱb	2	秋	池田真	3・4		
翻訳・言語 表現系列	213722	翻訳・言語表現演習Ⅰa	2	休講	小林章夫	3・4		
	213724	翻訳・言語表現演習Ⅱa	2	春	O'LEARY Joseph	3・4	[17名]	
	213726	翻訳・言語表現演習Ⅲa	2	春	*井上健	3・4	[17名]	
	213723	翻訳・言語表現演習Ⅰb	2	休講	小林章夫	3・4		
	213725	翻訳・言語表現演習Ⅱb	2	秋	O'LEARY Joseph	3・4	注1 参照	
	213727	翻訳・言語表現演習Ⅲb	2	秋	*井上健	3・4		
文化研究系列	213822	文化研究演習Ⅰa	2	春	小林章夫	3・4	[17名]	
	213824	文化研究演習Ⅱa	2	春	CHEETHAM Dominic	3・4	[17名]	
	213826	文化研究演習Ⅲa	2	春	*DILLON Thomas	3・4	[17名]	
	213828	文化研究演習Ⅳa	2	春	*武岡由樹子	3・4	[17名]	
	213823	文化研究演習Ⅰb	2	秋	小林章夫	3・4	注1 参照	
	213825	文化研究演習Ⅱb	2	秋	CHEETHAM Dominic	3・4		
	213827	文化研究演習Ⅲb	2	秋	*DILLON Thomas	3・4		
	213829	文化研究演習Ⅳb	2	秋	*武岡由樹子	3・4		

注1 Loyola で抽選を行うのは春学期のみである。秋学期は、春学期当選した担当教員のものを各自で履修登録しなければならない。また演習科目は、3年次と4年次それぞれ異なる教員のものを履修しなければならない。

学科科目（選択科目）・・・36単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	イギリス文学系列	214420	イギリス文学講義	2	春	松 本 朗	2～4	
		214420	イギリス文学講義	2	休講	西 能 史	2～4	
		214420	イギリス文学講義	2	休講	舟 川 一 彦	2～4	
		214420	イギリス文学講義	2	春	永 富 友 海	2～4	
		214420	イギリス文学講義	2	春	山 本 浩	2～4	
		214420	イギリス文学講義	2	春	CHEETHAM Dominic	2～4	
		214421	イギリス文学講義	2	秋	松 本 朗	2～4	
		214421	イギリス文学講義	2	休講	西 能 史	2～4	
		214421	イギリス文学講義	2	秋	舟 川 一 彦	2～4	
		214421	イギリス文学講義	2	秋	永 富 友 海	2～4	
		214421	イギリス文学講義	2	秋	山 本 浩	2～4	
		214421	イギリス文学講義	2	秋	CHEETHAM Dominic	2～4	
		アメリカ文学系列	アメリカ文学系列	214520	アメリカ文学講義	2	春	飯 野 友 幸
214520	アメリカ文学講義			2	休講		2～4	
214520	アメリカ文学講義			2	春	大 塚 寿 郎	2～4	
214520	アメリカ文学講義			2	春	増 井 志津代	2～4	
214520	アメリカ文学講義			2	春	*高 尾 直 知	2～4	
214520	アメリカ文学講義			2	春	*一ノ瀬 和 夫	2～4	
214521	アメリカ文学講義			2	秋	飯 野 友 幸	2～4	
214521	アメリカ文学講義			2	休講		2～4	
214521	アメリカ文学講義			2	秋	大 塚 寿 郎	2～4	
214521	アメリカ文学講義			2	秋	増 井 志津代	2～4	
214521	アメリカ文学講義			2	秋	*高 尾 直 知	2～4	
214521	アメリカ文学講義			2	秋	*一ノ瀬 和 夫	2～4	
英語学系列	英語学系列			214620	英語学講義	2	春	土 家 典 生
		214621	英語学講義	2	秋	*下 永 裕 基	2～4	
		214621	英語学講義	2	秋	*織 田 哲 司	2～4	
		214621	英語学講義	2	秋	土 家 典 生	2～4	
翻訳・言語表現系列	翻訳・言語表現系列	214722	翻訳・言語表現講義（中級）	2	春	*岩 瀬 充 明	2～4	
		214723	翻訳・言語表現講義（中級）	2	秋	*岩 瀬 充 明	2～4	
		214724	翻訳・言語表現講義（上級）	2	春	*岩 瀬 充 明	2～4	[25名]
		214725	翻訳・言語表現講義（上級）	2	秋	*岩 瀬 充 明	2～4	[25名]
		214720	翻訳・言語表現講義	2	春	コーディネータ 飯 野 友 幸	2～4	輪講
214721	翻訳・言語表現講義	2	秋	コーディネータ 飯 野 友 幸	2～4	輪講		
文化研究	文化研究	214820	文化研究講義	2	春	YAMAMOTO-WILSON John	2～4	
		214821	文化研究講義	2	秋	YAMAMOTO-WILSON John	2～4	
教職関係	教職関係	209111	英語科教育法Ⅰ	2	春	池 田 真	2・3	教職課程履修者以外履修不可，p.66Ⅲ(2)参照
		209112	英語科教育法Ⅱ	2	秋	池 田 真	2・3	
		209113	英語科教育法Ⅲ	2	春	池 田 真	2・3	
		209114	英語科教育法Ⅳ	2	秋	*笹 島 茂	2・3	

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新  
聞

履修度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	文学部 共通 専門 科目	120001	書物文化論	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120002	神話と文学	2	秋	コーディネータ 小倉博孝	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すⅠ)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120005	人間の尊厳をめぐる宗教 思想と倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すⅡ)	2	春	コーディネータ 長町裕司	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120006	翻訳文化論—文化交流・文化 創造の基盤としてⅠ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	翻訳文化論—文化交流・文化 創造の基盤としてⅡ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名]
		120009	19世紀ヨーロッパの文化	2	春	POTTHAST Barbara	2～4	文学部共通科目 海外招聘客員教員担当科目 英語による授業 (注1)
その他		他学部他学科科目(外国語を 除く)・課程科目(実習を除 く)		各開講科目担当表を参照				20単位まで選択科目に算入可

(注1) 全学共通科目「INSIDE THE KALEIDOSCOPE - 19<sup>th</sup> CENTURY EUROPEAN CULTURE」と合併



# ドイツ文学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選 択 16単位
学 科 科 目	96単位	
合 計	126単位	
		(必修44単位，選択必修28単位，選択24単位)

### 09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 { 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選 択 14単位
学 科 科 目	102単位	
合 計	32単位	
		(必修46単位，選択必修36単位，選択20単位)

### 08年次生以前

全学共通科目		
必 修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選 択	10単位	
学 科 科 目	102単位	(必修46単位，選択必修36単位，選択20単位)
合 計	132単位	

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新  
聞

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	国語及び西洋史を履修することが望ましい						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	ドイツ語Ⅰ	12	ドイツ語Ⅱ	12	ドイツ現代文化論	2	卒業論文	6
		ドイツ文学入門1	2	ドイツ文学研究基礎1	2	ドイツ文化・思想史 1・2		4	
		ドイツ文学入門2	2	ドイツ文学研究基礎2	2				
	選択必修 (28単位)					学科科目A群 学科科目B群*		12 16	
選択 (24単位)					学科科目C群		24		

\*学科科目B群には2年生から履修可能な科目が一部ある。開講科目担当表参照のこと。

## 09・10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウェルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)	国語及び西洋史を履修することが望ましい						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	必修 (46単位)	ドイツ語Ⅰ ドイツ文学入門1 ドイツ文学入門2	12 2 2	ドイツ語Ⅱ ドイツ文学概説1 ドイツ文学概説2	12 2 2	ドイツ文化・思想史 1・2 または ドイツ言語学1・2	4	ドイツ文化・思想史 1・2 または ドイツ言語学1・2 卒業論文	4  6
	選択必修 (36単位)					学科科目A群 学科科目B群	8 12	学科科目A群 学科科目B群	8 8
	選択 (20単位)			学科科目C群	8	学科科目C群	8	学科科目C群	4

(注) 学科科目B群は3年次(12単位)、4年次(8単位)、C群は2年次(8単位)、3年次(8単位)、4年次(4単位)と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方である。

学部  
共通

哲

史

国

文

英

文

ド  
イ  
ツ  
文

フ  
ラ  
ン  
ス  
文

新

聞

## 08年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学 ウエルネスの理論と実践 情報リテラシー演習	2 2 2			
	選択必修 (6単位)		4		2	
	選択 (10単位)	国語及び西洋史を履修することが望ましい				
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4	

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	必修 (46単位)	ドイツ語Ⅰ ドイツ文学入門1 ドイツ文学入門2	12 2* 2*	ドイツ語Ⅱ ドイツ文学概説1 ドイツ文学概説2	12 2* 2*	ドイツ文化・思想史 1・2 または ドイツ言語学1・2	4*	ドイツ文化・思想史 1・2 または ドイツ言語学1・2 卒業論文	4*  6
	選択必修 (36単位)					学科科目A群 学科科目B群	8 12	学科科目A群 学科科目B群	8 8
	選択 (20単位)			学科科目C群	8	学科科目C群	8	学科科目C群	4

\* 2008年度より各2単位に分割された。

### 3. 履修上の注意

#### 11年次生以降

#### ① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際、ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので、下記の表をよく参照すること。

#### <ドイツ文学科における年次>

1年次	ドイツ語 I およびドイツ文学入門1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。 選択科目C群は履修不可。(教職課程や他学部他学科科目を除く)
2年次	ドイツ語 II およびドイツ文学研究基礎1・2を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。(2年次履修可能な科目を除く) 選択科目C群は履修可能。
3年次	ドイツ語 II を8単位以上履修し終えた最初の年次。 ドイツ現代文化論を履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。
4年次	卒業論文を登録する資格を有する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。

#### ② 〈学科必修科目〉について

##### (1) ドイツ語 I ・ II について

- ドイツ語 I の成績は3名の担当者の合議により12単位が一括して評価される。  
また、授業のうち、会話のクラスは通常のA, Bの2クラスではなくa, b, cの3クラスに分けて行う。  
クラス分けに関しては学科の指示に従うこと。
- ドイツ語 I を修得しなければ、ドイツ語 II を履修することはできない。
- ドイツ語 II の成績は3名の担当者により、4単位ずつ別個に評価される。

##### (2) ドイツ文学入門、ドイツ文学研究基礎について

- 1年次にドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ文学研究基礎1・2を履修する。
- ドイツ語 I を未修の者はドイツ文学研究基礎1・2を登録することはできない。

##### (3) ドイツ現代文化論は3年次春学期に履修する。

##### (4) ドイツ文化・思想史1・2は3年次または4年次に履修可能だが、3年次に履修することが望ましい。

##### (5) 卒業論文(4年次)については、④「卒業論文について」の項を参照。

##### (6) ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。

#### ③ 〈学科選択必修・選択科目〉について

##### (1) 〈学科科目A群〉について

- 学科科目A群(文献演習)は選択必修科目である。
- ドイツ語 II を8単位以上修得した者でなければ、A群(文献演習)を履修できない。
- A群(文献演習)は3年次に4科目8単位、4年次に同じく4科目8単位を選択必修することが望ましい。余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
- A群(文献演習)は同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に(+)と表示。
- A群(文献演習)16単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
- 留学等の事情により、上記のような履修が難しい場合には、履修方法等について留学前もしくは履修登録期間前に学科長へ相談すること。

##### (2) 〈学科科目B群〉について

- 学科科目B群(ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列)は選択必修科目である。
- ドイツ語 II を8単位以上修得した者でなければ、B群を履修できない。ただし、2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。

学部  
共通

哲

史

国

文

英

文

ド  
イ  
ツ  
語

フ  
ラ  
ン  
ス  
文

新

聞

- c 学科科目B群からは、合計20単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。
  - d 2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には、開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
- (3) 〈学科科目C群〉について  
 〈学科科目C群〉（選択科目）の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも、すべての他学部・他学科開講科目（外国語を除き、実習以外の教職・学芸員課程科目〈科目コード620000番台〉を含む）はC群の単位数に充当できる。ただし、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。

④ 卒業論文について

- (1) 卒業論文は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語Ⅰ・Ⅱおよび文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ登録できない。
- (2) 他の科目と同様、春学期に通年科目としてLoyolaで履修登録しなければならない。
- (3) 上記、Loyolaでの履修登録のほか、学科の定める手続きが必要であり、それを済ませないと提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて、テーマ、指導教員その他の注意事項が、必要書類の配布とともに説明される。
- (4) 装丁について
  - a 規格 A4判横書き
  - b 綴じ方 装本、簡易製本ないしは黒表紙
  - c ワープロの使用可
 ※ 学科ガイダンスで配布する「卒業に関する規定」「卒業論文についての注意」を参照のこと。
- (5) 卒業論文の提出は下記のとおりである。
  - a 期間 12月9日（月）～12月13日（金）
  - b 場所 学事センター窓口
  - c 時間 9：30～11：30、12：30～17：00
  - d 部数 2部
- (6) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注3) 資格取得のための履修の場合、学科長の許可により、最高履修限度を超えての履修登録が認められる。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

## 10年次生以前

2011年よりカリキュラムが変更されたので、履修に際しては充分注意すること。

### ① ドイツ文学科における年次について

ドイツ文学科の科目を履修する際、ドイツ文学科における年次によって履修できる科目とそうでない科目がある。学生番号上の数え方とは異なるので、下記の表をよく参照すること。

#### <ドイツ文学科における年次>

1年次	ドイツ語Ⅰを履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。 選択科目C群は履修不可。(教職課程や他学部他学科科目を除く)
2年次	ドイツ語Ⅱを履修する年次。 選択必修科目A・B群は履修不可。(2年次履修可能な科目を除く) 選択科目C群は履修可能。
3年次	ドイツ語Ⅱを8単位以上履修し終えた最初の年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。
4年次	卒業論文を登録する資格を有する年次。 選択必修科目A・B群は履修可能。 選択科目C群は履修可能。

### ② 〈学科必修科目〉について

#### (1) ドイツ語Ⅰ・Ⅱについて

- ドイツ語Ⅰの成績は3名の担当者合議により12単位が一括して評価される。
  - ドイツ語Ⅰを修得しなければ、ドイツ語Ⅱを履修することはできない。
  - ドイツ語Ⅰを未修の者はドイツ文学概説1・2を登録することはできない。※注1参照
  - ドイツ語Ⅱの成績は3名の担当者により、4単位ずつ別個に評価される。
  - 学則第40条に基づき、連続する2年間に於いて合計32単位以上を修得できなかった者は、退学となる。また本学科の指定するドイツ語必修科目の単位を2年連続して修得できなかった場合も同条に基づき退学となる。本学科の指定するドイツ語必修科目とは、ドイツ語Ⅰ(1年次/12単位)およびドイツ語Ⅱ3科目(2年次/合計12単位)を指す。
- 1年次にドイツ文学入門1・2を、2年次にドイツ文学概説1・2を履修する。なお2011年度より、ドイツ文学概説1・2は開講されていないので、ドイツ文学概説1を未修の者はドイツ文学研究基礎1を、ドイツ文学概説2を未修の者はドイツ文学研究基礎2を履修すること。※注1参照
  - 3年次と4年次のいずれかにおいてドイツ文化思想史1・2、ドイツ言語学1・2を履修しなくてはならない。なお、2011年度よりドイツ言語学1・2は開講されていないので、他科目で読み替えること。※注1参照
  - 卒業論文(4年次)については、④「卒業論文について」の項を参照。
  - ドイツ語既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。

注1 カリキュラム変更に伴う学科必修科目の新旧科目の対応と、履修単位の読み替え措置について

旧科目名	新科目名
ドイツ文学概説1	ドイツ文学研究基礎1
ドイツ文学概説2	ドイツ文学研究基礎2

ドイツ文学科における年次により、読み替え科目が異なるので注意すること。

旧科目名	読み替え対応科目	
	<ドイツ文学科における3年次生>	<ドイツ文学科における4年次生>
ドイツ言語学1	ドイツ現代文化論	ドイツ文学研究Ⅶa/Ⅶb
ドイツ言語学2	ドイツ文学研究Ⅶa/Ⅶb ドイツ文化研究Ⅴa/Ⅴb ドイツ語学研究Ⅳa/Ⅳb (上記のうちいずれか一科目)	ドイツ文化研究Ⅴa/Ⅴb ドイツ語学研究Ⅳa/Ⅳb (上記のうちいずれか2科目を履修し、ドイツ言語学1・2とみなす)

### ③ 〈学科選択必修・選択科目〉について

- (1) 〈学科科目A群〉について
  - a 学科科目A群（文献演習）は選択必修科目である。
  - b ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ、A群（文献演習）を履修できない。
  - c A群（文献演習）は3年次に4科目8単位、4年次に同じく4科目8単位を選択必修することが望ましい。ただし、余剰分は学科科目C群の単位に充当できる。
  - d A群（文献演習）は同一科目を2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
  - e A群（文献演習）16単位のうち、日本人教員担当の科目とドイツ語ネイティブ教員担当の科目をそれぞれ最低4単位は修得しなければならない。
- (2) 〈学科科目B群〉について
  - a 学科科目B群（ドイツ文学研究系列・ドイツ文化研究系列・ドイツ語学研究系列）は選択必修科目である。
  - b ドイツ語Ⅱを8単位以上修得した者でなければ、B群を履修できない。ただし、2年次から履修できる科目はその限りではない。開講科目担当表の年次欄をよく参照すること。
  - c 学科科目B群からは、合計20単位を選択必修すること。余剰分は学科科目C群に充当できる。
  - d 2度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入できる科目には、開講科目担当表の備考欄に（+）と表示。
- (3) 〈学科科目C群〉について
 

〈学科科目C群〉（選択科目）の欄に記載された本学科が推薦する科目以外でも、すべての他学部・他学科開講科目（外国語を除き、実習以外の教職・学芸員課程科目<科目コード620000番台>を含む）はC群の単位に充当できる。ただし、担当教員に受講の許可が得られた場合に限る。
- (4) カリキュラムの変更に伴う、学科選択科目の新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について  
新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は、同一科目とみなす。

2009年度開講科目		2010年度開講科目		2011年度開講科目	
223057	ドイツ語学特講Ⅴa (文献講読・経済)	223090	ドイツ語学特講Ⅴa (文献講読・言語)	226066	ドイツ語学研究Ⅲa (文献講読・言語)
223021	ドイツ語学特講Ⅱa (ドイツ語科教育法Ⅰa)	223021	ドイツ語学特講Ⅱa (ドイツ語科教育法Ⅰa)	226063	ドイツ語学研究Ⅱa (ドイツ語科教育法Ⅰa)
223022	ドイツ語学特講Ⅱb (ドイツ語科教育法Ⅰb)	223022	ドイツ語学特講Ⅱb (ドイツ語科教育法Ⅰb)	226064	ドイツ語学研究Ⅱb (ドイツ語科教育法Ⅰb)

### ④ 卒業論文について

- (1) 卒業論文は、休学期間を除く3年以上在学し、ドイツ語Ⅰ・Ⅱおよび文献演習4単位以上をすでに履修し終えた者でなければ登録できない。
- (2) 他の科目と同様、春学期に通年科目としてLoyolaで履修登録しなければならない。
- (3) 上記、学事センター（Loyola）での履修登録のほかに、学科の定める手続きが必要であり、それを済ませないと提出資格を失う。年度初頭の4年次生対象学科ガイダンスにおいて、テーマ、指導教員その他の注意事項が、必要書類の配布とともに説明される。
- (4) 装丁について
  - a 規格 A4判横書き
  - b 綴じ方 装本、簡易製本ないしは黒表紙
  - c ワープロの使用可

※ 学科ガイダンスで配布する「卒業に関する規定」「卒業論文についての注意」を参照のこと。
- (5) 卒業論文の提出は下記のとおりである。
  - a 期間 12月9日（月）～12月13日（金）
  - b 場所 学事センター窓口
  - c 時間 9：30～11：30、12：30～17：00
  - d 部数 2部
- (6) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。



⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 資格取得のための履修の場合、学科長の許可により、最高履修限度を超えての履修登録が認められる。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

学部  
共通

哲

史

国

文

英

文

ドイツ  
文

フランス  
文

新

聞

#### 4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・11次生以降 44単位・10年次生以前 46単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考		
必修科目	外国語	220601	ドイツ語 I	12	通年		1		
			ドイツ語 I			中村朝子		Aクラス	
			ドイツ語 I			佐藤朋之		Aクラス	
			ドイツ語 I			高橋明彦		Bクラス	
			ドイツ語 I			中井真之		Bクラス	
			ドイツ語 I			SHLÖNDORFF Leopold * KAPPELLER Eva DUPPEL-高山 Mechthild		aクラス bクラス cクラス	会話のクラス分け — に関しては学科の 指示に従うこと
		220701	ドイツ語 II	4	通年		2		
			ドイツ語 II			*小泉進		Aクラス	
			ドイツ語 II			三輪玲子		Bクラス	
		220801	ドイツ語 II	4	通年			2	
			ドイツ語 II	4		中井真之		Aクラス	
			ドイツ語 II			高橋明彦 佐藤朋之		Bクラス	
		220901	ドイツ語 II	4	通年			2	
			ドイツ語 II			ZEMSAUER Christian		Aクラス	
			ドイツ語 II			SHLÖNDORFF Leopold		Bクラス	
		220109	ドイツ文学入門1	2	春	中村朝子	1		
		220110	ドイツ文学入門2	2	秋	中村朝子	1		
		220410	ドイツ文学研究基礎1	2	春	三輪玲子	2		11年次生以降および10年次生以前「ドイツ文学概説1・2」未修得の学生のみ履修可
		220411	ドイツ文学研究基礎2	2	秋	三輪玲子	2		
		220412	ドイツ現代文化論	2	春	DUPPEL-高山 Mechthild	3	Aクラス	
		220412	ドイツ現代文化論	2	春	ZEMSAUER Christian	3	Bクラス	
		220408	ドイツ文化・思想史1	2	春	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4		
		220409	ドイツ文化・思想史2	2	秋	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4		
		220500	卒業論文	6	通年	ドイツ文学科教員	4		

学科科目A群・B群（選択必修科目）・・・11年次生以降 28単位・10年次生以前 36単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目A群	224402	文献演習 I a	2	春	佐藤朋之	3・4	+
		224403	文献演習 I b	2	秋	佐藤朋之	3・4	+
		224502	文献演習 II a	2	春	三輪玲子	3・4	+
		224503	文献演習 II b	2	秋	三輪玲子	3・4	+
		224602	文献演習 III a	2	春	高橋明彦	3・4	+
		224603	文献演習 III b	2	秋	高橋明彦	3・4	+
		224703	文献演習 IV a	2	春	ZEMSAUER Christian	3・4	+
		224704	文献演習 IV b	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	+
		224804	文献演習 V a	2	休講	北島玲子	3・4	+
		224805	文献演習 V b	2	休講	北島玲子	3・4	+
		224903	文献演習 VI a	2	春	中井真之	3・4	+
		224904	文献演習 VI b	2	秋	中井真之	3・4	+
		225002	文献演習 VII a	2	休講		3・4	+
		225003	文献演習 VII b	2	休講		3・4	+
		225105	文献演習 VIII a	2	春	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4	+
		225106	文献演習 VIII b	2	秋	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4	+
		225205	文献演習 IX a	2	春	中村朝子	3・4	+
		225206	文献演習 IX b	2	秋	中村朝子	3・4	+

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考		
選択必修科目	学 科 目 B 群	<b>(1)ドイツ文学研究系列</b>							
		226001	ドイツ文学研究Ⅰa	2	春	高橋明彦	3・4	+	
		226002	ドイツ文学研究Ⅰb	2	休講	高橋明彦	3・4	+	
		226003	ドイツ文学研究Ⅱa	2	春	中井真之	3・4	+	
		226004	ドイツ文学研究Ⅱb	2	秋	中井真之	3・4	+	
		226005	ドイツ文学研究Ⅲa	2	春	*MEYER Thomas	3・4	+	
		226006	ドイツ文学研究Ⅲb	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	+	
		226007	ドイツ文学研究Ⅳa	2	春	佐藤朋之	3・4	+	
		226008	ドイツ文学研究Ⅳb	2	秋	佐藤朋之	3・4	+	
		226009	ドイツ文学研究Ⅴa	2	休講	北島玲子	3・4	+	
		226010	ドイツ文学研究Ⅴb	2	休講	北島玲子	3・4	+	
		226011	ドイツ文学研究Ⅵa	2	春	中村朝子	3・4	+	
		226012	ドイツ文学研究Ⅵb	2	秋	中村朝子	3・4	+	
		226013	ドイツ文学研究Ⅶa	2	春	SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	+	
		226014	ドイツ文学研究Ⅶb	2	秋	SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	+	
		<b>(2)ドイツ文化研究系列</b>							
		226031	ドイツ文化研究Ⅰa	2	春	三輪玲子	3・4	+	
		226032	ドイツ文化研究Ⅰb	2	秋	三輪玲子	3・4	+	
		226033	ドイツ文化研究Ⅱa	2	春	*関根裕子	3・4	+	
		226034	ドイツ文化研究Ⅱb	2	秋	*玉川裕子	3・4	+	
		226035	ドイツ文化研究Ⅲa	2	休講		3・4	+	
		226036	ドイツ文化研究Ⅲb	2	休講		3・4	+	
		226037	ドイツ文化研究Ⅳa	2	休講		3・4	+	
		226038	ドイツ文化研究Ⅳb	2	秋	*佐藤るみ子	3・4	+	
		226039	ドイツ文化研究Ⅴa	2	秋	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4	+定員30名(初回の授業で選抜する)	
		226040	ドイツ文化研究Ⅴb	2	休講	DUPPEL-高山 Mechthild	3・4	+	
		226041	ドイツ文化研究Ⅵa	2	春	POTTHAST Barbara	3・4		
		226042	ドイツ文化研究Ⅵb	2	春	POTTHAST Barbara	3・4		
		<b>(3)ドイツ語学研究系列</b>							
		226061	ドイツ語学研究Ⅰa	2	休講		3・4	+	
		226062	ドイツ語学研究Ⅰb	2	秋	*畑澤裕子	3・4	+	
		226063	ドイツ語学研究Ⅱa(ドイツ語科教育法Ⅰa)	2	春	高橋亮介	2~4	ドイツ語学科との合併科目 履修要覧p.80の「③(4)」参照	
		226064	ドイツ語学研究Ⅱb(ドイツ語科教育法Ⅰb)	2	秋	高橋亮介	2~4		
		226065	ドイツ語学研究Ⅱc(ドイツ語科教育法Ⅱ)	2	春	MEYER Andreas	2~4		
		226071	ドイツ語学研究Ⅲa (異文化間コミュニケーションⅠ)	2	春	WITTIG Matthias	2~4	ドイツ語学科との合併科目	
		226067	ドイツ語学研究Ⅲb (ドイツ語通訳入門A)	2	休講		2~4	ドイツ語学科との合併科目	
		226068	ドイツ語学研究Ⅲc (ドイツ語通訳入門B)	2	春	*桑折千恵子	2~4	[25名] ドイツ語学科との合併科目	
		226069	ドイツ語学研究Ⅳa	2	春	*KAPPELLER Eva	3・4	+定員20名(初回の授業で選抜する)	
		226070	ドイツ語学研究Ⅳb	2	秋	*MEYER Thomas	3・4	+	
		226072	ドイツ語学研究Ⅴa	2	春	ZEMSAUER Christian	3・4	+	
		226073	ドイツ語学研究Ⅴb	2	秋	ZEMSAUER Christian	3・4	+	

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新  
聞

学科科目C群（選択科目）・・・11年次生以降 24単位・10年次生以前 20単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	学科学科目C群 文学部共通専門科目	120001	書物文化論	2	休講		2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120002	神話と文学	2	秋	コーディネータ 小倉博孝	2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すI)	2	休講		2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120005	人間の尊厳をめぐる宗教思想と倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すII)	2	春	コーディネータ 長町裕司	2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120006	翻訳文化論—文化交流・文化創造 の基盤としてI	2	休講		2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	翻訳文化論—文化交流・文化創造 の基盤としてII	2	休講		2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120009	19世紀のヨーロッパの文化	2	春	POTTHAST Barbara	2～4 文学部共通科目 海外招聘客員担当科目 英語による授業 (注1)
他学科開講科目★	127206	美学I	2	春	樋笠勝士	3・4 (他) 哲学科	
	127207	美学II	2	秋	樋笠勝士	3・4 (他) 哲学科	
	125701	古代哲学史	4	秋	荻野弘之	2～4 (他) 哲学科	
	128301	中世哲学史	4	春	佐藤直子	2～4 (他) 哲学科	
	128110	近世哲学史	4	秋	大橋容一郎	2～4 (他) 哲学科	
	128003	現代哲学I	2	休講		3・4 (他) 哲学科, 輪講, 隔年開講	
	128004	現代哲学II	2	春	コーディネータ 長町裕司	3・4 (他) 哲学科, 輪講	
	127905	芸術学I	2	春	*平山敬二	3・4 (他) 哲学科	
	127906	芸術学II	2	秋	*西村清和	3・4 (他) 哲学科	
	169449	西洋史特講 (中世・ルネサンスの歴史と美術)	2	休講	児嶋由枝	3・4 (他) 史学科	
	169463	西洋史特講 (近現代の政治と社会)	2	春	井上茂子	3・4 (他) 史学科	
	556008	西・西米美術史B-1	2	春	松原典子	2～4 (他) イスパニア語学科	
	556009	西・西米美術史B-2	2	秋	松原典子	2～4 (他) イスパニア語学科	
		ドイツ語学科開講の「専門分野」のうち「ドイツ語研究」, および「ドイツ語圏研究」★				2～4 (他) ドイツ語学科	
その他		他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)		各開講科目担当表を参照		2～4 11年次生以降24単位, 10年次生 以前20単位まで選択科目に算 入可	

★本学科の推薦する他学科開講科目。

(注1) 全学共通科目「INSIDE THE KALEIDOSCOPE - 19<sup>th</sup> CENTURY EUROPEAN CULTURE」と合併

# フランス文学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 16単位
学科科目	96単位	
合計	126単位	(必修44単位，選択必修24単位，選択28単位)

### 09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 { 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 14単位
学科科目	96単位	
合計	126単位	(必修44単位，選択必修24単位，選択28単位)

### 06～08年次生

全学共通科目		{ 人間学 2単位 体育 2単位 情報リテラシー演習 2単位 外国語科目 8単位
必修	14単位	
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	96単位	(必修44単位，選択必修24単位，選択28単位)
合計	126単位	

学部  
共通

哲

史

国

文

英

文

ド  
イ  
ツ  
文

フ  
ラ  
ン  
ス  
文

新

聞

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)	国語または漢文(2単位)を履修することが望ましい						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	専門基礎フランス語A	12	専門基礎フランス語B	6	特修フランス語 I 特修フランス語 II	2 2	卒業論文	4
		フランス文学史A	2	専門基礎フランス語C	6			卒業論文演習A	2
		フランス文学史B	2	フランス文学研究入門A	2			卒業論文演習B	2
				フランス文学研究入門B	2				
選択必修 (24単位)			「歴史と文学」 または 「現代のフランス」	4	文学研究系列	}	フランス文学研究 I～VI	4	
							語学研究系列	4	
選択 (28単位)			フランス文化研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)					2	
			①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③フランス語学科「開講科目担当表」所載科目(ただし他学科開講科目を除く) ④他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む)は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。					28	

## 09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)	国語または漢文(2単位)を履修することが望ましい						
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	専門基礎フランス語A フランス文学史A フランス文学史B	12 2 2	専門基礎フランス語B 専門基礎フランス語C フランス文学研究入門A フランス文学研究入門B	6 6 2 2	特修フランス語Ⅰ 特修フランス語Ⅱ	2 2	卒業論文 卒業論文演習A 卒業論文演習B	4 2 2	
	選択必修 (24単位)		「歴史と文学」 または 「現代のフランス」	4	文学研究系列 語学研究系列		フランス文学研究Ⅰ～Ⅵ 文献演習A 文献演習B	4 4 6		
			フランス文化研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)							2
	選択 (28単位)	①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③フランス語学科「開講科目担当表」所載科目(ただし他学科開講科目を除く) ④他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む)は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。							28	

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新  
聞

06～08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (6単位)					
選択 (10単位)		国語または漢文(2単位)を履修することが望ましい				
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (96単位)	必修 (44単位)	専門基礎フランス語A	12	専門基礎フランス語B	6	特修フランス語Ⅰ	2	卒業論文	4
		フランス文学史A	2	専門基礎フランス語C	6			特修フランス語Ⅱ	2
		フランス文学史B	2	フランス文学研究入門A	2			卒業論文演習B	2
		フランス文学研究入門B	2						
選択必修 (24単位)			「歴史と文学」 または 「現代のフランス」	4	文学研究系列	4	フランス文学研究Ⅰ～Ⅵ	4	
				語学研究系列	4		文献演習A	4	
							文献演習B	6	
			フランス文化研究系列(ただし、履修可能年次はフランス文学科「開講科目担当表」の記載による)					2	
選択 (28単位)			①選択必修科目からの過剰単位 ②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目 ③フランス語学科「開講科目担当表」所載科目(ただし他学科開講科目を除く) ④他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む)は、20単位まで卒業に必要な単位として算入できる。					28	



### 3. 履修上の注意

#### ① 外国語科目、学科科目について

- (1) 専門基礎フランス語Aは、1年次に履修しなければならない。また専門基礎フランス語B・Cは2年次に履修しなければならない。なお、専門基礎フランス語Aについては会話のクラスをA, B, Cの3クラスに分け、文法のクラスをX, Yの2クラスに分けて行う。クラス分けについては学科の指示に従うこと。
- (2) 前年度までに専門基礎フランス語Aの単位を修得していなければ、専門基礎フランス語B・Cを履修することはできない。
- (3) 前年度までに専門基礎フランス語Aおよび専門基礎フランス語Cの単位を修得していなければ、特修フランス語Ⅰ・Ⅱを履修することはできない。
- (4) 特修フランス語Ⅰ・Ⅱは、指定されたクラスを続けて受講すること。原則として秋学期からのクラス変更は認めない。どうしても変更したい理由がある場合は、必ず学科長に申し出て許可を得ること。
- (5) 英語は、指定学年次に履修しなければならない。
- (6) 選択必修科目24単位は、「歴史と文学」または「現代のフランス」から4単位、フランス文学研究Ⅰa～Ⅵbから4単位、文献演習Aから4単位、文献演習Bから6単位、語学研究系列から4単位、フランス文化研究系列から2単位を履修すること。
- (7) 2年次までに専門基礎フランス語A・B・Cの単位を修得していない場合、履修年次が3・4年生に指定されている選択必修科目については、以下の範囲で履修することができる。
  - (a) 専門基礎フランス語A・Bの単位を修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：フランス文学研究Ⅰa～Ⅵb, 文献演習B, フランス語学研究系列（フランス語論文演習, 仏和通訳演習を除く）, フランス文化研究系列。
  - (b) 専門基礎フランス語A・Cの単位を修得した場合、次の科目を合計16単位まで履修することができる：特修フランス語Ⅰ・Ⅱ, フランス文学研究Ⅰa～Ⅵb, 文献演習A, フランス語学研究系列, フランス文化研究系列。
  - (c) 専門基礎フランス語Aのみを修得した場合、次の科目を合計10単位まで履修することができる：フランス文学研究Ⅰa～Ⅵb, フランス文化研究系列。
- (8) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (9) 学科選択科目は、①選択必修科目からの過剰単位②フランス文学科「開講科目担当表」所載の他学科科目③フランス語学科開講科目（そのうちの他学科開講科目を除く）④他学部他学科科目（外国語科目を除く。実習を除く課程科目、国際教養学部サマーセッション科目を含む）で充当することができる。ただし、④で充当できるのは20単位までである。
- (10) 卒業論文演習A・Bを履修するためには、原則として前年度までに専門基礎フランス語B・Cおよび特修フランス語Ⅰ・Ⅱを修得していなければならない。ただし、前年度までに特修フランス語Ⅰ・Ⅱが未履修でも、専門基礎フランス語B・Cを修得済みの場合は、履修することができる。
- (11) 卒業論文演習A・Bは必修科目であるが、卒業論文と同じく、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。
  - (a) 卒業論文を履修中止する場合は、原則として卒業論文演習A・Bも同時に履修中止する。ただし、特別な事情がある場合は卒業論文演習A・Bのみ履修を継続することも認める。
  - (b) 卒業論文を履修中止せず、卒業論文演習A・Bのみ履修中止することは認めない。
- (12) 卒業論文演習A・Bの単位を修得していない、または修得の見込みのない者は、卒業論文を提出することはできない。
- (13) 既習者には別途カリキュラムが設けられているので、詳細は学科事務室で確認すること。
- (14) 履修上の注意を守らずに履修登録をした場合は、履修中止を求める。

#### ② その他

- (1) フランス文学科「開講科目担当表」の備考欄に＋印のついた科目は、二度以上履修しても卒業に必要な単位数に算入することができる。
- (2) 科目名が変更になった科目については、以下の対応表に基づいて卒業に必要な単位等を換算すること。

変更年度	変更以前の科目名	対応科目名	重複履修
2010年度	仏和同時通訳演習Ⅰ・Ⅱ	仏和通訳演習Ⅰ・Ⅱ	可
2011年度	フランス語論文演習Ⅰ	フランス語論文演習	不可

学部  
共通

哲

史

国

文

英

文

ド  
イ  
ツ  
文

フ  
ラ  
ン  
ス  
文

新

聞

(3) 下記の科目は年次によって履修度が異なるので、注意すること。

科目名	10年次生以前	11年次生以降
キリスト教文学Ⅰ	学科選択科目(他学部他学科科目)	学科選択科目
キリスト教文学Ⅱ	学科選択科目(他学部他学科科目)	(フランス文学科開講科目として)
キリスト教の美術(2012年度まで開講)	学科選択科目(他学部他学科科目)	学科選択必修科目
フランス文化研究C-2 (フランスとヨーロッパ) 旧フランスとヨーロッパ	学科選択科目 (フランス文学科開講科目として)	(フランス文化研究系列)

(4) 4年次生は、授業担当教員および専攻主任の許可を得て、大学院文学研究科フランス文学専攻の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既習得単位として認定される。

ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので注意すること。

### ③ 卒業論文について

(1) 他の科目同様に履修登録しなければならない。

(2) 4年次生の学科ガイダンスの時に、卒業論文を執筆する者はそのテーマを提出しなくてはならない。このガイダンスにおいて、諸注意事項等が説明される。

(3) 装丁について

ア 規格 A4判横書

イ 綴じ方 黒表紙

ウ ワープロの使用可

(4) 提出要領は下記のとおりである。

ア 期間 12月9日(月)～12月13日(金)

イ 場所 学事センター窓口

ウ 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00

(5) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止(W)を認める。

### ④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

#### 【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

#### 【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

#### 4. 開講科目担当表

##### 学科科目（必修科目）・・・44単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	240602	専門基礎フランス語A	12			1		
				通年	*猪口好彦		Aクラス	
				通年	*猪口好彦		Bクラス	
				通年	*西川葉澄		Cクラス	
				通年	*VANSINTEJAN Catherine		Aクラス	
				通年	*VANSINTEJAN Catherine		Bクラス	
				通年	*VANSINTEJAN Catherine		Cクラス	
				通年	PEYRON Bruno		Aクラス	
				通年	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス	
				通年	*HIRSCHAUER Armelle		Cクラス	
				通年	赤羽研三		Xクラス	
				通年	小倉博孝		Yクラス	
	240701	専門基礎フランス語B	6				2	
				通年	*山上昌子		Aクラス	
				通年	*山上昌子		Bクラス	
				春	吉村和明		Aクラス	
				春	澤田肇		Bクラス	
				秋	澤田肇		Aクラス	
				秋	吉村和明		Bクラス	
	240801	専門基礎フランス語C	6				2	
				通年	永井敦子		Aクラス	
				通年	永井敦子		Bクラス	
				通年	PEYRON Bruno		Aクラス	
				通年	SCHWARTZ-ARENALES Laure		Bクラス	
	240113	特修フランス語Ⅰ	2	春	PEYRON Bruno		3	Aクラス
		特修フランス語Ⅰ		春	SCHWARTZ-ARENALES Laure			Bクラス
		特修フランス語Ⅰ		休講	DESPREZ Michaël			Cクラス
	240114	特修フランス語Ⅱ	2	秋	PEYRON Bruno		3	Aクラス
		特修フランス語Ⅱ		秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure			Bクラス
		特修フランス語Ⅱ		休講	DESPREZ Michaël			Cクラス
240111	フランス文学史A	2	春	小倉博孝		1		
240112	フランス文学史B	2	秋	永井敦子		1		
240120	フランス文学研究入門A	2	春	澤田肇		2		
240121	フランス文学研究入門B	2	秋	赤羽研三		2		
240102	卒業論文演習A	2	秋	フランス文学科教員		4		
240103	卒業論文演習B	2	秋	フランス文学科教員		4		
240101	卒業論文	4	通年	フランス文学科教員		4		

##### 学科科目（選択必修科目）・・・24単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	240130	歴史と文学Ⅰ	2	春	*BERNARD-MIRTIL Laurence	2	※
	240131	歴史と文学Ⅱ	2	秋	*BERNARD-MIRTIL Laurence	2	※
	240140	現代のフランスⅠ	2	春	PEYRON Bruno	2	※
	240141	現代のフランスⅡ	2	秋	PEYRON Bruno	2	※
	240331	フランス文学研究Ⅰa	2	春	赤羽研三	3・4	+
	240332	フランス文学研究Ⅰb	2	休講	赤羽研三	3・4	+
	240341	フランス文学研究Ⅱa	2	休講	永井敦子	3・4	+
	240342	フランス文学研究Ⅱb	2	秋	永井敦子	3・4	+

※授業内抽選科目

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新  
聞

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	フランス文学研究Ⅲa	2	春	*福田 耕 介	3・4	+		
	フランス文学研究Ⅲb	2	休講		3・4	+		
	フランス文学研究Ⅳa	2	休講	澤 田 肇	3・4	+		
	フランス文学研究Ⅳb	2	秋	澤 田 肇	3・4	+		
	フランス文学研究Ⅴa	2	春	吉 村 和 明	3・4	+		
	フランス文学研究Ⅴb	2	休講	吉 村 和 明	3・4	+		
	フランス文学研究Ⅵa	2	春	小 倉 博 孝	3・4	+		
	フランス文学研究Ⅵb	2	秋	小 倉 博 孝	3・4	+		
フランス語学 研究系列	文獻演習A1	2	春	PEYRON Bruno	3・4	+	[38名]	
	文獻演習A2	2	秋	*BERNARD-MIRTI Laurence	3・4	+		
	文獻演習A3	2	春	SCHWARTZ-ARENALES Laure	3・4	+		
	文獻演習A4	2	秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure	3・4	+		
	文獻演習A5	2	休講		3・4	+		
	文獻演習A6	2	休講		3・4	+		
	文獻演習B1	2	春	赤 羽 研 三	3・4	+		
	文獻演習B2	2	秋	赤 羽 研 三	3・4	+		
	文獻演習B3	2	春	澤 田 肇	3・4	+		
	文獻演習B4	2	秋	澤 田 肇	3・4	+		
	文獻演習B5	2	春	吉 村 和 明	3・4	+		
	文獻演習B6	2	秋	吉 村 和 明	3・4	+		
	文獻演習B7	2	春	小 倉 博 孝	3・4	+		
	文獻演習B8	2	秋	小 倉 博 孝	3・4	+		
	文獻演習B9	2	春	永 井 敦 子	3・4	+		
	文獻演習B10	2	休講	永 井 敦 子	3・4	+		
	文獻演習B11	2	休講		3・4	+		
	文獻演習B12	2	休講		3・4	+		
	文獻演習B13	2	休講		3・4	+		
	文獻演習B14	2	春	*月 村 辰 雄	3・4	+		
	フランス語学概説	2	春	赤 羽 研 三	3・4			
	和仏翻訳演習Ⅰ	2	春	*GROISARD Jocelyn	3・4	+		
	和仏翻訳演習Ⅱ	2	秋	*GROISARD Jocelyn	3・4	+		
	フランス語論文演習	2	秋	SCHWARTZ-ARENALES Laure	3・4			
	実用フランス語演習	2	春	小 倉 博 孝	3・4	+	[40名]	
	英仏翻訳演習Ⅰ	2	休講	DESPREZ Michaël	3・4	+		
	英仏翻訳演習Ⅱ	2	休講	DESPREZ Michaël	3・4	+		
	仏和通訳演習Ⅰ	2	春	*岡 本 和 子	3・4	+	旧仏和同時通訳演習Ⅰ [30名]	
	仏和通訳演習Ⅱ	2	秋	*岡 本 和 子	3・4	+	旧仏和同時通訳演習Ⅱ ※	
	フランス文化 研究系列	フランス美術論Ⅰ	2	秋	吉 村 和 明	2～4		隔年開講
		フランス美術論Ⅱ	2	休講	吉 村 和 明	2～4		隔年開講
		舞台芸術論	2	春	澤 田 肇	2～4		隔年開講 [100名]
		フランス映画論Ⅰ	2	春	*兼 子 正 勝	2～4		[80名]
		フランス映画論Ⅱ	2	秋	*兼 子 正 勝	2～4		[80名]
フランス現代思想論		2	秋	赤 羽 研 三	3・4		隔年開講	
現代フランス社会論		2	休講	*久 邇 良 子	3・4			
政治と宗教1		2	春	伊 達 聖 伸	2～4		(他) フランス語学科	
政治と宗教2		2	秋	伊 達 聖 伸	2～4		(他) フランス語学科	
フランス文化研究A-1 (近代芸術の歴史と理論)		2	春	*松 浦 寿 夫	3・4		(他) フランス語学科	
フランス文化研究B-2 (国際関係論ーフランスとEUー)		2	秋	*中 村 雅 治	2～4		(他) フランス語学科	
フランス文化研究C-2 (フランスとヨーロッパ)		2	休講	*中 村 雅 治	2～4		(他) フランス語学科, 旧フランスとヨーロッパ p.90②(3)参照	

※授業内抽選科目

学科科目（選択科目）・・・28単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	文学部共通専門科目	120001	書物文化論	2	休講		2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120002	神話と文学	2	秋	コーディネータ 小倉博孝	2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問い直すI)	2	休講		2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120005	人間の尊厳をめぐる宗教思想と 倫理的諸問題 (人間の尊厳を問い直すII)	2	春	コーディネータ 長町裕司	2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120006	翻訳文化論—文化交流・文化創造 の基盤としてI	2	休講		2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120007	翻訳文化論—文化交流・文化創造 の基盤としてII	2	休講		2～4 文学部共通科目 輪講, [100名]
		120009	19世紀ヨーロッパの文化	2	春	POTTHAST Barbara	2～4 文学部共通科目 海外招聘客員教員担当科目 英語による授業 (注1)
他学科開講科目	547351	演習1 (フランス語科教育法I)	2	春	原田 早苗	3・4	(他) フランス語学科
	547352	演習2 (フランス語科教育法II)	2	秋	原田 早苗	3・4	(他) フランス語学科
	547341	フランス語科教育法III	2	秋	*室井 幾世子	2～4	(他) フランス語学科
	140341	外国教育史I	2	春	高祖 敏明	3・4	(他) 教育学科
	140351	外国教育史II	2	秋	高祖 敏明	3・4	(他) 教育学科
	169469	西洋史特講 (フランス史の諸問題)	2	春	長井 伸仁	3・4	(他) 史学科
	174004	西洋美術史	2	春	児嶋 由枝	2～4	(他) 史学科
	333610	フランス法	4	春	滝澤 正	3・4	(他) 法学部, 隔年開講
	970712	キリスト教文学I	2	春	片山 はるひ	2～4	(他) 神学部 p.90②(3)参照
	970713	キリスト教文学II	2	秋	片山 はるひ	2～4	(他) 神学部 p.90②(3)参照
		フランス語学科開講科目	フランス語学科開講科目担当 表を参照				(他) フランス語学科
		外国語学部基礎科目	外国語学部基礎科目開講科目 担当表を参照				(他) 外国語学部
		外国語学部副専攻科目	外国語学部副専攻科目開講科目 担当表を参照				(他) 外国語学部
その他	他学部他学科科目 (外国語 を除く)・課程科目 (実習を 除く)・国際教養学部サマー セッション科目 (別途費用 がかかる)		各開講科目担当表を参照			20単位まで選択科目に算入可	

(注1) 全学共通科目「INSIDE THE KALEIDOSCOPE - 19<sup>th</sup> CENTURY EUROPEAN CULTURE」と合併

既習者用フランス語

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
	542507	既習者用フランス語A-1	1	春	JOLIVET Muriel	1～4	+ (他) フランス語学科
	542508	既習者用フランス語A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	1～4	+ (他) フランス語学科
	542509	既習者用フランス語B-1	1	春	COUCHOT Hervé	1～4	+ (他) フランス語学科
	542510	既習者用フランス語B-2	1	秋	COUCHOT Hervé	1～4	+ (他) フランス語学科
	240603	既習者用フランス語C-1	1	春	永井 敦子	1～4	+
	240604	既習者用フランス語C-2	1	秋	*高名 康文	1～4	+

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新  
聞

# 新聞学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 16単位
学 科 科 目	94単位	
合 計	124単位	

(必修50単位，選択必修16単位，選択28単位)

### 09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 { 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 14単位
学 科 科 目	94単位	
合 計	124単位	

(必修50単位，選択必修16単位，選択28単位)

### 08年次生以前

全学共通科目		{ 人間学 2単位 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位
必修	14単位	
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学 科 科 目	94単位	(必修50単位，選択必修16単位，選択28単位)
合 計	124単位	

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (50単位)	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ(新聞) 演習Ⅰ(放送) 英語以外の同一外国語	各2 2 2 4	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ 国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅱ 左記のものから選んだ同一の外国語	各2 各2 各2 2 4	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅲ	各2 各2 2	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅳ 卒業論文	各2 2 4
	選択必修 (16単位)		学科科目 A群 学科科目 B群						4 4
					学科科目 C群Ⅰ C群Ⅱ				4 4
	選択 (28単位)	学科科目D群の一部			学科科目 A～D群				28

他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く)、実習を除く課程科目(科目コード620000番台)、全学共通科目(必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く)は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。

学部  
共通

哲

史

国

文

英

文

ド  
イ  
ツ  
文

フ  
ラ  
ン  
ス  
文

新  
聞

## 09・10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (50単位)	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅰ(新聞) 演習Ⅰ(放送) 英語以外の同一外国語	各2 2 2 4	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ 国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅱ 左記のものから選んだ同一の外国語	各2 各2 各2 2 4	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅲ	各2 各2 2	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ 演習Ⅳ 卒業論文	各2 2 4
	選択必修 (16単位)		学科科目 A群 学科科目 B群			学科科目 C群Ⅰ C群Ⅱ			4 4 4 4
	選択 (28単位)	学科科目D群の一部			学科科目 A～D群		他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く)、実習を除く課程科目(科目コード620000番台)、全学共通科目(必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く)は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。		28



## 08年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウェルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)						
選択 (10単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (50単位)	コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ	各2	時事問題研究Ⅰ・Ⅱ	各2	人間行動とマス・メディアⅠ・Ⅱ	各2	マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ	各2
		演習Ⅰ(新聞)	2	ジャーナリズム史Ⅰ・Ⅱ	各2	マス・メディア論Ⅰ・Ⅱ	各2	演習Ⅳ	2
		演習Ⅰ(放送)	2	国際コミュニケーション論Ⅰ・Ⅱ	各2	演習Ⅲ	2	卒業論文	4
		英語以外の同一外国語	4	演習Ⅱ	2				
			左記のものから選んだ同一の外国語	4					
選択必修 (16単位)				学科科目 A群					4
				学科科目 B群					4
選択 (28単位)	学科科目D群の一部				学科科目 C群Ⅰ				4
					学科科目 C群Ⅱ				4
					学科科目 A～D群				28
					他学部・他学科の学科科目(外国語科目を除く)、実習を除く課程科目(科目コード620000番台)、全学共通科目(必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く)は12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。				

\* 2008年度以降、「英語以外の同一外国語」および「演習Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」「卒業論文」以外のすべての学科必修科目は各2単位に分割された。新旧科目の対応や読替の方法は、p.99の一覧を参照すること。

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新  
聞

### 3. 履修上の注意

#### ① 学科科目について

- (1) 必修科目の各「Ⅱ」の履修には、同一科目名の「Ⅰ」を履修していることが必要。
- (2) それぞれの科目の履修できる年次については、開講科目担当表の「年次」を参照すること。この「年次」に満たない場合は、他学部他学科生だけでなく新聞学科生についても履修できないので注意すること。
- (3) 年次指定の必修科目の履修について、交換留学等、特別な事情がある場合は、当該科目の担当教員、学科長と相談のこと。
- (4) 学科科目のA群はマス・メディアについての各論、B群は外国ジャーナリズムに関する科目、C群は時事問題・報道英語関係の科目、D群はその他の科目である。
- (5) 選択必修16単位は、学科科目A群～C群Ⅰ・Ⅱの各群で、それぞれ最低4単位を履修すること。
- (6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (7) 他学部・他学科の学科科目（外国語科目を除く）、実習を除く課程科目（科目コード620000番台）は、12単位まで選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。なお、科目は**演習担当教員と相談のうえ、選定する。**
- (8) 全学共通科目の内、必修科目・保健体育系実技科目およびスポーツコースを除く選択科目の中から12単位まで学科科目の選択科目として卒業に要する単位に充当することができる。
- (9) 上記（7）および（8）については、両方を合わせて合計12単位までしか卒業単位に認められないので、注意すること。
- (10) 「映画論Ⅰ、Ⅱ」は、原則として隔年開講科目とする。

#### ② 外国語科目について

- (1) 全学共通科目としての外国語については、要覧共通編p.158を参照のこと。
- (2) 学科科目としての外国語については、英語以外の同一外国語を8単位履修しなければならない。履修上の注意については、要覧共通編p.158を参照のこと。

#### ③ その他

- (1) 学科科目A群～D群の各科目は下記のとおりである。

学科科目	科目名	単位数	学科科目	科目名	単位数
A群	新聞論Ⅰ・Ⅱ	各2	D群	論文作法Ⅰa・Ⅰb	各2
	放送論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅱ	2
	出版論Ⅰ・Ⅱ	各2		論文作法Ⅲ	2
	映画論Ⅰ・Ⅱ	各2		ジャーナリズム特殊Ⅰ	2
B群	外国ジャーナリズムⅠa・Ⅰb	各2		ジャーナリズム特殊Ⅱ	2
	外国ジャーナリズムⅡa・Ⅱb	各2		ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ	各2
	外国ジャーナリズムⅢa・Ⅲb	各2		テレビ制作Ⅰa・Ⅰb	各2
C群Ⅰ	時事問題研究特殊Ⅰa・Ⅰb(国内)	各2		テレビ制作Ⅱa・Ⅱb	各2
	時事問題研究特殊Ⅱa・Ⅱb(国際)	各2		メディアと社会Ⅰa・Ⅰb	各2
C群Ⅱ	報道英語Ⅰa・Ⅰb	各2		メディアと社会Ⅱa・Ⅱb	各2
	報道英語Ⅱa・Ⅱb	各2		メディアと社会Ⅲa・Ⅲb	各2
				メディアと文化Ⅰa・Ⅰb	各2
				メディアと文化Ⅱa・Ⅱb	各2
				メディアと文化Ⅲa・Ⅲb	各2
			メディアと文化Ⅳa・Ⅳb	各2	

- (2) 下記の科目は実習費が必要である。登録締切日までに所定の額を納入のこと。

演習Ⅰ（放送）  
 テレビ制作Ⅰa, Ⅰb  
 テレビ制作Ⅱa, Ⅱb

④ カリキュラムの変更に伴う新旧科目の対応と履修単位の読み替え措置について

新旧科目の対応と履修単位の読み替えは、以下の表により、対応する科目は同一科目とみなす。

2007年度以前の開講科目	2008年度以降の開講科目	重複履修
コミュニケーション論	コミュニケーション論Ⅰ コミュニケーション論Ⅱ	不可
ジャーナリズム史	ジャーナリズム史Ⅰ ジャーナリズム史Ⅱ	不可
時事問題研究	時事問題研究Ⅰ 時事問題研究Ⅱ	不可
国際コミュニケーション論	国際コミュニケーション論Ⅰ 国際コミュニケーション論Ⅱ	不可
2008年度以前の開講科目	2009年度以降の開講科目	重複履修
テレビ制作Ⅰ	テレビ制作Ⅰa テレビ制作Ⅰb	不可
2009年度以前の開講科目	2010年度以降の開講科目	重複履修
編集論Ⅰ 編集論Ⅱ	メディアと社会Ⅰa (表現の自由と人権) メディアと社会Ⅰb (表現の自由と人権)	不可
マスコミ調査Ⅰ マスコミ調査Ⅱ	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査) メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	不可
大衆文化論Ⅰ 大衆文化論Ⅱ	メディアと文化Ⅰa (大衆文化論) メディアと文化Ⅰb (大衆文化論)	不可
コミュニケーションと技術Ⅰ コミュニケーションと技術Ⅱ	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術) メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	不可

2008年度以前の開講科目	2009年度開講科目	2010年度以降の開講科目	重複履修
報道論	報道論Ⅰ 報道論Ⅱ	メディアと社会Ⅱa (ジャーナリズム論) メディアと社会Ⅱb (ジャーナリズム論)	不可

⑤ 卒業論文について

- (1) 他の科目と同様、春学期に通年科目としてLoyolaで履修登録しなければならない。
- (2) 卒論テーマは4月の演習時までに決めて演習担当教員に提出する。製本は各自が行う。なお、2013年1月下旬に卒論面接を実施する。詳しい内容は4月上旬の学科ガイダンスで説明する。
- (3) 装丁について
  - ア 規格A4判横書，原則としてワープロ使用のこと。
  - イ 綴じ方：製本
  - ウ 1部コピーをとり，表紙にタイトル，氏名等必要事項明記の上，同一期限内に新聞学科事務室（7号館11F）まで提出すること。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。
  - ア 期間 12月9日（月）～12月13日（金）
  - イ 場所 学事センター窓口
  - ウ 時間 9：30～11：30，12：30～17：00
- (5) 卒業論文は必修科目であるが，所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

⑥ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注3) 3年次生以上の資格取得のための履修の場合，学科長の許可により学事センターに申し出ることによって，最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

## 【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	49	30	30	49	30	30	49	30	30	49	196

## 【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
30	30	48	30	30	56	30	30	56	30	30	48	208

#### 4. 開講科目担当表

学科科目（必修科目）・・・50単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	260108	コミュニケーション論Ⅰ	2	春	渡辺久哲	1	新聞学科生のみ履修可	
	260109	コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	音好宏	1	輪講，新聞学科生のみ履修可	
	268406	ジャーナリズム史Ⅰ	2	春	鈴木雄雅	2		
	268407	ジャーナリズム史Ⅱ	2	秋	鈴木雄雅	2		
	260309	時事問題研究Ⅰ	2	春	*小此木 潔	2	[100名] (注1)	
	260310	時事問題研究Ⅱ	2	秋	*小此木 潔	2	[100名] (注1)	
	267511	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿部 るり	2	[100名] (注1)	
	267512	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿部 るり	2	[100名] (注1)	
	267107	人間行動とマス・メディアⅠ	2	春	音好宏	3		
	267108	人間行動とマス・メディアⅡ	2	秋	渡辺久哲	3	[110名] (注1)	
	267308	マス・メディア論Ⅰ	2	春	阿部 るり	3	[100名] (注1)	
	267309	マス・メディア論Ⅱ	2	秋	音好宏	3		
	260710	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	*服部孝章	4		
	260711	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	*服部孝章	4		
	262112	演習Ⅰ（新聞）	2	秋	柴野京子	1	Aクラス，新聞学科生のみ履修可	
	262112	演習Ⅰ（新聞）	2	春	柴野京子	1	Bクラス，新聞学科生のみ履修可	
	262112	演習Ⅰ（新聞）	2	秋	柴野京子	1	Cクラス，新聞学科生のみ履修可	
	262112	演習Ⅰ（新聞）	2	春	柴野京子	1	Dクラス，新聞学科生のみ履修可	
	262120	演習Ⅰ（放送）	2	春	音好宏	1	Aクラス，新聞学科生のみ履修可	
	262120	演習Ⅰ（放送）	2	秋	音好宏	1	Bクラス，新聞学科生のみ履修可	
	262120	演習Ⅰ（放送）	2	春	音好宏	1	Cクラス，新聞学科生のみ履修可	
	262120	演習Ⅰ（放送）	2	秋	音好宏	1	Dクラス，新聞学科生のみ履修可	
	262220	演習Ⅱ	2	通年	阿部 るり	2	隔週で授業を行う	
	262220	演習Ⅱ	2	通年	音好宏	2		
	262220	演習Ⅱ	2	休講	田島泰彦	2		
	262220	演習Ⅱ	2	通年	鈴木雄雅	2		
	262220	演習Ⅱ	2	通年	碓井広義	2		
	262220	演習Ⅱ	2	通年	渡辺久哲	2		
	262220	演習Ⅱ	2	通年	柴野京子	2		
	262320	演習Ⅲ	2	通年	音好宏	3		
	262320	演習Ⅲ	2	通年	阿部 るり	3		
	262320	演習Ⅲ	2	休講	田島泰彦	3		
	262320	演習Ⅲ	2	通年	鈴木雄雅	3		
	262320	演習Ⅲ	2	通年	碓井広義	3		
	262320	演習Ⅲ	2	通年	渡辺久哲	3		
	262320	演習Ⅲ	2	通年	柴野京子	3		
	262415	演習Ⅳ	2	通年	阿部 るり	4		
	262415	演習Ⅳ	2	通年	音好宏	4		
	262415	演習Ⅳ	2	休講	田島泰彦	4		
	262415	演習Ⅳ	2	通年	鈴木雄雅	4		
	262415	演習Ⅳ	2	通年	碓井広義	4		
	262415	演習Ⅳ	2	通年	渡辺久哲	4		
	262415	演習Ⅳ	2	通年	柴野京子	4		
	260800	卒業論文	4	通年	新聞学科教員	4		
		学科科目としての外国語 （英語以外の同一外国語）	8			1・2		履修上の注意については要覧 共通編p.158～を参照のこと。

学部共通  
哲  
史  
国  
文  
英  
文  
ドイツ文  
フランス文  
新聞

学科科目（選択必修科目）・・・16単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目A群	263005	新聞論Ⅰ	2	休講	未 定	2～4	
		263006	新聞論Ⅱ	2	休講	未 定	2～4	
		263104	放送論Ⅰ	2	春	渡 辺 久 哲	2～4	[120名] (注1)
		263105	放送論Ⅱ	2	秋	音 好 宏	2～4	
		263503	出版論Ⅰ	2	春	柴 野 京 子	2～4	[100名] (注1)
		263504	出版論Ⅱ	2	秋	柴 野 京 子	2～4	[100名] (注1)
		263204	映画論Ⅰ	2	春	*佐 伯 知 紀	2～4	隔年開講
		263205	映画論Ⅱ	2	秋	*佐 伯 知 紀	2～4	隔年開講
	学科科目B群	264304	外国ジャーナリズムⅠa	2	秋	鈴 木 雄 雅	2～4	[105名] (注1)
		264305	外国ジャーナリズムⅠb	2	春	阿 部 る り	2～4	[105名] (注1)
		264306	外国ジャーナリズムⅡa	2	春	鈴 木 雄 雅	2～4	[105名] (注1)
		264307	外国ジャーナリズムⅡb	2	秋	阿 部 る り	2～4	
		264402	外国ジャーナリズムⅢa	2	秋	*我孫子 和 夫	2～4	[100名] (注1)
		264403	外国ジャーナリズムⅢb	2	春	音 好 宏	2～4	[105名] (注1)
学科群Ⅰ	263606	時事問題研究特殊Ⅰa(国内)	2	春	*石川・村山・田中	3・4	輪講, [60名] (注1)	
	263607	時事問題研究特殊Ⅰb(国内)	2	秋	*石川・村山・田中	3・4	輪講, [60名] (注1)	
	263707	時事問題研究特殊Ⅱa(国際)	2	春	*飯 島 一 孝	3・4	[100名] (注1)	
	263708	時事問題研究特殊Ⅱb(国際)	2	秋	*飯 島 一 孝	3・4	[100名] (注1)	
学科群Ⅱ	267908	報道英語Ⅰa	2	春	*山 口 光	3・4	[60名] (注1)	
	267909	報道英語Ⅰb	2	秋	*山 口 光	3・4	[60名] (注1)	
	267913	報道英語Ⅱa	2	春	*松 本 方 哉	3・4	[60名] (注1)	
	267914	報道英語Ⅱb	2	秋	阿 部 る り	3・4	[60名] (注1)	

学科科目（選択科目）・・・28単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目D群	267604	論文作法Ⅰa	2	春	*浅 見 雅 男	2	[35名] (注1)
		267605	論文作法Ⅰb	2	秋	*浅 見 雅 男	2	[35名] (注1)
		267607	論文作法Ⅱ	2	春	*南 條 俊 二	2・3	
		267608	論文作法Ⅲ	2	秋	*中 村 智 志	2・3	
		267714	テレビ制作Ⅰa	2	春	確 井 広 義	2～4	Aクラス
		267714	テレビ制作Ⅰa	2	春	確 井 広 義	2～4	Bクラス
		267715	テレビ制作Ⅰb	2	秋	確 井 広 義	2～4	Aクラス
		267715	テレビ制作Ⅰb	2	秋	確 井 広 義	2～4	Bクラス
		267723	テレビ制作Ⅱa	2	春	確 井 広 義	3・4	
		267724	テレビ制作Ⅱb	2	秋	確 井 広 義	3・4	
		265111	メディアと社会Ⅰa (表現の自由と人権)	2	休講	田 島 泰 彦	2～4	
		265112	メディアと社会Ⅰb (表現の自由と人権)	2	休講	田 島 泰 彦	2～4	
		265121	メディアと社会Ⅱa (ジャーナリズム論)	2	休講	未 定	2～4	
		265122	メディアと社会Ⅱb (ジャーナリズム論)	2	休講	未 定	2～4	
	265131	メディアと社会Ⅲa (広告論)	2	春	*落 藤・石 田	2～4	輪講, [150名] (注1)	
	265132	メディアと社会Ⅲb (広告論)	2	秋	*落 藤・石 田	2～4	輪講, [150名] (注1)	

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	学 科 目 D 群	265241	メディアと文化Ⅰa (表象文化論)	2	春	碓井 広 義	2～4 [120名] (注1)
		265242	メディアと文化Ⅰb (表象文化論)	2	秋	碓井 広 義	2～4 [120名] (注1)
		265221	メディアと文化Ⅱa (コミュニケーションと技術)	2	春	*山本 博 史	2～4 [70名] (注1)
		265222	メディアと文化Ⅱb (コミュニケーションと技術)	2	秋	*山本 博 史	2～4 [70名] (注1)
		265231	メディアと文化Ⅲa (マスコミ調査)	2	春	渡辺 久 哲	2～4 [120名] (注1)
		265232	メディアと文化Ⅲb (マスコミ調査)	2	秋	渡辺 久 哲	2～4 [120名] (注1)
		265251	メディアと文化Ⅳa (大衆文化論)	2	春	柴野 京 子	2～4 [120名] (注1)
		265252	メディアと文化Ⅳb (大衆文化論)	2	秋	柴野 京 子	2～4 [120名] (注1)
		268752	ジャーナリズム特殊Ⅰ	2	春	*重村 一	1～4 [60名] (注1) (注2)
		268753	ジャーナリズム特殊Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音 好 宏	1～4 輪講 (注2)
		268755	ジャーナリズムの現在Ⅰ	2	春	コーディネータ 音 好 宏	2～4 輪講 (注2)
		268756	ジャーナリズムの現在Ⅱ	2	秋	コーディネータ 音 好 宏 渡辺 久 哲	2～4 輪講, (注2)
文学部 共通 専門 科目	120001	書物文化論	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)
	120002	神話と文学	2	秋	コーディネータ 小倉 博 孝	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)
	120003	人間の尊厳をめぐる歴史的研究 (人間の尊厳を問直すⅠ)	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)
	120005	人間の尊厳をめぐる宗教思想と 倫理的諸問題 (人間の尊厳を問直すⅡ)	2	春	コーディネータ 長町 裕 司	2～4	文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)
	120006	翻訳文化論—文化交流・文化創造 の基盤としてⅠ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)
	120007	翻訳文化論—文化交流・文化創造 の基盤としてⅡ	2	休講		2～4	文学部共通科目 輪講, [100名] (注1)
	120009	19世紀ヨーロッパの文化	2	春	POTTHAST Barbara	2～4	文学部共通科目 海外招聘客員教員担当科目 英語による授業 (注3)
他 学 科 開 講	600660	国際関係論1	2	春	WESSELS David	2～4	(他) 国際関係副専攻
	600670	国際関係論2	2	秋	WESSELS David	2～4	(他) 国際関係副専攻
	330140	憲法 (基本的人権)	4	秋	高見 勝 利	1	(他) 法学部
その他		他学部他学科科目・全学共通 科目 (必修・保健体育系実技 科目・スポーツコースを除 く)・課程科目 (実習を除く)			各開講科目担当表を参照		12単位まで選択科目に算入可

(注1) 登録の方法等詳細については要覧共通編 p.26～および Loyola の「時間割表」を参照すること。

(注2) 「ジャーナリズム特殊Ⅰ・Ⅱ」「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」については、重複履修を認める。

2013年度の「ジャーナリズム特殊Ⅱ」は朝日新聞の寄付によって設置している。

2013年度の「ジャーナリズムの現在Ⅰ・Ⅱ」はTBSの寄付によって設置している。

(注3) 全学共通科目「INSIDE THE KALEIDOSCOPE - 19<sup>th</sup> CENTURY EUROPEAN CULTURE」と合併

# 3 総合人間科学部

総合人間科学部共通専門科目

教育学科

心理学科

社会学科

社会福祉学科

看護学科

学部  
共通

教

育

心

理

社

会

社

会

福

祉

看

護



# 総合人間科学部について

## 【総合人間科学部の構成】

教育学科、心理学科、社会学科、社会福祉学科、看護学科の5つの学科から構成される。

## 【総合人間科学部の特徴】

総合人間科学部は、一人ひとりの人間を大切にす精神、人間の尊厳を重視する精神を育み、人間の尊厳実現のために貢献できる人材を育成することを目的としている。「ヒューマン・サイエンス（科学の知）」「ポリシー・マネジメント（政策・運営の知）」「ヒューマン・ケア（臨床の知）」の3つの知を育てるために、各学科の独自性を活かしつつ、他学部他科生も履修可能なカリキュラムが用意されており、1年次から段階的に履修する中で、専門性を深めるとともに、視野の広がりも得られるような工夫がなされている。

## 【総合人間科学部共通科目】

### 1. 「総合人間科学入門」（春学期・2単位）

コーディネーター：久田 満

輪講（担当者）：奈須 正裕、加藤 守通、湯川 嘉津美、久田 満、岡田 隆、藤山 直樹、藤村 正之、芳賀 学、竹ノ下 弘之、栃本 一三郎、藤井 達也、伊藤 富士江、津波古 澄子

輪講とし、コーディネーターは学部長、5つの学科教員が複数で担当する。

学部の理念、目的、学部を構成する各学科の特長を理解するとともに、各領域のディシプリンからみた人間の尊厳への視点や実現のための方策などについて多面的に考察し、一人ひとりが自ら考えるきっかけを作ることを目的とし、各領域の協働による総合人間科学の構築のための入門講座としている。なお、入学した年次によって履修度が異なるため注意すること。（下記参照）

05年次生、06年次生、07年次生、08年次生、11年次生以降：必修科目

09年次生、10年次生：選択科目

### 2. 学部共通科目（選択必修科目）

開講科目については、p.108参照。

教育学、心理学、社会学、社会福祉学、看護学のそれぞれの学科で開講されている専門科目のなかから学部共通科目として設定されている科目を2科目4単位を卒業までに履修する（11年次生以降）。学部共通科目として4単位を卒業に必須とし、4単位以上履修した場合には各学科における規定にもとづき卒業に要する単位として充当することが出来る。

これらの科目は総合人間科学部5学科の学生が共に学び、臨床の知、科学の知、政策運営管理の知を得ることを促進するために、学部共通科目として設定されたものである。

### 3. 「地域実践フィールドワーク：地域から人間の尊厳を学ぶ(4)」（秋学期・2単位）

担当：田淵六郎

2013年度教育イノベーションプログラム「地域から学ぶ人間の尊厳：未来創成のための地域インターンシップ」にて開講する、総合人間科学部の学生を対象とした授業である。教育学科の杉村美紀教授、心理学科の黒川由紀子教授、社会福祉学科の栃本一三郎教授にもアドバイザーとしてサポートをしていただく予定である。

高齢化と人口減少の進む離島にて、数日間のフィールドワーク（地域での聞き書きなどを中心とする）を準備、実行し、その成果を地域に還元するまでの一連の取り組みを行いながら、「人間の尊厳」について、「他者のために、他者とともに生きる」ことについて、具体的かつ実践的に理解を深めることを目的とする。自分の専門分野（教育学、心理学、社会学、社会福祉学、看護学）を踏まえながら、他分野の学生と議論を深めつつ、調査地の人々と語り、考えることを通じて、自分が大学で学んできたことが地域に暮らす人々を理解するうえで、地域の生活をよりよくするうえでどのような意味を持つのかを考えてもらう機会としたい。調査地には、島根県隠岐郡海士町を予定している。

意欲のある学生の受講を期待している。

受講者は2年生以上の学生を想定するが、1年生でも受講可能である。

なお、授業では学期中に3～4泊ほどの現地調査を行うため、参加にあたっては若干の実費負担が発生する。また、地域での受け入れの都合上、受講希望者多数の場合に限り初回ガイダンス時に選考を行う。

学部  
共通

教

育

心

理

社

会

社

会

社

会

社

会

社

会

社

会

社

会

社

会

社

会

社

会

社

会

社

会

社

会

社

会

社

会

社

会

社

会

社

## 【開講科目担当表】

### ・11年次生以降・08年次生以前

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
選択科目	140007	地域実践フィールドワーク： 地域から人間の尊厳を学ぶ(4)	2	秋	田 渕 六 郎	1～4	(注)看護学科生が履修した場合 「他学科科目」となる。

### ・10・09年次生

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	140007	地域実践フィールドワーク： 地域から人間の尊厳を学ぶ(4)	2	秋	田 渕 六 郎	1～4	(注)看護学科生が履修した場合 「他学科科目」となる。

### ・11年次生以降

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	学科共通科目として履修不可となる学科
選択必修科目	620900	教育原理 I	2	春	加藤 守 通	1～4		教育学科
	620900	教育原理 I	2	秋	湯川 嘉津美	1～4		教育学科
	620900	教育原理 I	2	秋	未 定	1～4		教育学科
	620910	比較教育社会学	2	春	杉村 美 紀	1～4		教育学科
	620910	比較教育社会学	2	秋	小松 太 郎	1～4		教育学科
	620910	比較教育社会学	2	春	*谷田川 ル ミ	1～4		教育学科
	140504	教育社会学 I	2	春	小松 太 郎	1～4		教育学科
	141332	国際教育学 I	2	春	杉村 美 紀	1～4		教育学科
	140341	外国教育史 I	2	春	高祖 敏 明	1～4		教育学科
	158901	心理学フロンティア I	2	春	心理学科教員	1～4	輪講	心理学科
	158902	心理学フロンティア II	2	秋	心理学科教員	1～4	輪講	心理学科
	150506	心理学基礎論 I (思想と歴史)	2	春	道 又 爾	1～4	[120名]	心理学科
	150507	心理学基礎論 II (対象と方法)	2	秋	道 又 爾	1～4	[120名] 必ず心理学基礎論 I を既に履修していること	心理学科
	099107	社会学 A	2	春	渡 辺 深	1～4	[130名]	社会学科
	284710	ライフスタイルの社会学	2	春	藤 村 正 之	1～4		社会学科
	299310	当事者福祉論	2	秋	岡 知 史	1～4		社会福祉学科
	293621	ソーシャルワーク論 I	2	春	伊藤 富士江	1～4		社会福祉学科
	299420	地域保健論	2	休講	未 定	1～4		社会福祉学科
	290210	社会保障論 I	2	春	大塚 晃	1～4		社会福祉学科
	293615	医療福祉論	2	秋	高山 恵理子	1～4		社会福祉学科
290122	福祉経営論 II	2	春	栃本 一三郎	1～4		社会福祉学科	
290106	社会福祉概論	2	休講	栃本 一三郎	1～4		社会福祉学科	
290105	社会福祉原論	2	春	栃本 一三郎	1～4		社会福祉学科	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	学科共通科目と しては履修不可 となる学科
選 択 必 修 科 目	270102	生と死/痛みのケアリング・コロキウム	2	秋	津波古澄子 浅野美知恵 徳永瑞子 小高恵実生 武井弥生	1	[100名] 輪講	看護学科
	270101	アフリカ文化理解と医療保健活動	2	春	徳永・武井	1～4	[150名] 輪講	看護学科
	270011	家族発達看護学	2	春	山崎 あけみ	1～4	目白聖母キャンパス 開講科目	看護学科
	270117	国際保健看護学	2	休講	徳永 瑞子	1～4	2014年度春学期開講 目白聖母キャンパス 開講科目	看護学科
	270118	国際協力方法論	2	休講	徳永 瑞子	1～4	2014年度春学期開講 目白聖母キャンパス 開講科目	看護学科

学  
部  
共  
通  
教  
育  
心  
理  
社  
会  
社  
会  
福  
祉  
看  
護

---

---

# 教育学科

---

---

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

全学共通科目	30単位	}	必修	10単位	}	体育	2単位
						外国語科目	8単位
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
			選択	16単位			
学科科目	94単位						
						学部共通科目	6単位 (必修2単位, 選択必修4単位)
						学科専門科目	88単位 (必修20単位, 選択必修18単位, 選択50単位)
合計	124単位						

### 09・10年次生

全学共通科目	30単位	}	必修	12単位	}	体育	2単位
						情報	2単位
						外国語科目	8単位
			選択必修	4単位		[キリスト教人間学]	
			選択	14単位			
学科科目	94単位						(必修20単位, 選択必修18単位, 選択56単位)
合計	124単位						

### 08年次生以前

全学共通科目	30単位	}	必修	14単位	}	人間学	2単位
						体育	2単位
						情報	2単位
						外国語科目	8単位
			選択必修	6単位			
			選択	10単位			
学科科目	94単位						(必修22単位, 選択必修18単位, 選択54単位)
合計	124単位						

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語のうちいずれか1ヶ国語	4	1年次に履修した外国語と同じ外国語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2					
		選択必修 (4単位)	外国教育史Ⅰ・教育社会学Ⅰ・国際教育学Ⅰ・教育原理Ⅰ・比較教育社会学以外の科目より選択すること						4
	学科専門科目 (88単位)	必修 (20単位)	外国教育史Ⅰ	2	教育哲学Ⅰ	2		卒業論文Ⅰ	2
			生涯教育学Ⅰ	2	日本教育史Ⅰ	2		卒業論文Ⅱ	2
			学校教育学Ⅰ	2	教育社会学Ⅰ	2			
			国際教育学Ⅰ	2	異文化教育学Ⅰ	2			
選択必修 (18単位)	外国教育史Ⅱ		8	各演習Ⅰの中から2科目選択する。		4	教育学課題研究Ⅰa～Ⅷbの中から同分野の2科目を選択する。		
	生涯教育学Ⅱ			各演習Ⅱの中から1科目選択する。					
選択 (50単位)	学校教育学Ⅱ								
	国際教育学Ⅱ								
		教育哲学Ⅱ							
		日本教育史Ⅱ							
		教育社会学Ⅱ							
		異文化教育学Ⅱ							
		上記の概論Ⅱの中から4科目(8単位)以上を修得する。							
		自学科としての外国語 全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで(同一言語に限らない)認める。 ・各種選択科目から50単位以上を選択する。 ・他学部他学科の学科科目(外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目)は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。							4

## 09・10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フ ランス語のうちい ずれか1ヶ国語	4	1年次に履修した外 国語と同じ外国語	4			

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (20単位)	外国教育史Ⅰ 生涯教育学Ⅰ 学校教育学Ⅰ 国際教育学Ⅰ	2 2 2 2	教育哲学Ⅰ 日本教育史Ⅰ 教育社会学Ⅰ 異文化教育学Ⅰ	2 2 2 2			卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ	2 2
	選択必修 (18単位)	外国教育史Ⅱ 生涯教育学Ⅱ 学校教育学Ⅱ 国際教育学Ⅱ		8	各演習Ⅰの中から 2科目選択する。	4	教育学課題研究 Ⅰa～Ⅷbの中から 同分野の2科目を選 択する。	4	
			教育哲学Ⅱ 日本教育史Ⅱ 教育社会学Ⅱ 異文化教育学Ⅱ		各演習Ⅱの中から 1科目選択する。	2			
	選択 (56単位)	自学科としての外国語 全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで（同一言語に限らない） 認める。 ・各種選択科目から56単位以上を選択する。 ・他学部他学科の学科科目（外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課 程科目）は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。							

07・08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウエルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語のうちいずれか1か国語	4	1年次に履修した外国語と同じ外国語	4				

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (22単位)	総合人間科学入門	2	教育哲学Ⅰ	2			卒業論文Ⅰ	2
		外国教育史Ⅰ	2	日本教育史Ⅰ	2			卒業論文Ⅱ	2
		生涯教育学Ⅰ	2	教育社会学Ⅰ	2				
		学校教育学Ⅰ	2	異文化教育学Ⅰ	2				
国際教育学Ⅰ		2							
選択必修 (18単位)	外国教育史Ⅱ		8	各演習Ⅰの中から2科目選択する。		4	教育学課題研究Ⅰa～Ⅷbの中から同分野の2科目を選択する。		4
	生涯教育学Ⅱ			各演習Ⅱの中から1科目選択する。					
選択 (54単位)	学校教育学Ⅱ		教育哲学Ⅱ						4
	国際教育学Ⅱ		日本教育史Ⅱ						
		上記の概論Ⅱの中から4科目(8単位)以上を修得する。							
		自学科としての外国語 全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで(同一言語に限らない)認める。 ・各種選択科目から54単位以上を選択する。 ・他学部他学科の学科科目(外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目)は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。							



05・06年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウェルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語のうちいずれか1か国語	4	1年次に履修した外国語と同じ外国語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (22単位)	総合人間科学入門	2	教育哲学Ⅰ	2			卒業論文*	4
		外国教育史Ⅰ	2	日本教育史Ⅰ	2				
	生涯教育学Ⅰ	2	教育社会学Ⅰ	2					
	学校教育学Ⅰ	2	異文化教育学Ⅰ	2					
選択必修 (18単位)	外国教育史Ⅱ		教育哲学Ⅱ	8	各演習Ⅰの中から2科目選択する。	4	教育学課題研究Ⅰ～Ⅷ*の中から同分野の1科目を選択する。	4	
	生涯教育学Ⅱ								
選択 (54単位)	学校教育学Ⅱ		日本教育史Ⅱ	8	各演習Ⅱの中から1科目選択する。	2			
	国際教育学Ⅱ		教育社会学Ⅱ						
	上記の概論Ⅱの中から4科目(8単位)以上を修得する。		異文化教育学Ⅱ						
	自学科としての外国語		8						
	8単位以上履修可能な同一外国語(全学共通科目の必修外国語とは異なるもの)を8単位修得した場合のみ認める。								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種選択科目から54単位以上を選択する。</li> <li>・他学部他学科の学科科目(外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のものを除く。実習を除く課程科目)は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。</li> </ul>								

(注) \*印の科目は、2007年度に分割したため、科目名および単位数が変更になった。

### 3. 履修上の注意

#### 11年次生以降

##### 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目4単位（1年次～4年次に履修）計6単位からなり、選択必修科目については、「外国教育史Ⅰ」「教育社会学Ⅰ」「国際教育学Ⅰ」「教育原理Ⅰ」「比較教育社会学」以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.108）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、他学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

#### 11年次生以降／10年次生以前共通

##### ① 学科科目について

- (1) 必修科目は該当年次に履修すること。
- (2) 選択必修科目を必要単位数（18単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め、卒業単位に算入する。
- (3) 3年次の演習は、春学期に各演習Ⅰの中から2科目選択する。秋学期の演習Ⅱは、原則としてそのうちの1科目を選択することとする。
- (4) 4年次の「教育学課題研究」は、原則として3年次で選択した演習Ⅱと同分野の科目を選択し、同分野のabを選択する。
- (5) 他学部・他学科の学科科目【外国語科目・教育学科「開講科目担当表」所載のもののはのぞく。実習をのぞく課程科目（科目コード62000番台）を含む】は、30単位まで選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (6) 学科開講科目のうち、同じ名称の授業科目を重ねて履修した場合、その1科目分のみ卒業単位として認めるが、残りは算入できない。

##### ② 自学科科目（選択）としての外国語科目について（要覧共通編p.158～を参照のこと）

- (1) 自学科科目としての外国語を履修するしないは、各自が選択できる。
- (2) 07年次生以降  
全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで（同一言語に限らない）を卒業単位に算入することができる。  
06年次生以前  
履修する場合は、原則として1～2年次に、8単位以上履修可能な外国語（英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本）から、全学共通科目の必修外国語と重ならない言語をひとつ選択し、8単位以上修得した場合のみ、自学科選択科目として認め、8単位を卒業単位に算入することができる。

##### ③ 卒業論文について

- (1) 4年次に原則として春学期に「卒業論文Ⅰ」及び秋学期に「卒業論文Ⅱ」の履修登録を行い、論文題目を指導教員に提出し、指導を受ける。留学・休学等やむを得ない事情がある場合は、履修登録期間前に必ず学科長へ相談すること。
- (2) 卒業論文の単位認定は、論文審査と口述試問とによる。口述試問の実施要領は別に定める。
- (3) 「卒業論文Ⅰ」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (4) 装丁について  
ア 規格 A4判横書。ワープロの場合、1ページあたり1200字（40字×30行）  
イ 綴じ方 製本（簡易製本可、左綴じ）  
ウ 背表紙に題目、学生番号、氏名を記載すること。
- (5) 提出要領は下記のとおりである。  
ア 期間 12月9日（月）～12月13日（金）  
イ 場所 学事センター窓口1部、総合人間科学部教育学科事務窓口1部計2部提出する。  
ウ 時間 9：30～11：30、12：30～17：00
- (6) 卒業論文は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 3年次生以上の課程科目履修者については、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

【2008年次生以降】 (単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

【2007年次生以前】 (単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208

### 【社会教育主事資格取得について】

社会教育を行う者に専門的、技術的な助言や指導を与える社会教育主事の資格を得ようとするものは、大学に2年以上在学して62単位以上を修得し、かつ、大学において文部科学省令で定める社会教育に関する科目の単位を修得したもので、1年以上社会教育主事補の経歴を有するものでなければならないとされている。本学科で社会教育主事資格取得に道を開くのは、生涯学習社会における社会教育主事、企業内教育及び教育文化産業における担当者の養成を目的としているからである。

社会教育主事資格の取得を希望する者は、履修年度の履修要覧を参照して、以下の履修規定に従い、規定の単位を取得すること。

社会教育主事資格取得単位履修表

区分	指定科目	本学での授業科目	単位	備考
必修	生涯学習概論	生涯教育学Ⅰ	2	
		生涯教育学Ⅱ	2	
	社会教育計画	社会教育計画論Ⅰ	2	
		社会教育計画論Ⅱ	2	
選択必修	社会教育演習	生涯教育学演習Ⅰ	2	社会教育演習、社会教育実習、社会教育課題研究の3分野から、1分野以上にわたって4単位を修得しなければならない。
		生涯教育学演習Ⅱ	2	
	社会教育実習	※社会教育実習	2	
	社会教育課題研究	教育学課題研究Ⅳa（生涯教育学）	2	
教育学課題研究Ⅳb（生涯教育学）		2		
生涯教育学課題研究		2		
選択	社会教育特講Ⅰ	国際教育学Ⅰ	2	社会教育特講Ⅰ、Ⅱ、Ⅲのそれぞれの分野内で、2単位以上、合計12単位以上修得しなければならない。
		地球環境学Ⅰ	2	
		地球環境学Ⅱ	2	
	社会教育特講Ⅱ	生涯学習とスポーツ	2	
		企業内教育論	2	
		博物館資料論	2	
		地域福祉論	2	
社会教育特講Ⅲ	教育学特殊講義Ⅰ－イギリス青少年教育史－	2		
	教育調査研究法演習Ⅰ－教育情報処理－	2		
	教育調査研究法演習Ⅱ－質的研究法－	2		

履修上の注意

※の科目は、履修しても卒業要件に必要な単位として認められない。

#### 4. 開講科目担当表

##### 11年次生以降

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
学部 共通 科目	必修	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	選択必修		総合人間科学部共通科目	4			1~4	履修上の注意 (p.106) の「総合人間科学部共通科目について」を参照のこと。

##### 11年次生以降／10年次生以前共通

学科専門科目（必修科目）・・・11年次生以降 20単位

学科科目（必修科目）・・・09年・10年次生 20単位 ・ 08年次生以前 22単位

履修度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修 科目		140341	外国教育史 I	2	春	高 祖 敏 明	1	
		141400	生涯教育学 I	2	春	田 中 治 彦	1	学芸員課程「生涯学習概論」との合併科目
		141420	学校教育学 I	2	春	奈 須 正 裕	1	
		141332	国際教育学 I	2	春	杉 村 美 紀	1	
		140102	教育哲学 I	2	春	加 藤 守 通	2	
		140411	日本教育史 I	2	春	湯 川 嘉 津 美	2	
		140504	教育社会学 I	2	春	小 松 太 郎	2	
		140642	異文化教育学 I	2	春	渡 辺 文 夫	2	
		141005	卒業論文 I	2	春	教育学科教員	4	
		141005	卒業論文 I	2	秋	教育学科教員	4	
		141006	卒業論文 II	2	春	教育学科教員	4	
		141006	卒業論文 II	2	秋	教育学科教員	4	

学科専門科目（選択必修科目）・・・11年次生以降 18単位

学科科目（選択必修科目）・・・10年次生以前 18単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	140351	外国教育史Ⅱ	2	秋	高 祖 敏 明	1・2	4科目8単位
	141411	生涯教育学Ⅱ	2	秋	田 中 治 彦	1・2	
	141430	学校教育学Ⅱ	2	春	奈 須 正 裕	1・2	
	141342	国際教育学Ⅱ	2	秋	杉 村 美 紀	1・2	
	140121	教育哲学Ⅱ	2	秋	加 藤 守 通	2	
	140412	日本教育史Ⅱ	2	秋	湯 川 嘉津美	2	
	140521	教育社会学Ⅱ	2	秋	小 松 太 郎	2	
	140652	異文化教育学Ⅱ	2	秋	渡 辺 文 夫	2	
	140220	教育哲学演習Ⅰ	2	春	加 藤 守 通	3	2科目4単位
	148330	日本教育史演習Ⅰ	2	春	湯 川 嘉津美	3	
	148640	外国教育史演習Ⅰ	2	春	高 祖 敏 明	3	
	145220	生涯教育学演習Ⅰ	2	春	田 中 治 彦	3	
	149240	学校教育学演習Ⅰ	2	春	奈 須 正 裕	3	
	148602	国際教育学演習Ⅰ	2	春	杉 村 美 紀	3	
	149041	教育社会学演習Ⅰ	2	春	小 松 太 郎	3	
	148540	異文化教育学演習Ⅰ	2	春	渡 辺 文 夫	3	
	140230	教育哲学演習Ⅱ	2	秋	加 藤 守 通	3	1科目2単位
	148340	日本教育史演習Ⅱ	2	秋	湯 川 嘉津美	3	
	148650	外国教育史演習Ⅱ	2	秋	高 祖 敏 明	3	
	145230	生涯教育学演習Ⅱ	2	秋	田 中 治 彦	3	
	149250	学校教育学演習Ⅱ	2	春	奈 須 正 裕	3	
	148603	国際教育学演習Ⅱ	2	秋	杉 村 美 紀	3	
	149051	教育社会学演習Ⅱ	2	秋	小 松 太 郎	3	
	148550	異文化教育学演習Ⅱ	2	秋	渡 辺 文 夫	3	
	143001	教育学課題研究Ⅰa (教育哲学)	2	春	加 藤 守 通	4	
	143002	教育学課題研究Ⅰb (教育哲学)	2	秋	加 藤 守 通	4	
	143101	教育学課題研究Ⅱa (日本教育史)	2	春	湯 川 嘉津美	4	
	143102	教育学課題研究Ⅱb (日本教育史)	2	秋	湯 川 嘉津美	4	
	143201	教育学課題研究Ⅲa (外国教育史)	2	春	高 祖 敏 明	4	
	143202	教育学課題研究Ⅲb (外国教育史)	2	秋	高 祖 敏 明	4	
	143301	教育学課題研究Ⅳa (生涯教育学)	2	春	田 中 治 彦	4	
	143302	教育学課題研究Ⅳb (生涯教育学)	2	秋	田 中 治 彦	4	
	143801	教育学課題研究Ⅴa (学校教育学)	2	春	奈 須 正 裕	4	
143802	教育学課題研究Ⅴb (学校教育学)	2	春	奈 須 正 裕	4		
143502	教育学課題研究Ⅵa (国際教育学)	2	春	杉 村 美 紀	4		
143503	教育学課題研究Ⅵb (国際教育学)	2	秋	杉 村 美 紀	4		
143601	教育学課題研究Ⅶa (教育社会学)	2	春	小 松 太 郎	4		
143602	教育学課題研究Ⅶb (教育社会学)	2	秋	小 松 太 郎	4		
143702	教育学課題研究Ⅷa (異文化教育学)	2	春	渡 辺 文 夫	4		
143703	教育学課題研究Ⅷb (異文化教育学)	2	秋	渡 辺 文 夫	4		

学部共通  
教  
育  
心  
理  
社  
会  
社  
会  
福  
祉  
看  
護

学科専門科目（選択科目）・・・11年次生以降 50単位

学科科目（選択科目）・・・09・10年次生 56単位 ・ 08年次生以前 54単位

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	外国語	07年次生以降 自学科科目としての外国語	4			1～4	全学共通科目の必修外国語とは異なる外国語を修得した場合、4単位まで（同一言語に限らない）学科選択科目に算入できる。
		06年次生 自学科科目としての外国語	8			1・2	全学共通科目の必修外国語で履修した以外の同一言語を8単位履修した場合、学科選択科目に算入できる。
学科選択科目	144010	教育学特殊講義Ⅰ －イギリス青少年教育史－	2	秋	田中治彦	2～4	「144506教育学特殊講義Ⅶ－イギリス青少年教育史－」と重複履修不可
	144118	教育学特殊講義Ⅱ －EUの教育事情－	2	春	*木戸裕	2～4	
	144210	教育学特殊講義Ⅲ －ラテンアメリカの開発と教育改革－	2	春	*斎藤泰雄	2～4	
	144310	教育学特殊講義Ⅳ －高等教育とキャリア形成－	2	秋	*濱中淳子	2～4	
	144409	教育学特殊講義Ⅴ －個に応じる教育と授業づくり－	2	秋	*佐久間茂和	2～4	
	145240	教育調査研究法演習Ⅰ －教育情報処理－	2	春	*藤本隆史	2～4	[40名]、「144503教育学特殊講義Ⅵ－教育調査研究法Ⅰ－」と重複履修不可
	145250	教育調査研究法演習Ⅱ －質的研究法－	2	秋	*野崎与志子	2～4	
	147505	教育行政学	2	春	*北神正行	2～4	
	149815	生涯学習とスポーツ	2	春	師岡文男	2～4	
	149802	企業内教育論	2	秋	*大木栄一	2～4	
	149414	社会教育計画論Ⅰ	2	春	*富永貴公	2～4	学芸員課程「生涯学習概論」との併科科目
	149415	社会教育計画論Ⅱ	2	秋	*阿比留久美	2～4	学芸員課程「生涯学習概論」との併科科目
	140007	地域実践フィールドワーク： 地域から人間の尊厳を学ぶ(4)	2	秋	田渕六郎	1～4	
	他学科科目	620900	教育原理Ⅰ	2	春	加藤守通	2・3
620900		教育原理Ⅰ	2	秋	湯川嘉津美	1～3	(他) 教職課程 [150名]
620900		教育原理Ⅰ	2	秋	杉村美佳	1～3	(他) 教職課程 [150名]
620910		比較教育社会学	2	春	*杉村美紀	2・3	(他) 教職課程、学芸員課程、「教育原理Ⅱ」と重複履修不可
620910		比較教育社会学	2	春	*谷田川ルミ	2・3	(他) 教職課程、学芸員課程、「教育原理Ⅱ」と重複履修不可
620910		比較教育社会学	2	秋	小松太郎	1～3	(他) 教職課程、学芸員課程、「教育原理Ⅱ」と重複履修不可
620970		教職概論	2	春	河合恒男	2・3	(他) 教職課程
620970		教職概論	2	秋	河合恒男	1～3	(他) 教職課程
629253		教育方法学	2	春	*芝崎順司	2・3	(他) 教職課程, [90名], 旧「教育方法」
629253		教育方法学	2	春	奈須正裕	2・3	(他) 教職課程, 旧「教育方法」
629253		教育方法学	2	秋	*佐久間茂和	1～3	(他) 教職課程, 旧「教育方法」
620981		教育課程論	2	春	澤田稔	2・3	(他) 教職課程
620981		教育課程論	2	秋	澤田稔	1～3	(他) 教職課程
629304		特別活動論	2	春	*新富康央	2・3	(他) 教職課程, 08年次生以降用
629304	特別活動論	2	秋	*新富康央	1～3	(他) 教職課程, 08年次生以降用	
629304	特別活動論	2	春	*上岡学	1～3	(他) 教職課程, 08年次生以降用	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他 学 科 科 目	629100	道德教育の研究	2	春	澤 田 稔	2～4 (他) 教職課程
		629100	道德教育の研究	2	秋	*神 門 しのぶ	2～4 (他) 教職課程 [150名]
		629100	道德教育の研究	2	秋	澤 田 稔	2～4 (他) 教職課程
		620211	社会科・公民科教育法Ⅰ	2	秋	*新 井 明	2・3 (他) 教職課程
		620263	社会科・公民科教育法Ⅱ	2	春	*小 原 孝 久	2・3 (他) 教職課程
		620221	社会科・地歴科教育法Ⅰ	2	秋	*田 島 正 城	2・3 (他) 教職課程
		620233	社会科・地歴科教育法Ⅱ	2	春	*安孫子 郁 子	2・3 (他) 教職課程
		624530	博物館学概論	2	春	佐々木 英 夫	2～4 (他) 学芸員課程
		624580	博物館経営論	2	秋	佐々木 英 夫	2～4 (他) 学芸員課程, 「博物館経営情報論」と重複履修不可
		623830	博物館教育論	2	秋	佐々木 英 夫	2～4 (他) 学芸員課程
		629410	学校カウンセリングⅠ (教育相談)	2	春	*卯 月 研 次	1～3 (他) 教職課程 [180名]
		629410	学校カウンセリングⅠ (教育相談)	2	春	*浅 原 知 恵	1～3 (他) 教職課程 [120名]
		629410	学校カウンセリングⅠ (教育相談)	2	秋	*稲 垣 智 則	1～3 (他) 教職課程
		629410	学校カウンセリングⅠ (教育相談)	2	秋	*黒 沢 幸 子	1～3 (他) 教職課程 [90名]
		629420	学校カウンセリングⅡ (生徒指導と進路指導)	2	春	*益 子 洋 人	1～3 (他) 教職課程 [150名]
		629420	学校カウンセリングⅡ (生徒指導と進路指導)	2	秋	*益 子 洋 人	1～3 (他) 教職課程 [150名]
		629420	学校カウンセリングⅡ (生徒指導と進路指導)	2	春	*榎 本 和 生	1～3 (他) 教職課程 [100名]
		629420	学校カウンセリングⅡ (生徒指導と進路指導)	2	春	*末 廣 啓 子	1～3 (他) 教職課程 [100名]
		629400	教育心理学	2	秋	*一 前 春 子	1～3 (他) 教職課程 [150名]
		629400	教育心理学	2	秋	荻 野 美 佐 子	1～3 (他) 教職課程 [150名]
		629400	教育心理学	2	春	*小 林 能 成	1～3 (他) 教職課程, 集中講義 [200名]
		629400	教育心理学	2	春	*一 前 春 子	1～3 (他) 教職課程 [150名]
		154212	学習心理学Ⅰ	2	休講	廣 瀬 英 子	2～4 (他) 心理学科
		154210	心理測定学	2	休講	廣 瀬 英 子	2～4 (他) 心理学科 [66名], 「学習心理学Ⅱ」と同一科目
		157711	カウンセリング概論Ⅰ	2	春	クスマノ ジェリー	2～4 (他) 心理学科 [110名]
		157712	カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	クスマノ ジェリー	2～4 (他) 心理学科, 原則としてカウンセリング概論Ⅰを既に履修していること [110名]
		154611	発達心理学Ⅰ	2	春	荻 野 美 佐 子	2～4 (他) 心理学科 [200名]
		154621	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻 野 美 佐 子	2～4 (他) 心理学科, 原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること [200名]
		153322	心理臨床学Ⅰ	2	春	横 山 恭 子	2～4 (他) 心理学科, 隔年開講
		153332	心理臨床学Ⅱ	2	秋	横 山 恭 子	2～4 (他) 心理学科, 隔年開講
		153601	精神医学Ⅰ	2	休講	藤 山 直 樹	2～4 (他) 心理学科, 隔年開講
		282103	都市社会学	2	休講	園 部 雅 久	2～4 (他) 社会学科
		284751	家族社会学Ⅰ	2	春	田 渕 六 郎	2～4 (他) 社会学科
		284752	家族社会学Ⅱ	2	秋	田 渕 六 郎	2～4 (他) 社会学科, 隔年開講
		284501	ジェンダーの社会学	2	春	*酒 井 計 史	2～4 (他) 社会学科, 隔年開講
		284720	ライフコースの社会学	2	休講	藤 村 正 之	2～4 (他) 社会学科, 隔年開講
		284730	計画と政策の社会学	2	秋	藤 村 正 之	2～4 (他) 社会学科, 隔年開講
		293205	高齢者福祉論	2	春	藤 井 賢 一 郎	2～4 (他) 社会福祉学科, 「老人福祉論」と重複履修不可
		293108	児童福祉論	2	春	大 塚 晃	2～4 (他) 社会福祉学科
		128110	近世哲学史	4	秋	大 橋 容 一 郎	2～4 (他) 哲学科
		128003	現代哲学Ⅰ	2	休講		3・4 (他) 哲学科, 隔年開講, 輪講
		128004	現代哲学Ⅱ	2	春	コーディネータ 長 町 裕 司	3・4 (他) 哲学科, 隔年開講, 輪講
161108	日本史概説Ⅰ	2	休講	北 條 勝 貴	2～4 (他) 史学科		
161121	日本史概説Ⅱ	2	休講	青 山 英 夫	2～4 (他) 史学科		
161131	日本史概説Ⅲ	2	春	川 村 信 三	2～4 (他) 史学科		
161142	日本史概説Ⅳ	2	秋	長 田 彰 文	2～4 (他) 史学科		

学  
部  
共  
通  
教  
育  
心  
理  
社  
会  
社  
会  
福  
祉  
看  
護



履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他学科科目	161207	東洋史概説Ⅰ	2	春	笹川裕史	2～4 (他) 史学科
		161231	東洋史概説Ⅱ	2	春	*今泉牧子	2～4 (他) 史学科
		161241	東洋史概説Ⅲ	2	秋	山内弘一	2～4 (他) 史学科
		161511	西洋史概説Ⅰ	2	春	豊田浩志	2～4 (他) 史学科
		161521	西洋史概説Ⅱ	2	秋	児嶋由枝	2～4 (他) 史学科
		161531	西洋史概説Ⅲ	2	秋	長井伸仁	2～4 (他) 史学科
		161542	西洋史概説Ⅳ	2	春	井上茂子	2～4 (他) 史学科
		267511	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿部るり	2～4 (他) 新聞学科, [100名]
		267512	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿部るり	2～4 (他) 新聞学科, [100名]
		341720	環境社会学	2	春	大和田滝恵	2～4 (他) 法学部
		408401	経済発展論Ⅰ	2	春	濱田壽一	2～4 (他) 経済学科
		408402	経済発展論Ⅱ	2	秋	濱田壽一	2～4 (他) 経済学科
		503214	バイリンガル教育	4	秋	吉田研作	3・4 (他) 英語学科
		503223	異文化交渉と英語Ⅰ	2	春	FAIRBROTHER Lisa	2～4 (他) 英語学科
		503224	異文化交渉と英語Ⅱ	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	2～4 (他) 英語学科
		600660	国際関係論1	2	春	WESSELS David	2～4 (他) 国際関係副専攻
		600670	国際関係論2	2	秋	WESSELS David	2～4 (他) 国際関係副専攻
		600804	国際政治経済論1	2	春	下川雅嗣	2～4 (他) 国際関係副専攻, [200名]
		600805	国際政治経済論2	2	秋	下川雅嗣	2～4 (他) 国際関係副専攻, [200名]
		602303	開発経済論1	2	春	高島亮	(他) 国際関係副専攻, 2009年度開講の「開発経済論」と重複履修不可
602304	開発経済論2	2	秋	高島亮	(他) 国際関係副専攻, 2009年度開講の「開発経済論」と重複履修不可		
その他		他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く)	各開講科目担当表を参照				30単位まで選択科目に算入可
社会教育主事	養成コース	146100	生涯教育学課題研究	2	休講	田中治彦	4
		146200	社会教育実習	2	春	田中治彦	3・4

### 10年次生以前

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
学科学目	選択	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田満 総合人間科学部学科教員	1 輪講, 08年次生以前は必修
		284710	ライフスタイルの社会学	2	春	藤村正之	2～4 (他) 社会学
		290210	社会保障論Ⅰ	2	春	大塚晃	2～4 (他) 社会福祉学科, 「社会保障論」と重複履修不可
		290105	社会福祉原論	2	春	枡本一三郎	2～4 (他) 社会福祉学科

# 心理学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 選択必修 4単位 選択 16単位	{ 体育 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]

学科科目	94単位	{ 学部共通科目 6単位 学科専門科目 88単位	{ 必修 2単位 選択必修 4単位
			{ 必修 34単位 選択必修 8単位 選択 46単位

合計 124単位

### 09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 選択必修 4単位 選択 14単位	{ 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]

学科科目	94単位	{ 必修 34単位 選択必修 8単位 選択 52単位
------	------	----------------------------------

合計 124単位

### 08年次生以前

全学共通科目	30単位	{ 必修 14単位 選択必修 6単位 選択 10単位	{ 人間学 2単位 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位

学科科目	94単位	{ 必修 36単位 選択必修 8単位 選択 50単位
------	------	----------------------------------

合計 124単位

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2					
	選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること						
学科科目 (94単位)	必修 (34単位)	心理学研究法ⅠA	2	心理学研究法ⅡA	4		心理学研究法ⅣA	2
		心理学研究法ⅠB	2	心理学研究法ⅡB	4		心理学研究法ⅣB	2
		心理学演習ⅠA	2	心理学演習ⅡA	2		卒業研究A	3
		心理学演習ⅠB	2	心理学演習ⅡB	2		卒業研究B	3
心理学基礎論Ⅰ		2						
心理学基礎論Ⅱ		2						
選択必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4			心理学演習ⅢA	2		
					心理学演習ⅢB	2		
選択 (46単位)	①本学科開講科目、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは30単位までである。							46

## 09・10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウェルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (34単位)	心理学研究法ⅠA 心理学研究法ⅠB 心理学演習ⅠA 心理学演習ⅠB 心理学基礎論Ⅰ 心理学基礎論Ⅱ	2 2 2 2 2 2	心理学研究法ⅡA 心理学研究法ⅡB 心理学演習ⅡA 心理学演習ⅡB	4 4 2 2			心理学研究法ⅣA 心理学研究法ⅣB 卒業研究A 卒業研究B	2 2 3 3
	選択必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4		心理学演習ⅢA 心理学演習ⅢB	2 2			
	選択 (52単位)	①本学科開講科目，②課程科目（実習を除く），③他学部他学科の「学科科目」（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし，②と③で充当できるのは30単位までである。							52

 学  
部  
共  
通  
  
教  
  
育  
心  
  
理  
社  
  
会  
  
社  
会  
福  
祉  
  
看  
  
護

## 07・08年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウェルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)						
選択 (10単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次							
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位						
学科科目 (94単位)	必修 (36単位)	総合人間科学入門	2					心理学研究法ⅣA 2 心理学研究法ⅣB 2 卒業研究A 3 卒業研究B 3						
		心理学研究法ⅠA	2							心理学研究法ⅡA	4			
		心理学研究法ⅠB	2							心理学研究法ⅡB	4			
心理学演習ⅠA		2	心理学演習ⅡA							2				
心理学演習ⅠB		2	心理学演習ⅡB							2				
心理学基礎論Ⅰ		2												
心理学基礎論Ⅱ		2												
選択必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4			心理学演習ⅢA	2								
					心理学演習ⅢB	2								
選択 (50単位)	①本学科開講科目、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは30単位までである。							50						

05・06年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウエルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (6単位)						
選択 (10単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	必修 (36単位)	総合人間科学入門	2					心理学研究法Ⅳ* 卒業研究*	4 6
		心理学研究法ⅠA	2						
		心理学研究法ⅠB	2						
心理学演習ⅠA		2							
心理学演習ⅠB		2							
心理学基礎論Ⅰ		2							
心理学基礎論Ⅱ		2							
選択必修 (8単位)	英語以外の同一外国語	4			心理学演習ⅢA*	4			
選択 (50単位)	①本学科開講科目、②課程科目(実習を除く)、③他学部他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは30単位までである。							50	

(注1) \*印の科目は、2007年度に分割したため、科目名および単位数が変更になった。  
履修登録方法についてはp.128～を参照のこと。

学部  
共通  
教  
育  
心  
理  
社  
会  
社  
会  
福  
祉  
看  
護

### 3. 履修上の注意

#### 11年次生以降

##### ① 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目計4単位（1年次～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.108）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

#### 11年次生以降／10年次生以前共通

##### ① 学科科目について

- (1) 選択科目の履修については、学科ガイダンスにしたがって履修科目を決めること。
- (2) 選択科目は①本学科開講科目、②課程科目（実習を除く）、③他学部他学科の「学科科目」（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし、②と③で充当できるのは30単位までである。
- (3) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (4) 2013年度カリキュラムにおける3年次選択必修科目（心理学演習ⅢA・心理学演習ⅢB）の受講のためには、心理学科で開講している1・2年次の必修科目（心理学研究法ⅠA・心理学研究法ⅠB・心理学演習ⅠA・心理学演習ⅠB・心理学基礎論Ⅰ・心理学基礎論Ⅱ・心理学研究法ⅡA・心理学研究法ⅡB・心理学演習ⅡA・心理学演習ⅡB）が履修済であることを原則とする。
- (5) 心理学演習ⅢBの受講のためには、同一の担当教員による心理学演習ⅢAが履修済みであることを原則とする。

##### ② 外国語科目について

- (1) 必修語学については、すべて1・2年次の間に履修すること。
- (2) 全学共通科目としての外国語については要覧共通編p.158～を参照すること。
- (3) 1年次に学科の選択必修科目として、英語以外の外国語のいずれかについて、4単位履修しなければならない。なお履修上の注意については要覧共通編p.158～を参照のこと。

##### ③ 「心理学研究法ⅣA・B」「卒業研究A・B」について

- (1) 卒業研究のテーマと指導教員については、卒業前年度内に「心理学科卒業研究予備登録カード」を提出し、これに基づいて学科で調整を行う。なお、このための説明会を別に行う。
- (2) 履修については「心理学研究法ⅣA」→「心理学研究法ⅣB」および「卒業研究A」→「卒業研究B」の順とすること。原則として春学期にAを秋学期にBを履修することとする。ただし、留学等の事情により、半期に「心理学研究法ⅣA」と「心理学研究法ⅣB」および「卒業研究A」と「卒業研究B」の同時登録も学科長の許可があれば認める。やむを得ない事情がある場合は、履修登録期間前に必ず学科長に相談すること。
- (3) 装丁について  
ア 規格 A4判横書 本文：全角40字×30行（1,200字） 左側に3cmの綴じ代をあける。  
イ 綴じ方 黒表紙に学事センターから配布される卒論提出票を貼り付け、黒紐でしっかりと綴じる。  
ウ その他詳細は学科の指導に従うこと。
- (4) 提出要領は下記のとおりである。  
ア 期間 12月9日（月）～12月13日（金）  
イ 場所 正本：学事センター窓口 1部  
副本：心理学科事務室 2部  
ウ 時間 9:30～11:30、12:30～17:00
- (5) 「卒業研究A」および「卒業研究B」は正本の提出とともに副本・要旨・メディアの提出、口頭試問ないし、学科で指示した卒論発表会をもって完了する。
- (6) 「卒業研究A」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (7) 「卒業研究A」および「卒業研究B」は必修科目であるが、所定の手続きにより履修中止（W）を認める。

##### ④ その他

- (1) 担当教員と科目名が同じ科目、および(6)で同一科目として定義された科目は、2度履修しても卒業に必要な単位としては認めない。ただし、心理学特殊講義Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵについては、担当者が同じでかつ副題も同一の場合についてのみ、同一科目として扱う。
- (2) 半期ずつⅠ、Ⅱと分けてある科目は、履修に際し、条件を設けている場合があるので、講義概要をよく読んで履修登録を行うこと。

- (3) 「学校カウンセリングⅠ・Ⅱ」「教育心理学」については、科目コードあるいは担当教員名が異なっても、各1科目しか卒業に要する単位として認められない。また、2012年度より教職課程の科目(科目コード62番台)となったが、2011年度まで開講されていた心理学科の科目と同一内容のため、2011年度までに心理学科開講の「学校カウンセリングⅠ・Ⅱ」「教育心理学」を修得済の者は履修できない。
- (4) 「心理学フロンティアⅠ・Ⅱ」については、2010年度まで開講されていた全学共通科目と、同一内容のため、2010年度までに全学共通科目の「心理学フロンティアⅠ」および「心理学フロンティアⅡ」を修得済の者は履修できない。
- (5) 「言語障害学特殊講義A(失語症)」「言語障害学特殊講義B(言語発達遅滞)」については、2011年度から自学科選択科目となった。2010年度までに修得した学生は、自学科選択科目ではなく他学部他学科科目となるので注意すること。
- (6) 履修登録の際は、下表の「対応科目名」にて登録を行うこと。

変更以前の科目名(～2008年度)		単位数	対応科目名(2009年度～)		単位数	重複履修
154111	精神生理学Ⅰ	2	154131	生理心理学Ⅰ	2	不可
154121	精神生理学Ⅱ	2	154132	生理心理学Ⅱ	2	不可
153551	精神分析学Ⅰ	2	153553	精神分析Ⅰ	2	不可
153552	精神分析学Ⅱ	2	153554	精神分析Ⅱ	2	不可
154731	家族心理学Ⅰ	2	154733	老年心理学Ⅰ	2	不可
154732	家族心理学Ⅱ	2	154734	老年心理学Ⅱ	2	不可
154222	学習心理学Ⅱ	2	154210	心理測定学	2	不可
157511	比較行動学	2	157512	進化心理学	2	不可

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

【2008年次生以降】 (単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

【2007年次生以前】 (単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208



#### 4. 開講科目担当表

##### 11年次生以降

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度		科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
学部共通科目	必修	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	選択必修		総合人間科学部共通科目				1～4	自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部 (p.108) 参照。

##### 10年次生以前

履修度		科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
学科科目	選択	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講, 08年次生以前は必修
		140504	教育社会学 I	2	春	小松 太郎	2～4	(他) 教育学科

##### 11年次生以降・10年次生以前共通

学科専門科目 (必修科目)・・・11年次生以降 34単位

学科科目 (必修科目)・・・09～10年次生 34単位・08年次生以前 36単位

履修度		科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目		150802	心理学研究法 I A (初等統計学)	2	春	*実 吉 綾 子	1	
		150901	心理学研究法 I B (コンピュータ入門)	2	秋	*山 本 崇 博	1	
		151003	心理学演習 I A	2	春	吉 村 聡 岡 田 隆	1	輪講
		151102	心理学演習 I B	2	秋	吉 村 聡 樋 口 匡 貴	1	輪講
		150506	心理学基礎論 I (思想と歴史)	2	春	道 又 爾	1	[120名]
		150507	心理学基礎論 II (対象と方法)	2	秋	道 又 爾	1	[120名] 必ず心理学基礎論 I を既に履修していること
		151201	心理学研究法 II A	4	春	道 又 爾 荻 野 美 佐 子 黒 川 由 紀 子	2	同時担当
		151301	心理学研究法 II B	4	秋	岡 田 隆 横 山 恭 子 樋 口 匡 貴	2	同時担当
		151703	心理学演習 II A (心理学の思想と倫理)	2	春	藤 山 直 樹 吉 村 聡	2	同時担当
		151801	心理学演習 II B	2	秋	クスマノ ジェリー	2	
		151602	心理学研究法 IV A	2	春	心理学科教員	4	同時担当
		151602	心理学研究法 IV A	2	秋	心理学科教員	4	同時担当
		151603	心理学研究法 IV B	2	秋	心理学科教員	4	同時担当
		151603	心理学研究法 IV B	2	春	心理学科教員	4	同時担当

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	150402	卒業研究A	3	春	心理学科教員	4	同時担当
	150402	卒業研究A	3	秋	心理学科教員	4	同時担当
	150403	卒業研究B	3	秋	心理学科教員	4	同時担当
	150403	卒業研究B	3	春	心理学科教員	4	同時担当

学科専門科目（選択必修科目）・・・11年次生以降 8単位

学科科目（選択必修科目）・・・05年次生以降 8単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	153021	心理学演習ⅢA(臨床心理学研究)	2	春	横山 恭子	3	
	153022	心理学演習ⅢB(臨床心理学研究)	2	秋	横山 恭子	3	
	153122	心理学演習ⅢA(精神医学・精神分析研究)	2	春	藤山 直樹	3	
	153124	心理学演習ⅢB(精神医学・精神分析研究)	2	秋	藤山 直樹	3	
	153221	心理学演習ⅢA(カウンセリング研究)	2	春	クスマノ ジェリー	3	
	153225	心理学演習ⅢB(カウンセリング研究)	2	秋	クスマノ ジェリー	3	
	153712	心理学演習ⅢA(社会心理学研究)	2	春	樋口 匡貴	3	
	153713	心理学演習ⅢB(社会心理学研究)	2	秋	樋口 匡貴	3	
	153023	心理学演習ⅢA(学習心理学研究)	2	休講	廣瀬 英子	3	
	153024	心理学演習ⅢB(学習心理学研究)	2	休講	廣瀬 英子	3	
	153921	心理学演習ⅢA(認知心理学研究)	2	春	道又 爾	3	
	153922	心理学演習ⅢB(認知心理学研究)	2	秋	道又 爾	3	
	153932	心理学演習ⅢA(生理心理学研究)	2	春	岡田 隆	3	
	153933	心理学演習ⅢB(生理心理学研究)	2	秋	岡田 隆	3	
	153952	心理学演習ⅢA(発達心理学研究)	2	春	荻野 美佐子	3	
	153953	心理学演習ⅢB(発達心理学研究)	2	秋	荻野 美佐子	3	
	153123	心理学演習ⅢA(老年心理学研究)	2	春	黒川 由紀子	3	
	153125	心理学演習ⅢB(老年心理学研究)	2	秋	黒川 由紀子	3	
	153222	心理学演習ⅢA(コミュニティ心理学研究)	2	春	久田 満	3	
	153223	心理学演習ⅢB(コミュニティ心理学研究)	2	秋	久田 満	3	
153214	心理学演習ⅢA(人格心理学研究)	2	春	吉村 聡	3		
153215	心理学演習ⅢB(人格心理学研究)	2	秋	吉村 聡	3		
		学科科目としての外国語(英語以外の同一科目)	4			1	

学科専門科目（選択科目）・11年次生以降 46単位

学科科目（選択科目）・・・09・10年次生 52単位・08年次生以前 50単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科選択科目	140007	地域実践フィールドワーク： 地域から人間の尊厳を学ぶ(4)	2	秋	田淵 六郎	1～4	
		158901	心理学フロンティアⅠ	2	春	心理学科教員	1～4	輪講，2010年度までの全学共通科目「心理学フロンティアⅠ」の単位修得者は履修不可
		158902	心理学フロンティアⅡ	2	秋	心理学科教員	1～4	輪講，2010年度までの全学共通科目「心理学フロンティアⅡ」の単位修得者は履修不可
		154902	心理学研究法ⅢA(ロールシャッハ)	2	春	*佐藤 豊	3・4	
		155001	心理学研究法ⅢB(TAT)	2	春	*藤田 宗和	3・4	
		155103	心理学研究法ⅢC(実験計画法と分散分析)	2	秋	道又 爾	3・4	[44名]
		155202	心理学研究法ⅢD(尺度構成入門)	2	休講	廣瀬 英子	3・4	必ず心理測定学を既に履修していること
		155302	心理学演習ⅢC	2	春	心理学科教員	3・4	同内容につき一方のみ履修可
		155402	心理学演習ⅢC	2	秋	心理学科教員	3・4	同内容につき一方のみ履修可
		153553	精神分析Ⅰ	2	春	藤山 直樹	1～4	隔年開講

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科選択科目	153554	精神分析Ⅱ	2	秋	藤山直樹	1～4	隔年開講，原則として精神分析Ⅰを既に履修していること
	153601	精神医学Ⅰ	2	休講	藤山直樹	1～4	隔年開講
	153602	精神医学Ⅱ	2	休講	藤山直樹	1～4	隔年開講，
	155502	深層心理学Ⅰ(深層心理学史)	2	休講	横山恭子	1～4	[200名]，隔年開講
	155601	深層心理学Ⅱ	2	休講	横山恭子	1～4	[200名]，隔年開講
	153322	心理臨床学Ⅰ	2	春	横山恭子	1～4	隔年開講
	153332	心理臨床学Ⅱ	2	秋	横山恭子	1～4	隔年開講
	157711	カウンセリング概論Ⅰ	2	春	クスマノ ジェリー	1～4	[110名]
	157712	カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	クスマノ ジェリー	1～4	[110名]，原則としてカウンセリング概論Ⅰを既に履修していること
	154212	学習心理学Ⅰ	2	休講	廣瀬英子	1～4	
	154210	心理測定学	2	休講	廣瀬英子	2～4	
	154012	認知心理学Ⅰ	2	春	道又 爾	1～4	
	154022	認知心理学Ⅱ	2	秋	道又 爾	1～4	必ず認知心理学Ⅰを既に履修していること
	154131	生理心理学Ⅰ	2	春	岡田 隆	1～4	
	154132	生理心理学Ⅱ	2	秋	岡田 隆	1～4	
	154711	社会心理学Ⅰ	2	春	樋口 匡貴	1～4	
	154721	社会心理学Ⅱ	2	秋	樋口 匡貴	1～4	
	154611	発達心理学Ⅰ	2	春	荻野 美佐子	1～4	[200名]
	154621	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻野 美佐子	1～4	[200名]，原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること
	154733	老年心理学Ⅰ	2	春	黒川 由紀子	1～4	
	154734	老年心理学Ⅱ	2	秋	黒川 由紀子	1～4	
	154741	コミュニティ心理学Ⅰ	2	春	久田 満	1～4	
	154742	コミュニティ心理学Ⅱ	2	秋	久田 満	1～4	必ずコミュニティ心理学Ⅰを既に履修していること
	154751	人格心理学Ⅰ	2	春	吉村 聡	1～4	
	154752	人格心理学Ⅱ	2	秋	吉村 聡	1～4	原則として人格心理学Ⅰを既に履修していること
	157401	児童精神医学Ⅰ	2	春	*笠原 麻里	2～4	隔年開講
	157402	児童精神医学Ⅱ	2	秋	*笠原 麻里	2～4	隔年開講
	158123	心理学特殊講義Ⅰ (森田療法の視点からの人間理解)	2	春	*青木 万里	2～4	
	158224	心理学特殊講義Ⅱ (事例で学ぶ精神分析的心理療法)	2	春	*笠井 さつき	2～4	
	158323	心理学特殊講義Ⅲ (Psychological Aspect of Human Sexuality)	2	春	*SKOWRONSKI.P.Dariusz	2～4	[100名] 英語による授業
	158424	心理学特殊講義Ⅳ (女性心理学：ウェルビーイングとQOL)	2	春	*品川 由紀子	2～4	
	158453	心理学特殊講義Ⅴ (利他性の社会心理学)	2	春	*品田 瑞穂	2～4	
	158462	心理学特殊講義Ⅵ (質問紙調査研究法)	2	秋	*中嶋 励子	2～4	[66名]
157512	進化心理学	2	春	*齋藤 慈子	2～4		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 他学科開講科目	629400	教育心理学	2	秋	*一前春子	1~4	(他)教職課程, [150名] 履修上の注意④(3)参照
	629400	教育心理学	2	春	*小林能成	1~4	(他)教職課程, [200名] 履修上の注意④(3)参照
	629400	教育心理学	2	秋	荻野美佐子	1~4	(他)教職課程, [150名] 履修上の注意④(3)参照
	629400	教育心理学	2	春	*一前春子	1~4	(他)教職課程, [150名] 履修上の注意④(3)参照
	629410	学校カウンセリングⅠ(教育相談)	2	春	*卯月研次	1~4	(他)教職課程, [180名] 履修上の注意④(3)参照
	629410	学校カウンセリングⅠ(教育相談)	2	秋	*黒沢幸子	1~4	(他)教職課程, [90名] 履修上の注意④(3)参照
	629410	学校カウンセリングⅠ(教育相談)	2	春	*浅原知恵	1~4	(他)教職課程, [120名] 履修上の注意④(3)参照
	629410	学校カウンセリングⅠ(教育相談)	2	秋	*稲垣智則	1~4	(他)教職課程 履修上の注意④(3)参照
	629420	学校カウンセリングⅡ(生徒指導と進路指導)	2	春	*榎本和生	1~4	(他)教職課程, [100名] 履修上の注意④(3)参照
	629420	学校カウンセリングⅡ(生徒指導と進路指導)	2	春	*益子洋人	1~4	(他)教職課程, [150名] 履修上の注意④(3)参照
	629420	学校カウンセリングⅡ(生徒指導と進路指導)	2	秋	*益子洋人	1~4	(他)教職課程, [150名] 履修上の注意④(3)参照
	629420	学校カウンセリングⅡ(生徒指導と進路指導)	2	春	*末廣啓子	1~4	(他)教職課程, [100名] 履修上の注意④(3)参照
	128702	西洋倫理思想史Ⅰ	2	春	長町裕司	2~4	(他)哲学科
	128703	西洋倫理思想史Ⅱ	2	秋	コーディネータ 長町裕司	2~4	(他)哲学科, 輪講
	128003	現代哲学Ⅰ	2	休講		3・4	(他)哲学科, 隔年開講, 輪講
	128004	現代哲学Ⅱ	2	春	コーディネータ 長町裕司	3・4	(他)哲学科, 隔年開講, 輪講
	127206	美学Ⅰ	2	春	樋笠勝士	3・4	(他)哲学科
	127207	美学Ⅱ	2	秋	樋笠勝士	3・4	(他)哲学科
	126203	科学基礎論	2	秋	田中裕	3・4	(他)哲学科, (隔年開講)
	140521	教育社会学Ⅱ	2	秋	小松太郎	2~4	(他)教育学科
	141400	生涯教育学Ⅰ	2	春	田中治彦	2~4	(他)教育学科, 学芸員課程「生涯学習概論」との合併科目
	141411	生涯教育学Ⅱ	2	秋	田中治彦	2~4	(他)教育学科
	267107	人間行動とマス・メディアⅠ	2	春	音好宏	3・4	(他)新聞学科
	267108	人間行動とマス・メディアⅡ	2	秋	渡辺久哲	3・4	(他)新聞学科, [110名]
	265231	メディアと文化Ⅲa(マスコミ調査)	2	春	渡辺久哲	2~4	(他)新聞学科, [120名]
	265232	メディアと文化Ⅲb(マスコミ調査)	2	秋	渡辺久哲	2~4	(他)新聞学科, [120名]
	283303	小集団論Ⅰ	2	休講	未定	2~4	(他)社会学科
	283304	小集団論Ⅱ	2	休講	未定	2~4	(他)社会学科
	284010	宗教社会学Ⅰ	2	春	芳賀学	2~4	(他)社会学科
	284011	宗教社会学Ⅱ	2	秋	芳賀学	2~4	(他)社会学科, 隔年開講
	293813	医学一般	2	春	*加藤真三	2~4	(他)社会福祉学科, [150名]
	298011	精神保健福祉論	2	春	藤井達也	2~4	(他)社会福祉学科
	295615	福祉臨床特殊講義Ⅱ(障害児心理学)	2	春	*一松麻実子	2~4	(他)社会福祉学科
	438504	マーケティング・リサーチ	2	休講	杉谷陽子	3・4	(他)経営学科, [30名] 経営 学科2年次生優先
	503212	第2言語習得研究1	2	春	和泉伸一	2~4	(他)英語学科
	503213	第2言語習得研究2	2	秋	和泉伸一	2~4	(他)英語学科

学部共通  
教  
育  
心  
理  
社  
会  
社会福祉  
看  
護

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他学科開講科目	652130	言語障害学概論	2	春	古畑博代 原 惠子	2~4 (他) 言語学副専攻, 輪講
		672100	言語障害学特殊講義A (失語症)	2	春	古畑博代	2~4 (他) 言語学副専攻
		672150	言語障害学特殊講義B (言語発達遅滞)	2	秋	原 惠子 *市島民子	2~4 (他) 言語学副専攻, 輪講
その他		他学部他学科科目(外国語を除く)・課程科目(実習を除く)			各開講科目担当表を参照	30単位まで選択科目に算入可	

# 社会学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 選択必修 4単位 選択 16単位	{ 体育 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]
学科科目	94単位		
		{ 学部共通科目 6単位 学科専門科目 88単位	{ 必修 2単位 選択必修 4単位 必修 12単位 選択必修 34単位 選択 42単位
合計	124単位		

### 10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 選択必修 4単位 選択 14単位	{ 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]
学科科目	94単位		
		{ 必修 12単位 選択必修 38単位 選択 44単位	
合計	124単位		

### 09年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 選択必修 4単位 選択 14単位	{ 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]
学科科目	104単位		
		{ 必修 12単位 選択必修 44単位 選択 48単位	
合計	134単位		

## 08年次生

全学共通科目			
必修	14単位	[人間学2単位, 体育2単位, 情報2単位, 外国語科目8単位]	
選択必修	6単位		
選択	10単位		
学科科目	104単位	}	必修 14単位
			選択必修 44単位
			選択 46単位
合計	134単位		

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語（1年次に履修した外国語と同じ外国語）	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2					
		選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること						4
	学科専門科目 (88単位)	必修 (12単位)	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2 2	社会学理論Ⅰ 社会学理論Ⅱ 社会調査方法論Ⅰ 社会調査方法論Ⅱ	2 2 2 2			
		選択必修 (34単位)		学科科目 A・B群	8	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 14	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 4
	選択 (42単位)	①本学科開講科目②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得した場合8単位まで（2つの言語を4単位ずつでも可）〕⑤全学共通科目（必修科目・ウエルネス&スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。						42	

(注) 学科科目 A・B 群は、2年次（8単位）、3年次（14単位）、4年次（4単位）と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方の1例である。



## 10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語（1年次に履 修した外国語と同 じ外国語）	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (12単位)	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2 2	社会学理論Ⅰ 社会学理論Ⅱ 社会調査方法論Ⅰ 社会調査方法論Ⅱ	2 2 2 2			
	選択必修 (38単位)		学科科目 A・B群	8	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 14	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 8
	選択 (44単位)	①本学科開講科目②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得した場合8単位まで（2つの言語を4単位ずつでも可）] ⑤全学共通科目（必修科目・ウエルネス&スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。						

(注) 学科科目 A・B 群は、2年次（8単位）、3年次（14単位）、4年次（8単位）と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方の1例である。

## 09年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語(1年次に履修した外国語と同じ外国語)	4			

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (104単位)	必修 (12単位)	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2 2	社会学理論Ⅰ 社会学理論Ⅱ 社会調査方法論Ⅰ 社会調査方法論Ⅱ	2 2 2 2			
	選択必修 (44単位)		学科科目 A・B群	8	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 18	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 10
	選択 (48単位)	①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得した場合8単位まで(2つの言語を4単位ずつでも可)〕 ⑤全学共通科目(必修科目・ウエルネス&スポーツ科目の実技科目を除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで)で充当することができる。						

(注) 学科科目 A・B 群は、2年次(8単位)、3年次(18単位)、4年次(10単位)と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方の1例である。

## 08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学 ウエルネスの理論と実践 情報リテラシー演習	2 2 2			
	選択必修 (6単位)					
	選択 (10単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	外国語	4	外国語（1年次に履修した 外国語と同じ外国語）	4	

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (104単位)	必修 (14単位)	総合人間科学入門 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	2 2 2	社会学理論Ⅰ 社会学理論Ⅱ 社会調査方法論Ⅰ 社会調査方法論Ⅱ	2 2 2 2			
	選択必修 (44単位)		学科科目 A・B群	8	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 18	演習Ⅰ・Ⅱを 各1科目 学科科目 A・B群	4 10
	選択 (46単位)	①本学科開講科目②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得した場合8単位まで（2つの言語を4単位ずつでも可）] ⑤全学共通科目（必修科目・保健体育系科目の実技・スポーツコースを除く。ただし卒業単位に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。						

(注) 学科科目 A・B 群は、2年次（8単位）、3年次（18単位）、4年次（10単位）と記してあるが、これは推奨される標準的な履修の仕方の1例である。

### 3. 履修上の注意

#### 11年次生以降

##### ① 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目計4単位（1年次～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.108）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め卒業単位数に算入する。

#### 11年次生以降／10年次生以前共通

##### ① 学科科目について

- (1) 09・10年次生は1年次に基礎演習Ⅰと基礎演習Ⅱを必修履修のこと。11年次生以降及び08年次生は1年次に総合人間科学入門、基礎演習Ⅰと基礎演習Ⅱを必修履修のこと。
- (2) 2年次生は、社会学理論Ⅰ、社会学理論Ⅱ、社会調査方法論Ⅰ、社会調査方法論Ⅱを必修履修のこと。  
なお、社会調査方法論Ⅰ・Ⅱを履修する学生は、春の第1回目の授業に必ず出席し、社会調査方法論Ⅰ・Ⅱの履修方法についての説明を聞くこと。
- (3) 3・4年次生は、選択必修科目として、A群の演習Ⅰ・Ⅱのセットのうちから1つを選択することとする。すなわち、演習Ⅰ（文化社会学）と演習Ⅱ（文化社会学）のように、各学年で、担当教員・科目名が同じ2科目（合計4単位）のみを履修のこと。ただし、演習Ⅰ（文化社会学）→演習Ⅱ（文化社会学）のように、同一科目の演習Ⅰを履修した後で演習Ⅱを履修しなければならない。演習Ⅰを履修せずに演習Ⅱを履修する場合には、担当教員の許可を得なければならない。  
事情により、その他の演習を希望する場合は、必ず事前に学科長に相談すること。  
3・4年次生対象の演習Ⅰ・Ⅱについては、同一科目（担当教員・科目名が同じ）を2回以上履修しても卒業単位数として認める。
- (4) 3・4年次生向けの社会調査演習1、社会調査演習2は、具体的なひとつのテーマに基づく調査活動を演習形式・実習形式にておこなう科目であることから、履修希望者は原則として同一年次に1・2を連続して履修すること。授業内容の性格上、2年次の社会調査方法論Ⅰ・Ⅱを共に履修済みであることを原則とする。春の第1回目の授業に必ず出席し、社会調査演習1・2を通じての履修方法についての説明を聞くこと。また、社会調査演習1・2を通して、年度当初に実習費12,000円を徴収するので、指示にしたがい、全額納入すること。
- (5) 選択科目については①本学科開講科目②課程科目（実習を除く）③他学部他学科の「学科科目」④必修科目以外の外国語科目〔同一言語を4単位以上取得することを条件に8単位まで（2つの言語を4単位ずつでも可）〕⑤全学共通科目（必修科目・保健体育系科目の実技・スポーツコース〔09年次生以降はウエルネス&スポーツ科目の実技科目〕を除く。ただし卒業単位数に充当できるのは12単位まで）で充当することができる。
- (6) 選択必修科目を最低基準以上履修した場合の単位について  
選択必修科目を最低基準以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位数に充当することができる。
- (7) 国際教養学部の科目を履修する場合は、登録方法が異なるので、要覧共通編p.29～をよく読むこと。

##### ② 全学共通科目について

- (1) 1年次に「社会学、社会学A、社会学B」を履修することが望ましい。
- (2) 全学共通科目としての外国語については要覧共通編p.158～を参照のこと。

##### ③ 卒業論文について

- (1) 卒業論文は、原則として春学期の「卒業論文1（執筆計画）」と秋学期の「卒業論文2」の2つの科目を、各々1科目ずつ2つの学期にまたがって、セットで履修することによって提出し、評価される。1つの学期で上記の2つの科目を同時履修することは原則として認めないが、留学から戻った学生が当該学期内での卒業を希望する場合、履修登録前に学科長との相談をおこない、準備状況を確認の上、同一学期での2科目同時履修を認めることがある。  
なお、「卒業論文1（執筆計画）」はその後、「卒業論文2」の履修を中止した場合、あるいは卒業論文を提出しなかった場合も単位として記録されるので、十分に注意して履修すること。
- (2) 大学院進学希望者は、卒業論文に取り組み提出することが望ましい。
- (3) 「卒業論文1（執筆計画）」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。
- (4) 卒業論文の標題と希望する指導教員に関して、「卒業論文予備登録票」を4年次の5月末までに総合人間科学部事務室社会学科担当に提出すること。社会学科専任教員以外に指導を受ける場合は学科長まで届けること。また、「卒業論文1（執筆計画）」の研究成果として、「卒業論文執筆構想」の提出を7月半ばまでに求めるので、

掲示に従って、総合人間科学部事務室社会学科担当に提出すること。なお、「卒業論文執筆構想」を提出しない者は「卒業論文1（執筆計画）」の単位を修得できず、次学期での「卒業論文2」の履修資格を得られないものとする。

- (5) 卒業論文は、A4判横書き20,000字（400字詰原稿用紙50枚）以上、ファイル綴じとする。できる限りワープロ使用のこと。横書き。行数や1行の設定は自由とする。
- (6) 提出要領は下記のとおりである。
- ア 期間 12月9日（月）～12月13日（金）
- イ 場所 学事センター窓口
- ウ 時間 9:30～11:30, 12:30～17:00

#### ④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

（注） 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

##### 【2008年次生以降】

（単位）

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

##### 【2007年次生以前】

（単位）

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208

- ⑤ 1年生は、開講科目担当表の学科科目A群のうち、「ライフスタイルの社会学」から「マクロ社会学」までの科目群から4単位を選択必修科目として履修することが出来る。
- ⑥ 開講科目の履修順序について
- 以下のA→Bは、原則として、Aを履修した後でBを履修しなければならないことを意味する。やむをえない理由により、Aを履修せずにBを履修する場合には、担当教員の許可を得なければならないが、科目や場合によって、認められないこともある。
- 基礎演習Ⅰ→基礎演習Ⅱ
  - 社会学理論Ⅰ→社会学理論Ⅱ
  - 社会調査演習1→社会調査演習2

#### 4. 開講科目担当表

##### 11年次生以降

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
学部共通科目	必修	140001	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	選択必修	総合人間科学部共通科目	自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部 (p.108) 参照。			1~4	

##### 10年次生以前

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
学科学目	選択	140001	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講, 08年次生以前は必修
		140504	2	春	小松 太郎	2~4	(他) 教育学科

##### 11年次生以降・10年次生以前共通

学科専門科目A群(必修科目)・・・09年次生以降 12単位・08年次生 14単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科専門科目A群	287201	基礎演習 I	2	春	*藤本 隆史	1	Aクラス
		287201	基礎演習 I	2	春	*藤本 隆史	1	Bクラス
		287301	基礎演習 II	2	秋	竹ノ下 弘久	1	A1クラス
		287301	基礎演習 II	2	秋	猿谷 弘江	1	A2クラス
		287301	基礎演習 II	2	秋	竹ノ下 弘久	1	B1クラス
		287301	基礎演習 II	2	秋	猿谷 弘江	1	B2クラス
		280811	社会学理論 I	2	春	吉野 耕作	2	
		280821	社会学理論 II	2	秋	吉野 耕作	2	
		280711	社会調査方法論 I	2	春	渡辺 深	2	Aクラス
		280712	社会調査方法論 II	2	秋	芳賀 学	2	Aクラス
		280711	社会調査方法論 I	2	秋	渡辺 深	2	Bクラス
		280712	社会調査方法論 II	2	春	芳賀 学	2	Bクラス

学部共通  
教  
育  
心  
理  
社  
会  
社会福祉  
看  
護

学科専門科目A群・B群（選択必修科目）・11年次生以降34単位・10年次生38単位・08・09年次生44単位

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科専門科目A群	281004	社会学史Ⅰ	2	春	*井 腰 圭 介	2～4	隔年開講
		281005	社会学史Ⅱ	2	休講	*井 腰 圭 介	2～4	隔年開講
		287120	社会学演習Ⅰ	2	秋	*井 腰 圭 介	2～4	隔年開講
		287130	社会学演習Ⅱ	2	休講	*井 腰 圭 介	2～4	隔年開講
		284710	ライフスタイルの社会学	2	春	藤 村 正 之	2～4	
		284720	ライフコースの社会学	2	休講	藤 村 正 之	2～4	隔年開講
		284730	計画と政策の社会学	2	秋	藤 村 正 之	2～4	隔年開講
		284010	宗教社会学Ⅰ	2	春	芳 賀 学	2～4	
		284011	宗教社会学Ⅱ	2	秋	芳 賀 学	2～4	隔年開講
		284740	文化社会学	2	休講	芳 賀 学	2～4	隔年開講
		284751	家族社会学Ⅰ	2	春	田 渕 六 郎	2～4	
		284752	家族社会学Ⅱ	2	秋	田 渕 六 郎	2～4	隔年開講
		284910	エイジングと世代の社会学	2	休講	田 渕 六 郎	2～4	隔年開講
		284501	ジェンダーの社会学	2	春	*酒 井 計 史	2～4	隔年開講
		283420	社会階層論Ⅰ	2	春	竹ノ下 弘 久	2～4	
		283430	社会階層論Ⅱ	2	秋	竹ノ下 弘 久	2～4	
		285210	職業と社会Ⅰ	2	休講			
		285220	職業と社会Ⅱ	2	休講			
		283002	社会心理学	2	春	*大 庭 絵 里	2～4	(注1)
		283010	逸脱の社会学	2	秋	*大 庭 絵 里	2～4	
		282103	都市社会学	2	休講	園 部 雅 久	2～4	
		284790	現代大都市論	2	休講	園 部 雅 久	2～4	
		283303	小集団論Ⅰ	2	休講		2～4	
		283304	小集団論Ⅱ	2	休講		2～4	
		285231	政治社会学Ⅰ	2	春	猿 谷 弘 江	2～4	
		285232	政治社会学Ⅱ	2	秋	猿 谷 弘 江	2～4	
		282710	組織社会学Ⅰ	2	休講	渡 辺 深	2～4	隔年開講
		282720	組織社会学Ⅱ	2	休講	渡 辺 深	2～4	隔年開講
		285110	経済と文化	2	春	渡 辺 深	2～4	[100名], 隔年開講
		285120	経済とネットワーク	2	秋	渡 辺 深	2～4	[100名], 隔年開講
		284810	ナショナリズムの社会学	2	春	吉 野 耕 作	2～4	[100名]
		284820	グローバル化の社会学	2	秋	吉 野 耕 作	2～4	[100名]
		284830	社会学データ分析法	2	春	*酒 井 計 史	2～4	
		284901	社会学計量分析法	2	秋	*酒 井 計 史	2～4	(注1)
		284840	人口社会学	2	休講	*岩 澤 美 帆	2～4	隔年開講
		284850	開発の社会学	2	休講	*船 津 鶴 代	2～4	隔年開講
		284860	メディアと情報の社会学	2	休講	*松 田 美 佐	2～4	
		284870	コミュニケーションの社会学	2	休講	*奥 村 隆	2～4	
		284880	ミクロ社会学	2	秋	*浅 野 智 彦	2～4	
		284890	マクロ社会学	2	春	*織 田 輝 哉	2～4	隔年開講
		287140	社会調査演習1	2	春	藤 村 正 之	3・4	
		287141	社会調査演習2	2	秋	藤 村 正 之	3・4	
		288751	演習Ⅰ (ライフスタイルの社会学)	2	春	藤 村 正 之	3・4	
		288752	演習Ⅱ (ライフスタイルの社会学)	2	秋	藤 村 正 之	3・4	
		288613	演習Ⅰ (文化社会学)	2	春	芳 賀 学	3・4	
		288614	演習Ⅱ (文化社会学)	2	秋	芳 賀 学	3・4	
		288791	演習Ⅰ (社会階層論)	2	春	竹ノ下 弘 久	3・4	
288792	演習Ⅱ (社会階層論)	2	秋	竹ノ下 弘 久	3・4			
288623	演習Ⅰ (都市社会学)	2	休講	園 部 雅 久	3・4			
288624	演習Ⅱ (都市社会学)	2	休講	園 部 雅 久	3・4			

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科専門科目A群	288781	演習Ⅰ(エイジングと世代の社会学)	2	春	田 渕 六 郎	3・4	
		288782	演習Ⅱ(エイジングと世代の社会学)	2	秋	田 渕 六 郎	3・4	
		288683	演習Ⅰ(小集団論)	2	春	*田 中 勉	3・4	
		288684	演習Ⅱ(小集団論)	2	秋	*田 中 勉	3・4	
		288801	演習Ⅰ(政治社会学)	2	春	猿 谷 弘 江	3・4	
		288802	演習Ⅱ(政治社会学)	2	秋	猿 谷 弘 江	3・4	
		288723	演習Ⅰ(経済と組織)	2	春	渡 辺 深	3・4	
		288724	演習Ⅱ(経済と組織)	2	秋	渡 辺 深	3・4	
		288771	演習Ⅰ(ナショナリズムとグローバル化)	2	春	吉 野 耕 作	3・4	
		288772	演習Ⅱ(ナショナリズムとグローバル化)	2	秋	吉 野 耕 作	3・4	
	289101	卒業論文1(執筆計画)	1	春	社会学科教員	4		
	289101	卒業論文1(執筆計画)	1	秋	社会学科教員	4		
	289102	卒業論文2	5	春	社会学科教員	4		
	289102	卒業論文2	5	秋	社会学科教員	4		
	学科専門科目B群	154611	発達心理学Ⅰ	2	春	荻 野 美 佐 子	3・4	(他) 心理学科 [200名]
		154621	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻 野 美 佐 子	3・4	(他) 心理学科, 原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること
		601310	比較社会学1	2	春	野 宮 大 志 郎	2~4	(他) 国際関係副専攻
		601320	比較社会学2	2	秋	*竹 中 健	2~4	(他) 国際関係副専攻
		608861	国際社会学1	2	春	蘭 信 三	2~4	(他) 国際関係副専攻
		608862	国際社会学2	2	秋	蘭 信 三	2~4	(他) 国際関係副専攻
437311		産業社会学Ⅰ	2	春	細 萱 伸 子	3・4	(他) 経営学科, (注2)	
437312		産業社会学Ⅱ	2	休講	細 萱 伸 子	3・4	(他) 経営学科	
341720		環境社会学	2	春	大和田 滝 恵	2~4	(他) 法学部	

学科科目(選択科目)・・・11年次生以降42単位・10年次生44単位・09年次生48単位・08年次生 46単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	外国語	学科科目としての外国語	4~8			1・2	全学共通科目の必修外国語で履修した以外の同一言語を4単位以上履修した場合, 8単位まで学科選択科目に算入できる。	
		他学科科目	140007	地域実践フィールドワーク: 地域から人間の尊厳を学ぶ(4)	2	秋	田 渕 六 郎	1~4
	他学科科目	140521	教育社会学Ⅱ	2	秋	小 松 太 郎	3・4	(他) 教育学科
		154711	社会心理学Ⅰ	2	春	樋 口 匡 貴	3・4	(他) 心理学科
		154721	社会心理学Ⅱ	2	秋	樋 口 匡 貴	3・4	(他) 心理学科
		267511	国際コミュニケーション論Ⅰ	2	春	阿 部 る り	3・4	(他) 新聞学科, [100名]
		267512	国際コミュニケーション論Ⅱ	2	秋	阿 部 る り	3・4	(他) 新聞学科, [100名]
		437511	経営組織論Ⅰ	2	春	小 林 順 治	3・4	(他) 経営学科
		437512	経営組織論Ⅱ	2	秋	小 林 順 治	3・4	(他) 経営学科
		600702	国際政治学1	2	春	納 家 政 嗣	3・4	(他) 国際関係副専攻
600703	国際政治学2	2	秋	納 家 政 嗣	3・4	(他) 国際関係副専攻		
その他		他学部他学科科目(外国語を除く)・課程科目(実習を除く)・全学共通科目(必修・保健体育系実技・スポーツコースを除く)			各開講科目担当表を参照		全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可	

(注1) 名称変更した科目(旧「284900 社会学計量分析」→新「社会学計量分析法」, 旧「283004 社会心理学Ⅰ」→新「社会心理学」)は, 繰り返して履修しても, どちらか一方しか卒業に必要な単位として認められない。  
(注2) 「産業社会学Ⅰ」は09年次生以降のみ, 選択必修として履修できる。08年次生以前が履修した場合, 選択科目となる。



# 社会福祉学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

全学共通科目	30単位	{ 必修 10単位 { 体育 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 16単位
学科科目	102単位	
		{ 学部共通科目 6単位 { 必修 2単位 選択必修 4単位 学科専門科目 96単位 { 必修 24単位 選択必修 24単位または26単位 選択 48単位または46単位
合 計		132単位

### 09・10年次生

全学共通科目	30単位	{ 必修 12単位 { 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位 選択必修 4単位 [キリスト教人間学] 選択 14単位
学科科目	102単位	
合 計		132単位 (必修24単位, 選択必修24または26単位, 選択54または52単位)

### 08年次生以前

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位, 体育2単位, 情報2単位, 外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	102単位	(必修36単位, 選択必修18単位, 選択48単位)
合 計	132単位	

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2						
	選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること							4
	必修 (24単位)	基礎演習	2	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	地域福祉論	2		
		社会保障論Ⅰ	2	ソーシャルワーク論Ⅱ	2	福祉経営論Ⅱ	2		
				相談援助の基盤と専門職福祉経営論Ⅰ	2				
				演習(4科目分)*1					
選択必修 (24または26単位)	社会福祉概論・社会福祉原論・社会福祉政策論の3科目の中から2科目を履修*2								4
	高齢者福祉論・児童福祉論・障害者福祉論Ⅰ・精神保健福祉論の4科目の中から3科目を履修*2								6
	福祉政策運営管理系科目群(C群)10単位, または福祉臨床系科目群(D群)10単位								10
選択 (48または46単位)									*3
									2
									4
								*3	
								2	
								2	
学科科目としての外国語(E群)(4単位)									
①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部・他学科科目(外国語科目, 社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは10単位までである。									
全学共通科目は, 12単位まで卒業単位として充当することができる。								48 または 46	

- (注) \*1 必修の演習については, 2年秋学期以降履修し, 卒業までに8単位を履修すること。  
 \*2 「社会福祉概論」・「社会福祉原論」・「社会福祉政策論」から2科目を選択し履修すること。  
 「高齢者福祉論」・「児童福祉論」・「障害者福祉論Ⅰ」・「精神保健福祉論」から3科目を選択し履修すること。  
 \*3 社会福祉実践・理論総合演習A(2単位)とレポート指導(2単位)の計4単位, または社会福祉実践・理論総合演習B(計4単位)と論文指導(2単位)の計6単位のいずれかを選択すること。

## 09・10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2					
		2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
選択 (14単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	必修 (24単位)	基礎演習	2	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	地域福祉論	2		
		社会保障論Ⅰ	2	ソーシャルワーク論Ⅱ	2	福祉経営論Ⅱ	2		
				相談援助の基盤と専門職	2				
				福祉経営論Ⅰ	2				
				演習(4科目分)*1					8
選択必修 (24または26単位)	社会福祉概論・社会福祉原論・社会福祉政策論の3科目の中から2科目を履修*2							4	
	高齢者福祉論・児童福祉論・障害者福祉論Ⅰ・精神保健福祉論の4科目の中から3科目を履修*2							6	
	福祉政策運営管理系科目群(C群)10単位, または福祉臨床系科目群(D群)10単位							10	
							*3	社会福祉実践・理論総合演習A または 社会福祉実践・理論総合演習B	2 4
選択 (54または52単位)	レポート指導 または 論文指導							*3	2 2
	学科科目としての外国語(E群)(4単位) ①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部・他学科科目(外国語科目, 社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは16単位までである。 全学共通科目は, 12単位まで卒業単位として充当することができる。							54 または 52	

- (注) \*1 必修の演習については, 2年秋学期以降履修し, 卒業までに8単位を履修すること。  
 \*2 「社会福祉概論」・「社会福祉原論」・「社会福祉政策論」から2科目を選択し履修すること。「高齢者福祉論」・「児童福祉論」・「障害者福祉論Ⅰ」・「精神保健福祉論」から3科目を選択し履修すること。  
 \*3 社会福祉実践・理論総合演習A(2単位)とレポート指導(2単位)の計4単位, または社会福祉実践・理論総合演習B(計4単位)と論文指導(2単位)の計6単位のいずれかを選択すること。

## 08年次生以前

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学 ウエルネスの理論と実践 情報リテラシー演習	2 2 2			
	選択必修 (6単位)					
	選択 (10単位)					
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4	

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (102単位)	必修 (36単位)	総合人間科学入門 社会保障論 社会福祉概論 児童福祉論 家族福祉論 精神保健福祉論 基礎演習	2 2 2 2 2 2 2	社会福祉調査法 老人福祉論 医療福祉論 ソーシャルワーク論 ケースワーク グループワーク 精神障害者福祉論	2 2 2 2 2 2 2	社会福祉原論 * 社会福祉経営論 * 権利擁護論 * 演習 I	2 2 2 2		
	選択必修 (18単位)		社会福祉演習 または精神保健福祉援助演習	2	社会福祉実習 I または精神保健福祉援助実習 I	6			
	選択 (48単位)	福祉政策運営管理系科目群 (C群) 10単位、または福祉臨床系科目群 (D群) 10単位  学科科目としての外国語 (E群) (4単位) ①本学科開講科目②課程科目(実習を除く)③他学部・他学科科目(外国語科目, 社会福祉学科「開講科目担当表」所載のものを除く)で充当することができる。ただし②と③で充当できるのは16単位までである。 全学共通科目は、12単位まで卒業単位として充当することができる。							10

(注) \* 「社会福祉原論」、「社会福祉経営論」、「権利擁護論」は、2年次でも4年次でも履修することができる。  
(開講科目担当表 p.166 参照)

### 3. 履修上の注意

#### 11年次生以降

##### ①総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目計4単位（1年次～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.108）参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め卒業単位に算入する。

#### 11年次生以降／09・10年次生共通

※05～08年次生はP.153参照

##### ① 外国語科目について

- (1) 学科科目としての外国語は、英語以外の同一外国語を4単位履修した場合、選択科目として充当することができる。
- (2) 外国人留学生が、全学共通科目として外国語8単位を日本語で履修した場合、学科科目としての外国語4単位については、英語で履修することを認める。

##### ② 学科科目について

- (1) 選択科目は本学科開講科目の他、①課程科目（実習を除く）②他学部他学科の学科科目（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし①と②で充当できるのは、09・10年次生は16単位まで、11年次生以降は10単位までである。
- (2) 全学共通科目（必修は除く）は12単位まで学科選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (3) 同一科目を2度以上履修しても、2度目以降は卒業に必要な単位に算入されない。ただし、演習（基礎演習を除く）については同一科目（同一教員も可）を必要単位数以上履修した場合もすべて卒業に必要な単位（学科選択科目）に算入される。
- (4) 「社会福祉概論」、「社会福祉原論」、「社会福祉政策論」をすべて履修した場合、1科目は学科選択科目に算入される。「高齢者福祉論」、「児童福祉論」、「障害者福祉論Ⅰ」、「精神保健福祉論」をすべて履修した場合、1科目は学科選択科目に算入される。
- (5) 「福祉科教育法Ⅱ」は、「福祉科教育法Ⅰ」の履修完了者が受講することが望ましい。
- (6) 次の科目については、09年次生以降用の科目と08年次生以前用の科目に分かれている。対応する科目は同一とみなす。

##### 【08年次生以前の履修科目】

社会政策論  
ソーシャルワーク論  
ケースワーク  
グループワーク  
福祉臨床特殊講義Ⅲ（ソーシャルワーク実践モデル）  
コミュニティワーク  
老人福祉論  
社会福祉経営論  
社会福祉援助技術各論ⅡB（福祉開発論）  
社会福祉法行財政論  
演習Ⅰ，演習Ⅱ  
障害者福祉論A  
障害者福祉論B  
福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ（福祉計画論）  
福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（病院管理論）  
福祉政策運営管理特殊講義Ⅲ（サービス利用者行動論）  
福祉政策運営管理特殊講義Ⅳ（自治体経営論）  
社会保障論  
権利擁護論  
ケア・マネジメント論  
社会福祉演習

##### 【09年次生以降の履修科目】

→ 社会福祉政策論  
→ ソーシャルワーク論Ⅰ  
→ ソーシャルワーク論Ⅱ  
→ ソーシャルワーク論Ⅲ  
→ ソーシャルワーク論Ⅳ  
→ コミュニティソーシャルワーク論  
→ 高齢者福祉論  
→ 福祉経営論Ⅰ  
→ 福祉経営論Ⅱ  
→ 社会福祉行財政論  
→ 演習  
→ 障害者福祉論Ⅰ  
→ 障害者福祉論Ⅱ  
→ 福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ（医療経営論）  
→ 保健医療サービス論  
→ 福祉事業システム論  
→ 福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（自治体経営論）  
→ 社会保障論Ⅰ  
→ 権利擁護と成年後見制度論  
→ ケアマネジメント論  
→ 社会福祉演習Ⅰ

- (7) 福祉政策運営管理系を履修する学生は、選択必修科目の福祉政策運営管理系科目群（C群）を少なくとも10単位履修しなければならない。福祉臨床系を履修する学生は、選択必修科目の福祉臨床系科目群（D群）を少なくとも10単位履修しなければならない。いずれの系を履修する場合も、もう一方の系の科目を履修することができる。なお、10単位以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。

### ③ 「社会福祉実習」および「精神保健福祉援助実習」について

＜社会福祉士の資格取得を目指す09～13年次生および精神保健福祉士の資格取得を目指す11年次生以前の学生＞

- (1) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」「精神保健福祉実習Ⅰ・Ⅱ」は原則として通年科目を履修すること。ただし、留学等特別な事情がある場合のみ学科の許可を得て春学期または秋学期の科目を履修することができる。
- (2) 「社会福祉実習Ⅰ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ」を履修するためには、予め「社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「社会福祉実習指導Ⅰ」または「精神保健福祉援助演習」を履修していなければならない。
- (3) 「社会福祉実習Ⅰ」を履修する学生は、同時に「社会福祉実習指導Ⅱ・Ⅲ」を履修しなくてはならない。
- (4) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ・Ⅱ」を履修する学生は、実習担当教員とよく相談のうえ、その履修方法を定めること。いずれの実習Ⅰ・Ⅱも第3年次ないし第4年次に履修すること。
- (5) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ・Ⅱ」を履修するためには、学生は実習に要する費用を、履修を始める年次に、所定の振込用紙で全額大学財務局に納入しなければならない。

＜精神保健福祉士の資格取得を目指す12年次生以降＞

- (1) ⑥精神保健福祉コースについて（対象12年次生以降および2012年度以降に編入学した学生）(p.152)を参照すること。

### ④ アドバンス科目群および社会福祉実践・理論総合演習

- (1) 理論と実践の統合による高度な福祉教育として、3、4年次にアドバンス科目群（G群）を履修すること。
- (2) 4年次において、「社会福祉実践・理論総合演習A」（2単位）または「社会福祉実践・理論総合演習B」（春学期2単位および秋学期2単位）のいずれかを履修すること。「社会福祉実践・理論総合演習A」を履修する学生は、「レポート指導」を履修し、レポートを提出しなければならない。「社会福祉実践・理論総合演習B」を履修する学生は「論文指導」を履修し、論文を提出しなければならない。
- (3) 卒業後直ちに本学の大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻に進学するためには、4年次に論文を提出し、「論文指導」の単位を取得しておかなければならない。
- (4) 提出後は、学科で行う報告会でレポートおよび論文の要旨を報告しなければならない。
- (5) 論文・レポートの装丁は以下のとおりである。
  - i) 規格：横書き。両面印刷も可
  - ii) 綴じ方：A4版Z式パンチレスファイルを使用
  - iii) ワープロの使用可
  - iv) 提出時に製本代として学科事務室に以下を支払うこと
    - ・論文 3000円(消費税込み)
    - ・レポート 315円(消費税込み)
- (6) 提出要領は以下のとおりである。
  - i) 期間：12月9日(月)～12月13日(金)
  - ii) 時間：9:30～11:30, 12:30～17:00
  - iii) 場所：学事センター窓口
- (7) 大学院進学を志望する4年次生で社会福祉実践・理論総合演習Bを履修する学生は、社会福祉実践・理論総合演習Bの指導教員の承認等により、大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻博士前期課程の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既修得単位として認定される。ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので、指導教員とよく相談して履修手続きをすること。

### ⑤ 社会福祉士および精神保健福祉士の資格制度に対応した履修方法について

- (1) 社会福祉士と精神保健福祉士の受験資格の取得は、いずれかの選択制とする。  
 なお、それぞれの資格取得に必要な科目については、[受験に必要な科目について] (p.155～p.159)を参考にして履修すること。入学年度によって必要な科目が異なるので、自分の該当する年次のページを必ず確認すること。なお、精神保健福祉士の資格取得を目指す12年次生以降の学生は、⑥精神保健福祉コースについて（対象：12年次生以降および2012年度以降に編入学した学生）(p.152)を参照すること。
- (2) 「社会福祉実習Ⅰ」と「精神保健福祉援助実習Ⅰ」（09～11年次生）／「精神保健福祉援助実習」（12年次生以降）は、いずれかの科目の選択である。また、この両科目を同学年で履修することはできない。

- (3) 「社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」と「精神保健福祉援助演習」(09～11年次生)の両科目を同学年で履修することはできない。

⑥ 精神保健福祉コースについて (対象：12年次生以降および2012年度以降に編入学した学生)

- (1) 精神保健福祉コースは、精神保健福祉士国家試験受験資格を希望する学生または精神保健福祉を専門に学びたい学生のためのコースである。
- (2) 希望者は、2年次の春学期開始時に精神保健福祉コースの履修希望について、書面で社会福祉学科事務室へ提出する。なお、履修希望者が15名を超えた場合は、選抜試験を実施する。
- (3) コースの詳細および科目の履修方法等については、学科ガイダンスで説明する。

⑦ 教職課程「福祉科」の履修方法については、「履修要覧(課程編)」を参照すること。

⑧ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 実習や3年次生以上の課程科目履修など、特に理由がある場合については、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	24	49	24	26	49	26	24	49	24	26	49	196

## ① 外国語科目について

- (1) 学科科目としての外国語は、英語以外の同一外国語を4単位履修した場合、選択科目として充当することができる。
- (2) 外国人留学生が、全学共通科目として外国語8単位を日本語で履修した場合、学科科目としての外国語4単位については、英語で履修することを認める。

## ② 学科科目について

- (1) 選択科目は本学科開講科目の他、①課程科目（実習を除く）②他学部他学科の学科科目（外国語科目を除く）で充当することができる。ただし①と②で充当できるのは、16単位までである。
- (2) 全学共通科目（必修は除く）は12単位まで学科選択科目として卒業単位に充当することができる。ただし学科科目として登録したものに限る。
- (3) 同一科目を2度以上履修しても、2度目以降は卒業に必要な単位に算入されない。ただし、演習Ⅰ・Ⅱ（基礎演習を除く）については同一科目（同一教員も可）を2度以上履修した場合もすべて卒業に必要な単位（学科選択科目）に算入される。
- (4) 「福祉科教育法Ⅱ」は、「福祉科教育法Ⅰ」の履修完了者が受講することが望ましい。
- (5) 次の科目については、09年次生以降用の科目と08年次生以前用の科目に分かれている。対応する科目は同一とみなす。

## 【08年次生以前の履修科目】

社会政策論  
 ソーシャルワーク論  
 ケースワーク  
 グループワーク  
 福祉臨床特殊講義Ⅲ（ソーシャルワーク実践モデル）  
 コミュニティワーク  
 老人福祉論  
 社会福祉経営論  
 社会福祉援助技術各論ⅡB（福祉開発論）  
 社会福祉法行財政論  
 演習Ⅰ，演習Ⅱ  
 障害者福祉論A  
 障害者福祉論B  
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ（福祉計画論）  
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（病院管理論）  
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅲ（サービス利用者行動論）  
 福祉政策運営管理特殊講義Ⅳ（自治体経営論）  
 社会保障論  
 権利擁護論  
 ケア・マネジメント論  
 社会福祉演習

## 【09年次生以降の履修科目】

→ 社会福祉政策論  
 → ソーシャルワーク論Ⅰ  
 → ソーシャルワーク論Ⅱ  
 → ソーシャルワーク論Ⅲ  
 → ソーシャルワーク論Ⅳ  
 → コミュニティソーシャルワーク論  
 → 高齢者福祉論  
 → 福祉経営論Ⅰ  
 → 福祉経営論Ⅱ  
 → 社会福祉行財政論  
 → 演習  
 → 障害者福祉論Ⅰ  
 → 障害者福祉論Ⅱ  
 → 福祉政策運営管理特殊講義Ⅰ（医療経営論）  
 → 保健医療サービス論  
 → 福祉事業システム論  
 → 福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ（自治体経営論）  
 → 社会保障論Ⅰ  
 → 権利擁護と成年後見制度論  
 → ケアマネジメント論  
 → 社会福祉演習Ⅰ

- (6) 福祉政策運営管理系を履修する学生は、選択必修科目の福祉政策運営管理系科目群（C群）を少なくとも10単位履修しなければならない。福祉臨床系を履修する学生は、選択必修科目の福祉臨床系科目群（D群）を少なくとも10単位履修しなければならない。いずれの系を履修する場合も、もう一方の系の科目を履修することが出来る。なお、10単位以上履修した場合、その超過分は選択科目として卒業単位に充当することができる。
- (7) 社会福祉士または精神保健福祉士の資格制度に対応して履修する学生は、選択必修科目の「社会福祉演習」および「社会福祉実習Ⅰ」の計8単位を、または選択必修科目の「精神保健福祉援助演習」および「精神保健福祉援助実習Ⅰ」の計8単位を履修しなければならない。

## ③ 「社会福祉実習」および「精神保健福祉援助実習」について

- (1) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」「精神保健福祉実習Ⅰ・Ⅱ」は原則として通年科目を履修すること。ただし、留学等特別な事情がある場合のみ学科の許可を得て春学期または秋学期の科目を履修することができる。
- (2) 「社会福祉実習Ⅰ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ」を履修するためには、予め「社会福祉演習」または「精神保健福祉援助演習」を履修していなければならない。



- (3) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ・Ⅱ」を履修する学生は、実習担当教員とよく相談のうえ、その履修方法を決めること。いずれの実習Ⅰ・Ⅱも第3年次以降に履修すること。
- (4) 「社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ」または「精神保健福祉援助実習Ⅰ・Ⅱ」を履修するためには、学生は実習に要する費用を、履修を始める年次に、所定の振込用紙で全額大学財務局に納入しなければならない。

④ アドバンス科目群および社会福祉実践・理論総合演習

- (1) 理論と実践の統合による高度な福祉教育として、3、4年次にアドバンス科目群（G群）を履修すること。
- (2) 4年次において、「社会福祉実践・理論総合演習A」（2単位）または「社会福祉実践・理論総合演習B」（春学期2単位および秋学期2単位）のいずれかを履修すること。「社会福祉実践・理論総合演習A」を履修する学生は、「レポート指導」を履修し、レポートを提出しなければならない。「社会福祉実践・理論総合演習B」を履修する学生は「論文指導」を履修し、論文を提出しなければならない。
- (3) 卒業後直ちに本学の大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻に進学するためには、4年次に論文を提出し、「論文指導」の単位を取得しておくなければならない。
- (4) 提出後は、学科で行う報告会でレポートおよび論文の要旨を報告しなければならない。
- (5) 論文・レポートの装丁は以下のとおりである。
- i) 規格：横書き。両面印刷も可
  - ii) 綴じ方：A4版Z式パンチレスファイルを使用
  - iii) ワードプロの使用可
  - iv) 提出時に製本代として学科事務室に以下を支払うこと
    - ・論文 3000円(消費税込み)
    - ・レポート 315円(消費税込み)
- (6) 提出要領は以下のとおりである。
- i) 期間：12月9日(月)～12月13日(金)
  - ii) 時間：9:30～11:30, 12:30～17:00
  - iii) 場所：学事センター窓口
- (7) 大学院進学を志望する4年次生で社会福祉実践・理論総合演習Bを履修する学生は、社会福祉実践・理論総合演習Bの指導教員の承認等により、大学院総合人間科学研究科社会福祉学専攻博士前期課程の授業科目を履修することができる。履修した授業科目は、大学院進学後、定められた単位数の範囲内で、入学前既修得単位として認定される。ただし、学部卒業に必要な単位としては認められないので、指導教員とよく相談して履修手続きをすること。

⑤ 社会福祉士および精神保健福祉士の資格制度に対応した履修方法について

- (1) 社会福祉士と精神保健福祉士の受験資格の取得は、いずれかの選択制とする。
- (2) 「社会福祉実習Ⅰ」と「精神保健福祉援助実習Ⅰ」は、いずれかの科目の選択必修である。また、この両科目を同学年で履修することはできない。
- (3) 「社会福祉演習」と「精神保健福祉援助演習」の両科目を同学年で履修することはできない。

⑥ 教職課程「福祉科」の履修方法については、「履修要覧（課程編）」を参照すること。

⑦ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 実習や3年次生以上の課程科目履修など、特に理由がある場合については、学科長の許可により学事センターに申し出ることによって、最高履修限度を超えての履修登録が認められる場合がある。希望者は履修登録期間前に学科長に相談をすること。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	24	49	24	26	49	26	24	49	24	26	49	196

【2007年次生以前】

(単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	24	32	24	24	208

## 09～13年次生

## 社会福祉士の受験に必要な科目について

社会福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学	
社会理論と社会システム	社会学 社会学A	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	このうち1科目選択 (但し、卒業するには2科目履修すること) ※2
社会調査の基礎	社会福祉調査法	
相談援助の基盤と専門職	相談援助の基盤と専門職	
相談援助の理論と方法	ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅲ ソーシャルワーク論Ⅳ	すべてを履修すること
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
福祉サービスの組織と経営	福祉経営論Ⅰ 福祉経営論Ⅱ	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論Ⅰ	
高齢者に対する支援と介護保険制度	高齢者福祉論 介護概論	すべてを履修すること
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論Ⅰ	
児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	児童福祉論	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
保健医療サービス	保健医療サービス論 医療福祉論	このうち1科目選択
就労支援サービス	雇用政策論	このうち1科目選択
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	
更生保護制度	司法福祉論	
相談援助演習	社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	すべてを履修すること
相談援助実習指導	社会福祉実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	すべてを履修すること
相談援助実習	社会福祉実習Ⅰ	

(注)※1. 「心理学」「社会学」及び「社会学A」は全学共通科目である。

※2. p.147 および p.148 の注記※2 を参照すること。

## 08年次生以前

### 社会福祉士の受験に必要な科目について

社会福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
社会福祉原論	社会福祉原論	
社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	このうち1科目選択
医学一般	医学一般	
心理学 社会学 法学	福祉心理学 心理学 社会学 法律学	このうち1科目選択※
老人福祉論	老人福祉論	
障害者福祉論	障害者福祉論Aと障害者福祉論B	
児童福祉論	児童福祉論	
介護概論	介護概論	
社会福祉援助技術総論	ソーシャルワーク論	
社会福祉援助技術各論Ⅰ (ケースワーク、グループワークを含む)	ケースワークとグループワーク	
社会福祉援助技術各論Ⅱ (コミュニティワーク、社会福祉調査法を含む)	①コミュニティワークと社会福祉援助技術各論ⅡB(福祉開発論) ②コミュニティワークと社会福祉調査法	①か②のいずれか1つ選択
社会福祉援助技術演習	社会福祉演習	
社会福祉援助技術現場実習	社会福祉実習Ⅰ	

(注)※ 「心理学」、「社会学」及び「法律学」は全学共通科目である。

## 12年次生以降および2012年度以降に編入学した学生

### 精神保健福祉士の受験に必要な科目について

精神保健福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学	
社会理論と社会システム	社会学 社会学A	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	このうち1科目選択 (但し、卒業するには2科目履修すること) ※2
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論 I	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
保健医療サービス	保健医療サービス論 医療福祉論	このうち1科目選択
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	障害者福祉論 I	
精神疾患とその治療	精神医学 I, 精神医学 II	すべてを履修すること
精神保健の課題と支援	精神保健学	
精神保健福祉相談援助の基盤 (基礎)	相談援助の基盤と専門職	
精神保健福祉相談援助の基盤 (専門)	精神保健福祉相談援助の基盤 (専門)	
精神保健福祉の理論と相談援助の展開	精神保健福祉援助技術各論 精神科リハビリテーション学	すべてを履修すること
精神保健福祉に関する制度とサービス	精神保健福祉論	
精神障害者の生活支援システム	精神障害者の生活支援システム	
精神保健福祉援助演習 (基礎)	精神保健福祉援助演習 (基礎)	
精神保健福祉援助演習 (専門)	精神保健福祉援助演習 (専門 I) 精神保健福祉援助演習 (専門 II)	すべてを履修すること
精神保健福祉援助実習指導	精神保健福祉援助実習指導 I 精神保健福祉援助実習指導 II 精神保健福祉援助実習指導 III	すべてを履修すること
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習	

(注)※1. 「心理学」、「社会学」及び「社会学 A」は全学共通科目である

※2. p.147 および p.148 の注記\*2 を参照すること。

## 09～11年次生

### 精神保健福祉士の受験に必要な科目について

精神保健福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
人体の構造と機能及び疾病	医学一般	このうち1科目選択※1
心理学理論と心理的支援	心理学	
社会理論と社会システム	社会学 社会学A	
現代社会と福祉	社会福祉原論 社会福祉政策論 社会福祉概論	このうち1科目選択 (但し、卒業するには2科目履修すること)※2
福祉行財政と福祉計画	社会福祉行財政論 福祉計画論	すべてを履修すること
社会保障	社会保障論 I	
低所得者に対する支援と生活保護制度	公的扶助論	
地域福祉の理論と方法	地域福祉論 コミュニティソーシャルワーク論	すべてを履修すること
権利擁護と成年後見制度	権利擁護と成年後見制度論	
保健医療サービス	保健医療サービス論 医療福祉論	このうち1科目選択
精神医学	精神医学 I, 精神医学 II	
精神保健学	精神保健学	
精神科リハビリテーション学	精神科リハビリテーション学	
精神保健福祉論	精神保健福祉論	
精神保健福祉援助技術総論	相談援助の基盤と専門職 ソーシャルワーク論 I ソーシャルワーク論 II ソーシャルワーク論 III ソーシャルワーク論 IV	すべてを履修すること
精神保健福祉援助技術各論	精神保健福祉援助技術各論	
精神保健福祉援助演習	精神保健福祉援助演習	
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習 I	

(注)※1. 「心理学」、「社会学」及び「社会学 A」は全学共通科目である

※2. p.147 および p.148 の注記\*2 を参照すること。

## 08年次生以前

## 精神保健福祉士の受験に必要な科目について

精神保健福祉士の国家試験を受験するには、次の指定科目を履修しなければならない。指定科目に対応する本学での開講科目は下欄のとおりである。

指定科目	本学での開講科目	備考
社会福祉原論	社会福祉原論	
社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	社会保障論 公的扶助論 地域福祉論	このうち1科目選択
医学一般	医学一般	
心理学 社会学 法学	福祉心理学 心理学 社会学 法律学	このうち1科目選択※
精神保健福祉論	精神保健福祉論	
精神医学	精神医学Ⅰ，精神医学Ⅱ	
精神保健学	精神保健学	
精神科リハビリテーション学	精神科リハビリテーション学	
精神保健福祉援助技術総論	ソーシャルワーク論 ケースワーク グループワーク コミュニティワーク 社会福祉調査法	すべてを履修すること
精神保健福祉援助技術各論	精神保健福祉援助技術各論	
精神保健福祉援助演習	精神保健福祉援助演習	
精神保健福祉援助実習	精神保健福祉援助実習Ⅰ	

(注)※「心理学」「社会学」及び「法律学」は全学共通科目である。

#### 4. 開講科目担当表

##### 11年次生以降

学部共通科目（必修科目2単位・選択必修科目4単位）

履修度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
学部 共通 科目	必修	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 総合人間科学部学科教員	1	輪講
	選択必修		総合人間科学部共通科目				4	
				自学科以外の開講科目から2 科目4単位を選択し履修する こと。開講科目については総 合人間科学部（p.108）参照。				

##### 09・10年次生

履修度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択 科目	E 群	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 総合人間科学部学科教員	1	輪講

##### 11年次生以降／09・10年次生共通

学科科目A群・B群（必修科目 \*B群に選択科目含む）

履修度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修 科目	必修 科目 群 (A 群)	290210	社会保障論Ⅰ	2	春	大塚 晃	1	「社会保障論」との合併科目
		299320	相談援助の基盤と専門職	2	秋	藤井 達也	2	
		293621	ソーシャルワーク論Ⅰ	2	春	伊藤 富士江	2	「ソーシャルワーク論」との合併科目
		293622	ソーシャルワーク論Ⅱ	2	春	高山 恵理子	2	「ケースワーク」との合併科目
		290121	福祉経営論Ⅰ	2	秋	藤井 賢一郎	2	「社会福祉経営論」との合併科目
		290122	福祉経営論Ⅱ	2	春	栃本 一三郎	2～4	「社会福祉援助技術各論ⅡB (福祉開発論)」との合併科目
		298901	地域福祉論	2	春	栃本 一三郎	3	
	演習・実習 科目 群 (B 群)	291931	基礎演習	2	春	コーディネータ 高山 恵理子 伊藤 富士江 岡 知史 栃本 一三郎 藤井 賢一郎 大塚 晃 藤井 達也 楠木 奈津子	1	輪講（グループ別）
		291950	演習	2	春	大塚 晃 岡 知史 高山 恵理子 藤井 達也 栃本 一三郎 伊藤 富士江 藤井 賢一郎 楠木 奈津子	3～4	「演習Ⅰ」との合併科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	演習・実習科目群 (B群)	291950	演習	2	秋	大塚晃 岡知史 高山惠理子 藤井達也 栃本一三郎(休講) 伊藤富士江 藤井賢一郎 高木奈津子	2~4 「演習Ⅱ」との合併科目	
		290600	社会福祉実習Ⅰ	6	春	大塚晃 岡知史 高山惠理子	3 留学等特別な事情のある場合のみ、学科の許可のもと履修可能	
選択科目	演習・実習科目群 (B群)	290630	精神保健福祉援助実習Ⅰ	6	春	藤井達也	3	
		290600	社会福祉実習Ⅰ	6	秋	大塚晃 岡知史 高山惠理子	3 留学等特別な事情のある場合のみ、学科の許可のもと履修可能	
		290630	精神保健福祉援助実習Ⅰ	6	秋	藤井達也	3	
		290600	社会福祉実習Ⅰ	6	通年	大塚晃 岡知史 高山惠理子	3	
		290630	精神保健福祉援助実習Ⅰ	6	通年	藤井達也	3	
		298021	精神保健福祉援助実習	6	休講	藤井達也	3	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可
		290641	社会福祉実習指導Ⅰ	2	春	大塚晃 岡知史 高山惠理子 高木奈津子	2	
		298018	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	2	春	藤井達也	2	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可
		290642	社会福祉実習指導Ⅱ	2	春	大塚晃 岡知史 高山惠理子	3	
		298019	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	2	休講	藤井達也	3	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可
		290643	社会福祉実習指導Ⅲ	2	秋	大塚晃 岡知史 高山惠理子	3	
		298020	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	2	休講	藤井達也	3	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可
		296702	社会福祉演習Ⅰ	2	春	大塚晃 伊藤富士江 *澁谷昌史 高木奈津子	2	「社会福祉演習」との合併科目
		298015	精神保健福祉援助演習(基礎)	2	春	藤井達也	2	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可
		296703	社会福祉演習Ⅱ	2	春	大塚晃 岡知史 高山惠理子	2	
		298016	精神保健福祉援助演習(専門Ⅰ)	2	秋	藤井達也	2	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可

学部共通  
教  
育  
心  
理  
社  
会  
社会福祉  
看  
護



履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 演習・実習科目群 (B群)	296704	社会福祉演習Ⅲ	4	秋	岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 惠理子	2	
	296705	社会福祉演習Ⅳ	2	春	岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 惠理子	4	
	298017	精神保健福祉援助演習(専門Ⅱ)	2	休講	藤 井 達 也	3	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可
	296921	精神保健福祉援助演習	2	春	藤 井 達 也	2	

### 学科科目C群・D群(選択必修科目)

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目 福祉政策運営管理系科目群 (C群)	299401	社会福祉行財政論	2	休講		2	「社会福祉行財政論」との併科科目	
	299330	雇用政策論	2	秋	大 塚 晃	4		
	299410	医療政策論	2	休講		3・4		
	299420	地域保健論	2	休講		3・4		
	290220	福祉事業システム論	2	春	藤 井 賢一郎	2~4	「福祉政策運営管理特殊講義Ⅲ(サービス利用者行動論)」との併科科目	
	293610	保健医療サービス論	2	秋	鎗 木 奈津子	2~4	「福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ(病院管理論)」との併科科目	
	292121	福祉政策運営管理特殊講義Ⅱ (自治体経営論)	2	秋	*加 藤 ひとみ	3・4	「福祉政策運営管理特殊講義Ⅳ(自治体経営論)」との併科科目	
	292150	福祉計画論	2	秋	大 塚 晃	2~4		
	福祉臨床系科目群 (D群)	299210	福祉心理学	2	休講		1	
		293623	ソーシャルワーク論Ⅲ	2	春	岡 知 史	2	「グループワーク」との併科科目
		293624	ソーシャルワーク論Ⅳ	2	春	伊 藤 富士江	3・4	「福祉臨床特殊講義Ⅲ(ソーシャルワーク実践モデル)」との併科科目
		293651	コミュニティソーシャルワーク論	2	秋	岡 知 史	2	「コミュニティワーク」との併科科目
		290900	精神保健福祉援助技術各論	2	春	*西 澤 利 朗	2	
		293822	精神科リハビリテーション学	2	秋	藤 井 達 也	2	
		298014	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2	休講	藤 井 達 也	4	12年次生以降・12年度以降編入生対象科目, 11年次生以前履修不可
		293661	ケアマネジメント論	2	秋	高 山 惠理子	3・4	「ケア・マネジメント論」との併科科目
295303		福祉臨床特殊講義Ⅰ (事例理解のための心理検査法)	2	秋	*三 浦 亜 子	2	隔年開講	
295615	福祉臨床特殊講義Ⅱ (障害児心理学)	2	春	*一 松 麻実子	2			

### 学科科目E群・F群・G群・H群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目 社会福祉基礎 (E群)	290106	社会福祉概論	2	休講	柄 本 一三郎	1	
	290105	社会福祉原論	2	春	柄 本 一三郎	2~4	
	290204	社会福祉政策論	2	春	柄 本 一三郎	2~4	「社会政策論」との併科科目
選択科目		学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	4			1・2	
	140007	地域実践フィールドワーク: 地域から人間の尊厳を学ぶ(4)	2	秋	田 渕 六 郎	1~4	

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考			
選択科目	基礎科目群(E群) 社会福祉基礎	299310	当事者福祉論	2	秋	岡 知 史	3・4			
		291210	社会福祉思想史	2	休講	栃 本 一三郎	1	隔年開講		
		292205	公的扶助論	2	春	栃 本 一三郎	1			
		292210	貧困論	2	休講		1			
		292004	社会福祉調査法	2	秋	*吉 原 千 賀	2			
		290131	権利擁護と成年後見制度論	2	秋	*本 田 純 一	2	「権利擁護論」との合併科目		
		297113	西洋社会福祉発達史	2	春	栃 本 一三郎	2～4	隔年開講		
		293813	医学一般	2	春	*加 藤 眞 三	2	[150名]		
		293810	障害の理解と支援	2	秋	大 塚 晃	1～4			
選択必修科目	社会福祉分野科目群(F群)	293205	高齢者福祉論	2	春	藤 井 賢一郎	2	「老人福祉論」との合併科目		
		293108	児童福祉論	2	春	大 塚 晃	1			
		293312	障害者福祉論 I	2	春	大 塚 晃	1	「障害者福祉論A」との合併科目		
選択科目	社会福祉分野科目群(F群)	298011	精神保健福祉論	2	春	藤 井 達 也	1			
		293208	社会老年学	2	秋	*会 田 薫 子	1・2			
		298012	精神障害者福祉論	2	春	藤 井 達 也	2	09～11年次生対象科目 「精神障害者の生活支援システム」との合併科目		
		298013	精神障害者の生活支援システム	2	春	藤 井 達 也	1	12年次生以降対象科目 「精神障害者福祉論」との合併科目		
		293110	家族福祉論	2	休講		1			
		293803	母子保健論	2	休講		1			
		293322	障害者福祉論 II	2	休講	大 塚 晃	1	「障害者福祉論B」との合併科目		
		293615	医療福祉論	2	秋	高 山 恵理子	1～4			
		293820	精神保健学	2	秋	*市 川 光 洋	2			
		298801	介護概論	2	春	*柴 田 範 子	2			
		295630	福祉臨床特殊講義IV (スクール・ソーシャルワーク)	2	秋	*澁 谷 昌 史	3・4			
		298802	介護技術	2	休講		2			
		298800	こころとからだのしくみ	2	秋	*加 藤 美智子	1～4			
		299501	福祉科教育法 I	2	春	*田 村 真 広	2・3			
		299502	福祉科教育法 II	2	秋	*田 村 真 広	2・3			
		294412	司法福祉論	2	秋	伊 藤 富士江	3・4			
		社会福祉アドバンス科目群(G群)	社会福祉アドバンス科目群(G群)	291107	社会福祉倫理学	2	休講	コーディネータ 栃 本 一三郎	1～4	隔年開講, 輪講
				290211	社会保障論 II	2	休講		3・4	
292111	福祉政策運営管理特殊講義 I (医療経営論)			2	秋	藤 井 賢一郎	2～4	「福祉政策運営管理特殊講義 I (福祉計画論)」との合併科目		
290601	社会福祉実習 II			6	春	大 塚 晃 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 恵理子 栃 本 一三郎	3・4	留学等特別な事情のある場合のみ、学科の許可のもと履修可能		
290631	精神保健福祉援助実習 II			6	春	藤 井 達 也	3・4			
290601	社会福祉実習 II			6	秋	大 塚 晃 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 恵理子 栃 本 一三郎	3・4	留学等特別な事情のある場合のみ、学科の許可のもと履修可能		
	290631	精神保健福祉援助実習 II	6	秋	藤 井 達 也	3・4				

学部共通  
教  
育  
心  
理  
社  
会  
社会福祉  
看  
護

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	社会福祉アドバンス科目群（G群）	290601	社会福祉実習Ⅱ	6	通年	大塚晃 岡知史 伊藤富士江 高橋山惠理子 本一三郎	3・4	
		290631	精神保健福祉援助実習Ⅱ	6	通年	藤井達也	3・4	
選択必修科目	社会福祉アドバンス科目群（G群）	299510	社会福祉実践・理論総合演習A	2	春	大塚晃 本一三郎 岡知史 高山惠理子 高藤井達也 伊藤富士江 藤井賢一郎	4	Bと合同 留学等特別な事情のある場合を除いて、 春学期に履修すること
		299510	社会福祉実践・理論総合演習A	2	秋	大塚晃 本一三郎 岡知史 高山惠理子 高藤井達也 伊藤富士江 藤井賢一郎	4	
		299520	社会福祉実践・理論総合演習B	2	春	大塚晃 本一三郎 岡知史 高山惠理子 高藤井達也 伊藤富士江 藤井賢一郎	4	Aと合同 春学期、秋学期の 両方履修すること
		299520	社会福祉実践・理論総合演習B	2	秋	大塚晃 本一三郎 岡知史 高山惠理子 高藤井達也 伊藤富士江 藤井賢一郎	4	
		299530	論文指導	2	秋	社会福祉学科教員	4	
		299540	レポート指導	2	秋	社会福祉学科教員	4	
選択科目	他学部・学科講義科目群（H群）	154611	発達心理学Ⅰ	2	春	荻野美佐子	3・4	(他) 心理学科 [200名]
		154621	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻野美佐子	3・4	(他) 心理学科, 原則として発達心理学Ⅰを既に履修していること [200名]
		155502	深層心理学Ⅰ (深層心理学史)	2	休講	横山恭子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講 [200名]
		155601	深層心理学Ⅱ	2	休講	横山恭子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講 [200名]
		157711	カウンセリング概論Ⅰ	2	春	クスマノジェリー	3・4	(他) 心理学科 [110名]
		157712	カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	クスマノジェリー	3・4	(他) 心理学科, 原則としてカウンセリング概論Ⅰを既に履修していること [110名]
		154131	生理心理学Ⅰ	2	春	岡田隆	3・4	(他) 心理学科
		154132	生理心理学Ⅱ	2	秋	岡田隆	3・4	(他) 心理学科
		153601	精神医学Ⅰ	2	休講	藤山直樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講
		153602	精神医学Ⅱ	2	休講	藤山直樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講, 精神医学Ⅰの単位取得者に限る
		157401	児童精神医学Ⅰ	2	春	*笠原麻里	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		157402	児童精神医学Ⅱ	2	秋	*笠原麻里	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講
		283303	小集団論Ⅰ	2	休講		2~4	(他) 社会学科

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他学部・ 学科講義科目群 (H群)	283304	小集団論Ⅱ	2	休講		2~4 (他) 社会学科
		282103	都市社会学	2	休講	園 部 雅 久	3・4 (他) 社会学科
		282710	組織社会学Ⅰ	2	休講	渡 辺 深	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講
		282720	組織社会学Ⅱ	2	休講	渡 辺 深	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講
		284751	家族社会学Ⅰ	2	春	田 渕 六 郎	3・4 (他) 社会学科
		284752	家族社会学Ⅱ	2	秋	田 渕 六 郎	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講
		283420	社会階層論Ⅰ	2	春	竹ノ下 弘 久	3・4 (他) 社会学科
		283430	社会階層論Ⅱ	2	秋	竹ノ下 弘 久	3・4 (他) 社会学科
		332800	労働法	4	秋	富 永 晃 一	3・4 (他) 法学部
		330007	民法総則Ⅰ (自然人, 物, 法律行為)	2	春	伊 藤 栄 寿	3・4 (他) 法学部
		330008	民法総則Ⅱ (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	伊 藤 栄 寿	3・4 (他) 法学部
		332133	物権法	2	春	佐 藤 岩 昭	3・4 (他) 法学部
		336001	社会保障法総論	2	春	永 野 仁 美	3・4 (他) 法学部
		336002	社会保障法各論	2	秋	永 野 仁 美	3・4 (他) 法学部
		408701	公共経済学Ⅰ	2	春	近 藤 広 紀	3・4 (他) 経済学科
		408711	公共経済学Ⅱ	2	秋	近 藤 広 紀	3・4 (他) 経済学科
		408311	労働経済学Ⅰ	2	春	出 島 敬 久	3・4 (他) 経済学科
		408321	労働経済学Ⅱ	2	秋	出 島 敬 久	3・4 (他) 経済学科
		438504	マーケティング・リサーチ	2	休講	杉 谷 陽 子	3・4 (他) 経営学科, [30名] 経営学科2年次生優先
その他		他学部他学科科目 (外国語を除く)・課程科目 (実習を除く)・全学共通科目 (必修を除く)		各開講科目担当表を参照			【11年次生以降】 他学部他学科科目・課程科目は10単位まで, 全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可 【09~10年次生】 他学部他学科科目・課程科目は16単位まで, 全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可

学部  
共通  
教  
育  
心  
理  
社  
会  
社会福祉  
看  
護

## 08年次生以前

## 学科科目A群・B群（必修科目 \*B群に選択必修科目含む）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	必修講義科目群（A群）	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 総合人間科学部学科教員	1	輪講
		290202	社会保障論	2	春	大塚 晃	1	
		290106	社会福祉概論	2	休講	栃本 一三郎	1	
		293108	児童福祉論	2	春	大塚 晃	1	
		298011	精神保健福祉論	2	春	藤井 達也	1	
		292004	社会福祉調査法	2	秋	*吉原 千賀	2	
		293110	家族福祉論	2	休講		1	
		293207	老人福祉論	2	春	藤井 賢一郎	2	
		293615	医療福祉論	2	秋	高山 恵理子	1～4	
		293620	ソーシャルワーク論	2	春	伊藤 富士江	2	
		298012	精神障害者福祉論	2	春	藤井 達也	2	
		293630	ケースワーク	2	春	高山 恵理子	2	
		293640	グループワーク	2	春	岡 知史	2	
		290105	社会福祉原論	2	春	栃本 一三郎	2～4	
		290120	社会福祉経営論	2	秋	藤井 賢一郎	2～4	
		290130	権利擁護論	2	秋	*本田 純一	2～4	
	演習・実習科目群（B群）	291931	基礎演習	2	春	コーディネータ 高山 恵理子 伊藤 富士江 岡 知史 栃本 一三郎 藤井 賢一郎 大塚 晃 藤井 達也 楠木 奈津子	1	輪講（グループ別）
選択必修科目	演習・実習科目群（B群）	296701	社会福祉演習	2	春	大塚 晃 伊藤 富士江 *澁谷 昌史 楠木 奈津子	2	
		296921	精神保健福祉援助演習	2	春	藤井 達也	2	
		290600	社会福祉実習 I	6	春	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 恵理子	3	留学等特別な事情のある場合のみ、学科の許可のもと履修可能
		290630	精神保健福祉援助実習 I	6	春	藤井 達也	3	
		290600	社会福祉実習 I	6	秋	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 恵理子	3	留学等特別な事情のある場合のみ、学科の許可のもと履修可能
		290630	精神保健福祉援助実習 I	6	秋	藤井 達也	3	
		290600	社会福祉実習 I	6	通年	大塚 晃 岡 知史 伊藤 富士江 高山 恵理子	3	
		290630	精神保健福祉援助実習 I	6	通年	藤井 達也	3	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	演習・実習科目群 (B群)	291997	演習 I	2	春	大塚晃 本一三郎 岡知史 高山恵理子 藤井達也 伊藤富士江 鏑木奈津子 藤井賢一郎	3	

### 学科科目C群・D群（選択必修科目）

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	福祉政策運営管理系科目群 (C群)	299403	社会福祉法行財政論	2	休講		2	
		290203	社会政策論	2	春	本 一三郎	2~4	
		299410	医療政策論	2	休講		3・4	
		299420	地域保健論	2	休講		3・4	
		292110	福祉政策運営管理特殊講義 I (福祉計画論)	2	秋	藤 井 賢一郎	2~4	
		292120	福祉政策運営管理特殊講義 II (病院管理論)	2	秋	鏑 木 奈津子	2~4	
		292130	福祉政策運営管理特殊講義 III (サービス利用者行動論)	2	春	藤 井 賢一郎	2~4	
		292140	福祉政策運営管理特殊講義 IV (自治体経営論)	2	秋	*加 藤 ひとみ	3・4	
	福祉臨床系科目群 (D群)	299210	福祉心理学	2	休講		1	
		290872	社会福祉援助技術各論 II B (福祉開発論)	2	春	本 一三郎	1・2	
		293650	コミュニティワーク	2	秋	岡 知 史	2	
		290900	精神保健福祉援助技術各論	2	春	*西 澤 利 朗	2	
		293822	精神科リハビリテーション学	2	秋	藤 井 達 也	2	
		293660	ケア・マネジメント論	2	秋	高 山 恵理子	3・4	
		295303	福祉臨床特殊講義 I (事例理解のための心理検査法)	2	秋	*三 浦 亜 子	2	隔年開講
295615	福祉臨床特殊講義 II (障害児心理学)	2	春	*一 松 麻実子	2			
295620	福祉臨床特殊講義 III (ソーシャルワーク実践モデル)	2	春	伊 藤 富士江	3・4			
295630	福祉臨床特殊講義 IV (スクール・ソーシャルワーク)	2	秋	*澁 谷 昌 史	3・4			

学科科目E群・F群・G群・H群（選択科目）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考		
選択科目		学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	4			1・2			
	299310	当事者福祉論	2	秋	岡 知 史	3・4			
	291210	社会福祉思想史	2	休講	栃 本 一三郎	1	隔年開講		
	292205	公的扶助論	2	春	栃 本 一三郎	1			
	292210	貧困論	2	休講		1			
	297113	西洋社会福祉発達史	2	春	栃 本 一三郎	2~4	隔年開講		
	293813	医学一般	2	春	*加 藤 真 三	2	[150名]		
	293810	障害の理解と支援	2	秋	大 塚 晃	1~4			
	社会福祉基礎科目群（E群）	293208	社会老年学	2	秋	*会 田 薫 子	1・2		
		298901	地域福祉論	2	春	栃 本 一三郎	1		
		293803	母子保健論	2	休講		1		
		293310	障害者福祉論A	2	春	大 塚 晃	1		
		293321	障害者福祉論B	2	休講	大 塚 晃	2		
		293820	精神保健学	2	秋	*市 川 光 洋	2		
		298801	介護概論	2	春	*柴 田 範 子	2		
		298802	介護技術	2	休講		2		
		298800	こころとからだのしくみ	2	秋	*加 藤 美智子	1~4		
		299501	福祉科教育法 I	2	春	*田 村 真 広	2・3		
		299502	福祉科教育法 II	2	秋	*田 村 真 広	2・3		
		294412	司法福祉論	2	秋	伊 藤 富士江	3・4		
		社会福祉分野科目群（F群）	291107	社会福祉倫理学	2	休講	コーディネータ 栃 本 一三郎	1~4	隔年開講， 輪講
			290211	社会保障論 II	2	休講		3・4	
	291998		演習 II	2	秋	大 塚 晃 栃本一三郎(休講) 岡 知 史 高 山 惠理子 伊 藤 富士江 藤 井 達 也 藤 井 賢一郎 鏑 木 奈津子	3		
	290601		社会福祉実習 II	6	春	大 塚 晃 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 惠理子 栃 本 一三郎	3・4		
	290631		精神保健福祉援助実習 II	6	春	藤 井 達 也	3・4	留学等， 特別な事情のある場合 のみ， 学科の許可のもと履修可 能	
	290601		社会福祉実習 II	6	秋	大 塚 晃 岡 知 史 伊 藤 富士江 高 山 惠理子 栃 本 一三郎	3・4		
	290631		精神保健福祉援助実習 II	6	秋	藤 井 達 也	3・4		

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	290601	社会福祉実習Ⅱ	6	通年	大塚晃 岡知史 伊藤富士江 高山惠理子 高本一三郎	3・4		
	290631	精神保健福祉援助実習Ⅱ	6	通年	藤井達也	3・4		
	299510	社会福祉実践・理論総合演習A	2	春	大塚晃 高本一三郎 岡知史 高山惠理子 藤井達也 伊藤富士江 藤井賢一郎	4	Bと合同 留学等特別な事情のある 場合を除いて春学期に履 修すること	
	299510	社会福祉実践・理論総合演習A	2	秋	大塚晃 高本一三郎(休講) 岡知史 高山惠理子 藤井達也 伊藤富士江 藤井賢一郎	4		
	299520	社会福祉実践・理論総合演習B	2	春	大塚晃 高本一三郎 岡知史 高山惠理子 藤井達也 伊藤富士江 藤井賢一郎	4	Aと合同 春学期・秋学期の両方 履修すること	
	299520	社会福祉実践・理論総合演習B	2	秋	大塚晃 高本一三郎(休講) 岡知史 高山惠理子 藤井達也 伊藤富士江 藤井賢一郎	4		
	299530	論文指導	2	秋	各教員	4		
	299540	レポート指導	2	秋	各教員	4		
	他学部・学科講義科目群（H群）	154611	発達心理学Ⅰ	2	春	荻野美佐子	3・4	(他) 心理学科 [200名]
		154621	発達心理学Ⅱ	2	秋	荻野美佐子	3・4	(他) 心理学科, 原則として発達心理 学Ⅰを既に履修していること [200名]
155502		深層心理学Ⅰ (深層心理学史)	2	休講	横山恭子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講 [200名]	
155601		深層心理学Ⅱ	2	休講	横山恭子	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講 [200名]	
157711		カウンセリング概論Ⅰ	2	春	クスマノジェリー	3・4	(他) 心理学科 [110名]	
157712		カウンセリング概論Ⅱ	2	秋	クスマノジェリー	3・4	(他) 心理学科, 原則としてカウンセリ ング概論Ⅰを既に履修していること [110名]	
154131		生理心理学Ⅰ	2	春	岡田隆	3・4	(他) 心理学科	
154132		生理心理学Ⅱ	2	秋	岡田隆	3・4	(他) 心理学科	
153601		精神医学Ⅰ	2	休講	藤山直樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講	
153602		精神医学Ⅱ	2	休講	藤山直樹	2・3	(他) 心理学科, 隔年開講, 精神医学Ⅰの単位取得者に限る	
157401	児童精神医学Ⅰ	2	春	*笠原麻里	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講		
157402	児童精神医学Ⅱ	2	秋	*笠原麻里	3・4	(他) 心理学科, 隔年開講		

学部共通  
教  
育  
心  
理  
社  
会  
社会福祉  
看  
護



履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	他学部・学科講義科目群（H群）	283803	小集団論Ⅰ	2	休講		2～4 (他) 社会学科
		283304	小集団論Ⅱ	2	休講		2～4 (他) 社会学科
		282103	都市社会学	2	休講	園 部 雅 久	3・4 (他) 社会学科
		282710	組織社会学Ⅰ	2	休講	渡 辺 深	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講
		282720	組織社会学Ⅱ	2	休講	渡 辺 深	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講
		284751	家族社会学Ⅰ	2	春	田 渕 六 郎	3・4 (他) 社会学科
		284752	家族社会学Ⅱ	2	秋	田 渕 六 郎	3・4 (他) 社会学科, 隔年開講
		283420	社会階層論Ⅰ	2	春	竹ノ下 弘 久	3・4 (他) 社会学科
		283430	社会階層論Ⅱ	2	秋	竹ノ下 弘 久	3・4 (他) 社会学科
		332800	労働法	4	秋	富 永 晃 一	3・4 (他) 法学部
		330007	民法総則Ⅰ (自然人, 物, 法律行為)	2	春	伊 藤 栄 寿	3・4 (他) 法学部
		330008	民法総則Ⅱ (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	伊 藤 栄 寿	3・4 (他) 法学部
		332133	物権法	2	春	佐 藤 岩 昭	3・4 (他) 法学部
		336001	社会保障法総論	2	春	永 野 仁 美	3・4 (他) 法学部
		336002	社会保障法各論	2	秋	永 野 仁 美	3・4 (他) 法学部
		408701	公共経済学Ⅰ	2	春	近 藤 広 紀	3・4 (他) 経済学科
		408711	公共経済学Ⅱ	2	秋	近 藤 広 紀	3・4 (他) 経済学科
		408311	労働経済学Ⅰ	2	春	出 島 敬 久	3・4 (他) 経済学科
408321	労働経済学Ⅱ	2	秋	出 島 敬 久	3・4 (他) 経済学科		
438504	マーケティング・リサーチ	2	休講	杉 谷 陽 子	3・4 (他) 経営学科, [30名] 経営学科2年次生優先		
その他		他学部他学科科目(外国語を除く)・課程科目(実習を除く)・全学共通科目(必修を除く)		各開講科目担当表を参照			他学部他学科科目・課程科目は16単位まで, 全学共通科目は12単位まで選択科目に算入可



## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	看護英語 (1年次)	4	看護英語 (2年次)	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学部共通科目 (6単位)	必修 (2単位)	総合人間科学入門	2							
	選択必修 (4単位)	自学科以外の科目より選択すること							4	
学科科目 (98単位)	学科専門科目 (92単位)	必修 (88単位)	看護学概論	2	薬理学	2	カウンセリング論	1	アドバンス成人看護学実習 (統合実習含む)	2
			看護理論	2	看護管理(医療安全含む)	2	成人・老年ヘルスケア	3	アドバンス老年看護学実習 (統合実習含む)	2
			形態機能学Ⅰ	2	臨床栄養学	2	小児ヘルスケア	2	リーダーシップ・マネジメント論	1
			形態機能学Ⅱ	2	ケアリング論	2	ウィメンズヘルスケア	2	看護リーダーシップ	2
			保健統計学	2	家族発達看護学	2	メンタルヘルスケア	2	卒業研究	2
			生化学	2	生涯発達看護学	2	看護倫理学	2		
					ケア技術Ⅰ	1	地域生活支援/在宅看護	3		
					ケア技術Ⅱ	1	成人ヘルス看護学実習	4		
					クリティカル・シンキングⅠ	1	老年ヘルス看護学実習	2		
					クリティカル・シンキングⅡA	1	小児ヘルス看護学実習	2		
					クリティカル・シンキングⅡB	1	ウィメンズヘルス看護学実習	2		
					スキルズ・ラボ演習Ⅰ	1	メンタルヘルス看護学実習	2		
					スキルズ・ラボ演習Ⅱ	1	在宅看護実習	2		
					基礎看護学実習Ⅰ	1	クリティカル・シンキングⅢ	2		
					基礎看護学実習Ⅱ	2	国際看護学概論	2		
					地域看護学概論	2				
					地域看護学実習Ⅰ (保育園, 作業所)	2				
					疾病・治療学とケアⅠA (社会保障制度含む)	2				
					疾病・治療学とケアⅠB	2				
					疾病・治療学とケアⅡA	2				
					疾病・治療学とケアⅡB	2				
		選択 (4単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種選択科目から4単位以上を選択する。</li> <li>・①課程科目(実習を除く), ②他学部他学科の「学科科目」で充当することができる。</li> </ul>							

### 3. 履修上の注意

#### ① 総合人間科学部共通科目について

- (1) 総合人間科学部共通科目は、必修の「総合人間科学入門」2単位（1年次に履修）と、選択必修科目4単位（1～4年次に履修）からなり、選択必修科目については、自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し、履修する。開講科目については、総合人間科学部のページ（p.108）を参照のこと。
- (2) なお、学部共通科目の選択必修科目を必要単位数（4単位）を超えて修得した場合は、自学科選択科目として認め、卒業単位に算入する。
- (3) 4年次選択コースで養護教諭コースを希望する学生は、教育学科開講の「教育原理Ⅰ」および「比較教育社会学」を履修しておくこと。

#### ② 学科科目について

- (1) 学科科目のうち、1年次対象の科目は四谷キャンパスで、2～4年次対象の科目は基本的に目白聖母キャンパスで開講される（4年次対象の一部科目は四谷キャンパス開講。該当科目は開講科目担当表参照のこと）。必修科目は必ず該当年次に履修すること。
- (2) 開講科目担当表にある科目のうち自由科目については、修得しても卒業に必要な単位として算入することはできないので注意すること。
- (3) 選択科目は本学科開講の各種選択科目から4単位以上履修すること。なお、選択科目は①課程科目（実習除く）、②他学部他学科の「学科科目」で充当することができる。

#### ③ 4年次選択コースについて

- (1) 4年次選択コースは、国際看護学コース、養護教諭コース、保健師コース、看護統合コースの4コース。各選択コースには、実習受入施設等の関係で人数制限がある。各コースの概要及び人数は以下のとおり。コースの詳細については、別途、学科ガイダンスで説明する。

<コース別人数>

選択コース	概要	人数
国際看護学コース	途上国における保健医療を学び、途上国における看護のあり方を探究するコース	10名程度
養護教諭コース	学校教育の現場における看護のあり方を探究し、養護教諭1種免許状の取得を目指すコース	制限なし
保健師コース	地域における看護・保健・医療・福祉のあり方を探究し、保健師の国家試験受験資格の取得を目指すコース	20名
看護統合コース	看護のより実践的・応用的なアプローチを学ぶ、あるいは、看護学と他の学問領域を統合した応用的・複合的知見を得ることを目指すコース	25名

- (2) 選択コースは3年次の秋学期後に決定する。コースの決定プロセスについては、別途、学科ガイダンスで説明する。
- (3) 4年次の選択科目については、選択コースに応じた科目を履修すること。なお、自分の選択コース以外の科目を修得した場合も卒業に必要な単位として算入することができる。

- (4) 4年次の各コース別選択科目の他に、以下のとおりコース毎に1～4年次のうちに履修しておくべき科目、履修を推奨する科目の指定がある。履修計画を立てる際に注意すること。

教職課程科目については、各年次に履修が必要な科目を掲載しているが、時間割編成状況によって変わることがある。履修が必要な科目は、教職課程新規履修者ガイダンスで説明するので必ず出席すること（ガイダンス日程は履修要覧（課程編）を参照）。該当年次に入っていないなくても履修できる科目は積極的に履修することが望ましい（4年次の養護実習関係科目を除く）。

＜コース別1～4年次 資格要件科目(\*) および履修推奨科目＞

コース	年次	履修推奨科目 (*は資格要件科目)
保健師	1年次	全学共通科目：憲法 情報リテラシー } ④全学共通科目について(3) 参照
	2年次	学科選択科目：免疫・感染症学 *疫学
	3年次	学科選択科目：*地域ヘルス活動
養護教諭	1年次	全学共通科目：*憲法 *情報リテラシー（該当科目は履修要覧（課程編）を参照のこと） 学部共通科目：*教育原理Ⅰ 教職課程科目：*学校カウンセリングⅠ（2012年次生以降） *教育心理学 *教職概論
	2年次	学部共通科目：*比較教育社会学 学科選択科目：*免疫・感染症学 *疫学 教職課程科目：*教育課程論 *道德教育の研究 *教育方法学
	3年次	教職課程科目：*特別活動論 *学校カウンセリングⅡ *学校カウンセリングⅠ（2011年次生のみ）
	4年次	教職課程科目：*養護実習Ⅰ *養護実習Ⅱ *養護実習Ⅲ *教職実践演習（養護教諭）
国際看護学	1年次	全学共通科目：フランス語 学科選択科目：生と死／痛みへのケアリング・コロキウム アフリカ文化理解と国際医療活動
	2年次	学科選択科目：免疫・感染症学 疫学
	3年次	学科選択科目：日常フランス語Ⅰ

④ 全学共通科目について

- (1) 全学共通科目の選択必修科目「キリスト教人間学」及び選択科目については、看護学科の学生が履修できる科目が指定されている（指定科目等の詳細については、履修要覧共通編p.90～を参照のこと）。指定科目以外のものを履修する場合には、あらかじめ学科に問い合わせること。
- (2) 4年次選択コースで養護教諭コースを希望する学生は、全学共通科目／選択科目の「憲法」および「情報リテラシー」（該当科目は履修要覧（課程編）を参照のこと）を1年次に履修しておくこと。
- (3) 4年次選択コースで保健師コースを希望する学生で、かつ養護教諭2種免許状の取得を希望する場合は、全学共通科目／選択科目の「憲法」および「情報リテラシー」（該当科目は履修要覧（課程編）を参照のこと）を1年次に履修しておくこと。

⑤ 外国語科目について

- (1) 全学共通科目としての外国語は、学科指定の英語（「看護英語(1年次)」および「看護英語(2年次)」）8単位を1～2年次で履修すること。
- (2) 4年次選択コースで国際看護学コースを希望する学生は、外国語科目の「フランス語」を1年次に履修しておくことを推奨する。外国語科目の履修については、履修要覧共通編p.158～を参照のこと。

⑥ 実習について

実習の履修にあたっては、学科内で別途履修要件を定める。  
実習の履修要件については、各年度の初めに開催される学科ガイダンスで説明する。

⑦ 卒業研究について

卒業研究については、学科ガイダンスで説明する。

⑧ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 教職課程履修申込者については、課程履修申込をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで(年間10単位まで)超過して履修することが認められる。手続き方法など詳細についてはLoyolaの課程センター掲示板で確認すること。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48	192

⑨ 他学部・他学科及び全学共通科目の履修の促進について

本学は、「全学共通科目の履修について」(履修要覧共通編p.72参照)にあるように、総合大学として学際的な教育・研究を行っている。また、総合人間科学部では3つの知の形成を謳っている。したがって、看護の専門人材として幅広い知を獲得し、将来有為な人材となるよう、卒業までに看護学科開講科目以外の単位も積極的に修得するよう奨励する。

## 4. 資格について

① 取得可能資格について

(1) 所定の科目を修得し、本学科を卒業することにより取得できる資格は以下のとおり。

資格名	資格要件
看護師	本学科の卒業要件を満たせば、看護師国家試験の受験資格が取得可能。
保健師	本学科の卒業要件を満たし、所定の科目を修得すれば、保健師国家試験の受験資格が取得可能。 4年次選択コースは保健師コースを選択すること。
養護教諭1種	本学科の卒業要件を満たし、所定の科目を修得すれば、養護教諭1種免許状が取得可能。 4年次選択コースは養護教諭コースを選択すること。
養護教諭2種	本学科の卒業要件を満たし、保健師免許を取得した者で、所定の科目を修得しておけば、養護教諭2種免許状が取得可能。(p.174:④-(3)参照のこと) 4年次選択コースは保健師コースを選択すること。

(2) 各資格の取得にあたっては、それぞれ指定された科目を履修する必要がある。指定科目等の詳細については、各年度の初めに開催される学科ガイダンスで説明する。

(3) 養護教諭1種免許の履修方法については、履修要覧(課程編)を参照すること。

(4) 養護教諭2種免許状の申請は卒業後に各自で行うこととなる。(問い合わせ先:東京都教育委員会)

## 5. 開講科目担当表

学部共通科目・・・必修科目 2単位 ・ 選択必修科目 4単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
学部共通科目	必修科目	140001	総合人間科学入門	2	春	コーディネータ 久田 満 総合人間科学部学科教員	1	輪講	★
	選択必修科目		総合人間科学部共通科目			自学科以外の開講科目から2科目4単位を選択し履修すること。開講科目については総合人間科学部 (p.108) 参照。	1～4		★

### 看護基礎科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
人間と社会／環境	必修科目	270001	看護学概論	2	春	塚本 尚子	1	[100名]	★
		270002	看護理論：人と環境の相互作用	2	秋	津波古 澄子 塚本 尚子 西山 悦子 山崎 あけみ 高 恵実	1	輪講	★
		270003	形態機能学Ⅰ	2	春	*川瀬 弘一	1	[100名]	★
		270004	形態機能学Ⅱ	2	秋	*川瀬 弘一	1	[100名]	★
		270005	保健統計学	2	秋	*竹内 文乃	1	[90名]	★
	選択科目	270101	アフリカ文化理解と医療保健活動	2	春	徳永 瑞子 武井 弥生	1	[100名]，輪講 国際看護学コース希望者は履修しておくことが望ましい	★
		270102	生と死/痛みのかアリング・コロキウム	2	秋	津波古 澄子 浅野 美知恵 徳永 瑞子 小高 恵実 武井 弥生	1	[100名] 輪講 国際看護学コース希望者は履修しておくことが望ましい	★
		270103	発達心理学概論	2	秋	*浅原 知恵	1	[100名]	★
	自由科目	270201	化学基礎	2	春	内田 寛	1	高等学校等において、「化学Ⅰ」、「化学Ⅱ」を履修していない学生は必ず履修すること	★
		270202	生物基礎	2	春	近藤 次郎	1	高等学校等において、「生物Ⅰ」、「生物Ⅱ」を履修していない学生は必ず履修すること	★

### 看護専門科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷キャンパス開講科目	
人間の発達と健康	必修科目	270006	生化学	2	秋	藤原 誠	1		★
		270007	薬理学	2	春	*松本 直樹	2		
		270008	看護管理（医療安全含む）	2	春	*陣田 泰子	2		
		270009	臨床栄養学	2	秋	*朝倉 比都美	2		
		270010	ケアリング論	2	秋	津波古 澄子 塚本 尚子	2	輪講	
		270011	家族発達看護学	2	春	山崎 あけみ	2		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	四谷 キャンパス 開講科目		
人間の発達と健康	必修科目	270012	生涯発達看護学	2	秋	津波古澄 子 浅野美知恵 島田真理恵 石川りみ子 小高 恵 実	2	輪講		
		270013	ケア技術Ⅰ：ヘルスケアとコミュニケーション	1	春	山崎あけみ 塚本尚子 船木由香子 金久保愛 子	2	同時担当 春学期前半		
		270014	ケア技術Ⅱ：生活の援助技術	1	春	塚本尚子 船木由香子 金久保愛 子 内山由美子	2	同時担当 春学期後半		
		270015	クリティカル・シンキングⅠ：ヘルスアセスメント	1	春	塚本尚子 武井弥 生	2	輪講 春学期前半		
		270016	クリティカル・シンキングⅡA：問題解決技法	1	秋	山崎あけみ 塚本尚子	2	輪講 秋学期前半		
		270017	スキルズ・ラボ演習Ⅰ：生活の援助	1	春	塚本尚子 山崎あけみ 船木由香子 金久保愛 子	2	同時担当 春学期後半		
		270018	スキルズ・ラボ演習Ⅱ：診療の援助	1	秋	塚本尚子 内堀真弓 船木由香子 金久保愛 子	2	同時担当 秋学期前半		
		270019	基礎看護学実習Ⅰ	1	春	塚本尚子 山崎あけみ 船木由香子 金久保愛 子	2	同時担当		
		270020	基礎看護学実習Ⅱ	2	秋	塚本尚子 山崎あけみ 船木由香子 金久保愛 子	2	同時担当		
		270021	地域看護学概論	2	秋	西山悦 子	2			
		270022	地域看護学実習Ⅰ (保育園・作業所)	2	秋	小高恵実 富崎悦 子	2	同時担当		
		選択科目	270104	免疫・感染症学	2	春	徳永瑞子 山崎智 子	2	輪講 養護教諭コース希望者は必ず履修すること。国際看護学コース、保健師コース希望者は履修しておくことが望ましい。	
			270105	医学専門用語・原書講読	2	秋	津波古澄 子	2		
			270106	疫学	2	秋	武井弥 生	2	保健師コース及び養護教諭コース希望者は必ず履修すること。国際看護学コース希望者は履修しておくことが望ましい。	

学部共通  
教  
育  
心  
理  
社  
会  
社  
会  
福  
祉  
看  
護



履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	四谷 キャンパス 開講科目
人間の健康障害と看護 必修科目	270023	疾病・治療学とケアⅠA (社会保障制度含む)	2	春	西山悦子 石川りみ子 *今野雄介	2	輪講	
	270024	疾病・治療学とケアⅠB	2	秋	内堀真弓 *今野雄介	2	輪講	
	270025	疾病・治療学とケアⅡA	2	春	浅野美知恵 山崎智子 *川瀬弘一	2	輪講	
	270026	疾病・治療学とケアⅡB	2	秋	浅野美知恵 島田真理恵 *川瀬弥生一	2	輪講	
	270027	クリティカル・シンキング ⅡB：看護過程演習	1	秋	塚本尚子 山崎あけみ 船木由香子 金久保愛子	2	同時担当 秋学期後半	
	270028	カウンセリング論	1	春	*川上華代	3		
	270029	成人・老年ヘルスケア	3	春	浅野美知恵 山崎智子 石川りみ子	3	輪講	
	270030	小児ヘルスケア	2	春	津波古澄子 小西美樹 富崎悦子	3	輪講	
	270031	ウィメンズヘルスケア	2	春	島田真理恵 土江田奈留美 中山香映	3	輪講	
	270032	メンタルヘルスケア	2	春	小高恵実	3		
	270033	看護倫理学	2	春	浅野美知恵 *佐々木裕子	3	輪講	
	270034	地域生活支援／在宅看護	3	春	西山悦子 井口あや 松浦志野 吉野純子	3	輪講	
	270035	成人ヘルス看護学実習	4	秋	浅野美知恵 山崎智子 内堀真弓	3	同時担当	
	270036	老年ヘルス看護学実習	2	秋	石川りみ子 内山由美子	3	同時担当	
	270037	小児ヘルス看護学実習	2	秋	津波古澄子 小西美樹 富崎悦子	3	同時担当	
	270038	ウィメンズヘルス看護学実習	2	秋	島田真理恵 土江田奈留美 中山香映	3	同時担当	
	270039	メンタルヘルス看護学実習	2	秋	小高恵実	3		
	270040	在宅看護実習	2	秋	西山悦子 井口あや 吉野純子 松浦志野	3	同時担当	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	四谷 キャンパス 開講科目	
人間の健康障害と看護	必修科目	270043	アドバンス成人看護学実習 (統合実習含む)	2	休講	浅野美知恵 山崎智子 内堀真弓 吉野純子	4	2014年度春学期開講 同時担当	
		270044	アドバンス老年看護学実習 (統合実習含む)	2	休講	西山悦子 内山由美子 松浦志野	4	2014年度春学期開講 同時担当	
	選択科目	270107	スキルズ・ラボ演習Ⅲ	1	春	船木由香 金久保愛子 内堀真弓 内山由美子 富崎悦美 小西美樹 土江奈留 中山香あ 井口あや 吉野純子 松浦志野	3	同時担当	
		270108	人類・遺伝発生学	2	春	*田村智英子	3		

学部共通  
教  
育  
心  
理  
社  
会  
社会福祉  
看  
護

## 看護総合科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	四谷 キャンパス 開講科目	
場 に 応 じ た 看 護	必 修 科 目	270041	クリティカル・シンキングⅢ： 研究方法	2	春	山崎 あけみ 小高 恵実	3	輪講	
		270042	国際看護学概論	2	春	徳永 瑞子	3		
		270045	リーダーシップ・マネジメント論	1	休講	津波古 澄子 *陣田 泰子 *秋山 正子	4	2014年度秋学期開講 輪講	
		270046	看護リーダーシップ	2	休講	徳永 瑞子 山崎 智子 栃本 一三郎 未定	4	2014年度秋学期開講 輪講	★
		270047	卒業研究	2	休講	津波古 澄子 塚本 尚子 浅野 美知恵 石川 りみ子 島田 真理恵 西山 悦子 徳永 瑞子 山崎 あけみ 山崎 智子 小高 恵実 武井 弥生	4	2014年度秋学期開講	
選 択 科 目	270109	地域ヘルス活動	1	秋	武井 弥生 吉野 純子 松浦 志野	3	同時担当		
	270122	日常フランス語1	1	春	*武田 志保子	3	国際看護学コース希望者は履 修しておくことが望ましい。		
	270123	日常フランス語2	1	休講	*武田 志保子	4	2014年度春学期開講		
国 際 看 護 学 コ ー ス	270116	国際感染症学	2	休講	武井 弥生	4	2014年度春学期開講		
	270117	国際保健看護学	2	休講	徳永 瑞子	4	2014年度春学期開講		
	270118	国際協力方法論	2	休講	徳永 瑞子	4	2014年度春学期開講		
	270120	国際看護学実習 (アフリカ・アジア)	2	休講	徳永 瑞子 武井 弥生	4	2014年度秋学期開講 同時担当		
養 護 教 科 目 コ ー ス	270121	養護概論	2	春	西山 悦子 *鎌塚 優子	3	輪講		
	270115	学校保健	2	休講	西山 悦子	4	2014年度春学期開講		
	270111	小児・学校救急看護演習	1	休講	*西山 志穂	4	2014年度秋学期開講		
		教職課程科目	履修要覧（課程編）を参照					★	
保 健 師 コ ー ス 選 択 科 目	270112	地域看護学実習Ⅱ	1	休講	西山 悦子 井口 あや 吉野 純子 松浦 志野	4	2014年度秋学期開講 同時担当 ※12年次生より4単位 に変更となる		
	270114	地域保健活動論 (産業保健含む)	2	休講	井口 あや *伊藤 美千代	4	2014年度春学期開講 輪講		
	270115	学校保健	2	休講	西山 悦子	4	2014年度春学期開講		
	290204	社会福祉政策論	2	春	栃本 一三郎	4	(他) 社会福祉学科	★	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	四谷 キャンパス 開講科目	
場 に 応 じ た 看 護	看 護 統 合 コ ー ス 選 択 科 目	270110	医療と法	2	休講	林 幹 人 奥 田 純一郎 矢 島 基 美 辻 伸 行	4	2014年度春学期開講 輪講	
		290204	社会福祉政策論	2	春	栢 本 一三郎	4	(他) 社会福祉学科	★
		270111	小児・学校救急看護演習	1	休講	*西 田 志 穂	4	2014年度秋学期開講	
		270119	看護統合国際交流演習	2	休講	津波古 澄 子	4	2014年度秋学期開講	
その他	選 択	他学部他学科科目・課程科目		各開講科目担当表を参照			学科選択科目として 算入可能		

学  
部  
共  
通  
教  
育  
心  
理  
社  
会  
社  
会  
福  
祉  
看  
護

# 4 法学部

法律学科・国際関係法学科・地球環境法学科共通

法律学科

国際関係法学科

地球環境法学科

学  
部  
共  
通

法  
律

国  
際  
関  
係  
法

地  
球  
環  
境  
法

# 法律学科・国際関係法学科・地球環境法学科共通

## 1. 履修計画について

- ①この履修モデル案は、履修科目の選択に際して参考とすべきおおよそのガイドラインを示すものである。
- ②卒業に要する科目のうち、3学科共通の必修科目〔法学入門、導入演習、憲法（基本的人権）、憲法（統治機構）、民法総則Ⅰ（自然人、物、法律行為）、民法総則Ⅱ（代理、法人、期間、時効）、債権法各論Ⅰ（契約）、債権法各論Ⅱ（事務管理、不当利得、不法行為）、必修演習〕は記載していない。また学科によって必修科目とされているもの（刑法総論、国際法総論、環境と法、環境公法）については\*記号を付けている。所属する学科に応じて、必修科目、選択必修科目、選択科目の別を確認されたい。  
なお、※印の科目は、他学部開講で、法学部学科科目C群（選択科目）として認められているものである。科目の性質上、全学共通科目で法学部学科科目C群（選択科目）として認められるものについては、掲記していない。
- ③この履修モデル案では法学部の学生が興味を抱くような領域に応じて区分している。複数の興味を抱いている場合、それらを組み合わせて考えてみるとよい。
- ④履修計画は、基本的には、所定の履修年次にそって立てることが望ましいが、年度毎の開講科目、授業時間割によっては、必ずしも履修モデル案どおりに履修できるわけではないことに留意されたい。

### ○法曹に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
	*刑法総論 行政法総論 物権法 担保物権法 債権法総論 刑法各論 刑事学・刑事政策	行政救済法 親族法 相続法 会社法Ⅰ・Ⅱ 手形・小切手法 民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ 刑事訴訟法 商取引法 法医学 倒産処理法 民事執行・保全法 新司法試験選択科目とされているもの(租税法 経済法 知的財産権法Ⅰ・Ⅱ 労働法 *環境と法 *環境公法 環境私法 *国際法総論 国際法各論 国際私法 国際取引法)のうちから少なくとも1～2科目

### ○行政に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
*ミクロ経済学Ⅰ	*刑法総論 行政法総論 物権法 債権法総論 刑法各論 行政学 規制と法 政治学 ※国際経済学1・2 ※マクロ経済学	行政救済法 社会保障法総論 社会保障法各論 労働法 地方自治法 租税法 規制と政治 法律学特殊講義Ⅰ（教育法） ※マスコミ倫理法制論Ⅰ・Ⅱ

### ○国際関係に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
	*国際法総論 専門外書講読 国際政治学 国際法各論 ※国際政治史1・2 ※国際政治経済論1・2 ※Introduction to International Relations（国際関係論入門） ※アメリカ政治外交1・2	国際紛争処理法 地域共同体法（EU法） 国際関係法特殊講義Ⅰ（武力紛争法） 国際関係法特殊講義Ⅱ（国際組織法） 国際関係法特殊講義Ⅲ（外交と国際法） 国際関係特殊講義Ⅰ（日中関係の歴史と展望） 国際関係特殊講義Ⅱ（国際社会における国家と市場） 政治参加論 Law and Practice of International Business

### ○環境に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
*環境と法 *環境公法	環境私法 行政法総論 *刑法総論 比較環境法 規制と法 環境社会学 ※東南アジア社会経済論 ※開発経済論1・2	行政救済法 国際環境法 環境汚染防止法 自治体環境法 自然保護法 ヨーロッパ環境法 環境刑法 企業環境法 生活環境法 規制と政治 環境社会政策論 企業環境マネジメント論 環境問題特殊講義 環境法特殊講義 中国環境経済政策論

○経済活動に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
※ミクロ経済学Ⅰ	物権法 担保物権法 債権法総論 ※マクロ経済学	会社法Ⅰ・Ⅱ 手形・小切手法 民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ 商取引法 保険法 海商法 租税法 経済法 知的財産権法Ⅰ・Ⅱ 消費者法 国際取引法 国際租税法 国際経済法 法律学特殊講義Ⅱ(信託法) 法律学特殊講義Ⅳ Law and Practice of International Business

○法律の基礎理論に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
西洋政治史	比較法 英米法	法哲学 ドイツ法Ⅰ・Ⅱ フランス法 西洋法制史 法律学特殊講義Ⅲ(法思想史)

○政治・国際政治に興味がある

1年次	2年次～	3年次～
西洋政治史	行政学 政治学 国際政治学 専門外書講読 ※国際政治史1・2 ※比較政治学1・2 ※国際政治経済論1・2 ※外交政策1・2 ※日本史特講(東アジア国際政治史) ※Japanese Government And Politics(日本の政治) ※アメリカ政治外交1・2	法哲学 規制と政治 比較憲法 国際関係特殊講義Ⅰ(日中関係の歴史と展望) 国際関係特殊講義Ⅱ(国際社会における国家と市場) 法律学特殊講義Ⅲ(法思想史)

## 2. 履修上の留意事項について

### ①最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。また、春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

#### 【2011年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	48	26	26	48	26	26	48	26	26	48	192

#### 【2008～2010年次生】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
24	24	48	24	24	48	24	24	48	24	24	48	192

#### 【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
—	—	52	26	26	52	26	26	52	26	26	52	208

学期・年間別最高履修限度を超えて登録しなければならない場合は、事前に学科長に願ひ出ること。卒業に関わる場合等、特に理由がある場合は、審査のうえで、限度を超えた登録を認めることがある。

### ②下記の科目はそれぞれ同一科目である。重複して履修することはできない。

変更前				変更後		
科目コード	開講年度	科目名		科目コード	開講年度	科目名
336010	～2006	社会保障法(4単位)	→	336001	2007～	社会保障法総論(2単位)
				336002	2007～	社会保障法各論(2単位)
330000	～2006	民法総則(4単位)	→	330007	2007～	民法総則Ⅰ(2単位)
				330008	2007～	民法総則Ⅱ(2単位)
330311	～2006	債権法各論(4単位)	→	330313	2007～	債権法各論Ⅰ(2単位)
				330314	2007～	債権法各論Ⅱ(2単位)
356105	～2006	手形・小切手法(4単位)	→	356104	2007～	手形・小切手法(2単位)
332810	～2006	労働関係法(4単位)	→	332800	2007～	労働法(4単位)
311403	～2007	環境法特殊講義Ⅰ	→	311300	2008～	環境法特殊講義
333510	～2009	ドイツ法(4単位)	→	333511	2010～	ドイツ法Ⅰ(2単位)
				333512	2010～	ドイツ法Ⅱ(2単位)
335810	～2012	知的財産権法(4単位)	→	335811	2013～	知的財産権法Ⅰ(4単位)
				335812	2013～	知的財産権法Ⅱ(4単位)

③06年次生以前で、必修科目「民法総則(4単位)」を未履修の者は、「民法総則Ⅰ(2単位)」と「民法総則Ⅱ(2単位)」を、「債権法各論(4単位)」を未履修の者は、「債権法各論Ⅰ(2単位)」と「債権法各論Ⅱ(2単位)」を代わりに履修すること。

④学科科目としての外国語については要覧共通編p.158の外国語のページを参照すること。

⑤履修中止については、履修中止申請のページを参照のこと。なお、必修科目の履修中止は認められないが、法学部では「必修演習」に限り履修中止を認める。

⑥「法学入門」及び「導入演習」は、2011年次生からの必修科目であり、2010年次生以前は履修できない。

⑦「導入演習」は、所属クラスの指定されたAまたはBを履修すること。



### 3. 学科科目C群の取り扱いについて

下記の他学部他学科科目および全学共通科目については、学科科目C群（選択科目）として取り扱う。  
ただし、06年次生以降は、26単位（このうち、全学共通科目については、12単位）までしか認定されない。

#### 【他学部他学科科目】

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群	162946	日本史特講（東アジア国際政治史）	4	春	長田彰文	2～4	(他) 史学科
		260710	マスコミ倫理法制論Ⅰ	2	春	服部孝章	4	(他) 新聞学科（注1）
		260711	マスコミ倫理法制論Ⅱ	2	秋	服部孝章	4	(他) 新聞学科（注1）
		401101	ミクロ経済学Ⅰ (E1-3・4クラス, 他学部)	4	春	日引聡 *岡川 聡梓	1	(他) 経済学科
		400302	マクロ経済学 (E2-1・2クラス)	4	春	竹田陽介	2	(他) 経済学科
		400302	マクロ経済学 (E2-3・4クラス)	4	春	*小巻泰之	2	(他) 経済学科
		600806	国際経済学1	2	春	下川雅嗣	2～4	(他) 国際関係副専攻
		600807	国際経済学2	2	秋	下川雅嗣	2～4	(他) 国際関係副専攻
		600804	国際政治経済論1	2	春	下川雅嗣	2～4	[200名], (他) 国際関係副専攻
		600805	国際政治経済論2	2	秋	下川雅嗣	2～4	[200名], (他) 国際関係副専攻
		600641	外交政策1	2	休講	樋渡由美	2～4	[200名], (他) 国際関係副専攻
		600642	外交政策2	2	秋	樋渡由美	2～4	[200名], (他) 国際関係副専攻
		601111	比較政治学1	2	春	岸川毅	2～4	(他) 国際関係副専攻
		601171	比較政治学2	2	秋	岸川毅	2～4	(他) 国際関係副専攻
		600506	国際政治史1	2	春	宮城大蔵	2～4	(他) 国際関係副専攻
		600507	国際政治史2	2	秋	宮城大蔵	2～4	(他) 国際関係副専攻
		650760	アメリカ政治外交1	2	春	*前嶋和弘	2～4	(他) 国際関係副専攻
		650761	アメリカ政治外交2	2	秋	*前嶋和弘	2～4	(他) 国際関係副専攻
		602303	開発経済論1	2	春	高島亮	2～4	(他) 国際関係副専攻（注2）
		602304	開発経済論2	2	秋	高島亮	2～4	(他) 国際関係副専攻（注2）
		606121	東南アジア社会経済論	2	春	*間瀬朋子	2～4	(他) アジア文化副専攻
		POL321	Japanese Government And Politics(日本の政治)	4	春	中野晃一	2～4	(他) 国際教養学科
		POL205	Intro to Int'l Relations(国際関係論入門)	4	春	安野正士	1～3	(他) 国際教養学科

(注1) 4年次生のみ、履修可。

(注2) 2009年度の「開発経済論（4単位）」を修得済みのものは、重複履修不可。

#### 【全学共通科目】

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群	099114	地球環境と科学技術Ⅰ	2	春	コーディネータ 高橋・神澤	1・2	輪講, [180名]
		099115	地球環境と科学技術Ⅱ	2	秋	コーディネータ 増山・木川田	1・2	輪講, [180名]
		099186	地球環境学Ⅰ	2	春	コーディネータ 筑紫圭一	1・2	輪講, [180名]
		099187	地球環境学Ⅱ	2	秋	コーディネータ 堀江哲也	1・2	輪講, [180名]
		099321	環境と生物	2	休講		1・2	輪講（注3）
		099282	地球環境の科学	2	集中	森下研 コーディネータ 坂間弘	1・2	夏期集中科目 [50名], (注4)
		099283	持続可能な発展と日本	2	休講		1・2	輪講, [100名], (注4)
		032702	企業と社会	2	春	竹之内秀行	2・3	[150名]
		044001	日本人人口史	2	秋	鬼頭宏	2・3	
		099119	人口学	2	春	鬼頭宏	2・3	[210名]

(注3) 2006年度開講の「環境と生物Ⅰ」、「環境と生物Ⅱ」と同一科目のため、修得済みのものは重複履修不可。

(注4) 「地球環境と科学技術Ⅰ」、「地球環境と科学技術Ⅱ」、「地球環境学Ⅰ」、「地球環境学Ⅱ」を前提科目として、これらのうち少なくとも1科目を修得済みであることが望ましい。

#### 4. 演習について

- ①在学期間（休学期間を除く）が2年以上の法学部生のみ履修を認める。他学部生は、履修不可。
- ②4年次生は、必修科目として演習1科目だけ履修を認め、3年次生以上は選択科目として演習1科目だけ履修を認める。それ以上履修しても卒業に必要な単位として認められない。
- ③3・4年次における演習履修希望者は、2・3年次の秋に開催される「演習説明会」に出席し、指示に従って選考手続きを行わなければならない。（「演習概要」並びに、「演習説明会」開催日時は秋学期にLoyolaに掲載される。）
- ④早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修（後者については継続履修）を認める。早期卒業登録希望者は、p.189の「早期卒業制度について」を参照のこと。交換留学派遣予定者で必修演習の継続履修を希望する者は、詳細について、学事センター法学部窓口、もしくは法学部事務室（2号館12階）へ問い合わせること。また、留学辞退または交換留学の選考に漏れた場合は「選択演習」として取り扱う。

##### 〈演習〉

必修科目 4年次生	選択科目 3年次生以上	授業科目	単位	開講期	担当者
科目コード					
347200	347000	演習（憲法）	6	通年	矢 島 基 美
		演習（憲法）		通年	小 島 慎 司
		演習（行政法）		通年	古 城 誠
		演習（民法）		通年	辻 伸 行
		演習（民法）		休講	佐 藤 岩 昭
		演習（民法）		通年	奥 富 晃
		演習（民法）		通年	伊 藤 栄 寿
		演習（民法）		通年	小 山 泰 史
		演習（民法）		通年	羽 生 香 織
		演習（民事訴訟法）		通年	安 西 明 子
		演習（商法）		通年	甘 利 公 人
		演習（商法）		通年	野 田 耕 志
		演習（労働法）		通年	富 永 晃 一
		演習（社会保障法）		通年	永 野 仁 美
		演習（知的財産権法）		通年	駒 田 泰 士
		演習（経済法）		休講	楠 茂 樹
		演習（刑法）		休講	林 幹 人
		演習（刑法）		通年	伊 藤 涉
		演習（刑法）		通年	照 沼 亮 介
		演習（刑事訴訟法）		通年	岩 瀬 徹
		演習（政治学）		通年	加 藤 浩 三
		演習（行政学）		通年	三 浦 ま り
		演習（国際政治学）		通年	岡 部 みどり
		演習（国際法）		通年	江 藤 淳 一
		演習（国際法）		通年	兼 原 敦 子
		演習（国際経済法）		通年	川 瀬 剛 志
		演習（外国法）		休講	岩 田 太
		演習（西洋法制史）		通年	松 本 尚 子
		演習（法哲学）		休講	奥 田 純一郎
		演習（国際私法）		通年	出 口 耕 自
		演習（国際取引法）		通年	森 下 哲 朗
		演習（環境法）		休講	桑 原 勇 進
		演習（環境法）		通年	北 村 喜 宣
		演習（企業環境法）		通年	筑 紫 圭 一
		演習（行政環境法）		通年	越 智 敏 裕
		演習（環境社会学）		通年	大和田 滝 恵

## 5. 早期卒業制度について

①早期卒業とは、在学期間が3年以上あり、所定の手続を経て、3年次終了時または4年次春学期の終了時をもって卒業することをいう。(以下、それぞれ3年次3月卒業、または4年次9月卒業という。)

②早期卒業をするためには、次の要件をすべて満たしていなければならない。

- 1) 本人が早期卒業を希望していること。
- 2) 卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること。
- 3) 修得済み総単位数に対する成績評価の総合平均点(以下、「GPA」という)が3.5以上であること。

③早期卒業をするためには、次のような**早期卒業登録**が必要になる。

1) 早期卒業登録をするためには、2年次終了時において、次の要件を満たしていなければならない。

- a) 卒業に必要な所定の授業科目の修得単位数に算入することができる80単位以上(本学で修得した単位を62単位以上含む)を修得していること。
- b) 修得済み総単位数に対するGPAが3.2以上であること。

2) 早期卒業登録の申請は、以下の2点を下記【手続】の期間内に法学部事務室(2号館12階)に提出すること。

- a) 「早期卒業登録申請書」(法学部事務室備付)  
自らが所属することとなる必修演習科目の教員(以下、指導教員という)の承認印を得ること。
- b) 『3年次における「必修演習」履修登録届』(学事センターにて受け取る)

※ 早期卒業するためには、本来4年次に履修する必修演習を3年次に履修しなければならないため、2年次の秋に開催される「演習説明会」の指示に従い手続を行うこと。

④早期卒業の登録を行った後でも下記の手続きにより、卒業時期を変更すること、及び、早期卒業登録そのものを取り消すことができる。(提出書類は法学部事務室備付)

1) 卒業時期の変更は、3年次3月卒業から4年次9月卒業への変更のみに限られる。この場合は、早期卒業変更届出書に指導教員の承認印を受けて、下記【手続】の期日までに学科長(法学部事務室)まで届け出ること。

2) 早期卒業登録の取消は、早期卒業取消届出書に指導教員の承認印を受けて、下記【手続】の期日までに学科長(法学部事務室)まで届け出ること。

3) 早期卒業を取り消した場合、3年次に履修した必修演習は、そのまま卒業単位として認められる。必修演習の単位を取得した3年次生は4年次に必修演習を履修することはできない。早期卒業に至らなかった場合も、これに準じて取り扱う。

【手続】\*書類の提出先：法学部事務室(2号館12階)

提出書類	提出期間
早期卒業登録申請書 3年次における「必修演習」履修登録届	2013年4月3日～4月12日
早期卒業変更届出書(*変更希望者のみ)	3年次秋学期履修登録期間(2013年9月24日～9月27日)
早期卒業取消届出書(*取消希望者のみ)	3月卒業の取消 → 3年次秋学期履修中止申請期間 (2013年12月6日～13日)
	4年次9月卒業の取消 → 4年次春学期履修中止申請期間 (2013年6月7日～12日)

---

---

# 法律学科

---

---

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

#### 全学共通科目

必修 10単位 [体育2単位，外国語科目8単位]

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 16単位

#### 学科科目

必修 36単位 [学科科目としての外国語8単位を含む]

選択必修 20単位

選択 42単位

---

合計 128単位

### 09・10年次生

#### 全学共通科目

必修 12単位 [体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 14単位

#### 学科科目

必修 34単位 [学科科目としての外国語8単位を含む]

選択必修 20単位

選択 44単位

---

合計 128単位

### 06～08年次生

#### 全学共通科目

必修 14単位 [人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]

選択必修 6単位

選択 10単位

#### 学科科目

必修 34単位 [学科科目としての外国語8単位を含む]

選択必修 20単位

選択 44単位

---

合計 128単位

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
	外国科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (16単位)					

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (36単位)	法学入門	1	憲法（統治機構）	4		必修演習（注1）	6
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			
		憲法（基本的人権）	4	債権法各論Ⅱ	2			
		民法総則Ⅰ	2	刑法総論	4			
		民法総則Ⅱ	2					
		学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フラン ス・イスパニア・ロシ ア・ポルトガル・中国・ コリア・インドネシ ア・フィリピン・アラ ビア・イタリア・ラテ ン・日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語)	4	学科科目としての 外国語 (左記のものから選 んだ同一外国語)	4			
	選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群
選択 (42単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修（後者については継続履修）を認める。該当者はp.188, p.189を確認のこと。

## 09・10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2				
		情報リテラシー演習	2				
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4		
		よりいづれか1か国語					
選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
選択 (14単位)							

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法（基本的人権）	4	憲法（統治機構）	4		必修演習（注1）	6
		民法総則Ⅰ	2	債権法各論Ⅰ	2			
		民法総則Ⅱ	2	債権法各論Ⅱ	2			
		刑法総論	4		4			
	学科科目としての外国語 (英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語)	4	学科科目としての外国語 (左記のものから選んだ同一外国語)	4				
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修（後者については継続履修）を認める。該当者は p.188, p.189 を確認のこと。

## 06～08年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2				
		ウェルネスの理論と実践	2				
		情報リテラシー演習	2				
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4		
選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)							

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法 (基本的人権)	4	憲法 (統治機構)	4			必修演習 (注3)	6
		民法総則Ⅰ (注1)	2	債権法各論Ⅰ (注2)	2				
		民法総則Ⅱ (注1)	2	債権法各論Ⅱ (注2)	2				
			刑法総論	4					
	学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フラン ス・イスパニア・ロシ ア・ポルトガル・中国・ コリア・インドネシ ア・フィリピン・アラ ビア・イタリア・ラテ ン・日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語)	4	学科科目としての 外国語 (左記のものから選 んだ同一外国語)	4					
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		
選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群		

(注1) 2007年度より、「民法総則 (4単位)」は、「民法総則Ⅰ (2単位)」・「民法総則Ⅱ (2単位)」となった。

(注2) 2007年度より、「債権法各論 (4単位)」は、「債権法各論Ⅰ (2単位)」・「債権法各論Ⅱ (2単位)」となった。

(注3) 早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修 (後者については継続履修) を認める。該当者は p.188, p.189 を確認のこと。

### 3. 履修上の注意

- ①履修にあたっては、あらかじめp.184以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。
- ②演習についてはp.188の「4.演習について」を参照のこと。
- ③選択必修科目については卒業に必要な20単位以上修得したとき、その超えた科目は選択科目として認められる。
- ④開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても卒業に必要な単位には充当しない。



#### 4. 開講科目担当表

学科科目A群（必修科目）・・・11年次生以降  
06～10年次生

36単位  
34単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科科目A群	330009	法学入門	1	春・前半	矢島基美	1	1年次生対象※ ただし未履修者を含む 国際関係法学科生・地球環境 法学科生履修不可（注1）
		330020	導入演習【法律1クラスA】	1	春(7回)	各クラス担任 (永野仁美)	1	1年次生対象※ ただし未履修者を含む（注1）
		330020	導入演習【法律1クラスB】	1	春(7回)	各クラス担任 (永野仁美)	1	1年次生対象※（注1）、（注2）
		330020	導入演習【法律2クラスA】	1	春(7回)	各クラス担任 (照沼亮介)	1	1年次生対象※ ただし未履修者を含む（注1）
		330020	導入演習【法律2クラスB】	1	春(7回)	各クラス担任 (照沼亮介)	1	1年次生対象※（注1）、（注2）
		330020	導入演習【法律3クラスA】	1	春(7回)	各クラス担任 (辻伸行)	1	1年次生対象※ ただし未履修者を含む（注1）
		330020	導入演習【法律3クラスB】	1	春(7回)	各クラス担任 (辻伸行)	1	1年次生対象※（注1）、（注2）
		330140	憲法（基本的人権）	4	秋	高見勝利	1	
		330160	憲法（統治機構）	4	秋	小島慎司	2	
		330007	民法総則Ⅰ （自然人，物，法律行為）	2	春	伊藤栄寿	1	国際関係法学科生・地球環境 法学科生履修不可
		330008	民法総則Ⅱ （代理，法人，期間，時効）	2	秋	伊藤栄寿	1	国際関係法学科生・地球環境 法学科生履修不可
		330313	債権法各論Ⅰ（契約）	2	春	佐藤岩昭	2	経済学部「民法C」と合併科目
		330314	債権法各論Ⅱ （事務管理，不当利得，不法行為）	2	秋	奥富晃	2	経済学部「民法D」と合併科目
		330501	刑法総論	4	秋	伊藤渉	2	
		347200	必修演習	6	通年	各教員	4・(3)	演習欄p.188および履修上の注意を参照（注1）
			学科科目としての外国語	8				1・2

※2011年次生以降対象科目

学科科目B群（選択必修科目）・・・06年次生以降 20単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	333000	法哲学	4	秋	奥田純一郎	3・4	
		332010	行政法総論	4	春	小幡純子	2	
		335110	行政救済法	4	春	古城誠	3・4	
		332133	物権法	2	春	佐藤岩昭	2	
		332102	担保物権法	2	春	佐藤岩昭	2	
		330334	債権法総論	4	秋	辻伸行	2	
		332203	親族法	2	春	羽生香織	3・4	
		332303	相続法	2	秋	羽生香織	3・4	
		332680	刑法各論	4	春	*近藤和哉	2	
		332405	会社法Ⅰ	4	春	甘利公人	3・4	
		332406	会社法Ⅱ	4	秋	野田耕志	3・4	
		356104	手形・小切手法	2	秋	松井智予	3・4	経済学部「商法Ⅱ」と合併科目
		332503	民事訴訟法Ⅰ	4	春	安西明子	3・4	

学部共通  
法  
律  
国際関係法  
地球環境法

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	学科科目B群	335604	民事訴訟法Ⅱ	2	秋	田 頭 章 一	3・4
		332703	刑事訴訟法	4	春	長 沼 範 良	3・4
		332800	労働法	4	秋	富 永 晃 一	3・4
		336001	社会保障法総論	2	春	永 野 仁 美	3・4
		336002	社会保障法各論	2	秋	永 野 仁 美	3・4
		339102	経済法	4	春	楠 茂 樹	3・4
		337500	行政法	4	春	三 浦 ま り	2

学科科目C群（選択科目）・・・11年次生以降 42単位  
06～10年次生 44単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群	347000	選択演習	6	通年	各 教 員	3・4	演習欄p.188および履修上の注意を参照(注1)
		339402	比較憲法	2	秋	矢 島 基 美	3・4	
		336600	比較法	4	休講	滝 澤 正	2	隔年開講
		333410	英米法	4	春	岩 田 太	2	
		333511	ドイツ法Ⅰ	2	秋	松 本 尚 子	3・4	
		333512	ドイツ法Ⅱ	2	秋	松 本 尚 子	3・4	
		333610	フランス法	4	春	滝 澤 正	3・4	隔年開講
		336504	地域共同体法（EU法）	2	秋	*西連寺 隆 行	3・4	隔年開講
		337011	西洋法制史	2	春	松 本 尚 子	3・4	
		337101	法医学	2	春	*黒 崎 久仁彦	3・4	[200名] 法学部3・4年次生優先
		335202	租税法	2	秋	小 幡 純 子	3・4	隔年開講
		335250	地方自治法	2	休講		3・4	隔年開講
		311101	規制と法	2	春	*丸 山 真 弘	2	
		311200	消費者法	2	春	辻 伸 行	3・4	隔年開講
		335305	商取引法	2	秋	甘 利 公 人	3・4	
		335401	保険法	2	秋	甘 利 公 人	3・4	
		335503	海商法	2	休講		3・4	
		335627	民事執行・保全法	2	秋	安 西 明 子	3・4	
		336910	倒産処理法	2	春	田 頭 章 一	3・4	
		335702	刑事学・刑事政策	4	休講		2・3	
		335811	知的財産権法Ⅰ	4	春	駒 田 泰 土	3・4	隔年開講
		335812	知的財産権法Ⅱ	4	休講	駒 田 泰 土	3・4	隔年開講
		332910	国際法総論	4	春	江 藤 淳 一	2	
		336311	国際法各論	2	秋	兼 原 敦 子	2	
		336405	国際紛争処理法	2	秋	兼 原 敦 子	3・4	
		336202	国際私法	4	秋	出 口 耕 自	3・4	
		361600	国際取引法	4	春	森 下 哲 朗	3・4	
		340100	国際経済法	4	春	川 瀬 剛 志	3・4	
		366400	Law and Practice of International Business	2	春	* GIVENS Stephen	3・4	
		340601	国際租税法	2	春	*浅 妻 章 如	3・4	隔年開講（但し2014年度開講）
		333181	政治学	4	春	加 藤 浩 三	2	
		333302	西洋政治史	4	秋	*高 橋 直 樹	1・2	
		337610	政治参加論 （世論と選挙の分析）	2	春	*今 井 亮 佑	3・4	
		310402	規制と政治	2	秋	三 浦 ま り	3・4	
		338001	国際政治学	4	春	岡 部 みどり	2	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学 科 目 C 群	338830	専門外書講読Ⅰ	2	秋	堀 口 健 夫	2	隔年開講（注1）（注3）
		338831	専門外書講読Ⅱ	2	休講		2	
		338832	専門外書講読Ⅲ	2	秋	岡 部 みどり	2	
		338833	専門外書講読Ⅳ	2	休講		2	
		338834	専門外書講読Ⅴ	2	秋	筑 紫 圭 一	3・4	
		338835	専門外書講読Ⅵ	2	休講		3・4	
	310200	環境と法	2	春	越 智 敏 裕 北 村 喜 宣 筑 紫 圭 一	1	輪講 12年次生以前は2年次生対象	
	341300	環境公法	2	秋	古 城 誠	1	12年次生以前は2年次生対象	
	311001	自治体環境法	2	秋	北 村 喜 宣	3・4		
	310700	環境汚染防止法	2	春	北 村 喜 宣	3・4		
	341100	環境私法	2	春	越 智 敏 裕	2		
	341500	生活環境法	2	秋	筑 紫 圭 一	3・4		
	341400	企業環境法	2	休講		3・4		
	311800	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 筑 紫 圭 一 *稲見 浩之 他	3・4	輪講, [150名], 法学部3・4年次生優先	
	311700	環境刑法	2	秋	町 野 朔	3・4		
	310800	自然保護法	2	休講		3・4		
	341720	環境社会学	2	春	大和田 滝 恵	2		
	341721	環境社会政策論	2	春	大和田 滝 恵	3・4		
	341600	比較環境法	2	休講		2		
	341001	国際環境法	2	秋	堀 口 健 夫	3・4		
	310900	ヨーロッパ環境法	2	秋	*奥 真 美	3・4	隔年開講	
	311900	中国環境経済政策論	2	秋	大和田 滝 恵	3・4		
	342902	法律学特殊講義Ⅰ（教育法）	2	秋	*森 田 明	3・4		
	342914	法律学特殊講義Ⅱ（信託法）	2	春	*杉 浦 宣 彦	3・4		
	342924	法律学特殊講義Ⅲ （法思想史）	2	秋	奥 田 純一郎	3・4		
	342941	法律学特殊講義Ⅳ （金融商品取引法）	2	春	野 田 耕 志	3・4		
	345013	国際関係法特殊講義Ⅰ （武力紛争法）	2	休講		3・4		
	345025	国際関係法特殊講義Ⅱ （国際組織法）	2	秋	*立 松 美也子	3・4		
	345037	国際関係法特殊講義Ⅲ （外交と国際法）	2	秋	*岡 野 正 敬	3・4		
	344803	国際関係特殊講義Ⅰ （日中関係の歴史と展望）	2	春	*楊 志 輝	3・4	[200名] 法学部3・4年次生優先	
	344909	国際関係特殊講義Ⅱ （国際社会における国家と市場）	2	春	*岡 部 恭 宜	3・4		
	311300	環境法特殊講義 （環境訴訟の展開）	2	休講		3・4	輪講, [200名] 法学部3・4年次生優先	
	311426	環境問題特殊講義 （企業活動と環境法コンプライアンス）	2	春	*安 達 宏 之	3・4		

（注1）他学部生履修不可。

（注2）未履修者は前年度と同じクラスのAを履修すること。

（注3）専門外書講読は、上限6単位までを履修可とする。

---

---

# 国際関係法学科

---

---

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

#### 全学共通科目

必修 10単位 [体育2単位，外国語科目8単位]

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 16単位

#### 学科科目

必修 36単位 [学科科目としての外国語8単位を含む]

選択必修 20単位

選択 42単位

---

合計 128単位

### 09・10年次生

#### 全学共通科目

必修 12単位 [体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 14単位

#### 学科科目

必修 34単位 [学科科目としての外国語8単位を含む]

選択必修 20単位

選択 44単位

---

合計 128単位

### 07～08年次生

#### 全学共通科目

必修 14単位 [人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]

選択必修 6単位

選択 10単位

#### 学科科目

必修 34単位 [学科科目としての外国語8単位を含む]

選択必修 20単位

選択 44単位

---

合計 128単位

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (16単位)					

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (36単位)	法学入門	1	憲法（統治機構）	4		必修演習（注1）	6
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			
		憲法（基本的人権）	4	債権法各論Ⅱ	2			
		民法総則Ⅰ	2	国際法総論	4			
民法総則Ⅱ		2						
学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フラン ス・イスパニア・ロシ ア・ポルトガル・中国・ コリア・インドネシ ア・フィリピン・アラ ビア・イタリア・ラテ ン・日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語)		4	学科科目としての 外国語 (左記のものから選 んだ同一外国語)	4				
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
選択 (42単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修（後者については継続履修）を認める。該当者はp.188, p.189を確認のこと。

## 09・10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2				
		情報リテラシー演習	2				
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4		
		よりいづれか1か国語					
選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
選択 (14単位)							

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法（基本的人権）	4	憲法（統治機構）	4			必修演習（注1）	6
		民法総則Ⅰ	2	債権法各論Ⅰ	2				
		民法総則Ⅱ	2	債権法各論Ⅱ	2				
	外国語 (英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語)	4	学科科目としての外国語 (左記のものから選んだ同一外国語)	4					
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		
選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群		

(注1) 早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修（後者については継続履修）を認める。該当者は p.188, p.189 を確認のこと。

07～08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)					
選択 (10単位)						

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法 (基本的人権)	4	憲法 (統治機構)	4		必修演習 (注3)	6	
		民法総則 I (注1)	2	債権法各論 I (注2)	2				
		民法総則 II (注1)	2	債権法各論 II (注2)	2				
	選択必修 (20単位)	学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フラン ス・イスパニア・ロシ ア・ポルトガル・中国・ コリア・インドネシ ア・フィリピン・アラ ビア・イタリア・ラテ ン・日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語)		4	学科科目としての 外国語 (左記のものから選 んだ同一外国語)	4			
		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
		学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 2007年度より、「民法総則 (4単位)」は、「民法総則 I (2単位)」・「民法総則 II (2単位)」となった。

(注2) 2007年度より、「債権法各論 (4単位)」は、「債権法各論 I (2単位)」・「債権法各論 II (2単位)」となった。

(注3) 早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修 (後者については継続履修) を認める。該当者は p.188, p.189 を確認のこと。

### 3. 履修上の注意

- ①履修にあたっては、あらかじめp.184以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。
- ②演習については、p.188の「4.演習について」を参照のこと。
- ③選択必修科目については、卒業に必要な20単位以上修得したとき、その超えた科目は、選択科目として認められる。
- ④開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても卒業に必要な単位には充当しない。
- ⑤08年次生以前で、「国際環境法」を履修した場合、選択科目となる。



#### 4. 開講科目担当表

学科科目A群（必修科目）・・・11年次生以降  
07～10年次生

36単位  
34単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科科目A群	330009	法学入門	1	春・前半	矢島基美	1	1年次生対象※ ただし未履修者を含む 法律学科生履修不可（注1）
		330020	導入演習【国関1クラスA】	1	春(7回)	各クラス担任 (小島慎司)	1	1年次生対象※ ただし未履修者を含む（注1）
		330020	導入演習【国関1クラスB】	1	春(7回)	各クラス担任 (小島慎司)	1	1年次生対象※（注1）、（注2）
		330020	導入演習【国関2クラスA】	1	春(7回)	各クラス担任 (出口耕自)	1	1年次生対象※ ただし未履修者を含む（注1）
		330020	導入演習【国関2クラスB】	1	春(7回)	各クラス担任 (出口耕自)	1	1年次生対象※（注1）、（注2）
		330140	憲法(基本的人権)	4	秋	高見勝利	1	
		330160	憲法(統治機構)	4	秋	小島慎司	2	
		330007	民法総則Ⅰ (自然人, 物, 法律行為)	2	春	佐藤岩昭	1	法律学科生履修不可
		330008	民法総則Ⅱ (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	小山泰史	1	法律学科生履修不可
		330313	債権法各論Ⅰ (契約)	2	春	佐藤岩昭	2	経済学部「民法C」と合併科目
		330314	債権法各論Ⅱ (事務管理, 不当利得, 不法行為)	2	秋	奥富晃	2	経済学部「民法D」と合併科目
		332910	国際法総論	4	春	江藤淳一	2	
		347200	必修演習	6	通年	各教員	4・(3)	演習欄p.188および履修上の注意を参照（注1）
			学科科目としての外国語	8				1・2

※2011年次生以降対象科目

学科科目B群（選択必修科目）・・・07年次生以降 20単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	333000	法哲学	4	秋	奥田純一郎	3・4	
		336311	国際法各論	2	秋	兼原敦子	2	
		336405	国際紛争処理法	2	秋	兼原敦子	3・4	
		336202	国際私法	4	秋	出口耕自	3・4	
		361600	国際取引法	4	春	森下哲朗	3・4	
		333410	英米法	4	秋	岩田太	2	
		333511	ドイツ法Ⅰ	2	秋	松本尚子	3・4	
		333512	ドイツ法Ⅱ	2	秋	松本尚子	3・4	
		333610	フランス法	4	春	滝澤正	3・4	隔年開講
		336600	比較法	4	休講	滝澤正	2	隔年開講
		339402	比較憲法	2	秋	矢島基美	3・4	
		336504	地域共同体法 (EU法)	2	秋	*西連寺隆行	3・4	隔年開講
		341001	国際環境法	2	秋	堀口健夫	3・4	08年次生以前は選択
		340100	国際経済法	4	春	川瀬剛志	3・4	
		335811	知的財産権法Ⅰ	4	春	駒田泰士	3・4	隔年開講
		335812	知的財産権法Ⅱ	4	休講	駒田泰士	3・4	隔年開講

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	338830	専門外書講読Ⅰ	2	秋	堀 口 健 夫	2	隔年開講（注1）（注3）
		338831	専門外書講読Ⅱ	2	休講		2	
		338832	専門外書講読Ⅲ	2	秋	岡 部 みどり	2	
		338833	専門外書講読Ⅳ	2	休講		2	
		338834	専門外書講読Ⅴ	2	秋	筑 紫 圭 一	3・4	
		338835	専門外書講読Ⅵ	2	休講		3・4	
		338001	国際政治学	4	春	岡 部 みどり	2	
		333181	政治学	4	春	加 藤 浩 三	2	

学科科目C群（選択科目）・・・11年次生以降 **42単位**  
07～10年次生 **44単位**

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群	347000	選択演習	6	通年	各 教 員	3・4	演習欄p.188および履修上の注意を参照（注1）
		337011	西洋法制史	2	春	松 本 尚 子	3・4	
		337101	法医学	2	春	*黒 崎 久仁彦	3・4	[200名] 法学部3・4年次生優先
		332010	行政法総論	4	春	小 幡 純 子	2	
		335202	租税法	2	秋	小 幡 純 子	3・4	隔年開講
		335250	地方自治法	2	休講		3・4	隔年開講
		332800	労働法	4	秋	富 永 晃 一	3・4	
		336001	社会保障法総論	2	春	永 野 仁 美	3・4	
		336002	社会保障法各論	2	秋	永 野 仁 美	3・4	
		335110	行政救済法	4	春	古 城 誠	3・4	
		311101	規制と法	2	春	*丸 山 真 弘	2	
		311200	消費者法	2	春	辻 伸 行	3・4	隔年開講
		332405	会社法Ⅰ	4	春	甘 利 公 人	3・4	
		332406	会社法Ⅱ	4	秋	野 田 耕 志	3・4	
		356104	手形・小切手法	2	秋	松 井 智 予	3・4	経済学部「商法Ⅱ」と合併科目
		335305	商取引法	2	秋	甘 利 公 人	3・4	
		335401	保険法	2	秋	甘 利 公 人	3・4	
		335503	海商法	2	休講		3・4	
		332133	物権法	2	春	佐 藤 岩 昭	2	
		332102	担保物権法	2	春	佐 藤 岩 昭	2	
		330334	債権法総論	4	秋	辻 伸 行	2	
		332503	民事訴訟法Ⅰ	4	春	安 西 明 子	3・4	
		335604	民事訴訟法Ⅱ	2	秋	田 頭 章 一	3・4	
		332203	親族法	2	春	羽 生 香 織	3・4	
		332303	相続法	2	秋	羽 生 香 織	3・4	
		335627	民事執行・保全法	2	秋	安 西 明 子	3・4	
		336910	倒産処理法	2	春	田 頭 章 一	3・4	
		330501	刑法総論	4	秋	伊 藤 涉	2	
		332680	刑法各論	4	春	*近 藤 和 哉	2	
		332703	刑事訴訟法	4	春	長 沼 範 良	3・4	
		335702	刑事学・刑事政策	4	休講		2・3	
		339102	経済法	4	春	楠 茂 樹	3・4	
		366400	Law and Practice of International Business	2	春	* GIVENS Stephen	3・4	
		340601	国際租税法	2	春	*浅 妻 章 如	3・4	隔年開講（但し2014年度開講）
		337500	行政学	4	春	三 浦 ま り	2	
		333302	西洋政治史	4	秋	*高 橋 直 樹	1・2	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科目C群	337610	政治参加論（世論と選挙の分析）	2	春	*今井亮佑	3・4	
	310402	規制と政治	2	秋	三浦まり	3・4	
	310200	環境と法	2	春	越智敏裕 北村喜宣 筑紫圭一	1	輪講 12年次生以前は2年次生対象
	341300	環境公法	2	秋	古城誠	1	12年次生以前は2年次生対象
	311001	自治体環境法	2	秋	北村喜宣	3・4	
	310700	環境汚染防止法	2	春	北村喜宣	3・4	
	341100	環境私法	2	春	越智敏裕	2	
	341500	生活環境法	2	秋	筑紫圭一	3・4	
	341400	企業環境法	2	休講		3・4	
	311800	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 桑原勇進 *稲見浩之 他	3・4	輪講，[150名]，法学部3・4年次生優先
	311700	環境刑法	2	秋	町野朔	3・4	
	310800	自然保護法	2	休講		3・4	
	341720	環境社会学	2	春	大和田滝恵	2	
	341721	環境社会政策論	2	春	大和田滝恵	3・4	
	341600	比較環境法	2	休講		2	
	310900	ヨーロッパ環境法	2	秋	*奥真美	3・4	隔年開講
	311900	中国環境経済政策論	2	秋	大和田滝恵	3・4	
	342902	法律学特殊講義Ⅰ（教育法）	2	秋	*森田明	3・4	
	342914	法律学特殊講義Ⅱ（信託法）	2	春	*杉浦宣彦	3・4	
	342924	法律学特殊講義Ⅲ （法思想史）	2	秋	奥田純一郎	3・4	
	342941	法律学特殊講義Ⅳ （金融商品取引法）	2	春	野田耕志	3・4	
	345013	国際関係法特殊講義Ⅰ （武力紛争法）	2	休講		3・4	
	345025	国際関係法特殊講義Ⅱ （国際組織法）	2	秋	*立松美也子	3・4	
	345037	国際関係法特殊講義Ⅲ （外交と国際法）	2	秋	*岡野正敬	3・4	
	344803	国際関係特殊講義Ⅰ （日中関係の歴史と展望）	2	春	*楊志輝	3・4	[200名] 法学部3・4年次生優先
	344909	国際関係特殊講義Ⅱ （国際社会における国家と市場）	2	春	*岡部恭宜	3・4	
	311300	環境法特殊講義 （環境訴訟の展開）	2	休講		3・4	輪講，[200名] 法学部3・4年次生優先
311426	環境問題特殊講義 （企業活動と環境法コンプライアンス）	2	春	*安達宏之	3・4		

(注1) 他学部生履修不可。

(注2) 未履修者は前年度と同じクラスのAを履修すること。

(注3) 専門外書講読は、上限6単位までを履修可とする。

---

---

# 地球環境法学科

---

---

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

#### 全学共通科目

必修 10単位 [体育2単位，外国語科目8単位]

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 16単位

#### 学科科目

必修 36単位 [学科科目としての外国語8単位を含む]

選択必修 20単位

選択 42単位

---

合計 128単位

### 09・10年次生

#### 全学共通科目

必修 12単位 [体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 14単位

#### 学科科目

必修 34単位 [学科科目としての外国語8単位を含む]

選択必修 20単位

選択 44単位

---

合計 128単位

### 06～08年次生

#### 全学共通科目

必修 14単位 [人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]

選択必修 6単位

選択 10単位

#### 学科科目

必修 34単位 [学科科目としての外国語8単位を含む]

選択必修 20単位

選択 44単位

---

合計 128単位

## 2. 標準配当表

### 13年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
	外国語目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (16単位)					

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (36単位)	法学入門	1	憲法（統治機構）	4		必修演習（注1）	6
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			
		憲法（基本的人権）	4	債権法各論Ⅱ	2			
		民法総則Ⅰ	2					
民法総則Ⅱ		2						
環境と法		2						
環境公法		2						
学科科目としての 外国語 (英・ドイツ・フラン ス・イスパニア・ロシ ア・ポルトガル・中国・ 韓国・インドネシ ア・フィリピン・アラ ビア・イタリア・ラテ ン・日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語)	4	学科科目としての 外国語 (左記のものから選 んだ同一外国語)	4					
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
選択 (42単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 (選択演習など)		学科科目C群	

(注1) 早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修（後者については継続履修）を認める。該当者はp.188, p.189を確認のこと。

## 11・12年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語 よりいずれか1か・国語	4	左記のものから選んだ同一 外国語	4	
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (16単位)					

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (36単位)	法学入門	1	憲法（統治機構）	4		必修演習（注1）	6
		導入演習	1	債権法各論Ⅰ	2			
		憲法（基本的人権）	4	債権法各論Ⅱ	2			
		民法総則Ⅰ	2	環境と法	2			
民法総則Ⅱ		2	環境公法	2				
	4	学科科目としての 外国語 （英・ドイツ・フラン ス・イスパニア・ロシ ア・ポルトガル・中国・ コリア・インドネシ ア・フィリピン・アラ ビア・イタリア・ラテ ン・日本語のうち全学 共通科目としての外国 語で履修するものを除 く同一外国語）	4	学科科目としての 外国語 （左記のものから選 んだ同一外国語）	4			
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群	
選択 (42単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群 （選択演習など）		学科科目C群	

（注1）早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修（後者については継続履修）を認める。該当者は p.188, p.189 を確認のこと。

## 09・10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2				
		情報リテラシー演習	2				
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・(09年次生は日本語可)よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4		
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4				
選択 (14単位)							

学部共通  
法  
律  
国際関係法  
地球環境法

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法(基本的人権)	4	憲法(統治機構)	4			必修演習(注1)	6
		民法総則Ⅰ	2	債権法各論Ⅰ	2				
		民法総則Ⅱ	2	債権法各論Ⅱ	2	環境と法	2		
		環境公法	2	学科科目としての外国語(左記のものから選んだ同一外国語)					
	学科科目としての外国語(英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語)	4	学科科目としての外国語						4
選択必修 (20単位)	学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		学科科目B群		
選択 (44単位)	学科科目C群		学科科目C群		学科科目C群(選択演習など)		学科科目C群		

(注1) 早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修(後者については継続履修)を認める。該当者はp.188, p.189を確認のこと。

## 06～08年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・日本語よりいずれか1か国語	4	左記のものから選んだ同一外国語	4	
選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)					
選択 (10単位)						

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (98単位)	必修 (34単位)	憲法 (基本的人権)	4	憲法 (統治機構)	4		必修演習 (注3)	6
		民法総則 I (注1)	2	債権法各論 I (注2)	2			
		民法総則 II (注1)	2	債権法各論 II (注2)	2			
				環境と法	2			
			環境公法	2				
	学科学目としての外国語 (英・ドイツ・フランス・イスパニア・ロシア・ポルトガル・中国・コリア・インドネシア・フィリピン・アラビア・イタリア・ラテン・日本語のうち全学共通科目としての外国語で履修するものを除く同一外国語)	4	学科学目としての外国語 (左記のものから選んだ同一外国語)	4				
選択必修 (20単位)	学科学目B群		学科学目B群		学科学目B群		学科学目B群	
選択 (44単位)	学科学目C群		学科学目C群		学科学目C群 (選択演習など)		学科学目C群	

(注1) 2007年度より、「民法総則 (4単位)」は、「民法総則 I (2単位)」・「民法総則 II (2単位)」となった。

(注2) 2007年度より、「債権法各論 (4単位)」は、「債権法各論 I (2単位)」・「債権法各論 II (2単位)」となった。

(注3) 早期卒業登録者および交換留学派遣予定者については、3年次に必修演習の履修 (後者については継続履修) を認める。該当者は p.188, p.189 を確認のこと。



### 3. 履修上の注意

- ①履修にあたっては、あらかじめp.184以降の3学科共通の頁を必ず読むこと。
- ②演習についてはp.188の「4.演習について」を参照のこと。
- ③選択必修科目については、卒業に必要な20単位以上修得したとき、その超えた科目は、選択科目として認められる。
- ④開講科目担当表に記載されていない他学部・他学科の学科科目を履修しても卒業に必要な単位には充当しない。
- ⑤09年次生以前で、「国際政治学」を履修した場合、選択科目となる。

学部  
共通

法

律

国際  
関係  
法

地球  
環境  
法

#### 4. 開講科目担当表

学科科目A群（必修科目）・・・11年次生以降 36単位  
06～10年次生 34単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科科目A群	330009	法学入門	1	春・前半	矢島基美	1	1年次生対象※ ただし未履修者を含む 法律学科生履修不可（注1）
		330020	導入演習【環境A】	1	春(7回)	各クラス担任 (大和田 滝恵)	1	1年次生対象※ ただし未履修者を含む（注1）
		330020	導入演習【環境B】	1	春(7回)	各クラス担任 (大和田 滝恵)	1	1年次生対象※（注1）（注2）
		330140	憲法（基本的人権）	4	秋	高見勝利	1	
		330160	憲法（統治機構）	4	秋	小島慎司	2	
		330007	民法総則Ⅰ (自然人, 物, 法律行為)	2	春	佐藤岩昭	1	法律学科生履修不可
		330008	民法総則Ⅱ (代理, 法人, 期間, 時効)	2	秋	小山泰史	1	法律学科生履修不可
		330313	債権法各論Ⅰ（契約）	2	春	佐藤岩昭	2	経済学部「民法C」と合併科目
		330314	債権法各論Ⅱ (事務管理, 不当利得, 不法行為)	2	秋	奥富晃	2	経済学部「民法D」と合併科目
		310200	環境と法	2	春	越智敏裕 北村喜宣 筑紫圭一	1	輪講 12年次生以前は2年次生対象
		341300	環境公法	2	秋	古城誠	1	12年次生以前は2年次生対象
		347200	必修演習	6	通年	各教員	4・(3)	演習欄p.188および履修上の注意を参照（注1）
			学科科目としての外国語	8			1・2	

※2011年次生以降対象科目

学科科目B群（選択必修科目）・・・06年次生以降 20単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	333000	法哲学	4	秋	奥田純一郎	3・4	
		341100	環境私法	2	春	越智敏裕	2	
		332010	行政法総論	4	春	小幡純子	2	
		335110	行政救済法	4	春	古城誠	3・4	
		341001	国際環境法	2	秋	堀口健夫	3・4	
		310700	環境汚染防止法	2	春	北村喜宣	3・4	
		311001	自治体環境法	2	秋	北村喜宣	3・4	
		310800	自然保護法	2	休講		3・4	
		341600	比較環境法	2	休講		2	
		310900	ヨーロッパ環境法	2	秋	*奥真美	3・4	隔年開講
		311700	環境刑法	2	秋	町野朔	3・4	
		341400	企業環境法	2	休講		3・4	
		341500	生活環境法	2	秋	筑紫圭一	3・4	
		311101	規制と法	2	春	*丸山真弘	2	
		310402	規制と政治	2	秋	三浦まり	3・4	
		341720	環境社会学	2	春	大和田滝恵	2	
		337500	行政学	4	春	三浦まり	2	
		333181	政治学	4	春	加藤浩三	2	
		338001	国際政治学	4	春	岡部みどり	2	09年次生以前は選択
		341721	環境社会政策論	2	春	大和田滝恵	3・4	

学科科目C群（選択科目）・・・11年次生以降  
06～10年次生

42単位  
44単位

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科科目C群	347000	選択演習	6	通年	各 教 員	3・4	演習欄p.188および履修上の注意を参照（注1）
	339402	比較憲法	2	秋	矢 島 基 美	3・4	
	336600	比較法	4	休講	滝 澤 正	2	隔年開講
	333410	英米法	4	春	岩 田 太	2	
	333511	ドイツ法Ⅰ	2	秋	松 本 尚 子	3・4	
	333512	ドイツ法Ⅱ	2	秋	松 本 尚 子	3・4	
	333610	フランス法	4	春	滝 澤 正	3・4	隔年開講
	336504	地域共同体法（EU法）	2	秋	*西連寺 隆 行	3・4	隔年開講
	337011	西洋法制史	2	春	松 本 尚 子	3・4	
	337101	法医学	2	春	*黒 崎 久仁彦	3・4	[200名] 法学部3・4年次生優先
	335202	租税法	2	秋	小 幡 純 子	3・4	隔年開講
	335250	地方自治法	2	休講		3・4	隔年開講
	330334	債権法総論	4	秋	辻 伸 行	2	
	332133	物権法	2	春	佐 藤 岩 昭	2	
	332102	担保物権法	2	春	佐 藤 岩 昭	2	
	332203	親族法	2	春	羽 生 香 織	3・4	
	332303	相続法	2	秋	羽 生 香 織	3・4	
	311200	消費者法	2	春	辻 伸 行	3・4	隔年開講
	332405	会社法Ⅰ	4	春	甘 利 公 人	3・4	
	332406	会社法Ⅱ	4	秋	野 田 耕 志	3・4	
	356104	手形・小切手法	2	秋	松 井 智 予	3・4	経済学部「商法Ⅱ」と合併科目
	335305	商取引法	2	秋	甘 利 公 人	3・4	
	335401	保険法	2	秋	甘 利 公 人	3・4	
	335503	海商法	2	休講		3・4	
	332503	民事訴訟法Ⅰ	4	春	安 西 明 子	3・4	
	335604	民事訴訟法Ⅱ	2	秋	田 頭 章 一	3・4	
	335627	民事執行・保全法	2	秋	安 西 明 子	3・4	
	336910	倒産処理法	2	春	田 頭 章 一	3・4	
	330501	刑法総論	4	秋	伊 藤 涉	2	
	332680	刑法各論	4	春	*近 藤 和 哉	2	
	332703	刑事訴訟法	4	春	長 沼 範 良	3・4	
	335702	刑事学・刑事政策	4	休講		2・3	
	332800	労働法	4	秋	富 永 晃 一	3・4	
	336001	社会保障法総論	2	春	永 野 仁 美	3・4	
	336002	社会保障法各論	2	秋	永 野 仁 美	3・4	
	339102	経済法	4	春	楠 茂 樹	3・4	
	335811	知的財産権法Ⅰ	4	春	駒 田 泰 士	3・4	隔年開講
	335812	知的財産権法Ⅱ	4	休講	駒 田 泰 士	3・4	隔年開講
	332910	国際法総論	4	春	江 藤 淳 一	2	
	336311	国際法各論	2	秋	兼 原 敦 子	2	
	336405	国際紛争処理法	2	秋	兼 原 敦 子	3・4	
	336202	国際私法	4	秋	出 口 耕 自	3・4	
	361600	国際取引法	4	春	森 下 哲 朗	3・4	
	340100	国際経済法	4	春	川 瀬 剛 志	3・4	
366400	Law and Practice of International Business	2	春	*GIVENS Stephen	3・4		
340601	国際租税法	2	春	*浅 妻 章 如	3・4	隔年開講（但し2014年度開講）	
333302	西洋政治史	4	秋	*高 橋 直 樹	1・2		

学部共通  
法  
律  
国際関係法  
地球環境法

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目C群	337610	政治参加論 (世論と選挙の分析)	2	春	*今井亮佑	3・4	隔年開講(注1)(注3)
		338830	専門外書講読Ⅰ	2	秋	堀口健夫	2	
		338831	専門外書講読Ⅱ	2	休講		2	
		338832	専門外書講読Ⅲ	2	秋	岡部みどり	2	
		338833	専門外書講読Ⅳ	2	休講		2	
		338834	専門外書講読Ⅴ	2	秋	筑紫圭一	3・4	
		338835	専門外書講読Ⅵ	2	休講		3・4	
	311800	企業環境マネジメント論	2	春	コーディネータ 筑紫圭一 *稲見浩之他	3・4	輪講, [150名], 法学部3・4年次生優先	
	311900	中国環境経済政策論	2	秋	大和田滝恵	3・4		
	342902	法学特殊講義Ⅰ(教育法)	2	秋	*森田明	3・4		
	342914	法学特殊講義Ⅱ(信託法)	2	春	*杉浦宣彦	3・4		
	342924	法学特殊講義Ⅲ (法思想史)	2	秋	奥田純一郎	3・4		
	342941	法学特殊講義Ⅳ (金融商品取引法)	2	春	野田耕志	3・4		
	345013	国際関係法特殊講義Ⅰ (武力紛争法)	2	休講		3・4		
	345025	国際関係法特殊講義Ⅱ (国際組織法)	2	秋	*立松美也子	3・4		
	345037	国際関係法特殊講義Ⅲ (外交と国際法)	2	秋	*岡野正敬	3・4		
	344803	国際関係特殊講義Ⅰ (日中関係の歴史と展望)	2	春	*楊志輝	3・4	[200名] 法学部3・4年次生優先	
	344909	国際関係特殊講義Ⅱ (国際社会における国家と市場)	2	春	*岡部恭宜	3・4		
	311300	環境法特殊講義 (環境訴訟の展開)	2	休講		3・4	輪講, [200名] 法学部3・4年次生優先	
	311426	環境問題特殊講義 (企業活動と環境法コンプライアンス)	2	春	*安達宏之	3・4		

(注1) 他学部生履修不可。

(注2) 未履修者は【環境A】を履修すること。

(注3) 専門外書講読は、上限6単位までを履修可とする。

# 5 經濟学部

---

經濟学科

經營学科

經濟学部共通

經

濟

經

營

學

部

共

通

---

---

# 経済学科

---

---

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

全学共通科目		
必 修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位（英語）]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選 択	16単位	
学 科 科 目	94単位	(必修科目12単位，選択必修科目30単位，選択必修科目および選択科目52単位)
合 計	124単位	

### 09・10年次生

全学共通科目		
必 修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位（英語）]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選 択	14単位	
学 科 科 目	94単位	(必修科目12単位，選択必修科目30単位，選択必修科目および選択科目52単位)
合 計	124単位	

### 06～08年次生

全学共通科目		
必 修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位（英語）]
選択必修	6単位	
選 択	10単位	
学 科 科 目	94単位	(必修科目16単位，選択必修科目26単位，選択必修科目および選択科目52単位)
合 計	124単位	

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

#### ○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (12単位)	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語)	4	マクロ経済学	4			
		ミクロ経済学 I	4					
	選択必修 (30単位)	選択必修科目から30単位以上を修得する。						
選択 (52単位)	選択必修科目および選択科目(分野1【専門科目・経済系】)から28単位以上、選択科目(分野1【専門科目・経済系】および分野2【専門科目・経営/法律系】)から24単位以上を修得する。他学部他学科・課程科目(実習を除く)の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。							

## 10年次生

### ○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2				
		情報リテラシー演習	2				
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学		4			
外国語科目必修 (8単位)	英語		4	英語	4		

### ○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (12単位)	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語)	4	マクロ経済学	4			
		マイクロ経済学 I	4					
	選択必修 (30単位)	選択必修科目から30単位以上を修得する。						
選択 (52単位)		選択必修科目および選択科目(分野1【専門科目・経済系】)から28単位以上、選択科目(分野1【専門科目・経済系】および分野2【専門科目・経営/法律系】)から24単位以上を修得する。他学部他学科・課程科目(実習を除く)の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。						



## 09年次生

### ○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (14単位)					
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

### ○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (12単位)	学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語)	4					
		ミクロ経済学 I	4					
		マクロ経済学	4					
選択必修 (30単位)	選択必修科目から30単位以上を修得する。							
選択 (52単位)	選択必修科目および選択科目(分野1【専門科目・経済系】)から28単位以上、選択科目(分野1【専門科目・経済系】および分野2【専門科目・経営/法律系】)から24単位以上を修得する。他学部他学科・課程科目(実習を除く)の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。							

## 06～08年次生

### ○全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)				
選択 (10単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

### ○学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (16単位)	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語)	4	ミクロ経済学Ⅱ	4			
		ミクロ経済学Ⅰ	4					
		マクロ経済学	4					
選択必修 (26単位)	選択必修科目から26単位以上を修得する。							
選択 (52単位)	選択必修科目および選択科目(分野1【専門科目・経済系】)から28単位以上、選択科目(分野1【専門科目・経済系】および分野2【専門科目・経営/法律系】)から24単位以上を修得する。他学部他学科・課程科目(実習を除く)の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。							

### 3. 履修上の注意

卒業に要する科目、単位数の最低基準（必修科目、選択必修科目、選択科目）等についてはこの要覧を注意深く読み、各自の履修計画には十分気をつけること。

#### ① 学科科目の所要単位数に関する注意

- (1) 選択必修科目に指定された学科科目はできるだけ多く履修することが望ましい。
- (2) 演習については、経済学科の演習の代わりに、経営学科の演習を選択必修科目として履修することができる。
- (3) 選択必修科目で、卒業に必要な指定単位数を修得した場合、その超過分は選択科目として認められる。また、選択科目分野1で卒業に必要な指定単位数を修得した場合、その超過分は分野2として認められる。
- (4) 同一科目は2度履修しても、卒業に必要な単位数として認められるのは、1科目分のみである。同一科目とは、①科目名が同じ、②科目名が違っても要覧に同一科目とみなす等の記載があるものとする。

#### ② 履修年次に関する注意

- (1) 全学共通選択科目は、各年次において任意に履修してさしつかえない。
- (2) 全学共通科目としての外国語科目および学科科目としての外国語（英語以外の同一外国語）については、少なくとも最低基準に相当する単位数は、1・2年次のうちに修得することが望ましい。
- (3) 選択必修および選択の学科科目の履修年次については、p.224以下の開講科目担当表の中に示されている履修年次を標準とする。
- (4) 「演習」について

各演習の配当年次は以下の通りとする

	06年次生	07年次生以降
演習Ⅰ	2年次	3年次
演習Ⅱ	3年次	4年次
演習Ⅲ	4年次	履修不可

「演習Ⅱ」は「演習Ⅰ」を修得したものが履修できるものとする。

「演習Ⅲ」は「演習Ⅱ」を修得したものが履修できるものとする。ただし、07年次生以降の学生は履修することはできない。

#### ③ 全学共通科目に関する注意

外国語の英語（必修）については、要覧共通編（p.158）を参照のこと。

#### ④ 学科科目に関する注意

- (1) 外国語（英語以外の同一外国語）については、要覧共通編（p.158）を参照して履修すること。
- (2) 開講科目担当表（p.224～230）に記載されている科目以外の科目の単位取得について  
他学部他学科科目・課程科目（実習を除く）の単位を取得した場合、最高12単位までを選択科目分野2の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。
- (3) 下記の科目は経済学科の学生が履修することはできない。  
経営学科必修科目のすべて、経営学科選択必修科目「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」
- (4) 前提科目制について：経済学科の学生が前提科目を設けている科目を受講する場合には、履修登録までに「ミクロ経済学Ⅰ」「ミクロ経済学Ⅱ」「マクロ経済学」のうち2科目以上の単位を取得していなければならない。この条件を満たしていない学生が、誤って前提科目を設けている科目を履修した場合、卒業要件に支障が生じることがあるので、履修登録には十分注意すること。  
経営学科生は「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の2科目を修得していることが望ましい。  
編入生・転部科生・再入学生・学士入学生には前提科目制は適用しない。これらの学生が以下の前提科目を設けている科目の履修登録を希望する場合には、事前に学事センターに申し出ること。

[前提科目を設けている科目]

選択必修科目 (B群)	計量経済学 国際貿易論 金融論 国際マクロ経済学 財政学Ⅰ 財政学Ⅱ 経済発展論Ⅰ 経済発展論Ⅱ 公共経済学Ⅰ 公共経済学Ⅱ 労働経済学Ⅰ 労働経済学Ⅱ 環境経済学Ⅰ 環境経済学Ⅱ	選択科目 (C-1群)	中級ミクロ経済学 中級マクロ経済学 外書講読B 公共政策Ⅰ 公共政策Ⅱ 経済学史Ⅰ 経済学史Ⅱ 中級計量経済学Ⅰ 中級計量経済学Ⅱ
----------------	---	----------------	---

- (5) 2009年度の入学者から「ミクロ経済学Ⅱ」は選択必修科目となったが、2008年度以前の入学者については、必修科目として必ず履修しなければならないので、注意すること。
- (6) A・B・C各群に関する注意事項：科目履修度（必修科目，選択必修科目，選択科目）は，単位修得年度の履修要覧にしたがう。また，p.223に記載の同一科目対照表を必ず参照して重複履修をしないように注意すること。
- なお，2006年度・2009年度・2011年度のカリキュラム変更により，入学年次によって全学共通科目および学科科目において科目履修度が違う科目があるので，十分注意すること。

⑤ 転部科学生が転部科以前に修得した経済学科学科科目の単位認定に関する取扱基準

転部科以前に修得した経済学科の学科科目の単位認定は20単位を限度とする。

⑥ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることはできない。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	44	26	26	44	26	26	44	26	26	44	176

前学期までに教職課程・学芸員課程の履修申込手続きをした3年次生以上の者で，課程科目の履修により，登録単位数が学期別および年間最高履修限度を超えてしまう場合は，事前に許可を得ておかなければならない。履修登録前までに学科長に相談すること。

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
-	-	52	-	-	52	-	-	52	26	26	52	208

学期別最高履修限度を超えて登録しなければならない場合は，履修登録前までに学科長と相談し，所定の書式により申請をおこなうこと。ただし，この場合も年間履修限度を超過することはできない。

## 同一科目対照表

下記の科目は科目名，担当者が違っても変更前と変更後の科目は同一科目とみなすので重複履修しても卒業に必要な単位数の中に含まれるのは1科目のみである。

変更前				変更後			
科目コード	科目名	単位数	開講年度	科目コード	科目名	単位数	開講年度
403002	経済史	4	～2012	403003	経済史Ⅰ	2	2013～
				403004	経済史Ⅱ	2	2013～
407212	線形経済数学Ⅰ	2	～2012	407214	線形経済数学	2	2013～
407513	医療経済学Ⅰ	2	～2012	407515	医療経済学	2	2013～
407514	医療経済学Ⅱ	2	～2012				
462403	産業組織論	4	～2010	462404	産業組織論Ⅰ	2	2011～
				462405	産業組織論Ⅱ	2	2011～
602300	開発経済論	4	～2009	602303	開発経済論1	2	2010～
				602304	開発経済論2	2	2010～
650770	グローバル化と発展途上国	4	～2009	650771	グローバル化と発展途上国1	2	2010～
				650772	グローバル化と発展途上国2	2	2010～
408001	数理ファイナンスⅠ	2	～2009	467961	数理ファイナンスB	2	2010～ 2012
402007	経済英語Ⅰ	2	～2008	402011	経済英語Ⅰ (BASIC)	2	2009～
402008	経済英語Ⅱ	2	～2008	402012	経済英語Ⅱ (BASIC)	2	2009～
433470	ブランド論	2	～2007	467940	ブランド・マネジメント論	2	2008～
440200	経営学基礎研究	2	～2012	440201	経営基礎研究セミナーⅠ	2	2013～

経  
済  
営  
学  
部  
共  
通

#### 4. 開講科目担当表

学科科目A群（必修科目）・・・09年次生以降 12単位

06～08年次生 16単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
必修科目	学科科目A群	(基礎科目)						
			学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	4			1	
		401101	ミクロ経済学Ⅰ	4	春	日引 聡 *岡川 梓	1	E1-1, E1-2クラス, 経営学科, 注1参照
		401101	ミクロ経済学Ⅰ	4	春	日引 聡 *岡川 梓	1	E1-3, E1-4クラス, 他学部, 注1参照
		400302	マクロ経済学	4	春	竹田 陽介	2	E2-1, E2-2クラス, 注1参照
		400302	マクロ経済学	4	春	*小巻 泰之	2	E2-3, E2-4クラス, 注1参照
		(08年次生以前) 選択必修科目に記載されている*科目 (「ミクロ経済学Ⅱ」)						

学科科目B群（選択必修科目）・・・09年次生以降 30単位

08年次生以前 26単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	(基本科目)						
		401201	ミクロ経済学Ⅱ*	4	秋	釜賀 浩平	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照, 注2参照
		401201	ミクロ経済学Ⅱ*	4	秋	*阪本 浩章	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照, 注2参照
		462110	国際貿易論	4	秋	濱野 正樹	2～4	前提科目あり(p.221参照)
		403710	国際マクロ経済学	4	秋	*大越 利之	2～4	前提科目あり(p.221参照)
		403404	財政学Ⅰ	2	春	中里 透	2～4	前提科目あり(p.221参照)
		403405	財政学Ⅱ	2	休講	中里 透	2～4	前提科目あり(p.221参照)
		403303	金融論	4	春	川西 諭	2～4	[200名], 経済学科生優先 前提科目あり(p.221参照)
		408701	公共経済学Ⅰ	2	春	近藤 広紀	2～4	前提科目あり(p.221参照)
		408711	公共経済学Ⅱ	2	秋	近藤 広紀	2～4	前提科目あり(p.221参照)
		407301	環境経済学Ⅰ	2	春	日引 聡	2～4	[200名], 経済学科生優先, 前提科目あり(p.221参照)
		407302	環境経済学Ⅱ	2	秋	日引 聡	2～4	前提科目あり(p.221参照)
		407403	計量経済学	4	秋	出島 敬久	2～4	前提科目あり(p.221参照)
		408505	統計学Ⅰ	2	春	竹内 明香	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照, 注2参照
		408604	統計学Ⅱ	2	秋	竹内 明香	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照, 注2参照
		408505	統計学Ⅰ	2	春	*島根 哲哉	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照, 注2参照
		408604	統計学Ⅱ	2	秋	*島根 哲哉	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照, 注2参照
		407113	経済数学解析Ⅰ	2	春	來島 愛子	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照, 注2参照
		407114	経済数学解析Ⅱ	2	秋	來島 愛子	1	E1-1, E1-2クラス, 注1参照, 注2参照
		407113	経済数学解析Ⅰ	2	春	*小河 誠巳	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照, 注2参照
		407114	経済数学解析Ⅱ	2	秋	*小河 誠巳	1	E1-3, E1-4クラス, 注1参照, 注2参照
		403003	経済史Ⅰ	2	春	鬼頭 宏	1	注2参照
		403004	経済史Ⅱ	2	秋	鬼頭 宏	1	注2参照
		462404	産業組織論Ⅰ	2	休講	青木 研	2～4	注2参照
		462405	産業組織論Ⅱ	2	休講	青木 研	2～4	注2参照
		408311	労働経済学Ⅰ	2	春	出島 敬久	2～4	前提科目あり(p.221参照)
		408321	労働経済学Ⅱ	2	秋	出島 敬久	2～4	前提科目あり(p.221参照)
		407711	日本経済史Ⅰ	2	春	鬼頭 宏	2～4	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択必修科目 学 科 目 B 群	407721	日本経済史Ⅱ	2	秋	鬼頭 宏	2～4		
	408131	戦略的行動の経済分析Ⅰ	2	春	釜賀 浩平	2～4	[200名], 経済学科生優先, 11年次生以前は選択科目C-1群となる	
	408132	戦略的行動の経済分析Ⅱ	2	秋	釜賀 浩平	2～4	[200名], 経済学科生優先, 11年次生以前は選択科目C-1群となる	
	(ECOE : Economics Courses Offered in English)							
	402011	経済英語Ⅰ(BASIC)	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[66名], 経済学科生優先 注2参照	
	402012	経済英語Ⅱ(BASIC)	2	秋	*SUZUKI Renate	2～4	[66名], 経済学科生優先 注2参照	
	402021	経済英語Ⅰ(INTERMEDIATE)	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[36名], 経済学科生優先 注2参照	
	402022	経済英語Ⅱ(INTERMEDIATE)	2	秋	*SUZUKI Renate	2～4	[36名], 経済学科生優先 注2参照	
	402041	経済英語Ⅰ(SPECIALIZED)	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[36名], 経済学科生優先 注2参照	
	402042	経済英語Ⅱ(SPECIALIZED)	2	秋	*SUZUKI Renate	2～4	[36名], 経済学科生優先 注2参照	
	408401	経済発展論Ⅰ	2	春	濱田 壽一	2～4	前提科目あり(p.221参照)	
	408402	経済発展論Ⅱ	2	秋	濱田 壽一	2～4	前提科目あり(p.221参照)	
	462202	国際金融論Ⅰ	2	春	濱野 正樹	3・4		
	462203	国際金融論Ⅱ	2	秋	濱野 正樹	3・4		
	467969	Global Development Goals	2	春	ブテンカラム ジョンジョセフ	2～4	注4参照	
	(演習)							
	460400	演習Ⅰ	4	通年	濱田 壽一	3	Ⅱと合併	
	460400	演習Ⅰ	4	通年	鬼頭 宏	3	Ⅱと合併	
	460400	演習Ⅰ	4	通年	竹田 陽介	3	Ⅱ・Ⅲと合併	
	460400	演習Ⅰ	4	通年	ブテンカラム ジョンジョセフ	3	Ⅱ・Ⅲと合併	
460400	演習Ⅰ	4	通年	出島 敬久	3	Ⅱ・Ⅲと合併		
460400	演習Ⅰ	4	通年	青木 研	3	Ⅱ・Ⅲと合併		
460400	演習Ⅰ	4	通年	川西 諭	3	Ⅱ・Ⅲと合併		
460400	演習Ⅰ	4	通年	中里 透	3	Ⅱ・Ⅲと合併		
460400	演習Ⅰ	4	休講	蓬田 守弘	3	Ⅱ・Ⅲと合併		
460400	演習Ⅰ	4	通年	近藤 広紀	3	Ⅱ・Ⅲと合併		
460400	演習Ⅰ	4	通年	來島 愛子	3	Ⅱと合併		
460400	演習Ⅰ	4	通年	竹内 明香	3	Ⅱと合併		
460400	演習Ⅰ	4	通年	釜賀 浩平	3	Ⅱと合併		
460400	演習Ⅰ	4	通年	日引 聡	3	Ⅱと合併		
460400	演習Ⅰ	4	通年	濱野 正樹	3	Ⅱと合併		
460400	経営学科開講 演習Ⅰ (p.238～239参照)	4	通年	経営学科教員	3	(他) 経営学科		

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択必修科目	学科科目B群	460300	演習Ⅱ	4	通年	濱田 壽一	4	Iと合併
		460300	演習Ⅱ	4	通年	鬼頭 宏	4	Iと合併
		460300	演習Ⅱ	4	春	*上山 隆大	4	
		460300	演習Ⅱ	4	通年	竹田 陽介	4	I・Ⅲと合併
		460300	演習Ⅱ	4	通年	ブツカラム ジョジョセフ	4	I・Ⅲと合併
		460300	演習Ⅱ	4	通年	出島 敬久	4	I・Ⅲと合併
		460300	演習Ⅱ	4	通年	青木 研	4	I・Ⅲと合併
		460300	演習Ⅱ	4	通年	川西 諭	4	I・Ⅲと合併
		460300	演習Ⅱ	4	通年	中里 透	4	I・Ⅲと合併
		460300	演習Ⅱ	4	休講	蓬田 守弘	4	I・Ⅲと合併
		460300	演習Ⅱ	4	通年	近藤 広紀	4	I・Ⅲと合併
		460300	演習Ⅱ	4	通年	来島 愛子	4	Iと合併
		460300	演習Ⅱ	4	通年	竹内 明香	4	Iと合併
		460300	演習Ⅱ	4	通年	釜賀 浩平	4	Iと合併
		460300	演習Ⅱ	4	通年	日引 聡	4	Iと合併
		460300	演習Ⅱ	4	通年	濱野 正樹	4	Iと合併
		460300	経営学科開講 演習Ⅱ (p.239参照)	4	通年	経営学科教員	4	(他) 経営学科
		460200	演習Ⅲ	4	通年	竹田 陽介	4	I・Ⅱと合併, 06年次生のみ履修可
		460200	演習Ⅲ	4	通年	ブツカラム ジョジョセフ	4	I・Ⅱと合併, 06年次生のみ履修可
		460200	演習Ⅲ	4	通年	出島 敬久	4	I・Ⅱと合併, 06年次生のみ履修可
		460200	演習Ⅲ	4	通年	青木 研	4	I・Ⅱと合併, 06年次生のみ履修可
		460200	演習Ⅲ	4	通年	川西 諭	4	I・Ⅱと合併, 06年次生のみ履修可
		460200	演習Ⅲ	4	通年	中里 透	4	I・Ⅱと合併, 06年次生のみ履修可
		460200	演習Ⅲ	4	休講	蓬田 守弘	4	I・Ⅱと合併, 06年次生のみ履修可
		460200	演習Ⅲ	4	通年	近藤 広紀	4	I・Ⅱと合併, 06年次生のみ履修可
		460200	経営学科開講 演習Ⅲ (p.239参照)	4	通年	経営学科教員	4	(他) 経営学科

### 学科科目C群 (選択科目)・・・52単位

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択科目 (分野Ⅰ)	学科科目C-1群	<b>【専門科目・経済系】</b>						
		<b>(中級理論)</b>						
		462300	中級マクロ経済学	4	春	近藤 広紀	2~4	前提科目あり(p.221参照)
		407001	中級ミクロ経済学	4	休講	釜賀 浩平	2~4	前提科目あり(p.221参照)
		407006	中級計量経済学Ⅰ	2	休講	出島 敬久	2~4	[20名], 前提科目あり(p.221参照)
		407007	中級計量経済学Ⅱ	2	休講	出島 敬久	2~4	前提科目あり(p.221参照)
		<b>(情報・統計・数学)</b>						
		407214	線形経済数学	2	春	来島 愛子	1・2	E1-1, E1-2クラス, 注1参照, 注2参照
		407213	線形経済数学Ⅱ	2	休講	来島 愛子	1・2	注1参照, 注2参照
		407214	線形経済数学	2	春	*小河 誠巳	1・2	E1-3, E1-4クラス, 注1参照, 注2参照
		407213	線形経済数学Ⅱ	2	休講		1・2	注1参照, 注2参照
		408011	証券データ分析	2	春	竹内 明香	2~4	[70名]
		408021	計量ファイナンス	2	秋	竹内 明香	3・4	[44名]



履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択科目 (分野1)	学科科目C-1群	<b>(政策・日本経済)</b>						
		403208	公共政策Ⅰ	2	休講	近藤 広紀	2~4	前提科目あり(p.221参照)
		403209	公共政策Ⅱ	2	休講	近藤 広紀	2~4	前提科目あり(p.221参照)
		408202	日本経済論Ⅰ	2	春	*江頭 隆治	2~4	[200名]
		408203	日本経済論Ⅱ	2	秋	*江頭 隆治	2~4	[200名]
		408210	経済統計論Ⅰ	2	春	*伊藤 伸介	2~4	[66名]
		408211	経済統計論Ⅱ	2	秋	*伊藤 伸介	2~4	[66名]
		<b>(労働・社会保障)</b>						
		407515	医療経済学	2	秋	*齋藤 裕美	2~4	注2
		407514	医療経済学Ⅱ	2	休講		2~4	
		<b>(経済発展)</b>						
		467920	アジア開発経済論	2	春	ベンカム ジョジョセフ	2~4	
		467921	アジア経済成長論	2	秋	ベンカム ジョジョセフ	2~4	
		602303	開発経済論1	2	春	高島 亮	2~4	(他)国際関係副専攻,旧「開発経済論」,注2参照
		602304	開発経済論2	2	秋	高島 亮	2~4	(他)国際関係副専攻,旧「開発経済論」,注2参照
		650771	グローバル化と発展途上国1	2	春	高島 亮	2~4	(他)国際関係副専攻,旧「グローバル化と発展途上国」,注2参照
		650772	グローバル化と発展途上国2	2	秋	高島 亮	2~4	(他)国際関係副専攻,旧「グローバル化と発展途上国」,注2参照
		<b>(歴史)</b>						
		467930	アメリカ経済史Ⅰ	2	休講		2~4	
		467931	アメリカ経済史Ⅱ	2	休講		2~4	
		403101	経済学史Ⅰ	2	春	*木村 雄一	2~4	前提科目あり(p.221参照)
		403102	経済学史Ⅱ	2	秋	*木村 雄一	2~4	前提科目あり(p.221参照)
		<b>(その他)</b>						
		467957	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	中里 透	2	[20名],経済学部12年次生のみ履修可,注3参照
		467957	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	來島 愛子	2	[20名],経済学部12年次生のみ履修可,注3参照
		408850	マクロ経済事情	2	春	*小野寺 敬	2~4	
		408860	金融制度と政策	2	秋	*矢嶋 康次	2~4	
		408902	外書講読B	2	休講		2~4	前提科目あり(p.221参照)
		467412	特別講義(開発援助論)	2	秋	*福田 幸正 *小林 誉明	2~4	
408122	特別講義(都市と地域の経済Ⅰ)	2	春	*宅間 文夫	2~4			
408123	特別講義(都市と地域の経済Ⅱ)	2	秋	*宅間 文夫	2~4			
467955	特別講義 (貧困とコミュニティの経済学Ⅰ)	2	春	*中西 徹	2~4			
467956	特別講義 (貧困とコミュニティの経済学Ⅱ)	2	秋	*中西 徹	2~4			
467966	特別講義 (情報と不確実性の経済学Ⅰ)	2	春	*江頭 隆治	2~4	[200名]		
467967	特別講義 (情報と不確実性の経済学Ⅱ)	2	秋	*江頭 隆治	2~4	[200名]		

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択科目 (分野1)	C1群	409000	法と経済学	2	休講	釜 賀 浩 平	2～4	
		467958	現代銀行論	2	秋	コーディネータ 川 西 論	2～4	[36名], 輪講, 三菱東京UF)銀行寄附講座, 経済学部生のみ履修可, 経済学科生優先, 金融論の単位取得者に限る
選択科目 (分野2)	学科学目C1群	<b>【専門科目・経営／法律系】 (経営・管理)</b>						
		409220	経営学総論	2	秋	竹之内 秀 行	1～4	
		430500	経営管理論	2	休講	山 田 幸 三	2～4	(他) 経営学科
		434311	経営戦略論Ⅰ	2	春	網 倉 久 永	2～4	(他) 経営学科
		434312	経営戦略論Ⅱ	2	秋	網 倉 久 永	2～4	(他) 経営学科
		434313	経営戦略論Ⅲ	2	秋	小 阪 玄次郎	2～4	[30名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先
		434316	経営戦略論Ⅳ	2	春	*大 森 信	2～4	(他) 経営学科
		434314	事業創造論Ⅰ	2	秋	*田 村 真理子	2～4	(他) 経営学科
		434315	事業創造論Ⅱ	2	春	山 田 幸 三	2～4	(他) 経営学科
		407610	経済・経営の倫理	2	秋	ペンカム ジョジョセフ	2～4	(他) 経営学科
		439511	国際経営論Ⅰ	2	春	竹之内 秀 行	2～4	(他) 経営学科
		439512	国際経営論Ⅱ	2	休講	竹之内 秀 行	2～4	(他) 経営学科
		439513	グローバル時代の企業戦略	2	秋	竹之内 秀 行	2～4	(他) 経営学科, 注4参照
		439520	製品開発論	2	春	小 阪 玄次郎	2～4	(他) 経営学科
		439530	組織間関係論	2	秋	*三 木 朋 乃	2～4	(他) 経営学科
		437511	経営組織論Ⅰ	2	春	小 林 順 治	2～4	(他) 経営学科
		437512	経営組織論Ⅱ	2	秋	小 林 順 治	2～4	(他) 経営学科
		437513	経営組織論Ⅲ	2	秋	小 阪 玄次郎	2～4	(他) 経営学科
		437611	人的資源管理論Ⅰ	2	春	細 萱 伸 子	2～4	(他) 経営学科
		437612	人的資源管理論Ⅱ	2	秋	細 萱 伸 子	2～4	(他) 経営学科
		467900	意思決定論	2	秋	*青 木 英 孝	2～4	(他) 経営学科
		437311	産業社会学Ⅰ	2	春	細 萱 伸 子	2～4	(他) 経営学科
		437312	産業社会学Ⅱ	2	休講	細 萱 伸 子	2～4	(他) 経営学科
		434210	リーダーシップ論	2	秋	小 林 順 治	2～4	(他) 経営学科
		439900	産業心理学	2	秋	*戸 梶 亜紀彦	2～4	(他) 経営学科
		441100	経営学史Ⅰ	2	春	小 林 順 治	2～4	(他) 経営学科
		441110	経営学史Ⅱ	2	休講	小 林 順 治	2～4	(他) 経営学科
		437202	企業経済論Ⅰ	2	春	石 井 昌 宏	2～4	(他) 経営学科
		437203	企業経済論Ⅱ	2	秋	石 井 昌 宏	2～4	(他) 経営学科
		438002	経営財務論Ⅰ	2	春	石 井 昌 宏	2～4	(他) 経営学科
		438003	経営財務論Ⅱ	2	秋	石 井 昌 宏	2～4	(他) 経営学科
		440201	経営基礎研究セミナーⅠ	2	春	網 倉 久 永	2～4	[20名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先, 1年次生履修不可, 11年次生以前は他学部他学科科目となる, 注2
		440201	経営基礎研究セミナーⅠ	2	春	細 萱 伸 子	2～4	[20名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先, 1年次生履修不可, 11年次生以前は他学部他学科科目となる, 注2
440202	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	荒 木 勉	1～4	[20名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先		
440202	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	杉 谷 陽 子	1～4	[20名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先		
440202	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	山 田 幸 三	1～4	[20名], (他) 経営学科, 経営学科2年次生優先		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考		
選択科目 (分野2)	学科科目C ― 2群	434700	技術経営論	2	秋	網 倉 久 永	2～4	(他) 経営学科	
		430701	経営工学	4	休講	荒 木 勉	2～4	隔年開講, (他) 経営学科	
		433510	経営科学 I	2	春	荒 木 勉	2～4	(他) 経営学科	
		433520	経営科学 II	2	休講	荒 木 勉	2～4	(他) 経営学科	
		433600	経営統計学	2	秋	伊呂原 隆	2～4	(他) 経営学科	
		433739	ビジネスシステム設計論	2	休講	荒 木 勉	2～4	(他) 経営学科	
		430600	経営データ分析入門	2	春	*花 尾 由香里	2～4	[70名], (他) 経営学科, 経営 学科生優先, 11年次生以前は 他学部他学科科目となる	
		(マーケティング)							
		434501	マーケティング・コミュニケーション論	2	春	*京ヶ島 弥 生	2～4	[200名], (他) 経営学科	
		433450	応用マーケティング	2	秋	新 井 範 子	2～4	[200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先	
		433460	マーケティング戦略論 I	2	秋	*小 野 晃 典	2～4	(他) 経営学科	
		433461	マーケティング戦略論 II	2	秋	杉 谷 陽 子	2～4	[250名], (他) 経営学科, 経営学科生優先	
		467940	ブランド・マネジメント論	2	秋	杉 谷 陽 子	2～4	[250名], (他) 経営学科, 注2 参照, 経営学科生優先	
		438504	マーケティング・リサーチ	2	休講	杉 谷 陽 子	2～4	[30名], (他) 経営学科, 経営 学科2年次生優先	
		438510	マーケティング・リサーチ入門	2	春	*前 田 敏 文	2～4	(他) 経営学科	
		434410	消費者行動論	2	春	杉 本 徹 雄	2～4	(他) 経営学科	
		434420	消費者行動分析	2	秋	杉 本 徹 雄	2～4	(他) 経営学科	
		433121	流通経済論	2	秋	*福 田 順 子	2～4	(他) 経営学科	
		433301	小売マーケティング	2	春	新 井 範 子	2～4	[200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先	
		433300	ダイレクト・マーケティング	2	秋	新 井 範 子	2～4	[200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先	
467963	インターネット・マーケティング	2	春	新 井 範 子	2～4	[200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先			
430801	ロジスティクス	4	秋	荒 木 勉	2～4	隔年開講, (他) 経営学科			
(会計)									
433010	簿記 I	2	春	*鷹 野 宏 行	1・2	(他) 経営学科			
433020	簿記 II	2	休講	上 妻 義 直	1・2	(他) 経営学科			
433030	簿記 III	2	春	*石 山 宏	2～4	(他) 経営学科			
433040	簿記 IV	2	秋	*石 山 宏	2～4	(他) 経営学科			
438050	財務諸表論 I	2	春	西 澤 茂	2～4	(他) 経営学科			
438060	財務諸表論 II	2	秋	西 澤 茂	2～4	(他) 経営学科			
438070	財務諸表論 III	2	春	西 澤 茂	2～4	(他) 経営学科			
439300	会計学特講	2	秋	西 澤 茂	2～4	(他) 経営学科			
439301	環境会計論	2	休講	上 妻 義 直	2～4	(他) 経営学科			
439302	環境マネジメント論	2	秋	*守 屋 有	2～4	[200名], (他) 経営学科, 経営学科生優先			
438410	監査論 I	2	春	*町 田 祥 弘	2～4	(他) 経営学科			
438420	監査論 II	2	秋	*町 田 祥 弘	2～4	(他) 経営学科			
438400	英文会計	2	秋	上 西 順 子	2～4	(他) 経営学科			
438211	管理会計論 I	2	春	菊 井 高 昭	2～4	(他) 経営学科			
438212	管理会計論 II	2	秋	菊 井 高 昭	2～4	(他) 経営学科			
438113	経営分析 I	2	春	菊 井 高 昭	2～4	(他) 経営学科			
438114	経営分析 II	2	秋	菊 井 高 昭	2～4	(他) 経営学科			
438310	原価計算論 I	2	春	*井 出 健 二 郎	2～4	(他) 経営学科			
438320	原価計算論 II	2	秋	*井 出 健 二 郎	2～4	(他) 経営学科			

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考		
選択科目 (分野2)	学科科目 C   2群	(法律)							
		467110	民法A	2	春	*松原孝明	2~4	(他) 経営学科	
		467120	民法B	2	秋	*松原孝明	2~4	(他) 経営学科	
		467140	民法C	2	春	佐藤岩昭	2~4	(他) 経営学科, 法学部「債権法各論Ⅰ(契約)」と合併	
		467150	民法D	2	秋	奥富晃	2~4	(他) 経営学科, 法学部「債権法各論Ⅱ(事務管理, 不当利得, 不法行為)」と合併	
		467205	商法Ⅰ	4	秋	*小野寺千世	2~4	(他) 経営学科	
		467307	商法Ⅱ	2	秋	松井智予	3・4	(他) 経営学科, 法学部「手形・小切手法」と合併	
		332800	労働法	4	秋	富永晃一	3・4	(他) 法学部	
		361600	国際取引法	4	春	森下哲朗	3・4	(他) 法学部	
		339102	経済法	4	春	楠茂樹	3・4	(他) 法学部	
		(その他)							
		432010	経営英語Ⅰ	2	春	*GASPARI Paul	2~4	[66名], (他) 経営学科, 経営学科生優先	
		432011	経営英語Ⅱ	2	秋	*FRANCIS Warwick	2~4	[20名], (他) 経営学科, 経営学科生優先	
		467962	経営英語 (BUSINESSCOMMUNICATION STRATEGY)	2	秋	*GASPARI Paul	2~4	[50名], (他) 経営学科, 経営学科生優先	
		432030	経営英語 (INTERNATIONAL BUSINESS)	2	休講			(他) 経営学科	
		467964	証券投資論Ⅰ	2	春	*引間雅史	2~4	[100名], (他) 経営学科, 経済学部生優先	
		467965	証券投資論Ⅱ	2	秋	*引間雅史	2~4	[100名], (他) 経営学科, 経済学部生優先	
		522002	国際金融経済と英語Ⅰ	2	休講	*引間雅史	2~4	(他) 英語学科	
		522003	国際金融経済と英語Ⅱ	2	休講	*引間雅史	2~4	(他) 英語学科	
		438710	資本市場論Ⅰ	2	春	*富士壮一	2~4	(他) 経営学科	
		438720	資本市場論Ⅱ	2	秋	*富士壮一	2~4	(他) 経営学科	
		438802	保険論	2	春	*小林篤	2~4	隔年開講, (他) 経営学科	
		467454	産業論特講Ⅰ	2	秋	*高橋透	2~4	(他) 経営学科	
		467455	産業論特講Ⅱ	2	秋	*戸川清	2~4	[100名], (他) 経営学科, 経済学部生優先	
		290210	社会保障論Ⅰ	2	春	大塚晃	2~4	(他) 社会福祉学科	
		他学部他学科科目			他学部他学科開講科目担当表を参照			12単位まで選択科目分野2に算入可	
		課程科目(実習を除く)			『履修要覧(課程編)』を参照			他学部他学科科目とあわせて12単位まで選択科目分野2に算入可	
		Course:IBE (International Business and Economics) で開講されているすべての科目						2~4	(他) 国際教養学部

\*備考欄の(他)は他学部他学科開講科目であるが、自学科の科目として扱うことができる。

注1: 再履修者については、クラスを問わないで履修登録をすることができる。

注2: p.222の3.④(6)A・B・C各群に関する注意事項をよく読むこと。

注3: 11年次生以前の学生は履修不可。演習の前段階に位置する科目。担当教員が毎年度替わるので、内容はシラバスで確認すること。経済学科生優先。

注4: 上智らしい教育の推進、教育内容・方法の改善・向上を目的とする「教育イノベーション・プログラム」に採択された、時限的に開講される科目である。

# 経営学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

全学共通科目		
必修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位（英語）]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	16単位	
学科科目	94単位	[必修科目8単位，選択必修科目46単位，選択必修科目および選択科目40単位]
合計	124単位	

### 09・10年次生

全学共通科目		
必修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位（英語）]
選択必修	4単位	[キリスト教人間学]
選択	14単位	
学科科目	94単位	[必修科目8単位，選択必修科目46単位，選択必修科目および選択科目40単位]
合計	124単位	

### 08年次生以前

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位（英語）]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	94単位	[必修科目8単位，選択必修科目46単位，選択必修科目および選択科目40単位]
合計	124単位	

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (8単位)	学科科目としての 外国語(英語以外の 同一外国語) 経営学概論Ⅰ 経営学概論Ⅱ	4 2 2					
	選択必修 (46単位)	選択必修科目から46単位以上を修得する。						
	選必修および選択 (40単位)	選択必修科目および選択科目から40単位以上を修得する。経営学科の開講科目担当表(p.238以下)に記載された科目以外の他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。						

## 09・10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4			
	選択 (14単位)					
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (8単位)	学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語)	4					
		経営学概論Ⅰ	2					
		経営学概論Ⅱ	2					
選択必修 (46単位)	選択必修科目から46単位以上を修得する。							
選必および選択 (40単位)	選択必修科目および選択科目から40単位以上を修得する。経営学科の開講科目担当表(p.238以下)に記載された科目以外の他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。							

## 06～08年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2			
		ウェルネスの理論と実践	2			
		情報リテラシー演習	2			
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4単位～6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)				
選択 (10単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4		

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (8単位)	学科科目としての外国語(英語以外の同一外国語)	4					
		経営学概論Ⅰ	2					
		経営学概論Ⅱ	2					
選択必修 (46単位)	選択必修科目から46単位以上を修得する。							
選必修 (40単位)	選択必修科目および選択科目から40単位以上を修得する。経営学科の開講科目担当表(p.238以下)に記載された科目以外の他学部他学科科目・課程科目(実習を除く)の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。							



### 3. 履修上の注意

#### ① 学科科目の所要単位数に関する注意

- (1) 経営学科の開講科目担当表 (p.238以下) に記載された科目以外の他学部他学科科目・課程科目 (実習を除く) の単位を修得した場合、最高20単位までを選択科目の単位として算入することができる。ただし、全学共通科目は除く。
- (2) 選択必修科目については、卒業に必要な規定単位数 (46単位) 以上修得したとき、その超過分は選択科目として認められる。
- (3) 選択必修科目に指定された学科科目は、できるだけ多く履修することが望ましい。
- (4) 演習については、経営学科の演習の代わりに経済学科の演習を選択必修科目として履修することができる。その場合「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の単位を修得していることが望ましい。
- (5) 経済学科開講の「経営学総論」は、経営学科の学生は履修できない。
- (6) 同一科目を重複して修得しても、卒業要件として認められるのは、1科目のみである。同一科目であるという基準は原則として以下の通りである。(p.237の同一科目対照表参照)
  - ① 科目名 (含サブタイトル) が同じである場合。
  - ② 備考欄に「同内容、同一講座」等の注記が記載されている場合。
- (7) 選択科目 (C群) のうち、以下の科目を履修する場合は、履修登録までに「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の2科目の単位を修得していることが望ましい。

国際貿易論	計量経済学	外書講読B
国際マクロ経済学	中級ミクロ経済学	公共政策Ⅰ
金融論	中級マクロ経済学	公共政策Ⅱ
財政学Ⅰ	労働経済学Ⅰ	中級計量経済学Ⅰ
財政学Ⅱ	労働経済学Ⅱ	中級計量経済学Ⅱ
公共経済学Ⅰ	経済発展論Ⅰ	
公共経済学Ⅱ	経済発展論Ⅱ	
環境経済学Ⅰ	経済学史Ⅰ	
環境経済学Ⅱ	経済学史Ⅱ	

- (8) A・B・C各群に関する注意事項：科目履修度 (必修科目、選択必修科目、選択科目) は、単位修得年度の履修要覧にしたがう。また、p.237に記載の同一科目対照表を必ず参照して重複履修をしないように注意すること。なお、2006年度および2009年度のカリキュラム変更により、入学年次によって科目履修度が違う科目があるので、十分注意すること。

#### ② 履修年次に関する注意

- (1) 全学共通科目としての外国語科目および学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語) については、少なくとも最低基準に相当する単位数を1・2年次のうちに修得することが望ましい。
- (2) 選択必修科目および選択科目の履修年次については、p.238以下の開講科目担当表の中に示されている履修年次を標準とする。
- (3) 演習Ⅰ・演習Ⅱ・演習Ⅲの履修年次は以下のとおりとする。

	06年次生以前	07年次生以降
演習Ⅰ	2年次	3年次
演習Ⅱ	3年次	4年次
演習Ⅲ	4年次	履修不可

- ・演習Ⅱは、演習Ⅰの単位を取得した者が履修できるものとする。
- ・演習Ⅲは、演習Ⅱの単位を取得した者が履修できるものとする。ただし、07年次生以降の学生は履修することはできない。

#### ③ 外国語科目に関する注意

- (1) 全学共通科目としての外国語科目および学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語) について
  - ア 全学共通科目としての外国語科目 (英語8単位) は、要覧共通編p.158を参照のこと。
  - イ 学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語4単位) は、要覧共通編p.158を参照のこと。

④ 転部科学生が転部科以前に修得した経営学科学科科目の単位認定に関する取扱基準

- (1) 転部科以前に修得した学科科目を経営学科の学科科目として単位認定する場合、20単位を限度とする。なお、単位認定は選択必修科目および選択科目とするのが望ましい。

⑤ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

【2008年次生以降】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	44	26	26	44	26	26	44	26	26	44	176

前学期までに教職課程・学芸員課程の履修申込手続きをした3年次生以上の者で、課程科目の履修により、登録単位数が学期別および年間最高履修限度を超えてしまう場合は、事前に許可を得ておかななければならない。履修登録前までに学科長に相談すること。

【2007年次生以前】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
-	-	52	-	-	52	-	-	52	26	26	52	208

学期別最高履修限度を超えて登録しなければならない場合は、履修登録前までに学科長と相談し、所定の書式により申請をおこなうこと。ただし、この場合も年間履修限度を超過することはできない。

## 同一科目一覧表

下記の科目は科目名・単位数・担当者が異なっても変更前と変更後の科目は同一科目とみなし、これらの科目を重複して履修しても、卒業要件として認められるのは1科目のみである。

変更前					変更後				
科目コード	科目名	履修度	単位数	開講年度	科目コード	科目名	履修度	単位数	開講年度
408001	数理ファイナンスⅠ	選択	2	～2009	467961	数理ファイナンスB	選択	2	2010～2012
467950	ファッション・ビジネスのグローバル戦略	選択	2	～2008	467952	ファッション・ビジネスのマーケティング	選択	2	2009
467951	ファッション・ビジネスの人材戦略	選択	2	～2008	467953	ファッション・ビジネスのマネジメント	選択	2	2009
433470	ブランド論	選択必修	2	～2007	467940	ブランド・マネジメント論	選択必修	2	2008～
440000	経営学基礎研究	選択必修	2	～2012	440001	経営基礎研究セミナーⅠ	選択必修	2	2013～
407811	アメリカ経済史A	選択	2	～2007	467930	アメリカ経済史Ⅰ	選択	2	2008～
407212	線形経済数学Ⅰ	選択	2	～2012	407214	線形経済数学	選択	2	2013～
403002	経済史	選択	4	～2012	403003	経済史Ⅰ	選択	2	2013～
					403004	経済史Ⅱ	選択	2	2013～
462403	産業組織論	選択	4	～2010	462404	産業組織論Ⅰ	選択	2	2011～
					462405	産業組織論Ⅱ	選択	2	2011～
407513	医療経済学Ⅰ	選択	2	～2012	407515	医療経済学	選択	2	2013～
407514	医療経済学Ⅱ	選択	2	～2012					
402007	経済英語Ⅰ	選択	2	～2008	402011	経済英語Ⅰ (BASIC)	選択	2	2009～
402008	経済英語Ⅱ	選択	2	～2008	402012	経済英語Ⅱ (BASIC)	選択	2	2009～

#### 4. 開講科目担当表

##### 学科科目A群（必修科目）・・・8単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
必修科目	学科科目A群	学科科目としての外国語 (英語以外の同一外国語)	4			1	
		430411 経営学概論 I	2	春	荒木 勉	1	M1-1クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430411 経営学概論 I	2	春	細 萱 伸 子	1	M1-2クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430411 経営学概論 I	2	春	小 林 順 治	1	M1-3クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430411 経営学概論 I	2	春	竹之内 秀 行	1	M1-4クラス ※再履修時には、入学時のクラスで履修すること。
		430412 経営学概論 II	2	秋	コーディネータ 小 阪 玄次郎 西 澤 茂 新 井 範 子	1	全クラス合同，輪講

##### 学科科目B群（選択必修科目）・・・46単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考
選択必修科目	学科科目B群	経営英語 (BUSINESS COMMUNICATION STRATEGY)	2	秋	* GASPARI Paul	2～4	[50名]，経営学科生優先
		432010 経営英語 I	2	春	* GASPARI Paul	2～4	[66名]，経営学科生優先
		432011 経営英語 II	2	秋	* FRANCIS Warwick	2～4	[20名]，経営学科生優先
		432030 経営英語 (INTERNATIONAL BUSINESS)	2	休講			
		460400 演習 I	4	通年	小 林 順 治	3	II・IIIと合併， 履修年次についてp.235参照
		460400 演習 I	4	通年	荒 木 勉	3	II・IIIと合併， 履修年次についてp.235参照
		460400 演習 I	4	通年	上 妻 義 直	3	II・IIIと合併， 履修年次についてp.235参照
		460400 演習 I	4	通年	杉 本 徹 雄	3	II・IIIと合併， 履修年次についてp.235参照
		460400 演習 I	4	通年	網 倉 久 永	3	II・IIIと合併， 履修年次についてp.235参照
		460400 演習 I	4	通年	山 田 幸 三	3	IIと合併， 履修年次についてp.235参照
		460400 演習 I	4	通年	西 澤 茂	3	履修年次についてp.235参照
		460400 演習 I	4	通年	細 萱 伸 子	3	II・IIIと合併， 履修年次についてp.235参照
		460400 演習 I	4	通年	竹之内 秀 行	3	II・IIIと合併， 履修年次についてp.235参照
		460400 演習 I	4	通年	杉 谷 陽 子	3	II・IIIと合併， 履修年次についてp.235参照
		460400 演習 I	4	通年	新 井 範 子	3	IIと合併， 履修年次についてp.235参照
		460400 演習 I	4	通年	石 井 昌 宏	3	IIと合併， 履修年次についてp.235参照

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考
選択必修科目	学 科 目 B 群	460400	演習Ⅰ	4	通年	小 阪 玄次郎	3 Ⅱと合併, 履修年次についてp.235参照
		460400	経済学科開講 演習Ⅰ (p.225参照)	4	通年	経済学科教員	3 (他) 経済学科, 履修年次についてp.235参照
		460300	演習Ⅱ	4	通年	小 林 順 治	4 Ⅰ・Ⅲと合併, 履修年次についてp.235参照
		460300	演習Ⅱ	4	通年	荒 木 勉	4 Ⅰ・Ⅲと合併, 履修年次についてp.235参照
		460300	演習Ⅱ	4	通年	上 妻 義 直	4 Ⅰ・Ⅲと合併, 履修年次についてp.235参照
		460300	演習Ⅱ	4	通年	杉 本 徹 雄	4 Ⅰ・Ⅲと合併, 履修年次についてp.235参照
		460300	演習Ⅱ	4	通年	網 倉 久 永	4 Ⅰ・Ⅲと合併, 履修年次についてp.235参照
		460300	演習Ⅱ	4	通年	山 田 幸 三	4 Ⅰと合併, 履修年次についてp.235参照
		460300	演習Ⅱ	4	通年	西 澤 茂	4 Ⅲと合併, 履修年次についてp.235参照
		460300	演習Ⅱ	4	通年	細 萱 伸 子	4 Ⅰ・Ⅲと合併, 履修年次についてp.235参照
		460300	演習Ⅱ	4	通年	竹之内 秀 行	4 Ⅰ・Ⅲと合併, 履修年次についてp.235参照
		460300	演習Ⅱ	4	通年	杉 谷 陽 子	4 Ⅰ・Ⅲと合併, 履修年次についてp.235参照
		460300	演習Ⅱ	4	通年	新 井 範 子	4 Ⅰと合併, 履修年次についてp.235参照
		460300	演習Ⅱ	4	通年	石 井 昌 宏	4 Ⅰと合併, 履修年次についてp.235参照
		460300	演習Ⅱ	4	通年	小 阪 玄次郎	4 Ⅰと合併, 履修年次についてp.235参照
		460300	経済学科開講 演習Ⅱ (p.226参照)	4	通年	経済学科教員	4 (他) 経済学科, 履修年次について p.235 参照
		460200	演習Ⅲ	4	通年	小 林 順 治	4 Ⅰ・Ⅱと合併, 履修年次についてp.235参照
		460200	演習Ⅲ	4	通年	荒 木 勉	4 Ⅰ・Ⅱと合併, 履修年次についてp.235参照
		460200	演習Ⅲ	4	通年	上 妻 義 直	4 Ⅰ・Ⅱと合併, 履修年次についてp.235参照
		460200	演習Ⅲ	4	通年	杉 本 徹 雄	4 Ⅰ・Ⅱと合併, 履修年次についてp.235参照
		460200	演習Ⅲ	4	通年	網 倉 久 永	4 Ⅰ・Ⅱと合併, 履修年次についてp.235参照
		460200	演習Ⅲ	4	通年	西 澤 茂	4 Ⅱと合併, 履修年次についてp.235参照
		460200	演習Ⅲ	4	通年	細 萱 伸 子	4 Ⅰ・Ⅱと合併, 履修年次についてp.235参照
		460200	演習Ⅲ	4	通年	竹之内 秀 行	4 Ⅰ・Ⅱと合併, 履修年次についてp.235参照
		460200	演習Ⅲ	4	通年	杉 谷 陽 子	4 Ⅰ・Ⅱと合併, 履修年次についてp.235参照
		460200	経済学科開講 演習Ⅲ (p.226参照)	4	通年	経済学科教員	4 (他) 経済学科, 履修年次についてp.235参照

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考
選択必修科目 B群	<b>【経営学系】</b>						
	<b>(経営管理・戦略)</b>						
	430500	経営管理論	2	休講	山田 幸三	2～4	
	434311	経営戦略論Ⅰ	2	春	網倉 久永	2～4	
	434312	経営戦略論Ⅱ	2	秋	網倉 久永	2～4	
	434313	経営戦略論Ⅲ	2	秋	小阪 玄次郎	2～4	[30名], 経営学科2年次生優先
	434316	経営戦略論Ⅳ	2	春	*大森 信	2～4	
	434314	事業創造論Ⅰ	2	秋	*田村 真理子	2～4	
	434315	事業創造論Ⅱ	2	春	山田 幸三	2～4	
	407610	経済・経営の倫理	2	秋	ブテンガラム ジョジョセフ	2～4	
	439511	国際経営論Ⅰ	2	春	竹之内 秀行	2～4	
	439512	国際経営論Ⅱ	2	休講	竹之内 秀行	2～4	
	439513	グローバル時代の企業戦略	2	秋	竹之内 秀行	2～4	注4
	439520	製品開発論	2	春	小阪 玄次郎	2～4	
	439530	組織間関係論	2	秋	*三木 朋乃	2～4	
	<b>(経営組織)</b>						
	437511	経営組織論Ⅰ	2	春	小林 順治	2～4	
	437512	経営組織論Ⅱ	2	秋	小林 順治	2～4	
	437513	経営組織論Ⅲ	2	秋	小阪 玄次郎	2～4	
	437611	人的資源管理論Ⅰ	2	春	細萱 伸子	2～4	
	437612	人的資源管理論Ⅱ	2	秋	細萱 伸子	2～4	
	467900	意思決定論	2	秋	*青木 英孝	2～4	
	437311	産業社会学Ⅰ	2	春	細萱 伸子	2～4	
	437312	産業社会学Ⅱ	2	休講	細萱 伸子	2～4	
	434210	リーダーシップ論	2	秋	小林 順治	2～4	
	439900	産業心理学	2	秋	*戸梶 亜紀彦	2～4	
	441100	経営学史Ⅰ	2	春	小林 順治	2～4	
	441110	経営学史Ⅱ	2	休講	小林 順治	2～4	
	<b>(企業論)</b>						
	437202	企業経済論Ⅰ	2	春	石井 昌宏	2～4	
	437203	企業経済論Ⅱ	2	秋	石井 昌宏	2～4	
	438002	経営財務論Ⅰ	2	春	石井 昌宏	2～4	
	438003	経営財務論Ⅱ	2	秋	石井 昌宏	2～4	
	440201	経営基礎研究セミナーⅠ	2	春	網倉 久永	2～4	[20名], 経営学科2年次生優先, 1年次生履修不可
	440201	経営基礎研究セミナーⅠ	2	春	細萱 伸子	2～4	[20名], 経営学科2年次生優先, 1年次生履修不可
	440202	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	荒木 勉	1～4	[20名], 経営学科2年次生優先
	440202	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	杉谷 陽子	1～4	[20名], 経営学科2年次生優先
	440202	経営基礎研究セミナーⅡ	2	秋	山田 幸三	1～4	[20名], 経営学科2年次生優先
	434700	技術経営論	2	秋	網倉 久永	2～4	
	<b>(経営科学)</b>						
	430701	経営工学	4	休講	荒木 勉	2～4	隔年開講
	433510	経営科学Ⅰ	2	春	荒木 勉	2～4	
	433520	経営科学Ⅱ	2	休講	荒木 勉	2～4	
	433600	経営統計学	2	秋	伊呂原 隆	2～4	
	433739	ビジネスシステム設計論	2	休講	荒木 勉	2～4	
	430600	経営データ分析入門	2	春	*花尾 由香里	2～4	[70名], 経営学科生優先

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考	
選択必修科目	学 科 目 B 群	<b>【マーケティング系】 (マーケティング管理)</b>						
		434501	マーケティング・コミュニケーション論	2	春	*京ヶ島 弥 生	2～4	[200名], 他学部他学科生対象
		434501	マーケティング・コミュニケーション論	2	秋	*京ヶ島 弥 生	2～4	経営学科生対象
		433450	応用マーケティング	2	秋	新 井 範 子	2～4	[200名], 経営学科生優先
		433460	マーケティング戦略論Ⅰ	2	春	杉 谷 陽 子	2～4	[250名], 経営学科生対象
		433460	マーケティング戦略論Ⅰ	2	秋	*小 野 晃 典	2～4	他学部他学科生対象
		433461	マーケティング戦略論Ⅱ	2	秋	杉 谷 陽 子	2～4	[250名], 経営学科生優先
		467940	ブランド・マネジメント論	2	秋	杉 谷 陽 子	2～4	[250名], 経営学科生優先
		<b>(マーケティング・サイエンス)</b>						
		438504	マーケティング・リサーチ	2	休講	杉 谷 陽 子	2～4	[30名], 経営学科2年次生優先
		438510	マーケティング・リサーチ入門	2	春	*前 田 敏 文	2～4	
		434410	消費者行動論	2	春	杉 本 徹 雄	2～4	
		434420	消費者行動分析	2	秋	杉 本 徹 雄	2～4	
		<b>(流通・物流)</b>						
		433121	流通経済論	2	秋	*福 田 順 子	2～4	
		433301	小売マーケティング	2	春	新 井 範 子	2～4	[200名], 経営学科生優先
		433300	ダイレクト・マーケティング	2	秋	新 井 範 子	2～4	[200名], 経営学科生優先
		467963	インターネット・マーケティング	2	春	新 井 範 子	2～4	[200名], 経営学科生優先
		430801	ロジスティクス	4	秋	荒 木 勉	2～4	隔年開講
		<b>【会計学系】 (財務会計)</b>						
		433010	簿記Ⅰ	2	春	上 妻 義 直	1	経営学科生対象
		433010	簿記Ⅰ	2	春	*鷹 野 宏 行	1	他学部他学科生対象
		433020	簿記Ⅱ	2	休講	上 妻 義 直	1	
		433030	簿記Ⅲ	2	春	*石 山 宏	2～4	
		433040	簿記Ⅳ	2	秋	*石 山 宏	2～4	
		438050	財務諸表論Ⅰ	2	春	西 澤 茂	2～4	
		438060	財務諸表論Ⅱ	2	秋	西 澤 茂	2～4	
		438070	財務諸表論Ⅲ	2	春	西 澤 茂	2～4	
		439300	会計学特講	2	秋	西 澤 茂	2～4	
		439301	環境会計論	2	休講	上 妻 義 直	2～4	
		439302	環境マネジメント論	2	秋	*守 屋 有	2～4	[200名], 経営学科生優先
		438410	監査論Ⅰ	2	春	*町 田 祥 弘	2～4	
		438420	監査論Ⅱ	2	秋	*町 田 祥 弘	2～4	
		438400	英文会計	2	秋	上 西 順 子	2～4	
		<b>(管理会計)</b>						
		438211	管理会計論Ⅰ	2	春	菊 井 高 昭	2～4	
		438212	管理会計論Ⅱ	2	秋	菊 井 高 昭	2～4	
		438113	経営分析Ⅰ	2	春	菊 井 高 昭	2～4	
		438114	経営分析Ⅱ	2	秋	菊 井 高 昭	2～4	
		438310	原価計算論Ⅰ	2	春	*井 出 健 二 郎	2～4	
		438320	原価計算論Ⅱ	2	秋	*井 出 健 二 郎	2～4	
		<b>【経済学系】</b>						
		431109	経済学総論Ⅰ	2	春	中 里 透	1	
		431123	経済学総論Ⅱ	2	秋	中 里 透	1	

学科科目C群（選択科目）・・・40単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考		
選択科目	学科科目C群	467964	証券投資論Ⅰ	2	春	*引間 雅史	2~4	[100名], 経済学部生優先	
		467965	証券投資論Ⅱ	2	秋	*引間 雅史	2~4	[100名], 経済学部生優先	
		438710	資本市場論Ⅰ	2	春	*富士 壮一	2~4		
		438720	資本市場論Ⅱ	2	秋	*富士 壮一	2~4		
		438802	保険論	2	春	*小林 篤	2~4	隔年開講	
		467454	産業論特講Ⅰ	2	秋	*高橋 透	2~4		
		467455	産業論特講Ⅱ	2	秋	*戸川 清	2~4	[100名], 経済学部生優先	
		467110	民法A	2	春	*松原 孝明	2~4		
		467120	民法B	2	秋	*松原 孝明	2~4		
		467140	民法C	2	春	佐藤 岩昭	2~4	法学部「債権法各論Ⅰ(契約)」と合併	
		467150	民法D	2	秋	奥 富 晃	2~4	法学部「債権法各論Ⅱ(事務管理, 不当利得, 不法行為)」と合併	
		467205	商法Ⅰ	4	秋	*小野寺 千世	2~4		
		467307	商法Ⅱ	2	秋	松井 智予	3・4	法学部「手形・小切手法」と合併	
		332800	労働法	4	秋	富永 晃一	3・4	(他) 法学部	
		361600	国際取引法	4	春	森下 哲朗	3・4	(他) 法学部	
		339102	経済法	4	春	楠 茂 樹	3・4	(他) 法学部	
		341400	企業環境法	2	休講		3・4	(他) 法学部	
		282710	組織社会学Ⅰ	2	休講	渡辺 深	2~4	(他) 社会学科, 隔年開講	
		282720	組織社会学Ⅱ	2	休講	渡辺 深	2~4	(他) 社会学科, 隔年開講	
		283303	小集団論Ⅰ	2	休講		2~4	(他) 社会学科, 12年次生以前は他学部他学科科目となる	
		283304	小集団論Ⅱ	2	休講		2~4	(他) 社会学科, 12年次生以前は他学部他学科科目となる	
		265131	メディアと社会Ⅲa(広告論)	2	春	*落藤・石田	2~4	(他) 新聞学科, 輪講, [150名], 新聞学科優先, 13年次生は履修不可	
		265132	メディアと社会Ⅲb(広告論)	2	秋	*落藤・石田	2~4	(他) 新聞学科, 輪講, [150名], 新聞学科優先, 13年次生は履修不可	
		149802	企業内教育論	2	秋	*大木 栄一	2~4	(他) 教育学科	
		<b>【経済学系】</b> <b>(基礎科目)</b>							
			401101	ミクロ経済学Ⅰ	4	春	日引 聡 *岡川 梓	1	(他) 経済学科, 経済学科1年次1・2クラスと合同
			401201	ミクロ経済学Ⅱ	4	秋	釜賀 浩平	1	(他) 経済学科
			401201	ミクロ経済学Ⅱ	4	秋	*阪本 浩章	1	(他) 経済学科
			400302	マクロ経済学	4	春	竹田 陽介	2	(他) 経済学科
			400302	マクロ経済学	4	春	*小卷 泰之	2	(他) 経済学科
			462110	国際貿易論	4	秋	濱野 正樹	2~4	(他) 経済学科, 注1参照
			403710	国際マクロ経済学	4	秋	*大越 利之	2~4	(他) 経済学科, 注1参照
	403404	財政学Ⅰ	2	春	中里 透	2~4	(他) 経済学科, 注1参照		
	403405	財政学Ⅱ	2	休講	中里 透	2~4	(他) 経済学科, 注1参照		
	403303	金融論	4	春	川西 諭	2~4	[200名], (他) 経済学科, 経済学科生優先, 注1参照		
	408701	公共経済学Ⅰ	2	春	近藤 広紀	2~4	(他) 経済学科, 注1参照		
	408711	公共経済学Ⅱ	2	秋	近藤 広紀	2~4	(他) 経済学科, 注1参照		
	407301	環境経済学Ⅰ	2	春	日引 聡	2~4	[200名], (他) 経済学科, 経済学科生優先, 注1参照		



履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考		
選択科目	学 科 目 C 群	407302	環境経済学Ⅱ	2	秋	日 引 聡	2～4 (他) 経済学科, 注1参照		
		407403	計量経済学	4	秋	出 島 敬 久	2～4 (他) 経済学科, 注1参照		
		408505	統計学Ⅰ	2	春	竹 内 明 香	1 (他) 経済学科		
		408604	統計学Ⅱ	2	秋	竹 内 明 香	1 (他) 経済学科		
		408505	統計学Ⅰ	2	春	* 島 根 哲 哉	1 (他) 経済学科		
		408604	統計学Ⅱ	2	秋	* 島 根 哲 哉	1 (他) 経済学科		
		407113	経済数学解析Ⅰ	2	春	來 島 愛 子	1 (他) 経済学科		
		407114	経済数学解析Ⅱ	2	秋	來 島 愛 子	1 (他) 経済学科		
		407113	経済数学解析Ⅰ	2	春	* 小 河 誠 巳	1 (他) 経済学科		
		407114	経済数学解析Ⅱ	2	秋	* 小 河 誠 巳	1 (他) 経済学科		
		403003	経済史Ⅰ	2	春	鬼 頭 宏	1 (他) 経済学科		
		403004	経済史Ⅱ	2	秋	鬼 頭 宏	1 (他) 経済学科		
		<b>(中級理論)</b>							
		462300	中級マクロ経済学	4	春	近 藤 広 紀	2～4 (他) 経済学科, 注1参照		
407001	中級ミクロ経済学	4	休講	釜 賀 浩 平	2～4 (他) 経済学科, 注1参照				
407006	中級計量経済学Ⅰ	2	休講	出 島 敬 久	2～4 [20名], (他) 経済学科, 注1参照				
407007	中級計量経済学Ⅱ	2	休講	出 島 敬 久	2～4 (他) 経済学科, 注1参照				
<b>(情報・統計・数学)</b>									
407214	線形経済数学	2	春	來 島 愛 子	1・2 (他) 経済学科				
407213	線形経済数学Ⅱ	2	休講	來 島 愛 子	1・2 (他) 経済学科				
407214	線形経済数学	2	春	* 小 河 誠 巳	1・2 (他) 経済学科				
407213	線形経済数学Ⅱ	2	休講		1・2 (他) 経済学科				
408011	証券データ分析	2	春	竹 内 明 香	2～4 [70名], (他) 経済学科				
408021	計量ファイナンス	2	秋	竹 内 明 香	3・4 [44名], (他) 経済学科				
<b>(政策・日本経済)</b>									
403208	公共政策Ⅰ	2	休講	近 藤 広 紀	2～4 (他) 経済学科, 注1参照				
403209	公共政策Ⅱ	2	休講	近 藤 広 紀	2～4 (他) 経済学科, 注1参照				
408202	日本経済論Ⅰ	2	春	* 江 頭 隆 治	2～4 [200名], (他) 経済学科				
408203	日本経済論Ⅱ	2	秋	* 江 頭 隆 治	2～4 [200名], (他) 経済学科				
408210	経済統計論Ⅰ	2	春	* 伊 藤 伸 介	2～4 [66名], (他) 経済学科				
408211	経済統計論Ⅱ	2	秋	* 伊 藤 伸 介	2～4 [66名], (他) 経済学科				
462404	産業組織論Ⅰ	2	休講	青 木 研	2～4 (他) 経済学科				
462405	産業組織論Ⅱ	2	休講	青 木 研	2～4 (他) 経済学科				
<b>(労働・社会保障)</b>									
408311	労働経済学Ⅰ	2	春	出 島 敬 久	2～4 (他) 経済学科, 注1参照				
408321	労働経済学Ⅱ	2	秋	出 島 敬 久	2～4 (他) 経済学科, 注1参照				
407515	医療経済学	2	秋	* 齋 藤 裕 美	2～4 (他) 経済学科				
407514	医療経済学Ⅱ	2	休講		2～4 (他) 経済学科				
<b>(経済発展)</b>									
467920	アジア開発経済論	2	春	フナカラム ジョジョセフ	2～4 (他) 経済学科				
467921	アジア経済成長論	2	秋	フナカラム ジョジョセフ	2～4 (他) 経済学科				
<b>(歴史)</b>									
407711	日本経済史Ⅰ	2	春	鬼 頭 宏	2～4 (他) 経済学科				
407721	日本経済史Ⅱ	2	秋	鬼 頭 宏	2～4 (他) 経済学科				
467930	アメリカ経済史Ⅰ	2	休講		2～4 (他) 経済学科				
467931	アメリカ経済史Ⅱ	2	休講		2～4 (他) 経済学科				

履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	履修年次	備考	
選択科目 学科学目C群	403101	経済学史Ⅰ	2	春	*木村雄一	2～4	(他)経済学科,注1参照	
	403102	経済学史Ⅱ	2	秋	*木村雄一	2～4	(他)経済学科,注1参照	
	(ECOE : Economics Courses in English)							
	402011	経済英語Ⅰ(BASIC)	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[66名],(他)経済学科,経済学科生優先	
	402012	経済英語Ⅱ(BASIC)	2	秋	*SUZUKI Renate	2～4	[66名],(他)経済学科,経済学科生優先	
	402021	経済英語Ⅰ(INTERMEDIATE)	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[36名],(他)経済学科,経済学科生優先	
	402022	経済英語Ⅱ(INTERMEDIATE)	2	秋	*SUZUKI Renate	2～4	[36名],(他)経済学科,経済学科生優先	
	402041	経済英語Ⅰ(SPECIALIZED)	2	春	*SUZUKI Renate	2～4	[36名],(他)経済学科,経済学科生優先	
	402042	経済英語Ⅱ(SPECIALIZED)	2	秋	*SUZUKI Renate	2～4	[36名],(他)経済学科,経済学科生優先	
	408401	経済発展論Ⅰ	2	春	濱田壽一	2～4	(他)経済学科,注1参照	
	408402	経済発展論Ⅱ	2	秋	濱田壽一	2～4	(他)経済学科,注1参照	
	462202	国際金融論Ⅰ	2	春	濱野正樹	3・4	(他)経済学科	
	462203	国際金融論Ⅱ	2	秋	濱野正樹	3・4	(他)経済学科	
	467969	Global Development Goals	2	春	ブテンカラム ジョジョセフ	2～4	(他)経済学科,注4参照	
	(その他)							
	467957	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	中里透	2	[20名],(他)経済学科,経済学部12年次生のみ履修可,11年次生以前は他学部他学科科目となる(注3参照)	
	467957	ALS (アクティブ・ラーニング・セミナー)	2	秋	來島愛子	2	[20名],(他)経済学科,経済学部12年次生のみ履修可,11年次生以前は他学部他学科科目となる(注3参照)	
	408850	マクロ経済事情	2	春	*小野寺敬	2～4	(他)経済学科	
	408860	金融制度と政策	2	秋	*矢嶋康次	2～4	(他)経済学科	
	408902	外書講読B	2	休講		2～4	(他)経済学科,注1参照	
	467412	特別講義(開発援助論)	2	秋	*福田幸正 *小林誉明	2～4	(他)経済学科	
	408122	特別講義(都市と地域の経済Ⅰ)	2	春	*宅間文夫	2～4	(他)経済学科	
	408123	特別講義(都市と地域の経済Ⅱ)	2	秋	*宅間文夫	2～4	(他)経済学科	
	467955	特別講義 (貧困とコミュニティの経済学Ⅰ)	2	春	*中西徹	2～4	(他)経済学科	
	467956	特別講義 (貧困とコミュニティの経済学Ⅱ)	2	秋	*中西徹	2～4	(他)経済学科	
	467966	特別講義 (情報と不確実性の経済学Ⅰ)	2	春	*江頭隆治	2～4	[200名],(他)経済学科,11年次生以前は他学部他学科科目となる(注3参照)	
	467967	特別講義 (情報と不確実性の経済学Ⅰ)	2	秋	*江頭隆治	2～4	[200名],(他)経済学科,11年次生以前は他学部他学科科目となる(注3参照)	
408131	戦略的行動の経済分析Ⅰ	2	春	釜賀浩平	2～4	[200名],(他)経済学科,経済学科生優先		
408132	戦略的行動の経済分析Ⅱ	2	秋	釜賀浩平	2～4	[200名],(他)経済学科,経済学科生優先		
409000	法と経済学	2	休講	釜賀浩平	2～4	(他)経済学科		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	履修 年次	備考
選択科目 学科科目C群	467958	現代銀行論	2	秋	コーディネータ 川 西 論	2~4	[36名], (他) 経済学科, 輪講, 三菱東京UFJ銀行寄附講座, 経済学科生優先, 金融論の単位取得者に限る, 11年次生以前は他学部他学科科目となる(注3参照)
	他学部他学科科目		他学部他学科開講科目担当表を参照			20単位まで選択科目に算入可	
	課程科目 (実習を除く)		『履修要覧 (課程編)』を参照			他学部他学科科目とあわせて20単位まで選択科目に算入可	
	Course:IBE (International Business and Economics) で開講されているすべての科目					2~4	(他) 国際教養学部, 注2参照

\*備考欄の(他)は他学部他学科開講科目であるが, 自学科の科目として扱うことのできるもの

注1: 履修登録までに「経済学総論Ⅰ」「経済学総論Ⅱ」の2科目を修得していることが望ましい。

注2: 受講資格や登録方法については, 要覧共通編 p.29 をよく読むこと。

注3: これらの科目は12年次生が履修した場合C群(学科選択科目)となる。11年次生以前の学生が履修した場合は, 選択科目C群(学科選択科目)ではなく, 「他学部他学科科目」となり, 20単位までの中に計算されるので注意すること。

注4: 上智らしい教育の推進, 教育内容・方法の改善・向上を目的とする「教育イノベーション・プログラム」に採択された, 時限的に開講される科目である。

## 経済学部早期卒業制度について

早期卒業とは、在学期間（休学期間を除く）が3年以上あり、所定の手続きを経て、3年次終了時または4年次春学期終了時をもって卒業すること（以下、それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という）をいいます。

1. 早期卒業をするためには、次の要件をすべて満たしていなければなりません。
  - (1) 本人が早期卒業を希望している。
  - (2) 早期卒業時、卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得している。
  - (3) 早期卒業時に修得している総授業科目の成績評価が総合平均点（以下「GPA」という）で3.5以上ある。GPAは、上智大学学則55条に基づいて算出するものとします。
2. 早期卒業を希望する場合、早期卒業希望登録を行わなければなりません。
  - (1) 早期卒業希望登録をするためには、次の要件をすべて満たしていなければなりません。
    - イ) 2年次終了時において、卒業に必要な修得単位数に算入することができる単位として80単位以上（うち、本学で修得した単位を62単位以上含む）を修得している。
    - ロ) 前号の修得単位数に対するGPAが3.0以上である。
  - (2) 早期卒業希望登録の手続きは、次のとおりです。
    - イ) 経済学部事務室にて所定書式の「早期卒業希望登録申請書」を受け取る。
    - ロ) 所属演習の指導教員（演習を履修していない場合には、所属学科長：以下「指導教員」という）の承認印を受けた上で、提出期限内に所属学科長に提出する。
  - (3) 早期卒業希望登録後は、指導教員から履修指導を受けるとともに、学業の進捗状況を指導教員に随時報告し、適切な指導を受けなければなりません。
3. 早期卒業希望時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は、次の手続きを行う必要があります。
  - (1) 卒業希望時期の変更は、所定の「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けた上で、提出期限までに学科長に届け出る。
  - (2) 早期卒業希望登録の取消は、所定の「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けた上で、期限までに学科長に届け出る。
4. 当初3年次3月卒業を希望し、その後登録取り消しを行った場合、特段の事情があると学科長が判断した場合には、4年次4月に4年次9月の早期卒業希望登録を行うことができます。再登録を希望する場合は、事前に学科長の認定を受けた上で、所定書式の「早期卒業希望再登録申請書」を学科長に提出してください。

\* 詳細は経済学部事務室（2号館11階2-1115a室）に問い合わせること。

提出書類	提出時期	
早期卒業希望登録申請書	3年次の4月1日～4月26日	
早期卒業希望再登録申請書	4年次の4月1日～4月26日	
早期卒業希望時期変更届出書	3年次の秋学期履修登録期間（2013年10月4日）まで	
早期卒業希望登録取消届出書	3年次3月卒業取消の場合	3年次の秋学期履修中止期間（2013年12月13日）まで
	4年次9月卒業取消の場合	4年次の春学期履修中止期間まで

# 6 外国語学部

外国語学部説明

英語学科

ドイツ語学科

フランス語学科

イスパニア語学科

ロシア語学科

ポルトガル語学科

言語学研究専門分野（言語学副専攻）

国際関係研究専門分野（国際関係副専攻）

アジア文化研究専門分野（アジア文化副専攻）

ヨーロッパ研究専門分野

ラテンアメリカ研究専門分野

学部  
共通

英  
語

ド  
イ  
ッ  
語

フ  
ラ  
ン  
ス  
語

イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語

ロ  
シ  
ア  
語

ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語

専  
言  
門  
語  
分  
野  
学

専  
国  
門  
際  
分  
関  
野  
係

専  
ア  
ジ  
ア  
分  
文  
野  
化

専  
ヨ  
ー  
ロ  
ッ  
パ  
分  
野  
パ

専  
ア  
ラ  
メ  
リ  
カ  
分  
野  
カン

# 外国語学部説明 (学生は自分が所属する学科のページと必ず合わせて読むこと)

## 学科学目の構成について

外国語学部の学科学目は、以下の部分で構成される。

- ・ 外国語学部基礎科目：外国研究に必要なディシプリン（専門学問領域）の基礎知識の習得を目的とする学部共通の科目群からなり、原則として1, 2年次に修得すること。いずれも選択科目である。開講科目についてはp.250～251参照のこと。
- ・ 必修科目：卒業要件を満たすために学生が必ず履修しなければならない指定科目。
- ・ 選択科目：卒業要件に応じて特定の科目群から学生が自由に選択できる科目。

なお、「卒業に要する科目」の「学科学目」には、専門分野科目のほかに学科選択科目、他学部他学科学目、課程科目等で充当することもできる。学科によって充当できる内容が異なるので該当ページを参照すること。また、**専門分野科目については、各自が選択した専門分野以外の専門分野科目も履修することができる。**

## 専門分野について

- (1) 外国語学部各学科の学生は、下記の表に記載された各学科ごとに指定されている専門分野のうちから1つを2年次春学期末に選択し、外国語学部事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。

所属学科	各学科が指定する専門分野				
英語学科	英語研究	アメリカ研究 英国・英語圏研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
ドイツ語学科	ドイツ語研究	ドイツ語圏研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
フランス語学科	フランス語研究	フランス語圏研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
イスパニア語学科	イスパニア語研究	イスパニア語圏研究 ヨーロッパ研究 ラテンアメリカ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
ロシア語学科	ロシア語研究	ロシア・ユーラシア研究 ヨーロッパ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究
ポルトガル語学科	ポルトガル語研究	ポルトガル語圏研究 ヨーロッパ研究 ラテンアメリカ研究	言語学研究	国際関係研究	アジア文化研究

- (2) 専門分野の届出

届出：外国語学部の学生は、2年次春学期終了時に、所属学科が指定する専門分野のうちのいずれか1つを選択し、所定の用紙によって外国語学部事務室に届出なければならない。届出要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

変更：届け出た専門分野は、2年次秋学期以降、卒業直前の学期を除き、変更することができる。ただし、変更によって各専門分野の所定の科目・単位を履修できない場合があるから、変更は慎重に行うこと。

- (3) 専門分野の履修証明

取得：4年の修業年限を満たし、所属学科が定める「卒業に要する科目、単位数」を修得し、かつ履修した専門分野が定める所定の単位を修得した学生は、4年次の12月に本人が申請することにより、履修した専門分野の履修証明の交付を受け、また翌年3月以降、履修証明を取得した者は、本人の申請により、成績証明書にその旨を記載することができる（申請から発行まで数日を要する）。自学科の卒業単位として認められる科目が、専門分野の科目リストに入っていれば、卒業単位としても、履修証明取得のための単位としてもカウントされる。**履修証明の交付を受けようとする学生は、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「Ⅱ」を同一の専門分野の科目として登録しなければならない。なお、専門分野の「履修証明」の取得は、卒業要件ではない。**

申請：履修証明の申請は、成績証明書を添付の上、卒業論文または卒業研究の指導教員の所属する学科、または言語学研究、国際関係研究、アジア文化研究に提出する。申請の時期・申請要領等はLoyola掲示板（学科・専攻別）にて伝達する。

## 外国語学部開講科目における科目記号について

外国語学部で開講される科目で使用している記号は、原則として以下の定義による。ただし学科、専門分野によっては例外的な記載があるので、各学科の該当ページを参照すること。

- ・ ローマ数字のⅠ, Ⅱ… 科目段階区分：各学科の専攻外国語、卒業論文のようにⅠの科目を履修できなければⅡの科目を履修できない科目。
- ・ アルファベットの大文字A, B… 科目の内容区分：同じ名称の科目だが講義内容が異なる科目。
- ・ アラビア（算用）数字の1, 2 春学期, 秋学期に区分される科目。
- ・ アルファベットの小文字a, b… 科目のクラス区分：同じ科目のなかでのクラス分け。
- ・ （他） 他学科開講科目
- ・ （隔） 隔年開講
- ・ （重） 重複履修可能科目（2回以上履修した場合、いずれも卒業に必要な単位として認められる。）
- ・ （外） ヨーロッパ研究, ラテンアメリカ研究専門分野の科目のうち外国語で講義される科目

※備考欄に旧「○○○」と記載された科目については、科目名および上記の科目記号を変更したものである。これらの科目は新科目と同一科目としてみなすので、既に旧科目名で修得した科目は新科目名で履修しても、卒業に必要な単位として認められない。

## 留学、編入学に伴う科目および単位認定について

留学した学生は帰国後、また編入した学生は編入後すみやかに、学事センターの所定用紙にて申請のうえ、単位認定を受けなければならない。認定を受けた科目を専門分野科目に充当したい場合は、外国語学部事務室に備え付けの用紙により、申請しなければならない。履修証明の申請の際は、その用紙と手続き完了後の単位認定願コピーを添付すること。

## 卒業論文・卒業研究について

### (1) 卒業論文と卒業研究の違い

卒業論文は、論文形式の研究成果で、表紙、目次、本文、注記、文献目録からなっていなければならない。指導は主査1人、または主査と主査の指名する副査の2人による。

卒業研究は、論文形式以外の研究成果で、形式においては卒業論文とは異なるものの、内容と完成に要する知的努力においては卒業論文と同等とみなせるものでなければならない。卒業研究のテーマになり得るかどうかについては、登録した専門分野の演習担当教員と相談すること。卒業研究の提出物は、研究成果物とその成果物に対する解説・解題資料等の文書化されたもの（8000字程度）からなる。指導は主査と副査の2人による。

### (2) 履修登録

①卒業論文または卒業研究を提出しようとする学生は、卒業予定年次に「卒業論文・卒業研究Ⅰ」（3単位）「同Ⅱ」（3単位）を履修しなければならない。したがって、3年次生の登録は認められない。

「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を履修する学生は、届け出た専門分野においてそれを履修しなければならない。専門分野の履修証明を取得するためには、「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」は必修であり、同一の専門分野であること。（以下Ⅰ、Ⅱと表記する）

原則として、4年次の春学期にⅠを、秋学期にⅡを登録し、この2つの科目を、各々1科目ずつ2つの学期にまたがって、セットで履修すること。春学期に在学しているにもかかわらず、Ⅰを履修していない者は、秋学期でのⅠとⅡの同時履修は認められない。

ただし、以下の場合については同時履修を認めることがある。その場合は、指定された期日までに指導教員の許可をもらい、外国語学部事務室に「卒業論文・卒業研究Ⅰ及びⅡの同時履修願」を提出すること。届出要領などは履修登録時にLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。同時履修を希望するにあたっては、十分な学習時間を取ることが前提である。

- ・ 留学、休学の理由で秋学期から戻った学生が卒業論文・卒業研究を提出し、当該学期末での卒業を希望する場合
- ・ 留学、休学の理由で春学期から戻った学生が卒業論文・卒業研究を提出し、その年の9月の卒業を希望する場合。

また、Ⅰを登録してから、留学、休学により、次学期よりあとにⅡを登録する場合は、別途指導教員の許可をもらうこと。

Ⅰはその後、Ⅱの履修を中止した場合、もしくは卒業論文（卒業研究）を提出しなかった場合も単位として

記録されるので、十分に注意して履修すること。

②「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を履修する学生は、卒業年次にLoyolaにて、指導教員の所属する学科または言語学研究、国際関係研究、アジア文化研究の各専門分野の登録番号で履修登録をしなければならない。ただし、言語学研究所の学生は、指導教員の所属にかかわらず、言語学研究所の登録番号にて履修登録する。

③「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を履修する学生は、Loyolaでの履修登録とは別に、「卒業論文・卒業研究作成届」を所属学科（「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」を含む）ないしは、「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の場合は各専門分野の事務担当者（2号館8F）に、5月31日（金）までに提出する必要がある。

④「卒業論文・卒業研究Ⅰ」の評価には、P（合格）・X（不合格）を使用する。

\*4年次生以上で9月卒業を希望し、卒業論文・卒業研究を作成したいケースについては、手続詳細を履修登録時にLoyola掲示板（学科・専攻別）にて通知する。

### (3) 提出

卒業論文・卒業研究の提出要領は下記のとおりである。

- ・ 期間：2013年12月9日（月）～13日（金）午後5時まで
- ・ 場所：学事センター（教務）窓口
- ・ 執筆要領等：指導を受ける担当教員が所属する学科・専門分野のページを参照すること。なお、卒業研究の研究成果を紙以外の媒体で提出する場合は、上書きできないようにプロテクトした状態のもの（例：CD-ROMもしくはDVD等）を媒体としたうえで、文書化した解説資料と媒体を袋に入れ、袋の表紙に提出票（学事センター（教務）にて配布）を貼付する形で提出すること。

### 卒業

外国語学部の学生は、4年の修業年限を満たし、所属学科が定める「卒業に要する科目、単位数」を修得すると、学位「学士（外国研究）」が授与され、外国語学部を卒業することができる。

### 外国語学部基礎科目・・・8単位

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	691001	外国研究入門	2	休講		1	
	691290	地域研究入門	2	春	コーディネータ 寺田 勇文	1・2	輪講 [200名], 注1
	691012	外国研究と歴史学	2	秋	コーディネータ 高橋 暁生	1・2	輪講 [70名], 注1
	691020	外国研究と経済学1	2	春	*今井 圭子	1・2	
	691030	外国研究と経済学2	2	秋	*今井 圭子	1・2	
	691210	外国研究と社会学1	2	秋	*竹中 健	1・2	
	691220	外国研究と社会学2	2	秋	蘭 信三	1・2	
	691102	外国研究と地理学	2	秋	*小林 正夫	1・2	
	691201	外国研究と情報科学	2	秋	コーディネータ 西村 君代	1・2	[35名], 輪講, 注1
	691280	演劇入門	2	秋	コーディネータ 東郷 公德	1～4	輪講 [60名], 注2
	099393	History of the Philippines: From pre-Spanish Times to 1901	2	秋	OCAMPO Ambeth	1～4	全学共通科目, 英語による授業, 海外招聘客員教授
	099402	Art and History In the Banknotes of Southeast Asia	2	秋	OCAMPO Ambeth	1～4	全学共通科目, 英語による授業, 海外招聘客員教授



履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講 期	担 当 者	年次	備 考
選 択 科 目	099349	(隔) 諸宗教における自然と人間	2	休講		1・2	全学共通科目, [100名], 輪講 注3
	002171	言語と人間 I	2	春	コーディネータ 高橋 亮介	1・2	全学共通科目, 輪講
	002172	言語と人間 II	2	秋	コーディネータ 高橋 亮介	1・2	全学共通科目, 輪講
	099149	メディア・対話・レトリック I	2	春	コーディネータ 浅見 昇吾	1・2	全学共通科目, [300名], 輪講, 注1
	099150	メディア・対話・レトリック II	2	秋	コーディネータ 浅見 昇吾	1・2	全学共通科目, [300名], 輪講, 注1
	099151	メディア・対話・レトリック III	2	春	コーディネータ 浅見 昇吾	1・2	全学共通科目, 演習, [50名] 輪講, 注1
	011001	西洋美術史 I	2	春	*井出 洋一郎	1・2	全学共通科目, [300名], 注1
	011003	西洋美術史 II	2	秋	*井出 洋一郎	1・2	全学共通科目, [300名], 注1
	010821	東南アジア研究入門 I	2	春	寺田 勇文	1・2	全学共通科目, [100名], 注1
	010822	東南アジア研究入門 II	2	秋	*遠藤 聡	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	099167	東南アジア史入門 I	2	春	川島 緑	1・2	全学共通科目
	010816	東南アジア史入門 II	2	秋	丸井 雅子	1・2	全学共通科目, [60名], 注1
	010826	中東イスラム史入門	2	春	私市 正年	1・2	全学共通科目, [150名], 注1
	010824	中東研究入門	2	秋	小牧 昌平	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	099123	中東イスラム研究入門	2	春	赤堀 雅幸	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	010819	インド研究入門 I	2	春	ヴェリヤト シリル	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	010820	インド研究入門 II	2	秋	ヴェリヤト シリル	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	099086	歴史学 I (日本史)	2	春	佐々木 英夫	1・2	全学共通科目, [200名]
	099087	歴史学 II (東洋史)	2	春	笹川 裕史	1・2	全学共通科目, [200名]
	099088	歴史学 III (西洋史)	2	秋	井上 茂子	1・2	全学共通科目, [200名]
	030601	経済学	2	春	川西 論	1・2	全学共通科目
	030601	経済学	2	秋	青木 研	1・2	全学共通科目
	099107	社会学 A	2	春	藤村 正之	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	099194	社会学 B	2	秋	藤村 正之	1・2	全学共通科目
	099189	社会学	2	秋	*金崎 一郎	1・2	全学共通科目
	031523	概説国際関係論 I	2	春	岸川 毅	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	031524	概説国際関係論 II	2	秋	岸川 毅	1・2	全学共通科目, [200名], 注1
	047003	文化人類学 I a	2	春	*綾部 真雄	1・2	全学共通科目, [250名], 注1
	047004	文化人類学 I b	2	秋	*綾部 真雄	1・2	全学共通科目, [250名], 注1
	047003	文化人類学 I a	2	春	*大川 真由子	1・2	全学共通科目, [250名], 注1
	047004	文化人類学 I b	2	秋	*大川 真由子	1・2	全学共通科目, [250名], 注1

注1: 備考欄で定員数を [ ] で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧共通編 p.28 を参照すること。

注2: 上智らしい教育の推進, 教育内容・方法の改善・向上を目的とする「教育イノベーション・プログラム」に採択された, 時限的に開講される科目である。

注3: 2010 年度までの「環境と人間」を履修したものは重複履修不可。

学  
部  
共  
通

英

語

ド  
イ  
ツ  
語

フ  
ラ  
ン  
ス  
語

イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語

ロ  
シ  
ア  
語

ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語

専  
門  
語  
分  
野  
学

専  
門  
際  
分  
野  
係

専  
門  
分  
野  
文  
化

専  
門  
分  
野  
パ

専  
門  
分  
野  
カン

#### グローバル教育研究センター開講集中講義について

2012年、外国語学部を中心に上智の学生をグローバルな人材に育成することを目的として、グローバル教育研究センターが発足した。本研究センターでは、学生の海外留学の促進や語学試験の成績向上などをめざした様々な企画を立案し、その一環として春期と夏期ごとの長期休暇中に短期集中科目を開講する。授業の内容は、主に語学の授業とグローバル分野に関連した講義科目とする。

なお、具体的な授業日程や科目一覧、登録手続き方法については、その都度Loyolaの学事センター教務掲示板に掲示されるので、そちらを参照すること。

# 英語学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

〈全学共通科目〉  
 必修 10単位

{	体育	2単位
	外国語科目	8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]  
 選択 16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{	
専攻科目	86単位		
合計			124単位

必修 16単位  
 選択 70単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

### 09・10年次生

〈全学共通科目〉  
 必修 12単位

{	体育	2単位
	情報	2単位
	外国語科目	8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]  
 選択 14単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{	
専攻科目	86単位		
合計			124単位

必修 16単位  
 選択 70単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

### 08年次生

〈全学共通科目〉

必修科目	14単位	{	人間学	2単位
			体育	2単位
			情報	2単位
			外国語科目	8単位

選択必修科目 6単位  
 選択科目 10単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{	
専攻科目	86単位		
合計			124単位

必修 16単位  
 選択 70単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

学部  
共通  
英

ドイツ  
語

フランス  
語

イスパ  
ニア語

ロシア  
語

ポルト  
ガル語

専門  
語分  
野学

専門  
国際  
分関  
野係

専門  
アジア  
分文  
野化

専門  
ヨーロッパ  
分野

専門  
アラブ  
分メ  
野リ  
カソ

## 2. 標準配当表

### 13年次生

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
		選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4				
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)							8
		必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズ101 イングリッシュ・スキルズ102 英作文101 英作文102 英米文化入門101 英米文化入門102	2 2 1 1 2 2	イングリッシュ・スキルズ201 イングリッシュ・スキルズ202 英作文201 英作文202	2 2 1 1		
	専攻科目 (86単位) 選択 (70単位)			[2年次英文講読] から4単位履修すること	4	[3・4年次選択科目] から16単位履修すること (注1)		16
			[1・2年次選択科目] から8単位以上履修すること (注1)		8			
		選択科目は以下の①～⑥から履修すること。 ①1・2年次選択科目 ②3・4年次選択科目 ③専門分野科目 (全学共通科目を除く) ④課程科目 (実習を除く) ⑤他学部・他学科の「学科科目」 ⑥学科科目としての外国語 (英語を除く)。ただし、⑥は全学共通科目として選択したものと異なる言語を4単位までとする。						42

注1) 履修上の注意および開講科目担当表 (p.262～265) を参照のこと。

# 11・12年次生

## ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・スペイン語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

## ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)			8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズ101 イングリッシュ・スキルズ102 英作文101 英作文102 英米文化入門101 英米文化入門102	2 2 1 1 2 2	イングリッシュ・スキルズ201 イングリッシュ・スキルズ202 英作文201 英作文202	2 2 1 1		
		選択 (70単位)	[2年次英文講読] から4単位履修すること		4	[3・4年次英語科目] から8単位履修すること		8
			[1・2年次選択科目] から8単位以上履修すること (注1)		8	[3・4年次選択科目] から8単位以上履修すること (注1)		8
	選択科目は以下の①～⑥から履修すること。 ①1・2年次選択科目 ②3・4年次選択科目 ③専門分野科目 (全学共通科目を除く) ④課程科目 (実習を除く) ⑤他学部・他学科の「学科科目」 ⑥学科科目としての外国語 (英語を除く)。ただし、⑥は全学共通科目として選択したものと異なる言語を4単位までとする。							42

注1) 履修上の注意および開講科目担当表 (p.262～265) を参照のこと。

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
スペイン語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専攻アジア文化  
専門ヨーロッパ  
専攻アラビア語

## 10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
		選択 (14単位)						
外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)				8			
		必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズ101	2	イングリッシュ・スキルズ201	2		
	イングリッシュ・スキルズ102		2	イングリッシュ・スキルズ202	2			
	英作文101		1	英作文201	1			
専攻科目 (86単位)	英作文102	1	英作文202	1				
	英米文化入門101	2						
	英米文化入門102	2						
選択 (70単位)			[2年次英文講読] から4単位履修すること	4	[3・4年次英語科目] から8単位履修すること		8	
			[1・2年次選択科目] から8単位以上履修すること (注1)	8	[3・4年次選択科目] から8単位以上履修すること (注1)		8	
			選択科目は以下の①～⑥から履修すること。 ①1・2年次選択科目 ②3・4年次選択科目 ③専門分野科目 (全学共通科目を除く) ④課程科目 (実習を除く) ⑤他学部・他学科の「学科科目」 ⑥学科科目としての外国語 (英語を除く)。ただし、⑥は全学共通科目として選択したものと異なる言語を4単位までとする。				42	

注1) 履修上の注意および開講科目担当表 (p.262～265) を参照のこと。

## 09年次生

○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (14単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)				8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズ101	2	イングリッシュ・スキルズ201	2			
			イングリッシュ・スキルズ102	2	イングリッシュ・スキルズ202	2			
		英作文101	1	英作文201	1				
		英米文化入門101	2	英作文202	1				
選択 (70単位)			[2年次英文講読] から4単位履修すること	4	[3・4年次英語科目] から8単位履修すること		8		
			[1・2年次選択科目] から8単位以上履修すること (注1)	8	[3・4年次選択科目] から8単位以上履修すること (注1)		8		
		選択科目は以下の①～⑤から履修すること。 ①1・2年次選択科目 ②3・4年次選択科目 ③専門分野科目 (外国語科目および全学共通科目を除く) ④課程科目 (実習を除く) ⑤他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)					42		

注1) 履修上の注意および開講科目担当表 (p.262～265) を参照のこと。

学部共通  
英  
語  
ド  
イ  
ツ  
語  
フ  
ラ  
ン  
ス  
語  
イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語  
ロ  
シ  
ア  
語  
ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語  
専  
言  
門  
語  
分  
野  
学  
専  
門  
際  
分  
野  
係  
専  
ア  
ジ  
ア  
分  
野  
文  
化  
専  
ヨ  
ー  
ロ  
ッ  
パ  
専  
ア  
ラ  
ブ  
メ  
ジ  
ア  
分  
野  
カ  
ン

## 08年次生

### ○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウェルネスの理論と実践(注)	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
	選択 (10単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)					8				
	必修 (16単位)	イングリッシュ・スキルズ101	2	イングリッシュ・スキルズ201	2					
		イングリッシュ・スキルズ102	2	イングリッシュ・スキルズ202	2					
		英作文101	1	英作文201	1					
	専攻科目 (86単位)	英作文102	1	英作文202	1					
	選択 (70単位)			[2年次英文講読] から4単位履修すること	4	[3・4年次英語科目] から8単位履修すること			8	
		[1・2年次選択科目] から8単位以上履修すること(注1)		8	[3・4年次選択科目] から8単位以上履修すること(注1)				8	
		選択科目は以下の①~⑤から履修すること。 ①1・2年次選択科目 ②3・4年次選択科目 ③専門分野科目(外国語科目および全学共通科目を除く) ④課程科目(実習を除く) ⑤他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)								42

注1) 履修上の注意および開講科目担当表(p.262~265)を参照のこと。



### 3. 履修上の注意

- \* 外国語学部の説明p.248～250と合わせて読むこと。
- \* 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.249に解説があるので参照すること。

#### ① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.248および外国語学部基礎科目担当表p.250～251を参照すること。

#### ② 学科「必修科目」について

1年次、2年次履修の2種類から成る。

1・2年次必修科目は、英語を読み、書き、聴く、話す基礎力をつけることを目的とするため、すべてグループ指定である。

#### ③ 学科「選択科目」について

- (1) 1・2年次選択科目
- (2) 2年次英文講読
- (3) 3・4年次英語科目（※12年次生以前対象。）
- (4) 3・4年次選択科目
- (5) 専門分野科目（全学共通科目を除く）
- (6) 課程科目（実習を除く）
- (7) 他学部・他学科の「学科科目」
- (8) 学科科目としての外国語（2010年次生以降のみ）から成る。

注(1) 「1・2年次選択科目」は各専門分野の入門的な科目で、開講科目担当表に記載された科目から指定単位数（8単位）以上を履修する。

注(2) 「2年次英文講読」は開講科目担当表に記載された科目から必要な単位数（4単位）を満たすよう履修する。

注(3) 「3・4年次英語科目」は英語の更に進んだ運用能力をつけることを目的とする科目群である。開講科目担当表に記載された科目から必要な単位数（8単位）を満たすよう履修する。（※12年次生以前対象。）

注(4) 「3・4年次選択科目」は各専門分野の英語で講義が行われる科目で、開講担当表に記載された科目から指定単位数（12年次生以前は8単位、13年次生以降は16単位）以上を履修する。

注(8) 2010年次生以降は、全学共通科目としての外国語科目で選択したものと異なる1言語（英語以外）を4単位まで「学科科目としての外国語」として「選択科目（42単位）」に充当する。  
2009年次生までは、「学科科目としての外国語」を履修したとしても、卒業要件には一切算入することはできない。

#### ④ 専門分野について

(1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。専門分野の届出についてはp.248を参照のこと。

- I. 英語研究
- II. アメリカ研究
- III. 英国・英語圏研究
- IV. ヨーロッパ研究
- V. 言語学研究
- VI. 国際関係研究
- VII. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野（「英語研究」「アメリカ研究」「英国・英語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目は、それぞれのページに記載されている。

⑤ 履修にあたっての注意

- (1) 同じ名称の科目は2度目を履修しても卒業に必要な単位としては認められない。ただし開講科目担当表の(重)の科目は例外とする。
- (2) 学科科目のうち「1・2年次英語必修科目」(16単位)、「2年次英文講読」(4単位) および「3・4年次英語科目」(8単位)は、いずれも定められた単位を超えて履修しても選択科目として卒業単位の充当することはできない。また、これらの単位の超過分は、3・4年次選択科目、専門分野科目にも充当することはできない。
- (3) 1・2年次選択科目および3・4年次選択科目を必要以上に履修した場合は、すべて「選択科目(42単位)」に充当する。
- (4) 他学部・他学科の「学科科目」を履修する場合は、その科目を担当する教員の許可を必要とする。国際教養学部の科目履修の場合には、学事センターの指示に従い、所定の手続きをふむこと。
- (5) 「2年次英文講読」を履修する際は、以下の点に注意すること。
  1. 「英文講読Ⅰ」と「英文講読Ⅱ」は、内容に連続性があるため、同一教員の科目を履修する事が望ましい。
  2. 「英文講読Ⅰ」の担当教員とは違う教員の「英文講読Ⅱ」を履修する場合は、履修登録の前に「英文講読Ⅱ」の担当教員の承諾を得ること。
  3. 特別な理由がない限り、「英文講読Ⅰ」2単位を二つ履修し、「英文講読Ⅱ」を履修しないという事は、避けること。

⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.249～250を読むこと。  
卒業論文の装丁は、A4判・横書き(パソコン使用が望ましい)、黒表紙で左綴じにすること。

⑦ 外国語科目について

下記の1か国語(初級、中級あるいは上級、計8単位)を履修する。ただし、8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては、要覧共通編p.158～を参照すること。

ドイツ語、フランス語、スペイン語、ロシア語、ポルトガル語、中国語、コリア語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語、イタリア語、ラテン語

注) 但し、ラテン語は11年次生以降のみ履修可。

⑧ 最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

【2011年次生以降】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2008-2010年次生】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

#### 4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	[1・2年次英語必修科目] ※英語学科生のみ履修可						
	520010	イングリッシュ・スキルズ101	2	春	CURE Richard	1	Aグループ
					CURE Richard		Bグループ
					JACQUES Michael		Cグループ
					JACQUES Michael		Dグループ
					OKIMOTO Kenneth		Eグループ
					飯島真里子		Fグループ
					EDWARDS Susan		Gグループ
					OKIMOTO Kenneth		Hグループ
	520020	イングリッシュ・スキルズ102	2	秋	CURE Richard	1	Aグループ
					CURE Richard		Bグループ
					JACQUES Michael		Cグループ
					JACQUES Michael		Dグループ
					OKIMOTO Kenneth		Eグループ
					飯島真里子		Fグループ
					EDWARDS Susan		Gグループ
					OKIMOTO Kenneth		Hグループ
	520110	英米文化入門 101	2	春	FAIRBROTHER Lisa	1	ABグループ
					EDWARDS Susan		CDグループ
					MILWARD Michael		EFグループ
					WILLIAMS John		GHグループ
	520120	英米文化入門 102	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	1	ABグループ
					EDWARDS Susan		CDグループ
					MILWARD Michael		EFグループ
					WILLIAMS John		GHグループ
	504001	英作文 101	1	春	BRITTO Francis	1	Aグループ
					KAUFMAN Marc		Bグループ
					飯島真里子		Cグループ
					飯島真里子		Dグループ
					NIEDA Takami		Eグループ
					NIEDA Takami		Fグループ
					*LEMAY Alec		Gグループ
					*LEMAY Alec		Hグループ
	504002	英作文 102	1	秋	BRITTO Francis	1	Aグループ
					KAUFMAN Marc		Bグループ
					飯島真里子		Cグループ
飯島真里子					Dグループ		
NIEDA Takami					Eグループ		
NIEDA Takami					Fグループ		
*LEMAY Alec					Gグループ		
*LEMAY Alec					Hグループ		

学部共通  
英  
語  
ド  
イ  
ツ  
語  
フ  
ラ  
ン  
ス  
語  
イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語  
ロ  
シ  
ア  
語  
ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語  
専  
門  
語  
分  
野  
学  
専  
門  
国  
際  
分  
野  
係  
専  
門  
ア  
ジ  
ア  
分  
野  
文  
化  
専  
門  
ヨ  
ー  
ロ  
ッ  
パ  
分  
野  
パ  
専  
門  
ア  
ラ  
ブ  
分  
野  
文  
化

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	520210	イングリッシュ・スキルズ201	2	春	出口 真紀子	2	Aグループ
					出口 真紀子		Bグループ
					WILLIAMS John		Cグループ
					坂本 光代		Dグループ
					PIGGIN Gabrielle		Eグループ
					KAUFMAN Marc		Fグループ
					石井 紀子		Gグループ
					NIEDA Takami		Hグループ
	520220	イングリッシュ・スキルズ 202	2	秋	出口 真紀子	2	Aグループ
					出口 真紀子		Bグループ
					WILLIAMS John		Cグループ
					坂本 光代		Dグループ
					PIGGIN Gabrielle		Eグループ
					KAUFMAN Marc		Fグループ
					石井 紀子		Gグループ
					NIEDA Takami		Hグループ
	504020	英作文 201	1	春	KAUFMAN Marc	2	Aグループ
					EDWARDS Susan		Bグループ
					石井 紀子		Cグループ
					小塩 和人		Dグループ
					EDWARDS Susan		Eグループ
					PIGGIN Gabrielle		Fグループ
					MILWARD Michael		Gグループ
					MILWARD Michael		Hグループ
504030	英作文 202	1	秋	KAUFMAN Marc	2	Aグループ	
				EDWARDS Susan		Bグループ	
				石井 紀子		Cグループ	
				小塩 和人		Dグループ	
				EDWARDS Susan		Eグループ	
				PIGGIN Gabrielle		Fグループ	
				MILWARD Michael		Gグループ	
				MILWARD Michael		Hグループ	

### 学科科目〔専攻科目（選択科目）〕

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	〔1・2年次選択科目〕						
	516721	アメリカ研究入門A	4	秋	*石山 徳子	1・2	
	516723	(重) アメリカ研究入門B-I	2	春	小塩 和人	1・2	旧「アメリカ研究入門B」
	516724	(重) アメリカ研究入門B-II	2	秋	小塩 和人	1・2	旧「アメリカ研究入門B」
	516725	アメリカ社会入門	4	秋	NIEDA Takami	1・2	[50名], 注1
	511082	英国研究入門	4	春	東郷 公德	1・2	
	503111	言語習得入門	2	春	吉田 研作	1・2	[200名], 注1
	507710	心理言語学入門	2	秋	吉田 研作	1・2	[200名], 注1
	511403	英語学入門 1	2	春	和泉 伸一	1・2	
	511404	英語学入門 2	2	秋	和泉 伸一	1・2	
	503803	英語音声学	4	春	篠原 茂子	1・2	
	〔2年次英文講読〕						
	521238	英文講読(アメリカ社会) I	2	春	小塩 和人	2	旧「英文講読(アメリカ社会)」

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	521239	英文講読(アメリカ社会)Ⅱ	2	秋	小 塩 和 人	2	旧「英文講読(アメリカ社会)」	
	521240	英文講読(アメリカ研究)Ⅰ	2	春	石 井 紀 子	2	旧「英文講読(アメリカ研究)」	
	521241	英文講読(アメリカ研究)Ⅱ	2	秋	石 井 紀 子	2	旧「英文講読(アメリカ研究)」	
	521253	英文講読(社会史)Ⅰ	2	春	飯 島 真 里 子	2		
	521254	英文講読(社会史)Ⅱ	2	秋	飯 島 真 里 子	2		
	521218	英文講読(英国文化思想研究Ⅰ)	2	休講	小 川 公 代	2	旧「英文講読(英国文化思想研究)」	
	521219	英文講読(英国文化思想研究Ⅱ)	2	休講	小 川 公 代	2	旧「英文講読(英国文化思想研究)」	
	521252	英文講読(シェイクスピア)	4	春	東 郷 公 徳	2	注6, 旧「英文講読(シェイクスピア1・2)」, 「英文講読(シェイクスピア)」	
	521244	英文講読(現代社会)Ⅰ	2	春	東 郷 公 徳	2	[30名], 注1, 注6, 旧「英文講読(現代社会)」	
	521245	英文講読(現代社会)Ⅱ	2	秋	東 郷 公 徳	2	旧「英文講読(現代社会)」, 注6	
	521246	英文講読(語彙とテキスト)Ⅰ	2	春	石 川 彰	2	旧「英文講読(語彙とテキスト)」	
	521247	英文講読(語彙とテキスト)Ⅱ	2	秋	石 川 彰	2	旧「英文講読(語彙とテキスト)」	
	521248	英文講読(バイリンガリズム)Ⅰ	2	春	篠 原 茂 子	2	旧「英文講読(バイリンガリズム)」	
	521249	英文講読(バイリンガリズム)Ⅱ	2	秋	篠 原 茂 子	2	旧「英文講読(バイリンガリズム)」	
	521250	英文講読(言語習得と語学教育)Ⅰ	2	春	和 泉 伸 一	2	旧「英文講読(言語習得と語学教育)」	
	521251	英文講読(言語習得と語学教育)Ⅱ	2	秋	和 泉 伸 一	2	旧「英文講読(言語習得と語学教育)」	
	<b>[3・4年次英語科目]</b> ※13年次生は、[3・4年次選択科目]に算入される。							
		501240	英会話A	2	春	FAIRBROTHER Lisa	3・4	注2
		501241	英会話B	2	春	FAIRBROTHER Lisa	3・4	注2
		501200 (重)	英語上級(映画制作)	4	秋	WILLIAMS John	3・4	
	501095	Presentation Skills	4	秋	KAUFMAN Marc	3・4		
	501097	翻訳入門	4	春	NIEDA Takami	3・4	[30名], 注1	
	521104	Academic Writing I	2	春	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1	
	521105	Academic Writing II	2	秋	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1	
	501092	Creative Writing 1	2	春	KAUFMAN Marc	3・4	[30名], 注1	
	501093	Creative Writing 2	2	秋	KAUFMAN Marc	3・4	[30名], 注1	
	521130	映画脚本制作	4	春	WILLIAMS John	3・4	旧「映画脚本制作1, 同2」	
	517903	和文英訳 1	2	春	WILLIAMS John	3・4	旧「和文英訳」	
	517904	和文英訳 2	2	秋	WILLIAMS John	3・4	旧「和文英訳」	
	510061	リーディング・スキルズ 1	2	春	篠 原 茂 子	3・4		
	510062	リーディング・スキルズ 2	2	休講	未 定	3・4		
	503218	講義英語研究 1	2	休講	笠 島 準 一	3・4		
	503219	講義英語研究 2	2	休講	笠 島 準 一	3・4		
	501106	Discussion and Debate 1	2	春	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1	
	501107	Discussion and Debate 2	2	秋	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1	
	503520	ビジネス・コミュニケーション 1	2	春	*MACINTYRE Robert	3・4	[30名], 注1	
	503519	ビジネス・コミュニケーション 2	2	秋	*MACINTYRE Robert	3・4	[30名], 注1	
	521306	時事問題ディスカッション 1	2	春	*MACINTYRE Robert	3・4	[30名], 注1, 旧「時事問題ディスカッション」	
	521307	時事問題ディスカッション 2	2	秋	*MACINTYRE Robert	3・4	[30名], 注1	
<b>[教職科目]</b>								
	503901	英語科教育法Ⅰ	2	秋	渡 部 良 典	2~4		
	503902	英語科教育法Ⅱ	2	秋	*荒 井 貴 和	2~4		
	503903	英語科教育法Ⅲ	2	春	和 泉 伸 一	2~4		
	503905	英語科教育法Ⅳ	2	休講	笠 島 準 一	2~4		
	503904	英語科教育法	4	秋	吉 田 研 作	3・4		

学部共通  
英  
語  
ド  
イ  
ツ  
語  
フ  
ラ  
ン  
ス  
語  
イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語  
ロ  
シ  
ア  
語  
ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語  
専  
門  
語  
分  
野  
学  
専  
門  
際  
分  
野  
係  
専  
門  
分  
野  
文  
化  
専  
門  
分  
野  
パ  
ラ  
メ  
タ  
分  
野  
カ  
ン

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[3・4年次選択科目]			※印は、専門分野（「英語研究」「アメリカ研究」および「英国・英語圏研究」）で指定されている科目である。			
	506505	アメリカ女性史 1	※2	春	石井紀子	2~4	旧「アメリカ女性史Ⅰ」, 注4
	506506	アメリカ女性史 2	※2	秋	石井紀子	2~4	旧「アメリカ女性史Ⅱ」, 注4
	517530	英国研究B-Ⅰ	※2	休講	小川公代	2~4	旧「英国研究B」
	517531	英国研究B-Ⅱ	※2	休講	小川公代	2~4	旧「英国研究B」
	521700	文化心理学 1	2	春	出口真紀子	2~4	
	521701	文化心理学 2	2	秋	出口真紀子	2~4	
	503225	Popular Culture and Media 1	2	春	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1
	503226	Popular Culture and Media 2	2	秋	PIGGIN Gabrielle	3・4	[30名], 注1
	503232	(重) アメリカ演劇・映画論	※4	秋	*増田光	3・4	[60名], 注1
	518901	(重) 演習(アメリカ研究Ⅰ)	※2	春	小塩和人	3・4	
	518902	(重) 演習(アメリカ研究Ⅱ)	※2	秋	小塩和人	3・4	
	518830	(重) 演習(米現代文学Ⅰ)	※2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	
	518840	(重) 演習(米現代文学Ⅱ)	※2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	
	518903	(重) 演習(アメリカ史Ⅰ)	※2	春	石井紀子	3・4	
	518904	(重) 演習(アメリカ史Ⅱ)	※2	秋	石井紀子	3・4	
	518975	(重) 演習(英語語彙テキスト研究)	※4	春	石川彰	3・4	旧「演習(英語語彙研究)」
	518911	マイノリティ教育Ⅰ	※2	春	坂本光代	3・4	注3
	518912	マイノリティ教育Ⅱ	※2	秋	坂本光代	3・4	注3
	505512	太平洋日系移民史Ⅰ	※2	春	飯島真里子	3・4	旧「太平洋日系移民史」
	505513	太平洋日系移民史Ⅱ	※2	秋	飯島真里子	3・4	旧「太平洋日系移民史」
	517110	(重) 英国地理 1	※2	春	BARNETT Christopher	3・4	[40名], 注1
	517120	(重) 英国地理 2	※2	秋	BARNETT Christopher	3・4	[40名], 注1
	519500	(重) インド社会	※4	春	BRITTO Francis	3・4	
	503214	(重) バイリンガル教育	※4	秋	吉田研作	3・4	
	503223	(重) 異文化交渉と英語Ⅰ	※2	春	FAIRBROTHER Lisa	2~4	
	503224	(重) 異文化交渉と英語Ⅱ	※2	秋	FAIRBROTHER Lisa	2~4	
	ART201	美術論入門 (INTRODUCTION TO ART HISTORY)	4	秋	林道郎	3・4	(他) 国際教養学部
	ART250	日本美術論入門 (INTRODUCTION TO JAPANESE ART)	4	春	HIRASAWA Caroline	3・4	(他) 国際教養学部
	LIT201	英米文学入門 (LITERARY GENRES)	4	秋	河野至恩	3・4	(他) 国際教養学部
	LIT231	日本文学入門 (INTRODUCTION TO JAPANESE LITERATURE)	4	春	*JOHNSON Jeffrey	3・4	(他) 国際教養学部
	RPH201	哲学入門 (INTRODUCTION TO PHILOSOPHY)	4	春	ROBOUAM Thierry	3・4	(他) 国際教養学部
	RPH203	宗教と文化 (RELIGION, CULTURE AND SOCIETY)	4	休講	Staff	3・4	(他) 国際教養学部
	IBE200	経済原論Ⅰ (PRINCIPLES OF MICROECONOMICS)	4	春	浅野哲人	3・4	(他) 国際教養学部
	IBE200	経済原論Ⅰ (PRINCIPLES OF MICROECONOMICS)	4	秋	小西祥文	3・4	(他) 国際教養学部
	IBE201	経済原論Ⅱ (PRINCIPLES OF MACROECONOMICS)	4	春	小阪みちる	3・4	(他) 国際教養学部
	IBE201	経済原論Ⅱ (PRINCIPLES OF MACROECONOMICS)	4	秋	井坂直人	3・4	(他) 国際教養学部
	ANT202	文化人類学入門 (CULTURAL AND SOCIAL ANTHROPOLOGY)	4	休講	Staff	3・4	(他) 国際教養学部
	ANT363	(隔) 人類学と現代社会 (ANTHROPOLOGY AND MODERN SOCIETY)	4	休講	渡邊剛弘	3・4	(他) 国際教養学部

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	SOC201	社会学入門 (INTRODUCTION TO SOCIOLOGY)	4	春	WANK David	3・4	(他) 国際教養学部
	HST201	西洋歴史 I (HISTORY OF WESTERN CIVIL 1)	4	秋	*MAGYAR Judit	3・4	(他) 国際教養学部
	HST202	西洋歴史 II (HISTORY OF WESTERN CIVIL 2)	4	春	*MAGYAR Judit	3・4	(他) 国際教養学部
	HST251	日本文化史 I (DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVIL 1)	4	秋	GRAMLICH-OKA Bettina	3・4	(他) 国際教養学部
	HST252	日本文化史 II (DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVIL 2)	4	春	SAALER Sven	3・4	(他) 国際教養学部
	HST262	中国史 II (HISTORY OF CHINESE CIVILIZATION 2)	4	秋	HESS Christian	3・4	(他) 国際教養学部
	POL201	政治学入門 (THEORIES AND THEMES OF CONTEMPORARY POLITICS)	4	秋	中野 晃 一	3・4	(他) 国際教養学部
	POL205	国際関係論入門 (INTRO. TO INT'L RELATIONS)	4	春	安野 正 士	3・4	(他) 国際教養学部
	POL210	比較政治学入門 (INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS)	4	秋	伊藤 毅	3・4	(他) 国際教養学部
	LNG210	言語学入門 (INTRODUCTION TO LINGUISTICS)	4	秋	本橋 辰 至	3・4	(他) 国際教養学部
<b>[専門分野]</b>							
<b>I. 英語研究</b>							
<b>(文献研究)</b>							
521702		差別の心理学	2	春	出口 真紀子	2~4	
521703		マイノリティの心理学	2	秋	出口 真紀子	2~4	
503212		第2言語習得研究 1	2	春	和泉 伸 一	2~4	
503213		第2言語習得研究 2	2	秋	和泉 伸 一	2~4	
518911		マイノリティ教育 I	2	春	坂本 光 代	3・4	注3
518912		マイノリティ教育 II	2	秋	坂本 光 代	3・4	注3
<b>(英語学)</b>							
503901		英語科教育法 I	2	秋	渡部 良 典	2~4	
503902		英語科教育法 II	2	秋	*荒井 貴 和	2~4	
503903		英語科教育法 III	2	春	和泉 伸 一	2~4	
503905		英語科教育法 IV	2	休講	笠島 準 一	2~4	
503904		英語科教育法	4	秋	吉田 研 作	3・4	
521590		第二言語学習への動機	2	春	今井 康 博	2~4	[35名], 注1
503704		コミュニケーション英文法	4	秋	石川 彰	2~4	
521591		音声言語と言語習得	4	秋	篠原 茂 子	1~4	
<b>(コミュニケーション)</b>							
503214	(重)	バイリンガル教育	4	秋	吉田 研 作	3・4	
503223	(重)	異文化交渉と英語 I	2	春	FAIRBROTHER Lisa	2~4	
503224	(重)	異文化交渉と英語 II	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	2~4	
508505		通訳入門A-1	2	春	*国井 信 一	2~4	[40名], 注1
508506		通訳入門A-2	2	秋	*国井 信 一	2~4	[40名], 注1
508511		通訳入門B-1	2	春	*国井 信 一	2~4	[40名], 注1
508512		通訳入門B-2	2	秋	*国井 信 一	2~4	[40名], 注1
508513		通訳入門C-1	2	春	*石川 眞 弓	2~4	[38名], 注1, 注10
508514		通訳入門C-2	2	秋	*石川 眞 弓	2~4	[38名], 注1, 注10

学部共通  
英  
語  
ド  
イ  
ツ  
語  
フ  
ラ  
ン  
ス  
語  
イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語  
ロ  
シ  
ア  
語  
ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語  
専  
門  
語  
分  
野  
学  
専  
門  
国  
際  
分  
野  
係  
専  
門  
ア  
ジ  
ア  
分  
野  
文  
化  
専  
門  
ヨ  
ー  
ロ  
ッ  
パ  
分  
野  
専  
門  
ア  
ラ  
ブ  
分  
野  
メ  
ディ  
ア  
分  
野  
カ  
ン

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	501097	翻訳入門	4	春	NIEDA Takami	3・4	[30名], 注1	
	522005	Sociolinguistics	4	秋	BRITTO Francis	3・4		
	521460	日米手話Ⅱ	4	休講	未 定	2～4		
	505400	英語と社会 1	2	春	コーディネータ 東郷 公德	2～4	輪講	
	505410	英語と社会 2	2	秋	コーディネータ 東郷 公德	2～4	輪講	
	521303	ディベート(ビジネス英語)1	2	春	*LOWE Charles	1～4	[20名], 注1	
	521304	ディベート(ビジネス英語)2	2	秋	*LOWE Charles	1～4	[20名], 注1	
	521600	英語発音の理論と実践 1	2	春	*ERICKSON Donna	1～4	[25名], 注1	
	521601	英語発音の理論と実践 2	2	春	*ERICKSON Donna	1～4	[25名], 注1	
	522000	留学のためのリーディング&ライティング1	2	休講	BRITTO Francis	1～4		
	522001	留学のためのリーディング&ライティング2	2	休講	BRITTO Francis	1～4		
	(演習)							
		518820	(重) 演習(英語科教育とインターネット)	2	休講	笠 島 準 一	3・4	
		518975	(重) 演習(英語語彙テキスト研究)	4	春	石 川 彰	3・4	旧「演習(英語語彙研究)」
	670952	(重) 演習(応用言語学)Ⅰ	2	春	和 泉 伸 一	3・4	(他)言語学研究専門分野, 旧「演習(応用言語学)」	
	670953	(重) 演習(応用言語学)Ⅱ	2	秋	和 泉 伸 一	3・4	(他)言語学研究専門分野, 旧「演習(応用言語学)」	
	518822	(重) 演習(批判応用言語学Ⅰ)	2	春	坂 本 光 代	3・4		
	518823	(重) 演習(批判応用言語学Ⅱ)	2	秋	坂 本 光 代	3・4		
	518824	(重) 演習(社会言語学Ⅰ)	2	春	FAIRBROTHER Lisa	3・4		
	518825	(重) 演習(社会言語学Ⅱ)	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	3・4		
	670918	(重) 演習(音声学・音韻論Ⅰ)	2	春	篠 原 茂 子	3・4	(他)言語学研究専門分野, 旧 「演習(音声学)」, 「演習(音 声学・音韻論)」	
	670919	(重) 演習(音声学・音韻論Ⅱ)	2	秋	篠 原 茂 子	3・4	(他)言語学研究専門分野, 旧 「演習(音声学)」, 「演習(音 声学・音韻論)」	
	513207	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	513207	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	513208	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	513208	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
Ⅱ. アメリカ研究 (米文学)								
	506023	米文学史	4	休講	未 定	2～4		
	506024	米文学風土論	4	休講	未 定	2～4		
(歴史・政治)								
	506606	(重) 米国史概説Ⅰ	2	春	小 塩 和 人	2～4	旧「米国史概説」	
	506607	(重) 米国史概説Ⅱ	2	秋	小 塩 和 人	2～4	旧「米国史概説」	
	506608	(重) 米国史特講Ⅰ	2	春	小 塩 和 人	2～4	旧「米国史特講」	
	506609	(重) 米国史特講Ⅱ	2	秋	小 塩 和 人	2～4	旧「米国史特講」	
	508102	米国思想史 1	2	春	*土 田 宏	2～4		
	508103	米国思想史 2	2	秋	*土 田 宏	2～4		
	508701	アメリカ政治論 1	2	春	*土 田 宏	2～4		
	508702	アメリカ政治論 2	2	秋	*土 田 宏	2～4		
	505512	太平洋日系移民史Ⅰ	2	春	飯 島 真里子	3・4	旧「太平洋日系移民史」	
	505513	太平洋日系移民史Ⅱ	2	秋	飯 島 真里子	3・4	旧「太平洋日系移民史」	



履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	506505	アメリカ女性史 1	2	春	石井紀子	2~4	旧「アメリカ女性史Ⅰ」
	506506	アメリカ女性史 2	2	秋	石井紀子	2~4	旧「アメリカ女性史Ⅱ」
	<b>(文化・芸術)</b>						
	503232	(重) アメリカ演劇・映画論	4	秋	*増田 光	3・4	[60名], 注1
	517004	アメリカ音楽史 1	2	秋	飯野友幸	2~4	[60名], 注1
	517005	アメリカ音楽史 2	2	休講	未 定	2~4	
	<b>(経済・社会)</b>						
	505504	アメリカ社会Ⅰ	2	休講	未 定	2~4	
	519950	経済入門 1	2	春	*江頭隆治	1~4	[50名], 注1
	519951	経済入門 2	2	秋	*江頭隆治	1~4	[50名], 注1
	522002	国際金融経済と英語Ⅰ	2	休講	*引間雅史	2~4	
	522003	国際金融経済と英語Ⅱ	2	休講	*引間雅史	2~4	
	<b>(演習)</b>						
	518903	(重) 演習(アメリカ史Ⅰ)	2	春	石井紀子	3・4	
	518904	(重) 演習(アメリカ史Ⅱ)	2	秋	石井紀子	3・4	
	518901	(重) 演習(アメリカ研究Ⅰ)	2	春	小塩和人	3・4	
	518902	(重) 演習(アメリカ研究Ⅱ)	2	秋	小塩和人	3・4	
	518720	(重) 演習(アメリカ文学)	4	休講	未 定	3・4	
	518830	(重) 演習(米現代文学Ⅰ)	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	
	518840	(重) 演習(米現代文学Ⅱ)	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	
	518721	(重) 演習(アメリカメディア・フィルムⅠ)	2	春	OKIMOTO Kenneth	3・4	
	518722	(重) 演習(アメリカメディア・フィルムⅡ)	2	秋	OKIMOTO Kenneth	3・4	
	513207	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
	513207	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
	513208	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
	513208	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
	<b>Ⅲ. 英国・英語圏研究 (イギリス)</b>						
	517110	(重) 英国地理 1	2	春	BARNETT Christopher	3・4	[40名], 注1
	517120	(重) 英国地理 2	2	秋	BARNETT Christopher	3・4	[40名], 注1
	517520	(重) 英国研究A	4	秋	東郷公德	2~4	注9
517530	英国研究B-Ⅰ	2	休講	小川公代	2~4	旧「英国研究B」	
517531	英国研究B-Ⅱ	2	休講	小川公代	2~4	旧「英国研究B」	
517130	英国演劇	4	秋	東郷公德	2~4		
517150	政治入門(イギリスと日本)	2	休講	未 定	2~4		
517240	英国社会と文化	2	春	BARNETT Christopher	2~4	[30名], 注1	
<b>(英語文化圏)</b>							
519503	(重) インドの宗教A	2	休講	BRITTO Francis	3・4	旧「インドの宗教」	
519504	(重) インドの宗教B	4	秋	BRITTO Francis	2~4		
519500	(重) インド社会	4	春	BRITTO Francis	3・4		
517600	アイルランド研究 1	2	休講	小山英之	2~4		
517601	アイルランド研究 2	2	秋	小山英之	2~4		
517250	美術史と英語圏文化 1	2	春	EDWARDS Susan	2~4	[30名], 注1	
517260	美術史と英語圏文化 2	2	秋	EDWARDS Susan	2~4	[30名], 注1	
519400	(重) オーストラリア社会 1	2	休講	JACQUES Michael	2~4		
519401	(重) オーストラリア社会 2	2	秋	JACQUES Michael	3・4	注7	
519950	経済入門 1	2	春	*江頭隆治	1~4	[50名], 注1	

学部共通  
英

語

ドイツ語

フランス語

イスパニア語

ロシア語

ポルトガル語

専門語分野学

専門国際分野係

専門アジア文化

専門ヨーロッパ

専門メカニクス

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選 択 科 目	519951	経済入門 2	2	秋	*江 頭 隆 治	1～4	[50名], 注1	
	522002	国際金融経済と英語 I	2	休講	*引 間 雅 史	2～4		
	522003	国際金融経済と英語 II	2	休講	*引 間 雅 史	2～4		
	(演習)							
	518867	(重) 演習 (オーストラリア研究 1)	2	春	JACQUES Michael	3・4	注8, 旧「演習 (オーストラリア研究)」	
	518868	(重) 演習 (オーストラリア研究 2)	2	秋	JACQUES Michael	3・4	注8, 旧「演習 (オーストラリア研究)」	
	518863	(重) 演習 (英国研究 1)	2	春	MILWARD Michael	3・4		
	518864	(重) 演習 (英国研究 2)	2	秋	MILWARD Michael	3・4		
	518865	(重) 演習 (移民と帝国 1)	2	春	飯 島 真里子	3・4		
	518866	(重) 演習 (移民と帝国 2)	2	秋	飯 島 真里子	3・4		
	518870	(重) 演習 (英文学 1)	4	春	東 郷 公 徳	3・4		
	518880	(重) 演習 (英文学 2)	4	秋	東 郷 公 徳	3・4		
	518861	(重) 演習 (イギリス文化・文学研究 1)	2	休講	小 川 公 代	3・4		
	518862	(重) 演習 (イギリス文化・文学研究 2)	2	休講	小 川 公 代	3・4		
	513207	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	513207	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	513208	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	513208	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	<b>IV. ヨーロッパ研究</b>							
	ヨーロッパ研究専門分野のページを参照のこと							
	<b>V. 言語学研究</b>							
	言語学研究専門分野のページを参照のこと							
	<b>VI. 国際関係研究</b>							
国際関係研究専門分野のページを参照のこと								
<b>VII. アジア文化研究</b>								
アジア文化研究専門分野のページを参照のこと								

- 注1：備考欄で定員数を [ ] で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については要覧共通編 p.28 を参照すること。
- 注2：履修希望者が、32名を超えた場合、初回授業で抽選が行われる。また、「英会話 A」と「英会話 B」の同時履修は認めない。
- 注3：2012年度より、重複履修不可。
- 注4：11年次生以前が履修しても、3・4年次選択科目としては充当されない。
- 注5：最終年次生のみ履修可。
- 注6：英語学科2年次生以上のみ履修可。
- 注7：英語学科3・4年次生のみ履修可。
- 注8：「オーストラリア社会1」もしくは「オーストラリア社会2」を履修した3・4年次生のみ履修可。
- 注9：外国語学部生及び文学部生のみ履修可。
- 注10：2年次生以上のみ履修可。

## 海外短期研修科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	N99205	海外短期研修 (ケンブリッジ大学)	4	春	英語学科教員	1~4	注1, 2, 3
	N99210	海外短期研修 (オックスフォード大学)	2	春	英語学科教員	1~4	注1, 2, 3

注1：上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。なお、ケンブリッジ大学の研修は本学における事前事後指導も含む。

注2：上記科目は、学科科目（必修科目）に算入することは出来ないので注意すること。

注3：短期研修に係る参加資格、申込期間等詳細については、国際連携室発行の「留学の手引き」および掲示等を参照すること。

学  
部  
共  
通

英

語

ド  
イ  
ツ  
語

フ  
ラ  
ン  
ス  
語

イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語

ロ  
シ  
ア  
語

ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語

専  
言  
門  
語  
分  
野  
学

専  
国  
門  
際  
分  
関  
野  
係

専  
ア  
ジ  
ア  
分  
文  
野  
化

専  
ヨ  
ー  
ロ  
ッ  
パ  
分  
野

専  
ア  
ラ  
ブ  
分  
メ  
ネ  
ア  
分  
野  
カン

---

---

# ドイツ語学科

---

---

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 12・13年次生

〈全学共通科目〉  
必修 10単位

{	体 育	2単位
	外国語科目	8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]  
選 択 16単位

〈学科科目〉  
外国語学部基礎科目\* 8単位  
専 攻 科 目 86単位

{	必修科目	30単位
	選択科目	24単位
	専門分野科目その他	32単位

---

合 計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

### 11年次生

〈全学共通科目〉  
必修 10単位

{	体 育	2単位
	外国語科目	8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]  
選 択 16単位

〈学科科目〉  
外国語学部基礎科目\* 8単位  
専 攻 科 目 86単位

{	必修科目	32単位
	選択科目	22単位
	専門分野科目その他	32単位

---

合 計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

## 09・10年次生

〈全学共通科目〉

必修 12単位

{	体 育	2単位
	情 報	2単位
	外国語科目	8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選 択 14単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目\* 8単位

専攻科目 86単位

{	必修科目	32単位
	選択科目	22単位
	専門分野科目その他	32単位

合 計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

## 07・08年次生

〈全学共通科目〉

必修科目 14単位

{	人間学	2単位
	体育	2単位
	情報	2単位
	外国語科目	8単位

選択必修科目 6単位

選 択 科目 10単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目\* 8単位

専攻科目 86単位

{	必修科目	32単位
	選択科目	22単位
	専門分野科目その他	32単位

合 計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

学  
部  
共  
通

英

語

ド  
イ  
ッ  
語

フ  
ラ  
ン  
ス  
語

イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語

ロ  
シ  
ア  
語

ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語

専  
言  
門  
語  
分  
野  
学

専  
国  
門  
際  
分  
関  
野  
係

専  
ア  
ジ  
ア  
分  
文  
野  
化

専  
ヨ  
ー  
ロ  
ッ  
パ  
分  
野

専  
ア  
ラ  
ブ  
分  
リ  
野  
カン

## 2. 標準配当表

### 12・13年次生

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・フランス語・ イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)			8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (30単位)	基礎科目： 基礎ドイツ語Ⅰa-1 基礎ドイツ語Ⅰa-2 基礎ドイツ語Ⅰb-1 基礎ドイツ語Ⅰb-2 ドイツ語圏入門1	2 2 4 4 2	基礎科目： 基礎ドイツ語Ⅱa-1 基礎ドイツ語Ⅱa-2 基礎ドイツ語Ⅱb-1 基礎ドイツ語Ⅱb-2 ドイツ語圏入門2 ドイツ語圏入門3	2 2 4 4 2 2		
		選択 (24単位)				選択科目「ドイツ語Ⅲ」から履修する。 選択科目「専門読解準備コース」から履修する。		4 4
	専門分野科目その他 (32単位)				本学科開講選択科目[専門分野]（文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群を含む）から履修する。		16	
					①選択科目[専門分野]（全学共通科目を除く）、②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群、③課程科目（実習を除く）、④他学部・他学科の「学科科目」、⑤学科科目としての外国語（ドイツ語を除く）で充当する。ただし、⑤は全学共通科目として選択したものと異なる1言語を4単位までとする。		32	

# 11年次生

## ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・フランス語・ イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

## ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
外国語学部 学科科目 (94単位)	基礎科目 選択 (8単位)			8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (32単位)	基礎科目： 基礎ドイツ語Ⅰ-1 注1 基礎ドイツ語Ⅰ-2 注1 ドイツ語圏入門1	6 6 2	基礎科目： 基礎ドイツ語Ⅱ-1 注2 基礎ドイツ語Ⅱ-2 注2 ドイツ語圏入門2 ドイツ語圏入門3	7 7 2 2		
		選択 (22単位)				選択科目「ドイツ語Ⅲ」から履修する。	10	
		専門分野科目その他 (32単位)				本学科開講選択科目[専門分野]（文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群を含む）から履修する。	12	
					①選択科目[専門分野]（全学共通科目を除く）、②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群、③課程科目（実習を除く）、④他学部・他学科の「学科科目」、⑤学科科目としての外国語（ドイツ語を除く）で充当する。ただし、⑤は全学共通科目として選択したものと異なる1言語を4単位までとする。	32		

注1「基礎ドイツ語Ⅰ-1」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅰa-1」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-1」を、「基礎ドイツ語Ⅰ-2」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅰa-2」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-2」を履修すること。

注2「基礎ドイツ語Ⅱ-1」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱa-1」「基礎ドイツ語Ⅱb-1」及び「基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)1」を、「基礎ドイツ語Ⅱ-2」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱa-2」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」及び「基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)2」を履修すること。

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際関係  
専門アジア文化  
専門ヨーロッパ  
専門アラビア語

09・10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語・フランス語・ イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)							8	
		基礎科目： 基礎ドイツ語Ⅰ-1 注1 基礎ドイツ語Ⅰ-2 注1 ドイツ語圏入門1	6 6 2	基礎科目： 基礎ドイツ語Ⅱ-1 注2 基礎ドイツ語Ⅱ-2 注2 ドイツ語圏入門2 ドイツ語圏入門3	7 7 2 2				
	専攻科目 (86単位)	選択 (22単位)				選択科目「ドイツ語Ⅲ」から履修する。			10
		専門分野科目その他 (32単位)				本学科開講選択科目[専門分野] (文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群を含む) から履修する。			12
					①選択科目[専門分野] (外国語科目および全学共通科目を除く)、②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群、③課程科目 (実習を除く)、④他学部・他学科の「学科科目」 (外国語科目を除く) で充当する。			32	

注1「基礎ドイツ語Ⅰ-1」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅰa-1」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-1」を、「基礎ドイツ語Ⅰ-2」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅰa-2」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-2」を履修すること。

注2「基礎ドイツ語Ⅱ-1」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱa-1」「基礎ドイツ語Ⅱb-1」及び「基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)1」を、「基礎ドイツ語Ⅱ-2」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱa-2」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」及び「基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)2」を履修すること。



07・08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2					
		ウェルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)						
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語・フランス語・ イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
外国語学部 学科科目 (94単位)	基礎科目 選択 (8単位)			8				
		基礎科目： 基礎ドイツ語Ⅰ-1	6	基礎ドイツ語Ⅱ-1	7			
	基礎ドイツ語Ⅰ-2	6	基礎ドイツ語Ⅱ-2	7				
	ドイツ語圏入門1	2	ドイツ語圏入門2	2				
専攻科目 (86単位)	選択 (22単位)				選択科目「ドイツ語Ⅲ」から履修する。		10	
					本学科開講選択科目[専門分野] (文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群を含む) から履修する。		12	
専門分野科目その他 (32単位)	①選択科目[専門分野] (外国語科目および全学共通科目を除く), ②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群, ③課程科目 (実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当する。							32

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専門アジア文化  
専門ヨーロッパ  
専門アラビア語分野

### 3. 履修上の注意

- \* 外国語学部の説明p.248～250と合わせて読むこと。
- \* 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.249に解説があるので参照すること。

#### ① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.248および外国語学部基礎科目担当表p.250～251を参照すること。

#### ② 学科「必修科目」について

(1) 本学科開講の必修および選択科目は、指定学年次に履修すること。

(2) 2012年度より「基礎ドイツ語Ⅰ-1」(6単位)は「基礎ドイツ語Ⅰa-1」(2単位)「基礎ドイツ語Ⅰb-1」(4単位)に、「基礎ドイツ語Ⅰ-2」(6単位)は「基礎ドイツ語Ⅰa-2」(2単位)「基礎ドイツ語Ⅰb-2」(4単位)に分割した。また2013年度より「基礎ドイツ語Ⅱ-1」・「基礎ドイツ語Ⅱ-2」(各7単位)はそれぞれ「基礎ドイツ語Ⅱa-1」(2単位)「基礎ドイツ語Ⅱb-1」(4単位)、「基礎ドイツ語Ⅱa-2」(2単位)「基礎ドイツ語Ⅱb-2」(4単位)に分割し、単位数を変更した。

(3) 11年次生以前：基礎ドイツ語Ⅰ-1の単位を未修得の者は、基礎ドイツ語Ⅰ-2を履修することはできない。同様に基礎ドイツ語Ⅱ-1の単位を未修得の者は、基礎ドイツ語Ⅱ-2を履修することはできない。なお、「基礎ドイツ語Ⅰ」を未修得の者は、「基礎ドイツ語Ⅰa-1」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-1」を併せて修得した後、「基礎ドイツ語Ⅰa-2」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-2」を履修すること。「基礎ドイツ語Ⅱ」を未修得の者は、「基礎ドイツ語Ⅱa-1」「基礎ドイツ語Ⅱb-1」及び「基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)1」を併せて修得した後、「基礎ドイツ語Ⅱa-2」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」及び「基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)2」を履修すること。

12年次生以降：基礎ドイツ語Ⅰa-1の単位を未修得の者は基礎ドイツ語Ⅰa-2を、基礎ドイツ語Ⅰb-1の単位を未修得の者は基礎ドイツ語Ⅰb-2を履修することはできない。同様に基礎ドイツ語Ⅱa-1の単位を未修得の者は基礎ドイツ語Ⅱa-2を、基礎ドイツ語Ⅱb-1の単位を未修得の者は基礎ドイツ語Ⅱb-2を履修することはできない。

(4) 11年次生以前：基礎ドイツ語Ⅰ-1、Ⅰ-2の単位を未修得の者は、基礎ドイツ語Ⅱ-1、Ⅱ-2を履修することはできない。同様に基礎ドイツ語Ⅱ-1、Ⅱ-2の単位を未修得の者は、ドイツ語Ⅲを履修することはできない。

12年次生以降：基礎ドイツ語Ⅰa-1、Ⅰa-2の単位を未修得の者は基礎ドイツ語Ⅱa-1、Ⅱa-2を、基礎ドイツ語Ⅰb-1、Ⅰb-2の単位を未修得の者は基礎ドイツ語Ⅱb-1、Ⅱb-2を履修することはできない。

同様に基礎ドイツ語Ⅱa-1、Ⅱa-2およびⅡb-1、Ⅱb-2の単位を未修得の者は、ドイツ語Ⅲと「専門読解準備コース」を履修することはできない。

(5) 11年次生以前：基礎ドイツ語Ⅰ-1の単位を修得したにもかかわらず、基礎ドイツ語Ⅰ-2の単位を修得しなかった者は、翌年度以降に基礎ドイツ語Ⅰa-2、Ⅰb-2を履修すること。またその際には、その年度春学期の基礎ドイツ語Ⅰa-1、Ⅰb-1の授業にも参加することを強く勧める。基礎ドイツ語Ⅱ-1の単位を修得したにもかかわらず、基礎ドイツ語Ⅱ-2の単位を修得しなかった者は、翌年度以降に基礎ドイツ語Ⅱa-2、Ⅱb-2および基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)2を再履修すること。その際、春学期の基礎ドイツ語Ⅱa-1、Ⅱb-1および基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)1の授業にも参加することが望ましい。

12年次生以降：基礎ドイツ語Ⅰa-1の単位を修得したにもかかわらず、基礎ドイツ語Ⅰa-2の単位を修得しなかった者は、翌年度以降に基礎ドイツ語Ⅰa-2を再履修すること。その際には、その年度春学期の基礎ドイツ語Ⅰa-1の授業にも参加することを強く勧める。同様に基礎ドイツ語Ⅰb-1を習得したにもかかわらず基礎ドイツ語Ⅰb-2を落とした者は翌年度以降に基礎ドイツ語Ⅰb-2を、Ⅱa-1を習得したにもかかわらず基礎ドイツ語Ⅱa-2を落とした者は翌年度以降に基礎ドイツ語Ⅱa-2を、Ⅱb-1を習得したにもかかわらず基礎ドイツ語Ⅱb-2を落とした者は翌年度以降に基礎ドイツ語Ⅱb-2を再履修すること。その際にはそれぞれの春学期の授業にも参加することを強く勧める。

(6) 11年次生以前：「基礎ドイツ語Ⅰ-1」「基礎ドイツ語Ⅱ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合もある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎ドイツ語Ⅰ-2」「基礎ドイツ語Ⅱ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。同様に、再履修者として「基礎ドイツ語Ⅰa-1」「基礎ドイツ語Ⅰb-1」または「基礎ドイツ語Ⅱa-1」「基礎ドイツ語Ⅱb-1」及び「基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)1」を履修し、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時点の仮評価「I」とする場合もある。当該「I」は、同年秋学期に「基礎ドイツ語Ⅰa-2」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-2」または「基礎ドイツ語Ⅱa-2」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」および「基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。

12年次生以降：「基礎ドイツ語Ⅰa-1」「基礎ドイツ語Ⅰb-1」「基礎ドイツ語Ⅱa-1」「基礎ドイツ語Ⅱb-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合もある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎ドイツ語Ⅰa-2」「基礎ドイツ語Ⅰb-2」「基礎ドイツ語Ⅱa-2」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。

- (7) 上記(6)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎ドイツ語Ⅰ-2」「基礎ドイツ語Ⅱ-2」(11年次生以前の再履修者においてはそれぞれ「基礎ドイツ語Ⅰa-2, Ⅰb-2」, 「基礎ドイツ語Ⅱa-2, Ⅱb-2」および「基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)2」)(11年次生以前) / 「基礎ドイツ語Ⅰa-2」「基礎ドイツ語Ⅰb-2」「基礎ドイツ語Ⅱa-2」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」(12年次生)の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (8) 必修科目「ドイツ語圏入門1」は1年次で、「ドイツ語圏入門2」と「ドイツ語圏入門3」は2年次で履修すること。単位が修得できなかった場合は、翌年再履修しなければならない。
- (9) ドイツ語既習者の履修すべき科目については、個別に指導する。
- (10) 標準配当表の改訂がなされた場合、必修科目等の再履修者に関しては入学年度の履修要覧に記載された標準配当表が適用される。
- (11) 学則40条にもとづき、連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は、退学となる。また本学科の指定するドイツ語必修科目の単位を2年連続して修得できなかった場合も、同条に基づき退学となる。本学科の指定するドイツ語必修科目とは、11年次生以前は「基礎ドイツ語Ⅰ-1」「基礎ドイツ語Ⅰ-2」(1年次/各6単位)および「基礎ドイツ語Ⅱ-1」「基礎ドイツ語Ⅱ-2」(2年次/各7単位)、12年次生以降は「基礎ドイツ語Ⅰa-1」「基礎ドイツ語Ⅰa-2」(1年次/各2単位)「基礎ドイツ語Ⅰb-1」「基礎ドイツ語Ⅰb-2」(1年次/各4単位)および「基礎ドイツ語Ⅱa-1」「基礎ドイツ語Ⅱa-2」(2年次/各2単位)「基礎ドイツ語Ⅱb-1」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」(2年次/各4単位)を指す。なお、11年次生以前の再履修者において、「基礎ドイツ語Ⅰa-1」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-1」のどちらか一方でも修得できなかった場合、「基礎ドイツ語Ⅰ-1」は修得できなかったものと見なす。同様に、「基礎ドイツ語Ⅰa-2」「基礎ドイツ語Ⅰb-2」のどちらか一方でも修得できなかった場合、「基礎ドイツ語Ⅰ-2」は修得できなかったものと見なす。「基礎ドイツ語Ⅱa-1」「基礎ドイツ語Ⅱb-1」及び「基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)1」はいずれか1科目でも修得できなかった場合、「基礎ドイツ語Ⅱ-1」は修得できなかったものと見なす。同様に「基礎ドイツ語Ⅱa-2」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」及び「基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)2」のいずれか1科目でも修得できなかった場合、「基礎ドイツ語Ⅱ-2」は修得できなかったものと見なす。

③ 学科「選択科目」について

- 11年次生以前：
- (1) 選択科目「ドイツ語Ⅲ」の10単位のうち6単位は、語学力別に開講されているAコース・Bコース・Cコース・Dコースのうち、いずれか1コースから口頭表現2単位・聴解2単位・読解2単位を1セットとして修得すること(各科目の1, 2を続けて履修することが望ましい。例：聴解A-1, 聴解A-2)。
- (2) やむを得ない事情により(1)が不可能となった場合は、学科長の許可を得たのち学科事務室へ願書を提出すること。
- 12年次生以降：
- (1) 「ドイツ語Ⅲ」の4単位は、語学力別に開講されているAコース・Bコース・Cコースのうちいずれかの1コースから口頭表現2単位・聴解2単位を1セットとして修得すること(各科目の1, 2を続けて履修することが望ましい。例：口頭表現A-1, 口頭表現A-2)。
- (2) 「専門読解準備コース」は、開講されている科目の中から2科目4単位を履修すること。

④ 専門分野について

- (1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない(届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること)。専門分野の届出についてはp.248を参照のこと。
- I. ドイツ語研究
  - II. ドイツ語圏研究
  - III. ヨーロッパ研究
  - IV. 言語学研究
  - V. 国際関係研究
  - VI. アジア文化研究
- (2) 本学科が提供する専門分野(「ドイツ語研究」「ドイツ語圏研究」)の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の各専門分野の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 「専門分野科目その他」について

- (1) 「専門分野科目その他」は、①選択科目[専門分野]（全学共通科目を除く）、②文学部ドイツ文学科開講「学科科目」A群および(3)の中のドイツ語学科との合併科目を除くB群、③課程科目（実習を除く）、④他学部・他学科開講の「学科科目」、⑤学科科目としての外国語（ドイツ語を除く。ただし、11年次生以降のみ）の中から履修すること。
- (2) 2011年次生以降は、⑤として全学共通科目として選択したものと異なる1言語を4単位まで卒業要件に算入することができる。ただし、10年次生以前は「学科科目としての外国語」を履修したとしても、卒業要件には一切算入することはできない。
- (3) 他学部・他学科開講科目を履修する場合は、担当教員の許可を必要とする。

⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.249～250を読むこと。  
 本学科の専門分野における卒業論文の装丁は、A4判・横書き（パソコン使用が望ましい）、黒表紙で左綴じにすること。  
 執筆要領の詳細については、ドイツ語学科で定めた「卒業論文執筆に関する内規」を参照すること。

⑦ 外国語科目について

下記の1か国語（初級、中級あるいは上級、計8単位）を履修する。ただし、8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては、要覧共通編p.158～を参照すること。  
 英語、フランス語、イスパニア語、ロシア語、ポルトガル語、中国語、コリア語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語、イタリア語、ラテン語  
 注) 但し、ラテン語は11年次生以降のみ履修可。

⑧ 最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。  
 (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。  
 (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

【2011年次生以降】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2008-2010年次生】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

【2007年次生以前】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208

#### 4. 開講科目担当表

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

【12年次生以降】

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	530611	基礎ドイツ語Ⅰa-1	2	春	浅見昇吾		旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」, 注1
	530616	基礎ドイツ語Ⅰa-2	2	秋	浅見昇吾		旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」, 注1
	530612	基礎ドイツ語Ⅰb-1	4	春	*猪刈由紀	1	aクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」, 注1
					WITTIG Matthias		aクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」, 注1
					*清水紀子		aクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」, 注1
					オプヒュルス鹿島 ライノルト		bクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」, 注1
					*猪刈由紀		bクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」, 注1
					新倉真矢子		bクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」, 注1
					WITTIG Matthias		bクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」, 注1
					新倉真矢子		cクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」, 注1
	*猪刈由紀	cクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」, 注1					
	LIPSKY Angela	cクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」, 注1					
	530617	基礎ドイツ語Ⅰb-2	4	秋	*猪刈由紀	1	aクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」, 注1
					木村護郎クリストフ		aクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」, 注1
					WITTIG Matthias		aクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」, 注1
					*清水紀子		aクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-1」, 注1
					オプヒュルス鹿島 ライノルト		bクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」, 注1
					木村護郎クリストフ		bクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」, 注1
					WITTIG Matthias		bクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」, 注1
					新倉真矢子		bクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」, 注1
新倉真矢子	cクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」, 注1						
木村護郎クリストフ	cクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」, 注1						
LIPSKY Angela	cクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅰ-2」, 注1						
530721	基礎ドイツ語Ⅱa-1	2	春	高橋亮介	2	旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」, 注1	
530726	基礎ドイツ語Ⅱa-2	2	秋	高橋亮介	2	旧「基礎ドイツ語Ⅱ-2」, 注1	
530722	基礎ドイツ語Ⅱb-1	4	春	*PFEIFER Matthias	2	aクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」, 注1	
				オプヒュルス鹿島 ライノルト		aクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」, 注1	
				河崎健		aクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」, 注1	
				*猪刈由紀		bクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」, 注1	
				高橋由美子		bクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」, 注1	
				WITTIG Matthias		bクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」, 注1	
				高橋由美子		cクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」, 注1	
永田Sabine	cクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」, 注1						
WITTIG Matthias	cクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-1」, 注1						
530727	基礎ドイツ語Ⅱb-2	4	秋	*PFEIFER Matthias	2	aクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-2」, 注1	
				オプヒュルス鹿島 ライノルト		aクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-2」, 注1	
				河崎健		aクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-2」, 注1	
				木村護郎クリストフ		bクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-2」, 注1	
				高橋由美子		bクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-2」, 注1	
				WITTIG Matthias		bクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-2」, 注1	
				高橋由美子		cクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-2」, 注1	
永田Sabine	cクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-2」, 注1						
WITTIG Matthias	cクラス, 旧「基礎ドイツ語Ⅱ-2」, 注1						
532022	ドイツ語圏入門1	2	春	河崎健	1		
532023	ドイツ語圏入門2	2	春	コーディネータ 高橋亮介	2	輪講	
532024	ドイツ語圏入門3	2	秋	コーディネータ 高橋亮介	2	輪講	

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専攻分野学  
専攻分野学  
専攻分野学  
専攻分野学  
専攻分野学  
専攻分野学  
専攻分野学

【11年次生以前】

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	530610	基礎ドイツ語Ⅰ-1	6				「基礎ドイツ語Ⅰ-1」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅰa-1」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-1」を履修すること。
	530620	基礎ドイツ語Ⅰ-2	6				「基礎ドイツ語Ⅰ-2」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅰa-2」及び「基礎ドイツ語Ⅰb-2」を履修すること。
	530710	基礎ドイツ語Ⅱ-1	7				「基礎ドイツ語Ⅱ-1」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱa-1」「基礎ドイツ語Ⅱb-1」及び「基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)1」を履修すること。
	530720	基礎ドイツ語Ⅱ-2	7				「基礎ドイツ語Ⅱ-2」を未修得の者は「基礎ドイツ語Ⅱa-2」「基礎ドイツ語Ⅱb-2」及び「基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)2」を履修すること。
	530728	基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)1	1	春	高橋亮介	11年次以前再履修者対象、注1	
	530729	基礎ドイツ語Ⅱ(11年度以前入学者用)2	1	秋	高橋亮介	11年次以前再履修者対象、注1	
	532022	ドイツ語圏入門1	2	春	河崎健	1	
	532023	ドイツ語圏入門2	2	春	コーディネータ 高橋亮介	2	輪講
	532024	ドイツ語圏入門3	2	秋	コーディネータ 高橋亮介	2	輪講

学科科目〔専攻科目（選択科目）・（専門分野科目その他）〕

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	選択科目「専門読解準備コース」[12年次生]						
	532100	(重) 言語A-1	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532101	(重) 言語A-2	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532102	(重) 言語B-1	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532103	(重) 言語B-2	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532110	(重) 思想・文化A-1	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532111	(重) 思想・文化A-2	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532112	(重) 思想・文化B-1	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532113	(重) 思想・文化B-2	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532120	(重) 政治・社会A-1	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532121	(重) 政治・社会A-2	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532122	(重) 政治・社会B-1	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	532123	(重) 政治・社会B-2	2	休講	未定	3・4	2014年度開講予定
	選択科目「ドイツ語Ⅲ」						
	532030	(重) 口頭表現A-1	1	春	LIPSKY Angela	3・4	注1
	532031	(重) 口頭表現A-2	1	秋	LIPSKY Angela	3・4	注1
	532032	(重) 口頭表現B-1	1	春	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	注1
	532033	(重) 口頭表現B-2	1	秋	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	注1
	532034	(重) 口頭表現C-1	1	春	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	注1
	532035	(重) 口頭表現C-2	1	秋	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	注1
	532056	(重) 口頭表現D-1	1	春	*AKAMATSU Enrico	3・4	2013年度まで開講、注1
	532057	(重) 口頭表現D-2	1	秋	*AKAMATSU Enrico	3・4	2013年度まで開講、注1
	532036	(重) 聴解A-1	1	春	SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	注1
	532037	(重) 聴解A-2	1	秋	SCHLÖNDORFF Leopold	3・4	注1
	532038	(重) 聴解B-1	1	春	*DRASCHAN Jürgen	3・4	注1
	532039	(重) 聴解B-2	1	秋	*DRASCHAN Jürgen	3・4	注1
	532040	(重) 聴解C-1	1	春	*DRASCHAN Jürgen	3・4	注1

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	532041	(重) 聴解C-2	1	秋	*DRASCHAN Jürgen	3・4	注1
	532058	(重) 聴解D-1	1	春	*KARRER Thomas	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532059	(重) 聴解D-2	1	秋	*KARRER Thomas	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532042	(重) 読解A-1	1	春	*KARRER Thomas	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532043	(重) 読解A-2	1	秋	*KARRER Thomas	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532044	(重) 読解B-1	1	春	高橋 亮介	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532045	(重) 読解B-2	1	秋	高橋 亮介	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532046	(重) 読解C-1	1	春	高橋 由美子	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532047	(重) 読解C-2	1	秋	高橋 由美子	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532048	(重) 読解D-1	1	春	新倉 真矢子	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532049	(重) 読解D-2	1	秋	新倉 真矢子	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532060	(重) 経済コミュニケーションドイツ語1	1	春	*AKAMATSU Enrico	3・4	2013年度まで開講, 注1
	532061	(重) 経済コミュニケーションドイツ語2	1	秋	*AKAMATSU Enrico	3・4	2013年度まで開講, 注1
<b>[教職科目]</b>							
	538909	ドイツ語科教育法Ⅰ-1	2	春	高橋 亮介	2~4	ドイツ文学科と合併科目
	538910	ドイツ語科教育法Ⅰ-2	2	秋	高橋 亮介	2~4	ドイツ文学科と合併科目
	538902	ドイツ語科教育法Ⅱ	2	春	MEYER Andreas	2~4	ドイツ文学科と合併科目
<b>[専門分野]</b>							
<b>I. ドイツ語研究</b>							
	539221	ドイツ文法1	2	春	LIPSKY Angela	2~4	
	539222	ドイツ文法2	2	秋	LIPSKY Angela	2~4	
	534623	(隔・重)独日翻訳入門A	2	秋	浅見 昇 吾	2~4	旧「ドイツ語翻訳入門A」
	534621	(隔・重)ドイツ語通訳入門A	2	休講	*桑 折 千恵子	3・4	ドイツ文学科と合併科目
	534624	(隔・重)独日翻訳入門B	2	休講	浅見 昇 吾	2~4	旧「ドイツ語翻訳入門B」
	534622	(隔・重)ドイツ語通訳入門B	2	春	*桑 折 千恵子	3・4	[25名], ドイツ文学科と合併科目
	539707	(重) 文献講読 (人文) 1	2	休講		2~4	
	539706	(重) 文献講読 (人文) 2	2	休講		2~4	
	538703	(重) スイス事情1	2	休講	*KARRER Thomas	2~4	
	538704	(重) スイス事情2	2	休講	*KARRER Thomas	2~4	
	534802	経済ドイツ語1	2	休講	未 定	3・4	2014年度以降開講予定
	534803	経済ドイツ語2	2	休講	未 定	3・4	2014年度以降開講予定
	538701	(重) 異文化間コミュニケーション1	2	春	WITTIG Matthias	2~4	ドイツ文学科と合併科目
	538702	(重) 異文化間コミュニケーション2	2	秋	WITTIG Matthias	2~4	
	537507	ヨーロッパ言語社会論1	2	休講	木村 護郎クリストフ	2~4	旧「ヨーロッパの言語と言語政策1」
	537508	ヨーロッパ言語社会論3	2	秋	木村 護郎クリストフ	3・4	旧「ヨーロッパの言語と言語政策3」
	538909	ドイツ語科教育法Ⅰ-1	2	春	高橋 亮介	2~4	ドイツ文学科と合併科目
	538910	ドイツ語科教育法Ⅰ-2	2	秋	高橋 亮介	2~4	ドイツ文学科と合併科目
	538902	ドイツ語科教育法Ⅱ	2	春	MEYER Andreas	2~4	ドイツ文学科と合併科目
	530550	(重) 演習 (日独対照音声学・音韻論) 1	2	春	新倉 真矢子	3・4	旧「演習 (ドイツ語音声学・音韻論) 1」
	530560	(重) 演習 (日独対照音声学・音韻論) 2	2	秋	新倉 真矢子	3・4	旧「演習 (ドイツ語音声学・音韻論) 2」
	530413	(重) 演習 (意味論) 1	2	春	高橋 由美子	3・4	
	530414	(重) 演習 (意味論) 2	2	秋	高橋 由美子	3・4	
	530570	(重) 演習 (応用言語学・日本におけるドイツ語教育) 1	2	春	LIPSKY Angela	3・4	旧「演習 (一般・応用言語学) 1」
	530580	(重) 演習 (応用言語学・日本におけるドイツ語教育) 2	2	秋	LIPSKY Angela	3・4	旧「演習 (一般・応用言語学) 2」
	530530	(重) 演習 (語の意味と語法) 1	2	春	高橋 亮介	3・4	
	530540	(重) 演習 (語の意味と語法) 2	2	秋	高橋 亮介	3・4	

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専国門際分野係  
専アジア分文化  
専ヨーロッパ分野パ  
専アラブメカ分野カ

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目		ドイツ文学科開講学科科目・専門科目 (A-B群, ただしB群の(3)の中のドイツ語学科との合併科目は除く)	文学部ドイツ文学科開講科目担当表を参照				
	539911	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2
	539911	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2
	539912	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2
	539912	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2
<b>Ⅱ. ドイツ語圏研究</b>							
	539707	(重) 文献講読 (人文) 1	2	休講		2~4	
	539706	(重) 文献講読 (人文) 2	2	休講		2~4	
	538705	(重) ヨーロッパ思想	2	春	浅見昇吾	2~4	
	538703	(重) スイス事情1	2	休講	*KARRER Thomas	2~4	
	538704	(重) スイス事情2	2	休講	*KARRER Thomas	2~4	
	534802	経済ドイツ語1	2	休講	未定	3・4	2014年度以降開講予定
	534803	経済ドイツ語2	2	休講	未定	3・4	2014年度以降開講予定
	538701	(重) 異文化間コミュニケーション1	2	春	WITTIG Matthias	2~4	ドイツ文学科と合併科目
	538702	(重) 異文化間コミュニケーション2	2	秋	WITTIG Matthias	2~4	
	537916	(重) ドイツ近現代史1	2	春	*尾崎修治	2~4	
	537917	(重) ドイツ近現代史2	2	秋	*尾崎修治	2~4	
	537507	ヨーロッパ言語社会論1	2	休講	木村護郎クリストフ	2~4	旧「ヨーロッパの言語と言語政策1」
	537508	ヨーロッパ言語社会論3	2	秋	木村護郎クリストフ	3・4	旧「ヨーロッパの言語と言語政策3」
	531010	(重) ドイツ音楽1	2	春	*小川哲生	2~4	
	531020	(重) ドイツ音楽2	2	秋	*小川哲生	2~4	
	538607	(重) ドイツ政治研究1	2	休講	河崎健	2~4	
	538608	(重) ドイツ政治研究2	2	休講	河崎健	2~4	
	538307	EU法	2	秋	*吉田元子	2~4	
	538501	ドイツ語圏美術	2	秋	*野田由美意	2~4	旧「ドイツ語圏研究特講」
	537503	オーストリア文化史1	2	春	SCHLÖNDORFF Leopold	2~4	
	537504	オーストリア文化史2	2	秋	SCHLÖNDORFF Leopold	2~4	
	537914	(重) ヨーロッパ政治論1	2	春	河崎健	2~4	旧「EU研究1」
	537915	(重) ヨーロッパ政治論2	2	秋	河崎健	2~4	旧「EU研究2」
	337011	西洋法制史	2	春	松本尚子	3・4	(他) 法学部
	333511	ドイツ法Ⅰ	2	秋	松本尚子	3・4	(他) 法学部
	333512	ドイツ法Ⅱ	2	秋	松本尚子	3・4	(他) 法学部
	169463	西洋史特講 (近現代の政治と社会)	2	春	井上茂子	2~4	(他) 史学科
	530405	(重) 演習 (ドイツの社会とメディアA) 1	2	春	永田Sabine	3・4	
	530406	(重) 演習 (ドイツの社会とメディアA) 2	2	秋	永田Sabine	3・4	
	534707	(重) 演習 (現代ドイツ文化論) 1	2	春	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	
	534708	(重) 演習 (現代ドイツ文化論) 2	2	秋	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	
	537209	(重) 演習 (日本とドイツの政治) 1	2	春	河崎健	3・4	旧「演習 (ドイツ政治) 1」
	537210	(重) 演習 (日本とドイツの政治) 2	2	秋	河崎健	3・4	旧「演習 (ドイツ政治) 2」
	538204	(重) 演習 (ドイツ思想) 1	2	春	浅見昇吾	3・4	
	538205	(重) 演習 (ドイツ思想) 2	2	秋	浅見昇吾	3・4	
	537207	(重) 演習 (日独社会研究) 1	2	休講	木村護郎クリストフ	3・4	旧「演習 (ドイツ社会研究) 1」
	537208	(重) 演習 (日独社会研究) 2	2	秋	木村護郎クリストフ	3・4	旧「演習 (ドイツ社会研究) 2」
	537205	(重) 演習 (比較現代文化論) 1	2	春	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	
	537206	(重) 演習 (比較現代文化論) 2	2	秋	オプヒュルス鹿島 ライノルト	3・4	
		ドイツ文学科開講学科科目・専門科目 (A-B群, ただしB群の(3)の中のドイツ語学科との合併科目は除く)	文学部ドイツ文学科開講科目担当表を参照				



履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	539911	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
	539911	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
	539912	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
	539912	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2	
	<b>Ⅲ. ヨーロッパ研究</b>							
	ヨーロッパ研究専門分野のページを参照のこと							
	<b>Ⅳ. 言語学研究</b>							
	言語学研究専門分野のページを参照のこと							
	<b>Ⅴ. 国際関係研究</b>							
	国際関係研究専門分野のページを参照のこと							
<b>Ⅵ. アジア文化研究</b>								
アジア文化研究専門分野のページを参照のこと								

注1：ドイツ語学科生のみ履修可。

注2：4年次生のみ履修可。

### 海外短期研修科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	N99202	海外短期研修（トリア大学）	2	春	ドイツ語学科教員	3・4	注3, 4

注3：本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注4：上記科目は、学科選択科目「ドイツ語Ⅲ」に算入することができる。

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専門アジア文化  
専門ヨーロッパ  
専門アラビア

# フランス語学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

〈全学共通科目〉

必修 10単位 { 体育 2単位  
外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]  
選択 16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目\* 8単位  
専攻科目 86単位 { 必修科目 28単位  
選択科目 58単位

---

合計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

### 09・10年次生

〈全学共通科目〉

必修 12単位 { 体育 2単位  
情報 2単位  
外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]  
選択 14単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目\* 8単位  
専攻科目 86単位 { 必修科目 26単位  
選択科目 60単位

---

合計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

### 07～08年次生

〈全学共通科目〉

必修科目 14単位 { 人間学 2単位  
体育 2単位  
情報 2単位  
外国語科目 8単位

選択必修科目 6単位  
選択科目 10単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目\* 8単位  
専攻科目 86単位 { 必修科目 26単位  
選択科目 60単位

---

合計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)			8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (28単位)	基礎フランス語 I-1 基礎フランス語 I-2 フランス研究入門1 フランス研究入門2	6 6 2 2	基礎フランス語 II-1 基礎フランス語 II-2	6 6		
		選択 (58単位)				<総合フランス語科目>の「表現演習Ⅲ」, 「聴解演習Ⅲ」,「講読演習Ⅲ」の各科目から2科目2単位(計6単位),「総合演習Ⅳ-P」 「総合演習Ⅳ-S」から2科目2単位を履修すること。	8	
							[専門分野]の I.フランス語研究, II.フランス語圏研究, [教職科目] (注1) から10科目20単位以上, また各専門分野で開講される演習 (注2) から2科目4単位以上を修得すること。	24
					①<総合フランス語科目>, ② [専門分野] (全学共通科目をのぞく), ③演習科目, ④課程科目 (実習をのぞく), ⑤他学部・他学科の「学科科目」, ⑥学科科目としての外国語 (種類は限られるので, 詳細は「履修上の注意」を参照) から選択履修する科目によって最低26単位以上を修得すること (課程科目 (実習をのぞく) および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。	26		

注1: [教職科目]とは、「演習1 (フランス語科教育法Ⅰ)」, 「演習2 (フランス語科教育法Ⅱ)」および「フランス語科教育法Ⅲ」を指す。

注2: 「文献講読・主題探求演習1~6」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専門アジア文化  
専門ヨーロッパ  
専門アラビア分野

## 10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)					8		
	必修 (26単位)	基礎フランス語 I-1	6	基礎フランス語 II-1	6			
		基礎フランス語 I-2	6	基礎フランス語 II-2	6			
		フランス研究入門 (注1)	2					
専攻科目 (86単位)	選択 (60単位)					<総合フランス語科目>の「表現演習Ⅲ」, 「聴解演習Ⅲ」, 「講読演習Ⅲ」の各科目から2科目2単位(計6単位), 「総合演習Ⅳ-P」 「総合演習Ⅳ-S」から2科目2単位を履修すること。	8	
						[専門分野]の I. フランス語研究, II. フランス語圏研究, [教職科目] (注2) から10科目20単位以上, また各専門分野で開講される演習 (注3) から2科目4単位以上を修得すること。	24	
						①<総合フランス語科目>, ② [専門分野] (全学共通科目をのぞく), ③演習科目, ④課程科目 (実習をのぞく), ⑤他学部・他学科の「学科科目」, ⑥学科科目としての外国語 (種類は限られるので, 詳細は「履修上の注意」を参照) から選択履修する科目によって最低28単位以上を修得すること (課程科目 (実習をのぞく) および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。	28	

注1: 「フランス研究入門」を未履修の者は, 「フランス研究入門2」を履修すること。

注2: [教職科目]とは, 「演習1 (フランス語科教育法Ⅰ)」, 「演習2 (フランス語科教育法Ⅱ)」および「フランス語科教育法Ⅲ」を指す。

注3: 「文献講読・主題探求演習1~6」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

## 09年次生

### ○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (14単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・イ スパニア語・ロシア 語・ポルトガル語・ 中国語・コリア語・ インドネシア語・ フィリピン語・アラ ビア語・イタリア語 のうち1か国語	4	左記と同一の外国 語	4				

### ○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)					8				
	必修 (26単位)	基礎フランス語 I-1	6	基礎フランス語 II-1	6					
		基礎フランス語 I-2	6	基礎フランス語 II-2	6					
		フランス研究入門 (注1)	2							
	専攻科目 (86単位) 選択 (60単位)					<総合フランス語科目>の口頭表現, 作文, 聴解, 講読の各シリーズから2科目以上, 合計10科目10単位以上を修得すること。		10		
						[専門分野]の I.フランス語研究, II.フランス 語圏研究, [教職科目] (注2) から, 6科 目12単位以上, また各専門分野で開講され る演習 (注3) から2科目4単位以上を修得 すること。		16		
						①<総合フランス語科目>, ② [専門分野] (全学共通科目をのぞく), ③演習科目, ④課程科 目 (実習をのぞく), ⑤他学部・他学科の「学科科目」, ⑥学科科目としての外国語 (種類は 限られるので, 詳細は「履修上の注意」を参照) から選択履修する科目によって最低34単位 以上を修得すること (課程科目 (実習をのぞく) および外国語学部以外の学部・学科が開講 している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。		34		

注1: 「フランス研究入門」を未履修の者は, 「フランス研究入門2」を履修すること。

注2: [教職科目]とは, 「演習1 (フランス語科教育法 I)」, 「演習2 (フランス語科教育法 II)」および「フランス語科教育法 III」を指す。

注3: 「文献講読・主題探求演習1~6」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

学  
部  
共  
通  
  
英  
  
語  
  
ド  
イ  
ツ  
語  
  
フ  
ラ  
ン  
ス  
語  
  
イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語  
  
ロ  
シ  
ア  
語  
  
ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語  
  
専  
言  
門  
語  
分  
野  
学  
  
専  
門  
際  
分  
野  
係  
  
専  
攻  
分  
野  
文  
化  
  
専  
門  
ロ  
ッ  
分  
野  
パ  
  
専  
攻  
メ  
ン  
タ  
ル  
分  
野  
カ  
ン

## 08年次生

### ○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウエルネスの理論と実践	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
	選択 (10単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・韓国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次			
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)				8						
	必修 (26単位)	基礎フランス語 I-1	6	基礎フランス語 II-1	6						
		基礎フランス語 I-2	6	基礎フランス語 II-2	6						
		フランス研究入門(注1)	2								
	専攻科目 (86単位) 選択 (60単位)					<総合フランス語科目>の口頭表現, 作文, 聴解, 講読の各シリーズから2科目以上, 合計10科目10単位以上を修得すること。		10			
						[専門分野]の I. フランス語研究, II. フランス語圏研究, [教職科目] (注2) から, 6科目12単位以上, また各専門分野で開講される演習 (注3) から2科目4単位以上を修得すること。		16			
		①<総合フランス語科目>, ② [専門分野] (全学共通科目をのぞく), ③演習科目, ④課程科目 (実習をのぞく), ⑤他学部・他学科の「学科科目」, ⑥学科科目としての外国語 (種類は限られるので, 詳細は「履修上の注意」を参照) から選択履修する科目によって最低34単位以上を修得すること (課程科目 (実習をのぞく) および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。								34	

注1:「フランス研究入門」を未履修の者は、「フランス研究入門2」を履修すること。

注2:[教職科目]とは、「演習1(フランス語科教育法I)」、「演習2(フランス語科教育法II)」および「フランス語科教育法III」を指す。

注3:「文献講読・主題探求演習1~6」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

## 07年次生

### ○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学 ウエルネスの理論と実践 情報リテラシー演習	2 2 2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
	選択 (10単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・イスパニア語・ロシア語・ポルトガル語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語のうち1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分			1年次		2年次		3年次		4年次	
			授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)							8		
	専攻科目 (86単位)	基礎フランス語 I-1 基礎フランス語 I-2 フランス研究入門 (注1)	6 6 2	基礎フランス語 II-1 基礎フランス語 II-2	6 6					
	選択 (60単位)	①<総合フランス語科目>、②〔専門分野〕(全学共通科目をのぞく)、③演習科目(注2)、④課程科目(実習をのぞく)、⑤他学部・他学科の「学科科目」、⑥学科科目としての外国語(種類は限られるので、詳細は「履修上の注意」を参照)から選択履修する科目によって最低60単位以上を修得すること(課程科目(実習をのぞく)および外国語学部以外の学部・学科が開講している科目で充当できる単位数は12単位までとする)。								

注1: 「フランス研究入門」を未履修の者は、「フランス研究入門2」を履修すること。

注2: 「文献講読・主題探求演習 1~6」はここでいう卒業のために必要な演習科目とはならないので注意すること。

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専門アジア分野文化  
専門ヨーロッパ分野パ  
専門アラブ分野カン

### 3. 履修上の注意

- \* 外国語学部の説明p.248～250と合わせて読むこと。
- \* 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.249に解説があるので参照すること。

#### ① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.248および外国語学部基礎科目担当表p.250～251を参照すること。

#### ② 学科「必修科目」について

- (1) 本学科開講の必修科目は指定学年次に履修すること。
- (2) 1年次において「基礎フランス語Ⅰ-1」(6単位)と「基礎フランス語Ⅰ-2」(6単位)を、2年次において「基礎フランス語Ⅱ-1」(6単位)と「基礎フランス語Ⅱ-2」(6単位)を履修する。さらに1年次において「フランス研究入門1」(2単位)および「フランス研究入門2」(2単位)を履修する。(ただし2010年次生以前は「フランス研究入門2」(2単位)を履修する。)
 

前年度までに「基礎フランス語Ⅰ-1」と「基礎フランス語Ⅰ-2」を修得していなければ「基礎フランス語Ⅱ-1」および「基礎フランス語Ⅱ-2」を履修できない。また、「基礎フランス語Ⅱ-1」と「基礎フランス語Ⅱ-2」を修得していなければ、3・4年次に履修すべき<総合フランス語科目>を履修することはできない。
- (3) 「基礎フランス語Ⅰ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合もある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎フランス語Ⅰ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (4) 「基礎フランス語Ⅱ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合もある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎フランス語Ⅱ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (5) 上記(3)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎フランス語Ⅰ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (6) 上記(4)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎フランス語Ⅱ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (7) フランス語既習者の履修すべき科目については、個別に指導する。
- (8) 学則40条にもとづき、連続する2年間に於いて合計32単位以上を修得できなかった者は、退学となる。また本学科の指定するフランス語必修科目の単位を2年連続して修得できなかった場合も、同条に基づき退学となる。本学科の指定するフランス語必修科目とは、「基礎フランス語Ⅰ-1」「基礎フランス語Ⅰ-2」(1年次/各6単位)、「基礎フランス語Ⅱ-1」「基礎フランス語Ⅱ-2」(2年次/各6単位)を指す。
- (9) 「基礎フランス語Ⅰ」の履修者を、「文法」の授業においては2つのグループ(X及びY)に、「コミュニケーション」の授業においては3つのグループ(A, B, C)に分けることとする。

また、2013年度より、「基礎フランス語Ⅱ」の履修者を、「専門研究へのフランス語」の授業においては2つのグループ(X及びY)に、「コミュニケーション」の授業においては3つのグループ(A, B, C)に分けることとする。従って、学科に指定された組分けにより、各々下記のグループの授業に出席すること。

#### 1年次【基礎フランス語Ⅰ-1】【基礎フランス語Ⅰ-2】

組	「文法」	「コミュニケーション」
1組	Xグループ	Aグループ
2組	Xグループ	Bグループ
3組	Yグループ	Bグループ
4組	Yグループ	Cグループ

#### 2年次【基礎フランス語Ⅱ-1】【基礎フランス語Ⅱ-2】

組	「専門研究へのフランス語」	「コミュニケーション」
1組	Xグループ	Aグループ
2組	Xグループ	Bグループ
3組	Yグループ	Bグループ
4組	Yグループ	Cグループ

#### ③ 学科「選択科目」について

- (1) ①<総合フランス語科目>、②〔専門分野〕(全学共通科目を除く)、③演習科目、④課程科目(実習を除く)、⑤他学部・他学科の「学科学目」、⑥学科学目としての外国語(4単位まで。種類は年次により異なるので注意すること。)から選択履修した科目によって05～10年次生は最低60単位以上、11年次生以降は最低58単位以上を





- I. フランス語研究
- II. フランス語圏研究
- III. ヨーロッパ研究
- IV. 言語学研究
- V. 国際関係研究
- VI. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野（「フランス語研究」「フランス語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目 16単位  
 演習科目 4単位  
 卒業論文・卒業研究 6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.249～250を読むこと。  
 本学科の専門分野における卒業論文の執筆要領については、「卒業論文についてのフランス語学科内規」を参照すること。

⑦ 外国語科目について

下記の1か国語（初級、中級あるいは上級、計8単位）を履修する。ただし、8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては、要覧共通編p.158～を参照すること。

英語、ドイツ語、イスパニア語、ロシア語、ポルトガル語、中国語、コリア語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語、イタリア語、ラテン語。

注) 但し、ラテン語は11年次生以降のみ履修可。

⑧ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分 (1/2) する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

【2011年次生以降】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2008-2010年次生】

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	26	48	26	26	48	26	26	48	26	26	48	192

【2007年次生以前】

(単位)

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分 (1/2) する。

#### 4. 開講科目担当表

##### 学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	540410	基礎フランス語 I-1	6	春	* CARIO Vincent	1	コミュニケーション Aグループ 注4
					原田 早苗		
					高橋 暁生		
					* BIELKA Julien		
					* 塩田 明子		コミュニケーション Bグループ 注4
					原田 早苗		
					* BIELKA Julien		
					原田 早苗		
					* CARIO Vincent		コミュニケーション Cグループ 注4
					高橋 暁生		
					* BIELKA Julien		
					原田 早苗		
	岩崎 えり奈	文法Xグループ, 注4					
	伊達 聖伸	文法Yグループ, 注4					
	岩崎 えり奈						
	伊達 聖伸						
	伊達 聖伸						
	540420	基礎フランス語 I-2	6	秋	* CARIO Vincent	1	コミュニケーション Aグループ 注4
					原田 早苗		
					高橋 暁生		
					* BIELKA Julien		
					原田 早苗		コミュニケーション Bグループ 注4
					高橋 暁生		
					* BIELKA Julien		
					原田 早苗		
					* CARIO Vincent		コミュニケーション Cグループ 注4
					* 塩田 明子		
					* BIELKA Julien		
					原田 早苗		
	岩崎 えり奈	文法Xグループ, 注4					
伊達 聖伸	文法Yグループ, 注4						
岩崎 えり奈							
伊達 聖伸							
伊達 聖伸							
540510	基礎フランス語 II-1	6	春	* MEHRENBERGER 眞紀	2	コミュニケーション Aグループ 注4	
				COUCHOT Hervé			
				* 山根 祐佳			
				* MEHRENBERGER 眞紀			
				COUCHOT Hervé		コミュニケーション Bグループ 注4	
				福崎 裕子			
				COUCHOT Hervé			
				* MEHRENBERGER 眞紀			
				福崎 裕子		コミュニケーション Cグループ 注4	
				水林 章			
				JOLIVET Muriel			
				伊達 聖伸			
				高橋 暁生		文法Xグループ, 注4	
				* 塩田 明子			
				岩崎 えり奈			
				岩崎 えり奈			

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専門アジア文化  
専門ヨーロッパ  
専門メキシコ

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	540520	基礎フランス語Ⅱ-2	6	秋	*MEHRENBERGER 眞紀	2	コミュニケーション Aグループ 注4
					COUCHOT Hervé		
					*山根 祐佳		
					*MEHRENBERGER 眞紀		
					COUCHOT Hervé		コミュニケーション Bグループ 注4
					福崎 裕子		
					COUCHOT Hervé		
					*MEHRENBERGER 眞紀		
					福崎 裕子		コミュニケーション Cグループ 注4
					高橋 暁生		
					*塩田 明子		
					岩崎 えり奈		
水林 章	文法Xグループ, 注4						
JOLIVET Muriel							
伊達 聖伸	文法Yグループ, 注4						
540610	フランス研究入門1	2	春	水林 章	1	2013年次生のみ履修可	
540620	フランス研究入門2	2	秋	コーディネータ 伊達 聖伸	1	[120名], 輪講, 旧「フランス研究入門」, 注3	

### 学科科目〔専攻科目（選択科目）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	＜総合フランス語科目＞ [10年次生] 注6						
	542425	(重) 表現演習Ⅲ A-1	1	春	COUCHOT Hervé	3	「口頭表現A-1」と合併科目
	542426	(重) 表現演習Ⅲ A-2	1	秋	COUCHOT Hervé	3	「口頭表現A-2」と合併科目
	542427	(重) 表現演習Ⅲ B-1	1	春	*LELONG Stéphane	3	「口頭表現B-1」と合併科目
	542428	(重) 表現演習Ⅲ B-2	1	秋	*LELONG Stéphane	3	「口頭表現B-2」と合併科目
	542429	(重) 表現演習Ⅲ C-1	1	春	*PUYO Baptiste	3	「口頭表現C-1」と合併科目
	542430	(重) 表現演習Ⅲ C-2	1	秋	*PUYO Baptiste	3	「口頭表現C-2」と合併科目
	542431	(重) 聴解演習Ⅲ A-1	1	春	*BREFUEL Romuald	3	「聴解A-1」と合併科目
	542432	(重) 聴解演習Ⅲ A-2	1	秋	*BREFUEL Romuald	3	「聴解A-2」と合併科目
	542433	(重) 聴解演習Ⅲ B-1	1	春	*BREFUEL Romuald	3	「聴解B-1」と合併科目
	542434	(重) 聴解演習Ⅲ B-2	1	秋	*BREFUEL Romuald	3	「聴解B-2」と合併科目
	542435	(重) 聴解演習Ⅲ C-1	1	春	福崎 裕子	3	「聴解C-1」と合併科目
	542436	(重) 聴解演習Ⅲ C-2	1	秋	福崎 裕子	3	「聴解C-2」と合併科目
	542437	(重) 講読演習Ⅲ A-1	1	春	伊達 聖伸	3	「講読A-1」と合併科目
	542438	(重) 講読演習Ⅲ A-2	1	秋	伊達 聖伸	3	「講読A-2」と合併科目
	542439	(重) 講読演習Ⅲ B-1	1	春	岩崎 えり奈	3	「講読B-1」と合併科目
	542440	(重) 講読演習Ⅲ B-2	1	秋	岩崎 えり奈	3	「講読B-2」と合併科目
	542441	(重) 講読演習Ⅲ C-1	1	春	水林 章	3	「講読C-1」と合併科目
	542442	(重) 講読演習Ⅲ C-2	1	秋	水林 章	3	「講読C-2」と合併科目
	542443	(重) 総合演習Ⅳ-P A-1	1	春	JOLIVET Muriel	4	「作文A-1」と合併科目
	542444	(重) 総合演習Ⅳ-P A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	4	「作文A-2」と合併科目
	542445	(重) 総合演習Ⅳ-P B-1	1	春	*PUYO Baptiste	4	「作文B-1」と合併科目
	542446	(重) 総合演習Ⅳ-P B-2	1	秋	*PUYO Baptiste	4	「作文B-2」と合併科目
	542447	(重) 総合演習Ⅳ-S A-1	1	春	*LELONG Stéphane	4	「作文C-1」と合併科目
	542448	(重) 総合演習Ⅳ-S A-2	1	秋	*LELONG Stéphane	4	「作文C-2」と合併科目
	542449	(重) 総合演習Ⅳ-S B-1	1	春	JOLIVET Muriel	4	「総合フランス語A-1」と合併科目
	542450	(重) 総合演習Ⅳ-S B-2	1	秋	JOLIVET Muriel	4	「総合フランス語A-2」と合併科目
	542451	(重) 特別演習S S-1	1	春	*DELORME Pierre	4	「総合フランス語B-1」と合併科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	<b>&lt;総合フランス語科目&gt; [09年次生以前] 注7</b>						
	542102	(重) 口頭表現A-1	1	春	COUCHOT Hervé	3・4	「表現演習Ⅲ A-1」と合併科目
	542103	(重) 口頭表現A-2	1	秋	COUCHOT Hervé	3・4	「表現演習Ⅲ A-2」と合併科目
	542114	(重) 口頭表現B-1	1	春	*LELONG Stéphane	3・4	「表現演習Ⅲ B-1」と合併科目
	542115	(重) 口頭表現B-2	1	秋	*LELONG Stéphane	3・4	「表現演習Ⅲ B-2」と合併科目
	542123	(重) 口頭表現C-1	1	春	*PUYO Baptiste	3・4	「表現演習Ⅲ C-1」と合併科目
	542124	(重) 口頭表現C-2	1	秋	*PUYO Baptiste	3・4	「表現演習Ⅲ C-2」と合併科目
	542204	(重) 作文A-1	1	春	JOLIVET Muriel	3・4	「総合演習Ⅳ-P A-1」と合併科目
	542205	(重) 作文A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	3・4	「総合演習Ⅳ-P A-2」と合併科目
	542214	(重) 作文B-1	1	春	*PUYO Baptiste	3・4	「総合演習Ⅳ-P B-1」と合併科目
	542215	(重) 作文B-2	1	秋	*PUYO Baptiste	3・4	「総合演習Ⅳ-P B-2」と合併科目
	542224	(重) 作文C-1	1	春	*LELONG Stéphane	3・4	「総合演習Ⅳ-S A-1」と合併科目
	542225	(重) 作文C-2	1	秋	*LELONG Stéphane	3・4	「総合演習Ⅳ-S A-2」と合併科目
	542313	(重) 聴解A-1	1	春	*BREFUEL Romuald	3・4	「聴解演習Ⅲ A-1」と合併科目
	542314	(重) 聴解A-2	1	秋	*BREFUEL Romuald	3・4	「聴解演習Ⅲ A-2」と合併科目
	542303	(重) 聴解B-1	1	春	*BREFUEL Romuald	3・4	「聴解演習Ⅲ B-1」と合併科目
	542304	(重) 聴解B-2	1	秋	*BREFUEL Romuald	3・4	「聴解演習Ⅲ B-2」と合併科目
	542321	(重) 聴解C-1	1	春	福崎 裕子	3・4	「聴解演習Ⅲ C-1」と合併科目
	542322	(重) 聴解C-2	1	秋	福崎 裕子	3・4	「聴解演習Ⅲ C-2」と合併科目
	542401	(重) 講読A-1	1	春	伊達 聖 伸	3・4	「講読演習Ⅲ A-1」と合併科目
	542402	(重) 講読A-2	1	秋	伊達 聖 伸	3・4	「講読演習Ⅲ A-2」と合併科目
	542411	(重) 講読B-1	1	春	岩崎 えり奈	3・4	「講読演習Ⅲ B-1」と合併科目
	542412	(重) 講読B-2	1	秋	岩崎 えり奈	3・4	「講読演習Ⅲ B-2」と合併科目
	542423	(重) 講読C-1	1	春	水林 章	3・4	「講読演習Ⅲ C-1」と合併科目
	542424	(重) 講読C-2	1	秋	水林 章	3・4	「講読演習Ⅲ C-2」と合併科目
542503	(重) 総合フランス語A-1	1	春	JOLIVET Muriel	3・4	「総合演習Ⅳ-S B-1」と合併科目	
542504	(重) 総合フランス語A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	3・4	「総合演習Ⅳ-S B-2」と合併科目	
542505	(重) 総合フランス語B-1	1	春	*DELORME Pierre	3・4	「特別演習S S-1」と合併科目	
<b>[既習者用科目] ※フランス語学科生及びフランス文学科生のみ履修可</b>							
542507	(重) 既習者用フランス語A-1	1	春	JOLIVET Muriel	1～4	既習者のみ履修可	
542508	(重) 既習者用フランス語A-2	1	秋	JOLIVET Muriel	1～4	既習者のみ履修可	
542509	(重) 既習者用フランス語B-1	1	春	COUCHOT Hervé	1～4	既習者のみ履修可	
542510	(重) 既習者用フランス語B-2	1	秋	COUCHOT Hervé	1～4	既習者のみ履修可	
240603	(重) 既習者用フランス語C-1	1	春	永井 敦子	1～4	(他) フランス文学科, 既習者のみ履修可	
240604	(重) 既習者用フランス語C-2	1	秋	*高名 康文	1～4	(他) フランス文学科, 既習者のみ履修可	
<b>[教職科目]</b>							
547351	(重) 演習1 (フランス語科教育法Ⅰ)	2	春	原田 早苗	3・4	注1	
547352	(重) 演習2 (フランス語科教育法Ⅱ)	2	秋	原田 早苗	3・4	注1	
547341	フランス語科教育法Ⅲ	2	秋	*室井 幾世子	2～4		
<b>[専門分野]</b>							
<b>I. フランス語研究</b>							
548575	(重) 文献講読・主題探求演習5	2	休講	TUCHAIS Simon	3・4		
548576	(重) 文献講読・主題探求演習6	2	休講	TUCHAIS Simon	3・4		
549560	フランス語学研究1	2	春	*塩田 明子	3・4		
549570	フランス語学研究2	2	秋	*塩田 明子	3・4		
537507	ヨーロッパ言語社会論1	2	休講	木村 護郎クリストフ	2～4	(他) ドイツ語学科, 旧「ヨーロッパの言語と言語政策1」	
547209	ヨーロッパ言語社会論2	2	秋	*古石 篤子	2～4		

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専国門際分野係  
専アジア分文化  
専ヨーロッパ分文化  
専アラブ分文化

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	547210	ヨーロッパ言語社会論4	2	春	*古石篤子	3・4		
	660105	言語学概論1	2	春	加藤孝臣	1～4	(他)言語学研究専門分野	
	660106	言語学概論2	2	秋	加藤孝臣	1～4	(他)言語学研究専門分野	
	660231	音韻論1	2	休講		1～4	(他)言語学研究専門分野, 旧「音韻論」	
	660232	音韻論2	2	休講		1～4	(他)言語学研究専門分野, 旧「同上」	
	660404	意味論1	2	春	加藤泰彦	1～4	(他)言語学研究専門分野	
	660405	意味論2	2	秋	加藤泰彦	1～4	(他)言語学研究専門分野	
	661005	日本語学概説1	2	春	加藤孝臣	1～4	(他)言語学研究専門分野	
	661006	日本語学概説2	2	秋	加藤孝臣	1～4	(他)言語学研究専門分野	
	660810	翻訳論	4	春	*谷口由美子 *作間由美子 *唐亜明 *菱木晃子 *BINARD Arthur *河野万里子 *野坂悦子 *若松宣子 *宇野和美	2～4	[100名], 輪講, (他)言語学 研究専門分野, 注3	
	671904	(隔) 通訳入門 (日仏)	2	休講		3・4	(他)言語学研究専門分野	
	547351	(重) 演習1 (フランス語科教育法Ⅰ)	2	春	原田早苗	3・4	注1	
	547352	(重) 演習2 (フランス語科教育法Ⅱ)	2	秋	原田早苗	3・4	注1	
	547341	フランス語科教育法Ⅲ	2	秋	*室井幾世子	2～4		
	546923	(重) 演習1 (フランス語学)	2	休講	TUCHAIS Simon	3・4	注1	
	546924	(重) 演習2 (フランス語学)	2	休講	TUCHAIS Simon	3・4	注1	
	548131	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	548131	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	548132	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	548132	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5	
	<b>Ⅱ. フランス語圏研究</b>							
	548571	(重) 文献講読・主題探求演習1	2	春	福崎裕子	3・4		
	548572	(重) 文献講読・主題探求演習2	2	秋	福崎裕子	3・4		
	548573	(重) 文献講読・主題探求演習3	2	春	水林章	3・4		
	548574	(重) 文献講読・主題探求演習4	2	秋	水林章	3・4		
	549410	フランス語圏の歴史研究1	2	春	高橋暁生	3・4	旧「フランス史研究1」	
	549411	フランス語圏の歴史研究2	2	秋	高橋暁生	3・4	旧「フランス史研究2」	
540321	現代フランス社会研究1	2	春	JOLIVET Muriel	3・4			
540322	現代フランス社会研究2	2	秋	JOLIVET Muriel	3・4			
548324	政治と宗教1	2	春	伊達聖伸	3・4			
548325	政治と宗教2	2	秋	伊達聖伸	3・4			
547858	フランス文化研究A-1 (近代芸術の歴史と理論)	2	春	*松浦寿夫	3・4			
547865	フランス文化研究B-1 (フランス政治研究)	2	春	*中村雅治	2～4	旧「フランス政治研究」		
547867	フランス文化研究B-2 (国際関係論-フランスとEU-)	2	秋	*中村雅治	2～4			
547866	フランス文化研究C-2 (フランスとヨーロッパ)	2	休講	*中村雅治	2～4	旧「フランスとヨーロッパ」		
547850	フランス文化研究F-1 (フランスのシャンソン)	2	休講	*DELORME Pierre	3・4			

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	537507	ヨーロッパ言語社会論1	2	休講	木村 護郎クリストフ	2~4	(他) ドイツ語学科, 旧「ヨーロッパの言語と言語政策1」
	547209	ヨーロッパ言語社会論2	2	秋	*古 石 篤 子	2~4	
	547210	ヨーロッパ言語社会論4	2	春	*古 石 篤 子	3・4	
	548454	ヨーロッパ統合の政治と経済	2	休講	*若 林 広	3・4	旧「ヨーロッパ統合の政治と経済1」, 「ヨーロッパ統合の政治と経済2」
	548456	EUの現在と過去	2	春	*若 林 広	3・4	
	125302	(隔) 政治哲学 I	2	休講		3・4	(他) 哲学科
	127404	(隔) 社会哲学 I	2	春	*山 脇 直 司	3・4	(他) 哲学科
	161531	西洋史概説Ⅲ	2	秋	長 井 伸 仁	1	(他) 史学科
	169469	西洋史特講 (フランス史の諸問題)	2	春	長 井 伸 仁	2~4	(他) 史学科
	174004	西洋美術史	2	春	児 嶋 由 枝	2~4	(他) 史学科
	247720	(隔) フランス美術論 I	2	秋	吉 村 和 明	2~4	(他) フランス文学科
	247721	(隔) フランス美術論 II	2	休講	吉 村 和 明	2~4	(他) フランス文学科
	247705	フランス映画論 I	2	春	*兼 子 正 勝	2~4	[80名], (他) フランス文学科, 注3
	247706	フランス映画論 II	2	秋	*兼 子 正 勝	2~4	[80名], (他) フランス文学科, 注3
	284810	ナショナリズムの社会学	2	春	吉 野 耕 作	2~4	[100名] (他) 社会学科, 注3
	333610	(隔) フランス法	4	春	滝 澤 正	3・4	(他) 法学部
	336504	(隔) 地域共同体法 (EU法)	2	秋	*西連寺 隆 行	3・4	(他) 法学部
	HST308	(隔) ヨーロッパ現代史 (HISTORY OF MODERN EUROPE)	4	休講		2~4	(他) 国際教養学部, 注2
	548261	(重) 演習1 (フランス社会)	2	春	JOLIVET Muriel	3・4	注1
	548262	(重) 演習2 (フランス社会)	2	秋	JOLIVET Muriel	3・4	注1
	548361	(重) 演習1 (フランス政治)	2	春	伊 達 聖 伸	3・4	注1
	548362	(重) 演習2 (フランス政治)	2	秋	伊 達 聖 伸	3・4	注1
	549463	(重) 演習1 (北アフリカ社会経済)	2	春	岩 崎 えり奈	3・4	注1
	549464	(重) 演習2 (北アフリカ社会経済)	2	秋	岩 崎 えり奈	3・4	注1
	546923	(重) 演習1 (フランス語学)	2	休講	TUCHAIS Simon	3・4	注1
	546924	(重) 演習2 (フランス語学)	2	休講	TUCHAIS Simon	3・4	注1
	548271	(重) 演習1 (日々の哲学: フランス哲学入門)	2	春	COUCHOT Hervé	3・4	注1
	548272	(重) 演習2 (日々の哲学: フランス哲学入門)	2	秋	COUCHOT Hervé	3・4	注1
	548430	(重) 演習1 (フランス近代思想・文化)	2	春	水 林 章	3・4	注1
	548440	(重) 演習2 (フランス近代思想・文化)	2	秋	水 林 章	3・4	注1
	549465	(重) 演習1 (フランス語圏の歴史)	2	春	高 橋 暁 生	3・4	注1 旧「演習1 (フランス史)」
	549466	(重) 演習2 (フランス語圏の歴史)	2	秋	高 橋 暁 生	3・4	注1 旧「演習2 (フランス史)」
	548131	卒業論文・卒業研究 I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
	548131	卒業論文・卒業研究 I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
	548132	卒業論文・卒業研究 II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
	548132	卒業論文・卒業研究 II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注5
<b>Ⅲ. ヨーロッパ研究</b>							
ヨーロッパ研究専門分野のページを参照							
<b>Ⅳ. 言語学研究</b>							
言語学研究専門分野のページを参照							

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野  
専門国際分野係  
専門アジア分野  
専門ヨーロッパ分野  
専門アラビア分野

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	<b>V. 国際関係研究</b>						
	国際関係研究専門分野のページを参照						
	<b>VI. アジア文化研究</b>						
	アジア文化研究専門分野のページを参照						

注1:「演習1」、「演習2」は原則として同一担当者によるものを履修すること。

注2:英語力等について条件があるので注意すること。(要覧共通編 p.29 を参照)

注3:備考欄で定員数を[ ]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については要覧共通編 p.28 を参照すること。

注4:フランス語学科生のみ履修可。

注5:4年次生のみ履修可。

注6:原則として他学部・他学科生は履修不可だが、人数に余裕がある場合に限ってフランス文学科3・4年次生も履修することができる。

注7:フランス語学科09年次生以前のみ履修可。

### 海外短期研修科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	N99200	海外短期研修 (フランシュ・コンテ大学)	4	春	フランス語学科教員	2~4	注1, 4, 5
	N99201	海外短期研修 (パリ政治学院)	4	秋	フランス語学科教員	1~4	注1, 2, 3, 4

注1:本学で開講される事前事後指導を含む所定のプログラムを修了し、上記研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。

注2:2014年3月卒業予定者は、単位認定が翌年度に行われるため、プログラムには参加可能だが、単位は認められない。

注3:「海外短期研修(パリ政治学院)」は、英語で実施されるため、学科選択科目<総合フランス語科目>に参入することは出来ないので注意すること。

注4:短期研修に係る参加資格、申込期間等詳細については、国際連携室発行の「留学の手引き」および掲示等を参照すること。

注5:上記4単位のうち、学科選択科目<総合フランス語科目>の単位として認められるのは2単位までとする。



# イスパニア語学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

〈全学共通科目〉

必修	10単位	{ 体 育 2単位 外国語科目 8単位 [キリスト教人間学]
選択必修	4単位	
選択	16単位	

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{ 必修科目 30単位 選択科目 22単位 その他の選択科目 34単位
専攻科目	86単位	

合計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

### 09・10年次生

〈全学共通科目〉

必修	12単位	{ 体 育 2単位 情 報 2単位 外国語科目 8単位
選択必修	4単位	
選択	14単位	

[キリスト教人間学]

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{ 必修科目 32単位 選択科目 22単位 その他の選択科目 32単位
専攻科目	86単位	

合計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

### 08年次生

〈全学共通科目〉

必修科目	14単位	{ 人間学 2単位 体育 2単位 情報 2単位 外国語科目 8単位
選択必修科目	6単位	
選択科目	10単位	

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	{ 必修科目 32単位 選択科目 22単位 その他の選択科目 32単位
専攻科目	86単位	

合計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

学部共通  
英  
語  
ド  
イ  
ツ  
語  
フ  
ラ  
ン  
ス  
語  
イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語  
ロ  
シ  
ア  
語  
ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語  
専  
言  
門  
語  
分  
野  
学  
専  
国  
門  
際  
分  
野  
係  
専  
ア  
ジ  
ア  
分  
文  
野  
化  
専  
ヨ  
ー  
ロ  
ッ  
パ  
分  
野  
専  
ア  
ラ  
ブ  
分  
文  
野  
化

## 05～07年次生

〈全学共通科目〉

必修科目 14単位

選択必修科目 6単位

選択科目 10単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目\* 8単位

専攻科目 86単位

---

合計 124単位

{ 人間学 2単位  
 体育 2単位  
 情報 2単位  
 外国語科目 8単位

{ 必修科目 36単位  
 選択科目 24単位  
 その他の選択科目 26単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・ポルトガル語・韓国語・中国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)			8				
	必修 (30単位)	基礎イスパニア語 I-1 基礎イスパニア語 I-2 イスパニア語圏研究入門 西概史 西米概史	5 5 2 2 2	基礎イスパニア語 II-1 基礎イスパニア語 II-2 西・西米文学史1 西・西米文学史2	5 5 2 2			
	専攻科目 選択 (22単位)					「総合イスパニア語」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること。	8	
	その他の選択科目 (34単位)	(1) 専門分野科目 (全学共通科目を除く), (2) 本学科開講科目, (3) 課程科目 (実習を除く), (4) 他学部・他学科の「学科科目」, (5) 学科科目としての外国語 (イスパニア語を除く) で充当する。ただし、(5) は全学共通科目として選択したものと異なる1言語を4単位までとする。		学科指定の専門分野科目「イスパニア語研究」「イスパニア語圏研究」から14単位を修得すること。(ただし、開講科目担当表の備考欄で(他)となっている科目を除く)			14	

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専門アジア文化  
専門ヨーロッパ  
専門アラビア語分野

## 10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
		選択 (14単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・ポルトガル語・コリア語・中国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)							8
		必修 (32単位)	基礎イスパニア語 I-1	5	基礎イスパニア語 II-1	5		
	基礎イスパニア語 I-2		5	基礎イスパニア語 II-2	5			
	西・西米文化入門1		2	西・西米文学史1	2			
	西・西米文化入門2 (注1)(注2)		2	西・西米文学史2 西概史 西米概史	2 2 2			
専攻科目 (86単位)	選択 (22単位)					「総合イスパニア語」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること。	8	
				学科指定の専門分野科目「イスパニア語研究」「イスパニア語圏研究」から14単位を修得すること。(ただし、開講科目担当表の備考欄で(他)となっている科目を除く)		14		
	その他の選択科目 (32単位)		(1) 専門分野科目 (全学共通科目を除く), (2) 本学科開講科目, (3) 課程科目 (実習を除く), (4) 他学部・他学科の「学科科目」, (5) 学科科目としての外国語 (イスパニア語を除く) で充当する。ただし, (5) は全学共通科目として選択したものと異なる1言語を4単位までとする。				32	

注1: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」のいずれかを未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」の両方を未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」に加え、「西米先住民研究概論」(2011年度まで)「西・西米美術史 A-1」「西・西米美術史 A-2」「西・西米美術史 B-1」「西・西米美術史 B-2」のうちから1科目を必ず履修すること。

## 09年次生

### ○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2						
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4						
	選択 (14単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・ポルトガル語・韓国語・中国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

### ○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)					8				
	必修 (32単位)	基礎イスパニア語 I-1 基礎イスパニア語 I-2 西・西米文化入門1 西・西米文化入門2 (注1)(注2)	5 5 2 2	基礎イスパニア語 II-1 基礎イスパニア語 II-2 西・西米文学史1 西・西米文学史2 西概史 西米概史	5 5 2 2 2 2					
	専攻科目 選択 (22単位)					「総合イスパニア語」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること。		8		
	その他の選択科目 (32単位)	(1) 専門分野科目 (外国語科目および全学共通科目を除く), (2) 本学科開講科目, (3) 課程科目 (実習を除く), (4) 他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当する。				学科指定の専門分野科目「イスパニア語研究」「イスパニア語圏研究」から14単位を修得すること。(ただし、開講科目担当表の備考欄で(他)となっている科目を除く)				14
										32

注1: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」のいずれかを未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」の両方を未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」に加え、「西米先住民研究概論」(2011年度まで)「西・西米美術史 A-1」「西・西米美術史 A-2」「西・西米美術史 B-1」「西・西米美術史 B-2」のうちから1科目を必ず履修すること。

学  
部  
共  
通  
  
英  
  
語  
  
ド  
イ  
ツ  
語  
  
フ  
ラ  
ン  
ス  
語  
  
イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語  
  
ロ  
シ  
ア  
語  
  
ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語  
  
専  
言  
門  
語  
分  
野  
学  
  
専  
門  
際  
分  
野  
係  
  
専  
ア  
ジ  
ア  
分  
文  
野  
化  
  
専  
ヨ  
ー  
ロ  
ッ  
パ  
分  
野  
係  
  
専  
ア  
ラ  
ブ  
分  
野  
係

## 08年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウェルネスの理論と実践	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
選択 (10単位)									
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・ポルトガル語・韓国語・中国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4					

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	基礎科目 選択 (8単位)							8	
		必修 (32単位)	基礎スペイン語 I-1	5	基礎スペイン語 II-1	5			
	専攻科目 選択 (22単位)	基礎スペイン語 I-2	5	基礎スペイン語 II-2	5				
		西・西米文化入門1	2	西・西米文学史1	2				
		西・西米文化入門2	2	西・西米文学史2	2				
その他の選択科目 (32単位)	(1) 専門分野科目 (外国語科目および全学共通科目を除く), (2) 本学科開講科目, (3) 課程科目 (実習を除く), (4) 他学部・他学科の「学科科目」 (外国語科目を除く) で充当する。				「総合スペイン語」から8単位修得すること。ただし、うち2単位は4年次に履修すること。		8		
		学科指定の専門分野科目「スペイン語研究」「スペイン語圏研究」から14単位を修得すること。(ただし、開講科目担当表の備考欄で(他)となっている科目を除く)						14	
								32	

注1: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」のいずれかを未修得の者は、「スペイン語圏研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」の両方を未修得の者は、「スペイン語圏研究入門」に加え、「西米先住民研究概論」(2011年度まで)「西・西米美術史 A-1」「西・西米美術史 A-2」「西・西米美術史 B-1」「西・西米美術史 B-2」のうちから1科目を必ず履修すること。

## 07年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30 単位)	必修 (6 単位)	人間学	2					
		ウェルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (6 単位)	人間学系科目 (4~6 単位) 保健体育系科目 (2 単位以内)						
選択 (10 単位)								
外国語科目必修 (8 単位)	英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・ポルトガル語・韓国語・中国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94 単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8 単位)							8	
		必修 (36 単位)	基礎イスパニア語 I-1	6	基礎イスパニア語 II-1	6			
	専攻科目 (86 単位)	選択 (24 単位)	基礎イスパニア語 I-2	6	基礎イスパニア語 II-2	6			
			西・西米文化入門1	2	西・西米文学史1	2			
西・西米文化入門2		2	西・西米文学史2	2	イスパニア語 III から6単位修得すること	6	イスパニア語 IV から4単位修得すること	4	
その他の選択科目 (26 単位)	(1) 専門分野科目 (外国語科目および全学共通科目を除く), (2) 本学科開講科目, (3) 課程科目 (実習を除く), (4) 他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く) で充当する。							26	

注1: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」のいずれかを未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」の両方を未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」に加え、「西米先住民研究概論」(2011年度まで)「西・西米美術史 A-1」「西・西米美術史 A-2」「西・西米美術史 B-1」「西・西米美術史 B-2」のうちから1科目を必ず履修すること

学  
部  
共  
通  
  
英  
  
語  
  
ド  
イ  
ツ  
語  
  
フ  
ラ  
ン  
ス  
語  
  
イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語  
  
ロ  
シ  
ア  
語  
  
ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語  
  
専  
言  
門  
語  
分  
野  
学  
  
専  
国  
門  
際  
分  
野  
係  
  
専  
ア  
ジ  
ア  
分  
文  
化  
  
専  
ヨ  
ー  
ロ  
ッ  
パ  
  
専  
ア  
ラ  
ブ  
分  
野  
カ  
ン

## 05・06年次生

### ○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウェルネスの理論と実践	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
	選択 (10単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・ポルトガル語・韓国語・中国語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語から1か国語	4	左記のものから選んだ同一の外国語を1か国語	4				

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)				8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (36単位)	基礎イスパニア語Ⅰ (注1)	12	基礎イスパニア語Ⅱ (注2)	12			
			西・西米文化入門1	2	西・西米文学史1	2			
			西・西米文化入門2	2	西・西米文学史2	2			
		選択 (24単位)	(注3)(注4)		西概史	2			
						イスパニア語Ⅲから 6単位修得すること	6	イスパニア語Ⅳから 4単位修得すること	4
	その他の 選択科目 (26単位)	(1) 専門分野科目 (外国語科目および全学共通科目を除く), (2) 本学科開講科目, (3) 課程科目 (実習を除く), (4) 他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当する。							26

注1: 「基礎イスパニア語Ⅰ」は、2007年度から「基礎イスパニア語Ⅰ-1」「基礎イスパニア語Ⅰ-2」に分割した。

注2: 「基礎イスパニア語Ⅱ」は、2007年度から「基礎イスパニア語Ⅱ-1」「基礎イスパニア語Ⅱ-2」に分割した。

注3: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」のいずれかを未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」を必ず履修すること。

注4: 「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」の両方を未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」に加え、「西米先住民研究概論」(2011年度まで)「西・西米美術史A-1」「西・西米美術史A-2」「西・西米美術史B-1」「西・西米美術史B-2」のうちから1科目を必ず履修すること。



### 3. 履修上の注意

#### 08年次生以降

- \* 外国語学部の説明p.248～250と合わせて読むこと。
- \* 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.249に解説があるので参照すること。

#### ① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.248および外国語学部基礎科目担当表p.250～251を参照すること。

#### ② 学科「必修科目」について

- (1) 「基礎イスパニア語Ⅰ-1」を修得していない場合（評価F）は、「基礎イスパニア語Ⅰ-2」を履修することはできない。
- (2) 「基礎イスパニア語Ⅰ-2」を修得していない場合は、「基礎イスパニア語Ⅱ-1」および「基礎イスパニア語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (3) 「基礎イスパニア語Ⅱ-1」を修得していない場合（評価F）は、「基礎イスパニア語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (4) 「基礎イスパニア語Ⅰ-1」「基礎イスパニア語Ⅰ-2」「基礎イスパニア語Ⅱ-1」「基礎イスパニア語Ⅱ-2」の各科目は、正当な理由なくして試験を欠席し評価不能の場合、不合格（評価F）となる。
- (5) 「基礎イスパニア語Ⅰ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達せず、かつ上記(4)に該当しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎イスパニア語Ⅰ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (6) 「基礎イスパニア語Ⅱ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達せず、かつ上記(4)に該当しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎イスパニア語Ⅱ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (7) 上記(5)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎イスパニア語Ⅰ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (8) 上記(6)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎イスパニア語Ⅱ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (9) 学則40条に基づき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは以下のものを指す。
  - (ア)「基礎イスパニア語Ⅰ-1」「基礎イスパニア語Ⅰ-2」
  - (イ)「基礎イスパニア語Ⅱ-1」「基礎イスパニア語Ⅱ-2」
 なお、この点については、「ガイドページ 7. 学力の評価・成績 単位修得不足の者の扱い（要覧共通編p.37）」を併せて参照すること。
- (10) **08～10年次生**で、「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」のいずれかを未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」を必ず履修すること。
- (11) **08～10年次生**で、「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」の両方を未修得の者は、「イスパニア語圏研究入門」に加え、「西米先住民研究概論」（2011年度まで）「西・西米美術史A-1」「西・西米美術史A-2」「西・西米美術史B-1」「西・西米美術史B-2」のうちから1科目を必ず履修すること。

#### ③ 学科「選択科目」について

- (1) 「基礎イスパニア語Ⅱ-2」を修得していない場合は、「総合イスパニア語」および履修年次が「3・4」と指定されている本学科選択科目を履修することができない。
- (2) 「総合イスパニア語」の修得単位の余剰分は、「学科指定の専門分野科目」、または「その他の選択科目」の単位として充当する。
- (3) 演習科目を履修する場合は、原則として同一担当者による2科目4単位を春学期・秋学期を通じて履修すること。

#### ④ 専門分野について

- (1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。専門分野の届出についてはp.248を参照のこと。
  - I. イスパニア語研究
  - II. イスパニア語圏研究
  - III. ヨーロッパ研究
  - IV. ラテンアメリカ研究

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専国国際分関野係
専アジア分文野化
専ヨーロッパ分文野化
専アラブ分文野化

- V. 言語学研究
- VI. 国際関係研究
- VII. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野（「イスパニア語研究」「イスパニア語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 「その他の選択科目」について

- (1) 選択科目（「総合イスパニア語」「学科指定の専門分野科目」）の修得単位の余剰分は、「その他の選択科目」の単位に充当する。
- (2) 専門分野の履修証明取得希望者は、それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。
- (3) **2010年次生以降は**、「学科科目としての外国語（イスパニア語以外）」は、全学共通科目としての外国語科目で選択したものと異なる1言語を4単位まで「その他の選択科目」の単位に充当する。  
2009年次生以前は、「学科科目としての外国語」を履修したとしても、卒業要件には一切算入することはできない。

⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.249～250を読むこと。

本学科の専門分野における卒業論文の提出要領は下記のとおりである。

- ・装丁：A4版横書き（パソコン使用が望ましい）、簡易製本で左綴じとすること。
- ・執筆言語：イスパニア語または日本語
- ・執筆字数：イスパニア語の場合、A4版・25枚程度（表紙、目次、注記、図表、文献目録等を除く）。日本語による要約（1枚程度）を添えること。  
日本語の場合、A4版・25枚程度（表紙、目次、注記、図表、文献目録等を除く）。イスパニア語による要約（1枚程度）を添えること。

なお、書式は以下の指示に従うこととする。

イスパニア語：12ポイント文字、25行

日本語：10.5ポイント文字、40字×25行

ここに記載のない事項については主査と相談すること。

⑦ 外国語科目について

下記の1か国語（初級、中級あるいは上級、計8単位）を履修する。ただし、8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては、要覧共通編p.158～を参照すること。

英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、ポルトガル語、コリア語、中国語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語、イタリア語、ラテン語。

注) 但し、イタリア語は09年次生以降、ラテン語は10年次生以降履修可。

⑧ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に分分（1/2）する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

## 05～07年次生

- \* 外国語学部の説明p.248～250と合わせて読むこと。
- \* 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.249に解説があるので参照すること。

### ① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.248および外国語学部基礎科目担当表p.250～251を参照すること。

### ② 学科「必修科目」について

- (1) 「基礎スペイン語Ⅰ-1」を修得していない場合（評価F）は、「基礎スペイン語Ⅰ-2」を履修することはできない。
- (2) 「基礎スペイン語Ⅰ-2」を修得していない場合は、「基礎スペイン語Ⅱ-1」および「基礎スペイン語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (3) 「基礎スペイン語Ⅱ-1」を修得していない場合（評価F）は、「基礎スペイン語Ⅱ-2」を履修することはできない。
- (4) 「基礎スペイン語Ⅰ-1」「基礎スペイン語Ⅰ-2」「基礎スペイン語Ⅱ-1」「基礎スペイン語Ⅱ-2」の各科目は、正当な理由なくして試験を欠席し評価不能の場合、不合格（評価F）となる。
- (5) 「基礎スペイン語Ⅰ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達せず、かつ上記(4)に該当しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎スペイン語Ⅰ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (6) 「基礎スペイン語Ⅱ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達せず、かつ上記(4)に該当しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎スペイン語Ⅱ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (7) 上記(5)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎スペイン語Ⅰ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (8) 上記(6)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎スペイン語Ⅱ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (9) 学則40条に基づき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは以下のものを指す。
  - (ア)「基礎スペイン語Ⅰ-1」「基礎スペイン語Ⅰ-2」
  - (イ)「基礎スペイン語Ⅱ-1」「基礎スペイン語Ⅱ-2」
 なお、この点については、「ガイドページ 7. 学力の評価・成績 単位修得不足の者の扱い(要覧共通編p.37)」を併せて参照すること。
- (10) **05～07年次生**で、「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」のいずれかを未修得の者は、「スペイン語圏研究入門」を必ず履修すること。
- (11) **05～07年次生**で、「西・西米文化入門1」「西・西米文化入門2」の両方を未修得の者は、「スペイン語圏研究入門」に加え、「西米先住民研究概論」(2011年度まで)「西・西米美術史A-1」「西・西米美術史A-2」「西・西米美術史B-1」「西・西米美術史B-2」のうちから1科目を必ず履修すること。

### ③ 学科「選択科目」について

- (1) 「基礎スペイン語Ⅱ-2」を修得していない場合は、「スペイン語Ⅲ」および履修年次が「3・4」と指定されている本学科選択科目を履修することができない。
- (2) 「基礎スペイン語Ⅰ」または「基礎スペイン語Ⅱ」を再履修した4年次生は、「基礎スペイン語Ⅱ-2」の評価が「A」であった者に限り、「スペイン語Ⅲ」および「スペイン語Ⅳ」を同時に履修することができる。
- (3) 「スペイン語Ⅲ」(6単位)および「スペイン語Ⅳ」(4単位)の修得単位の余剰分は、「スペイン語学科指定の学科科目(科目名に#のついた科目)」の単位として充当する。
- (4) 演習科目を履修する場合は、原則として同一担当者による2科目4単位を春学期・秋学期を通じて履修すること。
- (5) 学則40条にもとづき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは以下のものを指す。
  - (ア)「スペイン語Ⅲ」および「スペイン語Ⅳ」を3・4年次に5科目5単位
 なお、この点については、「ガイドページ 7. 学力の評価・成績 単位修得不足の者の扱い(要覧共通編p.37)」を併せて参照すること。
- (6) 「開講科目担当表」で(重)印がついた科目は重複履修することができる。ただし、2008年度以前に履修した科目に関しては、該当年度の履修要覧に記載の条件に従う。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
スペイン語
ロシア語
ポルトガル語
専攻分野
国際関係
専攻分野
専攻分野
専攻分野

#### ④ 専門分野について

(1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない(届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること)。専門分野の届出についてはp.248を参照のこと。

- I. イスパニア語研究
- II. イスパニア語圏研究
- III. ヨーロッパ研究
- IV. ラテンアメリカ研究
- V. 言語学研究
- VI. 国際関係研究
- VII. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野(「イスパニア語研究」「イスパニア語圏研究」)の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

#### ⑤ 「その他の選択科目」について

(1) 選択科目(「イスパニア語Ⅲ」「イスパニア語Ⅳ」「イスパニア語学科指定の学科科目(科目名に#のついた科目)」)の修得単位の余剰分は、「その他の選択科目」の単位に充当する。

(2) 専門分野の履修証明取得希望者は、それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。

#### ⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部説明p.249～250を読むこと。

本学科の専門分野における卒業論文の提出要領は下記のとおりである。

・装丁：A4版横書き(パソコン使用が望ましい)、簡易製本で左綴じとすること。

・執筆言語：イスパニア語または日本語

・執筆字数：イスパニア語の場合、A4版・25枚程度(表紙、目次、注記、図表、文献目録等を除く)。日本語による要約(1枚程度)を添えること。

日本語の場合、A4版・25枚程度(表紙、目次、注記、図表、文献目録等を除く)。イスパニア語による要約(1枚程度)を添えること。

なお、書式は以下の指示に従うこととする。

イスパニア語：12ポイント文字、25行

日本語：10.5ポイント文字、40字×25行

ここに記載のない事項については主査と相談すること。

#### ⑦ 外国語科目について

下記の1か国語(初級、中級あるいは上級、計8単位)を履修する。ただし、8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては、要覧共通編p.158～を参照すること。

ドイツ語、フランス語、ロシア語、ポルトガル語、コリア語、中国語、インドネシア語、フィリピン語、アラビア語

#### ⑧ 年間最高履修限度について

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修登録することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	32	32	56	32	32	56	28	28	48	208

#### 4. 開講科目担当表

08年次生以降

学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	550505	基礎イスパニア語Ⅰ-1	5	春	西村君代	1	文法aクラス, 注3
					西村君代		文法bクラス, 注3
					西村君代		文法aクラス, 注3
					西村君代		文法bクラス, 注3
					松原典子		文法aクラス, 注3
					松原典子		文法bクラス, 注3
					*中島さやか		聴解・講読aクラス, 注3
					*中島さやか		聴解・講読bクラス, 注3
					AMAT Edelmira		会話1クラス, 注3
					AMAT Edelmira		会話2クラス, 注3
					*MARTI Bernat		会話3クラス, 注3
					*MARTI Bernat		会話4クラス, 注3
	550506	基礎イスパニア語Ⅰ-2	5	秋	西村君代	1	文法aクラス, 注3
					西村君代		文法bクラス, 注3
					西村君代		文法aクラス, 注3
					西村君代		文法bクラス, 注3
					松原典子		文法・講読aクラス, 注3
					松原典子		文法・講読bクラス, 注3
					AMAT Edelmira		会話1クラス, 注3
					AMAT Edelmira		会話2クラス, 注3
					*MARTI Bernat		会話3クラス, 注3
					*MARTI Bernat		会話4クラス, 注3
					長谷川ニナ		会話1クラス, 注3
					長谷川ニナ		会話2クラス, 注3
	GALLEGO Elena	会話3クラス, 注3					
	GALLEGO Elena	会話4クラス, 注3					
	550630	基礎イスパニア語Ⅱ-1	5	春	吉川恵美子	2	文法aクラス, 注3
					吉川恵美子		文法bクラス, 注3
					GALLEGO Elena		作文aクラス, 注3
					GALLEGO Elena		作文bクラス, 注3
					内村俊太		講読aクラス, 注3
					内村俊太		講読bクラス, 注3
					長谷川ニナ		会話1クラス, 注3
					長谷川ニナ		会話2クラス, 注3
					*YOLDI Maria		会話3クラス, 注3
					AMAT Edelmira		会話1クラス, 注3
AMAT Edelmira					会話2クラス, 注3		
*YOLDI Maria					会話3クラス, 注3		
550640	基礎イスパニア語Ⅱ-2	5	秋	吉川恵美子	2	文法・作文aクラス, 注3	
				吉川恵美子		文法・作文bクラス, 注3	
				GALLEGO Elena		講読aクラス, 注3	
				GALLEGO Elena		講読bクラス, 注3	
				内村俊太		講読aクラス, 注3	
				内村俊太		講読bクラス, 注3	
				長谷川ニナ		会話1クラス, 注3	
				長谷川ニナ		会話2クラス, 注3	
				*YOLDI Maria		会話3クラス, 注3	
				AMAT Edelmira		会話1クラス, 注3	
				AMAT Edelmira		会話2クラス, 注3	
				*YOLDI Maria		会話3クラス, 注3	

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専門アジア文化  
専門ヨーロッパ  
専門アラビア分野カ

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	550010	イスパニア語圏研究入門	2	秋	コーディネータ 松原典子	1	輪講, 旧「西・西米文化入門1」, 「西・西米文化入門2」
	555804	西・西米文学史1	2	春	吉川恵美子	2	
	555805	西・西米文学史2	2	秋	吉川恵美子	2	
	552100	西概史	2	春	内村俊太	1	10年次生以前は2年次必修科目
	552200	西米概史	2	秋	*井上幸孝	1	10年次生以前は2年次必修科目

### 学科科目〔専攻科目（選択科目）・（その他の選択科目）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	550550	(重) 総合イスパニア語A-1	1	春	GALLEGO Elena	3・4	作文 「イスパニア語IVA-1」と合併科目, [44名], 注2, 注3
	550551	(重) 総合イスパニア語A-2	1	秋	*中島さやか	3・4	作文 「イスパニア語IVA-2」と合併科目, [44名], 注2, 注3
	550552	(重) 総合イスパニア語B-1	1	春	内村俊太	3・4	読解 「イスパニア語IVB-1」と合併科目, 注3
	550553	(重) 総合イスパニア語B-2	1	秋	幡谷則子	3・4	読解 「イスパニア語IVB-2」と合併科目, 注3
	550554	(重) 総合イスパニア語C-1	1	春	GALLEGO Elena	3・4	口頭表現aクラス 「イスパニア語IVC-1」と合併科目, [44名], 注2, 注3
				休講	未定		口頭表現bクラス
	550555	(重) 総合イスパニア語C-2	1	秋	GALLEGO Elena	3・4	口頭表現aクラス 「イスパニア語IVC-2」と合併科目, [44名], 注2, 注3
				休講	未定		口頭表現bクラス
	550556	(重) 総合イスパニア語D-1	1	春	*LÓPEZ Nuria	3・4	口頭表現aクラス 「イスパニア語ⅢD-1」と合併科目, 注3
				休講	未定		口頭表現bクラス
	550557	(重) 総合イスパニア語D-2	1	秋	*LÓPEZ Nuria	3・4	口頭表現aクラス 「イスパニア語ⅢD-2」と合併科目, 注3
				休講	未定		口頭表現bクラス
	550558	(重) 総合イスパニア語E-1	1	春	谷洋之	3・4	読解・口頭表現 「イスパニア語ⅢB-1」と合併科目, 注3
	550559	(重) 総合イスパニア語E-2	1	秋	谷洋之	3・4	読解・口頭表現 「イスパニア語ⅢB-2」と合併科目, 注3
	550560	(重) 総合イスパニア語F-1	1	春	幡谷則子	3・4	読解 「イスパニア語ⅢC-1」と合併科目, 注3
	550561	(重) 総合イスパニア語F-2	1	秋	西村君代	3・4	読解 「イスパニア語ⅢC-2」と合併科目, 注3
550562	(重) 総合イスパニア語G-1	1	春	長谷川ニナ	3・4	聴解・口頭表現, [65名] 「イスパニア語ⅢA-1」と合併科目, 注2, 注3	
550563	(重) 総合イスパニア語G-2	1	秋	長谷川ニナ	3・4	聴解・口頭表現, [65名] 「イスパニア語ⅢA-2」と合併科目, 注2, 注3	
[教職科目]							
	554110	イスパニア語科教育法Ⅰ	2	春	*上田博人	3・4	
	554120	イスパニア語科教育法Ⅱ	2	秋	*上田博人	3・4	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	<b>[専門分野]</b> <b>I. イスパニア語研究</b>						
	554610	西語学概論	2	春	西村 君代	2～4	注1
	554620	(隔) 西語学特論A	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	
	554630	(隔) 西語学特論B	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	
	554004	(隔) 西語史A	2	休講	AMAT Edelmira	3・4	
	554002	(隔) 西語史B	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	
	554110	イスパニア語科教育法Ⅰ	2	春	*上田 博人	3・4	
	554120	イスパニア語科教育法Ⅱ	2	秋	*上田 博人	3・4	
	554706	(重) 演習(西語学A1)	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	
	554707	(重) 演習(西語学A2)	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	
	554708	(重) 演習(西語学B1)	2	春	西村 君代	3・4	
	554709	(重) 演習(西語学B2)	2	秋	西村 君代	3・4	
	554710	(重) 演習(西語学C1)	2	春	AMAT Edelmira	3・4	
	554711	(重) 演習(西語学C2)	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	
	660105	言語学概論1	2	春	加藤 孝臣	1～4	(他) 言語学研究専門分野
	660106	言語学概論2	2	秋	加藤 孝臣	1～4	(他) 言語学研究専門分野
	650302	一般音声学1	2	春	*小島 慶一	1～4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「一般音声学」
	650303	一般音声学2	2	秋	*小島 慶一	1～4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「同上」
	660222	文法論1	2	春	福井 直樹	1～4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「文法論」, 「文法論A」
	660223	文法論2	2	秋	福井 直樹	1～4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「同上」
	660231	音韻論1	2	休講		1～4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「音韻論」
	660232	音韻論2	2	休講		1～4	(他) 言語学研究専門分野 旧「同上」
	660404	意味論1	2	春	加藤 泰彦	1～4	(他) 言語学研究専門分野
	660405	意味論2	2	秋	加藤 泰彦	1～4	(他) 言語学研究専門分野
	661005	日本語学概説1	2	春	加藤 孝臣	1～4	(他) 言語学研究専門分野
	661006	日本語学概説2	2	秋	加藤 孝臣	1～4	(他) 言語学研究専門分野
	660810	翻訳論	4	春	*谷口 由美子 *作間 由美子 *唐 亜明 *菱木 晃子 *BINARD Arthur *河野 万里子 *野坂 悦子 *若松 宣子 *宇野 和美	2～4	[100名], 輪講, (他) 言語学研究専門分野, 注2
	662306	言語処理入門	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	2～4	(他) 言語学研究専門分野
	671110	応用言語学1	2	休講	渡部 良典	2～4	(他) 言語学研究専門分野, 旧「応用言語学」
	671120	応用言語学2	2	秋	渡部 良典	2～4	(他) 言語学研究専門分野 旧「同上」
	672014	言語学特殊講義1(ロマンス語研究)	2	春	*小川 定義	2～4	(他) 言語学研究専門分野
	672015	言語学特殊講義2(ロマンス語研究)	2	秋	*小川 定義	2～4	(他) 言語学研究専門分野
558621	卒業論文・卒業研究I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
558621	卒業論文・卒業研究I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専門アジア文化  
専門ヨーロッパ  
専門アラビア語

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	558622	卒業論文・卒業研究II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4
	558622	卒業論文・卒業研究II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4
	<b>II. イスパニア語圏研究</b>						
	554004	(隔) 西語史A	2	休講	AMAT Edelmira	3・4	
	554002	(隔) 西語史B	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	
	557029	近現代スペイン研究	2	秋	*加藤 伸 吾	2~4	
	558801	ラ米経済概論	2	春	*村瀬 幸 代	2~4	
	558820	(隔) ラ米経済特論A	2	秋	谷 洋 之	2~4	
	558830	(隔) ラ米経済特論B	2	休講	谷 洋 之	2~4	
	558810	ラ米政治社会概論1	2	春	幡谷 則 子	2~4	
	558811	ラ米政治社会概論2	2	秋	幡谷 則 子	2~4	
	556006	(隔) 西・西米美術史A-1	2	休講	松原 典 子	2~4	
	556007	(隔) 西・西米美術史A-2	2	休講	松原 典 子	2~4	
	556008	(隔) 西・西米美術史B-1	2	春	松原 典 子	2~4	
	556009	(隔) 西・西米美術史B-2	2	秋	松原 典 子	2~4	
	556203	(隔) 西米美術特講	2	秋	*野中 雅 代	3・4	
	557027	西史特講A	2	春	*中島 聡 子	2~4	旧「西中近世史1」, 「西中近世史2」
	557028	西史特講B	2	秋	内村 俊 太	2~4	旧「西史特講」
	587605	(隔) ラ米産業論A	2	休講	*堀坂 浩太郎	2~4	(他) ポルトガル語学科
	587606	(隔) ラ米産業論B	2	春	*堀坂 浩太郎	2~4	(他) ポルトガル語学科
	581020	ブラジル経済論	2	春	*小池 洋 一	2~4	(他) ポルトガル語学科
	588730	ブラジル社会開発協力	2	秋	*蛸山 はるみ	2~4	(他) ポルトガル語学科
	537914	(重) ヨーロッパ政治論1	2	春	河崎 健	2~4	(他) ドイツ語学科, 旧「EU研究1」
	537915	(重) ヨーロッパ政治論2	2	秋	河崎 健	2~4	(他) ドイツ語学科, 旧「EU研究2」
	548454	ヨーロッパ統合の政治と経済	2	休講	*若林 広	3・4	(他) フランス語学科, 旧「ヨーロッパ統合の政治と経済1」, 「ヨーロッパ統合の政治と経済2」
	559032	(重) 演習(ラ米社会1)	2	春	幡谷 則 子	3・4	
	559033	(重) 演習(ラ米社会2)	2	秋	幡谷 則 子	3・4	
	559021	(重) 演習(ラ米経済1)	2	春	谷 洋 之	3・4	
	559022	(重) 演習(ラ米経済2)	2	秋	谷 洋 之	3・4	
	556215	(重) 演習(西史1)	2	春	内村 俊 太	3・4	
	556216	(重) 演習(西史2)	2	秋	内村 俊 太	3・4	
	556211	(重) 演習(西美術1)	2	春	松原 典 子	3・4	
	556212	(重) 演習(西美術2)	2	秋	松原 典 子	3・4	
556213	(重) 演習(西・西米演劇1)	2	春	吉川 恵美子	3・4		
556214	(重) 演習(西・西米演劇2)	2	秋	吉川 恵美子	3・4		
555303	(重) 演習(西米文学1)	2	春	長谷川 ニ ナ	3・4		
555304	(重) 演習(西米文学2)	2	秋	長谷川 ニ ナ	3・4		
555305	(重) 演習(翻訳論1)	2	春	GALLEGO Elena	3・4		
555306	(重) 演習(翻訳論2)	2	秋	GALLEGO Elena	3・4		
558621	卒業論文・卒業研究I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
558621	卒業論文・卒業研究I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
558622	卒業論文・卒業研究II	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
558622	卒業論文・卒業研究II	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	



履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	<b>Ⅲ. ヨーロッパ研究</b>						
	ヨーロッパ研究専門分野のページを参照						
	<b>Ⅳ. ラテンアメリカ研究</b>						
	ラテンアメリカ研究専門分野のページを参照						
	<b>Ⅴ. 言語学研究</b>						
	言語学研究専門分野のページを参照						
	<b>Ⅵ. 国際関係研究</b>						
	国際関係研究専門分野のページを参照						
<b>Ⅶ. アジア文化研究</b>							
アジア文化研究専門分野のページを参照							

注1：2年次生は、「基礎スペイン語1-2」を履修済みの者に限る。

注2：備考欄で定員数を[ ]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧共通編 p.28 を参照すること。

注3：スペイン語学科生のみ履修可。

注4：4年次生のみ履修可。

学 部 共 通
英
語
ド イ ツ 語
フ ラ ン ス 語
イ ス パ ニ ア 語
ロ シ ア 語
ポ ル ト ガ ル 語
専 言 門 語 分 野 学
専 国 際 分 野 関 係
専 ア ジ ア 分 野 文 化
専 ヨ ー ロ ッ パ 分 野
専 ア ラ メ リ カ 分 野

## 05～07年次生

## 学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	550505	基礎スペイン語Ⅰ-1	5	春	西村君代	1	文法aクラス, 注2
					西村君代		文法bクラス, 注2
					西村君代		文法aクラス, 注2
					西村君代		文法bクラス, 注2
					松原典子		文法aクラス, 注2
					松原典子		文法bクラス, 注2
					*中島さやか		聴解・講読aクラス, 注2
					*中島さやか		聴解・講読bクラス, 注2
					AMAT Edelmira		会話1クラス, 注2
					AMAT Edelmira		会話2クラス, 注2
					*MARTI Bernat		会話3クラス, 注2
					*MARTI Bernat		会話4クラス, 注2
	550506	基礎スペイン語Ⅰ-2	5	秋	西村君代	1	文法aクラス, 注2
					西村君代		文法bクラス, 注2
					西村君代		文法aクラス, 注2
					西村君代		文法bクラス, 注2
					松原典子		文法・講読aクラス, 注2
					松原典子		文法・講読bクラス, 注2
					AMAT Edelmira		会話1クラス, 注2
					AMAT Edelmira		会話2クラス, 注2
					*MARTI Bernat		会話3クラス, 注2
					*MARTI Bernat		会話4クラス, 注2
					長谷川ニナ		会話1クラス, 注2
					長谷川ニナ		会話2クラス, 注2
	GALLEGO Elena	会話3クラス, 注2					
	GALLEGO Elena	会話4クラス, 注2					
	550630	基礎スペイン語Ⅱ-1	5	春	吉川恵美子	2	文法aクラス, 注2
					吉川恵美子		文法bクラス, 注2
					GALLEGO Elena		作文aクラス, 注2
					GALLEGO Elena		作文bクラス, 注2
					内村俊太		講読aクラス, 注2
					内村俊太		講読bクラス, 注2
					長谷川ニナ		会話1クラス, 注2
					長谷川ニナ		会話2クラス, 注2
					*YOLDI María		会話3クラス, 注2
					AMAT Edelmira		会話1クラス, 注2
					AMAT Edelmira		会話2クラス, 注2
					*YOLDI María		会話3クラス, 注2
	550640	基礎スペイン語Ⅱ-2	5	秋	吉川恵美子	2	文法・作文aクラス, 注2
					吉川恵美子		文法・作文bクラス, 注2
GALLEGO Elena					講読aクラス, 注2		
GALLEGO Elena					講読bクラス, 注2		
内村俊太					講読aクラス, 注2		
内村俊太					講読bクラス, 注2		
長谷川ニナ					会話1クラス, 注2		
長谷川ニナ					会話2クラス, 注2		
*YOLDI María					会話3クラス, 注2		
AMAT Edelmira					会話1クラス, 注2		
AMAT Edelmira					会話2クラス, 注2		
*YOLDI María					会話3クラス, 注2		

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	550010	イスパニア語圏研究入門	2	秋	コーディネータ 松原典子	1	輪講, 旧「西・西米文化入門1」, 「西・西米文化入門2」
	555804	西・西米文学史1	2	春	吉川恵美子	2	
	555805	西・西米文学史2	2	秋	吉川恵美子	2	
	552100	西概史	2	春	内村俊太	1	10年次生以前は2年次必修科目
	552200	西米概史	2	秋	*井上幸孝	1	10年次生以前は2年次必修科目

### 学科科目〔専攻科目（選択科目）・（その他の選択科目）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	550212	(重) イスパニア語ⅢA-1	1	春	長谷川ニナ	3	聴解・口頭表現, [1名], 注1 「総合イスパニア語G-1」と合併科目, 注2
	550213	(重) イスパニア語ⅢA-2	1	秋	長谷川ニナ	3	聴解・口頭表現, [1名], 注1 「総合イスパニア語G-2」と合併科目, 注2
	550222	(重) イスパニア語ⅢB-1	1	春	谷洋之	3	読解・口頭表現 「総合イスパニア語E-1」と合併科目, 注2
	550223	(重) イスパニア語ⅢB-2	1	秋	谷洋之	3	読解・口頭表現 「総合イスパニア語E-2」と合併科目, 注2
	550232	(重) イスパニア語ⅢC-1	1	春	幡谷則子	3	読解 「総合イスパニア語F-1」と合併科目, 注2
	550233	(重) イスパニア語ⅢC-2	1	秋	西村君代	3	読解 「総合イスパニア語F-2」と合併科目, 注2
	550241	(重) イスパニア語ⅢD-1	1	春	*LÓPEZ Nuria	3	口頭表現 「総合イスパニア語D-1」aクラスと合併科目, 注2
	550242	(重) イスパニア語ⅢD-2	1	秋	*LÓPEZ Nuria	3	口頭表現 「総合イスパニア語D-2」aクラスと合併科目, 注2
	550511	(重) イスパニア語ⅣA-1	1	春	GALLEGO Elena	4	作文 「総合イスパニア語A-1」と合併科目, [1名], 注1, 注2
	550512	(重) イスパニア語ⅣA-2	1	秋	*中島さやか	4	作文 「総合イスパニア語A-2」と合併科目, [1名], 注1, 注2
	550522	(重) イスパニア語ⅣB-1	1	春	内村俊太	4	読解 「総合イスパニア語B-1」と合併科目, 注2
	550523	(重) イスパニア語ⅣB-2	1	秋	幡谷則子	4	読解 「総合イスパニア語B-2」と合併科目, 注2
	550532	(重) イスパニア語ⅣC-1	1	春	GALLEGO Elena	4	口頭表現 「総合イスパニア語C-1」aクラスと合併科目, [1名], 注1, 注2
	550533	(重) イスパニア語ⅣC-2	1	秋	GALLEGO Elena	4	口頭表現 「総合イスパニア語C-2」aクラスと合併科目, [1名], 注1, 注2
	[教職科目]						
	554110	イスパニア語科教育法Ⅰ	2	春	*上田博人	3・4	
	554120	イスパニア語科教育法Ⅱ	2	秋	*上田博人	3・4	

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専門アジア分文化  
専門ヨーロッパ  
専門メキシコ分野

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	<p style="text-align: center;"><b>[専門分野]</b>                      科目名に#のついた科目は、<b>イスパニア語学科指定の学科学目</b> (p.305~p.306 標準配当表参照)</p> <p style="text-align: center;"><b>I. イスパニア語研究</b></p>						
	554610	#西語学概論	2	春	西村君代	3・4	
	554620	(隔)西語学特論A	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	
	554630	(隔)西語学特論B	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	
	554004	(隔)#西語史A	2	休講	AMAT Edelmira	3・4	
	554002	(隔)#西語史B	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	
	554110	#イスパニア語科教育法I	2	春	*上田博人	3・4	
	554120	#イスパニア語科教育法II	2	秋	*上田博人	3・4	
	554706	(重)#演習(西語学A1)	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	
	554707	(重)#演習(西語学A2)	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	
	554708	(重)#演習(西語学B1)	2	春	西村君代	3・4	
	554709	(重)#演習(西語学B2)	2	秋	西村君代	3・4	
	554710	(重)#演習(西語学C1)	2	春	AMAT Edelmira	3・4	
	554711	(重)#演習(西語学C2)	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	
	660105	言語学概論1	2	春	加藤孝臣	1~4	(他)言語学研究専門分野
	660106	言語学概論2	2	秋	加藤孝臣	1~4	(他)言語学研究専門分野
	650302	一般音声学1	2	春	*小島慶一	1~4	(他)言語学研究専門分野, 旧「一般音声学」
	650303	一般音声学2	2	秋	*小島慶一	1~4	(他)言語学研究専門分野, 旧「同上」
	660222	文法論1	2	春	福井直樹	1~4	(他)言語学研究専門分野, 旧「文法論」,「文法論A」
	660223	文法論2	2	秋	福井直樹	1~4	(他)言語学研究専門分野, 旧「同上」
	660231	音韻論1	2	休講		1~4	(他)言語学研究専門分野, 旧「音韻論」
	660232	音韻論2	2	休講		1~4	(他)言語学研究専門分野 旧「同上」
	660404	意味論1	2	春	加藤泰彦	1~4	(他)言語学研究専門分野
	660405	意味論2	2	秋	加藤泰彦	1~4	(他)言語学研究専門分野
	661005	日本語学概説1	2	春	加藤孝臣	1~4	(他)言語学研究専門分野
	661006	日本語学概説2	2	秋	加藤孝臣	1~4	(他)言語学研究専門分野
	660810	翻訳論	4	春	*谷口由美子 *作間由美子 *唐亜明 *菱木晃子 *BINARD Arthur *河野万里子 *野坂悦子 *若松宣子 *宇野和美	2~4	[100名], 輪講, (他)言語学 研究専門分野, 注1
	662306	言語処理入門	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	2~4	(他)言語学研究専門分野
	671110	応用言語学1	2	休講	渡部良典	2~4	(他)言語学研究専門分野, 旧「応用言語学」
	671120	応用言語学2	2	秋	渡部良典	2~4	(他)言語学研究専門分野, 旧「同上」
	672014	言語学特殊講義1(ロマンス語研究)	2	春	*小川定義	2~4	(他)言語学研究専門分野
	672015	言語学特殊講義2(ロマンス語研究)	2	秋	*小川定義	2~4	(他)言語学研究専門分野
	558621	卒業論文・卒業研究I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3
558621	卒業論文・卒業研究I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3	

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	558622	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3
	558622	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3
	<b>Ⅱ. イスパニア語圏研究</b>						
	554004	(隔) #西語史A	2	休講	AMAT Edelmira	3・4	
	554002	(隔) #西語史B	2	秋	AMAT Edelmira	3・4	
	557029	近現代スペイン研究	2	秋	*加藤 伸吾	2~4	
	558801	ラ米経済概論	2	春	*村瀬 幸代	2~4	
	558820	(隔) ラ米経済特論A	2	秋	谷 洋之	2~4	
	558830	(隔) ラ米経済特論B	2	休講	谷 洋之	2~4	
	558810	ラ米政治社会概論1	2	春	幡谷 則子	2~4	
	558811	ラ米政治社会概論2	2	秋	幡谷 則子	2~4	
	556006	(隔) 西・西米美術史A-1	2	休講	松原 典子	2~4	
	556007	(隔) 西・西米美術史A-2	2	休講	松原 典子	2~4	
	556008	(隔) 西・西米美術史B-1	2	春	松原 典子	2~4	
	556009	(隔) 西・西米美術史B-2	2	秋	松原 典子	2~4	
	556203	(隔) #西米美術特講	2	秋	*野中 雅代	3・4	
	557027	西史特講A	2	春	*中島 聡子	2~4	旧「西中近世史1」, 「西中近世史2」
	557028	西史特講B	2	秋	*内村 俊太	2~4	旧「西史特講」
	587605	(隔) ラ米産業論A	2	休講	*堀坂 浩太郎	2~4	(他) ポルトガル語学科
	587606	(隔) ラ米産業論B	2	春	*堀坂 浩太郎	2~4	(他) ポルトガル語学科
	581020	ブラジル経済論	2	春	*小池 洋一	2~4	(他) ポルトガル語学科
	588730	ブラジル社会開発協力	2	秋	*蟬山 はるみ	2~4	(他) ポルトガル語学科
	537914	(重) ヨーロッパ政治論1	2	春	河崎 健	2~4	(他) ドイツ語学科, 旧「EU研究1」
	537915	(重) ヨーロッパ政治論2	2	秋	河崎 健	2~4	(他) ドイツ語学科, 旧「EU研究2」
	548454	ヨーロッパ統合の政治と経済	2	休講	*若林 広	3・4	(他) フランス語学科, 旧「ヨーロッパ統合の政治と経済1」, 「ヨーロッパ統合の政治と経済2」
	559032	(重) #演習 (ラ米社会1)	2	春	幡谷 則子	3・4	
	559033	(重) #演習 (ラ米社会2)	2	秋	幡谷 則子	3・4	
	559021	(重) #演習 (ラ米経済1)	2	春	谷 洋之	3・4	
	559022	(重) #演習 (ラ米経済2)	2	秋	谷 洋之	3・4	
	556215	(重) #演習 (西史1)	2	春	内村 俊太	3・4	
	556216	(重) #演習 (西史2)	2	秋	内村 俊太	3・4	
	556211	(重) #演習 (西美術1)	2	春	松原 典子	3・4	
	556212	(重) #演習 (西美術2)	2	秋	松原 典子	3・4	
	556213	(重) #演習 (西・西米演劇1)	2	春	吉川 恵美子	3・4	
	556214	(重) #演習 (西・西米演劇2)	2	秋	吉川 恵美子	3・4	
	555303	(重) #演習 (西米文学1)	2	春	長谷川 ニナ	3・4	
555304	(重) #演習 (西米文学2)	2	秋	長谷川 ニナ	3・4		
555305	(重) #演習 (翻訳論1)	2	春	GALLEGO Elena	3・4		
555306	(重) #演習 (翻訳論2)	2	秋	GALLEGO Elena	3・4		
558621	卒業論文・卒業研究I	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3	
558621	卒業論文・卒業研究I	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3	
558622	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3	
558622	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3	
<b>Ⅲ. ヨーロッパ研究</b>							
ヨーロッパ研究専門分野のページを参照							
<b>Ⅳ. ラテンアメリカ研究</b>							
ラテンアメリカ研究専門分野のページを参照							

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専門文化  
専門分野  
専門分野

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	<b>V. 言語学研究</b>						
	言語学研究専門分野のページを参照						
	<b>VI. 国際関係研究</b>						
	国際関係研究専門分野のページを参照						
	<b>VII. アジア文化研究</b>						
	アジア文化研究専門分野のページを参照						

注1：備考欄で定員数を[ ]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧共通編 p.28 を参照すること。

注2：イスパニア語学科生のみ履修可。

注3：4年次生のみ履修可。

# ロシア語学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

〈全学共通科目〉

必修	10単位	{ 体 育 2単位 外国語科目 8単位
選択必修	4単位	
選択	16単位	[キリスト教人間学]

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位
専攻科目	86単位

{ 必修科目 26単位 選択科目 34単位 専門分野科目その他 26単位
--

合 計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

### 09・10年次生

〈全学共通科目〉

必修	12単位	{ 体 育 2単位 情 報 2単位 外国語科目 8単位
選択必修	4単位	
選択	14単位	[キリスト教人間学]

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位
専攻科目	86単位

{ 必修科目 24単位 選択科目 36単位 専門分野科目その他 26単位
--

合 計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

学部共通
英
語
ド
イ
ツ
語
フ
ラ
ン
ス
語
イ
ス
パ
ニ
ャ
語
ロ
シ
ア
語
ポ
ル
ト
ガ
ル
語
専
言
門
語
分
野
学
専
国
門
際
分
関
野
係
専
ア
ジ
ア
分
文
野
化
専
ヨ
ロ
分
野
パ
専
ア
ラ
メ
ネ
分
リ
野
カ
ン

## 07～08年次生

〈全学共通科目〉

必修科目 14単位

選択必修科目 6単位

選択科目 10単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目\* 8単位

専攻科目 86単位

{ 人間学 2単位  
 体育 2単位  
 情報 2単位  
 外国語科目 8単位

{ 必修科目 24単位  
 選択科目 36単位  
 専門分野科目その他 26単位

---

合計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。



## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ポルトガル語・中国語・ロシア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 (8単位)			8				
	必修科目 (26単位)	基礎ロシア語Ⅰ-1 基礎ロシア語Ⅰ-2 ロシア地域研究方法論1	6 6 2	基礎ロシア語Ⅱ-1 基礎ロシア語Ⅱ-2	6 6			
	専攻科目 (34単位)	「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」の4科目を履修することが望ましい。		3年次以上に配当されているロシア語研究科目のうち、開講科目担当表の科目名に#がついているものから選択した16単位を含む。				34
	専門分野科目 (26単位)	①専門分野科目（全学共通科目を除く）、②本学科開講科目、③課程科目（実習を除く）、④他学部・他学科の「学科科目」、⑤学科科目としての外国語科目（ロシア語を除く）で充当する。ただし、⑤の学科科目としての外国語は同一種類の外国語を4単位まで。						26

学部共通  
英  
語  
ド  
イ  
ツ  
語  
フ  
ラ  
ン  
ス  
語  
イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語  
ロ  
シ  
ア  
語  
ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語  
専  
門  
語  
分  
野  
学  
専  
門  
際  
分  
野  
係  
専  
門  
ア  
ジ  
ア  
分  
野  
化  
専  
門  
ヨ  
ー  
ロ  
ッ  
パ  
分  
野  
専  
門  
ア  
ラ  
ブ  
分  
野  
化

## 09・10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目（30単位）	必修 （4単位）	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習 (注1)	2 2					
	選択必修 （4単位）	キリスト教人間学	4					
	選択 （14単位）							
	外国語科目必修 （8単位）	英語・ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ポルトガル語・中国語・ロシア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目（94単位）	外国語学部 基礎科目 （8単位）			8				
	必修科目 （24単位）	基礎ロシア語Ⅰ-1 基礎ロシア語Ⅰ-2	6 6	基礎ロシア語Ⅱ-1 基礎ロシア語Ⅱ-2	6 6			
	専攻科目 （86単位）	選択科目 （36単位）	「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」の4科目を履修することが望ましい。		3年次以上に配当されているロシア語研究科目のうち、開講科目担当表の科目名に#がついているものから選択した16単位を含む。			36
	専門分野科目その他 （26単位）	①専門分野科目（全学共通科目を除く）、②本学科開講科目、③課程科目（実習を除く）、④他学部・他学科の「学科科目」、⑤学科科目としての外国語科目（ロシア語を除く）で充当する。ただし、⑤の学科科目としての外国語は同一種類の外国語を4単位まで。						

注1:「情報リテラシー演習」を未履修の者は、「ロシア地域研究方法論1」を履修すること。

07・08年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)				
		ウエルネスの理論と実践	2					
		情報リテラシー演習 (注1)	2					
	選択必修 (6単位)							
選択 (10単位)								
外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ポルトガル語・中国語・ロシア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4				

(注)「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 (8単位)			8					
	専攻科目 (86単位)	必修科目 (24単位)	基礎ロシア語Ⅰ-1 基礎ロシア語Ⅰ-2	6 6	基礎ロシア語Ⅱ-1 基礎ロシア語Ⅱ-2	6 6			
		選択科目 (36単位)	「ロシア文化入門1」「同2」「ロシア地域研究入門1」「同2」の4科目を履修することが望ましい。		3年次以上に配当されているロシア語研究科目のうち、開講科目担当表の科目名に#がついているものから選択した16単位を含む。			36	
		専門分野科目その他 (26単位)	①専門分野科目 (全学共通科目を除く)、②本学科開講科目、③課程科目 (実習を除く)、④他学部・他学科の「学科科目」、⑤学科科目としての外国語科目 (ロシア語を除く) で充当する。ただし、⑤の学科科目としての外国語は同一種類の外国語を4単位まで。					26	

注1:「情報リテラシー演習」の未履修者は、「ロシア地域研究方法論1」を履修すること。

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門分野  
語分  
野学  
専門国際  
分野係  
専攻  
アジ  
ア分  
文化  
専門  
ヨーロッパ  
分野  
専門  
アラ  
ブ分  
野カ

### 3. 履修上の注意

- \* 外国語学部の説明p.248～250と合わせて読むこと。
- \* 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.249に解説があるので参照すること。
- \* 学則40条にもとづき、連続する2年間において合計32単位以上を修得できなかった者は退学となる。

#### ① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.248および外国語学部基礎科目担当表p.250～251を参照すること。

#### ② 学科「必修科目」について

##### (1) 07年次生以降の学生に対する注意

「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」は、ローマ数字（Ⅰ～Ⅱ）の順に従って、1年ずつ順番に履修していかなければならない。したがって、たとえば「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」の単位を修得できなかった場合には、翌年「基礎ロシア語Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」を履修することはできず、「基礎ロシア語Ⅰ-1」「基礎ロシア語Ⅱ-2」を再履修しなければならない。

また、学則40条にもとづき、連続する2年間において、当該年次に配当された必修科目「基礎ロシア語Ⅰ-1」「同Ⅰ-2」「同Ⅱ-1」「同Ⅱ-2」の単位を修得できなかった場合は退学となる。

- (2) 「基礎ロシア語Ⅰ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「Ⅰ」とする場合がある。当該「Ⅰ」は、同年度秋学期に「基礎ロシア語Ⅰ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (3) 「基礎ロシア語Ⅱ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「Ⅰ」とする場合がある。当該「Ⅰ」は、同年度秋学期に「基礎ロシア語Ⅱ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (4) 上記(2)に記した仮評価「Ⅰ」は、同年度秋学期に「基礎ロシア語Ⅰ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (5) 上記(3)に記した仮評価「Ⅰ」は、同年度秋学期に「基礎ロシア語Ⅱ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。

#### ③ 学科「選択科目」について

- (1) 1年次で「ロシア文化入門1」「同2」,「ロシア地域研究入門1」「同2」を履修することが望ましい。
- (2) 学科「選択科目」のロシア語研究科目のうち、「開講科目担当表」で#がついている全ての科目,「ロシア語通訳法入門」,「ロシア語科教育法Ⅰ」「同Ⅱ」に関する履修年次とは、その前年次に配当された必修科目（「基礎ロシア語Ⅰ」「同Ⅱ」）を取得した者を対象とすることを意味する。  
他方、上記以外の科目については、必修科目の修得に関わりなく、履修年次が1であれば、在学1年目に履修できるということ（ただし、在学2年目以降で履修することも可能）、また、履修年次が2～4年であれば、在学2年目から、履修年次が3・4であれば、在学3年目から履修できるということ、それぞれ意味している。
- (3) 学科「選択科目」36単位(11年次生以降の場合、34単位)には、3年次以上に配当されているロシア語研究科目のうち、「開講科目担当表」で#がついている科目のなかから選択した16単位を含まなければならない。なお、これらの科目はいずれも重複履修可能な科目で、重複して履修しても、卒業に必要な単位と認められる。

#### ④ 専門分野について

- (1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。専門分野の届出についてはp.248を参照のこと。

- Ⅰ. ロシア語研究
- Ⅱ. ロシア・ユーラシア研究
- Ⅲ. ヨーロッパ研究
- Ⅳ. 言語学研究
- Ⅴ. 国際関係研究
- Ⅵ. アジア文化研究

- (2) 本学科が提供する専門分野（「ロシア語研究」「ロシア・ユーラシア研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目、演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」および副専攻が提供する「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

学部共通  
英  
語  
ド  
イ  
ツ  
語  
フ  
ラ  
ン  
ス  
語  
イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語  
ロ  
シ  
ア  
語  
ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語  
専  
言  
門  
語  
分  
野  
学  
専  
門  
際  
分  
野  
係  
専  
ア  
ジ  
ア  
分  
文  
野  
化  
専  
ヨ  
ー  
ロ  
ッ  
パ  
野  
化  
専  
ア  
ラ  
ブ  
分  
文  
野  
化

⑤ 専門分野科目その他

- (1) 外国語学部で開講されている科目以外の科目（実習を除く）を履修する場合は、担当教員の許可を必要とする。
- (2) 本学科開講の選択科目は、「選択科目（07～10年次生は36単位，11年次生以降は34単位）」の修得単位の余剰分を「専門分野科目その他」の単位の充当する。
- (3) ヨーロッパ研究，国際関係，言語学，アジア文化各専門分野の履修証明取得希望者は，それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。
- (4) 本学科開講科目のうち，言語学専門分野履修証明取得のための単位として充当できる科目については，言語学専門分野の科目表「Ⅱ.3個別語学科目」を参照のこと。
- (5) 学科科目としての外国語（ロシア語以外）は同一種類の外国語を4単位までを「専門分野科目その他」の単位の充当する。（10年次生以降は，全学共通科目の外国語科目として履修したものと同じ外国語を「専門分野科目その他」の単位とすることはできない。）

⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については，外国語学部の説明p.249～250を読むこと。  
本学科の専門分野における卒業論文の装丁は，A4判・横書き（パソコン使用が望ましい），黒表紙で左綴じとすること。執筆要領の詳細については、『ロシア語学科便覧』を参照すること。

⑦ 外国語科目について

下記の1か国語（初級，中級あるいは上級，計8単位）を履修する。ただし，8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては，要覧共通編p.158を参照すること。  
英語，ドイツ語，フランス語，スペイン語，ポルトガル語，中国語，韓国語，インドネシア語，フィリピン語，アラビア語，イタリア語，ラテン語。  
注）但し，ラテン語は11年次生以降履修可。

⑧ 最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することは出来ない。  
（注1）通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。  
（注2）春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回るとは出来ない。

【2011年次生以降】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2008-2010年次生】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

【2007年次生以前】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	28	28	28	28	24	24	208

#### 4. 開講科目担当表

##### 学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	570110	基礎ロシア語 I-1	6	春	井上 幸 義	1	文法, 注3
					村田 真 一		総合 (aグループ), 注3
					秋山 真 一		総合 (bグループ), 注3
					YOSHIZUMI Elena		会話 (1グループ), 注3
					LATYSHEVA Svetlana		会話 (2グループ), 注3
					* GAVRILOVA Maria		会話 (3グループ), 注3
					* GUTOVA Ekaterina		会話 (4グループ), 注3
	570120	基礎ロシア語 I-2	6	秋	井上 幸 義	1	文法, 注3
					秋山 真 一		総合 (aグループ), 注3
					村田 真 一		総合 (bグループ), 注3
					LATYSHEVA Svetlana		会話 (1グループ), 注3
					* GAVRILOVA Maria		会話 (2グループ), 注3
					* GUTOVA Ekaterina		会話 (3グループ), 注3
					YOSHIZUMI Elena		会話 (4グループ), 注3
	570210	基礎ロシア語 II-1	6	春	秋山 真 一	2	講読, 注3
					原 求 作		講読, 注3
					井上 幸 義		ドリル (aグループ), 注3
					原 求 作		ドリル (bグループ), 注3
					YOSHIZUMI Elena		会話 (1グループ), 注3
					LATYSHEVA Svetlana		会話 (2グループ), 注3
					* GAVRILOVA Maria		会話 (3グループ), 注3
	* GUTOVA Ekaterina	会話 (4グループ), 注3					
	570220	基礎ロシア語 II-2	6	秋	秋山 真 一	2	講読, 注3
					原 求 作		講読, 注3
原 求 作					ドリル (aグループ), 注3		
井上 幸 義					ドリル (bグループ), 注3		
LATYSHEVA Svetlana					会話 (1グループ), 注3		
* GAVRILOVA Maria					会話 (2グループ), 注3		
* GUTOVA Ekaterina					会話 (3グループ), 注3		
YOSHIZUMI Elena	会話 (4グループ), 注3						
575020	ロシア地域研究方法論1	2	春	上野 俊彦	1	注1	

##### 学科科目〔専攻科目（選択科目）・（専門分野科目その他）〕

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[教職科目]						
	576154	ロシア語科教育法 I	2	春	原 求 作	2~4	
	576155	ロシア語科教育法 II	2	秋	原 求 作	2~4	
	[専門分野]						
	I. ロシア語研究						
	577910	ロシア語通訳法入門	2	秋	*原 ダリア	2	[40名], 注2
	573411	(隔) ロシア語史1	2	春	原 求 作	2~4	
	573412	(隔) ロシア語史2	2	秋	原 求 作	2~4	
	577921	(重) # ロシア語文献研究1	2	春	井上 幸 義	3・4	
	577922	(重) # ロシア語文献研究2	2	秋	井上 幸 義	3・4	
	577931	(重) # ロシア語講読1	2	春	上野 俊彦	3・4	

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	577932	(重) # ロシア語講読2	2	秋	上野俊彦	3・4	
	577941	(重) # ロシア語原書講読1	2	春	YOSHIZUMI Elena	3・4	
	577942	(重) # ロシア語原書講読2	2	秋	YOSHIZUMI Elena	3・4	
	578011	(重) # 現代ロシア語研究1	2	春	*山下雅士	3・4	
	578012	(重) # 現代ロシア語研究2	2	秋	*山下雅士	3・4	
	578021	(重) # ロシア語翻訳法1	2	春	*原ダリア	3・4	
	578022	(重) # ロシア語翻訳法2	2	秋	*原ダリア	3・4	
	578031	(重) # ロシア語翻訳法基礎1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	[40名], 注2
	578032	(重) # ロシア語翻訳法基礎2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	[40名], 注2
	578041	(重) # 応用ロシア語文法1	2	春	井上幸義	3・4	
	578042	(重) # 応用ロシア語文法2	2	秋	井上幸義	3・4	
	578051	(重) # ロシア語文法1	2	春	原求作	3・4	
	578052	(重) # ロシア語文法2	2	秋	原求作	3・4	
	578061	(重) # ロシア語口語表現1	2	春	YOSHIZUMI Elena	3・4	
	578062	(重) # ロシア語口語表現2	2	秋	YOSHIZUMI Elena	3・4	
	578071	(重) # ロシア語アクティヴ・コミュニケーション1	2	春	LATYSHEVA Svetlana	3・4	[66名], 注2
	578072	(重) # ロシア語アクティヴ・コミュニケーション2	2	秋	LATYSHEVA Svetlana	3・4	[66名], 注2
	575514	(重) # ロシア語通訳法1	2	春	*原ダリア	3・4	[40名], 注2, 旧「ロシア語通訳法基礎1」
	575515	(重) # ロシア語通訳法2	2	秋	*原ダリア	3・4	[40名], 注2, 旧「ロシア語通訳法基礎2」
	577321	(隔) 古代ロシア語1	2	休講	原求作	3・4	
	577322	(隔) 古代ロシア語2	2	休講	原求作	3・4	
	575220	(隔) ロシア演劇A-1	2	春	村田真一	3・4	
	575230	(隔) ロシア演劇A-2	2	秋	村田真一	3・4	
	575240	(隔) ロシア演劇B-1	2	休講	村田真一	3・4	
	575250	(隔) ロシア演劇B-2	2	休講	村田真一	3・4	
	578425	(重) 演習(ロシア文学1)	2	春	井上幸義	3・4	
	578426	(重) 演習(ロシア文学2)	2	秋	井上幸義	3・4	
	575322	(重) 演習(ロシア文化1)	2	春	村田真一	3・4	
	575323	(重) 演習(ロシア文化2)	2	秋	村田真一	3・4	
	575333	(重) 演習(ロシア語学1)	2	春	秋山真一	3・4	旧「演習(ロシア語通訳法1)」
	575334	(重) 演習(ロシア語学2)	2	秋	秋山真一	3・4	旧「演習(ロシア語通訳法2)」
	579707	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4
579707	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
579708	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
579708	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
<b>Ⅱ. ロシア・ユーラシア研究</b>							
	571001	ロシア文化入門1	2	春	原求作	1	
	572002	ロシア文化入門2	2	秋	原求作	1	
	572001	ロシア地域研究入門1	2	春	上野俊彦	1	
	572002	ロシア地域研究入門2	2	秋	上野俊彦	1	
	575007	ロシア地域研究方法論2	2	秋	上野俊彦	2	
	573411	(隔) ロシア語史1	2	春	原求作	2~4	
	573412	(隔) ロシア語史2	2	秋	原求作	2~4	
	575100	(隔) ロシア芸術(音楽) A-1	2	春	*一柳富美子	2~4	[80名], 注2
	575110	(隔) ロシア芸術(音楽) A-2	2	秋	*一柳富美子	2~4	[80名], 注2
	575120	(隔) ロシア芸術(音楽) B-1	2	休講	*一柳富美子	2~4	
	575130	(隔) ロシア芸術(音楽) B-2	2	休講	*一柳富美子	2~4	

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専門アジア文化  
専門ヨーロッパ  
専門アラビア文化

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	575408	(隔) ロシア史1	2	休講	*豊川浩一	2~4	
	575409	(隔) ロシア史2	2	休講	*豊川浩一	2~4	
	575301	(隔) ロシア文化史1	2	春	*豊川浩一	2~4	
	575302	(隔) ロシア文化史2	2	秋	*豊川浩一	2~4	
	579101	(隔) ロシア政治・外交A-1	2	春	上野俊彦	2~4	
	579102	(隔) ロシア政治・外交A-2	2	秋	上野俊彦	2~4	
	579103	(隔) ロシア政治・外交B-1	2	休講	上野俊彦	2~4	
	579104	(隔) ロシア政治・外交B-2	2	休講	上野俊彦	2~4	
	579230	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A-1	2	休講	*末澤恵美	2~4	
	579231	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係A-2	2	休講	*末澤恵美	2~4	
	579240	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B-1	2	春	*末澤恵美	2~4	
	579241	(隔) ロシア・ユーラシアの国際関係B-2	2	秋	*末澤恵美	2~4	
	579475	(隔) ロシア・ユーラシアの経済A-1	2	休講	安達祐子	2~4	
	579476	(隔) ロシア・ユーラシアの経済A-2	2	休講	安達祐子	2~4	
	579477	(隔) ロシア・ユーラシアの経済B-1	2	休講	安達祐子	2~4	
	579478	(隔) ロシア・ユーラシアの経済B-2	2	休講	安達祐子	2~4	
	577321	(隔) 古代ロシア語1	2	休講	原求作	3・4	
	577322	(隔) 古代ロシア語2	2	休講	原求作	3・4	
	575220	(隔) ロシア演劇A-1	2	春	村田真一	3・4	
	575230	(隔) ロシア演劇A-2	2	秋	村田真一	3・4	
	575240	(隔) ロシア演劇B-1	2	休講	村田真一	3・4	
	575250	(隔) ロシア演劇B-2	2	休講	村田真一	3・4	
	578425	(重) 演習(ロシア文学1)	2	春	井上幸義	3・4	
	578426	(重) 演習(ロシア文学2)	2	秋	井上幸義	3・4	
	575322	(重) 演習(ロシア文化1)	2	春	村田真一	3・4	
	575323	(重) 演習(ロシア文化2)	2	秋	村田真一	3・4	
	579225	(重) 演習(ロシア経済1)	2	休講	安達祐子	3・4	
	579226	(重) 演習(ロシア経済2)	2	休講	安達祐子	3・4	
	579223	(重) 演習(ロシア政治・外交1)	2	春	上野俊彦	3・4	
	579224	(重) 演習(ロシア政治・外交2)	2	秋	上野俊彦	3・4	
	579707	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4
	579707	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4
579708	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
579708	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注4	
<b>Ⅲ. ヨーロッパ研究</b>							
ヨーロッパ研究専門分野のページを参照							
<b>Ⅳ. 言語学研究</b>							
言語学研究専門分野のページを参照							
<b>Ⅴ. 国際関係研究</b>							
国際関係研究専門分野のページを参照							
<b>Ⅵ. アジア文化研究</b>							
アジア文化研究専門分野のページを参照							

注1: 原則として2011年次生以降のみ履修可とする。ただし、2010年次生以前で「情報リテラシー演習」を未履修の者はこの科目を履修すること。

注2: 備考欄で定員数を[ ]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧共通編 p.28 を参照すること。

注3: ロシア語学科生のみ履修可。

注4: 4年次生のみ履修可。



# ポルトガル語学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 12・13年次生

〈全学共通科目〉

必修 10単位 { 体育 2単位  
外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目\* 8単位

専攻科目 86単位

{ 必修科目 30単位  
選択科目 26単位  
専門分野その他 30単位

合計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

### 11年次生

〈全学共通科目〉

必修 10単位 { 体育 2単位  
外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 16単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目\* 8単位

専攻科目 86単位

{ 必修科目 41単位  
選択科目 16単位  
専門分野その他 29単位

合計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

### 09・10年次生

〈全学共通科目〉

必修 12単位 { 体育 2単位  
情報 2単位  
外国語科目 8単位

選択必修 4単位 [キリスト教人間学]

選択 14単位

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目\* 8単位

専攻科目 86単位

{ 必修科目 41単位  
選択科目 16単位  
専門分野その他 29単位

合計 124単位

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

学部  
共通

英  
語

ド  
イ  
ツ  
語

フ  
ラ  
ン  
ス  
語

イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語

ロ  
シ  
ア  
語

ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語

専  
言  
門  
語  
分  
野  
学

専  
国  
門  
際  
分  
関  
野  
係

専  
ア  
ジ  
ア  
分  
文  
野  
化

専  
ヨ  
ー  
ロ  
ッ  
パ  
分  
野  
バ

専  
ア  
ラ  
ブ  
分  
メ  
ネ  
ア  
分  
野  
カ  
ン

**08年次生**

〈全学共通科目〉

必修科目	14単位	}	人間学	2単位
			体育	2単位
			情報	2単位
			外国語科目	8単位
選択必修科目	6単位			
選択科目	10単位			

〈学科科目〉

外国語学部基礎科目*	8単位	}	必修科目	41単位
専攻科目	86単位		選択科目	16単位
			専門分野その他	29単位
<hr/>				
合計	124単位			

\* 外国語学部基礎科目についてはp.248参照。

## 2. 標準配当表

### 13年次生

#### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

#### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)				8					
	専攻科目 (86単位)	必修 (30単位)	基礎ポルトガル語 I-1 基礎ポルトガル語 I-2 ポルトガル語圏研究入門 ポルトガル史 ブラジル史	5 5 2 2 2	基礎ポルトガル語 II-1 基礎ポルトガル語 II-2 ポルトガル語圏アフリカ史 アジアとポルトガル語圏	5 5 2 2			
		選択 (26単位)				総合ポルトガル語から8単位修得すること。但しそのうち2単位は4年次に修得すること。			8
						本学科開講選択科目から履修すること。			18
専門分野科目その他 (30単位)						①専門分野科目(全学共通科目を除く), ②本学科開講選択科目, ③課程科目(実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」, ⑤学科科目としての外国語(ポルトガル語を除く。ただし, 全学共通科目として選択したものは異なる1言語を4単位までとする。)で充当する。			30

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際関係  
専門アジア文化  
専門ヨーロッパ  
専門アラビア語

## 12年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ロシア語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)				8				
	専攻科目 (86単位)	必修 (30単位)	基礎ポルトガル語 I-1	5	基礎ポルトガル語 II-1	5			
			基礎ポルトガル語 I-2	5	基礎ポルトガル語 II-2	5			
			地域研究入門(注1)	2	ポルトガル語圏アフリカ史	2			
			ポルトガル史	2	アジアとポルトガル語圏	2			
	ブラジル史	2							
選択 (26単位)					総合ポルトガル語から8単位修得すること。但しそのうち2単位は4年次に修得すること。		8		
	本学科開講選択科目から履修すること。						18		
専門分野科目その他 (30単位)	①専門分野科目(全学共通科目を除く), ②本学科開講選択科目, ③課程科目(実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」, ⑤学科科目としての外国語(ポルトガル語を除く。ただし、全学共通科目として選択したものは異なる1言語を4単位までとする。)で充当する。							30	

注1: 「地域研究入門」を未修得の者は「ポルトガル語圏研究入門」を必ず履修すること。

# 11年次生

## ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語・ドイツ語・フランス語・イスパニア語・ロシア語・中国語・コリア語・インドネシア語・フィリピン語・アラビア語・イタリア語・ラテン語から1か国語	4	左記と同一の外国語	4			

## ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)				8					
	専攻科目 (86単位)	必修 (41単位)	基礎ポルトガル語 I-1	5	基礎ポルトガル語 II-1	5	コミュニケーションA	2	コミュニケーションC	2
			基礎ポルトガル語 I-2	5	基礎ポルトガル語 II-2	5	コミュニケーションB	2	プレゼンテーションC	1
			地域研究入門 I (注1)	2	ポルトガル語圏の歴史C	2	プレゼンテーションA	1		
	地域研究入門 II (注2)	2	ポルトガル語圏の歴史D	2	プレゼンテーションB	1				
	ポルトガル語圏の歴史A(注3)	2								
	ポルトガル語圏の歴史B(注4)	2								
	選択 (16単位)	本学科開講選択科目から履修すること。							16	
	専門分野科目その他 (29単位)	①専門分野科目(全学共通科目を除く), ②本学科開講選択科目, ③課程科目(実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」, ⑤学科科目としての外国語(ポルトガル語を除く。ただし、全学共通科目として選択したものは異なる1言語を4単位までとする。)で充当する。							29	

注1: 「地域研究入門 I」を未修得の者は「ポルトガル語圏研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「地域研究入門 II」を未修得の者は「地域研究方法論」を必ず履修すること。

注3: 「ポルトガル語圏の歴史 A」を未修得の者は「ポルトガル語圏アフリカ史」を必ず履修すること。

注4: 「ポルトガル語圏の歴史 B」を未修得の者は「ポルトガル史」を必ず履修すること。

学部共通  
英  
語  
ド  
イ  
ツ  
語  
フ  
ラ  
ン  
ス  
語  
イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語  
ロ  
シ  
ア  
語  
ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語  
専  
言  
門  
語  
分  
野  
学  
専  
門  
際  
分  
野  
係  
専  
ア  
ジ  
ア  
分  
文  
化  
野  
専  
ヨ  
ー  
ロ  
ッ  
パ  
分  
野  
専  
ア  
ラ  
ブ  
分  
文  
化  
野  
カ  
ン

## 09・10年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2					
		情報リテラシー演習	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
		選択 (14単位)						
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)				8					
		専攻科目 (86単位)	必修 (41単位)	基礎ポルトガル語 I-1	5	基礎ポルトガル語 II-1	5	コミュニケーションA	2	コミュニケーションC
	基礎ポルトガル語 I-2			5	基礎ポルトガル語 II-2	5	コミュニケーションB	2	プレゼンテーションC	1
	地域研究入門 I (注1)			2	ポルトガル語圏の歴史C	2	プレゼンテーションA	1		
	地域研究入門 II (注2)			2	ポルトガル語圏の歴史D	2	プレゼンテーションB	1		
		ポルトガル語圏の歴史A(注3)	2							
		ポルトガル語圏の歴史B(注4)	2							
	選択 (16単位)		本学科開講選択科目から履修すること。					16		
	専門分野科目その他 (29単位)	①専門分野科目(外国語科目及び全学共通科目を除く)、②本学科開講選択科目、③課程科目(実習を除く)、④他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当する。						29		

注1: 「地域研究入門 I」を未修得の者は「ポルトガル語圏研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「地域研究入門 II」を未修得の者は「地域研究方法論」を必ず履修すること。

注3: 「ポルトガル語圏の歴史 A」を未修得の者は「ポルトガル語圏アフリカ史」を必ず履修すること。

注4: 「ポルトガル語圏の歴史 B」を未修得の者は「ポルトガル史」を必ず履修すること。

## 08年次生

### ○ 全学共通科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウエルネスの理論と実践	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
選択 (10単位)									
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4					

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	外国語学部 基礎科目 選択 (8単位)									
	必修 (41単位)	基礎ポルトガル語 I-1	5	基礎ポルトガル語 II-1	5	コミュニケーションA	2	コミュニケーションC	2	
		基礎ポルトガル語 I-2	5	基礎ポルトガル語 II-2	5	コミュニケーションB	2	プレゼンテーションC	1	
		地域研究入門 I (注1)	2	ポルトガル語圏の歴史C	2	プレゼンテーションA	1			
		地域研究入門 II (注2)	2	ポルトガル語圏の歴史D	2	プレゼンテーションB	1			
専攻科目 (86単位)	選択 (16単位)			本学科開講選択科目から履修すること。				16		
専門分野科目その他 (29単位)			①専門分野科目(外国語科目と全学共通科目を除く), ②本学科開講選択科目, ③課程科目(実習を除く), ④他学部・他学科の「学科科目」(外国語科目を除く)で充当する。						29	

注1: 「地域研究入門 I」を未修得の者は「ポルトガル語圏研究入門」を必ず履修すること。

注2: 「地域研究入門 II」を未修得の者は「地域研究方法論」を必ず履修すること。

注3: 「ポルトガル語圏の歴史 A」を未修得の者は「ポルトガル語圏アフリカ史」を必ず履修すること。

注4: 「ポルトガル語圏の歴史 B」を未修得の者は「ポルトガル史」を必ず履修すること。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際関係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア語

### 3. 履修上の注意

#### 12・13年次生

- \* 外国語学部の説明p.248～250と合わせて読むこと。
- \* 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.249に解説があるので参照すること。

#### ① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.248および外国語学部基礎科目担当表p.250～251を参照すること。

#### ② 学科「必修科目」について

- (1) 本学科の必修語学カリキュラムの基本構成は次のとおり。  
1年次 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」(春学期必修5単位), 「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」(秋学期必修5単位)  
2年次 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」(春学期必修5単位), 「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」(秋学期必修5単位)
- (2) 履修規則
  - a. 上記1～2年次の必修語学科目は、順を追って指定学年次に履修することを原則とし、単位が取得できない場合は、翌年再履修しなければならない。
  - b. 「学則第40条」にもとづき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは、上記(1)の各必修語学科目を指す。なおこの点については、本要覧の「ガイドページ 7. 学力の評価・成績 単位修得不足の者の扱い」(要覧共通編p.37)を併せて参照すること。
- (3) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合がある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (4) 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合がある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (5) 上記(3)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (6) 上記(4)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (7) 「地域研究入門」を未修得の者は、「ポルトガル語圏研究入門」を履修すること。

#### ③ 学科「選択科目」について

- (1) 「総合ポルトガル語」(8単位)
  - a. 「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を修得していない場合は、「総合ポルトガル語」を履修することはできない。
  - b. 3, 4年次生は「総合ポルトガル語科目」から8単位を修得しなければならない。8単位のうちの2単位は4年次で修得する必要がある。よって、3年次で卒業に必要な8単位すべてを修得することはできない。  
なお、「総合ポルトガル語」の修得単位の余剰分は、「学科指定の専門分野科目」(「ポルトガル語研究」及び「ポルトガル語圏研究」)の単位として充当する。
- (2) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」、あるいは「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」を再履修した者が、「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」および「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」で続けて「A」あるいは「B」の成績を取得した場合は、翌年度「総合ポルトガル語」を8単位修得することができる。
- (3) 「学科開講選択科目」(18単位)の余剰単位は「専門分野科目その他」の単位に充当する。

#### ④ 専門分野について

- (1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない(届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること)。専門分野の届出についてはp.248を参照のこと。
  - I. ポルトガル語研究
  - II. ポルトガル語圏研究
  - III. ヨーロッパ研究
  - IV. ラテンアメリカ研究
  - V. 言語学研究
  - VI. 国際関係研究
  - VII. アジア文化研究



(2) 本学科が提供する専門分野（「ポルトガル語研究」「ポルトガル語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目，演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」各専門分野の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

⑤ 「専門分野科目その他」について

- (1) 他学部・他学科開講学科科目を履修する場合は，担当教員の許可を必要とする。
- (2) 「専門分野」の履修証明書取得希望者は，それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。

⑥ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については，外国語学部の説明p.249～250を読むこと。  
卒業論文の装丁は，A4判・横書き（パソコン使用が望ましい），黒表紙で上綴じにすること。

⑦ 外国語科目について

下記の1か国語（初級，中級あるいは上級，計8単位）を履修する。ただし，8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては，要覧共通編p.158～を参照すること。

英語，ドイツ語，フランス語，イスパニア語，ロシア語，中国語，コリア語，インドネシア語，フィリピン語，アラビア語，イタリア語，ラテン語。

⑧ 最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することは出来ない。

（注1）通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

（注2）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

学部共通  
英  
語  
ド  
イ  
ツ  
語  
フ  
ラ  
ン  
ス  
語  
イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語  
ロ  
シ  
ア  
語  
ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語  
専  
言  
門  
語  
分  
野  
学  
専  
門  
際  
分  
関  
野  
係  
専  
ア  
ジ  
ア  
分  
文  
野  
化  
専  
ヨ  
ロ  
ッ  
パ  
分  
野  
専  
ア  
ラ  
メ  
リ  
カ  
分  
野  
カ  
ン

## 08年次～11年次生

- \* 外国語学部の説明p.248～250と合わせて読むこと。
- \* 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.249に解説があるので参照すること。

### ① 外国語学部基礎科目について

外国語学部の説明p.248および外国語学部基礎科目担当表p.250～251を参照すること。

### ② 学科「必修科目」について

#### (1) 語学科目（必修）【08年次生以降】

本学科の必修語学カリキュラムの基本構成は次のとおり。

- 1年次 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」（春学期必修5単位）、「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」（秋学期必修5単位）
- 2年次 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」（春学期必修5単位）、「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」（秋学期必修5単位）
- 3年次 「コミュニケーションA」「同B」および「プレゼンテーションA」「同B」（必修6単位）
- 4年次 「コミュニケーションC」および「プレゼンテーションC」（必修3単位）

#### (2) 履修規則

- a. 上記1～4年次の必修語学科目は、順を追って指定学年次に履修することを原則とし、単位が取得できない場合は、翌年再履修しなければならない。
  - b. 「地域研究入門Ⅰ」を未修得の者は「ポルトガル語圏研究入門」を、「地域研究入門Ⅱ」を未修得の者は「地域研究方法論」を履修すること。
  - c. 「ポルトガル語圏の歴史A」を未修得の者は「ポルトガル語圏アフリカ史」を、「ポルトガル語圏の歴史B」を未修得の者は「ポルトガル史」を、「ポルトガル語圏の歴史C」を未修得の者は「ブラジル史」を、「ポルトガル語圏の歴史D」を未修得の者は「アジアとポルトガル語圏」を履修すること。
  - d. 「ブラジル社会論」の既修者は、「ブラジル社会論Ⅰ」を履修することはできない。
  - e. 「ヨーロッパ統合の政治と経済1」「ヨーロッパ統合の政治と経済2」（フランス語学科開講科目）を既に履修した学生は「ヨーロッパ統合の政治と経済」（同）を履修することはできない。
  - f. 「学則第40条」にもとづき、連続する2年間において、学科が各年次で指定する科目を修得できなかった場合は、退学とする。学科が指定する科目とは、上記(1)の各必修語学科目を指す。なおこの点については、本要覧の「ガイドページ 7. 学力の評価・成績 単位修得不足の者の扱い」（要覧共通編p.37）を併せて参照すること。
  - g. 4年次に在籍し、2012年度の「基礎ポルトガル語Ⅱ」の「1」と「2」とともにその成績が「A」「B」であった者に限り（「C」「D」があってはならない）、「コミュニケーションB」「同C」および「プレゼンテーションB」「同C」の同時履修が可能になる。
  - h. 3年次の必修語学「コミュニケーションA」「同B」および「プレゼンテーションA」「同B」を全て未履修の者は、4年次で「コミュニケーションB」「同C」および「プレゼンテーションB」「同C」を同時履修することはできない。
- (3) 「基礎ポルトガル語Ⅰ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合がある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (4) 「基礎ポルトガル語Ⅱ-1」は、春学期終了時の成績が合格点に達しない場合、春学期終了時の評価を仮評価「I」とする場合がある。当該「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」の単位が修得できた場合に限り、「D」評価として確定する。
- (5) 上記(3)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅰ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。
- (6) 上記(4)に記した仮評価「I」は、同年度秋学期に「基礎ポルトガル語Ⅱ-2」の単位が修得できなかった場合、または同年度中に退学した場合、「F」評価として確定する。

### ③ 専門分野について

- (1) 2年次春学期末に下記の専門分野のうちから1つ選択し学科事務室に届け出なければならない（届出できる専門分野は6学科同一ではないので注意すること）。専門分野の届出についてはp.248を参照のこと。

- I. ポルトガル語研究
- II. ポルトガル語圏研究
- III. ヨーロッパ研究
- IV. ラテンアメリカ研究
- V. 言語学研究
- VI. 国際関係研究
- VII. アジア文化研究

(2) 本学科が提供する専門分野（「ポルトガル語研究」「ポルトガル語圏研究」）の履修証明取得に必要な26単位の内訳は以下のとおりである。研究科目は各専門分野が指定する講義科目，演習科目はゼミ形式の科目である。

研究科目 16単位  
 演習科目 4単位  
 卒業論文・卒業研究 6単位

専門分野が指定する科目は「開講科目担当表」を参照のこと。

「ヨーロッパ研究」「ラテンアメリカ研究」「言語学研究」「国際関係研究」「アジア文化研究」各専門分野の履修証明取得に必要な単位および指定する科目はそれぞれのページに記載されている。

④ 「専門分野科目その他」について

- (1) 他学部・他学科開講学科科目を履修する場合は，担当教員の許可を必要とする。
- (2) 学科「選択科目」（16単位）の余剰単位は「専門分野科目その他」の単位に充当する。
- (3) 「専門分野」の履修証明書取得希望者は，それぞれの専門分野履修規定にしたがって履修すること。

⑤ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については，外国語学部の説明p.249～250を読むこと。  
 卒業論文の装丁は，A4判・横書き（パソコン使用が望ましい），黒表紙で上綴じにすること。

⑥ 外国語科目について

下記の1か国語（初級，中級あるいは上級，計8単位）を履修する。ただし，8単位はすべて同一の言語とすること。履修にあたっては，要覧共通編p.158～を参照すること。

英語，ドイツ語，フランス語，イスパニア語，ロシア語，中国語，コリア語，インドネシア語，フィリピン語，アラビア語，イタリア語，ラテン語。

⑦ 最高履修限度について

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修登録することは出来ない。

（注1）通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

（注2）春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回することは出来ない。

【2011年次生】

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
28	28	48	28	28	48	28	28	48	28	28	48	192

【2008-2010年次生】

1年次		2年次		3年次		4年次		合計
春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
24	24	24	24	24	24	24	24	192

学部共通  
 英  
 語  
 ドイツ語  
 フランス語  
 イスパニア語  
 ロシア語  
 ポルトガル語  
 専門分野学  
 専門国際分野係  
 専門分野文野化  
 専門分野  
 専門分野

#### 4. 開講科目担当表

##### 学科科目〔専攻科目（必修科目）〕

##### 【12年次生以降】

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	580010	基礎ポルトガル語Ⅰ-1	5	春	市之瀬 敦	1	aクラス, 注1
		文 法			子 安 昭 子		bクラス, 注1
		会話・作文			YAMAGUCHI Ana Elisa		aクラス, 注1
					DIAS Nilta		bクラス, 注1
	580020	基礎ポルトガル語Ⅰ-2	5	秋	子 安 昭 子		aクラス, 注1
		文 法			市之瀬 敦		bクラス, 注1
		会話・作文			DIAS Nilta		aクラス, 注1
					YAMAGUCHI Ana Elisa		bクラス, 注1
	580035	基礎ポルトガル語Ⅱ-1	5	春	NEVES Mauro	2	Aクラス, 注1
		会話・作文			TOIDA Helena		Bクラス, 注1
					TOIDA Helena		aクラス, 注1
					YAMAGUCHI Ana Elisa		bクラス, 注1
					NEVES Mauro		cクラス, 注1
		講 読			矢 澤 達 宏		Aクラス, 注1
					田 村 梨 花		Bクラス, 注1
					田 村 梨 花		Aクラス, 注1
	矢 澤 達 宏		Bクラス, 注1				
580045	基礎ポルトガル語Ⅱ-2	5	秋	TOIDA Helena	Aクラス, 注1		
	会話・作文			NEVES Mauro	Bクラス, 注1		
				YAMAGUCHI Ana Elisa	aクラス, 注1		
				NEVES Mauro	bクラス, 注1		
	講 読			TOIDA Helena	cクラス, 注1		
				田 村 梨 花	Aクラス, 注1		
				矢 澤 達 宏	Bクラス, 注1		
*堀 坂 浩太郎		Aクラス, 注1					
速 読		Bクラス, 注1					
580071	ポルトガル史	2	春	*荻 野 恵	1	旧「ポルトガル語圏の歴史B」	
582016	ブラジル史	2	秋	NEVES Mauro		旧「ポルトガル語圏の歴史C」	
581124	地域研究入門	2	12年次生対象。「地域研究入門」を未修得の者は「ポルトガル語圏研究入門」を履修すること。				
581126	ポルトガル語圏研究入門	2	春	田 村 梨 花	1	旧「地域研究入門」, 注1	
580061	ポルトガル語圏アフリカ史	2	春	矢 澤 達 宏	2	旧「ポルトガル語圏の歴史A」	
582017	アジアとポルトガル語圏	2	秋	TOIDA Helena		旧「ポルトガル語圏の歴史D」 輪講	

【11年次生以前】

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	580010	基礎ポルトガル語Ⅰ-1	5	春	市之瀬 敦	1	aクラス, 注1
		文 法			子 安 昭 子		bクラス, 注1
		会話・作文			YAMAGUCHI Ana Elisa		aクラス, 注1
					DIAS Nilta		bクラス, 注1
	580020	基礎ポルトガル語Ⅰ-2	5	秋	子 安 昭 子	1	aクラス, 注1
		文 法			市之瀬 敦		bクラス, 注1
		会話・作文			DIAS Nilta		aクラス, 注1
					YAMAGUCHI Ana Elisa		bクラス, 注1
	580035	基礎ポルトガル語Ⅱ-1	5	春	NEVES Mauro	2	Aクラス, 注1
					TOIDA Helena		Bクラス, 注1
					TOIDA Helena		aクラス, 注1
					YAMAGUCHI Ana Elisa		bクラス, 注1
		会話・作文			NEVES Mauro		cクラス, 注1
		講 読			矢 澤 達 宏		Aクラス, 注1
					田 村 梨 花		Bクラス, 注1
		文 法			田 村 梨 花		Aクラス, 注1
	矢 澤 達 宏		Bクラス, 注1				
	580045	基礎ポルトガル語Ⅱ-2	5	秋	TOIDA Helena	2	Aクラス, 注1
					NEVES Mauro		Bクラス, 注1
					YAMAGUCHI Ana Elisa		aクラス, 注1
NEVES Mauro					bクラス, 注1		
会話・作文		TOIDA Helena			cクラス, 注1		
講 読		田 村 梨 花			Aクラス, 注1		
		矢 澤 達 宏			Bクラス, 注1		
速 読	*堀 坂 浩太郎	Aクラス, 注1					
						Bクラス, 注1	
580310	コミュニケーションA	2	春	*RIBEIRO Geraldo	3	aクラス, 注1	
				*HANDA Hilda		bクラス, 注1	
580330	プレゼンテーションA	1	春	DIAS Nilta	3	aクラス, 注1	
				*ANTUNES Aline		bクラス, 注1	
580320	コミュニケーションB	2	秋	*REIS GOMES Paula	3	aクラス, 注1	
				*内 藤 理 佳		bクラス, 注1	
580340	プレゼンテーションB	1	秋	DIAS Nilta	3	aクラス, 注1	
				DIAS Nilta		bクラス, 注1	
580410	コミュニケーションC	2	秋	*HANDA Hilda	4	aクラス, 注1	
				*RIBEIRO Geraldo		bクラス, 注1	
580430	プレゼンテーションC	1	秋	*ANTUNES Aline	4	aクラス, 注1	
				DIAS Nilta		bクラス, 注1	
580060	ポルトガル語圏の歴史A	2	「ポルトガル語圏の歴史A」を未修得の者は「ポルトガル語圏アフリカ史」を必ず履修すること。				
580070	ポルトガル語圏の歴史B	2	「ポルトガル語圏の歴史B」を未修得の者は「ポルトガル史」を必ず履修すること。				
581122	地域研究入門Ⅰ	2	「地域研究入門Ⅰ」を未修得の者は「ポルトガル語圏研究入門」を必ず履修すること。				
581123	地域研究入門Ⅱ	2	「地域研究入門Ⅱ」を未修得の者は「地域研究方法論」を必ず履修すること。				
582014	ポルトガル語圏の歴史C	2	「ポルトガル語圏の歴史C」を未修得の者は「ブラジル史」を必ず履修すること。				
582015	ポルトガル語圏の歴史D	2	「ポルトガル語圏の歴史D」を未修得の者は「アジアとポルトガル語圏」を必ず履修すること。				

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専門アジア分文野化  
専門ヨーロッパ  
専門アジア分文野化

学科科目〔専攻科目（選択科目）・（副専攻科目その他）〕

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	〔総合ポルトガル語科目〕 〈12年次生以降〉						
	580511	総合ポルトガル語A-1	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580512	総合ポルトガル語A-2	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580513	総合ポルトガル語B-1	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580514	総合ポルトガル語B-2	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580515	総合ポルトガル語C-1	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580516	総合ポルトガル語C-2	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580517	総合ポルトガル語D-1	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580518	総合ポルトガル語D-2	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580519	総合ポルトガル語E-1	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580520	総合ポルトガル語E-2	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580521	総合ポルトガル語F-1	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580522	総合ポルトガル語F-2	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580523	総合ポルトガル語G-1	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	580524	総合ポルトガル語G-2	1	休講	未 定	3・4	2014年度開講
	〔教職科目〕						
586004	ポルトガル語科教育法Ⅰ	2	春	市之瀬 敦	2～4		
586005	ポルトガル語科教育法Ⅱ	2	秋	市之瀬 敦	2～4		
〔専門分野〕							
Ⅰ. ポルトガル語研究							
588612	(隔) ポルトガル語圏研究特講A	2	休講	子安 昭子	2～4		
588611	(隔) ポルトガル語圏研究特講B	2	秋	市之瀬 敦	2～4		
585042	ポルトガル語再入門	2	春	子安 昭子	2～4		
587200	欧州ポ語	2	春	*REIS GOMES Paula	2～4		
585100	日ポ対照研究	2	秋	市之瀬 敦	3・4		
585200	マカオの言葉と文化	2	春	*内藤 理佳	3・4		
584201	ポルトガル語史	2	春	*黒澤 直俊	3・4		
587321	ポルトガル文学	2	春	*内藤 理佳	2～4		
588614	ポルトガル語翻訳通訳入門	2	秋	TOIDA Helena	3・4		
588310	ブラジル文学	2	春	TOIDA Helena	2～4		
587103	商業ポルトガル語	2	春	DIAS Nilta	3・4		
586004	ポルトガル語科教育法Ⅰ	2	春	市之瀬 敦	2～4		
586005	ポルトガル語科教育法Ⅱ	2	秋	市之瀬 敦	2～4		
584783	(重) 演習(ルゾフォニア研究1)	2	春	市之瀬 敦	3・4		
584784	(重) 演習(ルゾフォニア研究2)	2	秋	市之瀬 敦	3・4		
587441	(重) 演習(文学研究1)	2	春	TOIDA Helena	3・4		
587442	(重) 演習(文学研究2)	2	秋	TOIDA Helena	3・4		
584606	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	注2	
584606	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	注2	
584607	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	注2	
584607	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	注2	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	<b>Ⅱ. ポルトガル語圏研究</b>						
	548452	ヨーロッパ統合の政治と経済	2	休講	*若林 広	3・4	(他) フランス語学科 旧「ヨーロッパ統合の政治と経済1」 旧「ヨーロッパ統合の政治と経済2」
	548456	EUの現在と過去	2	春	*若林 広	3・4	(他) フランス語学科
	537912	(重) ヨーロッパ政治論1	2	春	河崎 健	2~4	(他) ドイツ語学科 旧「EU研究1」
	537913	(重) ヨーロッパ政治論2	2	秋	河崎 健	2~4	(他) ドイツ語学科 旧「EU研究2」
	558801	ラ米経済概論	2	春	*村瀬 幸代	2~4	(他) イスパニア語学科
	558810	ラ米政治社会概論1	2	春	幡谷 則子	2~4	(他) イスパニア語学科
	558811	ラ米政治社会概論2	2	秋	幡谷 則子	2~4	(他) イスパニア語学科
	581125	地域研究方法論	2	秋	田村 梨花	2~4	旧「地域研究入門Ⅱ」, 注1
	585200	マカオの言葉と文化	2	春	*内藤 理佳	3・4	
	588616	ブラジル国際労働力移動論	2	春	YAMAGUCHI Ana Elisa	2~4	
	588612	(隔) ポルトガル語圏研究特講A	2	休講	子安 昭子	2~4	
	588611	(隔) ポルトガル語圏研究特講B	2	秋	市之瀬 敦	2~4	
	588613	(隔) ポルトガル語圏研究特講C	2	休講	YAMAGUCHI Ana Elisa	2~4	
	588615	(隔) ポルトガル語圏研究特講D	2	秋	矢澤 達宏	2~4	
	583410	ポップカルチャー論	2	春	NEVES Mauro	2~4	[80名]
	583331	ブラジル社会論1	2	春	*三田 千代子	2~4	旧「ブラジル社会論」
	583332	ブラジル社会論2	2	秋	*三田 千代子	2~4	
	581020	ブラジル経済論	2	春	*小池 洋一	2~4	
	584820	ブラジル政治論	2	春	子安 昭子	2~4	
	584830	ブラジル対外関係論	2	秋	子安 昭子	2~4	
	584840	アフロ・ブラジル文化論	2	秋	矢澤 達宏	2~4	
	587605	(隔) ラ米産業論A	2	休講	*堀坂 浩太郎	2~4	
	587606	(隔) ラ米産業論B	2	春	*堀坂 浩太郎	2~4	
	588730	ブラジル社会開発協力	2	秋	*蛭山 はるみ	2~4	
	588710	ブラジルの教育と開発	2	春	田村 梨花	2~4	
	587200	欧州ポ語	2	春	*REIS GOMES Paula	2~4	
	587321	ポルトガル文学	2	春	*内藤 理佳	2~4	
	588720	ブラジルの社会運動	2	秋	田村 梨花	2~4	
	588310	ブラジル文学	2	春	TOIDA Helena	2~4	
	584011	(重) 演習(アフロ・ブラジル研究1)	2	春	矢澤 達宏	3・4	
	584012	(重) 演習(アフロ・ブラジル研究2)	2	秋	矢澤 達宏	3・4	
	584790	(重) 演習(開発協力研究1)	2	春	田村 梨花	3・4	
	584791	(重) 演習(開発協力研究2)	2	秋	田村 梨花	3・4	
	584747	(重) 演習(ポップカルチャー1)	2	春	NEVES Mauro	3・4	
	584748	(重) 演習(ポップカルチャー2)	2	秋	NEVES Mauro	3・4	
587441	(重) 演習(文学研究1)	2	春	TOIDA Helena	3・4		
587442	(重) 演習(文学研究2)	2	秋	TOIDA Helena	3・4		
584783	(重) 演習(ルゾフォニア研究1)	2	春	市之瀬 敦	3・4		
584784	(重) 演習(ルゾフォニア研究2)	2	秋	市之瀬 敦	3・4		
584352	(重) 演習(政治経済研究1)	2	春	子安 昭子	3・4		
584353	(重) 演習(政治経済研究2)	2	秋	子安 昭子	3・4		
584606	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	注2	
584606	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	注2	
584607	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	注2	
584607	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	注2	

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専国  
門際  
分関  
野係  
専ア  
門ジ  
分ア  
文野  
化  
専ヨ  
ロ  
分ロ  
野ッ  
パ  
専ア  
門ラ  
メメ  
分リ  
野カ  
ン

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目		<b>Ⅲ. ヨーロッパ研究</b>					
		ヨーロッパ研究専門分野のページを参照					
		<b>Ⅳ. ラテンアメリカ研究</b>					
		ラテンアメリカ研究専門分野のページを参照					
		<b>Ⅴ. 言語学研究</b>					
		言語学研究専門分野のページを参照					
		<b>Ⅵ. 国際関係研究</b>					
		国際関係研究専門分野のページを参照					
	<b>Ⅶ. アジア文化研究</b>						
	アジア文化研究専門分野のページを参照						

注1：ポルトガル語学科生のみ履修可。

注2：4年次生のみ履修可。



# 言語学研究専門分野（言語学副専攻）

## 1. 言語学研究専門分野（言語学副専攻）の開講科目は、次のように分類される。

- I 全学共通科目（外国語学部基礎科目）
- II 研究科目
  - 1. 中心科目
  - 2. 関連科目
  - 3. 個別語学科目
  - 4. 通訳科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

- \* 上記の科目は外国語学部の学生には言語学研究専門分野科目として、他学部の学生には言語学副専攻科目として開講される。
- \* 履修上の注意に指定された要件を満たした場合は、履修証明が交付される。
- \* 個別の科目は、履修上の注意に特に指定がない限り、履修証明取得を目的としない場合にも、また外国語学部の学生については言語学研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。

## 2. 履修上の注意

- \* 外国語学部の説明p.248～250と合わせて読むこと。
- \* 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.249に解説があるので参照すること。

### ① 履修証明取得に必要な単位と科目

研究科目	16単位（うち中心科目8単位、関連科目4単位、個別語学科目4単位）
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位（言語学研究（副専攻）の「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」各3単位）
合計	26単位

この他に全学共通科目（外国語学部基礎科目）「言語と人間Ⅰ、Ⅱ」4単位を履修しておくことが望ましい。

- (1) 外国語学部以外の学生は上記の条件を満たせば履修証明（言語学副専攻履修証明）を取得できる。
- (2) 外国語学部の学生が履修証明（言語学研究履修証明）を取得するためには「専門分野」として「言語学研究」を届出なければならない。届出手続きについては、外国語学部の説明p.248を参照のこと。
- (3) 個別語学科目に充当できるのは、科目表「個別語学科目」で指定した科目のうち、所属学科開講科目のみである。

### ② 履修証明の交付について

- (1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
- (2) 外国語学部の学生の申請手続きについては、外国語学部の説明p.248を参照すること。
- (3) 外国語学部以外の学生は、1月末日までに所定用紙に必要事項を記入の上、言語学副専攻主任宛てに手続きをとること。手続きの詳細については12月にLoyola掲示板（学科・専攻別）で通知する。

### ③ その他の注意

- (1) 演習科目については、旧科目名で既に修得した科目を新科目名で履修した場合には、2回までの重複履修を認める。ただし、他学科開講の演習科目については、当該学科のページを参照し、その指示に従うこと。
- (2) 言語学特殊講義は担当者が変更になった場合のみ重複履修を認める。
- (3) 個別語学科目については、各学科のカリキュラムを参照すること。

### ④ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究は①「履修証明取得に必要な単位と科目」のうち、卒業論文・卒業研究以外の条件を既に満たすか、または卒業年度内に満たすことが予想される者に限り、その作成にとりかかることができる。

学部共通
英語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
言語学専門分野
専門国際分野
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門メソッド分野

(2) 登録

\*言語学研究(副専攻)の卒業論文・卒業研究は春学期に「卒業論文・卒業研究Ⅰ」、秋学期に「卒業論文・卒業研究Ⅱ」をセットで履修することを原則とする。留学などの理由により1つの学期で上記の2科目を同時履修する場合、その他の理由により上記以外の履修を希望する場合は履修登録前に副専攻主任との相談をおこない、状況を確認したうえで履修を認めることがある。

\*指導教員が言語学副専攻以外の所属であっても、言語学研究(副専攻)「卒業論文・卒業研究Ⅰ」、「同Ⅱ」の登録番号で履修登録すること。また履修登録とは別に、「卒業論文・卒業研究作成届け」を5月末日までに主査教授・言語学副専攻主任にそれぞれ提出すること。届出用紙はLoyola掲示板(学科・専攻別)に掲示する。また外国語学部事務室(言語学副専攻)(2号館830室)でも配布する。

(3) 卒業論文 装丁・規格について

規格：A4判、縦書き・横書きどちらでも可

綴じ方：製本(簡易製本可)

その他：原則としてパソコンで書く。指導教員と相談の上、日本語以外での執筆も可  
詳細については指導教員の指示に従うこと。

(4) 卒業論文・卒業研究の内容・提出については、外国語学部の説明p.249~250を読むこと。

上記の要領で卒業論文(正本)を学事センターに提出の上、副本1部を同一期限内に外国語学部事務室(言語学副専攻)に提出すること。

### 3. 科目表(数字は単位数)

I 全学共通科目		言語障害学概論	2
言語と人間Ⅰ(外国語学部基礎科目)	2	言語障害学特殊講義A(失語症)	2
言語と人間Ⅱ(外国語学部基礎科目)	2	言語障害学特殊講義B(言語発達遅滞)	2
		日本語教育入門1	2
II 研究科目		日本語教育入門2	2
1. 中心科目		日本語教育学A(文法)1	2
言語学概論1	2	日本語教育学A(文法)2	2
言語学概論2	2	日本語教育学B(言語習得)1	2
一般音声学1	2	日本語教育学B(言語習得)2	2
一般音声学2	2	日本語教育学C(社会言語学)1	2
文法論1	2	日本語教育学C(社会言語学)2	2
文法論2	2	日本語教授法A(初級)1	2
音韻論1	2	日本語教授法A(初級)2	2
音韻論2	2	日本語教授法B(中上級)1	2
意味論1	2	日本語教授法B(中上級)2	2
意味論2	2	日本語教授法C(技能別)1	2
日本語学概説1	2	日本語教授法C(技能別)2	2
日本語学概説2	2		
2. 関連科目		3. 個別語学科目	
翻訳論	4	言語習得入門	2
言語処理入門	2	心理言語学入門	2
認知心理学Ⅰ	2	英語学入門1	2
認知心理学Ⅱ	2	英語学入門2	2
言語と認知1	2	バイリンガル教育	4
言語と認知2	2	第2言語習得研究1	2
SOCIOLINGUISTICS	4	第2言語習得研究2	2
応用言語学1	2	コミュニケーション英文法	4
応用言語学2	2	英語音声学	4
言語学史1	2	音声言語と言語習得	4
言語学史2	2	英語科教育法Ⅰ	2
言語学特殊講義1(ロマンス語研究)	2	英語科教育法Ⅱ	2
言語学特殊講義2(ロマンス語研究)	2	英語科教育法Ⅲ	2
日本語史1	2	英語科教育法Ⅳ	2
日本語史2	2	英語科教育法	4
方言調査理論A	2	ドイツ文法1	2
方言調査理論B	2	ドイツ文法2	2
		独日翻訳入門A	2

独日翻訳入門B	2	通訳入門 (日英) B-1	2
ドイツ語通訳入門A	2	通訳入門 (日英) B-2	2
ドイツ語通訳入門B	2	通訳入門 (日仏)	2
ヨーロッパ言語社会論1	2	通訳中級 (日英) 1	2
ヨーロッパ言語社会論3	2	通訳中級 (日英) 2	2
ドイツ語科教育法 I-1	2	通訳上級 (日英) 1	2
ドイツ語科教育法 I-2	2	通訳上級 (日英) 2	2
ドイツ語科教育法 II	2		
文献講読・主題探求演習5	2	III 演習科目	
文献講読・主題探求演習6	2	演習 (文法論・意味論) I	2
ヨーロッパ言語社会論2	2	演習 (文法論・意味論) II	2
ヨーロッパ言語社会論4	2	演習 (応用言語学) I	2
フランス語科教育法III	2	演習 (応用言語学) II	2
西語学概論	2	演習 (日本語学) I	2
西語史A	2	演習 (日本語学) II	2
西語史B	2	演習 (音声学・音韻論) I	2
西語学特論A	2	演習 (音声学・音韻論) II	2
西語学特論B	2	演習 (言語障害学)	2
イスパニア語科教育法 I	2	演習 (外国語教育学) I	2
イスパニア語科教育法 II	2	演習 (外国語教育学) II	2
ロシア語文献研究1	2	演習 (社会言語学 I)	2
ロシア語文献研究2	2	演習 (社会言語学 II)	2
ロシア語文法1	2	演習 (日独対照音声学・音韻論) 1	2
ロシア語文法2	2	演習 (日独対照音声学・音韻論) 2	2
応用ロシア語文法1	2	演習 (意味論) 1	2
応用ロシア語文法2	2	演習 (意味論) 2	2
ロシア語史1	2	演習 (語の意味と語法) 1	2
ロシア語史2	2	演習 (語の意味と語法) 2	2
古代ロシア語1	2	演習1 (フランス語学)	2
古代ロシア語2	2	演習2 (フランス語学)	2
ロシア語科教育法 I	2	演習1 (フランス語科教育法 I)	2
ロシア語科教育法 II	2	演習2 (フランス語科教育法 II)	2
ポルトガル語圏研究特講B	2	演習 (西語学A1)	2
日ポ対照研究	2	演習 (西語学A2)	2
ポルトガル語史	2	演習 (西語学B1)	2
マカオの言葉と文化	2	演習 (西語学B2)	2
ポルトガル語翻訳通訳入門	2	演習 (ロシア語学1)	2
ポルトガル語科教育法 I	2	演習 (ロシア語学2)	2
ポルトガル語科教育法 II	2	演習 (ルゾフォニア研究1)	2
日本語史	4	演習 (ルゾフォニア研究2)	2
(HISTORY OF THE JAPANESE LANGUAGE)			
言語学諸論特講	4	IV 卒業論文・卒業研究	
(TOPICS IN LINGUISTICS)		卒業論文・卒業研究 I	3
		卒業論文・卒業研究 II	3
4. 通訳科目		卒業論文・卒業研究 I	3
通訳入門 (日英) A-1	2	卒業論文・卒業研究 II	3
通訳入門 (日英) A-2	2		

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門アラビア

#### 4. 開講科目担当表

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	[研究科目] (中心科目)							
	660105	言語学概論1	2	春	加藤孝臣	1~4		
	660106	言語学概論2	2	秋	加藤孝臣	1~4		
	650302	一般音声学1	2	春	*小島慶一	1~4	旧「一般音声学」	
	650303	一般音声学2	2	秋	*小島慶一	1~4	旧「同上」	
	660222	文法論1	2	春	福井直樹	1~4	旧「文法論」, 「文法論A」	
	660223	文法論2	2	秋	福井直樹	1~4	旧「同上」	
	660231	音韻論1	2	休講		1~4	旧「音韻論」	
	660232	音韻論2	2	休講		1~4	旧「同上」	
	660404	意味論1	2	春	加藤泰彦	1~4		
	660405	意味論2	2	秋	加藤泰彦	1~4		
	661005	日本語学概説1	2	春	加藤孝臣	1~4		
	661006	日本語学概説2	2	秋	加藤孝臣	1~4		
	(関連科目)							
	660810	翻訳論		4	春	*谷口由美子 *作間由美子 *唐亜明 *菱木晃子 *BINARD Arthur *河野万里子 *野坂悦子 *若松宣子 *宇野和美	2~4	[100名], 輪講, 注1
	662306	言語処理入門		2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	2~4	
	154012	認知心理学 I		2	春	道又 爾	2~4	(他) 心理学科
	154022	認知心理学 II		2	秋	道又 爾	2~4	(他) 心理学科, 必ず「認知心理学 I」を既に履修していること
	660107	言語と認知1		2	春	*成田広樹		
	660108	言語と認知2		2	秋	*成田広樹		
	522005	SOCIOLINGUISTICS		4	秋	BRITTO Francis	2~4	(他) 英語学科
	671110	応用言語学1		2	休講	渡部良典	2~4	旧「応用言語学」
	671120	応用言語学2		2	秋	渡部良典	2~4	旧「同上」
	662120	言語学史1		2	春	高橋由美子	2~4	旧「言語学史 I」
	662121 (隔)	言語学史2		2	秋	高橋由美子	2~4	旧「言語学史 II」
	672014	言語学特殊講義1 (ロマンス語研究)		2	春	*小川定義	2~4	
	672015	言語学特殊講義2 (ロマンス語研究)		2	秋	*小川定義	2~4	
	671203 (隔)	日本語史1		2	休講	本橋辰至	2~4	
	671204 (隔)	日本語史2		2	休講	本橋辰至	2~4	
	671400	方言調査理論A		2	休講		2~4	
	671410	方言調査理論B		2	休講		2~4	
	652130	言語障害学概論		2	春	吉畑博代 原 恵子	2~4 2~4	旧「言語障害学概論1」, 「同2」 輪講
	672100	言語障害学特殊講義A (失語症)		2	春	吉畑博代	2~4	
672150	言語障害学特殊講義B (言語発達遅滞)		2	秋	原 恵子 *市島民子	2~4	輪講	
660109	日本語教育入門1		2	春	清水崇文	1~4		
660110	日本語教育入門2		2	秋	清水崇文	1~4		

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	660111	日本語教育学A(文法)1	2	春	村田水恵	2~4	
	660112	日本語教育学A(文法)2	2	秋	村田水恵	2~4	
	660113	日本語教育学B(言語習得)1	2	春	小柳かおる	2~4	
	660114	日本語教育学B(言語習得)2	2	秋	小柳かおる	2~4	
	660115	日本語教育学C(社会言語学)1	2	春	清水崇文	2~4	
	660116	日本語教育学C(社会言語学)2	2	秋	清水崇文	2~4	
	660117	日本語教授法A(初級)1	2	春	坂本恵美	2~4	
	660118	日本語教授法A(初級)2	2	秋	坂本恵美	2~4	
	660119	日本語教授法B(中上級)1	2	春	小柳かおる	2~4	
	660120	日本語教授法B(中上級)2	2	秋	小柳かおる	2~4	
	660121	日本語教授法C(技能別)1	2	春	日野裕子	2~4	
	660122	日本語教授法C(技能別)2	2	秋	日野裕子	2~4	
	(個別語学科目) 各学科参照 (通訳科目)						
	671509	通訳入門(日英)A-1	2	春	*北島多紀	2・3	[38名],注1
	671510	通訳入門(日英)A-2	2	秋	*北島多紀	2・3	[38名],注1
	671507	通訳入門(日英)B-1	2	春	*安保尚子	2・3	[20名],注1
	671508	通訳入門(日英)B-2	2	秋	*安保尚子	2・3	[20名],注1
	671904	(隔)通訳入門(日仏)	2	休講		3・4	
	671602	通訳中級(日英)1	2	春	*本郷好和	3・4	
	671603	通訳中級(日英)2	2	秋	*本郷好和	3・4	
	671801	通訳上級(日英)1	2	春	*北島多紀	3・4	
	671802	通訳上級(日英)2	2	秋	*本郷好和	3・4	
(演習科目)							
	670916	(重)演習(文法論・意味論)I	2	春	福井直樹	3・4	旧「演習(文法論・意味論)」
	670917	(重)演習(文法論・意味論)II	2	秋	福井直樹	3・4	旧「同上」
	670952	(重)演習(応用言語学)I	2	春	和泉伸一	3・4	旧「演習(応用言語学)」
	670953	(重)演習(応用言語学)II	2	秋	和泉伸一	3・4	旧「同上」
	670921	(重)演習(日本語学)I	2	春	加藤泰彦	3・4	旧「演習(日本語学)」
	670922	(重)演習(日本語学)II	2	秋	加藤泰彦	3・4	旧「同上」
	670918	(重)演習(音声学・音韻論)I	2	春	篠原茂子	3・4	旧「演習(音声学)」, 「演習(音声学・音韻論)」
	670919	(重)演習(音声学・音韻論)II	2	秋	篠原茂子	3・4	旧「同上」
	670956	(重)演習(言語障害学)	2	春	原恵子	3・4	
	670958	(重)演習(外国語教育学)I	2	休講	渡部良典	3・4	
	670959	(重)演習(外国語教育学)II	2	秋	渡部良典	3・4	
	518824	(重)演習(社会言語学I)	2	春	FAIRBROTHER Lisa	3・4	(他)英語学科
	518825	(重)演習(社会言語学II)	2	秋	FAIRBROTHER Lisa	3・4	(他)英語学科
	546923	(重)演習1(フランス語学)	2	休講	TUCHAIS Simon	3・4	(他)フランス語学科
	546924	(重)演習2(フランス語学)	2	休講	TUCHAIS Simon	3・4	(他)フランス語学科
	547351	(重)演習1(フランス語科教育法I)	2	春	原田早苗	3・4	(他)フランス語学科
	547352	(重)演習2(フランス語科教育法II)	2	秋	原田早苗	3・4	(他)フランス語学科
	530550	(重)演習(日独対照音声学・音韻論)1	2	春	新倉真矢子	3・4	(他)ドイツ語学科, 旧「演習(ドイツ語音声学・ 音韻論)1」
	530560	(重)演習(日独対照音声学・音韻論)2	2	秋	新倉真矢子	3・4	(他)ドイツ語学科, 旧「演習(ドイツ語音声学・ 音韻論)2」
	530413	(重)演習(意味論)1	2	春	高橋由美子	3・4	(他)ドイツ語学科
	530414	(重)演習(意味論)2	2	秋	高橋由美子	3・4	(他)ドイツ語学科
	530530	(重)演習(語の意味と語法)1	2	春	高橋亮介	3・4	(他)ドイツ語学科

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門分野学  
専攻国際分野係  
専攻アジア文化  
専門分野学  
専攻ヨーロッパ  
専攻アラビア語分野

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	530540	(重) 演習 (語の意味と語法) 2	2	秋	高 橋 亮 介	3・4	(他) ドイツ語学科
	554706	(重) 演習 (西語学A1)	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	(他) イスパニア語学科, 注1
	554707	(重) 演習 (西語学A2)	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	3・4	(他) イスパニア語学科, 注1
	554708	(重) 演習 (西語学B1)	2	春	西 村 君 代	3・4	(他) イスパニア語学科
	554709	(重) 演習 (西語学B2)	2	秋	西 村 君 代	3・4	(他) イスパニア語学科
	575333	(隔重) 演習 (ロシア語学1)	2	休講	秋 山 真 一	3・4	(他) ロシア語学科
	575334	(隔重) 演習 (ロシア語学2)	2	休講	秋 山 真 一	3・4	(他) ロシア語学科
	584783	(重) 演習 (ルゾフォニア研究1)	2	春	市之瀬 敦	3・4	(他) ポルトガル語学科
	584784	(重) 演習 (ルゾフォニア研究2)	2	秋	市之瀬 敦	3・4	(他) ポルトガル語学科
	[論文]						
	605911	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2
	605911	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2
	605912	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2
	605912	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注2

注1：備考欄で定員数を[ ]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧共通編 p.28 を参照すること。

注2：4年次生のみ履修可。

# 国際関係研究専門分野（国際関係副専攻）

## 1. 国際関係論に関する開講科目は、次のように分類される。

- I 全学共通科目
- II 研究科目
- III 演習科目
- IV 卒業論文・卒業研究

- \* 上記の科目は外国語学部の学生には国際関係研究専門分野科目として、他学部の学生には国際関係副専攻科目として開講される。
- \* 履修上の注意に指定された要件を満たした場合、履修証明が交付される。
- \* 個別の科目は、履修上の注意に特に指定がない場合、履修証明取得を目的としない場合にも、また外国語学部の学生については国際関係研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。

## 2. 履修上の注意

- \* 外国語学部の説明p.248～250と合わせて読むこと。
- \* 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.249に解説があるので参照すること。

### ① 履修証明取得に必要な単位と科目

全学共通科目	2単位
研究科目	10単位
演習科目	8単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	26単位

- (1) 外国語学部の学生が履修証明（国際関係研究履修証明）を取得するためには、「専門分野」として所属学科に「国際関係研究」を届け出なければならない。届出手続きについては外国語学部説明p.248を参照のこと。
- (2) 外国語学部以外の学生も上記の要件を満たせば履修証明（国際関係副専攻履修証明）を取得できる。

### ② 履修証明の交付について

- (1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
- (2) 外国語学部の学生の申請手続きについては、外国語学部の説明p.248を参照すること。
- (3) 外国語学部以外の学生は、国際関係副専攻主任宛に手続きをとること。手続きの詳細については、Loyola掲示板で告知する。

### ③ 演習科目について

- (1) 3・4年次にそれぞれ各1演習（半期集中4単位、または1・2に分割されているものは2単位・2単位の合計4単位）ずつ履修することが望ましい。但し、同一演習科目を2度履修しても単位として認める。
- (2) 「4.開講科目担当表」備考欄の旧科目は、新科目と同一であるので注意すること。
- (3) 初回参加年次は3年次が望ましい。
- (4) 1・2に分割されている演習科目の2の履修は、1を既に履修したか、1相当の学力があることを前提とする。以上のことを考慮に入れ、シラバスを参照するほか、担当教員の指導を受けることが大切である。

### ④ 卒業論文・卒業研究について

- (1) 卒業論文・卒業研究は①の条件を既に満たすか、または卒業年度内に満たすことが予想されるものに限り、その作成にとりかかることができる。
- (2) 卒業論文・卒業研究は、演習担当教員の指導のもとに在学最終年度に国際関係研究専門分野（国際関係副専攻）の「卒業論文・卒業研究Ⅰ」（3単位）、「同Ⅱ」（3単位）（合計6単位）を履修し、卒業論文・卒業研究を定められた期限内に学事センターに提出すること。
- (3) 登録

登録期間内にLoyolaで履修登録をし、演習担当教員と相談の上、所定の用紙3通に記入し、5月末日までに指導教授、所属学科長、国際関係副専攻主任にそれぞれ1通ずつ提出する。手続きの詳細については、Loyola掲示板（学科・専攻別）で告知する。

学部 共通
英 語
ドイ ツ語
フ ラン ス語
イ ス パ ニ ア語
ロ シ ア語
ポ ル ト ガ ル語
専 門 語 分 野 学
専 門 関 係 分 野
専 門 分 野 文 化
専 門 分 野 バ
専 門 メ ディ ア 分 野

- (4) 卒業論文・卒業研究の内容・提出については、外国語学部の説明p.249～250を読むこと。
- ・ 卒業論文の規格については下記の通り。その他、詳細について指導教授の指示に従うこと。  
規格：A4判・横書き  
綴じ方：簡易製本（左綴じ）  
枚数：20枚前後
  - その他：  
・ワープロ：字数40字／行 行数30行／頁  
・指導教員と相談の上、日本語以外の言語での執筆も可



### 3. 科目表（数字は単位数）

I 全学共通科目		国際社会学1	2
概説国際関係論Ⅰ（外国語学部基礎科目）	2	国際社会学2	2
概説国際関係論Ⅱ（外国語学部基礎科目）	2	グローバル化と発展途上国1	2
序説国際関係論Ⅰ	2	グローバル化と発展途上国2	2
序説国際関係論Ⅱ	2	グローバル・ガバナンス論1	2
現代国際関係論Ⅰ	2	グローバル・ガバナンス論2	2
現代国際関係論Ⅱ	2	グローバルイゼーションと市民社会	2
序説国際政治史Ⅰ	2		
序説国際政治史Ⅱ	2	III 演習科目	
		演習（国際関係論A）	4
II 研究科目		演習（国際関係論B-1）	2
国際関係論1	2	演習（国際関係論B-2）	2
国際関係論2	2	演習（国際関係史1）	2
国際関係史	2	演習（国際関係史2）	2
国際政治学1	2	演習（国際政治史1）	2
国際政治学2	2	演習（国際政治史2）	2
外交政策1	2	演習（比較政治学1）	2
外交政策2	2	演習（比較政治学2）	2
国際政治史1	2	演習（国際政治経済論1）	2
国際政治史2	2	演習（国際政治経済論2）	2
比較政治学1	2	演習（開発経済論1）	2
比較政治学2	2	演習（開発経済論2）	2
国際政治経済論1	2	演習（国際政治学1）	2
国際政治経済論2	2	演習（国際政治学2）	2
国際経済学1	2	演習（国際社会学1）	2
国際経済学2	2	演習（国際社会学2）	2
開発経済論1	2	演習（比較社会学1）	2
開発経済論2	2	演習（比較社会学2）	2
アメリカ政治外交1	2	演習（東アジア国際政治史1）	2
アメリカ政治外交2	2	演習（東アジア国際政治史2）	2
国際制度論1	2	演習（国際社会学へのアプローチ）	2
国際制度論2	2		
比較社会学1	2	IV 卒業論文・卒業研究	
比較社会学2	2	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3
Peace Research	4	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3
現代外交の諸問題1	2		
現代外交の諸問題2	2		
太平洋地域国際関係史	2		
東アジア国際政治史1	2		
東アジア国際政治史2	2		

学 部 共 通
英 語
ド イ ッ 語
フ ラ ン ス 語
イ ス パ ニ ア 語
ロ シ ア 語
ポ ル ト ガ ル 語
専 言 門 語 分 野 学
専 国 際 分 野 係
専 ア ジ ア 分 野 化
専 ヨ ー ロ ッ パ
専 ア ラ ブ 分 野 化

#### 4. 開講科目担当表

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選 択 科 目	<b>[研究科目]</b>						
	600660	国際関係論1	2	春	WESSELS David	2～4	
	600670	国際関係論2	2	秋	WESSELS David	2～4	
	600402	国際関係史	2	春	高橋久志	2～4	
	600702	国際政治学1	2	春	納家政嗣	2～4	
	600703	国際政治学2	2	秋	納家政嗣	2～4	
	600641	外交政策1	2	休講	樋渡由美	2～4	
	600642	外交政策2	2	秋	樋渡由美	2～4	[200名], 注4
	600506	国際政治史1	2	春	宮城大蔵	2～4	
	600507	国際政治史2	2	秋	宮城大蔵	2～4	
	601111	比較政治学1	2	春	岸川毅	2～4	
	601171	比較政治学2	2	秋	岸川毅	2～4	
	600804	国際政治経済論1	2	春	下川雅嗣	2～4	[200名], 注4
	600805	国際政治経済論2	2	秋	下川雅嗣	2～4	[200名], 注4
	600806	国際経済学1	2	春	下川雅嗣	2～4	
	600807	国際経済学2	2	秋	下川雅嗣	2～4	
	602303	開発経済論1	2	春	高島亮	2～4	旧「開発経済論」, 注1
	602304	開発経済論2	2	秋	高島亮	2～4	旧「同上」, 注1
	650760	アメリカ政治外交1	2	春	*前嶋和弘	2～4	
	650761	アメリカ政治外交2	2	秋	*前嶋和弘	2～4	
	650735	国際制度論1	2	春	*都留康子	2～4	
	650736	国際制度論2	2	秋	*都留康子	2～4	
	601310	比較社会学1	2	春	野宮大志郎	2～4	
	601320	比較社会学2	2	秋	*竹中健	2～4	
	601403	Peace Research	4	春	WESSELS David	2～4	
	604811	現代外交の諸問題1	2	春	*松田康博	2～4	
	604812	現代外交の諸問題2	2	秋	*渡邊頼純	2～4	
	601630	太平洋地域国際関係史	2	春	高橋久志	2～4	
	608800	東アジア国際政治史1	2	春	高橋久志	2～4	
	608850	東アジア国際政治史2	2	秋	高橋久志	2～4	
	608861	国際社会学1	2	春	蘭信三	2～4	
	608862	国際社会学2	2	秋	蘭信三	2～4	
	650771	グローバル化と発展途上国1	2	春	高島亮	2～4	旧「グローバル化と発展途上国」, 注1
	650772	グローバル化と発展途上国2	2	秋	高島亮	2～4	旧「同上」, 注1
	650754	グローバル・ガバナンス論1	2	春	納家政嗣	2～4	
	650755	グローバル・ガバナンス論2	2	秋	納家政嗣	2～4	
	650753	グローバリゼーションと市民社会	2	秋	野宮大志郎	2～4	
	<b>[演習科目]</b> 演習は同一科目を2年間履修しても単位として認める						
	604522	(重) 演習 (国際関係論A)	4	秋	WESSELS David	3・4	
	604767	(重) 演習 (国際関係論B-1)	2	休講	樋渡由美	3・4	
	604768	(重) 演習 (国際関係論B-2)	2	秋	樋渡由美	3・4	注2
	604322	(隔・重) 演習 (国際関係史1)	2	春	高橋久志	3・4	
604323	(隔・重) 演習 (国際関係史2)	2	秋	高橋久志	3・4	注2	
604797	(重) 演習 (国際政治史1)	2	春	宮城大蔵	3・4		
604798	(重) 演習 (国際政治史2)	2	秋	宮城大蔵	3・4	注2	
605123	(重) 演習 (比較政治学1)	2	春	岸川毅	3・4		
605124	(重) 演習 (比較政治学2)	2	秋	岸川毅	3・4	注2	
604422	(重) 演習 (国際政治経済論1)	2	春	下川雅嗣	3・4		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選 択 科 目	604423	(重) 演習 (国際政治経済論2)	2	秋	下 川 雅 嗣	3・4	注2	
	608911	(重) 演習 (開発経済論1)	2	春	高 島 亮	3・4		
	608912	(重) 演習 (開発経済論2)	2	秋	高 島 亮	3・4	注2	
	604622	(重) 演習 (国際政治学1)	2	春	納 家 政 嗣	3・4		
	604623	(重) 演習 (国際政治学2)	2	秋	納 家 政 嗣	3・4	注2	
	608921	(重) 演習 (国際社会学1)	2	春	蘭 信 三	3・4		
	608922	(重) 演習 (国際社会学2)	2	秋	蘭 信 三	3・4	注2	
	605102	(重) 演習 (比較社会学1)	2	春	野 宮 大志郎	3・4		
	605103	(重) 演習 (比較社会学2)	2	秋	野 宮 大志郎	3・4	注2	
	608902	(隔・重) 演習 (東アジア国際政治史1)	2	休講	高 橋 久 志	3・4		
	608903	(隔・重) 演習 (東アジア国際政治史2)	2	休講	高 橋 久 志	3・4	注2	
	608930	(重) 演習 (国際社会学へのアプローチ)	2	春	蘭 信 三	3・4		
	[論文]							
		605913	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3, 注5
	605913	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3, 注5	
	605914	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3, 注5	
	605914	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	旧「卒業論文・卒業研究」, 注3, 注5	

注1：2009年度旧科目名を既に履修した者は、新科目名を重複履修できない。

注2：演習科目の2の履修は、1を既に履修したか、1相当の学力があることを前提とする。

注3：卒業論文・卒業研究Ⅰ・Ⅱは、「2.履修上の注意」、とくに④をよく読んで上で作成にとりかかること。

注4：備考欄で定員数を[ ]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧共通編 p.28 を参照すること。

注5：4年次生のみ履修可。

学  
部  
共  
通

英  
語

ド  
イ  
ツ  
語

フ  
ラ  
ン  
ス  
語

イ  
ス  
パ  
ニ  
ア  
語

ロ  
シ  
ア  
語

ポ  
ル  
ト  
ガ  
ル  
語

専  
門  
語  
分  
野  
学

専  
門  
関  
係  
分  
野

専  
門  
分  
野  
文  
化

専  
門  
分  
野  
ロ  
ッ  
パ

専  
門  
分  
野  
ア  
ラ  
ブ  
メ  
ネ  
ア

# アジア文化研究専門分野（アジア文化副専攻）

## 1. アジア文化研究専門分野の開講科目は、次のように分類される。

I 全学共通科目（外国語学部基礎科目）

II 地域研究科目

1. 東南アジア
2. 南アジア
3. 中東
4. 通地域

III 演習科目

IV 卒業論文・卒業研究  
（科目表参照）

- \* 上記の科目は、外国語学部の学生にはアジア文化研究専門分野科目として、他学部の学生にはアジア文化副専攻科目として開講される。
- \* 履修上の注意に指定された要件を満たした場合、履修証明が交付される。
- \* 個別の科目は、履修上の注意に特に指定がない限り、履修証明取得を目的としない場合にも、また外国語学部の学生についてアジア文化研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。

## 2. 履修上の注意

- \* 外国語学部の説明p.248～250と合わせて読むこと。
- \* 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.249に解説があるので参照すること。

### ① 履修証明の交付について

- (1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
- (2) 外国語学部の学生が履修証明（アジア文化研究履修証明）を取得するためには、「専門分野」として所属学科に「アジア文化研究」を届け出なければならない。届出手続きについては、外国語学部の説明p.248を参照のこと。
- (3) 外国語学部以外の学生が履修証明（アジア文化副専攻履修証明）を取得するためには、卒業年度の1月末日までに所定用紙に必要事項を記入の上、アジア文化研究室長（副専攻主任）宛てに手続きを取ること。手続きの詳細については12月にLoyola掲示板（学科・専攻別）にて告知する。

### ② 履修証明取得に必要な単位と科目

地域研究科目	12単位	一覧にある地域研究科目以外に、アジア文化研究室が開講するインドネシア語、フィリピン語、アラビア語、タイ語、ペルシア語、カンボジア語、ビルマ語の中から、2単位以上を修得することが望ましい。要覧共通編の外国語科目p.158～を参照のこと。アジア諸語の単位は最大4単位まで地域研究科目として認められる。
演習科目	8単位	演習科目は1・2年次に履修することはできない。同一の演習科目を3・4年次に重ねて履修することができる。同一教員の担当する演習科目を、3・4年次の春学期・秋学期にそれぞれ1演習2単位ずつ、2年間にわたり履修するのが望ましい。
卒業論文・卒業研究	6単位	
合計	26単位	

- (1) 上記26単位のほかに、全学共通科目（外国語学部基礎科目）より、東南アジア、南アジア、中東関係の科目を4単位以上修得することが望ましい。
- (2) 外国語学部以外の学生がアジア文化副専攻履修証明の取得を希望する場合は、所属学部学科の単位から最大6単位まで単位の読み替えをすることができる。ただし、どの科目の単位が読み替え可能であるかについては、アジア文化研究室長（副専攻主任）に相談すること。



演習 (東南アジア地域研究A)	2	演習 (中東イスラム地域研究A)	1	2
演習 (東南アジア地域研究B)	1	2	演習 (中東イスラム地域研究A)	2
演習 (東南アジア地域研究B)	2	2	演習 (中東イスラム地域研究B)	1
演習 (東南アジア地域研究C)	1	2	演習 (中東イスラム地域研究B)	2
演習 (東南アジア地域研究C)	2	2	演習 (中東イスラム地域研究C)	1
演習 (東南アジア地域研究D)	1	2	演習 (中東イスラム地域研究C)	2
演習 (東南アジア地域研究D)	2			
演習 (東南アジア地域研究E)	1			
演習 (東南アジア地域研究E)	2	IV 卒業論文・卒業研究		
演習 (インド地域研究)	1	卒業論文・卒業研究 I		3
演習 (インド地域研究)	2	卒業論文・卒業研究 II		3
演習 (インド地域研究)	2			

#### 4. 開講科目担当表

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	<b>[地域研究科目] (東南アジア)</b>						
	606902	東南アジア考古学1	2	春	丸井雅子	2~4	
	606903	東南アジア考古学2	2	秋	丸井雅子	2~4	「東南アジア考古学1」を履修していることが望ましい。
	606912	東南アジア史(近現代)1	2	休講	根本敬	2~4	旧「東南アジア史1」
	606913	東南アジア史(近現代)2	2	休講	根本敬	2~4	旧「東南アジア史2」 旧「東南アジア史1」または「東南アジア史(近現代)1」を履修していることが望ましい。
	606435	東南アジア史(前近代)	2	春	*松浦史明	2~4	
	606434	東南アジア現代政治論A	2	休講		2~4	
	606854	東南アジア現代政治論B	2	秋	*高田洋子	2~4	旧「東南アジアの国際関係2」
	606302	東南アジア政治社会論	2	休講	川島緑	2~4	旧「東南アジア政治論1」
	606303	東南アジア政治文化論	2	休講	川島緑	2~4	旧「東南アジア政治論2」
	606436	東南アジア政治思想論	2	休講	根本敬	2~4	旧「東南アジア政治論5」
	606437	東南アジアのナショナリズム	2	休講	根本敬	2~4	旧「東南アジア政治論6」
	606121	東南アジア社会経済論	2	春	*間瀬朋子	2~4	
	606963	東南アジア国際協力論	2	春	福武慎太郎	2~4	旧「東南アジア開発人類学1」
	606964	東南アジア開発人類学	2	秋	未定	2~4	旧「東南アジア開発人類学2」
	606579	東南アジアの開発と環境	2	春	*及川洋征	2~4	
	606576	東南アジアのことばと人々	2	秋	*矢野順子	2~4	旧「東南アジア文化論1」
	606577	東南アジアの少数民族	2	秋	*長津一史	2~4	旧「東南アジア文化論2」
	606578	東南アジアの移民と難民	2	春	*秋元由紀	2~4	
	606731	東南アジア民族誌1	2	春	寺田勇文	2~4	
	606732	東南アジア民族誌2	2	秋	寺田勇文	2~4	
	606580	東南アジア地域研究A	2	春	川島緑	2~4	旧「東南アジア文化論6」
	606590	東南アジア地域研究B	2	休講	寺田勇文	2~4	旧「東南アジア文化論5」
	607129	Christian Symbols in Asian Art	2	秋	OCAMPO Ambeth	2~4	海外招聘客員教員担当科目
	607130	Sex & Gender in Philippine Film	2	秋	OCAMPO Ambeth	2~4	海外招聘客員教員担当科目
	<b>[地域研究科目] (南アジア)</b>						
	606751	インドの宗教と思想1	2	休講	ヴェリヤト シリル	2~4	
	606752	インドの宗教と思想2	2	休講	ヴェリヤト シリル	2~4	
	606986	インドの文化と芸術1	2	春	ヴェリヤト シリル	2~4	[100名]
	606987	インドの文化と芸術2	2	秋	ヴェリヤト シリル	2~4	[100名]
	606991	南アジア地域研究A	2	春	AUGUSTINE Sali	2~4	旧「南アジア研究特講1」
	606992	南アジア地域研究B	2	秋	*平野久仁子	2~4	旧「南アジア研究特講2」
	<b>[地域研究科目] (中東)</b>						
603095	中東イスラム史1	2	春	*渡邊祥子	2~4	旧「中東イスラム史A(前近代)1」	
603096	中東イスラム史2	2	秋	*長谷部圭彦	2~4	旧「中東イスラム史A(前近代)2」	
603024	中東政治史1	2	春	小牧昌平	2~4	旧「中東イスラム史B(近現代)1」	
603025	中東政治史2	2	休講	小牧昌平	2~4	旧「中東イスラム史B(近現代)2」	
603007	中東政治論1	2	春	*岩坂将充	2~4		
603008	中東政治論2	2	秋	*岩坂将充	2~4		
603022	中東社会論1	2	春	私市正年	2~4		
603023	中東社会論2	2	休講	私市正年	2~4		

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専門文化  
専門ヨーロッパ  
専門メリアカ

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	606624	中東国際関係論1	2	春	*泉 淳	2～4	旧「中東の国際関係1」
	606625	中東国際関係論2	2	秋	*荒井 康一	2～4	旧「中東の国際関係2」
	603043	中東イスラム思想論1	2	春	*加藤 瑞 絵	2～4	旧「中東の宗教と思想1」
	603044	中東イスラム思想論2	2	秋	*加藤 瑞 絵	2～4	旧「中東の宗教と思想2」 旧「中東の宗教と思想1」または「中東イスラム思想論1」を履修していることが望ましい。
	603068	民衆イスラム論	2	春	赤堀 雅幸	2～4	旧「中東イスラム研究特講C」
	603069	中東と人間の移動	2	秋	赤堀 雅幸	2～4	旧「中東イスラム研究特講D」
	603074	中東文化論A	2	休講	赤堀 雅幸	2～4	旧「中東文化人類学A」
	603075	中東文化論B	2	休講	赤堀 雅幸	2～4	旧「中東文化人類学B」
	603097	中東芸術論1	2	春	*深見 奈緒子	2～4	旧「中東イスラムの文化と芸術1」
	603098	中東芸術論2	2	秋	*深見 奈緒子	2～4	旧「中東イスラムの文化と芸術2」
	603065	東方イスラム世界論	2	秋	小牧 昌平	2～4	旧「中東イスラム研究特講A」
	603087	中東イスラム地域研究A	2	春	*吉村 貴之	2～4	
	603086	中東イスラム地域研究B	2	春	小牧 昌平	2～4	
	<b>[地域研究科目]</b> <b>(通地域)</b>						
	606553	アジア文化遺産研究	2	休講	丸井 雅子	2～4	旧「アジア文化遺産研究1」
	606554	アジア文化財保存と国際協力	2	休講	丸井 雅子	2～4	旧「アジア文化遺産研究2」
	606563	アジア海域世界研究	2	春	*鈴木 佑記	2～4	旧「アジア海域世界研究1」
	606564	現代アジア社会研究	2	秋	川島 緑	2～4	旧「アジア海域世界研究2」
	606520	イスラム圏総合研究1	2	秋	私市 正年	2～4	
	606540	イスラム圏総合研究2	2	休講	私市 正年	2～4	
<b>[演習科目]</b>							
	607232	(重) 演習 (東南アジア地域研究A) 1	2	春	丸井 雅子	3・4	
	607233	(重) 演習 (東南アジア地域研究A) 2	2	秋	丸井 雅子	3・4	注1
	607242	(重) 演習 (東南アジア地域研究B) 1	2	春	福武 慎太郎	3・4	
	607243	(重) 演習 (東南アジア地域研究B) 2	2	休講	福武 慎太郎	3・4	注1
	607252	(重) 演習 (東南アジア地域研究C) 1	2	休講	根本 敬	3・4	
	607253	(重) 演習 (東南アジア地域研究C) 2	2	休講	根本 敬	3・4	注1
	607262	(重) 演習 (東南アジア地域研究D) 1	2	春	寺田 勇文	3・4	
	607263	(重) 演習 (東南アジア地域研究D) 2	2	秋	寺田 勇文	3・4	注1
	607273	(重) 演習 (東南アジア地域研究E) 1	2	春	川島 緑	3・4	
	607274	(重) 演習 (東南アジア地域研究E) 2	2	秋	川島 緑	3・4	注1
	607302	(重) 演習 (インド地域研究) 1	2	春	ヴェリヤト シリル	3・4	
	607303	(重) 演習 (インド地域研究) 2	2	秋	ヴェリヤト シリル	3・4	注1
	607401	(重) 演習 (中東イスラム地域研究A) 1	2	春	私市 正年	3・4	
	607402	(重) 演習 (中東イスラム地域研究A) 2	2	秋	私市 正年	3・4	注1
	607431	(重) 演習 (中東イスラム地域研究B) 1	2	春	赤堀 雅幸	3・4	
	607432	(重) 演習 (中東イスラム地域研究B) 2	2	秋	赤堀 雅幸	3・4	注1
	607441	(重) 演習 (中東イスラム地域研究C) 1	2	春	小牧 昌平	3・4	
	607442	(重) 演習 (中東イスラム地域研究C) 2	2	秋	小牧 昌平	3・4	注1
<b>[卒業論文・卒業研究]</b>							
	605915	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	春	演習科目担当教員	4	注2
	605915	卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	秋	演習科目担当教員	4	注2
	605916	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	春	演習科目担当教員	4	注2
	605916	卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	秋	演習科目担当教員	4	注2

注1：演習の2の履修は1の単位を修得するか、それと同等の学力があることを前提とする。

注2：4年次生のみ履修可。



# ヨーロッパ研究専門分野

本専門分野は、外国語学部6学科所属の学生を対象とするもので、以下の視点をもってヨーロッパ地域について研究することを主たる目的とする。

- \* ヨーロッパ地域全域に関わる事象
- \* ヨーロッパ地域の国ないしはサブリージョン間の関係、比較に関わる事象
- \* EUないしはEUと構成国との関係に関わる事象

## 1. ヨーロッパ研究専門分野に関する開講科目は、次のように分類される。

- I 研究科目
- II 演習科目
- III 卒業論文・卒業研究

- \* 履修上の注意に指定された要件を満たした場合、履修証明が交付される。
- \* 個別の科目は、履修上の注意に特に指定がない場合、履修証明取得を目的としない場合にも、また外国語学部の学生についてヨーロッパ研究専門分野に届出をしていない場合にも履修できる。

## 2. 履修上の注意

- \* 外国語学部の説明p.248～250と合わせて読むこと。
- \* 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.249に解説があるので参照すること。

### ① 履修証明取得に必要な単位と科目

研究科目	16単位
演習科目	4単位
卒業論文・卒業研究	6単位
合計	26単位

外国語学部の学生が履修証明（ヨーロッパ研究専門分野履修証明）を取得するためには、「専門分野」として所属学科に「ヨーロッパ研究」を届け出なければならない。届出手続きについては外国語学部説明p.248を参照のこと。

### ② 履修証明の交付について

- (1) 履修証明の交付は学生の申請に基づくものとする。
- (2) 履修証明の申請手続きについては、外国語学部の説明p.248を参照すること。申請の時期・申請要領等は、Loyola 掲示板（学科・専攻別）にて伝達する。

### ③ 研究科目について

## 10年次生以降

- (1) 一般外国語科目のうちの、全学共通科目で選択した必修外国語（8単位）以外の言語のうち、英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、イタリア語の単位は2単位を限度として研究科目に含めることができる（各自の所属学科の専攻言語は除く）。ただし、全ての学科で卒業要件に含まれるわけではないので、卒業要件として算入できるかどうかは各自の学科の「履修上の注意 外国語科目について」を参照すること。
- (2) 【研究科目】は、[基礎科目]、[共通科目]、[中心科目] に下位分類する。
- (3) [基礎科目] は、2科目4単位が必修である。「ヨーロッパ文明論」、「ヨーロッパ社会文化論」は2年次秋学期からの履修が望ましい。
- (4) [共通科目] と [中心科目] から12単位を履修すること。その中には少なくとも4単位の他学科開講科目が含まれていなければならない。これらの科目をヨーロッパ研究として履修する場合は、各学科が指定する「履修年次」に拘束されない。

学部共通
英
語
ドイツ語
フランス語
イスパニア語
ロシア語
ポルトガル語
専門語分野学
専門国際分野係
専門アジア文化
専門ヨーロッパ
専門メカニクス

## 06～09年次生

- (1) 【研究科目】は、[研究入門科目]、[共通科目]、[中心科目]に下位分類する。
- (2) [研究入門科目]のうち2単位は「ヨーロッパ研究入門」を履修しなければならない。履修時期は2年次秋学期が望ましい。なお、「ヨーロッパ研究入門」を未履修の者は、かわりに「ヨーロッパ文明論」「ヨーロッパ社会文化論」「ヨーロッパ世界とキリスト教」のいずれか1科目を履修すること。
- (3) [共通科目]と[中心科目]から14単位を履修すること。その中には少なくとも4単位の他学科開講科目が含まれていなければならない。これらの科目をヨーロッパ研究として履修する場合は、各学科が指定する「履修年次」に拘束されない。

## 05年次生

【研究科目】のうち少なくとも2単位は自学科以外が提供する入門科目（「英国研究入門B」「ドイツ語圏入門1」「フランス研究入門」「西・西米文化入門1」「ロシア地域研究入門1、同2」「ロシア文化入門1、同2」「ポルトガル語圏の世界1」）から履修しなければならない。（「英国研究入門B」を未履修の者は、「英国研究入門」を、「西・西米文化入門1」を未履修の者は、「イスパニア語圏研究入門」を、「ポルトガル語圏の世界1」を未履修の者は、「ポルトガル史」を履修すること。）なお、「ヨーロッパ研究入門」をこれらの科目のかわりに履修することもできる。ただし4単位以上履修しても履修証明取得要件には含まれない。これらの科目をヨーロッパ研究として履修する場合は、各学科が指定する「履修年次」に拘束されないが、出来るだけ早く履修すること。

### ④ 演習科目について

【演習科目】は「ヨーロッパ研究専門科目リスト」の【演習科目】から4単位履修しなければならない。

### ⑤ 卒業論文・卒業研究について

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.249～250を読むこと。

Loyolaでの「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」の履修登録は、演習科目の担当教員が所属する学科の「卒業論文・卒業研究Ⅰ」「同Ⅱ」を登録すること。登録している学科の卒業論文・卒業研究についての説明も参照すること。さらにこの履修登録とは別に、各学科所定の届出用紙を使用して卒業論文・卒業研究を登録した学科と自分が所属する学科にも届ける必要がある。

## 3. 科目表

### 【研究科目】

【研究入門科目】 ※2009年度まで

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
ヨーロッパ研究入門	2	外国語学部		2009年度まで

【基礎科目】 ※2010年度から

原則として、外国語学部生でヨーロッパ研究専門分野を履修する学生のための科目である。

外国語学部基礎科目ではないので注意すること。

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(隔) ヨーロッパ文明論	2	外国語学部		(休講)
(隔) ヨーロッパ社会文化論	2	外国語学部	(コーディネータ) オブヒュルス鹿島 ライノルト	輪講
(重) ヨーロッパ政治論1	2	ドイツ語学科	河崎 健	
ヨーロッパ言語社会論1	2	ドイツ語学科	木村 護郎 クリストフ	(休講)
ヨーロッパ世界とキリスト教	2	外国語学部		2010年度のみ

[共通科目]

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(重) ヨーロッパ政治論2	2	ドイツ語学科	河崎 健	
ヨーロッパ統合の政治と経済	2	フランス語学科	*若林 広	(休講)
EUの現在と過去	2	フランス語学科	*若林 広	
フランス文化研究C-2 (フランスとヨーロッパ)	2	フランス語学科	*中村 雅治	(休講)
ヨーロッパ言語社会論2	2	フランス語学科	*古石 篤子	
ヨーロッパ言語社会論3	2	ドイツ語学科	木村 護郎 クリストフ	
ヨーロッパ言語社会論4	2	フランス語学科	*古石 篤子	
ロシア・ユーラシアの国際関係B-2	2	ロシア語学科	*末澤 恵美	
ロシア・ユーラシアの経済A-1	2	ロシア語学科	安達 祐子	(休講)
ポップカルチャー論	2	ポルトガル語学科	NEVES Mauro	

[中心科目]

I. 文化・文学

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
西洋美術史	2	史学科	児嶋 由枝	
(外) 西洋美術概論 I (SURVEY OF WESTERN ART 1)	4	国際教養学部	林 道郎	(休講)
(外) 西洋美術概論 II (SURVEY OF WESTERN ART 2)	4	国際教養学部	*近藤 学	
英国研究入門	4	英語学科	東郷 公徳	
英国研究A	4	英語学科	東郷 公徳	
英国演劇	4	英語学科	東郷 公徳	
英国研究B- I	2	英語学科	小川 公代	(休講)
英国研究B- II	2	英語学科	小川 公代	(休講)
(外) アイルランド研究1	2	英語学科	小山 英之	(休講)
(外) アイルランド研究2	2	英語学科	小山 英之	
(外) オーストリア文化史1	2	ドイツ語学科	SCHLÖNDORFF Leopold	
(外) オーストリア文化史2	2	ドイツ語学科	SCHLÖNDORFF Leopold	
(重) ドイツ音楽1	2	ドイツ語学科	*小川 哲生	
(重) ドイツ音楽2	2	ドイツ語学科	*小川 哲生	
ドイツ語圏美術	2	ドイツ語学科	*野田 由美意	
フランス文化研究A-1 (近代芸術の歴史と理論)	2	フランス語学科	*松浦 寿夫	
フランス文化研究F-1 (フランスのシャンソン)	2	フランス語学科	*DELORME Pierre	(休講)
西・西米文学史1	2	イスパニア語学科	吉川 恵美子	
西・西米美術史A-1	2	イスパニア語学科	松原 典子	(休講)
西・西米美術史A-2	2	イスパニア語学科	松原 典子	(休講)
西・西米美術史B-1	2	イスパニア語学科	松原 典子	
西・西米美術史B-2	2	イスパニア語学科	松原 典子	
イスパニア語圏研究入門	2	イスパニア語学科	松原 典子 (ローディネータ)	
ロシア文化入門1	2	ロシア語学科	原 求作	
ロシア文化入門2	2	ロシア語学科	原 求作	
ロシア演劇A-1	2	ロシア語学科	村田 真一	
ロシア演劇B-1	2	ロシア語学科	村田 真一	(休講)
(外) 欧州ポ語	2	ポルトガル語学科	*REIS GOMES Paula	
ポルトガル文学	2	ポルトガル語学科	*内藤 理佳	

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際分野係  
専門アジア文化  
専門ヨーロッパ  
専門アラビア語分野

## II. 歴史・思想

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(外) (隔) ヨーロッパ現代史 (HISTORY OF MODERN EUROPE)	4	国際教養学部	STAFF	(休講)
(重) ヨーロッパ思想	2	ドイツ語学科	浅見 昇吾	
(重) ドイツ近現代史1	2	ドイツ語学科	*尾崎 修治	
(重) ドイツ近現代史2	2	ドイツ語学科	*尾崎 修治	
フランス語圏の歴史研究1	2	フランス語学科	高橋 暁生	
フランス語圏の歴史研究2	2	フランス語学科	高橋 暁生	
西概史	2	イスパニア語学科	内村 俊太	
(外) 西語史A	2	イスパニア語学科	AMAT Edelmira	(休講)
西史特講A	2	イスパニア語学科	*中島 聡子	
西史特講B	2	イスパニア語学科	内村 俊太	
近現代スペイン研究	2	イスパニア語学科	*加藤 伸吾	
ポルトガル語圏アフリカ史	2	ポルトガル語学科	矢澤 達宏	
ポルトガル史	2	ポルトガル語学科	*荻野 恵	
ポルトガル語圏研究特講B	2	ポルトガル語学科	市之瀬 敦	

## III. 社会・政治・経済

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
ヨーロッパ環境法	2	法学部	*奥 真美	
(外) (重) 英国地理1	2	英語学科	BARNETT Christopher	
(外) (重) 英国地理2	2	英語学科	BARNETT Christopher	
(重) ドイツ政治研究1	2	ドイツ語学科	河崎 健	(休講)
(重) ドイツ政治研究2	2	ドイツ語学科	河崎 健	(休講)
EU法	2	ドイツ語学科	*吉田 元子	
(外) スイス事情1	2	ドイツ語学科	*KARRER Thomas	(休講)
(外) スイス事情2	2	ドイツ語学科	*KARRER Thomas	(休講)
フランス文化研究B-1 (フランス政治研究)	2	フランス語学科	*中村 雅治	
フランス文化研究B-2 (国際関係論-フランスとEU-)	2	フランス語学科	*中村 雅治	
(外) 現代フランス社会研究1	2	フランス語学科	JOLIVET Muriel	
(外) 現代フランス社会研究2	2	フランス語学科	JOLIVET Muriel	
ロシア・ユーラシアの国際関係A-2	2	ロシア語学科	*末澤 恵美	(休講)
ロシア政治・外交A-2	2	ロシア語学科	上野 俊彦	
ロシア政治・外交B-2	2	ロシア語学科	上野 俊彦	(休講)

### 【演習科目】

#### I. 文化・文学

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(重) 演習 (英文学1)	4	英語学科	東郷 公德	
(重) 演習 (英文学2)	4	英語学科	東郷 公德	
(重) 演習 (イギリス文化・文学研究1)	2	英語学科	小川 公代	(休講)
(重) 演習 (イギリス文化・文学研究2)	2	英語学科	小川 公代	(休講)
(重) 演習 (西美術1)	2	イスパニア語学科	松原 典子	
(重) 演習 (西美術2)	2	イスパニア語学科	松原 典子	
(重) 演習 (西・西米演劇1)	2	イスパニア語学科	吉川 恵美子	
(重) 演習 (西・西米演劇2)	2	イスパニア語学科	吉川 恵美子	
(重) 演習 (ルゾフォニア研究1)	2	ポルトガル語学科	市之瀬 敦	
(重) 演習 (ルゾフォニア研究2)	2	ポルトガル語学科	市之瀬 敦	

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(重) 演習 (ポップカルチャー1)	2	ポルトガル語学科	NEVES Mauro	
(重) 演習 (ポップカルチャー2)	2	ポルトガル語学科	NEVES Mauro	
(外) (重) 演習 (現代ドイツ文化論) 1	2	ドイツ語学科	オブヒュルス鹿島 ライノルト	
(外) (重) 演習 (現代ドイツ文化論) 2	2	ドイツ語学科	オブヒュルス鹿島 ライノルト	

## II. 歴史・思想

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(重) 演習 (ドイツ思想) 1	2	ドイツ語学科	浅見 昇吾	
(重) 演習 (ドイツ思想) 2	2	ドイツ語学科	浅見 昇吾	
(重) 演習1 (フランス語圏の歴史)	2	フランス語学科	高橋 暁生	
(重) 演習2 (フランス語圏の歴史)	2	フランス語学科	高橋 暁生	
(重) 演習1 (フランス近代思想・文化)	2	フランス語学科	水林 章	
(重) 演習2 (フランス近代思想・文化)	2	フランス語学科	水林 章	
(外) (重) 演習1 (日々の哲学：フランス哲学入門)	2	フランス語学科	COUCHOT Hervé	
(外) (重) 演習2 (日々の哲学：フランス哲学入門)	2	フランス語学科	COUCHOT Hervé	
(重) 演習1 (西史1)	2	イスパニア語学科	内村 俊太	
(重) 演習2 (西史2)	2	イスパニア語学科	内村 俊太	

## III. 社会・政治

科目名	単位	開講元	担当教員	備考
(重) 演習 (日独社会研究) 1	2	ドイツ語学科	木村 護郎 クリストフ	(休講)
(重) 演習 (日独社会研究) 2	2	ドイツ語学科	木村 護郎 クリストフ	
(重) 演習 (日本とドイツの政治) 1	2	ドイツ語学科	河崎 健	
(重) 演習 (日本とドイツの政治) 2	2	ドイツ語学科	河崎 健	
(重) 演習1 (フランス政治)	2	フランス語学科	伊達 聖伸	
(重) 演習2 (フランス政治)	2	フランス語学科	伊達 聖伸	
(重) 演習 (ロシア政治・外交1)	2	ロシア語学科	上野 俊彦	
(重) 演習 (ロシア政治・外交2)	2	ロシア語学科	上野 俊彦	
(外) (重) 演習1 (フランス社会)	2	フランス語学科	JOLIVET Muriel	
(外) (重) 演習2 (フランス社会)	2	フランス語学科	JOLIVET Muriel	

### 【卒業論文・卒業研究】

科目名	単位	開講元	備考
卒業論文・卒業研究Ⅰ	3	※備考欄参照	指導教員のいる学科に登録すること
卒業論文・卒業研究Ⅱ	3	※備考欄参照	指導教員のいる学科に登録すること

※：科目コード、開講期、担当者等の詳細は開講元の「開講科目担当表」を参照すること。

## 4. 開講科目担当表

専門分野ヨーロッパ研究の開講科目のうち、外国語学部が開講元となっている科目は以下の通りである。これらの科目は、原則として外国語学部「ヨーロッパ研究専門分野」を履修する学生のためのものである。外国語学部基礎科目ではないので、注意すること。各学科が開講元となっている科目の開講科目担当表は開講元の各学科の開講科目担当表を参照すること。

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	691250	(隔) ヨーロッパ文明論	2	休講		1～4	輪講，他学部生受講不可
	691260	(隔) ヨーロッパ社会文化論	2	秋	(コーディネータ) オブヒュルス鹿島 ライノルト	1～4	輪講，他学部生受講不可

# ラテンアメリカ研究専門分野

本専門分野は、イスパニア語学科およびポルトガル語学科所属の学生を対象とするもので、以下の視点をもってラテンアメリカ地域について研究することを主たる目的としている。

- \* ラテンアメリカ地域全域に関わる事象
- \* 複数の国にまたがるサブリージョン（亜地域）の事象
- \* ラテンアメリカ地域の国ないしはサブリージョン間の諸関係、比較に関わる事象

## 履修上の注意

- \* 外国語学部の説明p.248～250と合わせて読むこと。
- \* 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明p.249に解説があるので参照すること。

### ① 履修証明取得に必要な単位と科目

研究科目	16単位	〔研究科目は各専門分野が指定する 講義科目、演習科目はゼミ形式の科目〕
演習科目	4単位	
卒業論文・卒業研究	6単位	
合計	26単位	

- \* 本専門分野の指定科目は下記の一覧に掲載されたものである。科目の詳細および使用言語については提供学科のページおよび講義概要を見ること。
- \* 研究科目16単位のうち4単位は「研究入門科目」の単位で充当しなければならない。
- \* イスパニア語学科の学生は「ポルトガル語圏アフリカ史」（旧：「ポルトガル語圏の歴史A」あるいは旧：「ポルトガル語圏の世界2」）（2単位）、ポルトガル語学科の学生は「西・西米文化入門2」（2011年度からは「イスパニア語圏研究入門」）（2単位）を履修しなければならない。ただし、05年次生は「西・西米文化入門1」（2単位）と合わせて4単位履修しなければならない。これらの科目をラテンアメリカ研究として履修する場合は、各学科が指定する「履修年次」に拘束されないが、できるだけ早く履修すること。

### ② 卒業論文・卒業研究

卒業論文・卒業研究の履修登録・内容・提出については、外国語学部の説明p.249～250を読むこと。

卒業論文・卒業研究を履修する学生はLoyolaにて指導教員のいる学科に履修登録をする。登録している学科の卒業論文・卒業研究についての説明も参照すること。さらにこの履修登録とは別に、卒業論文・卒業研究作成届（各学科所定）を登録した学科と自分の所属する学科の両方に提出すること。

留学を予定している学生で卒業論文・卒業研究の履修を希望する学生は、留学前に上記の届け出を行い、帰国後最初の履修登録期間に履修登録すること。

## ラテンアメリカ研究専門分野科目名リスト

### 【研究科目】

#### [研究入門科目]

科目名	単位	開講元	備考
イスパニア語圏研究入門	2	イスパニア語学科	
西・西米文化入門1	2	イスパニア語学科	2010年度まで
西・西米文化入門2	2	イスパニア語学科	2010年度まで
ポルトガル語圏アフリカ史	2	ポルトガル語学科	旧：ポルトガル語圏の歴史A

### [基礎科目]

科目名	単位	開講元	備考
ラ米経済概論	2	イスパニア語学科	
ラ米政治社会概論1	2	イスパニア語学科	
ラ米政治社会概論2	2	イスパニア語学科	
西米先住民研究概論	2	イスパニア語学科	2011年度まで
ラテンアメリカの社会と法1	2	イスパニア語学科	2008年度まで

科目名	単位	開講元	備考
ラテンアメリカの社会と法2	2	イスパニア語学科	2008年度まで
ラ米産業論A	2	ポルトガル語学科	休講
ラ米産業論B	2	ポルトガル語学科	
ラ米環境・開発論	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
ラ米家族・ジェンダー論	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
ポップカルチャー論	2	ポルトガル語学科	

### 【中心科目】

科目名	単位	開講元	備考
(外) 西語史A	2	イスパニア語学科	休講
(外) 西語史B	2	イスパニア語学科	
西米概史	2	イスパニア語学科	
西米美術特講	2	イスパニア語学科	
西・西米文学史2	2	イスパニア語学科	
ラ米経済特論A	2	イスパニア語学科	
ラ米経済特論B	2	イスパニア語学科	休講
ブラジル社会論	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
ブラジル社会論1	2	ポルトガル語学科	
ブラジル社会論2	2	ポルトガル語学科	
ブラジル経済論	2	ポルトガル語学科	
ブラジル政治論	2	ポルトガル語学科	
ブラジルの教育と開発	2	ポルトガル語学科	
ブラジル対外関係論	2	ポルトガル語学科	
ブラジル文学	2	ポルトガル語学科	
(外) アフロ・ブラジル文化論	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
ブラジル史1	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
ブラジル史2	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
ブラジルの社会運動	2	ポルトガル語学科	
ブラジル社会開発協力	2	ポルトガル語学科	
ブラジル史	2	ポルトガル語学科	旧：ポルトガル語圏の歴史C
アジアとポルトガル語圏	2	ポルトガル語学科	旧：ポルトガル語圏の歴史D
ポルトガル語圏研究特講A	2	ポルトガル語学科	休講
ポルトガル語圏研究特講C	2	ポルトガル語学科	休講
ブラジル国際労働力移動論	2	ポルトガル語学科	
ポルトガル語圏研究特講D	2	ポルトガル語学科	
ポルトガル語圏思想	2	ポルトガル語学科	2007年度まで
アフロ・ブラジル文化論	2	ポルトガル語学科	

### 【演習科目】

科目名	単位	開講元	備考
(外) (重) 演習 (西米史1)	2	イスパニア語学科	2011年度まで
(外) (重) 演習 (西米史2)	2	イスパニア語学科	2011年度まで
(重) 演習 (ラ米社会1)	2	イスパニア語学科	
(重) 演習 (ラ米社会2)	2	イスパニア語学科	
(重) 演習 (ラ米経済1)	2	イスパニア語学科	
(重) 演習 (ラ米経済2)	2	イスパニア語学科	
(重) 演習 (西米文学1)	2	イスパニア語学科	
(重) 演習 (西米文学2)	2	イスパニア語学科	
(重) 演習 (西・西米演劇1)	2	イスパニア語学科	
(重) 演習 (西・西米演劇2)	2	イスパニア語学科	

学部共通  
英  
語  
ドイツ語  
フランス語  
イスパニア語  
ロシア語  
ポルトガル語  
専門語分野学  
専門国際関係係  
専門アジア文化  
専門ヨーロッパ

専門メカニクス

科目名	単位	開講元	備考
(重) 演習 (政治経済研究1)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (政治経済研究2)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (社会研究1)	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
(重) 演習 (社会研究2)	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
(重) 演習 (ポップカルチャー1)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (ポップカルチャー2)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (文学研究1)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (文学研究2)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (開発協力研究1)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (開発協力研究2)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (外交研究1)	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
(重) 演習 (外交研究2)	2	ポルトガル語学科	2010年度まで
(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究1)	2	ポルトガル語学科	
(重) 演習 (アフロ・ブラジル研究2)	2	ポルトガル語学科	

### 【卒業論文・卒業研究】

科目名	単位	開講元	備考
卒業論文・卒業研究I	3	※備考欄参照	指導教員のいる学科に登録すること
卒業論文・卒業研究II	3	※備考欄参照	指導教員のいる学科に登録すること

※：科目コード，開講期，担当者等の詳細は開講元の「開講科目担当表」を参照すること。



# 7 国際教養学部

---

国際教養学科

---

---

# 国際教養学科

---

---

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 11年次生以降

全学共通科目		
必 修	10単位	[外国語科目8単位，保健体育科目2単位]
選択必修	16単位	[キリスト教人間学4単位，学部指定科目12単位]
選 択	4単位	
学 科 科 目	94単位	(学部共通基礎科目16単位，選択必修科目48単位，選択30単位)
合 計	124単位	

### 10年次生

全学共通科目		
必 修	12単位	[外国語科目8単位，保健体育科目2単位，情報リテラシー2単位]
選択必修	16単位	[キリスト教人間学4単位，学部指定科目12単位]
選 択	4単位	
学 科 科 目	92単位	(学部共通基礎科目16単位，選択必修科目48単位，選択科目28単位)
合 計	124単位	

### 06～09年次生

全学共通科目		
必 修	14単位	[人間学 I 2単位，外国語科目8単位，保健体育科目2単位，情報リテラシー2単位]
選択必修	14単位	[人間学 II 2単位，学部指定科目12単位]
選 択	4単位	
学 科 科 目	92単位	(学部共通基礎科目16単位，選択必修科目48単位，選択科目28単位)
合 計	124単位	

## 2. 標準配当表

### 11年次生以降

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2						
選択必修 (16単位)	キリスト教人間学	4						
	The Legacy of the Past			4				
	Cultural Traditions			4				
選択 (4単位)	The Contemporary World			4				
外国語科目必修 (8単位)	中国語, フランス語, 日本語, イスパニア語, ドイツ語, ロシア語, ポルトガル語, コリア語, インドネシア語, フィリピン語, アラビア語, ラテン語, イタリア語のうちの1か国語	4	左記で選択した外国語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	必修 (16単位)	FLA Core Program				
		English Composition 1	4	Public Speaking	4	
		English Composition 2	4			
		Thinking Processes	4			
	選択必修 (Major) (48単位)	Comparative Culture Major International Business and Economics Major Social Studies Major のうちからMajorを選択 200番台科目 300番台科目				左記で選択したMajor 300番台科目 400番台科目
	選択 (SE Electives) (30単位)					

## 10年次生

○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
必修 (4単位)	ウエルネスと身体	2						
	情報リテラシー演習	2						
選択必修 (16単位)	キリスト教人間学	4						
	The Legacy of the Past			4				
	Cultural Traditions			4				
	The Contemporary World			4				
選択 (4単位)								
外国語科目必修 (8単位)	中国語, フランス語, 日本語, イスパニア語, ドイツ語, ロシア語, ポルトガル語, コリア語, インドネシア語, フィリピン語, アラビア語, ラテン語, イタリア語のうちの1か国語	4	左記で選択した外国語	4				

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3・4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (92単位)	必修 (16単位)	FLA Core Program				
		English Composition 1	4	Public Speaking	4	
		English Composition 2	4			
		Thinking Processes	4			
選択必修 (Major) (48単位)	Comparative Culture Major International Business and Economics Major Social Studies Major のうちからMajorを選択				左記で選択したMajor 300番台科目 400番台科目	
	200番台科目 300番台科目					
選択 (SE Electives) (28単位)						

## 06～09年次生

### ○ 全学共通科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
必修 (6単位)	人間学Ⅰ	2						
	ウェルネスの理論と実践	2						
	情報リテラシー演習	2						
選択必修 (14単位)	人間学Ⅱ	2						
	The Legacy of the Past				4			
	Cultural Traditions				4			
	The Contemporary World				4			
選択 (4単位)								
外国語科目必修 (8単位)	中国語, フランス語, 日本語, イスパニア語, ドイツ語, ロシア語, ポルトガル語, コリア語, インドネシア語, フィリピン語, アラビア語, ラテン語, イタリア語のうちの1か国語	4	左記で選択した外国語	4				

(注)「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

(注)「人間学Ⅰ, Ⅱ」の未履修者は、「キリスト教人間学」を履修すること。

### ○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3・4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
学科科目 (92単位)	必修 (16単位)	FLA Core Program	Public Speaking					
		English Composition 1					4	4
		English Composition 2					4	
	Thinking Processes	4						
	選択必修 (Major) (48単位)	Comparative Culture Major International Business and Economics Major Social Studies Major のうちからMajorを選択 200番台科目 300番台科目			左記で選択したMajor 300番台科目 400番台科目			
	選択 (SE Electives) (28単位)							

# FACULTY OF LIBERAL ARTS CURRICULUM

\* 詳細は「Bulletin of Information 2013-2014」を参照すること。

The curriculum is divided into two parts:  
 General Studies (GS)  
 Specialized Education (SE)

For students who entered from 2011

General Studies (全学共通科目 Zengaku Kyôtsû Kamoku)	30 credits
Compulsory courses	
① (必修科目 Hisshû Kamoku)	
Languages	8 cr
Health and Physical Education	2 cr
② (選択必修科目 Sentaku Hisshû Kamoku)	
Studies in Christian Humanism	4 cr
GS Distribution Courses	12 cr
GS Electives (選択科目 Sentaku Kamoku)	4 cr
Specialized Education (学科科目 Gakka Kamoku)	94 credits
FLA Core Program	
Thinking Processes	4 cr
English Composition 1	4 cr
English Composition 2	4 cr
Public Speaking	4 cr
Major Courses	48 cr
SE Electives	30 cr

A total of 124 credits is required for graduation.

For students who entered before 2011

General Studies (全学共通科目 Zengaku Kyôtsû Kamoku)	32 credits
Compulsory courses	
① (必修科目 Hisshû Kamoku)	
Languages	8 cr
Health and Physical Education	2 cr
Information Literacy	2 cr
② (選択必修科目 Sentaku Hisshû Kamoku)	
Studies in Christian Humanism	4 cr
GS Distribution Courses	12 cr
GS Electives (選択科目 Sentaku Kamoku)	4 cr
Specialized Education (学科科目 Gakka Kamoku)	92 credits
FLA Core Program	
Thinking Processes	4 cr
English Composition 1	4 cr
English Composition 2	4 cr
Public Speaking	4 cr
Major Courses	48 cr
SE Electives	28 cr

A total of 124 credits is required for graduation.

\*For students who entered before 2010 and have not yet taken Philosophical Anthropology 1 and 2:  
 Philosophical Anthropology 1 and 2 are no longer offered. The students who have not yet taken or have failed them must take a total of two courses from the "Christian Humanism" courses.  
 see p.379.

**Qualifications for taking courses offered in Japanese by other faculties and programs**

To register for courses offered in Japanese by other faculties and programs, a student must be a “graduate of a Japanese high school” or have demonstrated sufficient proficiency in Japanese by receiving a qualifying score on the Japanese Placement Test or passing JPN 343, Reading and Writing 3.

**Certificate Programs**

Together with completing the requirements for a Bachelor of Arts degree, students may obtain a Certificate in Japanese Studies or Japanese Language Pedagogy. For details, see pp.382–383 for the Certificate in Japanese Studies, and pp.383–384 for the Certificate in Japanese Language Pedagogy.

---

---

# GENERAL STUDIES

---

---

## LANGUAGES

Students must complete 8 credits in one single language chosen from among the languages offered in the university's language program:

- Chinese, French, Japanese, Spanish (offered by the Center for Language Education and Research.)
- Arabic, German, Indonesian, Italian, Korean, Latin, Portuguese, Russian, Tagalog (offered by the Center for the Teaching of Foreign Languages in General Education.)

### N.B.

1. Students are encouraged to select a language that they have not previously studied. A student who chooses a language he or she has studied previously and is placed at an advanced level may encounter difficulties in completing the required 8 credits in one language.
2. The language required for non-native speakers of Japanese is Japanese unless they demonstrate sufficient proficiency on the Japanese Placement Test. Citizenship is not a consideration in determining whether a student is a native or non-native speaker; students who are uncertain whether they are a native or non-native speaker should consult one of the Japanese language teachers.
3. Students who are assigned to Japanese language track 3 (Japanese Reading and Writing Courses) (see p.62 of the Bulletin of Information for 2013-2014) on the basis of the Japanese placement test and want to choose Japanese to fulfill their language requirements must obtain approval from the coordinator of the Japanese Language Program. For procedure, please consult with the FLA Office.
4. Language courses must be taken in the correct sequence. Credit will not be counted for a language course of a level lower than one taken previously for the graduation requirement.
5. Students who wish to continue study of a language other than Japanese beyond the required 8 credits may include additional credits in their SE Electives as specified below:
  - a. Up to 4 credits of advanced courses in the same language selected to fulfill the language requirement may be included in the student's SE Electives.
  - b. Up to 8 credits in a second language may be included as SE Electives.
  - c. Apart from Japanese, the credits for a third language cannot be counted for graduation.
6. Students who entered from 2011, whether native or non-native speakers, may include up to a total of 30 credits in Japanese as SE Electives.  
For those who entered before 2011, 28 credits in Japanese may be counted as SE Electives.
7. In principle, no withdrawals are allowed for language courses except for Chinese, French, Japanese and Spanish offered by the Center for Language Education and Research. If a student withdraws from such a class, he/she may not subsequently choose that language to fulfill the language requirement.

## HEALTH AND PHYSICAL EDUCATION

“Wellness, the Body and Culture” (ウエルネスと身体), 2 credits, is compulsory for all students. In principle, this course should be taken in the semester the student enters the university. The course will be offered in Japanese and English every semester. An adapted courses for students with disabilities will be offered every autumn semester. (Details will be announced on Loyola.) Neither cancellation nor withdrawal is allowed for compulsory HPE courses. See also 要覧共通編p.84.



## STUDIES IN CHRISTIAN HUMANISM

Two courses in the category “Studies in Christian Humanism” (キリスト教人間学) for total of 4 credits are compulsory for all students who are enrolled in the Faculty of Liberal Arts. Normally, students must take one course in their first semester and another the second semester.

Philosophy of the Human Person*	2 cr
Origins and Developments of Human Dignity*	2 cr
Philosophy of Human Rights and Human Dignity**	2 cr
Philosophy of Human Violence**	2 cr
Philosophy of Love**	2 cr

\*offered in the spring semester

\*\*offered in the autumn semester

Please note that places in these courses will be chosen by lottery so students should register for these courses during the lottery registration period.

### For students who entered before 2010 and have not yet taken Philosophical Anthropology 1 and 2:

Philosophical Anthropology 1 and 2 are no longer offered. The students who have not yet taken or have failed them must take a total of two courses from the above list, but can take only one Christian Humanism course in a semester.

## INFORMATION LITERACY (for students who entered before 2011)

“Information Literacy” (情報リテラシー), 2 credits, is compulsory for students who entered before 2011. For students who have not yet taken Information Literacy, it will be offered in spring and autumn of 2013. Students can choose a course offered in English or Japanese.

Students should register during the lottery registration period. Neither cancellation nor withdrawal is allowed from this course.

## GS DISTRIBUTION AND ELECTIVE COURSES

The courses offered by the Faculty of Liberal Arts as part of the General Studies program provide an introduction to major themes and approaches to study in various key areas of human knowledge. Students must take one course from each of the three categories of GS Distribution Courses (The Legacy of the Past, Cultural Traditions, and The Contemporary World) for a total of 12 credits. In addition to the 12 credits of GS Distribution Courses, students must take a further 4 credits as GS Electives. These 4 credits may be chosen from (a) any of the three categories of GS Distribution Courses, (b) FLA General Studies Elective Courses, or (c) any courses listed in the university-wide General Studies Program as Zengaku Kyōtsū Kamoku (全学共通科目).

Some courses are listed under both General Studies and Specialized Education categories and may be chosen to fulfill requirements in either category. However, the same course may not be used to fulfill requirements in both categories simultaneously.

## CATEGORIES AND LIST OF COURSES

### GENERAL STUDIES DISTRIBUTION COURSES

**The Legacy of the Past:** The courses in this category introduce students to the experiences of different human societies, from ancient times to more recent periods. They look at the development of institutional, intellectual, and social patterns that continue to influence our ways of thinking and acting today.

HST201, 202	History of Western Civilization 1, 2
HST251, 252	Development of Japanese Civilization 1, 2
HST261, 262	History of Chinese Civilization 1, 2

**Cultural Traditions:** From the very beginning humans have sought to communicate their ideas about themselves, their societies, and the world. The courses in this category introduce written and artistic expressions of human creativity. They provide students with experience in the analysis and interpretation of particular literary texts, philosophic concepts, works of art, systems of belief, and symbolic structures.

ART201	Introduction to Art History
ART230	Introduction to Asian Art
ART250	Introduction to Japanese Art
LIT201	Literary Genres
LIT202	Introduction to the Performing Arts
LIT231	Introduction to Japanese Literature
RPH201	Introduction to Philosophy
RPH202	Fundamentals of Religion
RPH203	Religion, Culture and Society

**The Contemporary World:** Social, political, and economic factors play a major role in shaping the world in which we live. The courses in this category introduce students to some of the major approaches for investigating the nature and impact of such factors.

ANT202	Cultural and Social Anthropology
ANT220	Anthropology of Japan
ANT230	Culture & Identity
IBE200	Principles of Microeconomics
IBE201	Principles of Macroeconomics
POL201	Theories and Themes of Contemporary Politics
POL205	Introduction to International Relations
POL210	Introduction to Comparative Politics
SOC201	Introduction to Sociology
SOC222	Introduction to Contemporary Chinese Society
SOC223	Globalization and Society

### GENERAL STUDIES ELECTIVE COURSES

COM211	Computer Studies 1*
COM212	Computer Studies 2*
COM213	Computer Studies 3*
COM214	Computer Studies 4*
ENV131	Environmental Issues 1
GEO201	Human Geography
GEO202	Geography
LNG210	Introduction to Linguistics
MTH101	College Mathematics
MTH111	Mathematics and Statistics for Business and Economics

\*N.B. These courses carry 2 credits each.

Note that there are changes in the list of FLA GS Distribution and Elective Courses.

The courses will only be counted as GS Electives if they were taken in the year when they were listed as GS Electives. They may still be counted as SE Electives.

---

---

# SPECIALIZED EDUCATION

---

---

## FLA CORE PROGRAM

The following courses are compulsory for all students enrolled in the Faculty of Liberal Arts and must be taken during the first and second year.

ENG111	English Composition 1	4 cr	ENG112	English Composition 2	4 cr
ENG115	Public Speaking	4 cr	THP101	Thinking Processes	4 cr

### English Placement Test and Course Assignments

Incoming students will be given an English placement test and, on the basis of the results, will be assigned to English Composition 1 or 2 or given a waiver for the course. To fulfill the total number of credits needed for graduation, students given a waiver for English Composition 1 or 2 should take an equivalent number of credits as additional SE Electives. Any student who does not demonstrate the English skills necessary to take English Composition 1 will first be required to take Basic Skills courses in writing and/or reading comprehension (2 credits each). These courses will count towards graduation as SE Electives.

### Course Registration for FLA Core Courses

1. Students who are scheduled to take FLA Core courses are assigned to class sections at the start of each semester. These assignments cannot be changed. Students must register for the sections to which they have been assigned.
2. Students must enroll in the FLA Core Program courses in sequence. If a student fails a Core Program course (including Basic Skills), he/she must repeat and pass the course before proceeding to the next level.
3. Neither cancellations nor withdrawal is allowed from FLA Core Program courses, including Basic Skills.

## MAJOR COURSES

The Department of Liberal Arts offers three majors:

- Comparative Culture
- International Business and Economics
- Social Studies

Students must choose a major at the end of their third term and meet its requirements. Each major requires students to complete 48 credits. For details, please see the sections pp.385-388.

## SPECIALIZED EDUCATION ELECTIVES

Students who entered in 2011 should take as SE Electives a total of 30 credits chosen from the Specialized Education courses offered by the Faculty of Liberal Arts or other faculties and programs of the university.

Those who entered before 2011 should take 28 credits as SE Electives.

### N.B.

1. Students may count as SE Electives a maximum of 8 credits chosen from courses included on the list of FLA General Studies Courses (see p.380).
2. Students may count as SE Electives a maximum of 16 credits chosen from courses offered by other faculties and programs of the university (including Gakuzen Kamoku (学全科目)). If a student chooses to study a language not offered by FLA, the credits taken in that language will not be included in the 16-credit limit.
3. There are regulations concerning the number of credits in language courses that may be counted as SE Electives (see p.378).
4. Second-term first-year students and above may count credits earned in the Summer Session as SE Electives.
5. Zengaku Kyōtsū Kamoku (全学共通科目) courses with course numbers (科目コード) starting with "0" and "GS" offered by the university-wide General Studies Program may not be counted as SE Electives (see 要覧共通編pp.138-150).
6. Credits in courses starting with the course number (科目コード) "62" taken in the programs for certification as junior and high school teachers (教職課程) or as curators (学芸員課程) may not be counted as fulfilling the credits required for graduation. The tuition for these courses will be waived. (see 要覧課程編)

---

# CERTIFICATE PROGRAMS

---

FLA students who wish to apply for one of the following certificates should submit their application in their last term. They will receive the certificate at the time of graduation.

## JAPANESE STUDIES CERTIFICATE

Together with completing the requirements for a B.A. degree from FLA, students may combine GS, Major, and Specialized Elective courses to obtain a Certificate in Japanese Studies (日本研究履修証明). For the certificate they should complete six courses (24 credits) in designated Japanese Studies (JS) courses according to the following specifications.

JS courses are divided among two categories: A (Comparative Culture) and B (Social Studies and IBE). FLA students must take a combination of courses from both categories, with a maximum of four courses (16 credits) from a single category. At least three courses (12 credits) must be taken as SE electives.

Students from other faculties and non-degree students may obtain a Certificate in Japanese Studies by completing six courses (24 credits) in designated FLA JS courses. These students should take a combination of courses from categories A and B, with a maximum of four courses (16 credits) from a single category.

### Category A (Comparative Culture)

ART 250	Introduction to Japanese Art
ART 321	Survey of Japanese Art 1
ART 322	Survey of Japanese Art 2
ART 361	Studies in Japanese Art History 1
ART 365	Studies in Japanese Art History 2
ART 375	Topics in Japanese Art History
ART 451	Comparative Art History 1
ART 452	Comparative Art History 2
ART 482	Seminar in Japanese Art History
LIT 231	Introduction to Japanese Literature
LIT 331	Survey of Japanese Literature 1
LIT 332	Survey of Japanese Literature 2
LIT 365	Topics in Japanese Literature 1
LIT 366	Topics in Japanese Literature 2
LIT 435	Modern Japanese Fiction 1
LIT 436	Modern Japanese Fiction 2
LIT 450	Contemporary Japanese Theater
RPH 341	Japanese Religions
RPH 351	Religion and the Arts
RPH 352	Japanese Religion and the Arts
RPH 361	Buddhist Traditions
RPH 414	Comparative Religion and Culture
RPH 435	Symbol and Religion
RPH 437	Philosophical Approaches to Buddhism
RPH 455	Sacred Space and Time
RPH 480	Christianity and Japanese Culture

### Category B (Social Studies and IBE)

ANT 220	Anthropology of Japan
ANT 309	Japan Research
HST 251	Development of Japanese Civilization 1
HST 252	Development of Japanese Civilization 2
HST 300	Topics in History
HST 352	Japanese Women's History
HST 353	Modern Japan
HST 354	History of Japanese Foreign Relations

HST 439	Issues in Japanese Thought
HST 445	Religion and Society in Japan
HST 453	Seminar in Modern Japanese History 1
HST 454	Seminar in Japanese History
HST 456	Seminar in Modern Japanese History 2
POL 319	Japanese Foreign Policy
POL 321	Japanese Government and Politics
POL 414	Nationalism, Citizenship, and Democracy in Japan
POL 422	Comparative Politics of Advanced Industrial Democracies
IBE 426	The Rise of Japanese Industry
IBE 430	Economic Survey of Contemporary Japan
IBE 445	Management in Japan
IBE 455	Human Resource Management in Japan

## JAPANESE LANGUAGE PEDAGOGY CERTIFICATE

Together with completing the requirements for a B.A. degree from FLA, students may combine GS and SE Elective courses from the Faculty of Liberal Arts and the Faculty of Foreign Studies to obtain a certificate in Japanese Language Pedagogy (日本語教授法履修証明). Students from other faculties and non-degree students may also obtain the certificate by fulfilling the requirements listed below. Basically only students who entered before 2012 are eligible to apply for this certificate. Students who enter in 2013 and are interested in it should consult with the FLA office.

The Ministry of Education's guidelines for the qualification to teach in Japanese language schools (below university level) are a bachelor's degree in Japanese Language Pedagogy or successful completion of the Japanese Teaching Competency Test authorized by the Ministry in 1988. Although FLA cannot offer courses in all the areas covered by the test, the program aims to provide a foundation for students who would like to prepare themselves to take it.

Students who wish to pursue this certificate should take 24 credits as described below.

### Requirements

- LNG 210 or LNG 301 is compulsory.  
(Students in other faculties can take 言語学概論1 & 2 or 日本語学概説1 & 2, instead.)
- At least one course should be taken from 日本語教育学A (文法) 1&2, 日本語教育学B (言語習得) 1&2, 日本語教育学C (社会言語学) 1&2.
- At least one course should be taken from 日本語教授法A (初級) 1&2 or 日本語教授法B (中上級) 1&2
- 12 credits can be taken from Category I or II.
- FLA students can include one advanced Japanese course.

### For FLA students

General requirements	credits	course
Basic Linguistics Course	4	LNG210 or LNG301
Basic JLP Course	4	日本語教育学A (文法) 1&2, 日本語教育学B (言語習得) 1&2, 日本語教育学C (社会言語学) 1&2.
Advanced JLP Course	4	日本語教授法A (初級) 1&2 or 日本語教授法B (中上級) 1&2
Elective JLP Courses	12	Courses from Category I and II (may include 4 credits from Category III)

### For students from other faculties

General requirements	credits	Course
Basic Linguistics Course	4	LNG210, LNG301, 言語学概論1 & 2, or 日本語学概説1 & 2
Basic JLP Course	4	日本語教育学A (文法) 1&2, 日本語教育学B (言語習得) 1&2, 日本語教育学C (社会言語学) 1&2
Advanced JLP Course	4	日本語教授法A (初級) 1&2 or 日本語教授法B (中上級) 1&2
Elective JLP Courses	12	Courses from Category I and II

**Category I : Japanese Language Pedagogy Courses offered by FLA or Faculty of Foreign Studies**

LNG 210	Introduction to Linguistics
LNG 301	Introduction to Japanese Linguistics
LNG 302	History of the Japanese Language
LNG 452	Topics in Linguistics
660111	日本語教育学A (文法) 1 (Japanese Pedagogical Grammar 1) *
660112	日本語教育学A (文法) 2 (Japanese Pedagogical Grammar 2) *
660113	日本語教育学B (言語習得) 1 (Japanese Language Acquisition 1) *
660114	日本語教育学B (言語習得) 2 (Japanese Language Acquisition 2) *
660115	日本語教育学C (社会言語学) 1 (Japanese Sociolinguistics 1) *
660116	日本語教育学C (社会言語学) 2 (Japanese Sociolinguistics 12) *
660117	日本語教授法A (初級) 1 (Japanese Teaching Methods A 1) *
660118	日本語教授法A (初級) 2 (Japanese Teaching Methods A 2) *
660119	日本語教授法B (中上級) 1 (Japanese Teaching Methods B 1) *
660120	日本語教授法B (中上級) 2 (Japanese Teaching Methods B 2) *

**Category II : Courses in Linguistics offered by the Faculty of Foreign Studies**

503111	言語習得入門 (Introduction to Language Acquisition)
503212,503213	第2言語習得研究1, 2 (Second Language Acquisition 1, 2)
503214	バイリンガル教育 (Bilingual Education)
507710	心理言語学入門 (Introduction to Psycholinguistics)
660105, 660106	言語学概論1, 2 (Introduction to Linguistics 1, 2) *
660109, 660110	日本語教育入門1, 2 (Introduction to Teaching Japanese As a SL 1, 2) *
660121, 660122	日本語教授法C (技能別1, 2 (Japanese Teaching Methods C 1,2) *
661005, 661006	日本語学概説1, 2 (Introduction to Japanese Linguistics 1, 2) *
671110, 671120	応用言語学1, 2 (Applied Linguistics1, 2) *

**Category III: Advanced Japanese Language Courses offered by FLA**

(For non-native speakers)

JPN 322	Advanced Japanese 2
JPN 323	Advanced Japanese 3

(For native speakers)

JPN 351	Japanese Composition
JPN 405	Translating English to Japanese: Theory and Practice 1
JPN 406	Translating English to Japanese: Theory and Practice 2
JPN 407	Translating Japanese to English: Theory and Practice

N.B. The language of instruction for courses with an asterisk is Japanese.

The following courses have been moved from Faculty of Liberal Arts to Faculty of Foreign Studies.

If students face difficulties obtaining the certificate due to this transition, they need to consult with the FLA office.

Old		New
LNG304	Teaching Methods and Pedagogical Grammar	日本語教育学A (文法) 1
		日本語教育学A (文法) 2
LNG305	Teaching Methods and Language Acquisition	日本語教育学B (言語習得) 1
		日本語教育学B (言語習得) 2
LNG306	Teaching Methods and Sociolinguistics	日本語教育学C (社会言語学) 1
		日本語教育学C (社会言語学) 2
LNG473	Teaching Methods and Beginning Japanese	日本語教授法A (初級) 1
		日本語教授法A (初級) 2
LNG474	Teaching Methods and Intermediate Japanese	日本語教授法B (中上級) 1
		日本語教授法B (中上級) 1

# MAJOR COURSES

## COMPARATIVE CULTURE

The Comparative Culture major emphasizes interdisciplinary approaches to knowledge within three fields: art history, literature, and religion–philosophy. Students take 48 credits in the major distributed among a primary and secondary field. The primary field consists of 36 credits in one of the above three fields. At least 4 credits in the primary field should be a 400–level course. The secondary field consists of 12 credits taken in another field.

### 【For students entering from 2009】

#### ART HISTORY

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	ART201, ART230, or ART250	4	36
	One 400–level Art Course	4	
	Elective Art Courses	28	

		cr	total
As Secondary Field	Compulsory Course		
	ART201, ART230, or ART250	4	12
	Elective Art Courses	8	

#### LITERATURE

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	LIT201, LIT202, or LIT231	4	36
	One 400–level Literature Course	4	
	Elective Literature Courses	28	

		cr	total
As Secondary Field	Compulsory Course		
	LIT201, LIT202, or LIT231	4	12
	Elective Literature Courses	8	

#### RELIGION–PHILOSOPHY

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	RPH201, RPH202, or RPH203	4	36
	One 400–level RPH Course	4	
	Elective RPH Courses	28	

		cr	total
As Secondary Field	Compulsory Course		
	RPH201, RPH202, or RPH203	4	12
	Elective RPH Courses	8	

See the Bulletin of Information 2013–2014 for details.

**【For students entering before 2008】**

**ART HISTORY**

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	ART201	4	36
	One 400-level Art Course	4	
	Elective Art Courses	28	

		cr	total
As Secondary Field	Compulsory Course		
	ART201	4	12
	Elective Art Courses	8	

**LITERATURE**

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	LIT201, LIT202, or LIT231	4	36
	One 400-level Literature Course	4	
	Elective Literature Courses	28	

		cr	total
As Secondary Field	Compulsory Course		
	LIT201, LIT202, or LIT231	4	12
	Elective Literature Courses	8	

**RELIGION-PHILOSOPHY**

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	RPH201, RPH202, or RPH203	4	36
	One 400-level RPH Course	4	
	Elective RPH Courses	28	

		cr	total
As Secondary Field	Compulsory Course		
	RPH201, RPH202, or RPH203	4	12
	Elective RPH Courses	8	

See the Bulletin of Information 2013–2014 for details.



## INTERNATIONAL BUSINESS AND ECONOMICS

Courses offered in this major emphasize both the development of tools of theoretical and empirical analysis and the application of these tools to the understanding of specific economic phenomena and managerial problems. The major stresses the international dimensions of both business and economics. Within this global context, special attention is given to Japanese business and economic studies.

Students majoring in International Business and Economics must complete 48 credits of IBE courses, including five 300-level courses and three 400-level courses.

		cr	total
International Business and Economics	Compulsory Courses		
	IBE200	4	48
	IBE201	4	
	Five 300-level IBE Courses	20	
	Three 400-level IBE Courses	12	
Elective IBE Courses	8		
Total			48

See the Bulletin of Information 2013-2014 for details.

## SOCIAL STUDIES

The Social Studies major provides students with historical, comparative, and theoretical insights into the processes that constitute civilizations and social orders. Courses consider how particular societies and cultures have changed over time, patterns of similarity and difference across events and places, and how these patterns and processes have been interpreted and depicted in popular and scholarly imagination.

The Social Studies major has three fields: anthropology–sociology, history, and political science. Students take 48 credits in the major with 36 being in the primary field and 12 in the secondary field of a student’s choosing. The distribution of compulsory courses varies among the different fields.

### SOCIAL STUDIES FIELDS

#### ANTHROPOLOGY–SOCIOLOGY

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	Two 200–level Anthropology/Sociology Courses including either ANT 202 or SOC 201	8	36
	One methods course chosen from ANT 313, 315, SOC 312, 316, IBE 340	4	
	One 400–level Anthropology/Sociology Course	4	
Elective Anthropology/Sociology Courses	20		

		cr	total
As Secondary Field	Compulsory Course: ANT 202 or SOC 201	4	12
	Elective Anthropology/Sociology Courses	8	

#### HISTORY

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	Two 400–level History Courses	8	36
	Elective History Courses	28	

		cr	total
As Secondary Field			
	Elective History Courses	12	12

#### POLITICAL SCIENCE

		cr	total
As Primary Field	Compulsory Courses		
	Any two of POL201, POL205, or POL210	8	36
	Two 400–level Political Science Courses	8	
	Elective Political Science Courses	20	

		cr	total
As Secondary Field	Compulsory Course		
	POL201, POL205, or POL210	4	12
	Elective Political Science Courses	8	

See the Bulletin 2013–2014 for details.

## 4. 開講科目担当表

### 国際教養学部基礎科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目	ENG001	BASIC SKILLS (WRITING)	2	春・秋	FACULTY	1	各学期1～2セッション開講
		英語学Ⅰ					
	ENG002	BASIC SKILLS (READING)	2	春・秋	FACULTY	1	各学期1～2セッション開講
		英語学Ⅱ					
	ENG111	ENGLISH COMPOSITION 1	4	春・秋	FACULTY	1	各学期5～6セッション開講
		ENGLISH COMPOSITION I					
	ENG112	ENGLISH COMPOSITION 2	4	春・秋	FACULTY	1	各学期5～6セッション開講
ENGLISH COMPOSITION II							
ENG115	PUBLIC SPEAKING	4	春・秋	FACULTY	2	各学期6～7セッション開講	
	PUBLIC SPEAKING						
THP101	THINKING PROCESSES	4	春・秋	FACULTY	1	各学期5～6セッション開講	
		国際教養基礎論					

### 学科科目（選択必修科目）・・・78単位（11年次生以降），76単位（06～10年次生）

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	<b>COMPARATIVE CULTURE</b>						
	ART201	INTRODUCTION TO ART HISTORY	4	秋	林 道 郎	1～3	*2
		美術論入門					
	ART230	INTRODUCTION TO ASIAN ART	4	春	*八 波 浩 一	1～3	*2
		アジア美術論入門					
	ART250	INTRODUCTION TO JAPANESE ART	4	春	HIRASAWA Caroline	1～3	*2
		日本美術論入門					
	ART301	SURVEY OF WESTERN ART 1	4	休講	林 道 郎	2～4	隔年開講
		西洋美術概論Ⅰ					
	ART302	SURVEY OF WESTERN ART 2	4	春	*近 藤 学	2～4	隔年開講
		西洋美術概論Ⅱ					
	ART321	SURVEY OF JAPANESE ART 1	4	秋	*八 波 浩 一	2～4	
		日本美術概論Ⅰ					
	ART322	SURVEY OF JAPANESE ART 2	4	休講	HIRASAWA Caroline	2～4	隔年開講
		日本美術概論Ⅱ					
	ART331	SURVEY OF CHINESE ART 1	4	休講	小 林 宏 光	2～4	隔年開講
		中国美術概論Ⅰ					
	ART332	SURVEY OF CHINESE ART 2	4	秋	小 林 宏 光	2～4	隔年開講
中国美術概論Ⅱ							
ART351	STUDIES IN ART HISTORY	4	休講	林 道 郎	2～4	隔年開講	
	美術史特講Ⅰ						
ART352	HISTORY AND THEORY OF ARCHITECTURE	4	春	*黒 石 いずみ	2～4		
	美術史特講Ⅱ						
ART361	STUDIES IN JAPANESE ART HIST 1	4	春	村 井 則 子	2～4		
	日本美術史演習						
ART365	STUDIES IN JAPANESE ART HIST 2	4	休講	村 井 則 子	2～4	隔年開講	
	日本美術史概論Ⅰ						
ART375	TOPICS IN JAPANESE ART HISTORY	4	秋	村 井 則 子	2～4	隔年開講	
	日本美術史概論Ⅱ						
ART435	TOPICS IN CHINESE ART HISTORY	4	春	小 林 宏 光	3・4	演習（重）	
	中国美術特講Ⅰ						

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	ART436	CHINESE WOODBLOCK ILLUSTRATION	4	休講	小 林 宏 光	3・4	隔年開講 演習
		中国美術特講Ⅱ					
	ART451	COMPARATIVE ART HISTORY 1	4	休講	HIRASAWA Caroline	3・4	隔年開講 演習
		比較美術史特講Ⅰ					
	ART452	COMPARATIVE ART HISTORY 2	4	秋	HIRASAWA Caroline	3・4	隔年開講 演習
		比較美術史特講Ⅱ					
	ART461	SEMINAR IN ART HISTORY 1	4	秋	林 道 郎	3・4	演習(重)
		美術史演習Ⅰ					
	ART482	SEMINAR IN JAPANESE ART HISTORY	4	秋	村 井 則 子	3・4	演習
		日本美術史特講					
	LIT201	LITERARY GENRES	4	秋	河 野 至 恩	1～3	*2
		英米文学入門					
	LIT202	INTRODUCTION TO THE PERFORMING ARTS	4	秋	ボイド 真理子	1～3	*2
		演劇入門					
	LIT231	INTRODUCTION TO JAPANESE LITERATURE	4	春	* JOHNSON Jeffrey	1～3	*2
		日本文学入門					
	LIT303	CULTURAL ENCOUNTERS AND LITERATURE	4	休講	河 野 至 恩	2～4	隔年開講
		西洋文学概論Ⅰ					
	LIT311	THE BEST OF BRITISH LITERATURE	4	春	ボイド 真理子	2～4	隔年開講
		英文学概論Ⅰ					
	LIT312	20TH-CENTURY BRITISH LITERATURE	4	休講	ボイド 真理子	2～4	隔年開講
		英文学概論Ⅱ					
	LIT320	AMERICAN POETRY	4	秋	WITMER Robert	2～4	隔年開講
		米文学概論Ⅰ					
	LIT322	CONTEMPORARY LITERATURE	4	休講	河 野 至 恩	2～4	隔年開講
		米文学概論Ⅱ					
	LIT324	LITERATURE AND FILM	4	春	* MCCARTHY Paul	2～4	隔年開講
		西洋文学概論Ⅱ					
	LIT331	SURVEY OF JAPANESE LITERATURE 1	4	秋	THOMPSON Mathew	2～4	
		日本文学概論Ⅰ					
LIT332	SURVEY OF JAPANESE LITERATURE 2	4	休講	THOMPSON Mathew	2～4	隔年開講	
	日本文学概論Ⅱ						
LIT344	COMPARATIVE LITERATURE	4	秋	* JOHNSON Jeffrey	2～4		
	比較文学概論						
LIT350	TOPICS IN THE PERFORMING ARTS	4	春	ボイド 真理子	2～4		
	演劇論						
LIT365	TOPICS IN JAPANESE LITERATURE 1	4	休講	STAFF	2～4	隔年開講	
	日本文学研究Ⅰ						
LIT366	TOPICS IN JAPANESE LITERATURE 2	4	秋	* MCCARTHY Paul	2～4	隔年開講	
	日本文学研究Ⅱ						
LIT370	CREATIVE WRITING	4	休講	WITMER Robert	2～4	隔年開講	
	英語表現法						
LIT435	MODERN JAPANESE FICTION 1	4	春	YIU Angela	3・4	隔年開講 演習	
	日本文学特講Ⅰ						
LIT436	MODERN JAPANESE FICTION 2	4	休講	YIU Angela	3・4	隔年開講 演習	
	日本文学特講Ⅱ						
LIT445	SAMURAI IN LITERATURE AND HISTORY	4	秋	THOMPSON Mathew	3・4	隔年開講 演習	
	比較文学特講						
LIT446	MODERN WESTERN LITERATURE	4	春	河 野 至 恩	3・4	隔年開講 演習	
	西洋文学特講						
LIT450	CONTEMPORARY JAPANESE THEATER	4	休講	ボイド 真理子	3・4	隔年開講 演習	
	日本演劇特講						

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	RPH201	INTRODUCTION TO PHILOSOPHY	4	春	ROBOUAM Thierry	1～3	*2
		哲学入門					
	RPH202	FUNDAMENTALS OF RELIGION	4	春	村 上 辰 雄	1～3	*2
		宗教学入門					
	RPH203	RELIGION, CULTURE AND SOCIETY	4	休講	STAFF	1～3	*2
		宗教と文化					
	RPH302	CONTEMPORARY ISSUES IN RELIGION AND SOCIETY	4	秋	*島 田 由 紀	2～4	
		西洋哲学史 I					
	RPH303	THE ENCOUNTER OF RELIGIONS IN THE MODERN WORLD	4	休講	村 上 辰 雄	2～4	隔年開講
		西洋哲学史 II					
	RPH311	RELIGIOUS BIOGRAPHIES:BUDDHA AND CHRIST	4	秋	ROBOUAM Thierry	2～4	
		比較宗教学 I					
	RPH316	INDIAN THOUGHT AND CULTURE 1	4	休講	VELIATH Cyril	2～4	隔年開講
		インド哲学 I					
	RPH335	RELIGION, CONFLICT AND VIOLENCE	4	春	村 上 辰 雄	2～4	
		哲学・宗教学研究 I					
	RPH341	JAPANESE RELIGIONS	4	秋	* GAITANIDIS Ioannis	2～4	
		日本の宗教					
	RPH351	RELIGION AND THE ARTS	4	休講	GARDNER Richard	2～4	
		哲学・宗教学研究 II					
RPH352	JAPANESE RELIGION AND THE ARTS	4	秋	* LEVERING Miriam	2～4		
	哲学・宗教学研究 IV						
RPH361	BUDDHIST TRADITIONS	4	秋	ROBOUAM Thierry	2～4		
	仏教学概論						
RPH401	INDIGENOUS RELIGION	4	秋	村 上 辰 雄	3・4	隔年開講 演習	
	宗教学特講 III						
RPH403	MYTHS AND LEGENDS IN INDIAN ARTISTIC HISTORY	4	休講	VELIATH Cyril	3・4	隔年開講	
	哲学特講						
RPH410	RELIGION, MODERNITY & COLONIALISM	4	休講	村 上 辰 雄	3・4	隔年開講 演習	
	哲学・宗教学研究 III						
RPH414	COMPARATIVE RELIGION AND CULTURE	4	春	*大 森 久 子	3・4	隔年開講 演習	
	比較宗教学 II						
RPH417	INDIAN THOUGHT AND CULTURE 2	4	春	VELIATH Cyril	3・4	隔年開講	
	インド哲学 II						
RPH435	SYMBOL AND RELIGION	4	秋	GARDNER Richard	3・4	隔年開講 演習	
	宗教と象徴						
RPH437	PHILOSOPHICAL APPROACHES TO BUDDHISM	4	春	ROBOUAM Thierry	3・4	演習	
	哲学演習						
RPH444	INDIAN MYSTICISM	4	秋	VELIATH Cyril	3・4	隔年開講 演習	
	インド哲学 III						
RPH455	SACRED SPACE AND TIME	4	休講	GARDNER Richard	3・4	隔年開講 演習	
	宗教学特講 I						
RPH480	CHRISTIANITY AND JAPANESE CULTURE	4	休講	STAFF	3・4	隔年開講 演習	
	宗教学特講 II						
<b>INTERNATIONAL BUSINESS AND ECONOMICS</b>							
IBE200	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	春	浅 野 哲 人	1～3	*3	
	経済原論 I						

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	IBE200	PRINCIPLES OF MICROECONOMICS	4	秋	小 西 祥 文	1～3	*3
		経済原論Ⅰ					
	IBE201	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	春	小 阪 みちる	1～3	*3
		経済原論Ⅱ					
	IBE201	PRINCIPLES OF MACROECONOMICS	4	秋	井 坂 直 人	1～3	*3
		経済原論Ⅱ					
	IBE300	PRINCIPLES OF MANAGEMENT	4	春	HAGHIRIAN Parissa	2～4	
		経営学概論					
	IBE303	MANAGEMENT INFORMATION SYSTEMS	4	秋	* SINGH Mahendra	2～4	
		コンピュータ応用論					
	IBE305	INTRODUCTION TO ACCOUNTING	4	秋	上 西 順 子	2～4	
		会計学入門					
	IBE306	MANAGEMENT ACCOUNTING	4	春	上 西 順 子	2～4	
		管理会計概論					
	IBE310	FINANCIAL MANAGEMENT	4	春	井 坂 直 人	2～4	
		財務管理論					
	IBE311	INTERMEDIATE MICROECONOMICS	4	秋	浅 野 哲 人	2～4	
		経済分析（ミクロ）					
	IBE315	MARKETING	4	春	森 本 真理子	2～4	
		マーケティング論					
	IBE316	PUBLIC ECONOMICS	4	春	小 西 祥 文	2～4	
		公共経済学					
	IBE320	HUMAN RESOURCE MANAGEMENT	4	春	HAGHIRIAN Parissa	2～4	
人事管理論							
IBE322	INTERNATIONAL TRADE	4	春	浅 野 哲 人	2～4		
	国際貿易論						
IBE323	INTERNATIONAL FINANCE	4	秋	小 阪 みちる	2～4		
	国際金融論						
IBE326	MONEY AND BANKING	4	春	井 坂 直 人	2～4		
	金融論						
IBE330	ECONOMIC DEVELOPMENT	4	秋	小 西 祥 文	2～4		
	国際経済開発論						
IBE331	INDUSTRIAL ORGANIZATION	4	秋	岡 田 仁 孝	2～4		
	産業組織論						
IBE340	ECONOMIC STATISTICS	4	春	OZAKI Valerie	2～4	[40名]	
	経済統計学						
IBE345	NGO MANAGEMENT	4	春	* MCJILTON Charles	2～4		
	NGOマネジメント論						
IBE351	INTERNATIONAL MARKETING	4	秋	森 本 真理子	2～4		
	国際マーケティング論						
IBE353	INTERNATIONAL BUSINESS	4	秋	岡 田 仁 孝	2～4		
	比較経営学特講						
IBE356	CONSUMER BEHAVIOR	4	秋	森 本 真理子	2～4	隔年開講	
	消費者行動論						
IBE405	QUANTITATIVE APPROACHES TO MANAGEMENT	4	春	OZAKI Valerie	3・4	[40名] 隔年開講 演習	
	数量経営学						
IBE426	THE RISE OF JAPANESE INDUSTRY	4	春	岡 田 仁 孝	3・4	演習	
	現代日本産業史						
IBE430	ECON SURVEY OF CONTEMP JAPAN	4	秋	小 阪 みちる	3・4	演習	
	現代日本経済論						

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	IBE431	CORPORATE STRATEGY	4	秋	* LIU Simon	3・4	演習
		企業戦略論					
	IBE434	ADVANCED MACROECONOMICS	4	休講	小 阪 みちる	3・4	隔年開講 演習
		マクロ経済学特論					
	IBE435	SEMINAR IN BUSINESS	4	秋	HAGHIRIAN Parissa	3・4	隔年開講 演習
		経営学演習					
	IBE445	MANAGEMENT IN JAPAN	4	秋	HAGHIRIAN Parissa	3・4	演習
		日本経営論					
	IBE455	HUMAN RESOURCE MANAGEMENT IN JAPAN	4	春	* DEBROUX Philippe	3・4	演習
		日本の人事労務管理論					
	IBE462	ECON OF NATURAL RESOURCES & ENVIRONMENT	4	休講	小 西 祥 文	3・4	隔年開講 演習
		環境・資源経済学特講					
	IBE464	ADVERTISING	4	休講	森 本 真理子	3・4	隔年開講, 演習
		マーケティング演習					
	IBE469	INSTITUTIONS & DEVELOPMENT MANAGEMENT	4	春	岡 田 仁 孝	3・4	隔年開講 演習
		インスティテューションと開発経営					
	IBE476	BUSINESS AND ECONOMIC FORECASTING	4	秋	OZAKI Valerie	3・4	[40名] 演習
		経営・経済予測論					
	IBE477	STRATEGIC THINKING	4	秋	浅 野 哲 人	3・4	隔年開講 演習
		ミクロ経済学演習					
	IBE486	TOPICS IN FINANCE	4	秋	井 坂 直 人	3・4	[40名] 隔年開講 演習
		財務管理特講					
	IBE491	ISSUES IN ACCOUNTING	4	春	上 西 順 子	3・4	隔年開講 演習
		会計学特講					
	IBE492	FINANCIAL ACCOUNTING	4	秋	上 西 順 子	3・4	演習
		会計学演習					
	403101	HISTORY OF ECONOMICS 1	2	春	*木 村 雄 一	2～4	(他) 経済学科
経済学史 I							
403102	HISTORY OF ECONOMICS 2	2	秋	*木 村 雄 一	2～4	(他) 経済学科	
	経済学史 II						
407403	ECONOMETRICS	4	秋	出 島 敬 久	2～4	(他) 経済学科	
	計量経済学						
467920	ASIAN ECONOMY 1	2	春	ブテンカラム ジョンジョセフ	2～4	(他) 経済学科	
	アジア開発経済論						
467921	ASIAN ECONOMY 2	2	秋	ブテンカラム ジョンジョセフ	2～4	(他) 経済学科	
	アジア経済成長論						
430801	LOGISTICS	4	秋	荒 木 勉	2～4	隔年開講 (他) 経営学科	
	ロジスティクス						
433300	DIRECT MARKETING	2	秋	新 井 範 子	2～4	[200名] (他) 経営学科	
	ダイレクト・マーケティング						
438410	AUDITING 1	2	春	*町 田 祥 弘	2～4	(他) 経営学科	
	監査論 I						
438420	AUDITING 2	2	秋	*町 田 祥 弘	2～4	(他) 経営学科	
	監査論 II						
<b>SOCIAL STUDIES</b>							
ANT202	CULTURAL AND SOCIAL ANTHROPOLOGY	4	休講	STAFF	1～3	*3	
	文化人類学入門						
ANT220	ANTHROPOLOGY OF JAPAN	4	秋	SLATER David	1～3	*3	
	日本研究概論						
ANT230	CULTURE AND IDENTITY	4	秋	渡 邊 剛 弘	1～3	*3	
	人類学概論						

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	学 科 科 目	ANT309	JAPAN RESEARCH 現代日本社会	4	休講	SLATER David	2~4 隔年開講
		ANT313	VISUAL METHODS IN ANTHROPOLOGY 視覚方法論	4	春	* FEENEY William	2~4
		ANT315	ETHNOGRAPHY 1 文化人類学研究1	4	休講	SLATER David	2~4 隔年開講
		ANT316	ETHNOGRAPHY2 文化人類学研究 2	4	秋	SLATER David	2~4 隔年開講
		ANT317	FIELD METHODS IN CULTUAL ANTHROPOLOGY 文化人類学方法論	4	春	渡 邊 剛 弘	2~4
		ANT341	TOPICS IN ANTHROPOLOGY 人類学特講	4	秋	STAFF	2~4 隔年開講
		ANT350	CULTURE CHANGE 文化変動論	4	秋	STAFF	2~4
		ANT363	ANTHROPOLOGY AND MODERN SOCIETY 人類学と現代社会	4	休講	渡 邊 剛 弘	2~4 隔年開講
		ANT447	ANTHROPOLOGY PRACTICUM 1 文化人類学ゼミ 1	4	春	SLATER David	3・4 隔年開講 演習
		ANT448	ANTHROPOLOGY PRACTICUM 2 文化人類学ゼミ 2	4	休講	SLATER David	3・4 隔年開講 演習
		ANT451	ADVANCED TOPICS IN ANTHROPOLOGY 人類学研究	4	春	* GALBRAITH Patrick	3・4 演習
		ANT461	SEMINAR IN ANTHROPOLOGY 文化人類学演習	4	秋	渡 邊 剛 弘	3・4 演習
		SOC201	INTRODUCTION TO SOCIOLOGY 社会学入門	4	春	WANK David	1~3 *3
		SOC222	INTRODUCTION TO CONTEMPORARY CHINESE SOCIETY 現代中国社会学 I	4	秋	FARRER James	1~4 *3
		SOC223	GLOBALIZATION AND SOCIETY グローバル化と社会	4	春	大 石 奈 々	1~3 *3
		SOC301	SOCIAL THEORIES 社会学理論	4	秋	FARRER James	2~4 隔年開講
		SOC305	SOCIAL STRATIFICATION 比較社会階層論	4	秋	大 石 奈 々	2~4 隔年開講
		SOC312	INTRODUCTION TO FIELD RESEARCH フィールドリサーチ	4	秋	WANK David	2~4
		SOC316	QUALITATIVE RESEARCH METHODS 社会調査方法論	4	春	FARRER James	2~4
		SOC364	CONTEMPORARY JAPANESE SOCIETY 現代日本社会論	4	春	大 石 奈 々	2~4
		SOC365	STATE AND SOCIETY IN CONTEMPORARY CHINA 現代中国社会学 II	4	休講	WANK David	2~4 隔年開講
		SOC403	GLOBAL MIGRATION 現代社会学特講	4	秋	大 石 奈 々	3・4 演習
		SOC439	SOCIOLOGY OF SEXUALITY AND GENDER 家族とジェンダーの社会学	4	春	FARRER James	3・4
		SOC448	SOCIOLOGY OF ECONOMIC LIFE 経済生活の社会学	4	休講	WANK David	3・4 隔年開講 演習
		SOC451	SOCIETY AND POLITICS 社会と政治	4	春	WANK David	3・4 隔年開講 演習



履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	学教科目	HST201	HISTORY OF WESTERN CIVILIZATION 1 西洋歴史 I	4	秋	*MAGYAR Judit	1～3 *1
		HST202	HISTORY OF WESTERN CIVILIZATION 2 西洋歴史II	4	春	*MAGYAR Judit	1～3 *1
		HST251	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 1 日本文化史 I	4	秋	GRAMLICH-OKA Bettina	1～3 *1
		HST252	DEVELOPMENT OF JAPANESE CIVILIZATION 2 日本文化史 II	4	春	SAALER Sven	1～3 *1
		HST261	HISTORY OF CHINESE CIVILIZATION 1 中国史 I	4	春	HESS Christian	1～3 *1
		HST262	HISTORY OF CHINESE CIVILIZATION 2 中国史 II	4	秋	HESS Christian	1～3 *1
		HST300	TOPICS IN HISTORY 史学方法論	4	春	GRAMLICH-OKA Bettina	2～4 (重)
		HST308	HISTORY OF MODERN EUROPE ヨーロッパ現代史	4	休講	STAFF	2～4 隔年開講
		HST352	JAPANESE WOMEN'S HISTORY 日本女性史	4	春	GRAMLICH-OKA Bettina	2～4
		HST353	MODERN JAPAN 日本近代史	4	休講	SAALER Sven	2～4
		HST354	HISTORY OF JAPANESE FOREIGN RELATIONS 日本外交史概論	4	秋	SAALER Sven	2～4 隔年開講
		HST412	READINGS IN EUROPEAN SOURCES 歴史学講読	4	休講	STAFF	3・4 隔年開講 演習
		HST439	ISSUES IN JAPANESE THOUGHT 日本思想史	4	休講	GRAMLICH-OKA Bettina	3・4 隔年開講 演習
		HST445	RELIGION AND SOCIETY IN JAPAN 日本史演習 I	4	春	*梅 澤 ふみ子	3・4 演習
		HST453	SEMINAR IN MODERN JAPANESE HISTORY 1 日本史演習 II	4	休講	SAALER Sven	3・4 隔年開講 演習
		HST454	SEMINAR IN JAPANESE HISTORY 日本史演習 III	4	秋	GRAMLICH-OKA Bettina	3・4 隔年開講 演習
		HST456	SEMINAR IN MODERN JAPANESE HISTORY 2 日本史演習 IV	4	休講	SAALER Sven	3・4 隔年開講 演習
		HST463	ISSUES IN CHINESE HISTORY アジア史演習	4	春	HESS Christian	3・4 隔年開講 演習
		HST465	SEMINARS IN MODERN EAST ASIAN HISTORY 東アジア近現代史	4	休講	HESS Christian	3・4 隔年開講 演習
		HST466	MODERN KOREAN HISTORY 朝鮮半島の近代史	4	秋	*CAPRIO Mark	3・4
		HST471	THE EUROPEAN POWERS AND EAST ASIA 外交史演習	4	春	*SPANG Christian	3・4 隔年開講 演習
		HST475	SEMINAR IN COMPARATIVE HISTORY 比較歴史演習	4	休講	STAFF	3・4 隔年開講 演習
		160711	PROBLEMS IN HISTORY 歴史学をめぐる諸問題	2	春	コーディネーター 豊田 浩志	3・4 (他) 史学科 (重) 輪講
165814	CONFUCIAN ETHICS IN THE CHOSON ERA 東洋史特講 (朝鮮伝統社会と儒教倫理)	2	休講	山内 弘一	2～4 (他) 史学科 (重)		
506608	TOPICS IN AMERICAN HISTORY I 米国史特講 I	2	春	小塩 和人	2～4 (他) 英語学科 (重) 旧「米国史特講」		
506609	TOPICS IN AMERICAN HISTORY II 米国史特講 II	2	秋	小塩 和人	2～4 (他) 英語学科 (重) 旧「米国史特講」		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目	POL201	THEORIES AND THEMES OF CONTEMPORARY POLITICS	4	秋	中野 晃 一	1～3	*3
		政治学入門					
	POL205	INTRODUCTION TO INT'L RELATIONS	4	春	安野 正 士	1～3	*3
		国際関係論入門					
	POL210	INTRODUCTION TO COMPARATIVE POLITICS	4	秋	伊藤 毅	1～3	*3
		比較政治学入門					
	POL301	CLASSICAL WESTERN POLITICAL THEORY	4	秋	中野 晃 一	2～4	隔年開講
		西洋政治思想 I					
	POL305	MODERN WESTERN POLITICAL THEORY	4	休講	中野 晃 一	2～4	隔年開講
		西洋政治思想 II					
	POL315	THEORIES OF NGOS	4	秋	* ROSSITTO Sarajejan	2～4	
		NGO論					
	POL319	JAPANESE FOREIGN POLICY	4	休講	安野 正 士	2～4	隔年開講
		日本の外交政策					
	POL321	JAPANESE GOVERNMENT AND POLITICS	4	春	中野 晃 一	2～4	
		日本の政治					
	POL341	SOUTHEAST ASIAN POLITICS	4	春	伊藤 毅	2～4	
		東南アジアの政治と社会					
	POL354	INTERNATIONAL POLITICAL ECONOMY	4	春	*杉之原 真子	2～4	
		国際政治機構					
POL355	ENVIRONMENT POLITICS OF AGRICULTURE	4	秋	伊藤 毅	2～4	隔年開講	
	食糧と農業の環境政治学						
POL376	REGIONAL SECURITY IN NORTHEAST ASIA	4	休講	安野 正 士	2～4	隔年開講	
	北東アジアの安全保障						
POL405	SEMINAR IN POLITICAL SCIENCE	4	秋	* MCNEILL David	3・4	演習	
	政治学演習						
POL414	NATIONALISM, CITIZENSHIP, AND DEMOCRACY IN JAPAN	4	休講	安野 正 士	3・4	隔年開講 演習	
	日本の政治演習 I						
POL422	COMPARATIVE POLITICS OF ADVANCED INDUSTRIAL DEMOCRACIES	4	春	中野 晃 一	3・4	隔年開講 演習	
	日本の政治演習 II						
POL427	INTERNATIONAL RELATIONS THEORY	4	春	安野 正 士	3・4	隔年開講 演習	
	国際関係論特講						
POL429	INTERNATIONAL ORGANIZATION AND LAW	4	秋	STAFF	3・4	演習	
	国際政治機構と法						
POL440	POLITICAL ECONOMY OF ADVANCED INDUSTRIAL STATES	4	秋	*井口 正彦	3・4	演習	
	国際政治経済論演習						
POL441	POLITICAL ECONOMY OF DEVELOPMENT	4	休講	伊藤 毅	3・4	隔年開講 演習	
	開発政治経済論演習						
POL460	COMPARATIVE POLITICS OF POST-COMMUNIST STATES	4	休講	安野 正 士	3・4	隔年開講 演習	
	比較政治学演習						
604522	SEMINAR (INTERNATIONAL RELATIONS A)	4	秋	WESSELS David	3・4	(他) 国際関係副専攻 (重) 演習 (国際関係論A)	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	学 科 科 目	<b>JAPANESE LANGUAGE PEDAGOGY</b>						
		LNG210	INTRODUCTION TO LINGUISTICS 言語学入門	4	秋	本 橋 辰 至	1～4	*4
		LNG301	INTRODUCTION TO JAPANESE LINGUISTICS 日本語言語学	4	春	本 橋 辰 至	2～4	
		LNG302	HISTORY OF THE JAPANESE LANGUAGE 日本語史	4	秋	本 橋 辰 至	2～4	
		LNG452	TOPICS IN LINGUISTICS 言語学諸論特講	4	春	本 橋 辰 至	3・4	演習
		<b>学科学目としても認められる GS 科目</b>						
		COM211	COMPUTER STUDIES 1 コンピュータ概論Ⅰ	2	春	* BOSSIEUX Eric	1～4	*4 [40名] Aクラス
		COM211	COMPUTER STUDIES 1 コンピュータ概論Ⅰ	2	春	* ASHTON Hugh	1～4	*4 [40名] Bクラス
		COM212	COMPUTER STUDIES 2 コンピュータ概論Ⅱ	2	春	* ASHTON Hugh	1～4	*4 [40名]
		COM213	COMPUTER STUDIES 3 コンピュータ概論Ⅲ	2	秋	* BOSSIEUX Eric	1～4	*4 [40名] Aクラス
		COM213	COMPUTER STUDIES 3 コンピュータ概論Ⅲ	2	秋	* BOSSIEUX Eric	1～4	*4 [40名] Bクラス
		COM214	COMPUTER STUDIES 4 コンピュータ概論Ⅳ	2	秋	* BOSSIEUX Eric	1～4	*4 [40名]
		ENV131	ENVIRONMENTAL ISSUES 1 環境科学Ⅰ	4	秋	* CAVASIN Nathalie	1～4	*4
		GEO201	HUMAN GEOGRAPHY 人文地理学	4	秋	* CAVASIN Nathalie	1～4	*4
		GEO202	GEOGRAPHY 地理学	4	春	* CAVASIN Nathalie	1～4	*4
		MTH101	COLLEGE MATHEMATICS 数学	4	春	* 村 上 純 子	1～4	*4
		MTH111	MATHEMATICS AND STATISTICS FOR BUSINESS AND ECONOMICS 経済・経営数学概論	4	春	* 村 上 純 子	1～4	*4 [40名]
		MTH111	MATHEMATICS AND STATISTICS FOR BUSINESS AND ECONOMICS 経済・経営数学概論	4	秋	OZAKI Valerie	1～4	*4 [40名]

- \*1 General Studies Distribution Course (Legacy of the Past)  
 \*2 General Studies Distribution Course (Cultural Traditions)  
 \*3 General Studies Distribution Course (Contemporary World)  
 \*4 General Studies Course (Elective Courses)

(重) 重複履修可能科目

サマーセッション科目（国際教養学部）

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科科目	ARZ320	JAPANESE ART 日本美術論	3	夏期 集中	STAFF	2～4	7月～8月開講
		IBZ415	CONTEMPORARY JAPANESE ECONOMY 現代日本経済史	3	夏期 集中	STAFF	2～4	7月～8月開講
		IBZ435	DEVELOPMENT ISSUES: ASIA AND THE WORLD アジアと世界の開発問題	3	夏期 集中	STAFF	2～4	7月～8月開講
		IBZ446	JAPANESE BUSINESS AND MANAGEMENT 日本経営論	3	夏期 集中	STAFF	2～4	7月～8月開講
		HSZ310	JAPANESE HISTORY: EDO AND TOKYO 日本文化史	3	夏期 集中	STAFF	2～4	7月～8月開講
		LIZ333	JAPANESE LITERATURE AND THE CITY 日本文学論Ⅰ	3	夏期 集中	STAFF	2～4	7月～8月開講
		LIZ440	JAPANESE THEATER 日本文学論Ⅱ	3	夏期 集中	STAFF	2～4	7月～8月開講
		POZ300	CONTEMPORARY JAPANESE POLITICS 現代日本政治論	3	夏期 集中	STAFF	2～4	7月～8月開講
		RPZ330	SURVEY OF JAPANESE RELIGIONS 日本宗教概論	3	夏期 集中	STAFF	2～4	7月～8月開講
		SOZ410	FOUNDATIONS OF EAST ASIAN CULTURE 社会学特講（中国の社会）	3	夏期 集中	STAFF	2～4	7月～8月開講
		SOZ470	CONTEMPORARY JAPANESE SOCIETY 社会学特講（日本の社会）	3	夏期 集中	STAFF	2～4	7月～8月開講
		SOZ430	JAPANESE POPULAR CULTURE 日本ポピュラーカルチャー論	3	夏期 集中	STAFF	2～4	7月～8月開講
		JSZ200	JAPANESE STUDIES 日本学	1	夏期 集中	STAFF	1～4	6月～7月開講 他学部生履修不可

言語教育研究センター開講の外国語

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
<b>JAPANESE LANGUAGE PROGRAM</b>							
	JPN100	BASIC JAPANESE 基礎日本語	2	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN111	JAPANESE 1 日本語 I	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN112	JAPANESE 2 日本語 II	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN150	JAPANESE M 1 日本語M I	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN180	INTENSIVE JAPANESE 1 集中日本語 I	8	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN200	JAPANESE M 2 日本語M II	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN211	JAPANESE 3 日本語 III	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN212	JAPANESE 4 日本語 IV	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN250	JAPANESE M3 日本語M III	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN270	INTENSIVE JAPANESE 2 集中日本語 II	8	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN280	INTENSIVE JAPANESE 3 集中日本語 III	8	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN311	BUSINESS JAPANESE 1 ビジネス日本語 I	2	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN312	BUSINESS JAPANESE 2 ビジネス日本語 II	2	秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN321	ADVANCED JAPANESE 1 日本語上級 I	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN322	ADVANCED JAPANESE 2 日本語上級 II	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN323	ADVANCED JAPANESE 3 日本語上級 III	2	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN341	READING & WRITING 1 日本語特別講座 I	2	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN342	READING & WRITING 2 日本語特別講座 II	2	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN343	READING & WRITING 3 日本語特別講座 III	2	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN350	COLLEGE SKILLS (JAPANESE) 日本語カレッジ・スキルズ	4	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN351	JAPANESE COMPOSITION 文章表現法	4	春・秋	Japanese instructor	2～4	
	JPN370	INTENSIVE JAPANESE 4 集中日本語 IV	8	春・秋	Japanese instructor	1～4	
	JPN405	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE : THEORY AND PRACTICE 1 英文和訳 I	4	春	*香取芳和	2～4	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
	JPN406	TRANSLATING ENGLISH TO JAPANESE : THEORY AND PRACTICE 2 英文和訳Ⅱ	4	秋	*香 取 芳 和	2~4	
	JPN407	TRANSLATING JAPANESE TO ENGLISH : THEORY AND PRACTICE 和文英訳	4	春・秋	*BULL Sarah	2~4	[40名]
<b>OTHER LANGUAGES</b>							
	CHN101	BASIC CHINESE 1 中国語Ⅰ	2	春	高 橋 由 利 子	1・2	
	CHN101	BASIC CHINESE 1 中国語Ⅰ	2	秋	高 橋 由 利 子	1・2	
	CHN102	BASIC CHINESE 2 中国語Ⅱ	2	春	*ZHANG Tong	1・2	
	CHN102	BASIC CHINESE 2 中国語Ⅱ	2	秋	高 橋 由 利 子	1・2	
	CHN103	INTERMEDIATE CHINESE 1 中国語Ⅲ	2	春	*ZHANG Tong	1・2	
	CHN103	INTERMEDIATE CHINESE 1 中国語Ⅲ	2	秋	*ZHANG Tong	1・2	
	CHN104	INTERMEDIATE CHINESE 2 中国語Ⅳ	2	春	高 橋 由 利 子	1・2	
	CHN104	INTERMEDIATE CHINESE 2 中国語Ⅳ	2	秋	*ZHANG Tong	1・2	
	FRN101	BASIC FRENCH 1 フランス語Ⅰ	2	春	*LUBIN Muriel	1・2	Aクラス
	FRN101	BASIC FRENCH 1 フランス語Ⅰ	2	春	*DELMAIRE Gilles	1・2	Bクラス
	FRN101	BASIC FRENCH 1 フランス語Ⅰ	2	秋	*JAFFREDO Sebastien	1・2	
	FRN102	BASIC FRENCH 2 フランス語Ⅱ	2	春	*DELMAIRE Gilles	1・2	
	FRN102	BASIC FRENCH 2 フランス語Ⅱ	2	秋	*LUBIN Muriel	1・2	Aクラス
	FRN102	BASIC FRENCH 2 フランス語Ⅱ	2	秋	*DELMAIRE Gilles	1・2	Bクラス
	FRN103	INTERMEDIATE FRENCH 1 フランス語Ⅲ	2	春	*COHEN Jacqueline	1・2	Aクラス
	FRN103	INTERMEDIATE FRENCH 1 フランス語Ⅲ	2	春	*JAFFREDO Sebastien	1・2	Bクラス
	FRN103	INTERMEDIATE FRENCH 1 フランス語Ⅲ	2	秋	*DELMAIRE Gilles	1・2	
	FRN104	INTERMEDIATE FRENCH 2 フランス語Ⅳ	2	春	*JAFFREDO Sebastien	1・2	
	FRN104	INTERMEDIATE FRENCH 2 フランス語Ⅳ	2	秋	*COHEN Jacqueline	1・2	Aクラス
	FRN104	INTERMEDIATE FRENCH 2 フランス語Ⅳ	2	秋	*JAFFREDO Sebastien	1・2	Bクラス
	FRN202	ADVANCED FRENCH 2 フランス語Ⅵ	2	秋	*LUBIN Muriel	1・2	

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
	SPN101	BASIC SPANISH 1	2	春	* ISABEL GALA Carlos	1・2	
		イスパニア語Ⅰ					
	SPN101	BASIC SPANISH 1	2	秋	* ISABEL GALA Carlos	1・2	Aクラス
		イスパニア語Ⅰ					
	SPN101	BASIC SPANISH 1	2	秋	*板垣 サラゲバラ	1・2	Bクラス
		イスパニア語Ⅰ					
	SPN102	BASIC SPANISH 2	2	春	*板垣 サラゲバラ	1・2	Aクラス
		イスパニア語Ⅱ					
	SPN102	BASIC SPANISH 2	2	春	* ISABEL GALA Carlos	1・2	Bクラス
		イスパニア語Ⅱ					
	SPN102	BASIC SPANISH 2	2	秋	* ISABEL GALA Carlos	1・2	
		イスパニア語Ⅱ					
	SPN103	INTERMEDIATE SPANISH 1	2	春	* 柏 木 典 子	1・2	[40名]
		イスパニア語Ⅲ					
	SPN103	INTERMEDIATE SPANISH 1	2	秋	*板垣 サラゲバラ	1・2	Aクラス
		イスパニア語Ⅲ					
SPN103	INTERMEDIATE SPANISH 1	2	秋	* ISABEL GALA Carlos	1・2	Bクラス	
	イスパニア語Ⅲ						
SPN104	INTERMEDIATE SPANISH 2	2	春	* ISABEL GALA Carlos	1・2	Aクラス	
	イスパニア語Ⅳ						
SPN104	INTERMEDIATE SPANISH 2	2	春	*板垣 サラゲバラ	1・2	Bクラス	
	イスパニア語Ⅳ						
SPN104	INTERMEDIATE SPANISH 2	2	秋	* 柏 木 典 子	1・2	[40名]	
	イスパニア語Ⅳ						
SPN201	ADVANCED SPANISH 1	2	春	*板垣 サラゲバラ	1・2		
	イスパニア語Ⅴ						
SPN202	ADVANCED SPANISH 2	2	秋	*板垣 サラゲバラ	1・2		
	イスパニア語Ⅵ						

(注) 日本語、中国語、フランス語、イスパニア語については上記一覧表に記載されている科目を履修すること。  
これ以外の外国語科目を履修希望の場合は、学事センター窓口で相談すること。

# 8 理工学部 (08年次生以降)

理工学部の学生諸君へ・理工学部共通科目

物質生命理工学科

機能創造理工学科

情報理工学科

理工学部合併科目一覧

学部  
共通

物質  
生命

機能  
創造

情

報

合併  
一覧



---

# 理工学部 of 学生諸君へ (13 年次生以降)

---

## 1. 理工学部の構成

本学理工学部は、「理学」と「工学」の融合による「複合知」を習得し、「人間・環境支援」をモットーとして、自然環境と調和した人間社会の実現に向けて積極的に取り組み、また知識基盤社会に十分に適応できる学生を育成するため、下記の3学科で構成されている。

- 物質生命理工学科
- 機能創造理工学科
- 情報理工学科

物質生命理工学科は「自然と融和した新しい物質観と生命観の教授」、機能創造理工学科は、「地球環境や人間環境への貢献に資する“もの”を実現(創造)する叡智の教授」、情報理工学科は、「“情報”を通して人間と社会に対する深い理解力の教授」を特色とした教育を行う。

本学では全学共通科目と学科科目に分けて授業科目が開設され、学生諸君はそのおのおのについて規定を満たすように履修しなければならない。しかしながら本来大学は自ら学んで学問を身につける場であるので、履修の内容については各自が主体的に計画を立てて、責任をもって勉学することが大切である。

## 2. 全学共通科目について

全学共通科目は、学部学科の専門分野にのみとられることなく、広い視野に立って現在と将来を洞察することのできる人間の形成を目的として設けられている。そのため人文、社会および自然科学の3分野の科目を修めることができるように配慮されている。とくに自然科学、工業技術が人間の生活に及ぼす影響が広汎かつ重要になっている現代において、理工学部に進学しようとする者は、その専門的立場での社会的責任を果たすために、人間と社会およびそれらを取りまく環境に対する健全な価値観と判断力とを必要とする。それ故全学共通科目を偏りなく学習することに、積極的な意義を見いだしてもらいたい。

### ① 外国語について

大学での科学・技術の勉学が進むにつれて、外国の教科書・文献を読む必要にせまられる。また外国語によって研究成果を発表しなければならない機会もある。さらに卒業後はどの方向に進み、どの分野で働くにしても外国語は一層必要となるであろう。それは科学・技術の国際性に由来するものであり、その傾向は今後ますます強くなるであろう。しかしながら外国語の重要なことはこのような実用的な理由だけでなく、知性と感受性の豊かさという科学・技術者にとって欠くことのできない性格の形成にも役立つからである。

本学は国際間のかけ橋たるべき抱負をもち、強力な教授団により独自の外国語教育のカリキュラムを制定している。諸君はこの有利な条件を積極的に利用して、記憶力の旺盛な大学生時代に外国語を身につけ、将来に悔いを残さぬようにしてほしい。

また第2外国語としては西欧諸国の言語だけでなく、中国語、コリア語、フィリピン語、インドネシア語などのアジア諸国語を学ぶことも意義あることである。

### ② 保健体育について

健康の維持と向上が重要なことはいままでもないが、とくに理工学部では実験・実習、長時間の演習があり、また卒業後も工場、実験室での作業や、長時間の計算など、強じんな体力・気力が要求されることが多い。それ故、「ウエルネスと身体」および保健体育系選択必修科目の授業に出席するだけでなく、学業に支障のない範囲で課外のスポーツ活動に進んで参加し、体力・気力を充実させ、健康で明朗な生活を送るよう希望する。

## 3. 学科科目について

学科科目は、理工学部の学生が共通に履修すべき科目群の理工共通科目Ⅰ群、Ⅱ群、各学科での学習の中心となる科目群の学科コア科目、各学科の専門科目としての学科専門科目の4種に分類される。これらの中には必修科目、選択必修科目、選択科目と自由科目がある。自由科目は単位を取得しても**卒業単位には算入されない。**

### ① 理工共通科目Ⅰ群

理工共通科目Ⅰ群には、学生諸君が理工学部の学生として見聞を広めるための理工学総論の他、理工学部を学ぶ上での基礎科目を配置した。この群には、「科学技術英語」も配置されている。

### ② 理工共通科目Ⅱ群

理工共通科目Ⅱ群には、各学科の学生諸君が学科コア科目・学科専門科目を学ぶ上で必要な科目群が配置され

ている。

③ 学科コア科目

学科コア科目には、実験実習、卒業研究等、各学科のコアとなる科目群が配置されている。

④ 学科専門科目

学科専門科目は、いくつかの群から構成されている。これらの科目を学生諸君が自分の専門を見つける鍵となる各群の「キーターマ」に沿って履修することにより、学生諸君のキャリアプランを実現可能にしてある。

4. 科学技術英語

理工共通科目 I 群の中に、一連の系統的な科学技術英語科目を配置している。この目的は、英語を実社会で有効に使用して仕事ができる能力を身に付けることにある。外国の文献を読み、国際的な場に論文を発表し、さらに国際会議や各種の契約・交渉等を英語で不自由なく進めるためには、誤解のない明快、簡潔な英語を心がけ、また科学や技術における固有の用語にも習熟しなければならない。

各科目は下表に記すように構成されている。科学技術英語科目のうち、6分野から1科目2単位を、選択必修科目として修得する必要がある。自由科目は**卒業に要する単位には算入されない**が、積極的に履修し、英語を使いこなせる技術者・研究者になってもらいたい。

この一連の科目の中から10単位以上（自由科目の中から6単位以上）を修得し、かつ卒業論文等を英語で作成し卒業する学生には、理工学部から「系統的な科学技術英語教育」修了認定証が授与される。

詳細および手続等については、2014年1月頃の掲示板で確認すること。

科学技術英語の履修年次と内容（詳細な内容はシラバスを参照のこと）

標準履修年次	履修形態	科目名
2年次春	選択必修科目	数学 応用数学 物理 化学 生物 情報
2年次秋 3・4年次春 3・4年次秋	自由科目	科学技術英語（自由科目）の科目名、開講期、担当者等は2014年度履修要覧で確認すること。

注1) 選択必修科目については、人数により履修クラスを調整することがある。

注2) 自由科目については、開始時にレベルテストを行い履修を制限することがある。

5. 大学院について

本学には博士前期・後期課程の大学院が設置されている。博士前期課程2年間を修了すると修士の学位が与えられる。理工学は多岐深遠なので、大学院では学部での基礎的かつ一般的な学習にもとづき、高度の専門教育が行われる。科学技術の高度化とともに、修士あるいは博士の社会需要は伸びつつある。また履修年限の短縮なども検討されている。学部在学中に大学院への進学のこととも考え自分の進路を定めてほしい。

なお、「大学院入学前科目履修制度」により成績優秀な学部生は、大学4年次に理工学研究科があらかじめ指定した科目を履修することができ、本学の大学院進学後、定められた上限単位数の範囲内で入学前単位として認定される。

大学院入学前科目履修制度で履修した科目は、**卒業に必要な単位としては認められない。**

入学前科目履修の詳細については、掲示板で確認すること。

6. 資格について

所定の科目を修得して本学部各学科を卒業することにより、幾つかの資格の取得や受験の条件(の一部)を満たすものがある。主な幾つかのものについては本要覧中で説明する。

① 教職課程について

中学校および高等学校の教員になるためには、教育職員免許状を有していなければならない。本学を卒業し、教育職員免許法に定められている科目を履修し、単位を修得した者は、本人の申請に基づき「中学校教諭1種」および「高等学校教諭1種」免許状が教育委員会により与えられる。

教職課程とは、教育職員免許法により授与される免許状を取得するために履修するコースであり、理工学部では各学科で次表の各教科に関する課程が用意されている。教員免許を取得しようとする学生は、各科目の履修登録とともに、所定の期間に教職課程の履修登録をしなければならない。詳しくは『履修要覧（課程編）』を参照のこと。教職課程に関わる科目の履修には様々な注意点があるので、履修登録の際には各自で十分に確認されたい。理工学部新規教職課程説明会は4月11日（木）10：00～11：30（12-102教室）に行う。

学科	中学校教諭1種	高等学校教諭1種
物質生命理工学科	理科	理科
機能創造理工学科	理科・数学	理科・数学・工業
情報理工学科	数学	数学・情報

## ② 電気主任技術者資格について

電気事業法および関連法令の規定により、経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得した上で所定の実務経験を積むと、電気主任技術者の資格を取得することができる。本学では機能創造理工学科のみが対象である。詳しくは機能創造理工学科の節の「電気主任技術者資格とその取得について」を参照のこと。

## 7. 理工学部早期卒業制度について

本学大学院博士後期課程への進学を目指している者を対象として、早期卒業制度を設けている。早期卒業とは、在学期間（休学期間を除く）が3年以上あり、所定の手続きを経て、3年次終了時または4年次春終了時をもって卒業すること（以下、それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という）を言う。

### ① 早期卒業希望登録の資格と手続き

①-1. 2年次終了時に下記の条件を全て満たしている学生は、早期卒業希望登録が出来る。

- (1) 全学共通科目を、1年次の必修科目全てを含み卒業算入30単位以上修得していること
- (2) 学科科目を、2年次までの必修科目全てを含み卒業算入60単位以上修得していること
- (3) 全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

①-2. 早期卒業希望登録の手続きは下記の通り。

- (1) 3年次開始時に指導を希望する教員の承諾を受けて「卒業研究Ⅰ」を履修登録すると共に、「早期卒業希望登録申請書」を提出する。
- (2) 「早期卒業希望登録申請書」には「卒業研究Ⅰ」の指導教員の承認印を受ける。

①-3. 早期卒業希望登録後は、指導教員から履修指導を受けるとともに、学業の進捗状況を指導教員に随時報告し、適切な指導を受けなければならない。

### ② 早期卒業の判定

下記の条件を全て満たしている学生は、早期卒業判定希望が出来る。

- (1) 本人が早期卒業を希望し、早期卒業希望登録を行なっていること
- (2) 早期卒業時、卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること
- (3) 早期卒業時、全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

### ③ 早期卒業希望取消・卒業時期の変更など

早期卒業希望登録後の希望卒業時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は、次の手続きを行う必要がある。

- (1) 卒業希望時期の変更は、「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けて、[手続]の提出期限までに学科長まで届け出ること
- (2) 早期卒業希望登録の取消は、「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けて、[手続]の期限までに学科長まで届け出ること。

[手続] \*書類の配付および詳細は掲示板で確認して下さい。

提出書類	提出時期	
早期卒業希望登録申請書	3年次の4月1日～4月末日(大学休業日を除く)まで	
早期卒業希望時期変更届出書	3年次の秋履修登録期間まで	
早期卒業希望登録取消届出書	3年次3月卒業取消の場合	3年次の秋履修中止期間まで
	4年次9月卒業取消の場合	4年次の春履修中止期間まで

## 8. 英語コース科目の履修について

理工学部では、2012年秋に英語コース（物質生命理工学科グリーンサイエンスコース、機能創造理工学科グリーンエンジニアリングコース）を開設した。

英語コース以外の学生が英語コース科目の履修を希望する場合について説明する。

### ① 履修可能な科目

理工共通科目及び学科科目の必修科目を除く全ての科目を履修することができる。ただし、実験科目は履修を認めない。英語コース科目で取得した単位は、**6単位まで卒業単位に算入することができる。**

英語コース科目は、「BULLETIN OF INFORMATION -FACULTY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY-（理工学部英語コース履修要覧）」を参照のこと。

### ② 履修の条件と手続き

②-1. 履修にあたっては、下記の条件のいずれか一つを満たしていること。

- (1) TOEFL IB 80点 / PB 550点 / CB 213点 以上
- (2) TOEFL ITP 550点 以上
- (3) TOEIC 730点 以上
- (4) 実用英語技能検定 1級 または 準1級
- (5) 上智大学協定校に交換留学した者

②-2. 履修を希望する学生は、履修登録期間前にLoyola学事センター（教務）掲示板に詳細および履修願フォームが掲出されるのでよく確認すること。

### ③ その他

科学技術英語の自由科目として、英語コース科目の以下の科目の重複履修を認める。この科目については、履修条件をつけない。

- (1) OVERVIEW OF SCIENCE & TECHNOLOGY（理工学総論）
- (2) INTRO. TO SCIENCE & TECHNOLOGY（理工学概論）

# 理工学部共通

## 開講科目一覧表

### 理工共通科目 I 群

履修 科目	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目 理工共通科目 I 群	SCT11401	理工学総論（物質生命理工）	2	春	井 隆 夫 大 増 茂 樹 安 東 善 郎	1	輪講，物質生命理工学科用クラス
	SCT11402	理工学総論（機能創造理工）	2	春	野 克 巳 江 馬 一 築 地 徹 弘 地 徹 浩	1	輪講，機能創造理工学科用クラス
	SCT11403	理工学総論（情報理工）	2	春	萬 代 雅 希 田 村 恭 久 都 平 正 男 平 田 均	1	輪講，情報理工学科用クラス
	SCT11501	理工学概論（物質生命理工）	2	秋	小 林 健一 橋 本 一郎 剛	1	輪講，物質生命理工学科用クラス
	SCT11502	理工学概論（機能創造理工）	2	秋	高 尾 智 明 高 井 健 一 東 善 郎	1	輪講，機能創造理工学科用クラス
	SCT11503	理工学概論（情報理工）	2	秋	伊 藤 潔 角 皆 宏 笹 川 展 新 倉 貴 和 保 孝 川 中 孝 川 端 彰 亮	1	輪講，情報理工学科用クラス
	SCT11600	数学A I（線型代数）	2	春	田 原 秀 敏	1	物質生命理工学科クラス
	SCT11600	数学A I（線型代数）	2	春	武 藤 康 彦	1	機能創造理工学科クラス
	SCT11600	数学A I（線型代数）	2	春	平 田 均	1	情報理工学科クラス
	SCT11700	数学B I（微分積分）	2	春	後 藤 聡 史	1	物質生命理工学科クラス
	SCT11700	数学B I（微分積分）	2	春	申 鉄 龍	1	機能創造理工学科クラス
	SCT11700	数学B I（微分積分）	2	春	五 味 靖	1	情報理工学科クラス
	SCT11800	数学演習I	1	春	後 藤 聡 史 田 原 秀 敏	1	物質生命理工学科クラス
	SCT11800	数学演習I	1	春	武 藤 康 彦 申 鉄 龍	1	機能創造理工学科クラス
	SCT11800	数学演習I	1	春	五 味 靖 平 田 均	1	情報理工学科クラス
	SCT10700	基礎物理学	2	春	*伊 藤 直 紀	1	高校「物理II」未履修者向け クラス，注1
	SCT10700	基礎物理学	2	春	小田切 丈	1	物質生命理工学科1クラス，注2
	SCT10700	基礎物理学	2	春	大 槻 東 巳	1	物質生命理工学科2クラス，注2
	SCT10700	基礎物理学	2	春	桑 原 英 樹	1	機能創造理工学科1クラス，注2
	SCT10700	基礎物理学	2	春	平 野 哲 文	1	機能創造理工学科2クラス，注2
	SCT10700	基礎物理学	2	春	高 柳 和 雄	1	情報理工学科1クラス，注2
	SCT10700	基礎物理学	2	春	炭 親 良	1	情報理工学科2クラス，注2
	SCT10800	基礎化学	2	春	大 井 隆 夫	1	物質生命理工学科1クラス，注2
	SCT10800	基礎化学	2	春	板 谷 清 司	1	物質生命理工学科2クラス，注2
	SCT10800	基礎化学	2	春	藤 田 正 博	1	機能創造理工学科1クラス，注2
	SCT10800	基礎化学	2	春	竹 岡 裕 子	1	機能創造理工学科2クラス，注2
	SCT10800	基礎化学	2	春	長 尾 宏 隆	1	情報理工学科1クラス，注2
	SCT10800	基礎化学	2	春	堀 越 智	1	情報理工学科2クラス，注2

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT10900	基礎生物学	2	春	川口 眞 理	1	物質生命理工学科1クラス, 注2
		SCT10900	基礎生物学	2	春	小林 健一郎	1	物質生命理工学科2クラス, 注2
		SCT10900	基礎生物学	2	春	牧野 修	1	機能創造理工学科
		SCT10900	基礎生物学	2	春	笹川 展 幸	1	情報理工学科1クラス, 注2
		SCT10900	基礎生物学	2	春	新倉 貴 子	1	情報理工学科2クラス, 注2
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	林 等	1	物質生命理工学科1クラス, 注2
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	宮本 裕一郎	1	物質生命理工学科2クラス, 注2
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	伊藤 潔	1	機能創造理工学科1クラス, 注2
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	川端 亮	1	機能創造理工学科2クラス, 注2
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	川中 彰	1	情報理工学科1クラス, 注2
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	山中 高 夫	1	情報理工学科2クラス, 注2
		SCT11900	理工基礎実験・演習	1	春	林謙介 他	1	物質生命理工学科用クラス
		SCT11900	理工基礎実験・演習	1	春	林謙介 他	1	機能創造理工学科用クラス
SCT11900	理工基礎実験・演習	1	春	林謙介 他	1	情報理工学科用クラス		
選択必修科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT51300	科学技術英語(数学)	2	休講		2	2014年度開講
		SCT51300	科学技術英語(数学)	2	休講		2	
		SCT51400	科学技術英語(応用数学)	2	休講		2	
		SCT51400	科学技術英語(応用数学)	2	休講		2	
		SCT51500	科学技術英語(物理)	2	休講		2	
		SCT51500	科学技術英語(物理)	2	休講		2	
		SCT51600	科学技術英語(化学)	2	休講		2	
		SCT51600	科学技術英語(化学)	2	休講		2	
		SCT51700	科学技術英語(生物)	2	休講		2	
		SCT51700	科学技術英語(生物)	2	休講		2	
		SCT51800	科学技術英語(情報)	2	休講		2	
SCT51800	科学技術英語(情報)	2	休講		2			
自由科目	理工共通科目Ⅰ群		科学技術英語(各種)	2			2~4	2014年度開講 各科目の詳細は2014年度履修要覧を参照すること。
		SCT82100	電気法規と施設管理	2	秋	*森田 潔	3・4	
		SCT82200	電気通信法規	2	秋	*魚留 元章	3・4	
		SCT82300	電力工学設計および製図	2	春	*阿曾 俊幸	3・4	[60名] 135分授業
		SCT82500	電気電子工学実験Ⅳ	1	休講	高尾 智明 中村 一也	3・4	夏期集中 「電気電子工学実験Ⅴ」と隔年交互開講
		SCT82600	電気電子工学実験Ⅴ	1	春	宮武 昌史 谷 貝 剛	3・4	夏期集中 「電気電子工学実験Ⅳ」と隔年交互開講
		SCT11100	基礎物理実験・演習	1	春	江馬 一弘 他	2~4	夏期集中, 隔年交互開講
		SCT82700	生物学実験	1	休講		2~4	夏期集中, 隔年交互開講

(注1) 高校での「物理Ⅱ」未履修者向けのクラスである。このクラスの履修については理工学部からの指示に従うこと。

(注2) 配当年次以降の学生も、クラス指定に従うこと。

履修度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
自由科目	理工群 I 理工共通科目	N99207	海外短期研修 (サンタクララ大学)	2	休講	理工学部教員	1~4	注1, 2, 3, 4
		N99208	海外短期研修 (ノースカロライナ大学)	2	秋	理工学部教員	1~4	注1, 2, 3

- (注1) 研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。卒業に要する単位には算入されない。
- (注2) 短期研修に係る参加資格、申し込み期間等詳細については、国際連携室発行の「留学手引き」および掲示板等を参照すること。
- (注3) 「系統的科学技術英語教育」修了認定証授与条件の自由科目として、単位は算入できる。
- (注4) 休講のサンタクララ大学に替わるプログラムについて決定次第掲示板で案内する。

理工共通科目Ⅱ群

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工共通科目Ⅱ群	SCT66800	分子生物学	2	秋	林 謙 介	1	○物生
		SCT60500	無機化学 (分析化学)	2	秋	早 下 隆 士	1	○物生
		SCT60600	有機化学 (有機分子)	2	秋	増 山 芳 郎	1	○物生
		SCT67200	基礎物理学Ⅱ	2	秋	足 立 匡	1	○物生, △機能
		SCT67000	数学AⅡ (線型空間論)	2	秋	中 島 俊 樹	1	
		SCT67100	数学演習Ⅱ	1	秋	平 田 均	1	各学科1クラス
		SCT67100	数学演習Ⅱ	1	秋	都 築 正 男	1	各学科2クラス
		SCT67300	プログラミング演習	1	秋	伊呂原 隆	1・2	情報理工学科生は履修不可
		SCT67300	プログラミング演習	1	秋	高 岡 詠 子	1・2	情報理工学科生は履修不可
		SCT67900	数学BⅡ (多変数微積)	2	秋	加 藤 剛	1・2	物質生命理工学科クラス
		SCT67900	数学BⅡ (多変数微積)	2	秋	*佐 藤 美 洋	1・2	機能創造理工学科クラス
		SCT67900	数学BⅡ (多変数微積)	2	秋	大 城 佳奈子	1・2	情報理工学科クラス, □情報
		SCT60200	微分方程式の基礎	2	秋	田 原 秀 敏	1・2	物質生命理工学科クラス
		SCT60200	微分方程式の基礎	2	秋	*笹 川 徹 史	1・2	機能創造理工学科クラス
		SCT60200	微分方程式の基礎	2	秋	都 築 正 男	1・2	情報理工学科クラス, □情報
		SCT60300	現代物理の基礎	2	秋	小田切 丈 *伊 藤 直 紀	1・2	輪講, ○物生
		SCT68100	電気回路Ⅰ	2	秋	中 村 一 也	1・2	機能創造理工学科クラス, △機能
		SCT68100	電気回路Ⅰ	2	秋	高 橋 浩	1・2	情報理工学科・物質生命理工 学科クラス, □情報
		SCT67800	自然科学のための数学	2	休講	久 世 信 彦 星 野 正 光	2	2014年度開講
		SCT65200	物理化学 (平衡・速度論)	2	春	久 世 信 彦	2	
		SCT62200	分子遺伝学	2	春	安 増 茂 樹 牧 野 修	2	輪講
		SCT64800	原子・分子科学	2	春	岡 田 邦 宏	2	
		SCT65000	無機化学 (無機元素化学)	2	春	長 尾 宏 隆	2	
		SCT65100	有機化学 (有機反応)	2	春	杉 山 徹	2	
		SCT65400	電気化学	2	春	遠 藤 明	2	
		SCT65700	生物化学	2	春	神 澤 信 行	2	
		SCT66700	解析力学	2	春	後 藤 貴 行	2	△機能
		SCT67700	身近な物理学	2	休講	江 馬 一 弘	2	2014年度開講, △機能
		SCT66500	数学CⅠ (統計データ解析)	2	休講	加 藤 剛	2	2014年度開講, □情報
		SCT66600	数学CⅡ (確率統計)	2	休講	加 藤 剛	2	2014年度開講
		SCT62300	細胞生物学	2	秋	林 謙 介	2	
		SCT67600	物理標準と精密計測	2	秋	坂 本 治 久 水 谷 由 宏	2	
		SCT66900	電磁気学ⅡA	2	休講	谷 貝 剛	2	2014年度開講, △機能
		SCT64900	量子物理化学	2	秋	星 野 正 光	2	
		SCT69300	物理化学 (分子科学)	2	休講	南 部 伸 孝	2	2014年度開講
		SCT65300	動物生理学	2	秋	千 葉 篤 彦	2	
		SCT65500	生物有機	2	秋	陸 川 政 弘	2	
		SCT69400	地球科学	2	秋	木川田 喜 一	2	
		SCT67500	情報通信工学の基礎	2	休講	和保 孝夫 他	2	輪講, 2014年度開講, □情報
		SCT68300	熱力学	2	春	足 立 匡	2・3	△機能
		SCT61500	力学 (質点と剛体の力学)	2	春	*佐 藤 美 洋	2・3	
		SCT64300	代数学基礎	2	春	都 築 正 男	2・3	
		SCT64500	幾何学基礎	2	春	*加 藤 昌 英	2・3	

学部共通  
物質生命  
機能創造  
情  
報  
合併一  
覧



履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工共通科目Ⅱ群	SCT68400	機械システム設計の基礎	2	春	鈴木 隆 久森 紀之 渡邊 摩理子	2・3 [100名], △機能
		SCT61700	マテリアルサイエンス	2	春	高井 健一	2・3 △機能
		SCT68500	電磁気学Ⅰ	2	春	坂本 織江	2・3 △機能
		SCT68600	電気回路Ⅱ	2	春	高尾 智明	2・3 [120名], △機能
		SCT62600	工業熱力学	2	春	鈴木 隆	2・3 △機能
		SCT62900	流体力学	2	春	築地 徹浩	2・3 △機能
		SCT68900	量子力学入門	2	春	坂間 弘	2・3 △機能
		SCT60800	複素関数論	2	春	中筋 麻貴	2・3 各学科1クラス, □情報
		SCT60800	複素関数論	2	春	大城 佳奈子	2・3 各学科2クラス, □情報
		SCT61100	情報生物学の基礎	2	春	笹川 展幸 新倉 貴子	2・3 輪講, □情報
		SCT62100	数値計算法	2	春	*曾我部 潔	2・3 各学科1クラス, □情報
		SCT62100	数値計算法	2	春	*笹川 徹史	2・3 各学科2クラス, □情報
		SCT64200	デジタル回路	2	春	和保 孝夫	2・3 □情報
		SCT64700	オペレーションズリサーチ	2	春	伊呂原 隆	2・3 □情報
		SCT61300	工業材料・加工の基礎	2	秋	鈴木 啓史	2・3
		SCT61400	電子回路	2	秋	田中 衛	2・3
		SCT61400	電子回路	2	休講	菊池 昭彦	3 2015年度開講, △機能
		SCT61600	テンソル解析の基礎	2	秋	長嶋 利夫	2・3
		SCT63500	コンピュータネットワーク	2	秋	小川 将克	2・3
		SCT64000	電磁気測定	2	秋	炭 親良	2・3
		SCT64100	集積回路の基礎	2	秋	和保 孝夫	2・3
		SCT69100	代数学Ⅰ(群論)	2	秋	五味 靖	2・3
		SCT69200	幾何学Ⅰ(微分幾何)	2	秋	辻 元	2・3
		SCT68800	計算機援用電気・電子工学	2	休講	宮 武昌史	2・3 2014年度開講
		SCT62000	制御基礎	2	秋	武藤 康彦	2・3 △機能
		SCT68700	電磁気学ⅡB	2	秋	黒江 晴彦	2・3 △機能
		SCT62700	材料力学の基礎	2	秋	末益 博志	2・3 △機能
		SCT62800	機械力学	2	秋	竹原 昭一郎	2・3 △機能
		SCT63100	電子物性工学	2	秋	岸野 克巳	2・3 △機能
		SCT69000	統計力学	2	秋	後藤 貴行	2・3 △機能
		SCT68200	フーリエ・ラプラス解析	2	秋	平田 均	2・3 各学科1クラス, □情報
		SCT68200	フーリエ・ラプラス解析	2	秋	中筋 麻貴	2・3 各学科2クラス, □情報
		SCT63600	データ構造とアルゴリズム	2	秋	宮本 裕一郎	2・3 □情報
		SCT63700	データベース	2	秋	高岡 詠子	2・3 [85名], □情報
		SCT63800	プログラミング言語論	2	秋	川端 亮	2・3 □情報
		SCT63900	デジタル信号処理	2	秋	荒井 隆行	2・3 [90名], □情報
		SCT63200	電磁波工学	2	春	下村 和彦	3
		SCT68000	半導体物理の基礎	2	春	野村 一郎	3 △機能
		SCT69500	知的財産権	2	春	*川北 喜十郎	2~4

(注) 備考欄の○物生△機能□情報はそれぞれの学科の選択科目を表す。

# 理工学部 of 学生諸君へ (08~12 年次生)

## 1. 理工学部の構成

本学理工学部は、「理学」と「工学」の融合による「複合知」を習得し、「人間・環境支援」をモットーとして、自然環境と調和した人間社会の実現に向けて積極的に取り組み、また知識基盤社会に十分に適応できる学生を育成するため、下記の3学科で構成されている。

- 物質生命理工学科
- 機能創造理工学科
- 情報理工学科

物質生命理工学科は「自然と融和した新しい物質観と生命観の教授」、機能創造理工学科は、「地球環境や人間環境への貢献に資する“もの”を実現(創造)する叡智の教授」、情報理工学科は、「“情報”を通して人間と社会に対する深い理解力の教授」を特色とした教育を行う。

本学では全学共通科目と学科科目に分けて授業科目が開設され、学生諸君はそのおのおのについて規定を満たすように履修しなければならない。しかしながら本来大学は自ら学んで学問を身につける場であるので、履修の内容については各自が主体的に計画を立てて、責任をもって勉学することが大切である。

## 2. 全学共通科目について

全学共通科目は、学部学科の専門分野にのみとられることなく、広い視野に立って現在と将来を洞察することのできる人間の形成を目的として設けられている。そのために人文、社会および自然科学の3分野の科目を修めることができるように配慮されている。とくに自然科学、工業技術が人類の生活に及ぼす影響が広汎かつ重要になっている現代において、理工学部に学ぼうとする者は、その専門的立場での社会的責任を果たすために、人間と社会およびそれらを取りまく環境に対する健全な価値観と判断力を必要とする。それ故全学共通科目を偏りなく学習することに、積極的な意義を見いだしてもらいたい。

### ① 外国語について

大学での科学・技術の勉学が進むにつれて、外国の教科書・文献を読む必要にせまられる。また外国語によって研究成果を発表しなければならない機会もある。さらに卒業後はどの方向に進み、どの分野で働くにしても外国語は一層必要となるであろう。それは科学・技術の国際性に由来するものであり、その傾向は今後ますます強くなるであろう。しかしながら外国語の重要なことはこのような実用的な理由だけでなく、知性と感受性の豊かさという科学・技術者にとって欠くことのできない性格の形成にも役立つからである。

本学は国際間のかけ橋たるべき抱負をもち、強力な教授団により独自の外国語教育のカリキュラムを制定している。諸君はこの有利な条件を積極的に利用して、記憶力の旺盛な大学生時代に外国語を身につけ、将来に悔いを残さぬようにしてほしい。

また第2外国語としては西欧諸国の言語だけでなく、中国語、コリア語、フィリピン語、インドネシア語などのアジア諸国語を学ぶことも意義あることである。

### ② 情報教育について

情報化の時代を迎え、各人がコンピューターに関して最低限の知識を持つとともに、将来高度にコンピューターを使うためにコンピューター言語の基礎を身につけておくことは、望ましいというだけでなく、必要不可欠なものとなりつつある。このことを念頭において「情報リテラシー演習」を受講してもらいたい。

### ③ 保健体育について

健康の維持と向上とが重要なことはいままでもないが、とくに理工学部では実験・実習、長時間の演習があり、また卒業後も工場、実験室での作業や、長時間の計算など、強じんな体力・気力が要求されることが多い。それ故、「ウエルネスと身体」および保健体育系選択必修科目の授業に出席するだけでなく、学業に支障のない範囲で課外のスポーツ活動に進んで参加し、体力・気力を充実させ、健康で明朗な生活を送るように希望する。

## 3. 学科科目について

学科科目は、理工学部の学生が共通に履修するべき科目群の理工共通科目Ⅰ群、Ⅱ群、各学科での学習の中心となる科目群の学科コア科目、各学科の専門科目としての学科専門科目の4種に分類される。これらの中には必修科目、選択必修科目、選択科目と自由科目がある。自由科目は単位を取得しても卒業単位には算入されない。

2013年度より理工学部共通科目、学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して、理工学部共通科目についてはp.417、学科科目についてはそれぞれの「履修上の注意」のページをよく確認すること。

① 理工共通科目Ⅰ群

理工共通科目Ⅰ群には、学生諸君が理工学部の学生として見聞を広めるための理工学総論の他、理工学部を学ぶ上での基礎科目を配置した。この群には、「科学技術英語」も配置されている。

② 理工共通科目Ⅱ群

理工共通科目Ⅱ群には、各学科の学生諸君が学科コア科目・学科専門科目を学ぶ上で必要な科目群が配置されている。

③ 学科コア科目

学科コア科目には、実験実習、ゼミナール、卒業研究等、各学科のコアとなる科目群が配置されている。

④ 学科専門科目

学科専門科目は、いくつかの群と系（情報理工学科を除く）から構成されている。これらの科目を学生諸君が自分の専門を見つける鍵となる「キーテーマ」系に沿って履修することにより、学生諸君のキャリアプランを実現可能にしてある。

#### 4. 科学技術英語

理工共通科目Ⅰ群の中に、一連の系統的な科学技術英語科目を配置している。この目的は、英語を実社会で有効に使用して仕事ができる能力を身に付けることにある。外国の文献を読み、国際的な場に論文を発表し、さらに国際会議や各種の契約・交渉等を英語で不自由なく進めるためには、誤解のない明快、簡潔な英語を心がけ、また科学や技術における固有の用語にも習熟しなければならない。

各科目は下表に記すように構成されている。科学技術英語科目のうち、「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G」からそれぞれ1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得する必要がある。ただし、1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～I」は自由科目で、**卒業に要する単位には算入されない**が、積極的に履修し、英語を使いこなせる技術者・研究者になってもらいたい。

この一連の科目の中から10単位以上（自由科目の中から6単位以上）を修得し、かつ卒業論文等を英語で作成し卒業する学生には、理工学部から「系統的な科学技術英語教育」修了認定証が授与される。

科学技術英語の履修年次と内容（詳細な内容はシラバスを参照のこと）

標準履修年次	履修形態	科目名（主要分野）	内容説明
2年次春	選択必修科目	1A（数学） 1B（応用数学） 1C（物理） 1D（化学） 1E（生物） 1F（情報）	英語で書かれた大学初年度レベルの教科書の講読
2年次秋	選択必修科目	2A（数学） 2B（応用数学） 2C（物理） 2D（化学） 2E（生物） 2F（情報） 2G（環境）	英語で書かれた大学初年度レベルの教科書の講読
3・4年次春	自由科目	3A（Presentation I） 3B（Writing & Listening I） 3C（Sci.& Eng. Course A） 3H（Communication Skills）	
3・4年次秋	自由科目	3E（Presentation II） 3F（Writing & Listening II） 3I1（Qualification Exam）	

注1) 選択必修科目については、人数により履修クラスを調整することがある。

注2) 自由科目については、開始時にレベルテストを行い履修を制限することがある。

「系統的な科学技術英語教育」修了認定証授与条件：

科目単位として合計10単位以上（自由科目の中から6単位以上）を習得し、かつ卒業論文等を英語で作成すること。

詳細および手続等については、2013年1月頃の掲示板で確認すること。

#### 5. 大学院について

本学には博士前期・後期課程の大学院が設置されている。博士前期課程2年間を修了すると修士の学位が与えられる。理工学は多岐深遠なので、大学院では学部での基礎的かつ一般的な学習にもとづき、高度の専門教育が行われる。科学技術の高度化とともに、修士あるいは博士の社会需要は伸びつつある。また履修年限の短縮なども検討されている。学部在学中に大学院への進学のことも考え自分の進路を定めてほしい。

なお、「大学院入学前科目履修制度」により成績優秀な学部生は、大学4年次に理工学研究科があらかじめ指定した科

目を履修することができ、本学の大学院進学後、定められた上限単位数の範囲内で入学前単位として認定される。

大学院入学前科目履修制度で履修した科目は、卒業に必要な単位としては認められない。

入学前科目履修の詳細については、掲示板で確認すること。

## 6. 資格について

所定の科目を修得して本学部各学科を卒業することにより、幾つかの資格の取得や受験の条件(の一部)を満たすものがある。主な幾つかのものについては本要覧中で説明する。

### ① 教職課程について

中学校および高等学校の教員になるためには、教育職員免許状を有していなければならない。本学を卒業し、教育職員免許法に定められている科目を履修し、単位を修得した者は、本人の申請に基づき「中学校教諭1種」および「高等学校教諭1種」免許状が教育委員会により与えられる。

教職課程とは、教育職員免許法により授与される免許状を取得するために履修するコースであり、理工学部では各学科で次表の各教科に関する課程が用意されている。教員免許を取得しようとする学生は、各科目の履修登録とともに、所定の期間に教職課程の履修登録をしなければならない。詳しくは『履修要覧(課程編)』を参照のこと。教職課程に関わる科目の履修には様々な注意点があるので、履修登録の際には各自で十分に確認されたい。新規教職課程ガイダンスは(2年次生以上)3月29日(金)16:00~17:30(3-521教室)に行なう。

学科	中学校教諭1種	高等学校教諭1種
物質生命理工学科	理科	理科
機能創造理工学科	理科・数学	理科・数学・工業
情報理工学科	数学	数学・情報

### ② 電気主任技術者資格について

電気事業法および関連法令の規定により、経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得した上で所定の実務経験を積むと、電気主任技術者の資格を取得することができる。本学では機能創造理工学科のみが対象である。詳しくは機能創造理工学科の節の「電気主任技術者資格とその取得について」を参照のこと。

## 7. 理工学部早期卒業制度について

本学大学院博士後期課程への進学を目指している者を対象として、早期卒業制度を設けている。早期卒業とは、在学期間(休学期間を除く)が3年以上あり、所定の手続きを経て、3年次終了時または4年次春終了時をもって卒業すること(以下、それぞれ3年次3月卒業または4年次9月卒業という)を言う。

### ① 早期卒業希望登録の資格と手続き

①-1. 2年次終了時に下記の条件を全て満たしている学生は、早期卒業希望登録が出来る。

- (1) 全学共通科目を、1年次の必修科目全てを含み卒業算入30単位以上修得していること
- (2) 学科学科科目を、2年次までの必修科目全てを含み卒業算入60単位以上修得していること
- (3) 全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

①-2. 早期卒業希望登録の手続きは下記の通り。

- (1) 3年次開始時に指導を希望する教員の承諾を受けて「卒業研究Ⅰ」を履修登録すると共に、「早期卒業希望登録申請書」を提出する。
- (2) 「早期卒業希望登録申請書」には「卒業研究Ⅰ」の指導教員の承認印を受ける。

①-3. 早期卒業希望登録後は、指導教員から履修指導を受けるとともに、学業の進捗状況を指導教員に随時報告し、適切な指導を受けなければならない。

### ② 早期卒業の判定

下記の条件を全て満たしている学生は、早期卒業判定希望が出来る。

- (1) 本人が早期卒業を希望し、早期卒業希望登録を行なっていること
- (2) 早期卒業時、卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること
- (3) 早期卒業時、全科目および学科科目のGPAが共に3.65以上(成績表の数値)であること

### ③ 早期卒業希望取消・卒業時期の変更など

早期卒業希望登録後の希望卒業時期の変更および早期卒業希望登録そのものを取り消す場合は、次の手続きを行う必要がある。

- (1) 卒業希望時期の変更は、「早期卒業希望時期変更届出書」に指導教員の承認印を受けて、[手続]の提出期限までに学科長まで届け出ること
- (2) 早期卒業希望登録の取消は、「早期卒業希望登録取消届出書」に指導教員の承認印を受けて、[手続]の期限までに学科長まで届け出ること。

[手続] \*書類の配付および詳細は掲示板で確認して下さい。

提出書類	提出時期	
早期卒業希望登録申請書	3年次の4月1日～4月末日(大学休業日を除く)まで	
早期卒業希望時期変更届出書	3年次の秋履修登録期間まで	
早期卒業希望登録取消届出書	3年次3月卒業取消の場合	3年次の秋履修中止期間まで
	4年次9月卒業取消の場合	4年次の春履修中止期間まで

## 8. 英語コース科目の履修について

理工学部では、2012年秋に英語コース（物質生命理工学科グリーンサイエンスコース、機能創造理工学科グリーンエンジニアリングコース）を開設した。

英語コース以外の学生が英語コース科目の履修を希望する場合について説明する。

### ① 履修可能な科目

理工共通科目及び学科科目の必修科目を除く全ての科目を履修することができる。ただし、実験科目は履修を認めない。英語コース科目で取得した単位は、**6単位まで卒業単位に算入することができる。**

英語コース科目は、「BULLETIN OF INFORMATION -FACULTY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY-（理工学部英語コース履修要覧）」を参照のこと。

### ② 履修の条件と手続き

②-1. 履修にあたっては、下記の条件のいずれか一つを満たしていること。

- (1) TOEFL IB 80点 / PB 550点 / CB 213点 以上
- (2) TOEFL ITP 550点 以上
- (3) TOEIC 730点 以上
- (4) 実用英語技能検定 1級 または 準1級
- (5) 上智大学協定校に交換留学した者

②-2. 履修を希望する学生は、履修登録期間に、履修登録期間前にLoyola学事センター（教務）掲示板に詳細および履修願フォームが掲出されるのでよく確認すること。

### ③ その他

科学技術英語の自由科目として、英語コース科目の以下の科目の重複履修を認める。この科目については、履修条件をつけない。

- (1) OVERVIEW OF SCIENCE & TECHNOLOGY（理工学総論）
- (2) INTRO. TO SCIENCE & TECHNOLOGY（理工学概論）

## 9. カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について

以下の表に対応する科目は同一科目と見なす。よって2012年度以前に開講された重複履修不可の科目を修得済みのものは、2013年度以降に開講する科目を履修することはできないので注意すること。

2012年度まで開講の科目		2013年度より開講の科目		備考
科目コード	開講科目名	科目コード	開講科目名	
SCT10100	理工学総論Ⅰ※	SCT11401	理工学総論（物質生命理工）	物質生命理工学科
		SCT11402	理工学総論（機能創造理工）	機能創造理工学科
		SCT11403	理工学総論（情報理工）	情報理工学科
SCT10200	理工学総論Ⅱ※	SCT11402	理工学総論（機能創造理工）	物質生命理工学科
		SCT11403	理工学総論（情報理工）	機能創造理工学科
		SCT11402	理工学総論（機能創造理工）	情報理工学科
SCT10300	理工学概論Ⅰ（環境と生命）※	SCT11501	理工学概論（物質生命理工）	物質生命理工学科
		SCT11502	理工学概論（機能創造理工）	機能創造理工学科
		SCT11501	理工学概論（物質生命理工）	情報理工学科
SCT10400	理工学概論Ⅱ（安全と倫理）※	SCT11503	理工学概論（情報理工）	物質生命理工学科
		SCT11501	理工学概論（物質生命理工）	機能創造理工学科
		SCT11503	理工学概論（情報理工）	情報理工学科
SCT10500	数学A（線型代数）※	SCT11600	数学AⅠ（線型代数）	各学科指定クラス
SCT10600	数学B（微分積分）※	SCT11700	数学BⅠ（微分積分）	各学科指定クラス
SCT11200	基礎化学実験・演習※	SML10500	物質生命理工学実験A	全学科
SCT11300	基礎生物・情報実験・演習※	SCT11900	理工基礎実験・演習	物質生命理工学科
		SCT11900	理工基礎実験・演習	機能創造理工学科
		SIC10200	基礎プログラミング	情報理工学科
SCT60100	ベクトル解析の基礎	SCT67900	数学BⅡ（多変数微積）	重複履修不可
SCT60400	電気・電子回路の基礎	SCT68100	電気回路Ⅰ	重複履修不可
SCT60900	応用解析の基礎	SCT68200	フーリエ・ラプラス解析	重複履修不可
SCT61000	熱統計力学の基礎	SCT68300	熱力学	重複履修不可
SCT61200	設計・CADの基礎	SCT68400	機械システム設計の基礎	重複履修不可
SCT61800	電磁気学の基礎	SCT68500	電磁気学Ⅰ	重複履修不可
SCT61900	電気回路	SCT68600	電気回路Ⅱ	重複履修不可
SCT62500	電磁気学	SCT68700	電磁気学ⅡB	重複履修不可
SCT63300	量子力学	SCT68900	量子力学入門	重複履修不可
SCT63400	熱統計力学	SCT69000	統計力学	重複履修不可
SCT64400	群論の基礎	SCT69100	代数学Ⅰ（群論）	重複履修不可
SCT64600	微分幾何の基礎	SCT69200	幾何学Ⅰ（微分幾何）	重複履修不可
SCT65600	地球環境科学	SCT69400	地球科学	重複履修不可
SCT65800	伝熱工学	SEA65200	伝熱工学概論	重複履修不可
SEA64300	物理標準と精密測定	SCT67600	物理標準と精密計測	重複履修不可
SEA20100	機能創造理工学Ⅱ※	SCT66700	解析力学	重複履修不可

※これらの科目は2013年度より廃止されたため、指定の読み替え科目の単位を修得することで読み替える。各学科によって読み替え科目が異なる場合があるので備考欄を参照すること。

# 理工学部共通 (08~12年次生用)

## 開講科目一覧表

### 理工共通科目 I 群

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	理工共通科目 I 群	SCT10100	理工学総論 I	2			1 注4	
		SCT10200	理工学総論 II	2			1 注4	
		SCT10300	理工学概論 I (環境と生命)	2			1 注4	
		SCT10400	理工学概論 II (安全と倫理)	2			1 注4	
		SCT10500	数学A (線型代数)	2			1 注4	
		SCT10600	数学B (微分積分)	2			1 注4	
		SCT20100	数学C (確率統計)	2	春	後藤 聡史	2	物質生命理工学科クラス, 注2 《合併》
		SCT20100	数学C (確率統計)	2	春	菊池 昭彦	2	機能創造理工学科クラス, 注2
		SCT20100	数学C (確率統計)	2	春	加藤 剛	2	情報理工学科クラス, 注2
		SCT10700	基礎物理学	2	春	*伊藤 直紀	1	高校「物理II」未履修者向け クラス, 注1
		SCT10700	基礎物理学	2	春	小田切 丈	1	物質生命理工学科1クラス, 注2
		SCT10700	基礎物理学	2	春	大槻 東巳	1	物質生命理工学科2クラス, 注2
		SCT10700	基礎物理学	2	春	桑原 英樹	1	機能創造理工学科1クラス, 注2
		SCT10700	基礎物理学	2	春	平野 哲文	1	機能創造理工学科2クラス, 注2
		SCT10700	基礎物理学	2	春	高柳 和雄	1	情報理工学科1クラス, 注2
		SCT10700	基礎物理学	2	春	炭 親良	1	情報理工学科2クラス, 注2
		SCT10800	基礎化学	2	春	大井 隆夫	1	物質生命理工学科1クラス, 注2
		SCT10800	基礎化学	2	春	板谷 清司	1	物質生命理工学科2クラス, 注2
		SCT10800	基礎化学	2	春	藤田 正博	1	機能創造理工学科1クラス, 注2
		SCT10800	基礎化学	2	春	竹岡 裕子	1	機能創造理工学科2クラス, 注2
		SCT10800	基礎化学	2	春	長尾 宏隆	1	情報理工学科1クラス, 注2
		SCT10800	基礎化学	2	春	堀越 智	1	情報理工学科2クラス, 注2
		SCT10900	基礎生物学	2	春	川口 眞理	1	物質生命理工学科1クラス, 注2
		SCT10900	基礎生物学	2	春	小林 健一郎	1	物質生命理工学科2クラス, 注2
		SCT10900	基礎生物学	2	春	牧野 修	1	機能創造理工学科クラス, 注2
		SCT10900	基礎生物学	2	春	笹川 展幸	1	情報理工学科1クラス, 注2
		SCT10900	基礎生物学	2	春	新倉 貴子	1	情報理工学科2クラス, 注2
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	林 等	1	物質生命理工学科1クラス, 注2
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	宮本 裕一郎	1	物質生命理工学科2クラス, 注2
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	伊藤 潔	1	機能創造理工学科1クラス, 注2
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	川端 亮	1	機能創造理工学科2クラス, 注2
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	川中 彰	1	情報理工学科1クラス, 注2
		SCT11000	基礎情報学	2	秋	山中 高夫	1	情報理工学科2クラス, 注2
SCT11100	基礎物理実験・演習	1	春	江馬 一弘 他	1	夏期集中		
SCT11200	基礎化学実験・演習	1			1	注4		
SCT11300	基礎生物・情報実験・演習	1			1	注4		
選択必修科目	理工共通科目 I 群	SCT50100	科学技術英語1A (数学)	2	春	辻 元	2	
		SCT50200	科学技術英語1B (応用数学)	2	春	武藤 康彦 申 鉄龍	2	輪講
		SCT50300	科学技術英語1C (物理)	2	春	東 善郎	2	
		SCT50400	科学技術英語1D (化学)	2	春	橋本 剛	2	
		SCT50400	科学技術英語1D (化学)	2	春	DILLERT Ralf	2	
		SCT50500	科学技術英語1E (生物)	2	春	神澤 信行	2	
		SCT50600	科学技術英語1F (情報)	2	春	田村 恭久	2	
SCT50600	科学技術英語1F (情報)	2	春	高岡 詠子	2			

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT50700	科学技術英語2A (数学)	2	秋	中 筋 麻 貴	2	
		SCT50800	科学技術英語2B (応用数学)	2	秋	末 益 博 志	2	
		SCT50900	科学技術英語2C (物理)	2	秋	大 槻 東 巳	2	
		SCT50900	科学技術英語2C (物理)	2	秋	MISHRA Adya	2	
		SCT51000	科学技術英語2D (化学)	2	秋	内 田 寛	2	
		SCT51000	科学技術英語2D (化学)	2	秋	鈴 木 教 之	2	
		SCT51100	科学技術英語2E (生物)	2	秋	田 宮 徹	2	
		SCT51200	科学技術英語2F (情報)	2	秋	ゴンサルベス タッド	2	
		SCT51900	科学技術英語2G (環境)	2	秋	DANIELACHE Sebastian	2	
自由科目	理工共通科目Ⅰ群	SCT81100	科学技術英語3A (Presentation I)	2	春	荒 井 隆 行	3・4	[40名]《合併》
		SCT81200	科学技術英語3B (Writing & Listening I)	2	春	BROOKS Daniel	3・4	[40名]《合併》
		SCT81300	科学技術英語3C (Sci.& Eng. Course A)	2	春	DILLERT Ralf	3・4	《合併》
		SCT81500	科学技術英語3E (Presentation II)	2	秋	DILLERT Ralf	3・4	《合併》
		SCT81600	科学技術英語3F (Writing & Listening II)	2	秋	BROOKS Daniel	3・4	[40名]《合併》
		SCT81800	科学技術英語3H (Communication Skills)	2	春	ゴンサルベス タッド	3・4	[36名]《合併》
		SCT81900	科学技術英語3I1 (Qualification Exam.)	2	秋	*篠 田 愛 理	3・4	《合併》
		SCT82100	電気法規と施設管理	2	秋	*森 田 潔	3・4	《合併》
		SCT82200	電気通信法規	2	秋	*魚 留 元 章	3・4	《合併》
		SCT82300	電力工学設計および製図	2	春	*阿 曾 俊 幸	3・4	[60名] 135分授業《合併》
		SCT82500	電気電子工学実験Ⅳ	1	休講	高 尾 智 明 中 村 一 也	3・4	夏期集中 「電気電子工学実験Ⅴ」と隔年 交互開講
		SCT82600	電気電子工学実験Ⅴ	1	春	宮 武 昌 史 谷 貝 剛	3・4	夏期集中 「電気電子工学実験Ⅳ」と隔年 交互開講
		SCT11800	数学演習Ⅰ	1	春	武 藤 康 彦 申 鉄 龍	1	物質生命理工学科クラス, 注3
		SCT11800	数学演習Ⅰ	1	春	五 味 靖 平 田 均	1	機能創造理工学科クラス, 注3
		SCT11800	数学演習Ⅰ	1	春	後 藤 聡 史 田 原 秀 敏	1	情報理工学科クラス, 注3

《合併》: 合併科目あり。詳細はp.478～479参照。

(注1) 高校での「物理Ⅱ」未履修者向けのクラスである。このクラスの履修については理工学部からの指示に従うこと。

(注2) 配当年次以降の学生も、クラス指定に従うこと。

(注3) 履修に際しては各担当者からの指示に従うこと。(「数学AⅠ (線型代数)」 「数学BⅠ (微分積分)」と連係して行なうので、この科目を履修する際に「数学演習Ⅰ」を併せて履修するよう勧めることがある。)

(注4) 理工学部カリキュラム改定により2013年度より廃止または科目名変更された。未修得者は各学科で指定された科目を修得することにより読み替えるので、p.417の表にしたがって指定の科目・クラスを履修すること。2013年度より開講の科目・クラスについては、理工学部共通科目 (13年次生)の科目表 (p.408～412)を参照のこと。



履修度		科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
自由科目	理工 I群 共通 科目	N99207	海外短期研修 (サンタクララ大学)	2	休講	理工学部教員	1~4	注1, 2, 3, 4, 5
		N99208	海外短期研修 (ノースカロライナ大学)	2	秋	理工学部教員	1~4	注1, 2, 3, 4

- (注1) 研修に参加して所定の成果を修めたものは、上記科目の単位が付与される。なお、上記科目は、履修登録の必要はなく、学期・年間の最高履修限度にも算入されない。卒業に要する単位には算入されない。
- (注2) 2014年3月卒業予定者は、秋期開講のプログラムに参加可能だが、単位は認められない。
- (注3) 短期研修に係る参加資格、申し込み期間等詳細については、国際連携室発行の「留学手引き」および掲示板等を参照すること。
- (注4) 「系統的科学技術英語教育」修了認定証授与条件の自由科目として、単位は算入できる。
- (注5) 休講のサンタクララ大学に替わるプログラムについて決定次第掲示板で案内する。

理工共通科目Ⅱ群

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工共通科目Ⅱ群	SCT66800	分子生物学	2	秋	林 謙 介	1	
		SCT60500	無機化学 (分析化学)	2	秋	早 下 隆 士	1	
		SCT60600	有機化学 (有機分子)	2	秋	増 山 芳 郎	1	
		SCT67200	基礎物理学Ⅱ	2	秋	足 立 匡	1	
		SCT67000	数学AⅡ (線型空間論)	2	秋	中 島 俊 樹	1	
		SCT67100	数学演習Ⅱ	1	秋	平 田 均	1	各学科1クラス
		SCT67100	数学演習Ⅱ	1	秋	都 築 正 男	1	各学科2クラス
		SCT67900	数学BⅡ (多変数微積)	2	秋	加 藤 剛	1・2	物質生命理工学科クラス, 旧「ベクトル解析の基礎」注1
		SCT67900	数学BⅡ (多変数微積)	2	秋	*佐 藤 美 洋	1・2	機能創造理工学科クラス, 旧「ベクトル解析の基礎」注1 《合併》
		SCT67900	数学BⅡ (多変数微積)	2	秋	大 城 佳 奈 子	1・2	情報理工学科クラス, 旧「ベクトル解析の基礎」注1
		SCT60200	微分方程式の基礎	2	秋	田 原 秀 敏	1・2	物質生命理工学科クラス
		SCT60200	微分方程式の基礎	2	秋	*笹 川 徹 史	1・2	機能創造理工学科クラス
		SCT60200	微分方程式の基礎	2	秋	都 築 正 男	1・2	情報理工学科クラス
		SCT60300	現代物理の基礎	2	秋	小 田 切 丈 紀 *伊 藤 直 紀	1・2	輪講, 《合併》
		SCT60700	物理化学 (化学熱力学)	2	秋	高 橋 和 夫	1・2	
		SCT68100	電気回路Ⅰ	2	秋	中 村 一 也	1・2	機能創造理工学科クラス, 注1 旧「電気・電子回路の基礎」
		SCT68100	電気回路Ⅰ	2	秋	高 橋 浩	1・2	情報理工学科・物質生命理工 学科クラス, 注1 旧「電気・電子回路の基礎」
		SCT62200	分子遺伝学	2	春	安 増 茂 樹 牧 野 修	2	輪講
		SCT64800	原子・分子科学	2	春	岡 田 邦 宏	2	○物生
		SCT65000	無機化学 (無機元素化学)	2	春	長 尾 宏 隆	2	○物生
		SCT65100	有機化学 (有機反応)	2	春	杉 山 徹	2	○物生
		SCT65200	物理化学 (平衡・速度論)	2	春	久 世 信 彦	2	○物生
		SCT65400	電気化学	2	春	遠 藤 明	2	○物生, 《合併》
		SCT65700	生物化学	2	春	神 澤 信 行	2	○物生
		SCT66700	解析力学	2	春	後 藤 貴 行	2	旧「機能創造理工学Ⅱ」 注2
		SCT62300	細胞生物学	2	秋	林 謙 介	2	
		SCT64900	量子物理化学	2	秋	星 野 正 光	2	○物生
		SCT65300	動物生理学	2	秋	千 葉 篤 彦	2	○物生
		SCT65500	生物有機	2	秋	陸 川 政 弘	2	○物生
		SCT69400	地球科学	2	秋	木 川 田 喜 一	2	○物生, △機能, 注1 旧「地球環境科学」
		SCT68300	熱力学	2	春	足 立 匡	2・3	△機能, 注1, 旧「熱統計力学の基礎」
		SCT61500	力学 (質点と剛体の力学)	2	春	*佐 藤 美 洋	2・3	
		SCT64300	代数学基礎	2	春	都 築 正 男	2・3	□情報
		SCT64500	幾何学基礎	2	春	*加 藤 昌 英	2・3	□情報
		SCT68400	機械システム設計の基礎	2	春	鈴 木 隆 之 久 森 紀 之 渡 邊 摩 理 子	2・3	[100名] 注1 旧「設計・CADの基礎」
		SCT61700	マテリアルサイエンス	2	春	高 井 健 一	2・3	
		SCT68500	電磁気学Ⅰ	2	春	坂 本 織 江	2・3	注1, 旧「電磁気学の基礎」
		SCT68600	電気回路Ⅱ	2	春	高 尾 智 明	2・3	[120名] 注1, 旧「電気回路」

学部共通  
物質生命  
機能創造  
情  
報  
合併一覽

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 (備考を必ず参照のこと)	理工共通科目Ⅱ群	SCT62600	工業熱力学	2	春	鈴木 隆	2・3	△機能
		SCT62900	流体力学	2	春	築地 徹浩	2・3	△機能
		SCT68900	量子力学入門	2	春	坂間 弘	2・3	△機能, 注1, 旧「量子力学」
		SCT60800	複素関数論	2	春	中筋 麻貴	2・3	各学科1クラス
		SCT60800	複素関数論	2	春	大城 佳奈子	2・3	各学科2クラス
		SCT61100	情報生物学の基礎	2	春	笹川 展幸 新倉 貴子	2・3	輪講
		SCT62100	数値計算法	2	春	*曾我部 潔	2・3	各学科1クラス 《合併》
		SCT62100	数値計算法	2	春	*笹川 徹史	2・3	各学科2クラス
		SCT63000	メカトロニクス	2	春	宮武 昌史	2・3	△機能, 《合併》
		SCT64200	デジタル回路	2	春	和保 孝夫	2・3	□情報, 《合併》
		SCT64700	オペレーションズリサーチ	2	春	伊呂原 隆	2・3	□情報, 《合併》
		SCT61300	工業材料・加工の基礎	2	秋	鈴木 啓史	2・3	《合併》
		SCT61400	電子回路	2	秋	田中 衛	2・3	
		SCT61600	テンソル解析の基礎	2	秋	長嶋 利夫	2・3	
		SCT63500	コンピュータネットワーク	2	秋	小川 将克	2・3	□情報
		SCT64000	電磁気測定	2	秋	炭 親良	2・3	△機能□情報
		SCT64100	集積回路の基礎	2	秋	和保 孝夫	2・3	△機能□情報, 《合併》
		SCT69100	代数学Ⅰ(群論)	2	秋	五味 靖	2・3	□情報, 注1, 旧「群論の基礎」
		SCT69200	幾何学Ⅰ(微分幾何)	2	秋	辻 元	2・3	□情報, 注1 旧「微分幾何の基礎」
		SCT62000	制御基礎	2	秋	武藤 康彦	2・3	《合併》
		SCT62400	振動・波動	2	秋	*関根 智幸	2・3	△機能
		SCT68700	電磁気学ⅡB	2	秋	黒江 晴彦	2・3	△機能, 注1, 旧「電磁気学」
		SCT62700	材料力学の基礎	2	秋	末益 博志	2・3	△機能
		SCT62800	機械力学	2	秋	竹原 昭一郎	2・3	△機能
		SCT63100	電子物性工学	2	秋	岸野 克巳	2・3	△機能, 《合併》
		SCT69000	統計力学	2	秋	後藤 貴行	2・3	△機能, 注1, 旧「熱統計力学」
		SCT68200	フーリエ・ラプラス解析	2	秋	平田 均	2・3	各学科1クラス, 注1 旧「応用解析の基礎」《合併》
		SCT68200	フーリエ・ラプラス解析	2	秋	中筋 麻貴	2・3	各学科2クラス, 注1 旧「応用解析の基礎」
		SCT63600	データ構造とアルゴリズム	2	秋	宮本 裕一郎	2・3	□情報 《合併》
		SCT63700	データベース	2	秋	高岡 詠子	2・3	[85名] □情報
		SCT63800	プログラミング言語論	2	秋	川端 亮	2・3	□情報
		SCT63900	デジタル信号処理	2	秋	荒井 隆行	2・3	[90名] □情報, 《合併》
SCT63200	電磁波工学	2	春	下村 和彦	3	△機能		
SCT69500	知的財産権	2	春	*川北 喜十郎	2~4			

(注) 備考欄の○物生△機能□情報はそれぞれの学科の選択必修科目を表す。

《合併》: 合併科目あり。詳細はp.478~479参照

(注1) 2012年度まで開講されていた旧科目と同一科目である。新旧科目を重複して修得しても、卒業に必要な単位として算入されない。旧科目の未履修者は対応する新科目を履修できる。p.417を参照すること。

(注2) 機能創造理工学科の学生は、旧科目の読み替え科目としてのみ履修できる。

# 物質生命理工学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 13年次生

全学共通科目		
必修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	
選択	16単位	
学科科目	94単位	(必修31単位，選択必修11単位，選択52単位以上)
合計	124単位	

### 12年次生

全学共通科目		
必修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	
選択	14単位	
学科科目	94単位	(必修35単位，選択必修13単位，選択46単位以上)
合計	124単位	

### 11年次生以前

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	94単位	(必修35単位，選択必修13単位，選択46単位以上)
合計	124単位	

## 2. 標準配当表

### 13年次生

○ 全学共通科目(30単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウェルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群	必修 (18単位)	理工学総論 理工学概論 数学AⅠ(線型代数) 数学BⅠ(微分積分) 基礎物理学 基礎化学 基礎生物学 基礎情報学 数学演習Ⅰ 理工基礎実験・演習	2 2 2 2 2 2 2 2 1 1					
		選択必修 (2単位)		科学技術英語	2				
	理工共通科目Ⅱ群	選択必修 (6単位)	現代物理学の基礎 基礎物理学Ⅱ 無機化学(分析化学) 有機化学(有機化学) 分子生物学		2 2 2 2 2				
		選択 (20単位)	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから20単位以上修得すること (理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから6単位を超えて修得した分も算入される)			20			
	学科コア科目	必修 (13単位)	物質生命理工学(物理) 物質生命理工学(化学) 物質生命理工学(生物) 物質生命理工学実験A	2 2 2 1	物質生命理工学実験B 物質生命理工学実験C	1 1		卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ	1 1 1 1
選択必修 (3単位)			選択必修科目α群 (化学実験Ⅰまたは 生物科学実験Ⅰ)	1	選択必修科目β群 のうちから1単位 選択必修科目γ群 のうちから1単位	1 1			
学科専門科目	選択 (32単位)				学科専門科目のうち、32単位以上を修得すること。 他学科(機能創造理工, 情報理工)の「学科専門科目」から6単位までを算入することができる		32		

## 12年次生

○ 全学共通科目(30単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目I群	必修 (25単位)	理工学総論 I	2	数学C (確率統計)	2			
			理工学総論 II	2					
			理工学概論 I (環境と生命)	2					
			理工学概論 II (安全と倫理)	2					
			数学A (線型代数)	2					
			数学B (微分積分)	2					
			基礎物理学	2					
基礎化学			2						
基礎生物学			2						
基礎情報学			2						
基礎物理実験・演習	1								
基礎化学実験・演習	1								
基礎生物・情報実験・演習	1								
選択必修 (4単位)			科学技術英語1A～F のうちから1科目	2					
			科学技術英語2A～F のうちから1科目	2					
理工共通科目II群	選択必修 (6単位)		理工共通科目II群選択必修科目のうちから3科目			6			
選択 (18単位)		理工共通科目II群選択科目のうちから9科目以上修得すること (理工共通科目II群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)					18		
学科コア科目	必修 (10単位)	物質生命理工学 I	2	物質生命理工学 II 物質生命理工学実験 I 物質生命理工学実験 II	2 1 1	ゼミナール I ゼミナール II	1 1	卒業研究 I 卒業研究 II	1 1
	選択必修 (3単位)		選択必修科目α群 のうちから1科目	1	選択必修科目β群 のうちから1科目 選択必修科目γ群 のうちから1科目	1 1			
学科専門科目	選択 (28単位)		・学科専門科目のA群・B群・C群のうち1群から16単位 (ただし各系から2単位以上) ・上で16単位を修得した群以外の群、および機能創造 理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位					28	

2013年度より理工学部共通科目、学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して、理工学部共通科目についてはp.417、学科科目についてはp.433をよく確認すること。

## 11年次生以前

### ○ 全学共通科目(30単位)

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウェルネスと身体	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位)							
	保健体育系科目 (2単位以内)								
	選択 (10単位)								
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4				

(注) 「ウェルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウェルネスと身体」を履修すること。

(注) 選択必修科目の人間学系科目については1年次の春学期に1科目2単位、秋学期に1科目2単位の計4単位履修することが望ましい。

### ○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	理工共通科目I群	必修 (25単位)	理工学総論 I	2	数学C (確率統計)	2			
			理工学総論 II	2					
			理工学概論 I (環境と生命)	2					
			理工学概論 II (安全と倫理)	2					
			数学A (線型代数)	2					
			数学B (微分積分)	2					
			基礎物理学	2					
			基礎化学	2					
			基礎生物学	2					
			基礎情報学	2					
			基礎物理実験・演習	1					
			基礎化学実験・演習	1					
			基礎生物・情報実験・演習	1					
	選択必修 (4単位)			科学技術英語1A~Fのうちから1科目	2				
				科学技術英語2A~Fのうちから1科目	2				
	選択必修 (6単位)			理工共通科目II群選択必修科目のうちから3科目		6			
	選択 (18単位)	理工共通科目II群選択科目のうちから9科目以上修得すること (理工共通科目II群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)				18			
	学科コア科目	必修 (10単位)	物質生命工学 I	2	物質生命工学II	2	ゼミナール I	1	卒業研究 I
					物質生命工学実験 I	1	ゼミナール II	1	卒業研究 II
			物質生命工学実験 II	1					
	選択必修 (3単位)			選択必修科目α群のうちから1科目	1	選択必修科目β群のうちから1科目	1		
						選択必修科目γ群のうちから1科目	1		
	学科専門科目	選択 (28単位)					・学科専門科目のA群・B群・C群のうち1群から16単位 (ただし各系から2単位以上) ・上記で16単位を修得した群以外の群、および機能創造理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位		28

2013年度より理工学部共通科目、学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して、理工学部共通科目についてはp.417、学科科目についてはp.433をよく確認すること。

### 3. 履修上の注意

#### 13年次生

##### ① 全学共通科目

- (1) 必修10単位（外国語およびウエルネスと身体）に加えて選択必修4単位以上、選択16単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.82を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.158～を参照のこと。

##### ② 学科科目

###### (1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。学科指定の選択必修科目から6単位以上を習得すること。1～2年次に習得することが望ましい。6単位を越えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の習得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として20単位以上を習得すること。

学 科 コ ア 科 目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目、その他は必修科目で、併せて13単位である。

学 科 専 門 科 目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには32単位が必要である。

###### (2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修31単位・選択必修11単位・選択52単位である。

###### (3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、1科目2単位を選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり、卒業に要する単位には算入されないが、積極的な受講を望む。

###### (4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として20単位以上を修得すること。

###### (5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア. 「物質生命理工学実験A」・「物質生命理工学実験B」・「物質生命理工学実験C」は必修である。

イ. 「化学実験Ⅰ」・「生物科学実験Ⅰ」は選択必修であり、2科目のうち1科目を修得すること。ただし、それぞれの科目に定員があり（p.434開講科目担当表参照）、希望者が上限を超えた場合は、 $(GPA \times \text{単位数})$ を参考にクラス分けを行う。

ウ. 「化学実験Ⅱ」・「生物科学実験Ⅱ」・「物理学実験Ⅱ」・「電気電子工学実験Ⅱ」・「機械創造工学実験」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。ただし、それぞれの科目に定員があり（p.434開講科目担当表参照）、希望者が上限を超えた場合は、 $(GPA \times \text{単位数})$ を参考にクラス分けを行う。

エ. 「物理化学実験」・「生物科学実験Ⅲ」・「物理学実験Ⅲ」・「電気電子工学実験Ⅲ」・「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。ただし、それぞれの科目に定員があり（p.434, 435開講科目担当表参照）、希望者が上限を超えた場合は、 $(GPA \times \text{単位数})$ を参考にクラス分けを行う。

###### (6) 学科専門科目

ア. 選択科目であり、32単位以上を修得すること。物質生命理工学開講科目（物質生命理工学開講科目担当表所載の科目）以外の機能創造理工学、情報理工学の「学科専門科目」から6単位まで算入できる。科目の選択に当たっては、群・系表を参考にし、目的意識を持った履修計画を立てること。

イ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

##### ③ 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ、ゼミナールⅠ・Ⅱ」の4単位を含んで14単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、必修の実験科目（理工基礎実験、物質生命理工学実験A、物質生命理工学実験B、物質生命理工学実験C）を全て修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。



④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで(年間10単位まで)超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

## 12年次生

2013年度よりカリキュラムが変更されたため、履修に際しては十分に注意すること。

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して、理工学部共通科目についてはp.417、学科科目についてはp.433をよく確認すること。

### ① 全学共通科目

- (1) 必修12単位（外国語、ウェルネスと身体、情報リテラシー演習）に加えて選択必修4単位以上、選択14単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.82を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.158～を参照のこと。

### ② 学科科目

#### (1) 学科科目の分類

理工学部共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工学部共通科目Ⅱ群：理工学部共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目、その他は必修科目で、併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには28単位が必要である。

#### (2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

#### (3) 科学技術英語科目

理工学部共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G」からそれぞれ1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得すること。ただし、1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり、卒業に要する単位には算入されないが、積極的な受講を望む。

#### (4) 理工学部共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工学部共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として18単位以上を修得すること。

#### (5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「物質生命理工学実験Ⅰ」・「物質生命理工学実験Ⅱ」は必修である。

イ。「化学実験Ⅰ」「生物科学実験Ⅰ」は選択必修であり、2科目のうち1科目を修得すること。ただし、それぞれの科目に定員があり（p.438開講科目担当表参照）、希望者が上限を超えた場合は、(GPA×単位数)を参考にクラス分けを行う。

ウ。「化学実験Ⅱ」「生物科学実験Ⅱ」「物理学実験Ⅱ」「電気電子工学実験Ⅱ」「機械創造工学実験」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。ただし、それぞれの科目に定員があり（p.438開講科目担当表参照）、希望者が上限を超えた場合は、(GPA×単位数)を参考にクラス分けを行う。

エ。「物質科学実験」「生物科学実験Ⅲ」「物理学実験Ⅲ」「電気電子工学実験Ⅲ」「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。ただし、それぞれの科目に定員があり（p.438, 439開講科目担当表参照）、希望者が上限を超えた場合は、(GPA×単位数)を参考にクラス分けを行う。

#### (6) 学科専門科目

選択科目であり、28単位以上を修得すること。ただし、

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし、その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること。

イ. 上記で16単位を修得した群以外の群および機能創造理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること。

ウ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないのに注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科目として算入される。

### ③ 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで(年間10単位まで)超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

## 11年次生以前

2013年度よりカリキュラムが変更されたため、履修に際しては十分に注意すること。

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して、理工学部共通科目についてはp.417、学科科目についてはp.433をよく確認すること。

### ① 全学共通科目

- (1) 必修14単位（人間学、外国語、ウェルネスと身体、情報リテラシー演習）に加えて選択必修6単位以上、選択10単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.112～を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.158～を参照のこと。

### ② 学科科目

#### (1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目、その他は必修科目で、併せて13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには28単位が必要である。

#### (2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

#### (3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G」からそれぞれ1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得すること。ただし、1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり、卒業に要する単位には算入されないが、積極的な受講を望む。

#### (4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として18単位以上を修得すること。

#### (5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「物質生命理工学実験Ⅰ」・「物質生命理工学実験Ⅱ」は必修である。

イ。「化学実験Ⅰ」「生物科学実験Ⅰ」は選択必修であり、2科目のうち1科目を修得すること。ただし、それぞれの科目に定員があり（p.438開講科目担当表参照）、希望者が上限を超えた場合は、(GPA×単位数)を参考にクラス分けを行う。

ウ。「化学実験Ⅱ」「生物科学実験Ⅱ」「物理学実験Ⅱ」「電気電子工学実験Ⅱ」「機械創造工学実験」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。ただし、それぞれの科目に定員があり（p.438開講科目担当表参照）、希望者が上限を超えた場合は、(GPA×単位数)を参考にクラス分けを行う。

エ。「物質科学実験」「生物科学実験Ⅲ」「物理学実験Ⅲ」「電気電子工学実験Ⅲ」「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。ただし、それぞれの科目に定員があり（p.438、439開講科目担当表参照）、希望者が上限を超えた場合は、(GPA×単位数)を参考にクラス分けを行う。

#### (6) 学科専門科目

選択科目であり、28単位以上を修得すること。ただし、

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし、その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること。

イ. 上記で16単位を修得した群以外の群および機能創造理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること。

ウ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないで注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

### ③ 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

- (注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。
- (注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。
- (注3) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで(年間10単位まで)超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

### カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について

以下の表に対応する科目は同一科目と見なす。よって2012年度以前に開講された重複履修不可の科目を修得済のものは、2013年度以降に開講する科目を履修することはできないので注意すること。

2012年度以前の開講科目		2013年度以降の開講科目		重複履修
SML50500	物理学実験Ⅱ	SEA50600	物理学実験Ⅱ	不可
SML50600	電気電子工学実験Ⅱ	SEA50700	電気電子工学実験Ⅱ	不可
SML50700	機械創造工学実験	SEA50800	機械創造工学実験	不可
SML51000	物理学実験Ⅲ	SEA51100	物理学実験Ⅲ	不可
SML51100	電気電子工学実験Ⅲ	SEA51200	電気電子工学実験Ⅲ	不可
SML51200	機械システム設計演習Ⅱ	SEA51300	機械システム設計演習Ⅱ	不可
SML60700	神経情報薬理学	SIC60900	神経情報薬理学	不可
SML61000	ナノマテリアル/ナノサイエンス	SEA67000	ナノマテリアル	不可
SEA63000	ナノマテリアル/ナノサイエンス			
SML61100	物性基礎	SEA66600	物質科学入門	不可
SEA62300	物性基礎			
SML61200	量子エレクトロニクス	SML64900	レーザー科学	不可
SML61300	プラズマ科学	SML65000	固体表面科学	不可
SML63400	生体医工学	SIC61100	生体医工学	不可
SML63700	エネルギーと材料	SEA61800	エネルギーと材料	不可
SML64100	クリーンエネルギー	SEA64700	クリーンエネルギー	不可
SML64400	触媒反応工学	SML65300	触媒反応化学	不可
SML64800	反応量子化学	SML65100	原子衝突物理学	不可
SML63900	応用物理学			

#### 4. 開講科目担当表

※理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.408～を参照のこと

13年次生

##### 学科コア科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SML10200	物質生命理工学（物理）	2	秋	小田切 丈宏 岡田 邦夫	1	輪講，《合併》
		SML10300	物質生命理工学（化学）	2	秋	高橋 和夫	1	1クラス，《合併》
		SML10300	物質生命理工学（化学）	2	秋	田中 邦翁	1	2クラス
		SML10400	物質生命理工学（生物）	2	秋	藤原 誠 千葉 篤彦	1	同時担当
		SML10500	物質生命理工学実験A	1	秋	木川田 喜一 鈴木 由美子 橋本 剛 *柳田 葉子 安増 茂樹・他	1	秋学期前半
		SML20400	物質生命理工学実験B	1	休講		2	2014年度開講
		SML20500	物質生命理工学実験C	1	休講		2	2014年度開講
選択必修科目α群	学科コア科目	SML50100	化学実験Ⅰ	1	秋	長尾 宏隆 板谷 清司 *内田 寛子 柳田 葉子	2	秋学期後半，定員100名，注1，注2
		SML50200	生物科学実験Ⅰ	1	秋	牧野 修 田宮 徹 安増 茂樹 近藤 次郎	2	秋学期後半，輪講，定員40名，注1，注2
選択必修科目β群	学科コア科目	SML50300	化学実験Ⅱ	1	春	杉山 徹 鈴木 教之展 白杵 豊	3	春学期前半，定員100名，注1，注2
		SEA50600	物理学実験Ⅱ	1	春	後藤 貴行 坂間 弘樹 桑原 英一 江馬 一弘	3	春学期前半，定員50名 注1，注2，注3 (他) 機能創造理工学科
		SML50400	生物科学実験Ⅱ	1	春	神澤 信行 齊藤 玉緒 藤原 眞誠 川口 眞理	3	春学期前半，輪講，定員40名，注1，注2
		SEA50700	電気電子工学実験Ⅱ	1	春	高尾 智明 下村 和彦 谷貝 剛 中岡 俊裕 坂本 織江	3	春学期前半，定員50名 注1，注2，注3 (他) 機能創造理工学科
		SEA50800	機械創造工学実験	1	春	長嶋 利夫 坂本 治久 *佐藤 美洋 申一 鉄龍 柳 満久	3	春学期前半，定員50名 注1，注2，注3 (他) 機能創造理工学科

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目 A群	学科 コア 科目	SML51300	物理化学実験	1	休講		3	2015年度開講
		SML50900	生物科学実験Ⅲ	1	春	千葉篤彦 林謙健 小笹展一郎	3	春学期後半，輪講，定員40名， 注1，注2
		SEA51100	物理学実験Ⅲ	1	春	後藤貴一 江馬弘 坂間英樹 桑原	3	春学期後半，定員50名，注1， 注2，注3（他）機能創造理工 学科
		SEA51200	電気電子工学実験Ⅲ	1	春	野村一朗 宮武昌史 谷中具剛 岡俊裕	3	春学期後半，定員50名，注1， 注2，注3（他）機能創造理工 学科
		SEA51300	機械システム設計演習Ⅱ	1	春	坂本治久 清水伸二 一柳満久	3	春学期後半，定員50名，注1， 注2，注3（他）機能創造理工 学科
必修科目	SML30100	ゼミナールⅠ	1	春	物質生命理工学科教員	4		
	SML30200	ゼミナールⅡ	1	秋	物質生命理工学科教員	4		
	SML40100	卒業研究Ⅰ	1	春	物質生命理工学科教員	4		
	SML40100	卒業研究Ⅰ	1	秋	物質生命理工学科教員	4		
	SML40200	卒業研究Ⅱ	1	秋	物質生命理工学科教員	4		
	SML40200	卒業研究Ⅱ	1	春	物質生命理工学科教員	4		

## 13年次生

### 学科専門科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	<b>【A群】物質とナノテクノロジー</b>						
		<b>&lt;系1&gt;化学・応用化学系</b>						
		SML60100	分子構造化学	2	春	久世信彦	3・4	
		SML60200	ヘテロ原子の有機化学	2	春	鈴木由美子	3・4	
		SML60300	錯体化学	2	春	橋本剛	3・4	
		SML60400	分離分析化学	2	秋	早下隆士	3・4	
		SML60500	同位体化学	2	秋	大井隆夫	3・4	
		<b>&lt;系2&gt;環境・生命系</b>						
		SML60600	機能生物化学	2	春	藤原誠	3・4	
		SIC60900	神経情報薬理学	2	秋	笹川展幸	3・4	注3（他）情報理工学科
		SML60800	神経行動学	2	春	千葉篤彦	3・4	
		SML60900	関連生命科学(微生物・免疫)	2	秋	牧野修	3・4	
		SIC61000	細胞神経科学	2	秋	新倉貴子	3・4	注3（他）情報理工学科
		SML65200	植物生理学	2	休講	藤原誠	3・4	2015年度開講
		<b>&lt;系3&gt;材料・分子科学系</b>						
		SML64700	原子分子分光学	2	秋	東善郎	3・4	注3
		SEA67000	ナノマテリアル	2	春	坂間弘	3・4	(他)機能創造理工学科 注3
		SEA66600	物質科学入門	2	春	桑原英樹	3・4	(他)機能創造理工学科 注3



履修年度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 学科専門科目	SML64900	レーザー科学	2	春	岡田 邦宏	3・4	注3	
	SML61400	機器分析	2	秋	遠藤 明	3・4		
	SML65100	原子衝突物理学	2	秋	星野 正光	3・4	注3	
	<b>【B群】環境と生命の調和</b>							
	<b>&lt;系1&gt;化学・応用化学系</b>							
	SML61500	天然有機化学	2	春	臼杵 豊展	3・4		
	SML61600	環境分析化学	2	春	木川田 喜一	3・4		
	SML61700	グリーンケミストリー	2	春	堀越 智	3・4		
	SML61800	有機光化学	2	秋	杉山 徹	3・4		
	SML61900	生物無機化学	2	秋	長尾 宏隆	3・4		
	<b>&lt;系2&gt;環境・生命系</b>							
	SML62000	発生生物学	2	秋	安増 茂樹	3・4		
	SML62100	生物形態学	2	春	林 謙介	3・4		
	SML62200	多様性生物学	2	秋	小林 健一郎	3・4		
	SML62300	進化系統学	2	秋	川口 眞理	3・4		
	<b>&lt;系3&gt;材料・分子科学系</b>							
	SML62400	環境工業化学	2	休講		3・4		
	SML62500	放射線科学	2	春	小田切 丈	3・4	注3	
	SML62600	燃焼科学と環境	2	春	高橋 和夫	3・4	注3	
	SML64200	理論分子設計	2	秋	南部 伸孝	3・4		
	SML64300	生物物理学	2	秋	近藤 次郎	3・4		
	SEA64700	クリーンエネルギー	2	秋	谷貝 剛	3・4	注3, (他) 機能創造理工学科	
	<b>【C群】高機能材料の創成</b>							
	<b>&lt;系1&gt;化学・応用化学系</b>							
	SML62700	無機機能材料	2	春	内田 寛	3・4		
	SML62800	高分子化学	2	秋	竹岡 裕子	3・4		
	SML62900	ソフトマテリアル	2	秋	藤田 正博	3・4		
	SML63000	有機合成化学	2	秋	増山 芳郎	3・4		
	SML65300	触媒反応化学	2	秋	鈴木 教之	3・4		
	<b>&lt;系2&gt;環境・生命系</b>							
SML63100	遺伝子工学	2	秋	田宮 徹	3・4			
SML63200	生物物質とエネルギー	2	春	神澤 信行	3・4			
SML64500	細胞機能工学	2	秋	齊藤 玉緒	3・4			
SML63300	生体適合材料	2	秋	*本田 みちよ	3・4			
SIC61100	生体医工学	2	春	炭親 良 藤井 麻美子	3・4	輪講, 注3 (他) 情報理工学科		
SML64600	バイオエレクトロニクス	2	休講		3・4	輪講		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目 学科専門科目	<b>&lt;系3&gt;材料・分子科学系</b>						
	SML63500	機能性高分子	2	春	陸 川 政 弘	3・4	注3《合併》
	SML63600	セラミック・ガラス材料	2	秋	板 谷 清 司	3・4	注3《合併》
	SEA61800	エネルギーと材料	2	秋	高 井 健 一	3・4	注3(他)機能創造理工学科
	SML63800	工業材料	2	休講	増 山 芳 郎 杉 山 徹	3・4	輪講
	SML65000	固体表面科学	2	春	田 中 邦 翁	3・4	

(注1) 「3. 履修上の注意」②, (5) を参照のこと。

(注2) 前半科目, 後半科目履修の際は, 必ず集中講義科目として登録すること。登録法は Loyola ハンドブックを参照。

(注3) 「3. 履修上の注意」②, (6), イ.を参照のこと。

## 12年次生以前

※理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.418～を参照のこと

### 学科コア科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目 学科コア科目	SML10100	物質生命理工学Ⅰ	2	春	遠藤久 藤川政 明弘彦	1	輪講，夏期集中
	SML20100	物質生命理工学Ⅱ	2	春	林安増 謙介樹 大	2	輪講
	SML20200	物質生命理工学実験Ⅰ	1	春	*田中隆 大竹井岡 夫裕 堀越智 子	2	同時担当
	SML20300	物質生命理工学実験Ⅱ	1	秋	遠藤星 川野正 明弘光 子	2	秋学期前半
選択必修科目α群	SML50100	化学実験Ⅰ	1	秋	長尾宏 板谷清 隆司 寛子	2	秋学期後半，定員100名，注1，注2
	SML50200	生物科学実験Ⅰ	1	秋	*柳田野 安宮 近増 藤次 修徹樹 郎	2	秋学期後半，輪講，定員40名，注1，注2
選択必修科目β群	SML50300	化学実験Ⅱ	1	春	杉山木 鈴白杵 教豊 之展	3	春学期前半，定員100名，注1注2
	SML50400	生物科学実験Ⅱ	1	春	神齊澤 藤藤 川原 口眞 行緒誠 理	3	春学期前半，輪講，定員40名，注1，注2
	SEA50600	物理学実験Ⅱ	1	春	後藤藤 坂間貴 桑原英 江馬一 行弘樹 弘	3	春学期前半，定員50名，注1注2，注3 (他)機能創造理工学科
	SEA50700	電気電子工学実験Ⅱ	1	春	高下尾 谷村智 中谷貝 坂岡俊 本織 裕江	3	春学期前半，定員50名，注1注2，注3 (他)機能創造理工学科
	SEA50800	機械創造工学実験	1	春	*長嶋利 坂本治 佐藤美 申鉄 一柳満 久	3	春学期前半，定員50名，注1注2，注3 (他)機能創造理工学科

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
選択必修科目 群	学科 コア科目	SML50800	物質科学実験	1	春	高橋和夫 岡田中邦 田中邦翁	3 春学期後半，定員100名，注1，注2
		SML50900	生物科学実験Ⅲ	1	春	千葉篤彦 小林謙介 小笹林川健一郎	3 春学期後半，輪講，定員40名，注1，注2
		SEA51100	物理学実験Ⅲ	1	春	後藤貴行 江馬一弘 坂間英樹 桑原英樹	3 春学期後半，定員50名，注1，注2，注3（他）機能創造理工学科
		SEA51200	電気電子工学実験Ⅲ	1	春	野村昌郎 宮武史 谷貝剛 中岡俊裕	3 春学期後半，定員50名，注1，注2，注3（他）機能創造理工学科
		SEA51300	機械システム設計演習Ⅱ	1	春	坂本治久 清水伸二 一柳満久	3 春学期後半，定員50名，注1，注2，注3（他）機能創造理工学科
必修科目	SML30100	ゼミナールⅠ	1	春	物質生命理工学科教員	3	
	SML30200	ゼミナールⅡ	1	秋	物質生命理工学科教員	3	
	SML40100	卒業研究Ⅰ	1	春	物質生命理工学科教員	4	
	SML40100	卒業研究Ⅰ	1	秋	物質生命理工学科教員	4	
	SML40200	卒業研究Ⅱ	1	秋	物質生命理工学科教員	4	
	SML40200	卒業研究Ⅱ	1	春	物質生命理工学科教員	4	

12年次生以前

学科専門科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	<b>【A群】物質とナノテクノロジー</b>						
		<b>&lt;系1&gt;化学・応用化学系</b>						
		SML60100	分子構造化学	2	春	久世信彦	3・4	
		SML60200	ヘテロ原子の有機化学	2	春	鈴木由美子	3・4	
		SML60300	錯体化学	2	春	橋本剛	3・4	《合併》
		SML60400	分離分析化学	2	秋	早下隆士	3・4	
		SML60500	同位体化学	2	秋	大井隆夫	3・4	
		<b>&lt;系2&gt;環境・生命系</b>						
		SML60600	機能生物化学	2	春	藤原誠	3・4	
		SIC60900	神経情報薬理学	2	秋	笹川展幸	3・4	注3, 注4 (他) 情報理工学科
		SML60800	神経行動学	2	春	千葉篤彦	3・4	
		SML60900	関連生命科学(微生物・免疫)	2	秋	牧野修	3・4	
		SIC61000	細胞神経科学	2	秋	新倉貴子	3・4	注3, 注4 (他) 情報理工学科
		SML65200	植物生理学	2	休講	藤原誠	3・4	2015年度開講
		<b>&lt;系3&gt;材料・分子科学系</b>						
		SML64700	原子分子分光學	2	秋	東善郎	3・4	《合併》注3
		SEA67000	ナノマテリアル	2	春	坂間弘	3・4	(他) 機能創造理工学科 旧「ナノマテリアル/ナノサイエンス」 注3, 注4
		SEA66600	物質科学入門	2	春	桑原英樹	3・4	(他) 機能創造理工学科 旧「物性基礎」注3, 注4
		SML64900	レーザー科学	2	春	岡田邦宏	3・4	旧「量子エレクトロニクス」 注3, 注4
		SML65000	固体表面科学	2	春	田中邦翁	3・4	《合併》旧「プラズマ科学」 注4
		SML61400	機器分析	2	秋	遠藤明	3・4	
		<b>【B群】環境と生命の調和</b>						
		<b>&lt;系1&gt;化学・応用化学系</b>						
		SML61500	天然有機化学	2	春	臼杵豊展	3・4	《合併》
		SML61600	環境分析化学	2	春	木川田喜一	3・4	《合併》
		SML61700	グリーンケミストリー	2	春	堀越智	3・4	
		SML61800	有機光化学	2	秋	杉山徹	3・4	《合併》
		SML61900	生物無機化学	2	秋	長尾宏隆	3・4	
		<b>&lt;系2&gt;環境・生命系</b>						
		SML62000	発生生物学	2	秋	安増茂樹	3・4	
		SML62100	生物形態学	2	春	林謙介	3・4	
		SML62200	多様性生物学	2	秋	小林健一郎	3・4	
		SML62300	進化系統学	2	秋	川口真理	3・4	
<b>&lt;系3&gt;材料・分子科学系</b>								
SML62400	環境工業化学	2	休講		3・4			
SML62500	放射線科学	2	春	小田切丈	3・4	注3		
SML62600	燃焼科学と環境	2	春	高橋和夫	3・4	注3 《合併》		

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 学科専門科目	SML64200	理論分子設計	2	秋	南部 伸 孝	3・4		
	SML64300	生物物理学	2	秋	近 藤 次 郎	3・4		
	SEA64700	クリーンエネルギー	2	秋	谷 貝 剛	3・4	(他)機能創造理工学科 注3, 注4	
	<b>【C群】高機能材料の創成</b>							
	<b>&lt;系1&gt;化学・応用化学系</b>							
	SML62700	無機機能材料	2	春	内 田 寛	3・4	《合併》	
	SML62800	高分子化学	2	秋	竹 岡 裕 子	3・4		
	SML62900	ソフトマテリアル	2	秋	藤 田 正 博	3・4		
	SML63000	有機合成化学	2	秋	増 山 芳 郎	3・4	《合併》	
	SML65300	触媒反応化学	2	秋	鈴 木 教 之	3・4	旧「触媒反応工学」注4	
	<b>&lt;系2&gt;環境・生命系</b>							
	SML63100	遺伝子工学	2	秋	田 宮 徹	3・4	《合併》	
	SML63200	生体物質とエネルギー	2	春	神 澤 信 行	3・4		
	SML64500	細胞機能工学	2	秋	齊 藤 玉 緒	3・4		
	SML63300	生体適合材料	2	秋	*本 田 みちよ	3・4		
	SIC61100	生体医工学	2	春	炭 親 良 藤 井 麻美子	3・4	輪講, 注3, 注4 (他)情報理工学科	
	SML64600	バイオエレクトロニクス	2	休講		3・4	輪講	
	<b>&lt;系3&gt;材料・分子科学系</b>							
	SML63500	機能性高分子	2	春	陸 川 政 弘	3・4	注3《合併》	
	SML63600	セラミック・ガラス材料	2	秋	板 谷 清 司	3・4	注3《合併》	
	SEA61800	エネルギーと材料	2	秋	高 井 健 一	3・4	注3, 注4 (他)機能創造理工学科	
SML63800	工業材料	2	休講	増 山 芳 郎 杉 山 徹	3・4	輪講		
SML65100	原子衝突物理学	2	秋	星 野 正 光	3・4	旧「反応量子化学」注3, 注4		

(注1) 「3. 履修上の注意」②, (5)を参照のこと。

(注2) 前半科目, 後半科目履修の際は, 必ず集中講義科目として登録すること。登録法は Loyola ハンドブックを参照。

(注3) 「3. 履修上の注意」②, (6), ウ.を参照のこと。

(注4) p.433 「カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について」を参照のこと。

《合併》: 合併科目あり。詳細は p.478~479 参照。

---

---

# 機能創造理工学科

---

---

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 13年次生

全学共通科目		
必 修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	
選 択	16単位	
学 科 科 目	94単位	(必修28単位，選択必修23単位，選択43単位以上)
合 計	124単位	

### 12年次生

全学共通科目		
必 修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	
選 択	14単位	
学 科 科 目	94単位	(必修35単位，選択必修13単位，選択46単位以上)
合 計	124単位	

### 11年次生以前

全学共通科目		
必 修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選 択	10単位	
学 科 科 目	94単位	(必修35単位，選択必修13単位，選択46単位以上)
合 計	124単位	

## 2. 標準配当表

### 13年次生

○ 全学共通科目(30単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群 必修 (18単位)	理工学総論	2					
		理工学概論	2					
	数学AⅠ(線型代数)	2						
	数学BⅠ(微分積分)	2						
	基礎物理学	2						
	基礎化学	2						
基礎生物学	2							
基礎情報学	2							
数学演習Ⅰ	1							
理工基礎実験・演習	1							
選択必修 (2単位)			科学技術英語1	2				
理工共通科目Ⅱ群 選択必修 (14単位)			理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから7科目		14			
選択 (11単位)	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから11単位以上修得すること (理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから7科目を超えて修得した分も算入される)				11			
学科コア科目 必修 (10単位)	機能創造理工学1	2	機能創造理工学3	2			卒業研究Ⅰ	1
	機能創造理工学2	2	機能創造理工学実験・演習2	1			卒業研究Ⅱ	1
機能創造理工学実験・演習1	1							
選択必修 (7単位)			選択必修科目1群のうちから2科目		4			
			選択必修科目2群のうちから3科目		3			
学科専門科目 選択 (32単位)					学科専門科目のA群・B群・C群・系1・系2・系3の中から1つ主たる群・系を選択し、そこから22単位以上(残りの単位は、自学科あるいは他学科の学科専門科目のいずれを選択しても良い)			32





## 11年次生以前

○ 全学共通科目(30単位)

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2							
		ウエルネスと身体	2							
		情報リテラシー演習	2							
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)								
	選択 (10単位)									
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4					

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

(注) 選択必修科目の人間学系科目については1年次に2科目4単位履修することが望ましい。

○ 学科科目

区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群	必修 (25単位)	理工学総論Ⅰ	2	数学C (確率統計)	2				
			理工学総論Ⅱ	2						
			理工学概論Ⅰ (環境と生命)	2						
			理工学概論Ⅱ (安全と倫理)	2						
			数学A (線型代数)	2						
			数学B (微分積分)	2						
			基礎物理学	2						
			基礎化学	2						
			基礎生物学	2						
			基礎情報学	2						
	選択必修 (4単位)			科学技術英語1A~F のうちから1科目	2					
				科学技術英語2A~F のうちから1科目	2					
	選択必修 (6単位)			理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目		6				
		選択 (18単位)	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから9科目以上修得すること (理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)							
	学科コア科目		必修 (10単位)	機能創造理工学Ⅰ	2	機能創造理工学Ⅱ	2	ゼミナールⅠ	1	卒業研究Ⅰ
					機能創造理工学実験・演習Ⅰ	1	機能創造理工学実験・演習Ⅱ	1	ゼミナールⅡ	1
	選択必修 (3単位)			選択必修科目α群 のうちから1科目		1	選択必修科目β群 のうちから1科目	1		
								選択必修科目γ群 のうちから1科目	1	
	学科専門科目	選択 (28単位)	・ 学科専門科目のA群・B群・C群のうち1群から16単位 (ただし各系から2単位以上) ・ 上記で16単位を修得した群以外の群、および物質生命 理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位							
										28

2013年度より理工学部共通科目、学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して、理工学部共通科目についてはp.417、学科科目についてはp.452をよく確認すること。

### 3. 履修上の注意

#### 13年次生

##### ① 全学共通科目

- (1) 必修10単位（外国語，ウエルネスと身体）に加えて選択必修4単位以上，選択16単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.82を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.158～を参照のこと。

##### ② 学科科目

###### (1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目14単位を含み25単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・卒業研究を含む。一部の科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて10単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには32単位が必要である。

###### (2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修28単位・選択必修23単位・選択43単位である。

###### (3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，1科目2単位ずつを，選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり，卒業に要する単位には算入されないが，積極的な受講を望む。

###### (4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から14単位以上を修得すること。14単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として11単位以上を修得すること。

###### (5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「機能創造理工学実験・演習1」「機能創造理工学実験・演習2」は必修である。

イ。「機械基礎力学」，「機械工学輪講」，「光電子デバイス」，「発電・送電工学」，「量子力学1」，「量子力学2」は選択必修であり，6科目のうち2科目を修得すること。

ウ。「物理学実験Ⅰ」，「物理学実験Ⅱ」，「物理学実験Ⅲ」，「電気電子工学実験Ⅰ」，「電気電子工学実験Ⅱ」，「電気電子工学実験Ⅲ」，「機械システム設計演習Ⅰ」，「機械創造工学実験」，「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり，9科目のうち3科目を修得すること。

エ. 学科専門科目のA群・B群・C群・系1・系2・系3の6つの中から1つを主たる群あるいは系とし，原則，それぞれ以下の実験・演習科目を履修すること。

A群：「物理学実験Ⅰ」，「機械創造工学実験」，「電気電子工学実験Ⅲ」

B群：「電気電子工学実験Ⅰ」，「機械創造工学実験」，「物理学実験Ⅲ」

C群：「機械システム設計演習Ⅰ」，「電気電子工学実験Ⅱ」，「物理学実験Ⅲ」

系1：「機械システム設計演習Ⅰ」，「機械創造工学実験」，「機械システム設計演習Ⅱ」

系2：「電気電子工学実験Ⅰ」，「電気電子工学実験Ⅱ」，「電気電子工学実験Ⅲ」

系3：「物理学実験Ⅰ」，「物理学実験Ⅱ」，「物理学実験Ⅲ」

###### (6) 学科専門科目

選択科目であり，32単位以上を修得すること。ただし，

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群・系1・系2・系3の6つの中から1つを主たる群あるいは系とし，その主たる群あるいは系から22単位以上を修得すること。

イ. 「物理数学と固有関数展開」および「偏微分方程式」は全ての群・系に共通する科目である。

ウ. 上記で22単位を超えた分は，主たる群・系の中から，または主たる群・系以外の群・系の中から，あるいは物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」の中から合計10単位以上を修得すること

エ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

##### ③ 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位数上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで(年間10単位まで)超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

## 12年次生

2013年度よりカリキュラムが変更されたため、履修に際しては十分に注意すること。

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して、理工学部共通科目についてはp. 417, 学科科目についてはp. 452をよく確認すること。

### ① 全学共通科目

- (1) 必修12単位（外国語、ウェルネスと身体、情報リテラシー演習）に加えて選択必修4単位以上、選択14単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.82を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.158～を参照のこと。

### ② 学科科目

#### (1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学 科 コ ア 科 目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目、その他は必修科目で、併せて13単位である。

学 科 専 門 科 目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには28単位が必要である。

#### (2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

#### (3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G」からそれぞれ1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得すること。ただし、1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり、卒業に要する単位には算入されないが、積極的な受講を望む。

#### (4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として18単位以上を修得すること。

#### (5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「機能創造理工学実験・演習Ⅰ」「機能創造理工学実験・演習Ⅱ」は必修である。

イ。「物理学実験Ⅰ」「電気電子工学実験Ⅰ」「機械システム設計演習Ⅰ」は選択必修であり、3科目のうち1科目を修得すること。

ウ。「化学実験Ⅱ」「生物科学実験Ⅱ」「物理学実験Ⅱ」「電気電子工学実験Ⅱ」「機械創造工学実験」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。

エ。「物質科学実験」「生物科学実験Ⅲ」「物理学実験Ⅲ」「電気電子工学実験Ⅲ」「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり、5科目のうち1科目を修得すること。

#### (6) 学科専門科目

選択科目であり、28単位以上を修得すること。ただし、

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし、その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること

イ. 上記で16単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること

ウ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないで注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

### ③ 卒業研究の履修条件

(1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。

(2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。

(3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで(年間10単位まで)超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

## 11年次生以前

2013年度よりカリキュラムが変更されたため、履修に際しては十分に注意すること。

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して、理工学部共通科目についてはp. 417, 学科科目についてはp. 452をよく確認すること。

### ① 全学共通科目

- (1) 必修14単位（人間学，外国語，ウエルネスと身体，情報リテラシー演習）に加えて選択必修6単位以上，選択10単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.112を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.158～を参照のこと。

### ② 学科科目

#### (1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学 科 コ ア 科 目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。一部の実験・演習科目は選択必修科目，その他は必修科目で，併せて13単位である。

学 科 専 門 科 目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには28単位が必要である。

#### (2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修35単位・選択必修13単位・選択46単位である。

#### (3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G」からそれぞれ1科目2単位ずつを，選択必修科目として修得すること。ただし，1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり，卒業に要する単位には算入されないが，積極的な受講を望む。

#### (4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として18単位以上を修得すること。

#### (5) 学科コア科目の実験・演習科目

ア。「機能創造理工学実験・演習Ⅰ」「機能創造理工学実験・演習Ⅱ」は必修である。

イ。「物理学実験Ⅰ」「電気電子工学実験Ⅰ」「機械システム設計演習Ⅰ」は選択必修であり，3科目のうち1科目を修得すること。

ウ。「化学実験Ⅱ」「生物科学実験Ⅱ」「物理学実験Ⅱ」「電気電子工学実験Ⅱ」「機械創造工学実験」は選択必修であり，5科目のうち1科目を修得すること。

エ。「物質科学実験」「生物科学実験Ⅲ」「物理学実験Ⅲ」「電気電子工学実験Ⅲ」「機械システム設計演習Ⅱ」は選択必修であり，5科目のうち1科目を修得すること。

#### (6) 学科専門科目

選択科目であり，28単位以上を修得すること。ただし，

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群のいずれか1群を主たる群とし，その各系から2単位以上を含む16単位以上を修得すること

イ. 上記で16単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・情報理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること

ウ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

### ③ 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分(1/2)する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで(年間10単位まで)超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196



### カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について

以下の表に対応する科目は同一科目と見なす。よって2012年度以前に開講された重複履修不可の科目を修得済のものは、2013年度以降に開講する科目を履修することはできないので注意すること。

2012年度以前の開講科目		2013年度以降の開講科目		重複履修
SEA10100	機能創造理工学Ⅰ※	SEA10300	機能創造理工学Ⅱ	不可
SEA20100	機能創造理工学Ⅱ※	SCT66700	解析力学	不可
SEA50400	化学実験Ⅱ	SML50300	化学実験Ⅱ	不可
SEA50500	生物科学実験Ⅱ	SML50400	生物科学実験Ⅱ	不可
SEA50900	物質科学実験	SML50800	物質科学実験	不可
SEA51000	生物科学実験Ⅲ	SML50900	生物科学実験Ⅲ	不可
SCT65800	伝熱工学	SEA65200	伝熱工学概論	不可
SEA61100	燃焼科学と環境	SML62600	燃焼科学と環境	不可
SEA60800	電気エネルギー工学	SEA51800	発電・送電工学	不可
SEA60900	応用電磁工学	SEA66900	電磁材料科学	不可
SEA61000	電磁気学Ⅱ	SEA66500	電磁気学Ⅲ	不可
SEA61400	量子力学Ⅱ	SEA51600	量子力学Ⅰ	不可
SEA61900	半導体物性	SCT68000	半導体物理の基礎	不可
SEA62300	物性基礎	SEA66600	物質科学入門	不可
SML61100	物性基礎			
SEA62400	量子光工学	SEA66300	量子光学	不可
SEA62600	固体電子物性	SEA66400	低温電子物性	不可
SEA63400	応用工業力学	SEA65400	工業力学	不可
SEA64100	動力伝達工学	SEA65300	応用流体力学	不可
SEA64300	物理標準と精密測定	SCT67600	物理標準と精密計測	不可
SEA65000	量子情報の基礎	SEA66200	量子情報エレクトロニクス	不可
SEA63000	ナノマテリアル/ナノサイエンス	SEA67000	ナノマテリアル	不可
SML61000	ナノマテリアル/ナノサイエンス			
SEA60600	電気エネルギー変換	SEA65800	パワーエレクトロニクス	不可
SEA60700	エネルギーシステムと制御	SEA65600	電力系統工学	不可
SEA62200	伝送工学	SEA66000	光電磁波伝送工学	不可
SEA62700	セラミック・ガラス材料	SML63600	セラミック・ガラス材料	不可
SEA62800	機能性高分子	SML63500	機能性高分子	不可
SEA60100	超関数と関数解析	SEA67100	物理数学と固有関数展開	不可

※ 「機能創造理工学Ⅰ」を未修得のものは、学科コア科目の「機能創造理工学Ⅱ」を履修すること。

「機能創造理工学Ⅱ」を未修得のものは、理工学部共通科目の「解析力学」を履修すること。

機能創造理工学科の学生は、理工学部共通科目の「基礎物理学Ⅱ」および「解析力学」を読み替え科目としてのみ履修できる。

#### 4. 開講科目担当表

##### 13年次生

※理工共通科目 I 群・II 群の科目はP.408～を参照のこと

##### 学科コア科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SEA10200	機能創造理工学1	2	秋	末 益 博 志	1	
		SEA10300	機能創造理工学2	2	秋	大 槻 東 巳	1	
		SEA20400	機能創造理工学3	2	休講	中 岡 俊 裕	2	2014年度開講
		SEA10400	機能創造理工学実験・演習1	1	秋	鈴木 隆雄 高柳 和博 末益 博志 築地 徹浩 久森 紀之 岸野 克巳 中村 一也	1	
		SEA20500	機能創造理工学実験・演習2	1	休講	* 菊池 昭彦 伊藤 摩理子 竹原 直紀 清水 昭一郎 武藤 伸二 高井 康彦 岸野 健一 下村 和一彦 中村 一也	2	2014年度開講
選択必修科目1群	SEA51400	機械基礎力学	2	休講	鈴木 隆 他	3	輪講，2015年度開講	
	SEA51500	機械工学輪講	2	休講	長嶋 利夫 他	2	輪講，2014年度開講	
	SEA51600	量子力学1	2	秋	高 柳 和 雄	2		
	SEA51700	量子力学2	2	休講	平 野 哲 文	3	2015年度開講	
	SEA62000	光電子デバイス	2	春	岸 野 克 巳	3		
	SEA51800	発電・送電工学	2	春	高 尾 智 明	3		
選択必修科目2群	SEA50100	物理学実験 I	1	秋	足立 匡 水谷 由宏 黒江 晴彦 樺田 英之	2	同時担当	
	SEA50200	電気電子工学実験 I	1	秋	宮武 昌史 高尾 智一郎 野村 一織 坂本 織江	2	同時担当	
	SEA50300	機械システム設計演習 I	1	秋	長嶋 利夫 鈴木 啓史	2		
	SEA50600	物理学実験 II	1	春	後藤 貴行 坂間 弘樹 桑原 英一 江馬 一弘	3	春学期前半 (2015年度より春学期開講となる)	
	SEA50700	電気電子工学実験 II	1	春	高尾 智明 下谷 和彦 中村 剛 坂本 俊裕 岡本 織江	3	春学期前半 (2015年度より春学期開講となる)	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目2群	学科コア科目	SEA50800	機械創造工学実験	1	春	*長嶋利夫 坂本藤治 佐藤美洋 申一柳満久	3	春学期前半 (2015年度より春学期開講となる)
		SEA51100	物理学実験Ⅲ	1	春	後藤貴行 江馬一弘 坂間原英樹	3	春学期後半 (2015年度より秋学期開講となる)
		SEA51200	電気電子工学実験Ⅲ	1	春	野村一郎 宮武昌史 谷貝剛裕 中岡俊裕	3	春学期後半 (2015年度より秋学期開講となる)
		SEA51300	機械システム設計演習Ⅱ	1	春	坂本治久 清水伸二 一柳満久	3	春学期後半 (2015年度より秋学期開講となる)
必修科目	SEA40100	卒業研究Ⅰ	1	春	機能創造理工学科教員	4		
	SEA40200	卒業研究Ⅱ	1	秋	機能創造理工学科教員	4		

### 学科専門科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	<b>共通科目</b>						
		SEA67100	物理数学と固有関数展開	2	秋	平田均	3・4	
		SEA60200	偏微分方程式	2	春	田原秀敏	3・4	
		<b>系1：機械工学</b>						
		<b>A群：エネルギーの創出と利用</b>						
		SEA65200	伝熱工学概論	2	秋	一柳満久	3・4	
		SEA65300	応用流体力学	2	秋	築地徹浩	3・4	
		SEA60500	流体エネルギー変換	2	春	渡邊摩理子	3・4	
		SEA60400	熱エネルギー変換	2	秋	鈴木隆	3・4	
		SEA65100	化学工学	2	春	*小林幸博	3・4	
		<b>B群：物質の理解と材料・デバイスの創成</b>						
		SEA61600	応用材料力学	2	秋	末益博志	3・4	
		SEA62900	粘弾性と塑性	2	秋	*佐藤美洋	3・4	
		SEA61700	フラクチャメカニクス	2	秋	久森紀之	3・4	
		SEA61800	エネルギーと材料	2	秋	高井健一	3・4	注2
SEA65400	工業力学	2	春	竹原昭一郎	3・4			
SEA60300	連続体力学	2	春	長嶋利夫	3・4			
SEA63700	振動工学	2	春	*曾我部 潔	3・4			

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	<b>C群：ものづくりとシステムの創造</b>						
		SEA63300	有限要素法の基礎	2	秋	長嶋利夫	3・4	
		SEA63800	応用機構学	2	春	曄道佳明	3・4	
		SEA63900	精密加工学	2	春	坂本治久	3・4	
		SEA63600	設計工学	2	春	清水伸二	3・4	
		SEA63500	工作機械工学	2	秋	清水伸二	3・4	
		SEA64000	ロボット工学	2	秋	申鉄龍	3・4	
		SEA65500	システムモデリングと制御	2	春	申鉄龍	3・4	
		SEA63100	システム解析の基礎	2	春	武藤康彦	3・4	
		SEA64900	福祉・人間工学	2	秋	久森紀之	3・4	
<b>系2：電気電子工学</b>								
<b>A群：エネルギーの創出と利用</b>								
SEA65600	電力系統工学	2	秋	坂本織江	3・4			
SEA65700	電気機器学	2	休講	谷貝剛	3・4	2015年度開講		
SEA65800	パワーエレクトロニクス	2	秋	宮武昌史	3・4			
SEA65900	電気機器制御	2	休講	宮武昌史	3・4	2014年度開講		
<b>B群：物質の理解と材料・デバイスの創成</b>								
SEA66000	光電磁波伝送工学	2	秋	下村和彦	3・4			
SEA62100	光エレクトロニクス	2	秋	菊池昭彦	3・4			
SEA66100	電子量子力学	2	休講	野村一郎	3・4	2015年度開講		
SEA66200	量子情報エレクトロニクス	2	秋	中岡俊裕	3・4			
SIC61500	電子デバイス	2	春	和保孝夫	3・4	(他) 情報理工学科 注2		
<b>C群：ものづくりとシステムの創造</b>								
SEA64800	電気電子情報産業概論	2	秋	コーディネータ 萬代雅希 野村一郎	3・4	注2		
SIC64500	計測と制御	2	春	林等	3・4	(他) 情報理工学科 注2		
SIC61600	信号基礎論	2	春	小川将克	3・4	(他) 情報理工学科 注2		
SIC61700	通信ネットワークシステム		秋	高橋浩等 林等	3・4	(他) 情報理工学科 注2		
SIC61400	情報通信工学		秋	小川将克	3・4	(他) 情報理工学科 注2		
<b>系3：物理学</b>								
<b>A群：エネルギーの創出と利用</b>								
SEA61200	原子力エネルギー	2	秋	*清水清孝	3・4			
SML65100	原子衝突物理学	2	秋	星野正光	3・4	(他) 物質生命理工学科 注2		
SML64900	レーザー科学	2	春	岡田邦宏	3・4	(他) 物質生命理工学科 注2		
SML62600	燃焼科学と環境	2	春	高橋和夫	3・4	(他) 物質生命理工学科 注2		
SML63500	機能性高分子	2	春	陸川政弘	3・4	(他) 物質生命理工学科 注2		
<b>B群：物質の理解と材料・デバイスの創成</b>								
SEA64200	光学システムと応用	2	秋	櫻田英之	3・4			
SEA66300	量子光学	2	秋	江馬一弘	3・4			
SEA66400	低温電子物性	2	秋	後藤貴行	3・4			
SEA66500	電磁気学3	2	春	江馬一弘	3・4			

学部共通  
物質生命  
機能創造  
情  
報  
合併一覽

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 学科専門科目	SEA61300	数理物理	2	春	高柳和雄 大槻東巳	3・4		
	SEA61500	量子統計力学	2	春	大槻東巳	3・4		
	SEA66600	物質科学入門	2	春	桑原英樹	3・4	注2	
	SEA66700	量子力学3	2	休講	平野哲文	3・4	2015年度開講	
	SEA66800	量子物理及び演習	2	休講	高柳・平野	3・4	2015年度開講	
	<b>C群：ものづくりとシステムの創造</b>							
	SEA66900	電磁材料科学	2	休講	坂間弘	3・4	隔年開講，2014年度開講	
	SEA67000	ナノマテリアル	2	春	坂間弘	3・4	隔年開講 注2	
	SEA62500	光物性の基礎	2	春	*関根智幸	3・4		
	SML62500	放射線科学	2	春	小田切丈	3・4	(他)物質生命理工学科 注2	
SML64700	原子分子分光学	2	秋	東善郎	3・4	(他)物質生命理工学科 注2		
SML63600	セラミック・ガラス材料	2	秋	板谷清司	3・4	(他)物質生命理工学科 注2		

(注1) 後半科目履修の際は、必ず**集中講義科目として登録**すること。登録法は Loyola ハンドブックを参照。

(注2) 「3. 履修上の注意」②，(6) エ. を参照のこと。

《合併》：合併科目あり。詳細は p.478～479 参照。

## 電気主任技術者資格とその取得について（2013年度以降入学者）

電気事業法の規定によれば、受変電設備を持つすべての事業所はその設備の規模に応じた電気主任技術者を事業所に置かなければならない。従って、電気主任技術者の資格は、これら受変電設備の管理に必須となる電気工作物の取扱を行える業務独占資格の一つであることを意味し、業務上有用かつ重要な資格であると言える。以下において、主任技術者免状を取得するための事項について説明する。

主任技術者の資格を取得するためには二つの方法がある。すなわち、＜学歴＋実務経験＞あるいは＜国家試験＋実務経験＞である。学歴というのは経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得することを指す。本学科において、下記に示す所定の科目単位の修得により、学歴を認定できる。下記の該当科目は、変更される可能性がある。

本資格に関する問い合わせ窓口は、機能創造理工学科事務室とし、適宜担当教員が対応する。なお、現在のところ、2013年度以降の入学者が下記科目の単位を修得することにより学歴を認定できるかどうかは検討中であり、この説明はそれを予め保証するものではない。

経済産業省指定の科目区分別授業内容及び単位数			上智大学機能創造理工学科における 該当科目（単位数は履修要覧参照）
科目区分	授業科目	必要単位	
1. 電気工学又は電子工学等の基礎に関するもの	◎電磁気学 ◎電気回路理論 ◎電気計測又は電子計測	19	電磁気学Ⅰ 電磁気学ⅡA 電磁波工学 電気回路Ⅰ 電気回路Ⅱ 電磁気測定
	○電子回路理論 ○電子工学 ○システム基礎論 ○電気電子物性		電子回路 集積回路の基礎 デジタル回路 電子物性工学 半導体物理の基礎 システム解析の基礎
2. 発電、変電、送電、配電及び電気材料並びに電気法規に関するもの	◎発電工学又は発電用原動機に関するもの ◎変電工学 ◎送電工学 ◎配電工学 ◎電気材料 ◎電気法規 ◎電気施設管理	10	熱エネルギー変換 発電・送電工学 電磁材料科学 電気法規と施設管理
	○高電圧工学 ○システム工学 ○エネルギー変換工学		流体エネルギー変換 原子力エネルギー 電力システム工学
3. 電気及び電子機器、自動制御、電気エネルギー利用並びに情報伝送及び処理に関するもの	◎電気機器学 ◎パワーエレクトロニクス ◎自動制御又は制御工学	12	電気機器学 パワーエレクトロニクス 制御基礎
	○メカトロニクス ○照明 ○電気化学変換 ○電動機応用 ○電気光変換 ○電子計算機 ○情報伝送及び処理 ○電熱 ○電気加工（放電応用を含む）		電気化学 電気機器制御 光電子デバイス 光エレクトロニクス 光電磁波伝送工学 コンピュータネットワーク デジタル信号処理
4. 電気電子工学実験又は実習に関するもの	◎電気基礎実験◎電気応用実験	6	理工基礎実験・演習 機能創造理工学実験・演習1, 2 電気電子工学実験Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ, Ⅴ 注意：上記の実験科目はすべて履修しなければならない。
	○電子実験 ○電子実習 ○電気実習		
5. 電気電子設計製図又は電気電子機器製図に関するもの	○電気機器設計 ○電気製図 ○自動設計製図（CAD） ○電子回路設計 ○電子製図	2	電力工学設計および製図 機械システム設計の基礎 設計工学
計		49	

**付帯説明：**

- 1) ◎印の授業科目は必ず修得していること。したがって、単位数にはこだわらないが、本学の該当科目からそれに対応した科目を履修していなければならない。内容が明確でないものの対応を以下に記す。  
◎発電工学＝熱エネルギー変換，発電・送電工学，◎変電，送電，配電工学＝発電・送電工学，◎電気材料＝電磁材料科学。
- 2) 必要単位数の一部を大学院在学中において修得してもよい。
- 3) 科目区分2および3の学科科目に関して、単位不足で卒業したものについては、国家試験の一次試験の該当科目の合格を以て修得したと見なすことがある。ただし、付帯条件があるので、該当者は必ず科目適用の可否について経済産業省に問い合わせして下さい。  
なお、資格申請のための実務経験は以下の通りである。

種類	資格申請のために必要な実務経験
第1種電気主任技術者	5万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 5年以上
第2種電気主任技術者	1万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 3年以上
第3種電気主任技術者	500ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 1年以上

## 12年次生以前

※理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はP.418～を参照のこと

### 学科コア科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目 学科コア科目	SEA10100	機能創造理工学Ⅰ	2			1	2013年度より廃止 読み替え科目「機能創造理工学2」 注3, p.452参照
	SEA20100	機能創造理工学Ⅱ	2			2	2013年度より廃止 読み替え科目「解析力学」 注3, p.452参照
	SEA20200	機能創造理工学実験・演習Ⅰ	1	春	鈴木 隆 清水 清 * 築地 徹 久森 紀 岸野 克 中村 一	2	
	SEA20300	機能創造理工学実験・演習Ⅱ	1	秋	菊池 昭彦 * 伊藤 直紀 竹原 昭一郎 清水 伸二 武藤 康彦 高井 健一 下村 和彦	2	《合併》
選択必修科目α群	SEA50100	物理学実験Ⅰ	1	秋	足立 匡 水谷 宏 黒江 由 樫田 晴 高野 武 坂本 昌 村本 智 本織 一 江利 織	2	同時担当
	SEA50200	電気電子工学実験Ⅰ	1	秋	宮高 昌 野尾 智 坂本 一 本織 一 江利 織	2	同時担当
	SEA50300	機械システム設計演習Ⅰ	1	秋	長嶋 利夫 鈴木 啓史	2	
選択必修科目β群	SML50300	化学実験Ⅱ	1	春	杉山 徹 鈴木 教 白杵 豊 神齊 信 藤原 玉 川口 眞 後藤 貴 坂間 行 桑原 弘 江馬 英 一樹 弘	3	春学期前半 (他)物質生命理工学科 注3
	SML50400	生物科学実験Ⅱ	1	春	神齊 信 藤原 玉 川口 眞 後藤 貴 坂間 行 桑原 弘 江馬 英 一樹 弘	3	春学期前半 (他)物質生命理工学科 注3
	SEA50600	物理学実験Ⅱ	1	春	後藤 貴 坂間 行 桑原 弘 江馬 英 一樹 弘	3	春学期前半



履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択必修科目β群	学科コア科目	SEA50700	電気電子工学実験Ⅱ	1	春	高尾智明 下村和彦 谷貝剛 中岡俊 坂本織江	3	春学期前半
		SEA50800	機械創造工学実験	1	春	*長嶋利夫 坂本治久 佐藤美洋 申一鉄 一柳満久	3	春学期前半 《合併》
選択必修科目γ群	SML50800	物質科学実験	1	春	高橋和夫 岡田中邦 田中邦宏 翁	3	春学期後半, 注1, 注2, 注3 (他) 物質生命理工学科	
	SML50900	生物科学実験Ⅲ	1	春	千葉篤彦 林謙一郎 小林健一 笹川展幸	3	春学期後半, 注1, 注2, 注3 (他) 物質生命理工学科	
	SEA51100	物理学実験Ⅲ	1	春	後藤貴行 江馬一弘 坂間英樹 桑原	3	春学期後半, 注1	
	SEA51200	電気電子工学実験Ⅲ	1	春	野宮武昌 谷貝剛 中岡俊裕	3	春学期後半, 注1	
	SEA51300	機械システム設計演習Ⅱ	1	春	坂本治久 清水伸二 一柳満久	3	春学期後半, 注1	
	SEA30100	ゼミナールⅠ	1	春	機能創造理工学科教員	3	《合併》	
必修科目	SEA30200	ゼミナールⅡ	1	秋	機能創造理工学科教員	3	《合併》	
	SEA40100	卒業研究Ⅰ	1	春	機能創造理工学科教員	4		
	SEA40200	卒業研究Ⅱ	1	秋	機能創造理工学科教員	4		

### 学科専門科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目	学科専門科目	【A群】エネルギーの創出と利用						
		<系1> 基盤数理系						
		SEA67100	物理数学と固有関数展開	2	秋	平田均	3・4	《合併》旧「超関数と関数解析」
		SEA60200	偏微分方程式	2	春	田原秀敏	3・4	
		SEA60300	連続体力学	2	春	長嶋利夫	3・4	
		<系2> 機械・電気系						
		SEA60400	熱エネルギー変換	2	秋	鈴木隆	3・4	《合併》
		SEA60500	流体エネルギー変換	2	春	渡邊摩理子	3・4	
		SEA65800	パワーエレクトロニクス	2	秋	宮武昌史	3・4	《合併》注3 旧「電気エネルギー変換」
		SEA65600	電力系統工学	2	秋	坂本織江	3・4	《合併》注3 旧「エネルギーシステムと制御」
		SEA51800	発電・送電工学	2	春	高尾智明	3・4	《合併》注3 旧「電気エネルギー工学」

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考		
選択科目	学科専門科目	SEA65200	伝熱工学概論	2	秋	一柳 満 久	3・4	旧「伝熱工学」注3	
		SEA64700	クリーンエネルギー	2	秋	谷 貝 剛	3・4	《合併》	
		SEA65900	電気機器制御	2	休講	宮 武 昌 史	3・4	2014年度開講	
		<b>&lt;系3&gt;応用物理・物性系</b>							
		SEA66900	電磁材料科学	2	休講	坂 間 弘	3・4	《合併》, 隔年開講 旧「応用電磁工学」注3	
		SEA66500	電磁気学3	2	春	江 馬 一 弘	3・4	旧「電磁気学Ⅱ」注3	
		SML62600	燃焼科学と環境	2	春	高 橋 和 夫	3・4	(他)物質生命理工学科 注2	
		SEA61200	原子力エネルギー	2	秋	*清 水 清 孝	3・4		
		<b>【B群】物質の理解と材料・デバイスの創成</b>							
		<b>&lt;系1&gt;基盤数理系</b>							
SEA61300	数理物理	2	春	高 柳 和 雄 大 槻 東 巳	3・4	輪講			
SEA51600	量子力学1	2	秋	高 柳 和 雄	3・4	旧「量子力学Ⅱ」注3			
SEA51700	量子力学2	2	休講	平 野 哲 文	3・4	2015年度開講			
SEA66800	量子物理及び演習	2	休講	高 柳・平 野	3・4	2015年度開講			
SEA61500	量子統計力学	2	春	大 槻 東 巳	3・4				
<b>&lt;系2&gt;機械・電気系</b>									
SEA61600	応用材料力学	2	秋	末 益 博 志	3・4	《合併》			
SEA61700	フラクチャメカニクス	2	秋	久 森 紀 之	3・4				
SEA61800	エネルギーと材料	2	秋	高 井 健 一	3・4	注2			
SCT68000	半導体物理の基礎	2	春	野 村 一 郎	3・4	《合併》(他)理工学部共通科目 旧「半導体物性」注3			
SEA62000	光電子デバイス	2	春	岸 野 克 巳	3・4	《合併》			
SEA62100	光エレクトロニクス	2	秋	菊 池 昭 彦	3・4	4年次推奨科目			
SEA66000	光電磁波伝送工学	2	秋	下 村 和 彦	3・4	《合併》旧「伝送工学」注3			
<b>&lt;系3&gt;応用物理・物性系</b>									
SEA66600	物質科学入門	2	春	桑 原 英 樹	3・4	旧「物性基礎」注3, 注2			
SEA66300	量子光学	2	秋	江 馬 一 弘	3・4	旧「量子光工学」注3			
SEA62500	光物性の基礎	2	春	*関 根 智 幸	3・4				
SEA66400	低温電子物性	2	秋	後 藤 貴 行	3・4	旧「固体電子物性」注3			
SML63600	セラミック・ガラス材料	2	秋	板 谷 清 司	3・4	(他)物質生命理工学科 注2			
SML63500	機能性高分子	2	春	陸 川 政 弘	3・4	(他)物質生命理工学科 注2			
SEA62900	粘弾性と塑性	2	秋	*佐 藤 美 洋	3・4				
SEA67000	ナノマテリアル	2	春	坂 間 弘	3・4	旧「ナノマテリアル/ナノサイ エンス」注2, 注3			
<b>【C群】ものづくりとシステムの創成</b>									
<b>&lt;系1&gt;基盤数理系</b>									
SEA63100	システム解析の基礎	2	春	武 藤 康 彦	3・4	《合併》			
SEA63300	有限要素法の基礎	2	秋	長 嶋 利 夫	3・4				
<b>&lt;系2&gt;機械・電気系</b>									
SEA65400	工業力学	2	春	竹 原 昭一郎	3・4	旧「応用工業力学」注3			
SEA63500	工作機械工学	2	秋	清 水 伸 二	3・4				
SEA63600	設計工学	2	春	清 水 伸 二	3・4				
SEA63700	振動工学	2	春	*曾我部 潔	3・4				

学部共通  
物質生命  
機能創造  
情  
報  
合併一  
覧

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考		
選択科目	学科専門科目	SEA63800	応用機構学	2	春	曄 道 佳 明	3・4		
		SEA63900	精密加工学	2	春	坂 本 治 久	3・4		
		SEA64000	ロボット工学	2	秋	申 鉄 龍	3・4	《合併》	
		SEA65300	応用流体力学	2	秋	築 地 徹 浩	3・4	旧「動力伝達工学」注3	
		SEA65500	システムモデリングと制御	2	春	申 鉄 龍	3・4		
		SEA64800	電気電子情報産業概論	2	秋	野 村 一 郎	3・4	輪講，注2《合併》	
		SEA64900	福祉・人間工学	2	秋	久 森 紀 之	3・4		
		<b>&lt;系3&gt;応用物理・物性系</b>							
		SEA64200	光学システムと応用	2	秋	樺 田 英 之	3・4		
		SCT67600	物理標準と精密計測	2	秋	坂 本 治 久 水 谷 由 宏	3・4	輪講（他）理工学部共通科目 旧「物理標準と精密測定」 注2，注3	
SEA66200	量子情報エレクトロニクス	2	秋	中 岡 俊 裕	3・4	旧「量子情報の基礎」注3			
SEA65100	化学工学	2	春	*小 林 幸 博	3・4	《合併》			

(注1) 後半科目履修の際は、必ず**集中講義科目として登録**すること。登録法はLoyolaハンドブックを参照。

(注2) 「3. 履修上の注意」②，(6) ウ. を参照のこと。

(注3) p.452「カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について」を参照のこと。

《合併》：合併科目あり。詳細はp.478～479参照。

## 電気主任技術者資格とその取得について（2012年度以前入学者）

電気事業法の規定によれば、受変電設備を持つすべての事業所はその設備の規模に応じた電気主任技術者を事業所に置かなければならない。従って、電気主任技術者の資格は、これら受変電設備の管理に必須となる電気工作物の取扱を行える業務独占資格の一つであることを意味し、業務上有用かつ重要な資格であると言える。以下において、主任技術者免状を取得するための事項について説明する。

主任技術者の資格を取得するためには二つの方法がある。すなわち、＜学歴＋実務経験＞あるいは＜国家試験＋実務経験＞である。学歴というのは経済産業省認定大学において所定の科目単位を修得することを指す。本学科において、下記に示す所定の科目単位の修得により、学歴を認定できる。下記の該当科目において科目名が一部変更されたが、新旧どちらの科目名で履修していても良い。また、今後も変更される可能性がある。

本資格に関する問い合わせ窓口は、機能創造理工学科事務室とし、適宜担当教員が対応する。

経済産業省指定の科目区別授業内容及び単位数			上智大学機能創造理工学科における 該当科目（単位数は履修要覧参照）
科目区分	授業科目	必要単位	
1. 電気工学又は電子工学等の基礎に関するもの	◎電磁気学 ◎電気回路理論 ◎電気計測又は電子計測	19	電磁気学Ⅰ（旧 電磁気学の基礎） 電磁気学ⅡA（旧 電磁気学） 電磁波工学 電気回路Ⅰ（旧 電気・電子回路の基礎） 電気回路Ⅱ（旧 電気回路） 電磁気測定
	○電子回路理論 ○電子工学 ○システム基礎論 ○電気電子物性		
2. 発電、変電、送電、配電及び電気材料並びに電気法規に関するもの	◎発電工学又は発電用原動機に関するもの ◎変電工学 ◎送電工学 ◎配電工学 ◎電気材料 ◎電気法規 ◎電気施設管理	10	熱エネルギー変換 発電・送電工学（旧 電気エネルギー工学） 電磁材料科学（旧 応用電磁工学） 電気法規と施設管理  流体エネルギー変換 原子力エネルギー 電力系統工学（旧 エネルギーシステムと制御）
	○高電圧工学 ○システム工学 ○エネルギー変換工学		
3. 電気及び電子機器、自動制御、電気エネルギー利用並びに情報伝送及び処理に関するもの	◎電気機器学 ◎パワーエレクトロニクス ◎自動制御又は制御工学	12	メカトロニクス パワーエレクトロニクス（旧 電気エネルギー変換） 制御基礎  電気化学 ロボット工学 光電子デバイス 光エレクトロニクス 光電磁波伝送工学（旧 伝送工学） コンピュータネットワーク デジタル信号処理
	○メカトロニクス ○照明 ○電気化学変換 ○電動機応用 ○電気光変換 ○電子計算機 ○情報伝送及び処理 ○電熱 ○電気加工（放電応用を含む）		
4. 電気電子工学実験又は実習に関するもの	◎電気基礎実験◎電気応用実験	6	理工基礎実験・演習（旧 基礎物理実験・演習） 機能創造理工学実験・演習Ⅰ、Ⅱ 電気電子工学実験Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ 注意：上記の実験科目はすべて履修しなければならない。
	○電子実験 ○電子実習 ○電気実習		
5. 電気電子設計製図又は電気電子機器製図に関するもの	○電気機器設計 ○電気製図 ○自動設計製図（CAD） ○電子回路設計 ○電子製図	2	電力工学設計および製図 機械システム設計の基礎（旧 設計・CADの基礎） 設計工学
計		49	

**付帯説明：**

- 1) ◎印の授業科目は必ず修得していること。したがって、単位数にはこだわらないが、本学の該当科目からそれに対応した科目を履修していなければならない。内容が明確でないものの対応を以下に記す。  
◎発電工学＝熱エネルギー変換，発電・送電工学（旧 電気エネルギー工学），◎変電，送電，配電工学＝発電・送電工学（旧 電気エネルギー工学），◎電気材料＝電磁材料科学（旧 応用電磁工学），◎電気機器学＝メカトロニクス。
- 2) 必要単位数の一部を大学院在学中において修得してもよい。
- 3) 科目区分2および3の学科科目に関して、単位不足で卒業したものについては、国家試験の一次試験の該当科目の合格を以て修得したと見なすことがある。ただし、付帯条件があるので、該当者は必ず科目適用の可否について経済産業省に問い合わせして下さい。  
なお、資格申請のための実務経験は以下の通りである。

種類	資格申請のために必要な実務経験
第1種電気主任技術者	5万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 5年以上
第2種電気主任技術者	1万ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 3年以上
第3種電気主任技術者	500ボルト以上の電気工作物の工事，維持又は運用業務 1年以上

# 情報理工学科

## 1. 卒業に要する科目，単位数の最低基準

### 13年次生

全学共通科目		
必修	10単位	[体育2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	
選択	16単位	
学科科目	94単位	(必修36単位，選択必修22単位，選択36単位以上)
合計	124単位	

### 12年次生

全学共通科目		
必修	12単位	[体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	4単位	
選択	14単位	
学科科目	94単位	(必修38単位，選択必修10単位，選択46単位以上)
合計	124単位	

### 11年次生以前

全学共通科目		
必修	14単位	[人間学2単位，体育2単位，情報2単位，外国語科目8単位]
選択必修	6単位	
選択	10単位	
学科科目	94単位	(必修38単位，選択必修10単位，選択46単位以上)
合計	124単位	

## 2. 標準配当表

### 13年次生

○ 全学共通科目(30単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (2単位)	ウエルネスと身体	2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (16単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目(94単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群 必修 (18単位)	理工学総論	2						
		理工学概論	2						
	数学AⅠ(線型代数)	2							
	数学BⅠ(微分積分)	2							
		基礎物理学	2						
		基礎化学	2						
		基礎生物学	2						
		基礎情報学	2						
		数学演習Ⅰ	1						
		理工基礎実験・演習	1						
	選択必修 (2単位)		科学技術英語から1科目	2					
	理工共通科目Ⅱ群 選択必修 (20単位)	理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから10科目					20		
	選択 (12単位)	理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから12単位以上修得すること(理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから12単位を超えて修得した分も算入される)					12		
学科コア科目 必修 (18単位)		情報理工学Ⅰ (コンピュータ・キータクチュア)	2	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	ゼミナールⅠ	1	卒業研究Ⅰ	1
		基礎プログラミング	1	情報理工学Ⅲ (計算と情報の理論)	2	ゼミナールⅡ	1	卒業研究Ⅱ	1
				情報学演習Ⅰ	1	情報学演習Ⅲ	1		
				情報数理演習Ⅰ	1	情報理工学実験Ⅱ	1		
				情報学演習Ⅱ	1				
				情報数理演習Ⅱ	1				
				情報理工学実験Ⅰ	1				
学科専門科目 選択 (24単位)		・学科専門科目のA群・B群・C群・D群のうち1群から12単位 ・上記で12単位を修得した群以外の群、および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から12単位					24		

## 12年次生

○ 全学共通科目(30単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (4単位)	ウエルネスと身体 情報リテラシー演習	2 2					
	選択必修 (4単位)	キリスト教人間学	4					
	選択 (14単位)							
	外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4			

○ 学科科目(94単位)

区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
学科科目 (94単位)	理工共通科目I群	必修 (25単位)	理工学総論Ⅰ	2	数学C(確率統計)	2			
			理工学総論Ⅱ	2					
			理工学概論Ⅰ(環境と生命)	2					
			理工学概論Ⅱ(安全と倫理)	2					
			数学A(線型代数)	2					
			数学B(微分積分)	2					
			基礎物理学	2					
			基礎化学	2					
			基礎生物学	2					
			基礎情報学	2					
基礎物理実験・演習	1								
基礎化学実験・演習	1								
基礎生物・情報実験・演習	1								
理工共通科目II群	選択必修 (4単位)		科学技術英語1A~Fのうちから1科目	2					
	選択必修 (6単位)		科学技術英語2A~Fのうちから1科目	2					
理工共通科目II群	選択 (18単位)		理工共通科目II群選択必修科目のうちから3科目	6					
理工共通科目II群	選択 (18単位)		理工共通科目II群選択科目のうちから9科目以上修得すること(理工共通科目II群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)	18					
学科コア科目	必修 (13単位)	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチャ)	2	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ	1 1	卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	1 1
学科専門科目	選択 (28単位)		情報理工学演習Ⅰ	1	情報理工学実験Ⅱ	1			
			情報理工学実験Ⅰ	1	情報理工学演習Ⅲ	1			
			情報理工学演習Ⅱ	1					

2013年度より理工学部共通科目、学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して、理工学部共通科目についてはp.417、学科科目についてはp.472をよく確認すること。

学部共通  
物質生命  
機能創造  
情報  
報  
合併一  
覧



## 11年次生以前

### ○ 全学共通科目(30単位)

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
全学共通科目 (30単位)	必修 (6単位)	人間学	2						
		ウエルネスと身体	2						
		情報リテラシー演習	2						
	選択必修 (6単位)	人間学系科目 (4~6単位) 保健体育系科目 (2単位以内)							
選択 (10単位)									
外国語科目必修 (8単位)	英語	4	英語	4					

(注) 「ウエルネスの理論と実践」の未履修者は、「ウエルネスと身体」を履修すること。

(注) 選択必修科目の人間学系科目については1年次に2科目4単位履修することが望ましい。

### ○ 学科科目(94単位)

区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学科科目 (94単位)	理工共通科目Ⅰ群	必修 (25単位)	理工学総論Ⅰ	2	数学C (確率統計)	2			
			理工学総論Ⅱ	2					
			理工学概論Ⅰ (環境と生命)	2					
			理工学概論Ⅱ (安全と倫理)	2					
			数学A (線型代数)	2					
			数学B (微分積分)	2					
			基礎物理学	2					
			基礎化学	2					
			基礎生物学	2					
			基礎情報学	2					
選択必修 (4単位)			科学技術英語1A~F のうちから1科目	2					
			科学技術英語2A~F のうちから1科目	2					
理工共通科目Ⅱ群	選択必修 (6単位)			理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目		6			
選択 (18単位)		理工共通科目Ⅱ群選択科目のうちから9科目以上修得すること(理工共通科目Ⅱ群選択必修科目のうちから3科目を超えて修得した分も算入される)				18			
学科コア科目	必修 (13単位)	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチャ)	2	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	ゼミナールⅠ	1	卒業研究Ⅰ	1
				情報理工学演習Ⅰ	1	ゼミナールⅡ	1	卒業研究Ⅱ	1
				情報理工学実験Ⅰ	1	情報理工学実験Ⅱ	1		
				情報理工学演習Ⅱ	1	情報理工学演習Ⅲ	1		
学科専門科目	選択 (28単位)					・ 学科専門科目のA群・B群・C群・D群のうち1群から12単位 ・ 上記で12単位を修得した群以外の群、および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から16単位		28	

2013年度より理工学部共通科目、学科科目ともにカリキュラムが大幅に変更された。廃止された科目および読み替え科目に関して、理工学部共通科目についてはp.417、学科科目についてはp.472をよく確認すること。

### 3. 履修上の注意

#### 13年次生

##### ① 全学共通科目

- (1) 必修12単位（外国語，ウエルネスと身体）に加えて選択必修4単位以上，選択16単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.82を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.158～を参照のこと。

##### ② 学科科目

###### (1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目18単位・選択必修科目（科学技術英語）2単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科の学修の基盤となる科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目20単位を含み32単位が必要である。

学 科 コ ア 科 目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。必修科目で18単位である。

学 科 専 門 科 目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには24単位が必要である。

###### (2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修36単位・選択必修22単位・選択36単位である。

###### (3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，1科目2単位を選択必修科目として修得すること。自由科目群における「科学技術英語（各種）」は自由科目であり，卒業に要する単位には算入されないが，積極的な受講を望む。

###### (4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から20単位以上を修得すること。20単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として12単位以上を修得すること。

###### (5) 学科コア科目

全て必修科目である。

###### (6) 学科専門科目

選択科目であり，24単位以上を修得すること。ただし，

ア．学科専門科目のA群・B群・C群・D群のいずれか1群を主たる群とし，12単位以上を修得すること

イ．上記で12単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から12単位以上を修得すること

ウ．他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

##### ③ 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

##### ④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

（注2） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回るとは出来ない。

（注3） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	26	27	49	26	27	49	26	27	49	196

## 12年次生

2013年度よりカリキュラムが変更されたため、履修に際しては十分に注意すること。

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して、理工学部共通科目についてはp. 417、学科科目についてはp. 472をよく確認すること。

### ① 全学共通科目

- (1) 必修12単位（外国語、ウェルネスと身体、情報リテラシー演習）に加えて選択必修4単位以上、選択14単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.82を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.158～を参照のこと。

### ② 学科科目

#### (1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き、専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが、中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり、実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。必修科目で13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で、卒業のためには28単位が必要である。

#### (2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり、そのうち、必修38単位・選択必修10単位・選択46単位である。

#### (3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち、「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G」からそれぞれ1科目2単位ずつを、選択必修科目として修得すること。ただし、1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり、卒業に要する単位には算入されないが、積極的な受講を望む。

#### (4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて、選択科目として18単位以上を修得すること。

#### (5) 学科コア科目

全て必修科目である。

#### (6) 学科専門科目

選択科目であり、28単位以上を修得すること。ただし、

ア. 学科専門科目のA群・B群・C群・D群のいずれか1群を主たる群とし、12単位以上を修得すること

イ. 上記で12単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から16単位以上を修得すること

ウ. 他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし、他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また、備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

### ③ 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには、卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が、「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則、4年次春学期から履修をすることとするが、春学期終了時に、上記履修条件を満たす者、秋学期から履修を希望する者は、学科に申し出ること。

### ④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は、各年次・学期において次のとおり制限されているので、これを超えて履修することは出来ない。

(注1) 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

(注2) 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても、両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

(注3) 教職課程登録者については、課程登録をした次の学期から、2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

(単位)

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

## 11年次生以前

2013年度よりカリキュラムが変更されたため、履修に際しては十分に注意すること。

カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置に関して、理工学部共通科目についてはp. 417, 学科科目についてはp. 472をよく確認すること。

### ① 全学共通科目

- (1) 必修14単位（人間学，外国語，ウェルネスと身体，情報リテラシー演習）に加えて選択必修6単位以上，選択10単位以上を修得しなければならない。要覧共通編p.112～を参照のこと。
- (2) 外国語は英語8単位が必修である。要覧共通編p.158～を参照のこと。

### ② 学科科目

#### (1) 学科科目の分類

理工共通科目Ⅰ群：理工学部共通に設置している基礎的な科目である。必修科目25単位・選択必修科目（科学技術英語）4単位・自由科目から成る。

理工共通科目Ⅱ群：理工共通科目Ⅰ群に引き続き，専門科目の学習の基礎となる共通性の高い科目である。理工学部共通科目であるが，中でも各学科色の強い科目群を各学科で指定し選択必修としている。卒業のためには選択必修科目6単位を含み24単位が必要である。

学科コア科目：各学科での学習の中心となる科目であり，実験・演習・ゼミナール・卒業研究を含む。必修科目で13単位である。

学科専門科目：本学科の専門科目である。選択科目で，卒業のためには28単位が必要である。

#### (2) 卒業必要単位

学科科目の必要単位数は94単位であり，そのうち，必修38単位・選択必修10単位・選択46単位である。

#### (3) 科学技術英語科目

理工共通科目Ⅰ群の科学技術英語科目のうち，「科学技術英語1A～F」「科学技術英語2A～G」からそれぞれ1科目2単位ずつを，選択必修科目として修得すること。ただし，1と2では異なるアルファベットの科目を修得しなければならない。「科学技術英語3A～3I」は自由科目であり，**卒業に要する単位には算入されない**が，積極的な受講を望む。

#### (4) 理工共通科目Ⅱ群

学科指定の選択必修科目から6単位以上を修得すること。6単位を超えた分は理工共通科目Ⅱ群の選択科目の修得単位として算入できる。選択必修科目の超過単位を併せて，選択科目として18単位以上を修得すること。

#### (5) 学科コア科目

全て必修科目である。

#### (6) 学科専門科目

選択科目であり，28単位以上を修得すること。ただし，

ア．学科専門科目のA群・B群・C群・D群のいずれか1群を主たる群とし，12単位以上を修得すること

イ．上記で12単位を修得した群以外の群および物質生命理工学科・機能創造理工学科の「学科専門科目」から16単位以上を修得すること

ウ．他学科の開講科目担当表に記載されている本学科の科目は自学科科目として履修することとし，他学科科目として算入することは出来ないので注意すること。また，備考欄に（他）の表記がある科目は他学科で開講されている科目だが自学科科目として算入される。

### ③ 卒業研究の履修条件

- (1) 「卒業研究Ⅰ」を履修するためには，卒業に要する科目の単位の最低基準（124単位）のうち未修得単位の合計が，「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の2単位を含んで20単位以下でなければならない。
- (2) 「卒業研究Ⅱ」を履修するためには「卒業研究Ⅰ」を修得していなければならない。
- (3) 「卒業研究Ⅰ」は原則，4年次春学期から履修をすることとするが，春学期終了時に，上記履修条件を満たす者，秋学期から履修を希望する者は，学科に申し出ること。

### ④ 年間最高履修限度

履修登録単位数は，各年次・学期において次のとおり制限されているので，これを超えて履修することは出来ない。

（注1） 通年科目の単位数は春と秋に按分（1/2）する。

（注2） 春学期・秋学期が履修登録単位上限以内であっても，両学期の履修登録単位数の合計が年間上限を上回ることは出来ない。

（注3） 教職課程登録者については，課程登録をした次の学期から，2年次以上の各半期に6単位まで（年間10単位まで）超過して履修することが認められる。

（単位）

1年次			2年次			3年次			4年次			合計
春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	春	秋	年間	
26	27	49	27	26	49	25	27	49	26	27	49	196

### カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について

以下の表に対応する科目は同一科目と見なす。よって2012年度以前に開講された重複履修不可の科目を修得済のものは、2013年度以降に開講する科目を履修することはできないので注意すること。

2012年度以前の開講科目		2013年度以降の開講科目		重複履修
SIC64100	電気電子情報産業概論	SEA64800	電気電子情報産業概論	不可
SIC63500	環と加群	SIC64700	代数学Ⅱ(環と加群)	不可
SIC63600	体とガロア理論	SIC64800	代数学Ⅲ(ガロア理論)	不可
SIC63700	多様体論	SIC64900	幾何学Ⅱ(多様体論)	不可
SIC63800	位相空間の不変量	SIC65000	幾何学Ⅲ(位相不変量)	不可

#### 4. 開講科目担当表

##### 13年次生

理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.408～を参照のこと

##### 学科コア科目

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SIC10100	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチャ)	2	秋	田 中 衛	1	1クラス
		SIC10100	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチャ)	2	秋	萬 代 雅 希	1	2クラス
		SIC10200	基礎プログラミング	1	秋	伊 藤 潔 川 端 亮	1	
		SIC20100	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	春	伊 藤 潔	2	1クラス
		SIC20100	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	春	川 端 亮	2	2クラス, 未履修者クラス, 注1
		SIC20500	情報理工学Ⅲ (計算と情報の理論)	2	休講	未 定	2	1クラス 2014年度より開講
		SIC20500	情報理工学Ⅲ (計算と情報の理論)	2	休講	未 定	2	2クラス 2014年度より開講
		SIC20600	情報学演習Ⅰ	1	休講	ゴンサルバス タッド 澁 谷 智 治 矢 入 郁 子 高 岡 詠	2	輪講, 2014年度より開講
		SIC20700	情報数理演習Ⅰ	1	休講		2	輪講, 2014年度より開講
		SIC20300	情報理工学実験Ⅰ	1	秋	田 中 衛 和 保 孝 夫 田 中 昌 司 川 中 彰 幸 笹 川 展 行 荒 井 隆 夫 山 中 高 親 炭 橋 浩 高 橋 麻美子 藤 井 雅 希 萬 代 雅 希 小 川 将 克 新 倉 貴 子 林 等	2	輪講
		SIC20800	情報学演習Ⅱ	1	休講	藤 井 麻美子 ゴンサルバス タッド 宮 本 裕 一 川 端 亮	2	輪講, 2014年度より開講
		SIC20900	情報数理演習Ⅱ	1	休講		2	輪講, 2014年度より開講

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SIC30100	情報理工学実験Ⅱ	1	春	和田 保 孝 夫 田 中 昌 司 川 中 彰 行 荒 井 隆 夫 山 中 高 親 炭 井 麻美子 藤 井 雅 希 萬 代 雅 克 小 川 将 将 林 橋 浩 等 高 橋 浩 浩	3	輪講
		SIC30500	情報学演習Ⅲ	1	休講	川 中 彰 樹 中 島 俊 浩 高 橋 裕 一 宮 本 裕 一 後 藤 聡 史	3	輪講, 2015年度より開講
		SIC30300	ゼミナールⅠ	1	春	情報理工学科教員	3	
		SIC30400	ゼミナールⅡ	1	秋	情報理工学科教員	3	
		SIC40100	卒業研究Ⅰ	1	春	情報理工学科教員	4	
		SIC40200	卒業研究Ⅱ	1	秋	情報理工学科教員	4	

## 12年次生以前

理工共通科目Ⅰ群・Ⅱ群の科目はp.418～を参照のこと

### 学科コア科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
必修科目	学科コア科目	SIC10100	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチャ)	2	秋	田 中 衛	1	1クラス《合併》
		SIC10100	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチャ)	2	秋	萬 代 雅 希	1	2クラス
		SIC20100	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	春	伊 藤 潔	2	1クラス《合併》
		SIC20100	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	2	春	川 端 亮	2	2クラス, 未履修者クラス, 注1
		SIC20200	情報理工学演習Ⅰ	1	春	田 原 秀 敏 中 筋 麻 貴 澁 谷 智 治 矢 入 郁 子 高 岡 詠 子 大 城 佳 奈 加 藤 奈 子 剛 剛 ゴンサルベス タッド	2	輪講

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考
必修科目 学科コア科目	SIC20300	情報理工学実験 I	1	秋	田中衛 和保孝夫 田中昌司 川中彰 笹川隆行 荒井高夫 山井高親 炭井麻美 高藤代子 萬代雅希 新倉貴子 小林将克 林等	2	輪講《合併》
	SIC20400	情報理工学演習 II	1	秋	藤井麻美 宮本裕一 川端亮 角皆宏 中大筋貴 大城佳奈 辻元子 ゴンサルベスタッド	2	輪講
	SIC30100	情報理工学実験 II	1	春	和田保孝夫 田中中昌司 川中彰 荒井隆行 山井高夫 炭井高親 藤井麻美 萬代雅希 小林将克 高橋浩等	3	輪講
	SIC30200	情報理工学演習 III	1	春	川中彰 中都島俊樹 都築正男 高橋浩 宮本裕一 後藤聡史	3	輪講
	SIC30300	ゼミナール I	1	春	情報理工学科教員	3	
	SIC30400	ゼミナール II	1	秋	情報理工学科教員	3	
	SIC40100	卒業研究 I	1	春	情報理工学科教員	4	
	SIC40200	卒業研究 II	1	秋	情報理工学科教員	4	



## 学科専門科目

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考		
選択科目	学科専門科目	<b>【A群】人間情報</b>							
		SIC60100	感覚情報処理	2	秋	山 中 高 夫	3・4		
		SIC60200	音声・音響工学	2	春	荒 井 隆 行	3・4	《合併》	
		SIC60300	画像処理工学	2	秋	川 中 彰 彰	3・4		
		SIC60400	学習・記憶・認知	2	秋	田 中 昌 司	3・4		
		SIC60500	ニューラルネットワーク	2	春	田 中 衛	3・4		
		SIC60600	教育情報工学	2	春	田 村 恭 久	3・4	[44名]	
		SIC60700	福祉情報学	2	秋	荒 井 隆 行 笹 川 展 幸 藤 井 麻美子 吉 畑 博 代 * 倉 片 憲 治 矢 入 郁 子	3・4	輪講，文理融合科目	
		SIC60800	脳神経科学	2	春	田 中 昌 司	3・4		
		SIC60900	神経情報薬理学	2	秋	笹 川 展 幸	3・4	注2	
		SIC61000	細胞神経科学	2	秋	新 倉 貴 子	3・4	注2	
		SIC61100	生体医工学	2	春	炭 親 良 藤 井 麻美子	3・4	輪講，注2	
		SIC61200	言語情報学入門	2	春	石 川 彰 彰	3・4	文理融合科目	
		SIC61300	実験心理学	2	春	* 大久保 街 亜	3・4	文理融合科目 [90名]	
		<b>【B群】コミュニケーション情報</b>							
		SIC61400	情報通信工学	2	秋	小 川 将 克	3・4	《合併》注2	
		SEA64800	電気電子情報産業概論	2	秋	コーディネータ 萬 代 雅 希 野 村 一 郎	3・4	輪講，(他)機能創造理工学科 注2 注3	
		SIC61500	電子デバイス	2	春	和 保 孝 夫	3・4	《合併》注2	
		SIC61600	信号基礎論	2	春	小 川 将 克	3・4	《合併》注2	
		SIC61700	通信ネットワークシステム	2	秋	高 橋 浩 等	3・4	《合併》注2	
		SIC61800	ヒューマンコミュニケーション	2	春	川 中 彰 彰 荒 井 隆 行 高 橋 浩 等 吉 田 研 作 田 中 昌 司	3・4	輪講，文理融合科目	
		SIC61900	可視化学	2	春	炭 親 良	3・4		
		SIC64400	コンピューティングアーキテクチャ	2	春	萬 代 雅 希	3・4		
		SIC64500	計測と制御	2	春	林 等	3・4	注2	
		<b>【C群】社会情報</b>							
		SIC62100	情報システム工学	2	秋	伊 藤 潔	3・4		
		SIC62200	シミュレーション工学	2	秋	ゴンサルベス タッド	3・4		
		SIC62300	知識工学	2	春	ゴンサルベス タッド	3・4		
		SIC62400	ソフトウェア工学	2	春	川 端 亮	3・4	《合併》	
		SIC62500	生産工学	2	春	伊呂原 隆	3・4	《合併》	
		SIC64300	メディア工学	2	秋	矢 入 郁 子	3・4		
		SIC62600	ロジスティクス工学	2	秋	宮 本 裕一郎	3・4		
		SIC62700	メディア情報論	2	春	阿 部 る り	3・4	文理融合科目	
SIC62800	経営情報学	2	春	伊呂原 隆 荒 木 勉	3・4	輪講，文理融合科目			

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選択科目 学科専門科目	SIC64600	社会情報学	2	秋	コーディネータ 伊呂原 隆	3・4	文理融合科目	
	<b>【D群】数理情報</b>							
	SIC63000	計算機数学	2	春	角 皆 宏	3・4	《合併》	
	SIC63100	離散数学	2	秋	澁 谷 智 治	3・4		
	SIC63200	暗号・符号理論と情報セキュリティ	2	春	澁 谷 智 治	3・4	《合併》	
	SIC63300	多変量解析	2	春	山 中 高 夫	3・4	《合併》	
	SIC63400	数理ファイナンス基礎	2	秋	加 藤 剛	3・4	文理融合科目 《合併》	
	SIC64700	代数学Ⅱ（環と加群）	2	春	中 島 俊 樹	3・4	注3 旧「環と加群」	
	SIC64800	代数学Ⅲ（ガロア理論）	2	秋	角 皆 宏	3・4	注3 旧「体とガロア理論」	
	SIC64900	幾何学Ⅱ（多様体論）	2	春	辻 元	3・4	注3 旧「多様体論」	
	SIC65000	幾何学Ⅲ（位相不変量）	2	秋	*加 藤 昌 英	3・4	注3 旧「位相空間の不変量」	
	SIC63900	測度論	2	秋	後 藤 聡 史	3・4	《合併》	
SIC64000	常微分方程式	2	秋	中 筋 麻 貴	3・4	《合併》		

(注1) 3年次以上、未履修者は2クラスを選択すること。

(注2) 「3. 履修上の注意」②, (6)ウ. を参照のこと。

(注3) p.472「カリキュラム変更に伴う新旧科目の対応と読み替え措置について」を参照のこと。

《合併》：合併科目あり。詳細は p.478～479 参照。

## 理工学部合併科目一覧

開講元	科目 コード	開講科目名	開講元	科目 コード	開講科目名
新理工共通	SCT10800	基礎化学	物理学科	778151	化学Ⅱ (B)
新理工共通	SCT20100	数学C (確率統計)	数学科	744504	確率論
新理工共通	SCT67900	数学BⅡ (多変数微積)	電気・電子工学科	720146	微積分学Ⅱ
新理工共通	SCT60300	現代物理の基礎	電気・電子工学科	721207	物理学Ⅱ
新理工共通	SCT68200	フーリエ・ラプラス解析	電気・電子工学科	720550	応用数学Ⅱ
新理工共通	SCT68000	半導体物理の基礎	電気・電子工学科	736010	電子物性
新理工共通	SCT61300	工業材料・加工の基礎	機械工学科	705010	工業材料とプロセス
新理工共通	SCT62000	制御基礎	機械工学科	707103	制御工学Ⅰ
			電気・電子工学科	734712	制御基礎
新理工共通	SCT62100	数値計算法	電気・電子工学科	738300	数値解析
			数学科	743500	計算機数学Ⅰ
新理工共通	SCT63000	メカトロニクス	電気・電子工学科	725950	電気機器学
新理工共通	SCT63100	電子物性工学	電気・電子工学科	721350	物性基礎
新理工共通	SCT63600	データ構造とアルゴリズム	数学科	746553	電子計算機概論Ⅱ
新理工共通	SCT63900	デジタル信号処理	電気・電子工学科	739150	デジタル信号処理
新理工共通	SCT64100	集積回路の基礎	電気・電子工学科	725310	デバイス基礎
新理工共通	SCT64200	デジタル回路	電気・電子工学科	736712	デジタル回路
新理工共通	SCT64700	オペレーションズリサーチ	電気・電子工学科	739300	情報システム工学
新理工共通	SCT65400	電気化学	化学科	798311	分析化学ⅢC
新理工共通	SCT81100	科学技術英語3A (Presentation I)	旧理工共通	779415	科学技術英語Ⅴc
新理工共通	SCT81200	科学技術英語3B (Writing & Listening I)	旧理工共通	779413	科学技術英語Ⅴa
新理工共通	SCT81600	科学技術英語3F (Writing & Listening II)	旧理工共通	779424	科学技術英語Ⅵe
新理工共通	SCT81900	科学技術英語3I1 (Qualification Exam.)	旧理工共通	779425	科学技術英語Ⅵf1
新理工共通	SCT82100	電気法規と施設管理	電気・電子工学科	737956	電気法規及び施設管理
新理工共通	SCT82200	電気通信法規	電気・電子工学科	737865	電気通信法規
新理工共通	SCT82300	電力工学設計および製図	電気・電子工学科	726701	電力工学設計および製図
物質生命理工学科	SML60300	錯体化学	化学科	784211	無機化学ⅡA
物質生命理工学科	SML65000	固体表面科学	化学科	793241	工業物理化学ⅢC
物質生命理工学科	SML61500	天然有機化学	化学科	786711	有機化学ⅡA
物質生命理工学科	SML61600	環境分析化学	化学科	784611	無機化学ⅢC
物質生命理工学科	SML61800	有機光化学	化学科	786311	有機化学ⅢC
物質生命理工学科	SML62600	燃焼科学と環境	化学科	793111	工業物理化学ⅠB
物質生命理工学科	SML62700	無機機能材料	化学科	795112	無機工業化学ⅢC
物質生命理工学科	SML63000	有機合成化学	化学科	796211	有機工業化学ⅡB
物質生命理工学科	SML63100	遺伝子工学	化学科	787211	生物化学ⅡA
物質生命理工学科	SML63500	機能性高分子	化学科	797612	高分子化学ⅢC
物質生命理工学科	SML64700	原子分子分光学	物理学科	761311	原子過程物理Ⅰ
機能創造理工学科	SEA30100	ゼミナールⅠ	機械工学科	709501	輪講Ⅱ
機能創造理工学科	SEA67100	物理数学と固有関数展開	数学科	745953	数学解析ⅡB
機能創造理工学科	SEA60400	熱エネルギー変換	機械工学科	714700	熱エネルギー変換工学
機能創造理工学科	SEA65800	パワーエレクトロニクス	電気・電子工学科	735061	パワーエレクトロニクス
機能創造理工学科	SEA65600	電力系統工学	電気・電子工学科	735160	電力システム
機能創造理工学科	SEA51800	発電・送電工学	電気・電子工学科	730200	エネルギー工学
機能創造理工学科	SEA61600	応用材料力学	機械工学科	701101	材料力学Ⅱ
機能創造理工学科	SEA62000	光電子デバイス	電気・電子工学科	724660	光デバイス
機能創造理工学科	SEA66000	光電磁波伝送工学	電気・電子工学科	730300	光電磁波伝送工学
機能創造理工学科	SEA63100	システム解析の基礎	機械工学科	707201	制御工学Ⅱ
機能創造理工学科	SEA64000	ロボット工学	機械工学科	707301	制御工学Ⅲ
機能創造理工学科	SEA65100	化学工学	化学科	794111	化学工学B

開講元	科目 コード	開講科目名	開講元	科目 コード	開講科目名
機能創造理工学科	SEA64700	クリーンエネルギー	機械工学科	714800	エネルギーと環境
機能創造理工学科	SEA64800	電気電子情報産業概論	電気・電子工学科	733770	電気電子情報産業概論
情報理工学科	SIC10100	情報理工学Ⅰ (コンピュータアーキテクチャ)	電気・電子工学科	739211	計算機システム
情報理工学科	SIC20100	情報理工学Ⅱ (コンピュータソフトウェア)	電気・電子工学科	736752	計算機利用工学
情報理工学科	SIC20300	情報理工学実験Ⅰ	機械工学科	719400	電気電子工学実験
情報理工学科	SIC60200	音声・音響工学	電気・電子工学科	737152	音声・音響工学
情報理工学科	SIC61400	情報通信工学	電気・電子工学科	738102	情報通信工学
情報理工学科	SIC61500	電子デバイス	電気・電子工学科	732410	集積回路
情報理工学科	SIC61600	信号基礎論	電気・電子工学科	732611	信号基礎論
情報理工学科	SIC61700	通信ネットワークシステム	電気・電子工学科	738250	光システム
情報理工学科	SIC62500	生産工学	機械工学科	712400	プロダクション・エンジニアリング
情報理工学科	SIC63000	計算機数学	数学科	746507	電子計算機概論Ⅰ
情報理工学科	SIC63200	暗号・符号理論と情報セキュリティ	電気・電子工学科	734210	情報論
			数学科	747702	応用数学Ⅰ
情報理工学科	SIC63300	多変量解析	数学科	746704	統計学
情報理工学科	SIC63400	数理ファイナンス基礎	数学科	747810	応用数学Ⅱ
情報理工学科	SIC63900	測度論	数学科	745952	数学解析ⅡA
情報理工学科	SIC64500	計測と制御	電気・電子工学科	734811	制御工学
数学科	748703	解析学Ⅱ	理工学専攻数学領域	MSMT7090	解析学特論Ⅰ
数学科	743106	位相解析学Ⅱ	理工学専攻数学領域	MSMT7120	解析学特論Ⅳ
数学科	746805	代数学Ⅲ-B	理工学専攻数学領域	MSMT7030	代数学特論Ⅲ
数学科	746906	代数学Ⅳ-B	理工学専攻数学領域	MSMT7040	代数学特論Ⅳ
数学科	742305	幾何学Ⅲ-B	理工学専攻数学領域	MSMT7070	幾何学特論Ⅲ

学部  
共通  
物質  
生命  
機能  
創造  
情  
報  
合  
併  
一  
覧

## 2013 年度 上智大学履修要覧（学科科目編）2/3

---

2013 年 4 月 1 日発行

編集・発行 上智大学学事局学事センター

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町 7 番 1 号 電話 03 (3238) 3515  
<http://www.sophia.ac.jp/>

印 刷 日経印刷株式会社

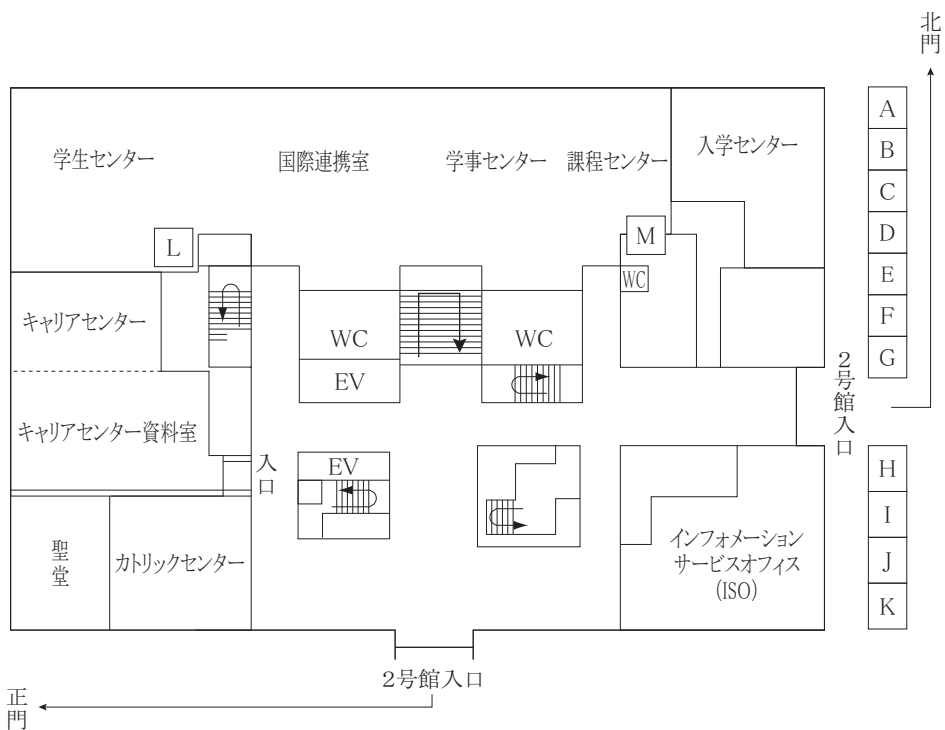
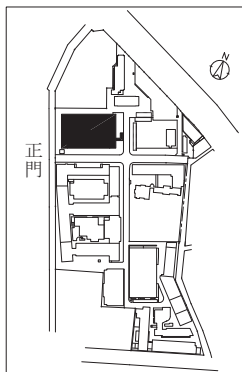
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-15-5 電話 03 (6758) 1001  
<http://www.nik-prt.co.jp/>

---

## 2号館掲示板

大学から学生への伝達はすべて Loyola 掲示板により行います。Loyola に掲示できないものについてのみ紙による掲示を行いますので、2号館外の掲示を確認して下さい。掲示を見なかったために起こる不利益は、本人の責任になります。

### <1階>



- |   |              |   |          |
|---|--------------|---|----------|
| A | 入学センター       | J | キャリアセンター |
| B | 博物館・美術館キャンパス | K | 国際連携室    |
| C |              | L | 学生センター   |
| D | カトリックセンター    | M | 課程センター   |
| E | 学事センター       |   |          |
| F |              |   |          |
| G |              |   |          |
| H | 学生センター       |   |          |
| I |              |   |          |
| J |              |   |          |

## 掲示板の内容

	主な掲示内容	左の図における位置
教務関係	全学生共通のお知らせ (学事関係)	E-G
	教室一覧	
	課程 (教職・学芸員)	M
	海外留学, 国際交流活動	K
学生生活	就職	J
	保険関係・卒業アルバム等	I
	ボランティアビューロー	L
	課外活動	I
	奨学金 (外国人留学生以外)	H
	奨学金 (外国人留学生用)	L
	博物館・美術館キャンパスメンバーズ	B, C